

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和4年6月30日

【発行者名】 スーパーファンド・ジャパン・トレーディング
(ケイマン)リミテッド
(Superfund Japan Trading (Cayman) Limited)

【代表者の役職氏名】 取締役
テニソン・ブリッグス
(Tennyson Briggs, Director)

【本店の所在の場所】 ケイマン諸島、KY1 - 9010、グランド・ケイマン、
クリケット・スクエア、ウィロー・ハウス4階、
キャンベルズ・コーポレート・サービシーズ・リミテッド気付
(c/o Campbells Corporate Services Limited, Floor 4,
Willow House, Cricket Square, Grand Cayman, KY1-9010,
Cayman Islands)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 森 下 国 彦

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【事務連絡者氏名】 弁護士 青 野 紘 子
弁護士 須 藤 綾 太

【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03(6775)1000

【届出の対象とした募集(売出)
外国投資信託受益証券に係る
ファンドの名称】 スーパーファンド・ジャパン
(Superfund Japan)

【届出の対象とした募集(売出)
外国投資信託受益証券の金額】 日本において届出の対象とされる募集受益証券の総額は、4つの
サブファンドの各クラスにつき140億円、合計14,000億円を限度
とする。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

(注1) 本書中における米ドル及びユーロの円貨換算は、別段の表示のない限り、2022年5月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行によつて公表された対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=128.21円、1ユーロ=137.76円)による。

(注2) 円貨への換算は、本書において該当する各数値につき、所定の為替換算レートで単純計算の上、必要に応じて四捨五入している。したがって、本書中の同一情報につき異なった数値で円貨表示がなされている場合がある。

第一部【証券情報】

(1)【ファンドの名称】

スーパーファンド・ジャパン(以下「当ファンド」という。)

(2)【外国投資信託受益証券の形態等】

記名式無額面受益証券(オープン・エンド型)

当ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づき、スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下「管理会社」という。)及びハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド(以下「受託会社」という。)らが署名したユニット型投資信託証書(その後随時行われる改正及び/又は追補を含む。)(以下「信託証書」という。)によって設立されたオープン・エンド型アンブレラ・ユニット・トラストである。

(注1)当ファンドは、各資産及び負債のプールに応じた持分を表章する1つ以上のクラス(以下それぞれ「クラス」という。)から成る単一通貨建てのサブファンド(以下それぞれ「サブファンド」という。)に分割されるアンブレラ・ファンドとして構成されている。各サブファンドは他のサブファンドと分別して管理され、当ファンドの投資目的と投資戦略に従って管理会社により投資される。各サブファンドにつき1つ以上のクラスが設定され、各クラスは各発行日(以下に定義する。)に発行される。

(注2)「発行日」とは、申込及び申込金の支払の直後に到来する評価日(以下に定義する。)を意味する。

(注3)「評価日」とは、各週水曜日の直前のファンド営業日(但し、各月の最終週については当該月の最後のファンド営業日)、又は、管理会社及び/若しくは受託会社が随時定める別の日をいう。

(注4)「ファンド営業日」とは、土曜日、日曜日以外の東京、ニューヨーク州ニューヨーク市、英国及びケイマン諸島における通常の銀行営業日をいう。

「本邦営業日」とは、土曜日、日曜日以外の東京における通常の銀行営業日をいう。

「マスターファンド営業日」とは、土曜日、日曜日以外のニューヨーク州ニューヨーク市、英国ロンドン及びケイマン諸島における通常の銀行営業日をいう。

(注5)本書において、「受益証券」とは、当該クラスの受益証券により表章される、当該サブファンドの一定の持分又はかかる持分の端数部分をいう。

(注6)当ファンドはグリーン、グリーンC、レッド、システムティック・オールウェザーの4つのサブファンドから構成され、各サブファンドにつき下記(4)記載のとおり1つ又は複数のクラスを有する。なお、2021年7月1日付で、サブファンド「シャープパリティ」は「システムティック・オールウェザー」へと名称が変更された。

(注7)受益証券の所持人(以下「受益権者」という。)はそれぞれ、関連する各サブファンドのファンド資産の投資に関して生じた損益を享受する。但し、受益証券に適用される申込手数料及びその他の手数料はサブファンドにより異なる場合がある。

(注8)当ファンドの受益証券について、管理会社の依頼により、信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供された信用格付又は信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供される予定の信用格付はない。

(3)【発行(売出)価額の総額】

すべてのサブファンド及びクラスについての当ファンドによる発行価額の総額(各受益証券の発行価格に発行された受益証券の数を乗じた額の合計)は14,000億円を限度とする(下記の申込手数料及び申込手数料に係る消費税等相当額は含まれない。下記「(5)申込手数料」参照)。

(注1)当ファンドは、ケイマン諸島の法に基づいて設立されている(「第三部 特別情報、第3 投資信託制度の概要」参照)。本書に基づき募集が行われる各サブファンドの基準通貨は円及び米ドルである(以下それぞれを「基準通貨」という。)

(注2)本書の中で金額及び比率を表示する場合には、四捨五入した数値を表示するものとする。したがって、合計の数字が実際に計算された合計額と一致しない場合がある。

(4)【発行(売出)価格】

サブファンド	クラス	
グリーン	円・クラス	1口100円
	米ドル・クラス	1口1米ドル
	ゴールド円・クラス	1口100円
	ゴールド米ドル・クラス	1口1米ドル
グリーンC	円・クラス	1口100円
	米ドル・クラス	1口1米ドル
レッド	円・クラス	1口100円
	米ドル・クラス	1口1米ドル
	ゴールド円・クラス	1口100円
	ゴールド米ドル・クラス	1口1米ドル
	シルバー円・クラス	1口100円
	シルバー米ドル・クラス	1口1米ドル
システムティック・オール	円・クラス	1口100円
ウェザー(注2)	ゴールド円・クラス	1口100円

(注1)各発行日に発行された各クラスの受益証券は、当該発行日に係る評価日に当該クラスの既発行分と即座に統合され、当該評価日における当該クラスの純資産価額に応じて、申込者に発行された受益証券数が調整される。そのため、最終的には、各クラスの受益証券は、各発行日に係る評価日現在における当該クラスの1口当たりの純資産価額により、当該評価日に発行されることになる。

(注2)サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

(5)【申込手数料】

販売会社(以下に定義する。)、代行協会員(以下に定義する。)及び/又は管理会社は、それぞれ単独の裁量において、関連するすべての報酬及び/又は手数料の一部又は全部の支払いを免除することができる。販売会社(販売取次会社(以下に定義する。))を含む)は、申込手数料を受領する権利を有する。

各申込に適用される申込手数料は、当該投資家の各クラスの購入申込総額(以下「申込金額」という。)に基づき計算される。各申込に適用する申込手数料は当該申込についての申込金額に、上限5.50%(税抜5%)の申込手数料率を乗じた額とする。

(注)上記申込手数料には、申込手数料に課される消費税相当額(日本における現在の消費税率である10%での相当額)が含まれている。投資家が受益証券について実際に支払う金額(以下「申込金」という。)は、()申込金額及び()申込手数料(かかる申込手数料に課される消費税相当額等を含む。)の合計額となる。

(6) 【申込単位】

各クラスの最小申込単位は以下のとおりである。

サブファンド	クラス	最小申込単位
グリーン	円・クラス	5,000口以上、100口単位
	米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド円・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
グリーンC	円・クラス	100,000口以上、100口単位
	米ドル・クラス	100,000口以上、100口単位
レッド	円・クラス	5,000口以上、100口単位
	米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド円・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
	シルバー円・クラス	5,000口以上、100口単位
	シルバー米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
システムティック ・オールウェザー(注3)	円・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド円・クラス	5,000口以上、100口単位

(注1) 販売会社(以下に定義する。)は、管理会社と協議の上、上記の申込単位の一部又は全部を変更することがある。

(注2) 月の最終ファンド営業日にあたる評価日では、最小申込単位は、(サブファンド「グリーンC」を除き)各クラスとも1,000口以上、100口単位である。

(注3) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

(7) 【申込期間】

2022年7月1日から2023年6月30日まで。

(注1) 本書に従った募集後、さらに有価証券届出書を提出することによって、受益証券の募集を継続することが現在意図されている。当該有価証券届出書においては、主要な点に関する諸条件が異なることがある。

(注2) 受益証券は、それぞれの発行日に発行される。

(注3) 受益証券の申込希望者(以下「申込者」という。)からの受益証券の購入の申込(以下「申込」という。)は、上記申込期間中の本邦営業日に、下記申込取扱場所にて受け付ける。

(8) 【申込取扱場所】

スーパーファンド・ジャパン株式会社(以下「販売会社」という。)

本店所在地 : 東京都千代田区内幸町一丁目1番1号 帝国ホテルタワー12階

代表電話番号 : 03 - 3508 - 6700

(注1) 申込者からの申込は、上記販売会社及び販売取次会社の本支店において受け付ける。

(注2) その他の申込取扱場所に関する情報については販売会社に問い合わせされたい。

(9) 【払込期日】

申込を行う投資家は、該当する評価日の2ファンド営業日前の日までに販売会社に申込金を支払うものとする。

払込期日の詳細については、上記販売会社の連絡先に問い合わせされたい。

(10) 【払込取扱場所】

払込取扱場所については、上記販売会社の連絡先に問い合わせされたい。

(11) 【振替機関に関する事項】

該当なし

(12) 【その他】

() 申込の方法

申込者は、販売会社(販売取次会社を含む。)と「外国証券の取扱いに関する契約」を締結する。販売会社(販売取次会社を含む。)は「外国証券取引口座約款」を申込者それぞれに交付し、申込者は当該約款に基づき取引口座の開設を申し込む旨を記載した申込書を提出する。

申込者は、それぞれの評価日の2ファンド営業日前の期日までに、申込用紙を販売会社へ提出する。その後、申込金(申込金額及び申込手数料)は、国内受渡日までに販売会社へ支払われるものとする。受益証券の発行及び登録は、当該申込に係る払込期日に、申込金額の全額の支払いが当ファンドに代わって事務管理会社によって確認されたときに法的に有効となるものとする。

(注1) 上記手続に従ってなされる申込は、申込金の受領が当ファンドによって確認されたことをもって有効となる。マスターファンド(以下に定義する。)は、申込が当ファンドによって受け付けられた場合でも、その裁量により申込を拒否することができる。したがって、申込がマスターファンドにより受け付けられる保証はない。マスターファンドに受け付けられなかった金額、及びマスターファンドに対する当ファンドの持分につき強制買戻された場合の金員は、当該申込者へ利息なしに払い戻される。

(注2) 受益証券はそれぞれの発行日まで発行されないが、支払金は直ちに当ファンドに預託され、利子を付されることなく保管される。

() 申込金及び買戻金の相殺

(特に信託証書及び本書の記載に従った他の投資がない限り) 当ファンドにより受領された申込金はすべてマスターファンドの株式を購入するために使われ、また受益証券の買戻しのための資金として当ファンドにより必要とされる金員と相殺されないものとする。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

スーパーファンド・ジャパン(以下「当ファンド」という。)は、ケイマン諸島の法律に基づき、ハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド(以下「受託会社」という。)及びスーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下「管理会社」という。)らにより署名されたユニット型投資信託証書(その後随時行われる改正及び/又は追補を含む。)(以下「信託証書」という。)によって設立されたマルチ・クラス(以下に定義する。)のユニット・トラストである。当ファンドは、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法(その後の改正を含む。)(以下「ミューチュアル・ファンド法」という。)第4項に定める「ミューチュアル・ファンド」の定義に該当しないため、同法上の「ミューチュアル・ファンド」として登録されていない。当ファンドは下記に詳説する投資活動に従事すべく組成されている。

(注1) 当ファンドは、各資産及び負債のプールに応じた持分を表章する1つ以上のクラス(以下それぞれ「クラス」という。)から成る単一の異なる通貨建てのサブファンド(以下それぞれ「サブファンド」という。)に分割されるアンブレラ・ファンドとして構成されている。各サブファンドは他のサブファンドと分別して管理され、当ファンドの投資目的と投資戦略に従って管理会社により投資される。各サブファンドにつき1つ以上のクラスが設定され、各クラスは各発行日(以下に定義する。)に発行される。

(注2) 本書において、「受益証券」とは、当該クラスの受益証券により表章される、当該サブファンドの一定の持分又はかかる持分の端数部分をいう。

(注3) 当ファンドの事務管理会社は、2022年4月1日付で、エイベックス・ファンド・サービス・エスエーからNAVコンサルティング・インク及びNAVファンド・サービス(ケイマン)リミテッドに変更された。

当ファンドはアンブレラ・ファンドであり、1つ以上のサブファンドを設立することができる。各サブファンドは独立した資産及び負債のプールとして、他のサブファンドと分別して管理される。また、各サブファンドにつき1つ又はそれ以上のクラスが設定される。

当ファンドは、グリーン、グリーンC、レッド、システムティック・オールウェザーの4つのサブファンドから構成され、第一部「証券情報」記載のとおり各サブファンドにつき1つ又は複数のクラスを有する。

なお、2021年7月1日付で、サブファンド「シャープパリティ」はサブファンド「システムティック・オールウェザー」へと名称が変更された。

各サブファンドの資産は管理会社により運用され、管理会社は各サブファンドの資産の基本的にすべてを、以下のようにそれぞれ対応するマスターファンド(以下「マスターファンド」という。)の分別ポートフォリオの発行する株式の対応するクラスに投資する。マスターファンドは、いずれもケイマン諸島における分別ポートフォリオを運用する適用免除有限責任会社(exempted limited liability company)として登録され、投資会社としての活動を行うものであって投資以外の事業は行っていない。

サブファンド	マスターファンド/分別ポートフォリオ
グリーン	スーパーファンド・グリーンSPC/分別ポートフォリオB スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC/分別ポートフォリオB
グリーンC	スーパーファンド・グリーンSPC/分別ポートフォリオC
レッド	スーパーファンド・レッドワンSPC/分別ポートフォリオE
システムティック	スーパーファンドSPC/分別ポートフォリオ・システムティック・オール ・オールウェザー(注1)ウェザー・ファンド

(注1) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

当ファンドの4つのサブファンドの一つであるレッドについては、マスターファンドであるスーパーファンド・レッドワンSPC(分別ポートフォリオ)が直接市場に投資を行う。同マスターファンドの投資目的は、(株式及びオプション市場とは実質的な相関関係を持たないことにより)証券市場の動向から潜在的に独立した投資形態を投資家に提供することであり、長期的な資本増価における平均以上の収益の確保を期待するものである。同マスターファンドの投資目的は、投資顧問会社であるスーパーファンド・アセット・マネジメントGmbH(以下「スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社」という。)が随時選定するテクニカル分析ソフトウェアの使用を通じた長期的な資本増価である。マスターファンドのクラスA(ゴールド)シェアは、金先物及び金現物の値動きに連動する(通貨から独立した)投資対象(金現物にのみ投資を行う上場投資信託等の投資対象を含む。)に資産の一部の投資することを望む投資家のために設計されている。スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社はまた、マスターファンドのクラスA(ゴールド)に代わって直接又は間接的にプラチナ及び銀並びにそれらの関連商品を含む(がそれに限られない)その他の貴金属に(またその現物に対して)投資することができる。マスターファンドの貴金属現物すべては、カストディアンにより保有される。マスターファンドは将来的にカストディアンを任命することができる。

スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の裁量により、マスターファンドは上場投資信託(以下「ETF」という。)に投資することも可能である。

マスターファンドが購入した金及び貴金属は、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社により選任されるカストディアンにより保有される。かかる金の利用は、地震等の天災又はテロ等の人的行為により制限を受けうる。

マスターファンドは、上記の目的を達成するため、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社により随時選定されるテクニカル分析ソフトウェアを使用したトレーディング・シグナルの導入を目指す。かかるソフトウェアは、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社により管理される場合がある。

スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、マスターファンドが、上場先物取引及び各種店頭デリバティブ(外国為替取引を含む。)において、レバレッジを用いることにより高い収益が見込めると判断したときに、レバレッジを利用する。

サブファンドであるレッドに保有される資産のうちマスターファンドに投資されていない残額は、現金勘定、定期預金、定期的取引されかつ満期までの残余期間が12ヶ月を超えない短期金融資産、米国財務省長期債券、OECD加盟国若しくはその各国自治体又はEUの国際機関(規模が局地的か世界的かを問わない。)が発行した債券、また証券取引所に公式に上場された債券又は規制された市場において相対で取引される債券(流動性が高く、高格付けの発行体、マネー・マーケット・ファンド及び債券投資ファンドによって発行されたもの)に投資される。

当ファンドの4つのサブファンドの1つであるシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)については、マスターファンドであるスーパーファンドSPC(分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド)が直接市場に投資している。

同マスターファンドの主な目的は、先物及び/又は先渡契約のレバレッジ取引を通じて資産増加を達成することである。マスターファンドは、主にシャープパリティ戦略を採用することによりその目的達成を追求する。シャープパリティ戦略とは、リスク・リターン・レシオが最大となる市場セグメントをポートフォリオ内で最も重くウェイト付けするロングオンリーのリスクパリティ戦略である。株式、債券、商品市場へのバランス投資を行うシャープパリティ戦略は、スーパーファンドにより独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用される。

投資戦略を構成する一つの要素として、投資顧問会社であるスーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下「マスターファンド投資顧問会社」という。)はすべて又は一部の投資ポートフォリオにつき、リスクパリティ戦略を利用することができる。シャープパリティ戦略は、相関性のない投資を組み合わせるかたちのロングオンリー戦略を用いる。マスターファンドのサブファンドは、将来的に、投資における市場リスクを減らすために別の手法を用いる場合がある。マスターファンド投資顧問会社がこのシャープパリティ戦略をどの程度利用するかは市場の状況によって異なる。

さらに、マスターファンド投資顧問会社は、他の戦略を、限られた範囲内で取り入れる場合がある。こうしたその他の戦略では、先物及び/又は先渡契約を空売りする場合もある。

マスターファンド投資顧問会社は、独自の完全自動化トレーディングシステムを使用して取引を決定する。このシステムは、世界各地の市場のテクニカル指標を常に監視し、売買シグナルを自動的に生成する。

当該取引システムは、市場が常に効率的又はランダムであるとは限らず、実際に生じてきたパターンやトレンドを追うことで利益を得られるようになるほど、特定の方向に一定期間動き続ける傾向があるという原則に基づいている。当該システムはテクニカル分析を用い、市場におけるこうした動きを特定し、これらの動きに基づいて取引シグナルを生成する。当該システムは、マスターファンドのサブファンドによって取引される市場に関して取ることができるポジションの中から、他の市場、先物及び通貨よりも高い利益を生み出す可能性のあるトレード及びポジションを通知するように設計されている。各システムは、現在及び過去の価格、移動平均、トレンドライン、回帰及びチャンネルブレイクアウト、フィボナッチ・リトレースメント・レベル、ボリンジャーバンド、相対強度指数インジケーター、並びに分析時の移動平均収束/拡散パターンのうち1つ又は複数を用いることができる。リスクを監視し、特定された動きを検証するため、ボラティリティとボリュウムの指標も使用される。

マスターファンドのサブファンドがエクスポージャーを持つ可能性のある地理的地域に制限はなく、マスターファンドのサブファンドは新興国市場においても取引が可能である。一方で、マスターファンドのサブファンドのポートフォリオが1つないし複数の地域に著しく集中する可能性も常に存在する。

マスターファンド投資顧問会社は、金融デリバティブ商品の使用を通じ、マスターファンドのサブファンドの投資目標の達成を追求する。このようなデリバティブ商品には、取引所に上場されている又は店頭において取引される、先物及び先物契約が含まれるが、これらに限定されない。マスターファンド投資顧問会社は株式の取引も、マスターファンドの目的を実行する上で最も実用的と思われる割合にて、直接又は金融デリバティブ商品を通じて間接的に行うことができる。

マスターファンドのサブファンドは、有価証券を直接購入するために必要な資産のごく一部のみを使用して、金融デリバティブ商品を購入することができる。マスターファンドのサブファンドは、金融デリバティブ商品の使用の結果として、レバレッジをかけられる可能性がある。

マスターファンドのサブファンドについては、主に上記の投資商品に投資することが意図されているが、例外的な事態に陥った場合、又はマスターファンド投資顧問会社が、投資機会が不十分であると判

断した場合は、マスターファンドのサブファンドはマスターファンド投資顧問会社の決定により、マスターファンドのサブファンドが保有する資金の大部分を現金及び/又はその他の流動資産として保持する場合がある。

さらに、マスターファンドのサブファンドのクラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)シェアは、通貨とは独立した金価格に連動する投資対象に保有資産の一部を投資することを希望する投資家向けに設計されている。現在、同シェア・クラスは金先物でロングポジションを維持しており、その名目元本又は額面価額はシェア・クラスの純資産価額にほぼ等しいが、将来的には同シェア・クラスは金為替取引ファンド(「ETF」)にも投資する可能性がある。マスターファンド投資顧問会社は、マスターファンドのサブファンドのクラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)シェアに代わって、直接又は間接的に他の貴金属(現物を含む。)(プラチナ及び金並びにこれらの関連商品を含むが、これらに限らない。)に投資することもできる。

マスターファンドのサブファンドの金先物契約又は銀先物契約への投資に関し、サブファンドレベルで管理報酬、成功報酬、購入手数料又は販売報酬が課されることはない。

マスターファンドのサブファンドに保有される資産のうち、マスターファンドのサブファンドに投資されていない残額は、現金勘定、定期預金、定期的に取引されかつ満期までの残余期間が12ヶ月を超えない短期金融資産、米国財務省長期債券、OECD加盟国若しくはその各国自治体又はEUの国際機関(規模が局地的か世界的かを問わない。)が発行した債券、また証券取引所に公式に上場された債券又は規制された市場において相対で取引される債券(流動性が高く、高格付けの発行体、マネー・マーケット・ファンド及び債券投資ファンドによって発行されたもの)に投資される。

レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)以外の2つのサブファンドについては、マスターファンド(その各分別ポートフォリオ)は、その資産の一部を分別ポートフォリオ会社として登録されている2つのケイマン諸島の適用免除有限責任会社である、スーパーファンド・グリーン・マスター及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC(以下、それぞれを「アンダーライニング・マスターファンド」という。)の株式に投資する。当ファンドの4つのサブファンド、マスターファンド、及びアンダーライニング・マスターファンドとの関係については、下記(3)「ファンドの仕組み」の「当ファンドの運用ストラクチャー」を参照のこと。

アンダーライニング・マスターファンドは、投資会社としての活動を行うものであって投資以外の実質的な事業は行っていない。

当ファンドのサブファンドのうち「グリーン」のマスターファンドについては、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオBは、それぞれその資産の約75%をアンダーライニング・マスターファンドの株式に投資する。サブファンド「グリーンC」のマスターファンドについては、マスターファンドのサブファンドであるスーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCは、その資産の約100%をアンダーライニング・マスターファンドの株式に投資する。マスターファンドに保有される資産のうちアンダーライニング・マスターファンドに投資されていない残額は、債券、現金、金先物及び金現物に投資される。

サブファンドであるグリーン及びグリーンCのマスターファンドの目的及び各アンダーライニング・マスターファンドの目的は、株式及び固定利付証券市場の動向から独立した投資形態をそれぞれの投資家に提供することであり、株式及び固定利付証券市場との相関関係が低く、通貨とは無関係の、金先物及び金現物に連動する投資を通じて、長期的な資本増価による平均以上の収益の確保も期待されるものである。

アンダーライング・マスターファンドは、上記の目的を達成するため、マスターファンドの投資顧問会社でもあるマスターファンド投資顧問会社が随時選定するテクニカル分析ソフトウェアを使用したトレーディング・シグナルを導入している。かかるソフトウェアは、マスターファンド投資顧問会社により管理される。

マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドは、投資機会を活かし、最新のトレーディング戦略を利用する予定であるため、将来の運用について、現時点で既定されたものではなく、またいかなる制限を受けるものでもない。

マスターファンド投資顧問会社は、上記アンダーライング・マスターファンドが、上場先物及び店頭デリバティブ(外国為替取引を含む。)の取引において、レバレッジを用いることにより高い収益が見込めると判断したときに、レバレッジを利用する。アンダーライング・マスターファンドは借入を行う権限を有し、マスターファンド投資顧問会社が適当であるとみなす場合に資金を借り入れる。

当ファンドも借入を行う権限を有し、為替ヘッジ取引に関連して借入を行うことがある。当ファンドが借入を行った場合、かかる借入金を担保するために当ファンドの資産に担保を設定することができる。各サブファンドは、当該サブファンドの純資産価額の10%を上限として借入を行うことができる。

(2) 【ファンドの沿革】

- 2009年6月5日 信託証書締結及び当ファンドの設立
- 2009年6月8日 ケイマン諸島における適用免除信託としての当ファンドの登録
- 2009年8月3日 当ファンドの運用開始
- 2011年6月24日 当ファンドの名称をスーパーファンド・ゴールド・ジャパンからスーパーファンド・グリーン・ゴールド・ジャパンに変更
- 2015年5月8日 受託会社の変更及び事務管理会社の任命
- 2017年9月26日 当ファンドのサブファンドである「ブルー(Superfund Blue Japan)」及び「レッド(Superfund Red Japan)」の設定
- 2018年1月1日 当ファンドの名称をスーパーファンド・グリーン・ゴールド・ジャパンからスーパーファンド・ジャパンに変更
- 2018年6月13日 当ファンドのサブファンドである「グリーンC(Superfund Green C Japan)」の設定
- 2018年7月1日 当ファンドの管理会社が設定・運用するスーパーファンド・グリーン・ジャパンの各ファンドの受益証券が償還され、それに代わるものとして、それぞれ当ファンドの対応するサブファンドの該当クラスの受益証券が発行された(以下「ファンド統合」という。)
- 2019年7月5日 ケイマン諸島の金融当局における当ファンドの登録廃止
- 2020年1月1日 サブファンド「ブルー」の名称をサブファンド「シャープパリティ」に変更
- 2021年1月1日 サブファンド「グリーンB」の名称をサブファンド「グリーン」に変更。
サブファンド「グリーンA」の終了。
サブファンド「グリーンA」の受益証券は、当該サブファンドの登録受益権者による決議等の手続を経た上で償還され、サブファンド「グリーンA」の受益者には償還手続の過程においてサブファンド「グリーン」(旧サブファンド「グリーンB」)の該当クラスの受益証券が発行された。
- 2021年7月1日 サブファンド「シャープパリティ」の名称をサブファンド「システムティック・オールウェザー」に変更
- 2022年4月1日 事務管理会社の変更

(3) 【ファンドの仕組み】

() マスターファンド

マスターファンドは投資会社として設立され、投資事業を営むものであり、投資以外の実質的な事業は行っていない。

() アンダーライング・マスターファンド

アンダーライング・マスターファンドは投資会社として設立され、投資事業を営むものであり、投資以外の実質的な事業は行っていない。

() ファンドの仕組み

各サブファンドはすべての利用可能な資産を、マスターファンドの対応する分別ポートフォリオ(「サブファンド」と称することもある)の株式に投資する。

続いて、グリーンCのマスターファンドの各サブファンドはその資産の一部をアンダーライング・マスターファンドの株式に投資する。レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)のマスターファンドはそれぞれその資産を直接市場で運用し、グリーンCのマスターファンドはその資産のすべてを対応するアンダーライング・マスター

ファンドに投資する。マスターファンドに保有される資産のうちアンダーライング・マスターファンドに投資されていない残額は、債券、現金、金先物及び金現物に投資することができる。

アンダーライング・マスターファンドに対する投資についての記述は、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンド並びにマスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドが随時投資する集合投資スキームを通じた、当ファンドによる直接又は間接の投資を含むものである。

マスターファンドの各サブファンドは、いかなる点においても、管理会社が運用するその他のサブファンド又はその他のファンドから独立した個別のものとして管理され、本書において明示的に定める場合を除き、いかなる方法でも混合されてはならない。

() 関係法人

(a) 管理会社

管理会社であるスーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッドは、当ファンドの運用及び投資の指図を行う。

管理会社は、2004年10月8日にケイマン諸島の会社法(その後の改正を含む。)に基づいて設立され、ケイマン諸島、KY1-9010、グランド・ケイマン、クリケット・スクエア、ウィロー・ハウス4階、キャンベルズ・コーポレート・サービシーズ・リミテッド気付に登記上の事務所を置く投資運用会社である。管理会社の授権資本の総額50,000,000円は、議決権付き、利益参加型、買戻し可能な額面各1円の50,000,000株の株式に分割される。

管理会社の株主は以下のとおりである。

氏名	住所	所有株式数	発行済株式数に対する所有株式数の比率
スーパーファンド・グループ・コーポラティブ・ユーエー	オランダ	1	100%

また、管理会社は、受益証券の発行者としても行為する。

(b) 受託会社

受託会社であるハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッドは、管理会社と受託会社らとの間の信託証書に従って当ファンドの受託会社を務める。受託会社の主たる所在地は、ケイマン諸島、KY1-1002、グランド・ケイマン、私書箱10240、サウス・チャーチ・ストリート103、ハーバー・プレース4階である。受託会社は、ケイマン諸島の銀行及び信託会社法(その後の改正を含む。)に従いケイマン諸島の金融当局によって発行された信託会社免許を保有する。受託会社は、当ファンドの受託者として行為する。本書に記載のとおり、受託会社は管理会社、事務管理会社及びスーパーファンド・ジャパン株式会社(以下「販売会社」という。)に特定の職務を委託する。

信託証書は、いかなる種類又は性質のものであれ、信託証書に基づく義務の履行において事務管理会社により負担されるか又は事務管理会社に対して主張できるすべての負債、債務、損失、損害、処罰、法的措置、判決、訴訟、経費、費用又は支払いに対する受託会社並びにその取締役、役員及び従業員の補償(受託会社又はその取締役、役員、従業員若しくは代理人の不誠実不正、重過失行為又は故意の不履行に起因するものを除く。)につき規定する。受託会社は、90日前の書面による通知によりその役務を終了することができる。

当ファンドの受益証券が、すべての適用ある証券等に関する法律を遵守して市場で取引され、売却されているかの判断については、受託会社でなく、販売会社及び管理会社が責任を負っている。

受託会社は信託証書に基づき、受託会社と管理会社との間で締結された役務提供契約の規定において合意された手数料を受け取ることができる。

信託証書は、ケイマン諸島の法令に準拠する。

(c) 事務管理会社

NAVコンサルティング・インク及びNAVファンド・サービス(ケイマン)リミテッド(これらを併せて、以下「事務管理会社」という。)は、受託会社との間で締結された役務提供契約(以下「事務管理契約」という。)に従って、事務管理会社として活動する。NAVコンサルティング・インクは、いずれも純資産価額の計算に係る契約に記載のとおり、とりわけ当ファンドの純資産価額の計算並びにその他特定の会計、事務、データ処理業務及び関連する専門業務の遂行を担っている。NAVファンド・サービス(ケイマン)リミテッドは、事務管理契約に記載のとおり、(i)当ファンドの受益権者名簿の維持管理並びに当ファンドの受益証券の発行及び名義変更処理、()受益権者に対する財務情報の発信、()受益証券の償還請求の処理、()当ファンドの帳簿及び記録の作成及び保持、並びに(v)当ファンドの事務管理に関するその他の業務の遂行を担っている。

NAVコンサルティング・インクの主たる所在地は、米国、60181、イリノイ州、オークブルック・テラス、スイート400、トランスAMプラザ・ドライブ1である。NAVファンド・サービス(ケイマン)リミテッドの主たる所在地は、ケイマン諸島、KY1-1202、グランド・ケイマン、私書箱30464、ハーバー・プレイス5階である。

事務管理契約は、米国イリノイ州の法律に準拠する。

NAVコンサルティング・インクは、事務管理契約の一部を構成する契約(以下「純資産価額の計算に係る契約」という。)に従い、純資産価額計算代理人として以下の会計役務を提供する。

- ・ 非監査による会計
- ・ 費用の配分
- ・ 損益の配分
- ・ 管理報酬及び成功報酬の計算
- ・ バランスシートの作成
- ・ 損益計算書の作成
- ・ 当ファンドの運用実績の分析結果の報告書
- ・ 純資産価額の計算

NAVファンド・サービス(ケイマン)リミテッドは、ミューチュアル・ファンド法(2021年改正)及びプライベート・ファンド法(2021年改正)上の義務に基づき、当ファンドの登録兼名義変更代理人/管理者として以下の役務を提供する。

- ・ 当ファンドの受益証券(又はリミテッド・パートナーシップ持分)の発行、名義変更及び償還に関連する登録兼名義変更代理人/管理者としての業務
- ・ 受益権者名簿(又はパートナーシップ持分の登録簿)の維持管理
- ・ 受益権者(又はリミテッド・パートナー)に対する財務情報の発信及び報告
- ・ 受益権者(又はリミテッド・パートナー)の識別情報に関する記録の保持
- ・ マネー・ロンダリング防止規則において要求される取引監視(不審な動きについては当ファンドのマネー・ロンダリング防止担当者に報告する)

当ファンドは、同様の役務に係る事務管理会社の標準料金表(最低月額が設定されている。)に従い、当ファンドの資産から、原則としてファンドの規模に応じて事務管理会社に対する報酬を支払う。

いずれの当事者も、90日前までの書面による通知又は特定の事由の発生により事務管理契約を終了することができる。

受益権者は当ファンドに問い合わせることにより事務管理契約を参照することができる。但し、事務管理会社は当該契約に基づき支払われる報酬を非開示とする権利を留保する。

(注)当ファンドの事務管理会社は、2022年4月1日付で、エイベックス・ファンド・サービス・エスエーからNAVコンサルティング・インク及びNAVファンド・サービス(ケイマン)リミテッドに変更された。

(d) 販売会社

販売会社であるスーパーファンド・ジャパン株式会社は、管理会社との間で締結された2009年6月5日付受益証券販売・買戻契約並びに2017年12月6日付、2018年6月6日付、2019年12月20日付、2020年12月3日付及び2021年6月21日付受益証券販売・買戻契約変更契約(これらを併せて、以下「受益証券販売・買戻契約」という。)(注1)に従って、当ファンドに係る受益証券の販売業務を行うとともに、当ファンドに関する全般的な問い合わせを取り扱う。販売会社は、受益証券の名義上及び受益権者名簿上の保有者であり、日本の投資家(本書内において「受益権者」ともいう。))のために受益証券を保有するものである。販売会社は、マネー・ロンダリングの防止及び販売会社に適用されるマネー・ロンダリングの防止に関する規則の遵守について責任を負い、受託会社はかかる責任を負わない。本書における受益権者に関する記述は、実質的受益権者たる各投資家についての記述である。販売会社は、投資家に代わって取得された受益証券についての実質的権利の譲渡の全記録を保管する。

スーパーファンド・ジャパン株式会社は、管理会社との間で締結された2009年6月5日付代行協会員契約並びに2015年6月15日付及び2018年6月6日付代行協会員契約変更契約(これらを併せて、以下「代行協会員契約」という。))に従って、日本における受益証券の募集に関する代行協会員(以下「代行協会員」という。)(注2)(注3)として選任されている。

(注1) 受益証券販売・買戻契約とは、管理会社によって任命された日本における販売会社が、日本における受益証券の販売及び買戻業務並びに当ファンドに関する全般的な問い合わせ等の業務を提供することを約する契約である。

(注2) 代行協会員契約とは、管理会社によって任命された代行協会員が、当ファンドに対し、受益証券に関する日本語の目論見書及び運用報告書の配布、受益証券1口当たり純資産価額の公表、当ファンドの財務書類の配布等の業務を提供することを約する契約である。

(注3) 代行協会員は、代行協会員及び管理会社の間で締結された代行協会員契約に基づき、受益証券1口当たりの純資産価額の公表並びに決算報告書の日本証券業協会(以下「JSDA」という。))及び他の販売会社への提出又は送付を行う代理人である。

(e) 販売取次会社

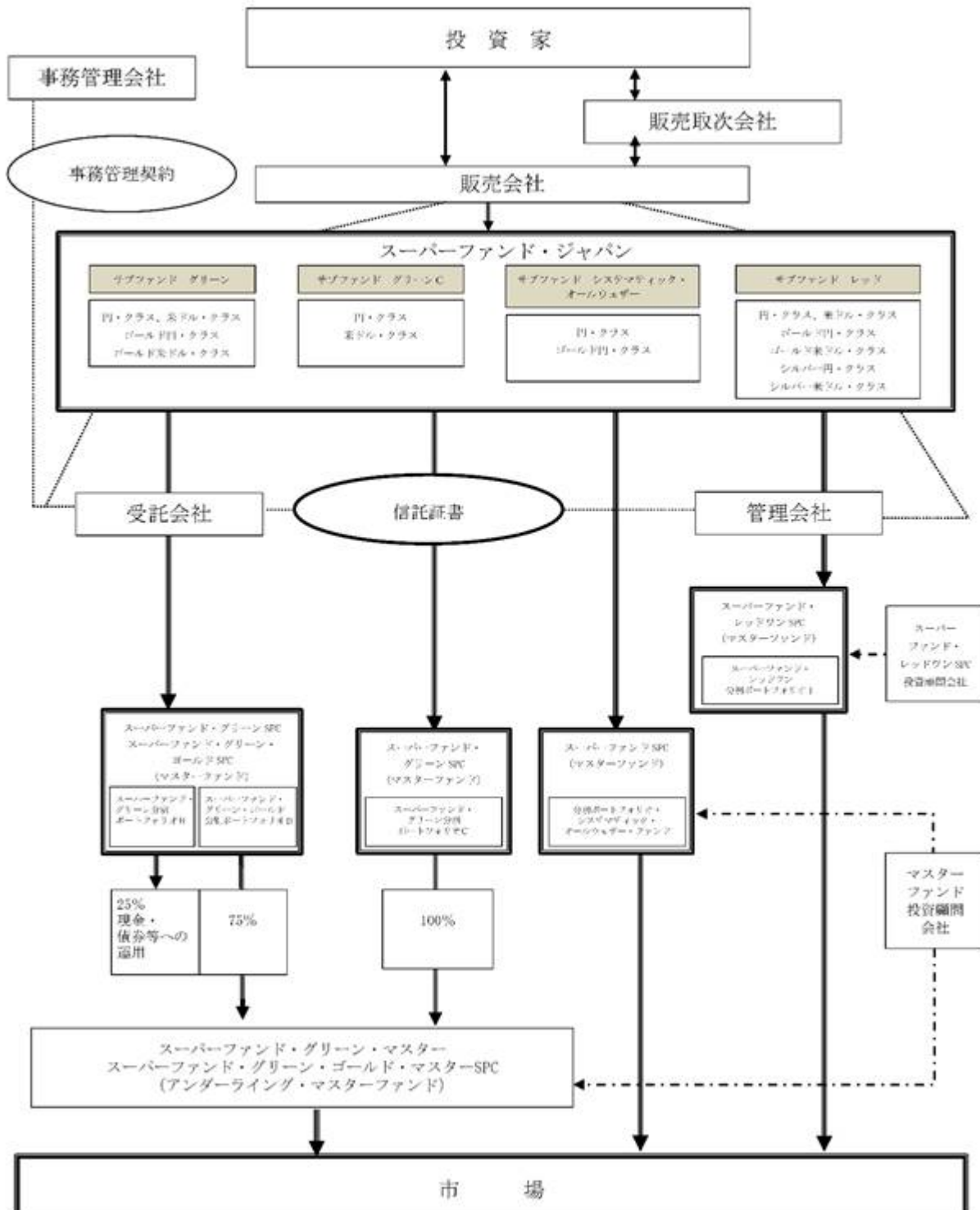
販売会社は、当ファンド及び受益証券の販売業務及び当ファンドに関する全般的な問い合わせの処理について責任を有する1又は複数の販売取次会社(以下「販売取次会社」という。))を随時任命することができる。販売取次会社は、マネー・ロンダリングの防止及び販売取次会社に適用されるマネー・ロンダリングの防止に関する規則の遵守について責任を負い、受託会社はかかる責任を負わない。

(f) 監査人

当ファンド、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドは、BDOケイマンリミテッドを監査人として任命している。

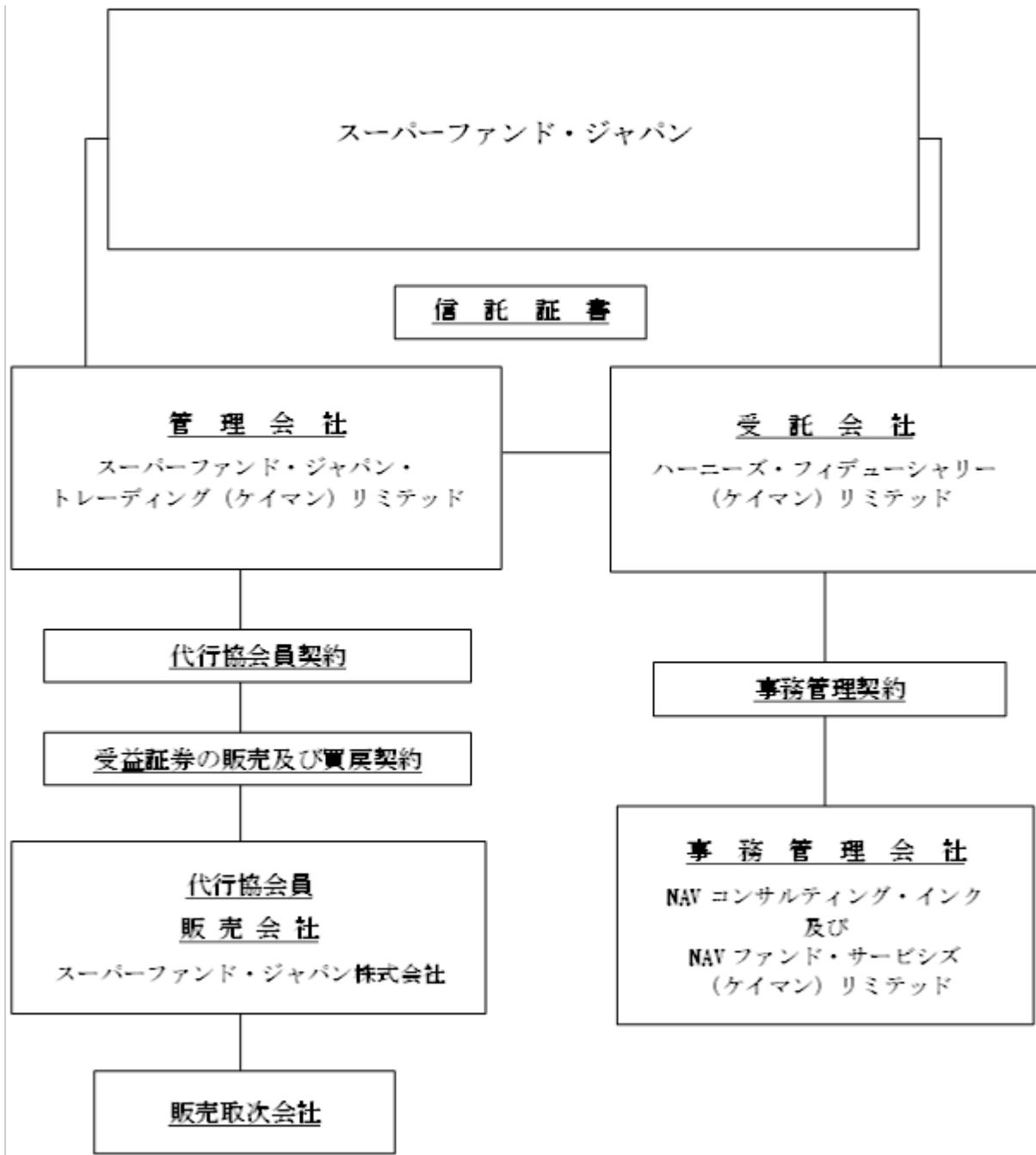
次に記載する図は当ファンドの運用ストラクチャー及び関係法人を図式化したものである。

当ファンドの運用ストラクチャー



(注) 2021年7月1日付でサブファンド「シャープパリティ」はサブファンド「システムティック・オールウェザー」へと名称が変更された。

当ファンドの関係法人



(注) 当ファンドの事務管理会社は、2022年4月1日付で、エイベックス・ファンド・サービス・エスエーからNAVコンサルティング・インク及びNAVファンド・サービス(ケイマン)リミテッドに変更された。

(4) 【ファンドに係る法制度の概要】

当ファンドは、ミューチュアル・ファンド法第4項に定める「ミューチュアル・ファンド」の定義に該当しないため、同法上の「ミューチュアル・ファンド」として登録されていない。

(5) 【開示制度の概要】

(A) ケイマン諸島における開示

() 受益権者に対する報告

事務管理会社は、販売会社に対して、各受益権者の受益証券の純資産価額を明記した週次及び月末時点の計算書並びに当ファンドの年次の運用報告書を提出するものとする。監査済財務諸表を含む当ファンドの年次報告書及び、未監査の財務諸表を含む半期報告書は、金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システムで開示される。受益権者及びその他の希望者は、これらの報告書を閲覧することができる。

(B) 日本における開示

() 監督官庁に対する開示

(a) 金融商品取引法により要求される開示

一定の金額を上回る当ファンドの受益証券を日本において募集する場合、信託証書の写しを添付書類として添付した上で有価証券届出書を関東財務局長に提出しなければならない。投資家及びその他の希望者は、関東財務局の閲覧室及び電子開示システム上でこれらの文書を閲覧することができる。管理会社の日本における代理人は、当ファンドに関して必要なすべての書類の提出を財務省関東財務局に対して行うことに同意した。

販売会社は、投資家が投資を決定する際に特に重要となる情報を内容とする交付目論見書を投資家に交付する。交付目論見書に記載するよう求められている事項は、1) 基本情報(() ファンドの名称、() 管理会社等の情報、() ファンドの目的・特色、() 投資リスク、() 運用実績、() 手続・手数料等) 及び、2) 追加的情報である。また、投資家から請求があった場合は、有価証券届出書と概ね同一の内容を記載した目論見書(請求目論見書)を交付しなければならない。管理会社は、当ファンドの財務状況等を開示するため、各会計年度終了後6ヶ月以内に有価証券報告書を、各会計年度の上半期終了後3ヶ月以内に半期報告書を、日本における代理人を通して関東財務局長に提出するほか、当ファンドにつき重要な変更が生じた場合には、遅滞なく臨時報告書を関東財務局長に提出する。投資家及びその他の希望者は、関東財務局の閲覧室及び電子開示システム上で、これらの文書を閲覧することができる。

(b) 投資信託及び投資法人に関する法律に基づく届出書等

当ファンドの受益証券の募集を開始する前に、管理会社は、投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)(以下「投資信託法」という。)に基づいて、日本における代理人を通じて、当ファンドに関する特定の情報を金融庁長官に提出しなければならない。さらに、信託証書につき変更がされる場合には、管理会社は、日本における代理人を通してその旨及びその変更内容をあらかじめ金融庁長官に届け出る。また、事務管理会社及び販売会社の協力の下、管理会社は、投資信託法に基づいて、当ファンドの計算期間の末日後速やかに当ファンドの資産に関する交付運用報告書及び運用報告書(全体版)を作成し、日本における代理人を通じて金融庁長官に提出する。

() 受益権者に対する開示

信託証書に重要な変更が行われる場合には、管理会社は日本における代理人を通じて当該変更の2週間以上前に、日本における知られたる受益権者に当該変更について書面による通知をしなければならない。

日本の受益権者の地位に重大な影響を及ぼす事実は、販売会社を通じて日本の受益権者に通知される。

販売会社は、当ファンドに関する交付運用報告書を日本における知られたる受益権者に交付する。運用報告書(全体版)は、販売会社のウェブサイト上で開示される。

(6)【監督官庁の概要】

該当なし。

2【投資方針】

(1)【投資方針】

各サブファンドはすべての利用可能な資産を、マスターファンドの対応する分別ポートフォリオ(サブファンド)の株式に投資する。

続いて、グリーン・マスターファンドの各サブファンドはその資産の一部をアンダーライング・マスターファンドの株式に投資する。レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称変更)のマスターファンドはそれぞれその資産を直接市場で運用し、グリーンCのマスターファンドはその資産のすべてを対応するアンダーライング・マスターファンドに投資する。

マスターファンドのサブファンドに保有される資産のうちアンダーライング・マスターファンドに投資されていない残額は、債券、現金、金先物及び金現物に投資される。

マスターファンドの各サブファンドの目的及びアンダーライング・マスターファンドの目的は、上述したところに従って、長期的な投資元本の増価により平均以上の収益の確保を目指すことである。アンダーライング・マスターファンドは、上記の目的を達成するため、マスターファンド投資顧問会社が随時選定するテクニカル分析ソフトウェアを使用したトレーディング・シグナルを導入している。かかるソフトウェアは、マスターファンド投資顧問会社により管理される。

マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドは、投資機会を活かし、最新のトレーディング戦略を利用する予定であるため、将来の運用について、現時点で既定されたものではなく、またいかなる制限を受けるものでもない。マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、アンダーライング・マスターファンド(レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)の場合はマスターファンド)が、上場先物及び店頭デリバティブ(外国為替取引を含む。)の取引においてレバレッジを用いることにより高い収益が見込めると判断したときに、レバレッジを利用することができる。

別段の記載がある場合を除き、本書において各サブファンドの投資及び投資プログラムに言及した場合、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドの投資及び投資プログラムに対する言及を含む。

スーパーファンド・グリーン・マスター及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCは、中長期トレンドフォロー戦略を中核とした複数のテクニカル分析に基づくマネージドフューチャーズ戦略を採用する。スーパーファンド・レッドワンSPC(スーパーファンド・レッドワン分別ポートフォリオ)は、短期間のポジション保有に限定した複数のテクニカル分析に基づくマネージドフューチャーズ戦略を採用する。マネージドフューチャーズ戦略は、金融先物と商品先物双方への分散投資を行い、スーパーファンドにより独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用される。スーパーファンドSPC(スーパーファンドSPC分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド)は、リスク・リターン・レシオが最大となる市場セグメントをポートフォリオ内で最も重くウェイト付けするシャープパリティ戦略を採用する。株式、債券、商品市場へのバランス投資を行うシャープパリティ戦略は、スーパーファンドにより独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用される。

(2)【投資対象】

各サブファンドはすべての利用可能な資産を、マスターファンドの対応する分別ポートフォリオ(サブファンド)の株式に投資する。

続いて、グリーンのマスターファンドの各サブファンドはその資産の一部をアンダーライニング・マスターファンドの株式に投資する。レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称変更)のマスターファンドはそれぞれその資産を直接市場で運用し、グリーンCのマスターファンドはその資産のすべてを対応するアンダーライニング・マスターファンドに投資する。

(3) 【運用体制】

当ファンドは管理会社により運用されている。管理会社は取締役により運営されており、現在、取締役はテニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏である。テニソン・ブリッグス氏は、金融業界の主に金融サービスソフトウェア分野において20年余の経験を有し、ヨセフ・ホルツァー氏は、金融業界、主に金融サービス及び投資ファンドの分野において14年以上の経験を有する。取締役は、当ファンドの資産のすべてについてのマスターファンドへの投資を監督する。必要な範囲において、取締役は、当ファンドによるマスターファンドへの投資についてマスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社と連絡をとる。取締役はまた当ファンドの運営の全体的な管理を調整する。

現在、テニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏が務めている、マスターファンドの取締役は、マスターファンドの資産のアンダーライニング・マスターファンドへの投資を監視する。テニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏は、アンダーライニング・マスターファンドの取締役を兼務している。

(4) 【分配方針】

現段階では分配を行う予定はないが、管理会社はその裁量により分配を行う権利を留保している。

(5) 【投資制限】

JSDAが制定した日本における外国投資信託受益証券の販売に関する選別基準等を遵守するため、管理会社は、各サブファンドが常に下記投資制限を遵守することを請け負う。

- () 空売りを行った証券の時価総額が、当該サブファンドの直近の純資産価額(空売りを行った証券の総額を含む。)を超えるものでないこと。
- () サブファンドにおける借入額並びにマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドにおける借入額のうち当ファンドの持分に相当する借入額の総額は、ファンドの期間中のいかなる時点においても当該サブファンドの直近の純資産価額の10%を超えるものでないこと(ここで留意すべきは、借入額を決定するに際しては、当ファンドが負担した当ファンドの投資対象の購入に関連する信用取引に関する借入れが含まれないことである。)
- () 受託会社が投資顧問又は管理会社を務める(単独で投資顧問又は管理会社の資格を有する場合に限り、単に受託会社又はカストディアンである場合を含まない。)各ファンドの総投資額の合計で、一発行会社の議決権の50%を超えて当該会社の株式に投資するものでないこと(但し、この制限はマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドを含む投資会社により発行された株式には適用されない。)
- () 管理会社が投資顧問又は管理会社を務める(単独で投資顧問又は管理会社の資格を有する場合に限り、単に受託会社又はカストディアンである場合を含まない。)各ファンドの総投資額の合計で、一発行会社の議決権の50%を超えて当該会社の株式に投資するものでないこと(但し、この制限はマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドを含む投資会社により発行された株式には適用されない。)

- () (直接又はマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドを通じて)サブファンドに組み入れられる証券又は持分の85%以上は、上場されている株式又は純資産価額が少なくとも四半期毎に報告されているファンドの持分から構成されること。
- () 管理会社及び受託会社は、自己又は当ファンドの受益権者以外の第三者の利益をはかる目的で行う取引等、受益者の保護に欠け、又は投資信託財産の運用の適正を害する取引を行わないこと。
- () サブファンドの資産のうち50%以上が投資信託法及びこれに基づく規則に定義される「特定資産」であること。ここでいう特定資産には、(A)金融商品取引法に定義される「有価証券」(国内外の株式、国債、地方債、社債、投資信託受益証券、ワラント、米国預託証券等を含む。)、(B)国内又は海外の、上場又は店頭デリバティブ取引に係る権利、(C)金銭債権、(D)約束手形、(E)当事者の一方が相手方の行う前各号に掲げる資産の運用のために出資を行い、相手方がその出資された財産を主として当該資産に対する投資として運用し、当該運用から生じる利益の分配を行うことを約する契約に係る出資の持分及び(F)日本の商品先物取引法に定義される「商品」が含まれるが、これらに限定されない。
- () 当ファンドはデリバティブ取引等を利用していない。

さらに、管理会社は、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社が、マスターファンド(レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)の場合。以下同じ)及びアンダーライニング・マスターファンドの運用を行うに当たって常に下記投資制限を遵守することを請け負う。

マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドは、金融商品にのみ投資を行い、美術品には投資を行わない。投資ファンドが発行するシェア又はユニット以外の有価証券への投資を行う場合、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドは以下の事項を行わない。

- a) 証券取引所に上場しておらず、また他の規制市場で取引もされていない証券又は短期金融資産にサブファンドの純資産額の10%を超える投資を行うこと。
- b) 同一の発行体により発行された同じ種類の有価証券又は短期金融資産の10%超を取得すること。
- c) 同一の発行体により発行された有価証券又は短期金融資産にサブファンドの純資産額の20%を超える投資を行うこと。

上記の制限は、OECD加盟国又はその各国自治体若しくはEUの国際機関(規模が局地的か世界的かを問わない。)によって発行又は保証された有価証券には適用されない。

管理会社はかかる投資制限について監視する責任を負う(受託会社はこの限りではない。)

3【投資リスク】

(1) リスク要因

当ファンドに対する投資には、他のオルタナティブ投資にはないリスクを伴う場合がある。投資された資本の総額が損失を被る可能性は排除できない。投資家は、損失をまかなえる以上に、投資すべきでない。投資の長期的な利点を享受するためには、3年以上保有することを推奨する。

投資家は以下に説明するリスク要因について、他の要因と併せて注意深く検討すべきである。下記のリスク要因は当ファンドの投資に関連するすべてのリスクを網羅的に列挙することを意図したものではない。下記のリスク要因は、各サブファンドがすべての資産をマスターファンドの分別ポートフォリオの株式に投資すること、及び(レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)以外のマスターファンドに関して)マスターファンドの各サブファンドがその資産の一部をアンダーライニング・マスターファンドの株式に投資するという事実について記述されている。

投資リスク

当ファンド、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドがその投資目的を達成するという保証はない。金の先物及び金の現物並びに / 又は異なる国の企業及び政府により、異なる通貨で発行された証券は一定のリスクを伴い、それにより受益証券の価値が下落する場合がある。受益証券の価値は、アンダーライニング・マスターファンドが投資する先物等の価格変動に連動するマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの株式の価値と連動して増減する場合がある。当ファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの投資収益は、当該ファンドが所有する資産から得た収入から負担した費用を控除した額に基づく。したがって、当ファンド、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの投資収益はかかる収入又は費用に応じて変動することが予想される。

商品先物・オプションへの投資

マスターファンドのサブファンドは、直接、又はアンダーライニング・マスターファンドを通じて、商品先物取引及びこれに対するオプションに投資することができる。商品市場は極めて不安定である。かかる投資の収益性は投資顧問会社の商品市場に対する正確な分析能力に依存しており、その能力は需給関係の変動、天候、商品価格に影響を及ぼすことを目的とした政府、農業、商業及び貿易計画並びに方針、世界の政治的・経済的事象及び利率の変動等による影響を受けている。さらに、商品先物及びオプション取引への投資は、レバレッジ(通常利ざや取引額面のわずか5 - 15%であり、エクスポージャーは無制限に近い)を含むがこれに限定されない付加的なリスクが関係する。CFTC及び先物為替取引所は、特定の商品において誰もが所有若しくは支配が可能なネット・ロング・ポジション又はネット・ショート・ポジションの最大値に関して、「投機的ポジション制限」と称される制限値を制定した。マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドのサブファンドにより所有又は管理されている口座が保有するポジションすべては、ポジション制限を遵守しているか判断するため集約される。かかる制限を超過することを避けるため、マスターファンドのサブファンドが保有するポジションを流動化しなければならない可能性がある。そのような変更又は流動化(必要な場合)は、サブファンドの経営及び利益性に悪影響を及ぼしかねない。

金、銀及びその他貴金属への投資

マスターファンドのサブファンドは、金、銀、プラチナ及びその他の貴金属の現物並びにその関連商品に投資することができる。金、銀及びその他の貴金属の価格は大幅に変動し、以下の多数の要因の影響を受ける。()世界的及び地政学的な経済・財務状況、()将来のインフレ率、及び世界の株式市場、金融市場、不動産市場の動きに関する投資家の予測、()世界における金、銀及び貴金属の需給動向(需給は、生産者による産出量と先渡し売買高、中央銀行による売買、貴金属の実需、再利用貴金属の供給、投機的需要と産業向け需要など、数多くの要因によって影響を受ける。)、()金利及び為替レート、特にユーロ及び米ドルの動向及び信頼度、並びに()ヘッジファンド、商品ファンド等の投機筋の投資及び取引活動等の数多くの要因による影響を受ける。

ゴールドクラス又はシルバークラスの株価は、米ドル建て金又は銀価格の変動により直接影響を受ける。これは、ヘッジが全面的に導入された場合、米ドル建て金・銀価格の5%の上昇が各クラスの株式の純資産価額を5%増加させ、逆に米ドル建て金・銀価格の5%の下落は各クラスの株式の純資産価額を5%減少させるということを意味している。

各クラスの株式の投資資産の全体が、金又は銀価格に対して常にフルヘッジされるという保証はない。

為替リスク

当ファンドのサブファンドは円建て又は米ドル建てであり、その資産は円建て又は米ドル建てのマスターファンドのクラスに投資されるが、マスターファンドがその資産の一部をアンダーライニング・マスターファンドの米ドル建て又はユーロ建ての株式に投資する。よってマスターファンドは米ドルと円と

の間の為替変動に起因する損失を被る可能性がある。また、アンダーライニング・マスターファンドの機能通貨は米ドル又はユーロであるが、円以外の通貨建ての債券、現金、金先物及び金現物並びに米ドル以外の通貨を参照してその価格が決定するその他金融商品にも投資する。その価格は米ドル又は円以外の通貨を参照して決定される。マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの資産価値は、米ドル、ユーロ及び円の為替レートの変動並びに各国の市場及び通貨におけるアンダーライニング・マスターファンドの投資対象の価格変動に伴い変動する。外国為替市場における変動は、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの業績に大きな影響を与える可能性がある。アンダーライニング・マスターファンドが投資するその他通貨に対する米ドル又はユーロの価値の上昇は、米ドル又はユーロ相当額において、アンダーライニング・マスターファンドが保有する米ドル又はユーロ以外の通貨建ての資産の価格上昇の効果を縮小し、価格下落の効果を拡大させる。反対に、米ドル又はユーロの価値の下落は、米ドル又はユーロ相当額において、アンダーライニング・マスターファンドが保有する米ドル又はユーロ以外の通貨建ての資産の価格下落の効果を縮小し、価格上昇の効果を拡大する。アンダーライニング・マスターファンドは、為替リスクをヘッジするために各種の金融デリバティブ商品(オプション、先物、先渡し及びスワップを含むが、これに限定されない。)を組み込むことができるものとする。かかるヘッジ取引が効果的であるという保証はない。為替リスクの管理により、アンダーライニング・マスターファンドの業績がマイナスの影響を受ける可能性がある。サブファンド、マスターファンドのサブファンド又はアンダーライニング・マスターファンドのクラスと異なる通貨建てのすべての受益証券又は株式のクラスに対し、上記に記載されたところと同様のことが当てはまる。

フィーダーファンドに投資することのリスク

各サブファンドは、マスターファンドのサブファンドに投資し、マスターファンドの各サブファンドは、レッド及びシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)のマスターファンドを除き、その資産の一部をアンダーライニング・マスターファンドの株式に投資する。当ファンドの投資家はアンダーライニング・マスターファンドに直接投資した場合には適用されない追加の事務手数料を負担することとなる。但し、前記にかかわらず、管理会社は当ファンドについて手数料を受領するのみであり、マスターファンドへの投資を実行した結果として通常受けられることとなる追加の申込手数料及びその他手数料については放棄する。さらに、マスターファンドは、マスターファンドへの投資の結果として当ファンドに通常課せられることとなる申込手数料は放棄する。アンダーライニング・マスターファンドのレベルでは、マスターファンド投資顧問会社はマスターファンドのレベルの手数料のみを受領する(アンダーライニング・マスターファンドのレベルではない。)。さらに、ファンドから発生する受益証券の購入の申込(以下「申込」という。)に関し、アンダーライニング・マスターファンドは、アンダーライニング・マスターファンドへの投資を実行した場合において通常マスターファンドが負担することとなる申込手数料については放棄する(下記「4 手数料等及び税金」参照)。

偶発的投資集中

同一又は異なる投資顧問会社が運用する複数のファンド(当ファンド、マスターファンド及び/又はアンダーライニング・マスターファンドを含む。)が、同時期に同一の有価証券等を相当数組み入れることが起こりうる。この偶発的な投資集中は、アンダーライニング・マスターファンドの、投資分散という目標を妨げるものである。アンダーライニング・マスターファンドはかかる偶発的な投資集中を、定期的な監視及び再配分プロセスの一環で軽減しようとしている。なお、異なる投資顧問会社により運用されている複数の特定のファンドを選択することが、単独の投資顧問会社により運用されているファンドを選択するよりも、より良い運用結果又は投資分散をもたらすという保証はない。

マスターファンド投資顧問会社が使用する特別な技術のリスク

マスターファンド投資顧問会社は、アンダーライニング・マスターファンドの投資に際して特別な投資技術を用いるが、かかる特別な投資技術により、アンダーライニング・マスターファンド(並びに結果としてマスターファンド及び当ファンド)は、株式及び固定利付証券への投資に内在するリスクとは異なるリスクに曝されている。アンダーライニング・マスターファンドの投資は、金融市場全体と相互に関連するように設定されたものではなく、また株式投資又は固定利付債投資の代替とみなされるべきものでもない。

投資の流動性

いくつかの取引市場で、契約価格の1日の変動率が、「1日当たり価格変動制限」又は「日次制限」と言われる規制により制限されている。これにより1取引日において、かかる日次制限を超過した価格で取引することはできない。ある市場の価格が日次制限と同等の割合で上昇又は下落した場合、取引業者が当該変動制限と同等又はその範囲内の割合で取引を実行することを希望しない限り、投資ポジションを取得又は換金できない。過去においては、価格が連日日次制限一杯まで推移したため、取引がほとんど行われなかつた又は全く行われなかつた例もある。同様の状況により、アンダーライニング・マスターファンド又はマスターファンドが速やかに不利なポジションを売却できないおそれがあり、その結果アンダーライニング・マスターファンド又はマスターファンドが多額の損失を被る可能性がある。

ヘッジによる損失

マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドは、為替レートの変動並びに株式市場、市場金利及びその他の事由における変動により生じたポートフォリオ・ポジションの価値の減少をヘッジするために、金融商品(先物契約、オプション及び金利スワップ並びにキャップ・アンド・フロア等)を使用することができる。ポートフォリオ・ポジションの価値の減少に対するヘッジは、かかるポジションの価値が減少してしまった場合、ポートフォリオ・ポジションの価値の変動を抑え、又はかかる価値の変動による損失を回避することはできない。しかしながら、当該ポジションの価値の減少により利益が得られるように作られたその他のポジションにより、ポートフォリオ・ポジションの価値の減少は相殺される。またかかるヘッジ取引は、ヘッジされたポートフォリオ・ポジションの価値が増加した場合、利益幅を制限する。さらに、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドは、価格変動により予想されるポートフォリオ・ポジションの価値の減少を、それぞれの資産価値を保全するのに十分な価格でヘッジすることができない可能性がある。これに加えて、特定のリスクを全くヘッジすることができない可能性もある。

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、ポートフォリオ・ポジションのヘッジを行う義務を負わず、またこれを差控えることができる。ヘッジ取引が成立する限り、ヘッジの成功は、為替レート、金利及び株式市場の動向又はヘッジの対象となるその他の事由の発生及びその時期を正確に予測するマスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の能力に依存する。マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社が不正確な決断をした場合、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドは、マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社がかかるヘッジ取引を行っていなかった場合よりも全体的に低い投資業績となる可能性がある。また、ヘッジ戦略に用いられた商品の価格変動とポートフォリオ・ポジションの価値の変動における相関の度合は異なることがある。さらにマスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、様々な理由により、特定のポートフォリオをヘッジし、又はヘッジ商品とヘッジの対象となるポートフォリオ資産の完全な相関関係を築くことを望まない場合がある。相関関係が不完全であることにより、企図されるヘッジからマスターファンド若しくはアンダーライニング・マスターファンドが利益を受けることが妨げられ、又はマスターファンド若しくはアンダーライニング・マスターファンドがさらなる損失リスクに曝される可能性がある。ヘッジの使用及びリスク管理取引を成功させるためには、マ

スターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドにおけるポートフォリオの選択に必要な技量と相互補完的な技量が必要である。

デリバティブ一般

デリバティブ商品(「デリバティブ」)には、1つ以上の原証券、金融ベンチマーク、通貨若しくはインデックスから派生し、又は価値がこれらに連動しているオプション、スワップ、仕組み証券並びにその他商品及び契約が含まれる。一般的にデリバティブは、原資産に投資した場合の費用よりも低い費用で特定の証券、金融ベンチマーク、通貨、インデックス又は商品の価格変動をヘッジ又は投機対象とすることを可能にする。アンダーライニング・マスターファンドが取得したいと考えるデリバティブが特定の時期に、納得のいく条件で取得できるという保証はなく、またその取得自体も保証はできない。

デリバティブの価格は原資産の価格変動に大きく左右される。したがって、原資産の取引について生じうる多くのリスクは、かかる資産のデリバティブについても生じ得る。但し、デリバティブ取引にはその他多くのリスクが伴う。例えば、多くのデリバティブはレバレッジがかかっていることから、取引の開始時に支払った、又は預託した金銭よりも多くの市場リスクを伴い、市場の比較的小さい不利な変動でも投資額すべての損失につながるだけでなく、投資額を超える損失を負うリスクにアンダーライニング・マスターファンドを曝す可能性がある。

クレジットリスク

デリバティブその他の契約(債券その他確定利付証券等)は、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドを、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドが取引を行う相手方当事者の信用リスクに曝す。財政上又はその他の理由により相手方当事者がかかる契約を履行しなかった場合、取引そのものが有益であったか否かを問わず、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンド、ひいては当ファンドは、損失を被る可能性がある。またデリバティブは、履行されたデリバティブ契約を終了又は処分する流動的な市場がない場合、投資家を流動性リスクに曝す可能性がある。

確定利付証券

マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドは、米国及び米国以外の発行者が発行する債券又はその他の確定利付証券に投資することがある。確定利付証券は、確定、可変又は変動する金利が付されている。マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドが投資する確定利付証券の価値は、金利の変動によって変化する。さらに、一定の確定利付証券の価値は、信用度、政治的安定度又は経済政策の健全性の認識に応じて変動する可能性がある。確定利付証券は、発行者の元本及び利息の支払能力が失われるリスク(すなわち信用リスク)、並びに金利感応度や発行者の信用度に係る市場の認識及び市場の一般的な流動性(すなわち市場リスク)等の要因による価格のボラティリティの影響を受ける。

オプション及びスワップ

オプション契約における価格変動及びスワップ契約に基づく支払いは、金利、需給関係の変化、政府による貿易、財政、金融及び為替の管理プログラム及び方針、並びに国内外における政治的・経済的な事由及び方針に影響を受ける。オプション及びスワップ契約の価値は、それらの原証券及び通貨の価格に依存する。また、アンダーライニング・マスターファンドは、ポジション取引が行われる取引所又はアンダーライニング・マスターファンドの手形交換所若しくは相手方当事者の不履行に伴うリスクに曝されている。

アンダーライニング・マスターファンドは、とりわけ米国及び米国以外の国の商品取引所及び証券取引所、並びに米国及び米国以外の国の店頭市場で取引される株式及び通貨に対するオプションを売買することができる。カバード・プット・オプションの売主は、原証券又は通貨の市場価格が、原証券又は通貨の(売りポジションを設立するための)販売価格に受領したプレミアムを加えた額を上回るリスクを負い、プット・オプションの権利行使価格を下回る価格にて原証券又は通貨の利益を得る機会を放棄することとなる。カバーされていないプット・オプションの売主は、原証券又は通貨の市場価格がオプションの権利行使価格を下回るリスクを負う。プット・オプションの買主は、プット・オプションに対する投資の全額を失うリスクを負う。

カバード・コール・オプションの売主は、対象株式又は通貨の市場価格が、原証券又は通貨の価格から受領したプレミアムを控除した額を下回るリスクを負い、オプションの権利行使価格を上回る価格にて原証券又は通貨の利益を得る機会を放棄することになる。カバーされていないコール・オプションの売主は、原証券又は通貨がオプションの権利行使価格を理論的には無制限に上回るリスクを負う。またカバーされていないコール・オプションの行使に必要な証券が、大幅に高い価格でしか購入できない場合がある。カバーされていないコール・オプションを行使するため証券を購入することは、時としてそれ自体が証券の価格を大幅に上昇させ、それにより損失を増大させる可能性がある。コール・オプションの買主は、コール・オプションに対する投資の全額を失うリスクを負う。

店頭市場のオプションは一般的に、それに関与している当事者間での合意でしか譲渡できず、いかなる当事者又は購入者もかかる譲渡を承認する義務を負わない。オプションの店頭市場は特にアンダーライニング・マスターファンドがその投資戦略において行う比較的小規模の取引において、相対的に非流動的である。

レバレッジ

アンダーライニング・マスターファンドの取引活動には、高いレバレッジを有する市場における投資及び/又は投資手法が含まれる。レバレッジには高いリスクを伴うが、より高い利回り及び総利回りを得る機会を与えてくれる。アンダーライニング・マスターファンドは、資本の留保戦略及び投資の分散化により、レバレッジによる取引活動のリスク管理に努める。

一般的に、予期されるアンダーライニング・マスターファンドによる短期証拠金借入の利用は、マスターファンド及びその結果としての当ファンドのリスク増大につながる。例を挙げれば、アンダーライニング・マスターファンドの信用取引口座を担保するためにブローカーに差し入れられた有価証券の価値が減損した場合、又はアンダーライニング・マスターファンドが借入を受けているブローカーがその維持証拠金を引き上げた場合(若しくは融資枠のパーセンテージを引き下げた場合)、アンダーライニング・マスターファンドは追証の差入れを求められることがあり、その場合はブローカーに対し追加資金を預託するか又は担保として差し入れられた有価証券の全部若しくは一部を減損価値の補填のために強制的に清算しなければならない。アンダーライニング・マスターファンドが管理する資産の価値が急落した場合には、かかるファンドが証拠金債務の支払いに間に合うように資産を換金できるとは限らず、下落傾向の市場において比較的低い価格で強制的にポジションの清算を行った結果、相当の損失を被る可能性もある。

金利リスク

アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドは金利の変動に伴うリスクに曝されている。金利が下落すると、転換証券の利息や空売りの手取金からアンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドが受け取るべき収入が減少する可能性がある。一方、金利が上昇すると、アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドが保有する転換証券の価値が減少する可能性がある。固定利付債券からのキャッシュフローが事前に分かる範囲において、当該キャッシュフローの現在価値(すなわち割引価値)は利率が増加するに従い減少する。当該キャッシュフローが偶発的である範囲において、米ドル建ての受取額はその時々市場金利に左右される可能性がある。さらに、多くの固定利付証券の価値は、特定時点の金利だけでなく、利回り曲線の形状に左右される。したがって、例えば、3ヶ月LIBORなどの短期金利に応じてクーポンが変化する任意償還条項付証券のキャッシュフローは、長期金利が低下すると受取り期間が短くなる(すなわち証券が期限前償還される。)。このように、かかる証券は長期金利と短期金利の差によるリスクに曝されている。またアンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドは変動利付証券に投資することができる。これらの投資商品の価値はかかる金利の絶対値又はかかる金利の変動に関する市場予測に密接に関係する。そのため、特定の金利の変動に伴い、ヘッジが困難又は不可能であるリスク要因が新たに発生するほか、かかるリスク要因は期限前償還リスクとも複雑に相互作用する。

相手方当事者のリスク

アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンド(場合により)が取引を行う市場のいくつかは「店頭」市場又は「ディーラー間」市場である。かかる市場の参加者は、「取引ベース」市場のメンバーと異なり、一般的に信用査定又は規制機関による監督の対象外である。アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドは相手方当事者が信用又は流動性の問題により取引を決済せず、これによりアンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドが損失を被ることとなるリスクを負う。これに加えてアンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドは、取引のデフォルトに直面した場合、代替取引が実行されるに際し厳しい市場状況に曝される可能性がある。このような「相手方当事者によるリスク」は、長期にわたる契約でその間に取引の決済を妨げる様々な事由が起こりうること、又はアンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドが取引の相手方を単一若しくは少数のグループに集中させることにより増大する。しかしながらアンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドは、特定の相手方と取引を行うこと、及び単一の相手方に一部又はすべての取引を集中させることについて制限を受けない。また、アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドは、相手方の信用力を査定する内部の査定機能を有していない。アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドが損失を被る可能性は、アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドが単一又は複数の相手方と取引できること、かかる取引の相手方の財務能力を有意義に、かつ独立して査定する機能を有さないこと、また決済を促進する規制市場が存在しないこと等の理由により、増大する可能性がある。

仲介機関の財政破綻

当ファンド、マスターファンド若しくはアンダーライニング・マスターファンドが取引を行い、又は証券の保管を預託している金融機関(ブローカー及び銀行を含む。)には、常に、かかる機関の経営能力を低下させ、又は当ファンド、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドに損失をもたらす財政難に陥る可能性がある。

空売り

空売りとは、売主が所有していない証券(又はこれに交換可能な証券)を後日より低い価格で購入することを予定して売却することである。買主に証券を引き渡すために、売主は証券を一時的に借入れ、後日当該証券を実際に購入して貸主に返却しなければならない。空売りを行った場合、売主は売却代金をブローカーに預け、現行の証拠金取引規則に従い、借りている証券を返却する義務を担保するために必要な現金又は米国債をブローカーに供託しなければならない。米国外の市場において空売りが行われた場合、当該取引は現地の法律に準拠する。空売りは、理論上証券の市場価格が無制限に上昇するリスクを伴う。空売りのために借入れた証券は、後に市場での購入により返却する必要があるため、かかる証券の市場価格の上昇(潜在的には無制限である。)はすべて、損失につながることになる。空売りポジションの手仕舞いのために証券を購入すること自体、かかる証券の市場価値を上昇させる要因となる可能性があり、その場合さらに損失が増大することになる。さらに空売りは、他の調達源から当該証券を借りることができない時期に貸主に返却しなければならないリスクを伴い、よって不適当な時期に、又は不利な状況で空売りを手仕舞わなければならない可能性がある。アンダーライニング・マスターファンドは、空売りを行った借入証券の返却義務を担保するために必要な資本額を制限しない方針である。

ポートフォリオの投下資本回転率

アンダーライニング・マスターファンドは通常、ポートフォリオ投下資本回転率の制限により取引の実行が制限されることはない。アンダーライニング・マスターファンドの投資目的及び投資方針によると、アンダーライニング・マスターファンドのポートフォリオ投下資本回転率が年100%を超える可能性は十分にあり、この場合、アンダーライニング・マスターファンドは多額の取引コストを負うことになる。

投資の集中と分散

アンダーライニング・マスターファンドが一つの企業体、業界又は国に対して投資できる資産について制限は設けられていない。アンダーライニング・マスターファンドが適切な分析に基づき、アンダーライニング・マスターファンドの投資を特定の発行体、業界又は国に集中することを選択した場合、アンダーライニング・マスターファンドは当該発行体、業界又は国に影響を与える不利な経済状況による価格変動の影響を受けやすくなる。

規制されていないファンド及びファンドの投資顧問会社

当ファンド、管理会社、マスターファンド、アンダーライニング・マスターファンド、マスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、規制当局による実質的又は永続的な規制を受けない可能性がある。投資家は、規制されていないファンド(又は規制されていない投資顧問会社の助言を受けたファンド)への投資は、規制されたファンド(又は規制された投資顧問会社の助言を受けたファンド)への投資よりも高リスクであると認識されていることに留意する必要がある。かかるリスクとしては、特に、会計基準の欠如並びに当ファンド及びそのアドバイザーに諸規則を適用する規制当局の不在が挙げられる。

規制されていない取引

アンダーライニング・マスターファンドにより取引される特定の商品は通常、取引所において取引されておらず、かかる取引は政府機関により規制されていない。したがって、投資取引を行うに当たり、かかる規制による保護は受けられない。マスターファンド投資顧問会社が適当であると判断した場合、かかる投資取引はアンダーライニング・マスターファンドの資産の相当な部分を占める場合があるが、アンダーライニング・マスターファンドの資産の15%を超えることはない。

取引停止

各取引所は通常、上場しているすべての証券の取引を停止又は制限する権利を有している。かかる取引停止により、アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドがポジションを清算することが不可能になり、損害を被ることとなりうる。また、必ずしも取引所以外の市場がアンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドがポジションを清算できる程度の流動性を維持するとは限らない。

ヘッジファンドの事業リスク及び規制リスク

当ファンド期間中、当ファンド、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドに不利な影響を与える法律、税制及び規制の変更が行われる場合がある。ヘッジファンドの規制環境は変化しており、ヘッジファンドの規制の改正は、当ファンド、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドが保有している投資の価値及び当ファンド、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドが通常であれば取得できるレバレッジ又は各々の取引戦略を追求する能力に不利な影響を与える場合がある。また、証券市場及び先物市場は総じて、法律、規則、証拠金率の規制に服する。米国証券取引委員会(以下「SEC」という。)、その他の国際的な規制機関、自主規制組織及び取引所は市場に緊急事態が発生した場合、臨時的措置をとることができる。デリバティブ取引及びかかる取引を行うファンドに関する規制は発展中の法律分野であり、政府及び司法上の行為による変更の対象となる。当ファンド、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドに関する規制の今後の変更は重要かつ不利な影響を及ぼしうる。

アンダーライニング・マスターファンドが主に投資を行う市場及び特定の投資手段は、その時々により非常に不安定になることがある。例えば、政府による税制及び外貨送金に関する突然の政策転換又は企業の外国資本出資率に関連する法律の改正が不安定化要因として挙げられるが、かかる市場の不安定性は、買戻請求又はその他の資金需要を満たすために換金されるポジションの価格に影響を与えることがある。また、一部の新興市場は現在急成長の段階にあり、これらの市場は世界のその他の先進株式市場よりも規制が緩くなっている。一般的にかかる新興株式市場は流動性が低く、そのため確立された市場の大半と比べて投資の売買に要する時間が長くなることがあり、また不利な価格にて取引を行う必要が生じることもある。有価証券への投資はすべて、証券市場に係る一般的なリスクに曝される。さらに、個々の有価証券への投資により、市場全体と同規模かそれを上回る損失が生じないという保証はない。

政府規制

当ファンドが非米国投資信託として構成され、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドが非米国投資会社として構成されているため、米国の1940年投資会社法(その後の改正を含む。)に基づき投資信託又は投資会社として登録する必要はなく、また登録を行う予定もない。したがって、1940年投資会社法の規定は適用されない。さらに、当ファンド、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドはいずれも、ケイマン諸島及び日本以外の管轄の証券取引所又は政府当局の登録又は規制を受けておらず、今後も登録又は規制を受ける予定はない。また、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドにおける受益証券又は株式は、政府当局により登録されておらず、今後も登録される予定はない。とりわけ、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの株式及び当ファンドの受益証券は、SECに登録される予定はない。マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、日本、米国若しくはいかなる地域の証券取引所又は政府当局による登録もされておらず、規制も受けていない。

受益証券の大量買戻しによる不利な影響の可能性

限られた期間内で受益証券又はマスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドの株式が大量に償還又は買い戻された場合、マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、その資産配分及び取引戦略を、突然削減された運用資産額に適合させることが困難

となる場合がある。かかる状況下で、買戻し及び償還に伴う手取金の支払いに必要な資金を手当てするため、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドは、不適切な時期に、又は不利な条件で、ポジションを解消する必要に迫られ、その結果、間接的に、残りの受益権者にとって受益証券1口当たりの純資産価額が下がり、買戻しの対象証券を保有する受益権者にとっての資産価値が削減されることがある。それ以降、大量の買戻し又は償還が生じた期間にかかわらず、より少ない資産ベースでの運営によってマスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドが追加利益を創出することはより困難となり、また、ファンドの買戻し又は償還に資金提供するために資産を整理した結果、マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドに残されたポートフォリオはより流動性の低いものとなる可能性がある。

受益証券の換金規制

現在、受益証券のための市場はなく、かつその創設も予定されていない。その結果、受益権者は、緊急事態の発生その他の理由による自己の投資資産の換金ができないことがあり、受益証券はローンの担保として容易には受諾されない場合がある。

受益権者は、下記「第2 管理及び運営、2 買戻し手続等」に記載されたとおり、毎月自己の受益証券を処分することができる。受益権者が買戻しの通知を行った時点から次の償還可能日までの間、当ファンドへの投資の価値が低下するリスクは受益権者が負う。受益権者は、相当な期間、自己の受益証券を所有し、自己の投資のリスクを負う準備をしておかなければならない。管理会社はいかなる受益証券の譲渡についても、事前に、書面により同意をしなければならない(かかる同意は管理会社又は受託会社の単独の裁量で留保することができる。)。かかる受益証券は、1933年米国証券法(その後の改正を含む。)上、登録されず、又は日本以外の管轄内の法律上、売出し登録はなされない。

管理会社は、(受託会社の委託を受けて)信託証書規定の一定の状況下で、買戻権を一時差し止めることができる。受益証券を譲渡した結果、譲渡人が不利な税務上の影響を受ける場合がある。

管理会社の買戻請求権

管理会社は、一定の条件下(下記「第2 管理及び運営、3 資産管理等の概要、(5)その他、()強制買戻し」に掲げる事由)において、誠意ある判断により、受益権者が保有する受益証券の買戻しを強制することができ、かかる強制的買戻しの結果としてかかる受益権者が損失を伴う売却を余儀なくされる場合がある。

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の報酬

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、下記「4 手数料等及び税金、(4)その他の手数料等、()マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドから支払われるべき手数料」に記載の成功報酬を受領する権限を有する。パフォーマンスベースの報酬を支払うことにより、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社がマスターファンドのサブファンド又はアンダーライニング・マスターファンドに対し、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社が固定報酬のみの支払いを受ける場合よりも高いリスクで投機的な投資を行わせる意欲を生じさせる可能性がある。さらに、成功報酬はマスターファンドのサブファンドの資産の未実現増価を基に計算されるので、かかる手数料額は、成功報酬が実現利益のみを基にした場合より高額になる場合がある。

報酬及び手数料は業績にかかわらず課される

アンダーライニング・マスターファンド及びマスターファンドの各サブファンドには、マスターファンドの各サブファンドの業績に基づき支払う成功報酬(マスターファンドのレベルのみ)に加え、業績にかかわらず相当額の費用が課せられる。これらの費用には、管理、編成・募集、仲介手数料及び運営費

が含まれる。アンダーライング・マスターファンドの先物取引の際、アンダーライング・マスターファンドにより支払われる仲介手数料に加え、アンダーライング・マスターファンドの先物契約及びスワップ契約について決定される価格には、それぞれ相手方当事者により、売買スプレッド及び主要仲介手数料が組み込まれている。アンダーライング・マスターファンドは、相手方当事者がその先物取引及びスワップ取引において上げている収益を確定することができないため、アンダーライング・マスターファンドが支払う売買スプレッド及び主要仲介手数料を数値化することはできない。かかるスプレッドは、場合によっては大きくなる可能性がある。

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社が分析するのは市場のテクニカル・データのみであり、市場価格の外部に位置する経済要因は分析対象ではない

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社が使用する取引システムは、過去の実績において相関性のない様々な金融商品を組み入れたテクニカルな手法である。この取引システムによる収益性は、とりわけ、先物価格及び先渡価格に顕著な上昇又は下落が発生するかどうかによって依存する。このような価格トレンドは明確に発生しないこともある。特定の市場では、過去にそのような顕著な価格変動が発生しない時期があった。市場外部の要因が価格に重要な影響を及ぼすような時期には、収益機会が大幅に失われる可能性がある。そのような時期においては、マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社が行う過去の実績に基づく価格分析によって、市場外部の要因による価格動向に沿わないポジションが構築される可能性がある。マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社を使用する取引システムは、2010年7月1日より改訂された。かかる取引システムに関する情報については、下記「(2) リスク管理」を参照。

運用資産の増加は売買決定に影響を及ぼすことがある

マスターファンド投資顧問会社が運用する資産が増加するほど、価格及びパフォーマンスに不利益な影響を及ぼすことなく大量のポジションを売買することが難しくなるため、収益性の高い売買をすることが困難になる可能性がある。したがって、運用資産のかかる増加によって、マスターファンド投資顧問会社は、売買決定の修正が必要となることがあり、その結果、アンダーライング・マスターファンドの収益性が悪影響を受ける可能性がある。

売買取引は透明性を有しない

マスターファンド投資顧問会社は、アンダーライング・マスターファンドに代わり売買決定を行う。マスターファンド投資顧問会社は、決済仲介業者から取引確認書を毎日受け取る一方、投資家には売買・損益を通算したネットの取引結果のみが月単位で報告される。したがって、マスターファンドのサブファンドへの投資を通じたアンダーライング・マスターファンドへの投資では、個人の取引口座で提供されるのと同程度の透明性(すなわち、すべての投資ポジションを毎日確認できること)が投資家に提供されない。

パフォーマンス

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社による投資活動では、管理会社が注意深く選定する取引ソフトウェア及び運用対象の分散を通じて、リスクを抑えることを目指す。しかし、アンダーライング・マスターファンド又はマスターファンドのサブファンドが投資目的を達成する保証はない。機械的なテクニカル・トレーディングを行うソフトウェアを利用することで、一定の状況下では、アンダーライング・マスターファンドが被る悪影響が増大する可能性がある。

同一又は類似の取引戦略を採用するその他のファンドの過去の実績、又は当ファンド、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドの過去の実績を見る限り、高いリターンを上げるために

過去に採用された戦略が好成績を上げ続けるという保証はなく、当ファンドのサブファンド、マスターファンドのサブファンド又はアンダーライング・マスターファンドに対する投資へのリターンが、同じ又は類似の取引戦略を採用した当ファンドのサブファンド又は、マスターファンド若しくはアンダーライング・マスターファンドのサブファンドが過去に達成したリターンと類似の結果をあげるという保証はない。

純資産価額の計算

アンダーライング・マスターファンドが保有するいかなる資産の最新評価額も、独立の又は公式な情報源から入手することはできず、アンダーライング・マスターファンドの取締役会は、慎重で誠意ある判断に基づき価値を決定することが必要とされる。

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社への依拠

アンダーライング・マスターファンド及びマスターファンドのサブファンドは、日々の取引及び各々の投資ポートフォリオの投資活動に関するすべての投資助言につき、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社に専ら依拠している。アンダーライング・マスターファンド及びマスターファンドのサブファンドの成功、そして結果としてサブファンドの成功は、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の専門知識、とりわけ利用された財務分析ソフトの専門技術に相当に依拠するものである。

マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社のサービスが、何らかの理由により提供不可能な場合、又はマスターファンド若しくはアンダーライング・マスターファンドとマスターファンド投資顧問会社若しくはスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社との間で締結されたいずれかの投資顧問契約が終了した場合、マスターファンド又はアンダーライング・マスターファンド(場合により)の議決権を保有する株主は、マスターファンド又はアンダーライング・マスターファンドを清算することができる。また、マスターファンド又はアンダーライング・マスターファンドもまたマスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社以外の顧問を選任することができる。かかる顧問の交代は、アンダーライング・マスターファンド及び/又はマスターファンドのサブファンド並びに、結果として当ファンドのサブファンドの業績に悪影響を及ぼすこともある。

投資家は、テニソン・ブリッグス氏がマスターファンド投資顧問会社の唯一の取締役であること、クリスチャン・ゲレンサー氏がスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の取締役であること、またマスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドの運営の成功は、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の業務を行う彼らの能力に依拠することに留意すべきである。

利益相反

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社のその他の活動及び投資に関する制限又は同社により運用されるその他の投資ポートフォリオ活動に関する制限はない。マスターファンド投資顧問会社、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社及び/又は同社の取締役は、現在及び将来において、マスターファンド又はアンダーライング・マスターファンドに類似する運用及び目的を有するその他のファンドの運営に関与することを許可されている。かかるその他のファンドの活動はマスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドの活動と競合する可能性があり、かかるその他のファンドの利益となるようなマスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の活動は利益相反とみなされる可能性がある。

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、いつでも、公平かつ公正な方法で、責務を果たすものとする。上記の一般性を害することなく、マスターファンド投

資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、アンダーライング・マスターファンド及びマスターファンドのサブファンドの事業及び活動を促進するために合理的に必要な時間のみを費やすことが要求される。

マスターファンドにより、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社に支払われる報酬は、独立当事者間での交渉により決定されたものではない。マスターファンドにより、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社に支払われる成功報酬は、かかる報酬がない場合よりリスクが高く、より投機的な投資を行わせる意欲を生ぜしめる可能性がある。

テニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏は、いずれも管理会社、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドの取締役である。

テニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏は、マスターファンド投資顧問会社、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社、販売会社並びにマスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドのマネジメント株式の株主と関係を有する。

(注)ファンドのマネジメント株式の保有者は、ファンドの実際の所有者である。マネジメント株式には議決権が付随するのに対し、パーティシペーティング株式には議決権が付随しない。ファンドの投資家はパーティシペーティング株式を保有しているため、議決権を有しない。

その他のリスク

市場及び経済状況の悪化(金利、インフレ率、産業状況、政府規制、競合、技術発展、政治上及び外交上の事象並びに傾向等を含む。)、又は税金その他の法令若しくは会計基準の不利な変更は、当ファンドの投資並びに受益証券を所有することによる価値及びその結果に悪影響を及ぼすことがある。現在のところ、かかる悪化が生じるのかどうか、またどの程度これらの変化が当ファンドの事業に悪影響を及ぼすのかを予測することはできず、またこれらの事情はいずれも投資顧問会社の支配下でない。

受益証券1口当たり又は(マスターファンドの)株式1株当たりの純資産価額は、上昇するだけでなく下落することがあり、想定される最悪の場合では、受益証券又は株式総額の損失となる可能性もあるという事実に留意すべきである。投資家は、特に、受益証券又は株式が発行直後で、手数料を課せられた直後に償還される場合は、投資額元金を受領できないこともある。為替レートの変動もまた、投資家の基準通貨(以下に定義する。)における受益証券1口当たり又は株式1株当たりの純資産価額の上昇又は下落を引き起こしうる。将来の実績又は将来のリターンが得られるという保証は、当ファンド、管理会社、マスターファンド、アンダーライング・マスターファンド、マスターファンド投資顧問会社、若しくはスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社又は上記のいずれの管理者若しくは取締役からも得られない。

(注)有価証券届出書に基づき募集が行われる各サブファンドの基準通貨は円及び米ドルである(以下それぞれを「基準通貨」という。)

各サブファンドの資産及び負債は、計算書類作成のために、他のサブファンドの資産及び負債とは分別して記録される。また、信託証書は各サブファンドの資産が他の各サブファンドと分別されることを定めている。但し、債権者はかかる制限を認識していない可能性があり、かかる状況において、サブファンドの資産は他のサブファンドの負債に充当するために用いられる可能性がある。

当ファンドは、マスターファンドに投資し、さらにアンダーライング・マスターファンドに投資するため、当ファンドへの投資はマスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドに関連して記述されているリスクと同様のリスクを負うものである。

リスク要因の上記列挙は、当ファンドへの投資に係するすべてのリスク及び重大な事柄の網羅的な列挙又は説明を目的とするものではない。潜在的な投資家は、受益証券に投資を行うことを決定する前に、本書全体を読むべきであり、自身の法律、経済、税務その他の顧問に相談すべきである。

(2) リスク管理

管理会社、マスターファンド投資顧問会社、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社並びにマスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社のポートフォリオ・マネージャーは、当ファンド、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドのポートフォリオ運用につき、上記「2 投資方針」記載の投資方針を厳格に遵守する。また、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社のコンプライアンス担当者は、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドが投資方針を遵守していることを監視・確認する。さらに、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社のポートフォリオ・マネージャーは、特定の投資戦略について投資方針を補完する内部ガイドラインを有する。これらの内部ガイドラインは、戦略及びポジションの分散、ボラティリティの抑制及び適度のレバレッジ等を要求するものである。

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、リスク管理に加え、投資決定についても、完全に系統化された取引システムを使用している。

取引システムは、下記の4つの基本方針に基づく投資運用を行う。

独自のテクニカル分析

先物市場のヒストリカル・データと多岐に渡る独自のテクニカル指標に基づき、高い収益機会をもたらす可能性のある価格パターン(トレーディング・シグナル)を見つけ出す。これらのトレーディング・シグナルに基づき、取引システムが自動的に売買注文を決定する。

マネージドフューチャーズ戦略及びシャープパリティ戦略

取引システムは、現在「マネージドフューチャーズ戦略」と「シャープパリティ戦略」を採用している。各マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドにより周期は短期から中長期と限定若しくはバランスされ、また、市場の上昇パターン又は下降パターンにかかわらず収益を得ることを目指している。

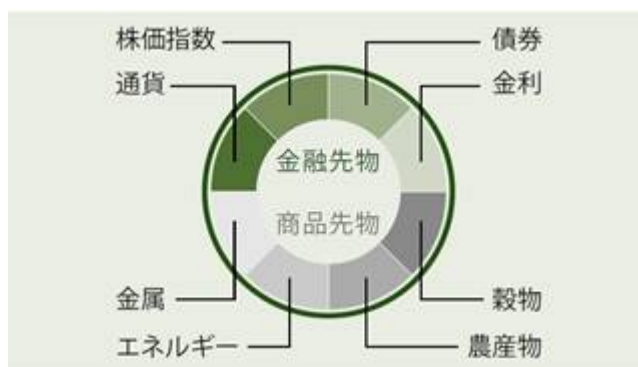
厳格なリスク管理

取引システムに組み込まれた厳格な取引ルールに基づき、取引に関する意思決定から人間の感情移入による誤算を排除する。個々の取引ポジションの金額を制限し、損失を早期に切り捨てる。各取引の初期リスクの上限を分別ポートフォリオの資産の一定割合に事前に設定し、リスク量を毎日継続的に監視する。

分散投資

マネージドフューチャーズ戦略では、世界中の流動性の高い金融先物市場及び商品先物市場を取引対象として、買いポジションと売りポジションの両方を使用した分散投資を行う。このような分散投資により、相互に独立した動きを示す数多くの異なる先物市場にリスクを分散させることを目指している。シャープパリティ戦略では、複数あるトレーディングシステムが、株式、債券、商品市場へのバランス投資による付加価値を通じ、安定した長期的なパフォーマンスを生み出す。市場のウェイト付けは、いわゆるシャープ・レシオを使用して調整される。当該指標は、投資の収益が資産のリスクに匹敵するかどうかを示すものである。スーパーファンド・シャープパリティ戦略では、リスク・リターン・レシオが最大となる市場セグメントをポートフォリオ内で最も重くウェイト付けする。これにより、戦略を様々な市場変動に適応させることができる。収益確保の機会をより生かすため、ファンドのサブシステムが各マーケットの下落に対してヘッジする可能性もある。

マネージドフューチャーズ戦略の概念図



上記は単なる概念図である。

実際の分散投資比率は、市場の状況・マスターファンド毎の戦略に応じて継続的に調整される。

マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社のポートフォリオ・マネージャーは、投資決定に関する裁量権を持たず、取引システムの要求に正確に従うことが求められる。かかる取引システムを使用することにより、経常的な投資決定プロセスにおいて人間の感情はほとんど除外される。

取引システムは、利益の最大化より資金の維持を優先させるよう設定されている。システムリスクを軽減するため、基準となる変数を多様化し、さらに、ポジションが形成される前に、市場の相関関係及びボラティリティに基づきかかるポジション毎の最大の未確定リスクを示す。ポジションは、ストップ・アウト、上記の市場のボラティリティ又は相関関係の変化を受けての調整又は利益を確定するためにクローズして決済されるが、かかるシステムが先例と同様の結果をもたらす保証はない。

またかかるシステムは、世界中の主要な市場にて取引を行うことによる地域市場に関連したリスクの軽減も行っている。市場の効率性は定期的に再査定され、特定の市場が市場ポートフォリオへ追加され、又は市場ポートフォリオから削除される。マスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社が所在する地域における災害に関連するリスクを最小限に抑えるため、かかる取引システムの予備システムが、マスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社とは地理的に異なる場所で保守されている。管理会社又はマスターファンド投資顧問会社若しくはスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の従業員は、取引の発注に關与した結果又は取引システムに關与した結果得た情報を他の目的に使用してはならない。上記の記載に限らず、管理会社又はマスターファンド投資顧問会社若しくはスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の従業員は、自己のため又はその他の第三者のために取引活動を行ってはならない。管理会社、マスターファンド投資顧問会社及びスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社の従業員には、すべて契約により厳格な秘密保持義務が課せられている。

マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの事務管理会社はマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの週次の運用報告書を作成し、当該報告書にはマスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンド(いずれか該当するもの)の純資産価額、月末又は当該週の純資産価額評価日時点(いずれか該当するもの)の純収益、及び当該会計年度の初めから当該日時点までの純収益を記載するものとする。管理会社の財務諸表は、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの財務諸表と同様、独立会計事務所により毎年監査される。

管理会社の取締役会は、管理会社のために、特定のリスク管理に係る問題についての方針を定め、これを実施するものとし、かかる方針には相手方当事者の与信承認、相手方当事者の制限及び従業員の取引方針が含まれるがこれらに限らない。

ファンドの年間騰落率及び 分配金再投資1口当たり純資産価額の推移

■ グリーン(ゴールド円・クラス) (2017年1月～2021年12月)



※2017年12月31日までの名称：サブファンドB 円建てクラス

※2018年1月1日～2020年12月31日までの名称：サブファンド「グリーンB(ゴールド円・クラス)」

ファンドと他の代表的な資産クラスとの 騰落率の比較

グラフは、ファンドと代表的な資産クラスのリスクを
定量的に比較できるように作成したものです。



■ グリーン(円・クラス) (2017年1月～2021年12月)



※2020年12月31日までの名称：サブファンド「グリーンB(円・クラス)」



■ グリーンC(円・クラス) (2017年1月～2021年12月)



■ システマティック・オールウェザー(円・クラス) (2017年1月～2021年12月)



※2019年12月31日までの名称：サブファンド「ブルー(円ヘッジ有・クラス)」

※2020年1月1日～2021年6月30日までの名称：サブファンド「シャープパリティ(円・クラス)」

■ システマティック・オールウェザー(ゴールド円・クラス)(2017年1月～2021年12月)



※2019年12月31日までの名称：サブファンド「ブルー(ゴールド円・クラス)」

※2020年1月1日～2021年6月30日までの名称：サブファンド「シャープパリティ(ゴールド円・クラス)」

■ レッド(円・クラス)(2017年1月～2021年12月)



■ レッド(ゴールド円・クラス)(2017年1月～2021年12月)



■ レッド(シルバー円・クラス)(2017年1月～2021年12月)



*分配金再投資1口当たり純資産価額は分配金(税引前)を再投資したものとみなして計算されており、実際の1口当たり純資産価額と異なる場合があります。

*ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算されており、実際の1口当たり純資産価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

*ファンドの年間騰落率は、設定から1年未満の時点では算出されません。

*すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

*2017年1月から2021年12月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値をファンド及びほかの代表的な資産クラスについて表示したものです。

■ グリーン(米ドル・クラス) (2017年1月～2021年12月)



※2020年12月31日までの名称：サブファンド「グリーンB(米ドル・クラス)」

■ グリーン(ゴールド米ドル・クラス) (2017年1月～2021年12月)



※2020年12月31日までの名称：サブファンド「グリーンB(ゴールド米ドル・クラス)」

■ グリーンC(米ドル・クラス) (2017年1月～2021年12月)



■ レッド(米ドル・クラス) (2017年1月～2021年12月)



■ レッド(ゴールド米ドル・クラス) (2017年1月～2021年12月)



■ レッド(シルバー米ドル・クラス)(2017年1月～2021年12月)



*分配金再投資1口当たり純資産価額は分配金(税引前)を再投資したものとみなして計算されており、実際の1口当たり純資産価額と異なる場合があります。

*ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算されており、実際の1口当たり純資産価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

*ファンドの年間騰落率は、設定から1年未満の時点では算出されません。



*すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

*2017年1月から2021年12月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値をファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

※グリーン(円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス)、レッド(円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド円・クラス、ゴールド米ドル・クラス、シルバー円・クラス、シルバー米ドル・クラス)及びシステムティック・オールウェザー(円・クラス、ゴールド円・クラス)は、2018年1月1日に運用を開始したため、2018年12月以前の年間騰落率は記載していません。

※グリーンC(円・クラス、米ドル・クラス)は2018年7月1日に運用を開始したため、2019年6月以前の年間騰落率は記載していません。

○ 円建てクラスの指数

円クラス/ゴールド円クラス/シルバー円クラス

日本株……東証株価指数(TOPIX)(配当込)

先進国株……MSCI-KOKUSAI指数(配当込)(円ベース)

新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込)(円ベース)

日本国債……JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(日本)(円ベース)

先進国債……JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(除く日本)(円ベース)

新興国債……JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド

※新興国債の指数は、各月末時点の為替レートにより円換算しています。

○ 米ドル建てクラスの指数

米ドル・クラス/ゴールド米ドル・クラス/シルバー米ドル・クラス

日本株……東証株価指数(TOPIX)(配当込)

先進国株……MSCI-KOKUSAI指数(配当込)(米ドルベース)

新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込)(米ドルベース)

日本国債……JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(日本)(米ドルベース)

先進国債……JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(除く日本)(米ドルベース)

新興国債……JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(米ドルベース)

※日本株の指数は、各月末時点の為替レートにより米ドル換算しています。

(注1) サブファンド「グリーン(円・クラス)」、「システムティック・オールウェザー(円・クラス)」、「システムティック・オールウェザー(ゴールド円・クラス)」及び「レッド(円・クラス)」は、新設ファンドとして2018年1月より運用が開始されたため、2017年12月以前の情報がありません。

(注2) サブファンド「グリーンC(円・クラス)」は、新設ファンドとして2018年7月より運用が開始されたため、2018年6月以前の情報がありません。

(注3) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更されました。

4【手数料等及び税金】

(1)【申込手数料】

販売会社、代行協会及び/又は管理会社は、それぞれ単独の裁量において、関連するすべての料金及び/又は手数料の一部又は全部の支払いを免除することができる。販売会社(販売取次会社を含む)は、申込手数料を受領する権利を有する。

各申込に適用される申込手数料は、当該投資家の各クラスの購入申込総額(以下「申込金額」という。)に基づき計算される。各申込に適用される申込手数料は、当該申込についての申込金額に上限5.50%(税抜5%)の申込手数料率を乗じた額とする。

申込手数料は、金融商品販売時における、投資家に対する資料提供及び説明、受発注取次事務、約定及び受渡し関連事務・連絡等の役務に対する費用・報酬として支払われる。

(注)上記申込手数料には、上記申込手数料に課される日本において適用される現行の法定消費税率である10%の消費税相当額が含まれている。投資家が受益証券について実際に支払う金額(申込金)は、()申込金額及び()申込手数料(かかる申込手数料に課される消費税相当額等を含む。)の合計額となる。

(2)【買戻し手数料】

受益証券の買戻請求が当初の申込時から12ヶ月以内になされた場合又は強制買戻しが当ファンドによってなされた場合、買戻価格の2%の買戻し手数料(以下「買戻し手数料」という。)が、当ファンドから、受益権者に対して、管理会社の裁量により、課される場合がある。かかる買戻し手数料は、当ファンドの利益のために留保される。

買戻手数料は、投資家が保有するファンド資産の買戻し手続のための資金をファンドから捻出するために、コストが発生した場合、その金額に充てるものとして支払われる。

同様に、マスターファンドの株式の当ファンドによる償還が申込時から12ヶ月以内になされた場合又はマスターファンドの取締役による強制償還が行われた場合、別途当ファンドに対し支払われる償還価格の2%の償還手数料が、マスターファンドの取締役の裁量により、マスターファンドの当該サブファンドによって課される場合がある。かかる償還手数料は、マスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社に対して(マスターファンドの投資顧問会社としての資格において)支払われる。

償還手数料は、投資家が保有するファンド資産の買戻し手続のための資金をファンドから捻出するために、マスターファンドレベルにおいてコストが発生した場合、その金額に充てるものとして支払われる。

買戻し手数料又は償還手数料は、取締役が買戻し手数料の支払を免除した場合を除き、買戻金の支払時に課される(すなわち、買戻金から買戻し手数料又は償還手数料が差し引かれる。)。

マスターファンドによる償還につき、アンダーライニング・マスターファンドレベルで課される買戻し又は償還費用はない。

(3)【管理報酬等】

()管理報酬

管理会社は、受益証券に関し、合計額が各サブファンドの純資産価額の0.1%(年率)相当の管理報酬を受領する権限を有する。かかる報酬は、日々発生し、各評価日(以下に定義する。)において計算され、毎月後払いで支払われる。

(注1)「評価日」とは、各暦月の最後のファンド営業日(以下に定義する。)の営業終了時、並びに/又は、管理会社及び/若しくは受託会社が別に定める日をいう。

(注2)「ファンド営業日」とは、土曜日、日曜日以外の東京、ニューヨーク州ニューヨーク市、英国及びケイマン諸島における通常の銀行営業日をいう。

「本邦営業日」とは、土曜日、日曜日以外の東京における通常の銀行営業日をいう。

「マスターファンド営業日」とは、土曜日、日曜日以外のニューヨーク州ニューヨーク市、英国ロンドン及びケイマン諸島における通常の銀行営業日をいう。

管理報酬は、受託会社、事務管理会社及びカストディアンその他の者との間のやりとり、当ファンドの活動に関連する契約の管理、申込及び償還を含む投資活動の運用管理の対価として支払われる。

() 受託会社報酬

受託会社報酬は、受託会社に対し、各サブファンドの資産から毎年前払いにて下記のとおり支払われる。

各サブファンドにつき、年間11,000米ドル(約1,410,310円)。

受託会社報酬は、信託証書第31条に定める報酬の請求に基づき、受託会社が当ファンドの受託会社として行為することへの対価として支払われる。

受託会社はまた、取引報酬を含めて業務遂行において生じた立替費用の清算金を受領する権限を有する。

() 事務管理会社報酬

単位：米ドル

	サブファンド	当ファンドの事務管理及び振替代行報酬(年間)	年次財務諸表の作成(年間)	ポータルサイトへのFATCAデータのアップロード	ポータルサイトへのCRSデータのアップロード
スーパーファンド・ジャパン(「当ファンド」)	サブファンド「グリーン」	5,400	1,500	500	500
	サブファンド「グリーンC」	5,400			
	サブファンド「レッド」	5,400			
	サブファンド「システムティック・オールウェザー」(注)	5,400			

(注) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

当ファンドの事務管理及び振替代行報酬は、事務管理契約に別紙Bとして添付されている一覧に記載される、各評価日における純資産価額の計算、受益権者名簿の管理、締結された申込に係る契約及び申込の受領並びに処理、電磁的方法による受益証券の発行証明及び保有報告書の作成並びに送付などの役務の対価として毎月後払いにて支払われる。当該役務は、両当事者の合意により適宜修正される場合がある。年次報告書及び監査手配報酬は、関連する規制に則した年次財務諸表(監査済み)の作成及びその補助の対価として毎月後払いにて支払われる。事務管理会社は、100米ドルを超える費用につき事前の承認を得ずに払戻しを受ける権利を有する。費用は原則として、郵送及び/又は翌日配達便にて送付される書類に係る郵送料及び最小限の手数料に限定される。

() 代行協会員報酬

代行協会員は、代行協会員としての役割(日本の投資家に対する目論見書及び財務諸表の交付(日本法及びJSDAの規則により義務づけられるもの)、並びに各サブファンドについての各シリーズの純資産価額の公表等)に関連する報酬(以下「代行協会員報酬」という。)を受領する権限を有する。代行協会員報酬は、各サブファンドの純資産価額の0.1%(年率)とする。かかる報酬は、日々発生し、各評価日において計算され、毎月後払いで支払われる。

() 販売会社報酬

販売会社は、販売会社としての立場では、サブファンド「システムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)」に関するものを除き、当ファンドに関して報酬は受領しない。

しかし、販売会社は、マスターファンドにおいて徴収される販売報酬のうち、サブファンド「グリーン」、「グリーンC」及び「レッド」については当該各サブファンドの純資産価額の1.8%(年率)に相当する額の販売会社報酬を受領する権限を有する。日々発生する当該販売報酬は、マスターファンドのレベルで各評価日に算出され、毎月後払いで支払われる。

サブファンド「システムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)」については、販売会社は純資産価額の0.6%(年率)に相当する額の販売会社報酬を徴収する権限を有する。日々発生する当該販売報酬は、各評価日に算出され毎月支払われる。

販売会社報酬は、販売の手配を行うことへの対価として支払われる。

(4) 【その他の手数料等】

() マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドから支払われるべき手数料

マスターファンド投資顧問会社は、管理報酬として、マスターファンドの各サブファンドに属する各クラスのマスターファンド株式の純資産総額の、グリーン及びグリーンCにおいては毎月0.16%(年2.0%)並びにシステムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)においては毎月0.08%(年1.0%)相当額をマスターファンドの各サブファンドに対して請求する。スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、レッドについて、管理報酬として、スーパーファンド・レッドワンSPCのサブファンドに属する各クラスのマスターファンド株式の純資産総額の毎月0.16%(年2.0%)相当額をスーパーファンド・レッドワンSPCのサブファンドに対して請求する。当該報酬は毎月後払いにて、当該マスターファンドの各サブファンドから支払われる。管理報酬は、マスターファンドの投資管理を行うことへの対価として支払われる。

さらに、毎月の最終マスターファンド営業日(以下「マスターファンド評価日」という。)時点におけるマスターファンドの各サブファンドに属する各クラスの株式の純資産価額の増加額の20%(以下「成功報酬」という。)が、毎月マスターファンドの各サブファンドからマスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社に対して支払われる。各クラスの株式の純資産価額の増加額とは、各サブファンドに属する当該クラスの株式のマスターファンド評価日毎における純資産価額(成功報酬支払前)がそれまでのハイウォーターマークを上回った場合における差額(もしあれば)を意味する。疑義を避けるために付言すれば、成功報酬は、累積ベース、すなわちハイウォーターマーク基準で計算され、当該株式の純資産価額が、同株式のそれまでの純資産価額の最高値(ハイウォーターマーク)を上回らない限りは支払われない。ハイウォーターマークが更新される度に、成功報酬を支払う上での基準値も変わる。本項において「ハイウォーターマーク」は、マスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社に対して支払われる成功報酬を差し引いた後の、株式の純資産価額を意味する。

成功報酬はすべての他の報酬及び費用が支払われた後に算出される。マスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、何らかの理由(例えば、受益権者に対して提供された役務や受益権者が提供した役務を考慮するため、あるいは受益証券の発行に関連す

る理由等)により、受領した報酬の一部を第三者(サブファンドの受益権者等を含む。)に対して支払う場合がある。

成功報酬は、ハイウォーターマークを超えるマスターファンドの良好な投資成果への対価として支払われる。

マスターファンドによる申込につきアンダーライニング・マスターファンドによりマスターファンド投資顧問会社に支払われる管理報酬又は成功報酬はない。

マスターファンドの販売会社は、サブファンド「グリーン」、「グリーンC」及び「レッド」については当該各サブファンドの純資産価額の1.8%(年率)に相当する額額の販売報酬を受領する権限を有する。日々発生する当該販売報酬は、マスターファンドレベルで各評価日に算出され、毎月後払いで支払われる。サブファンド「システムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)」については、マスターファンドにおいて徴収される販売報酬はない。

販売報酬は、販売の手配を行うことへの対価として支払われる。

マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの事務管理会社(以下「マスターファンド事務管理会社」という。)は、下表に示す年間報酬を受領する権限を有する。

単位：米ドル

		分別ポートフォリオに係る 事務管理報酬(年間)	年次財務諸表 の作成 (年間) (企業単位)	ポータルサイトへのFATCA データのアップ ロード (企業単位)	ポータルサイトへのCRS データのアップ ロード (企業単位)
マスター ファンド	スーパーファンド・ グリーン・ゴールドSP C B	5,700	1,500	500	500
	スーパーファンド・ グリーンSPC B	5,400	1,500	500	500
	スーパーファンド・ グリーンSPC C	5,400			
	スーパーファンドSPC システムティック・ オールウェザー・ファンド	18,000	1,500	500	500
	スーパーファンド・ レッドワンSPC	純資産の4.2ペーシスポイント/ 年間0.042%(毎月4.2ペーシス ポイントの12分の1) 但し、各ファンドにつき最低毎 月1,375米ドル ファンドの純資産の50百万米ド ルを超える部分：2.45ペーシス ポイント ファンドの純資産の100百万米ド ルを超える部分：0.7ペーシス ポイント	1,500	500	500

単位：米ドル

		事務管理報酬(年間)	年次財務諸表 の作成 (年間)	ポータルサイトへのFATCA データのアップ ロード	ポータルサイトへのCRS データのアップ ロード

アンダー ライング・ マスター ファンド	スーパーファンド・ グリーン・ゴールド・ マスターSPC	純資産の4.2ペーシスポイント/ 年間0.042%(毎月4.2ペーシス ポイントの12分の1) 但し、各ファンドにつき最低毎 月1,375米ドル ファンドの純資産の50百万米ド ルを超える部分:2.45ペーシス ポイント ファンドの純資産の100百万米ド ルを超える部分:0.7ペーシスポ イント	1,500	500	500
	スーパーファンド・ グリーン・マスター	純資産の4.2ペーシスポイント/ 年間0.042%(毎月4.2ペーシス ポイントの12分の1) 但し、各ファンドにつき最低毎 月1,500米ドル ファンドの純資産の50百万米ド ルを超える部分:2.45ペーシス ポイント ファンドの純資産の100百万米ド ルを超える部分:0.7ペーシスポ イント	1,500	500	500

当該年間報酬は、事務管理契約の別紙Aとして添付される一覧に記載される、各評価日における純資産価額の計算、受益権者名簿の管理、締結された申込に係る契約及び申込の受領並びに処理、電磁的方法による受益証券の発行証明及び保有報告書の作成並びに送付などの役務の対価として、マスターファンド事務管理会社に対し毎月後払いにて支払われる。当該役務は、両当事者の合意により適宜修正される場合がある。マスターファンド事務管理会社はまた、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドに係る年次報告書及び監査手配報酬として上表に示す年間報酬を受領する資格を有する。年次報告書及び監査手配報酬は、関連する規制に則した年次財務諸表(監査済み)の作成及びその補助の対価として毎月後払いにて支払われる。

また、マスターファンド事務管理会社(又はその関連会社)は、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドの登録事務所としての活動並びに役員及び秘書役サービスの提供に対する報酬として、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドそれぞれにつき上表に示す報酬を毎年前払いにて受領することもできる。マスターファンド事務管理会社(又はその関連会社)はまた、ミューチュアル・ファンド法の第4項(1)(b)項に規定される、マスターファンドの主たる事務所として行為することにより、上表に示す報酬を毎年前払いにて受領する。

さらにマスターファンド事務管理会社は、100米ドルを超える費用につき事前の承認を得ずに払戻しを受ける権利を有する。費用は原則として、郵送及び/又は翌日配達便にて送付される書類に係る郵送料及び最小限の手数料に限定される。

マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドは、通常の業務においてマスターファンド若しくはアンダーライング・マスターファンド(場合により)により負担されるべき、又はマスターファンド若しくはアンダーライング・マスターファンド(場合により)のために負担されたすべての費用を支払う。かかる費用には、コンサルティング費、調査費、投資関連旅費、サービスその他の運営費、継続募集関連費用、保管及び管理事務代行費、印刷費、弁護士費用、会計・監査費用、支払利息、銀行手数料、仲介手数料、短期配当金、その他同様の費用並びに臨時費用が含まれる(但し、これらに限られるものではない。)。アンダーライング・マスターファンドから清算会社に支払われる仲介手数料の一部は、管理会社及び/又はマスターファンド投資顧問会社の関連会社である1つ以上の取次ぎ及び/又は執行を行ったブローカーでシェアされる場合がある。

() 諸費用

各サブファンドは、その運用及び業務に付帯するその他すべての費用を負担し、かかる費用には、() 仲介手数料及び費用、引受手数料並びに類似の費用、() カストディアン費用及び決済機関費用、() 借入金及び借方残高に対する支払利息及び約定手数料、() 所得税、源泉徴収税、譲

渡税及びその他政府により課される費用及び税、()当ファンドの法律顧問及び独立監査人への報酬、()ケイマン諸島に登記された、当ファンドの主たる事務所の維持費、()受益権者に対する募集資料並びに報告書及び通知の印刷並びに分配費用、()設立費用並びに、()各サブファンドが投資したファンド(マスターファンドを含むがそれに限られない。)の費用が含まれる。

(5)【課税上の取扱い】

本書の内容は、情報の提供のみを目的として、受益権者となるべき投資家に対するケイマン諸島及び日本の税効果について記載したものである。当ファンドへの投資に関する課税上の問題については、それぞれの専門の税務アドバイザーに相談されることを推奨する。税効果は、受益権者となるべき各投資家の状況によって異なる。また、当ファンドの直接的受益権者ではないが、特定のルールが適用された結果、受益証券の保有者とみなされる投資家については、(本書に記載されていない)特別な検討が必要となる場合がある。本書の議論は、課税上のアドバイスではなく、また、受益権者は課税上のアドバイスとして、本書の議論の一部に依拠することのないように留意されたい。

()ケイマン諸島の課税上の取扱い

現行のケイマン諸島の法律においては、当ファンドが支払義務を負う所得税、相続税、譲渡税、売上税その他の税金、又は当ファンドによる分配金若しくは受益証券の買戻代金の支払いに適用される源泉徴収税はない。

当ファンドはケイマン諸島の信託法(その後の改正を含む。)第74条に基づき、適用免除信託として登録されている。前述したとおり、納税義務を課す税制は現在のところケイマン諸島にはないが、当ファンドは、法律の改正の有無を問わず、信託証書の日付より50年以内であれば、所得又はキャピタル・ゲインについて将来課されるいかなる税金又は義務からもファンドが免除されるという旨の、ケイマン諸島の総督が署名した誓約の適用を受けている。

米国外国口座税務コンプライアンス法

米国内国歳入法の第1471項から第1474項(FATCAと称される)は、さまざまな情報報告要件が満たされている場合を除いて、当ファンド及び各サブファンドを含む特定の「外国金融機関」に対して支払われる米国源泉金額の合計金額に30%の源泉徴収税を課している。この規則に基づき源泉徴収の対象となる金額は通常、米国源泉の配当金及び利子所得の総額、米国国内の財源から配当金又は利子所得を生み出す財産の売却による総収益、及び「参加外国金融機関」から「非協力口座保有者」に対するその他の支払い(いわゆる「外国パススルー支払い」)を含む。

ケイマン諸島政府は、米国とモデル1政府間協定(以下「米国IGA」という。)を締結し、FATCA遵守を促進するための国内規制を実施した。適用ある法令に基づく義務を遵守するため、受託会社は当ファンド及び各サブファンドのために、FATCAに関する情報をケイマン諸島の税務情報局(以下「ケイマン諸島税務情報局」という。)に報告することが義務づけられ、ケイマン諸島税務情報局が関連情報を米国内国歳入庁(以下「IRS」という。)に報告する。FATCAに基づく源泉徴収税を回避するため、受託会社は当ファンド及び各サブファンドのために、受益権者及び実質的所有者に追加の情報を要求して(これはケイマン諸島税務情報局及びIRSに開示されることがある。)、受益証券が直接又は間接的に「特定米国人」(米国IGAに定められる。)に保有されているかどうかを確認する。当ファンドが(1人以上の受益権者が十分な情報の提供を怠ったためか否かにかかわらず、)米国IGAに基づく報告要件を遵守できなかった場合、FATCAに基づく30%の源泉徴収税が当ファンド及び各サブファンドに課される可能性がある。

税務報告に関するOECD共通報告基準の要件

「共通報告基準」(以下「CRS」という。)は、関係する法域間で財務会計情報を自動的に交換するための世界基準とするためにOECDによって策定された。CRSを導入するすべての法域(以下それぞれを

「参加法域」という。)が、所轄官庁多国間合意(以下「MCAA」という。)又は特定の参加法域との間の所轄官庁二国間合意に署名する。

MCAA(又は該当する二国間合意)に基づき、参加法域は適切な国内規制を施行し、必要な行政及びITインフラ(いずれも情報を収集及び交換し、機密性を保持し、データを保護するためのもの)を設け、情報交換に係る必要な通知を行った時点で「報告対象法域」となる。参加法域は、関連する情報を収集し、報告対象法域と情報交換を行わなければならない。

ケイマン諸島政府は、MCAAに署名しており、税務情報局(国際税務コンプライアンス)(共通報告基準)の規則(改正済み)(以下「CRS規則」という。)にCRSを採用している。CRS規則に基づき、受託会社は当ファンド及び各サブファンドのために、報告対象法域に居住し課税対象となる受益権者及び/又はその「管理者」が報告対象法域に居住し課税対象となる受益権者(但し、CRS規則における限定的な適用除外規定が1つ以上適用される者を除く。)につき、ケイマン諸島の税務情報局に対して年次報告を行うことを義務づけられている。

ケイマン諸島税務情報局のウェブサイトである<https://www.ditc.ky/frameworks/crs/page/5/>において、ケイマン諸島における報告対象法域の一覧を閲覧することができる。

受益権者への予想される影響

米国IGA、MCAA及び関連する国内法令(以下「AE01法令」と総称する。)を遵守するため、当ファンドは、受益権者から提供された機密情報を関連するケイマン諸島以外の国の財政当局(以下「海外財政当局」という。)又はケイマン諸島税務情報局に開示することがあり、その機密情報は関連する海外財政当局に報告されることがある。さらに、受託会社は当ファンド及び各サブファンドのために、受託会社が当ファンド及び各サブファンドのためにケイマン諸島税務情報局及び/又は関連する海外財政当局に開示を要求される可能性がある追加的情報及び/又は書類の提供を受益権者に対して何時でも要求することがある。

受益権者が要求された情報及び/又は書類を提供しない場合、当ファンドによる法令遵守違反又は当ファンドが源泉徴収税若しくはその他の責任を負うリスクに実際につながるか否かにかかわらず、当ファンドは、自由にあらゆる措置を講じ、及び/又は救済を求めることができる。かかる措置又は救済には、関係している受益権者が保有する受益証券の一部又は全部の強制償還を含む。受益権者が情報等を提供しないことにより当ファンドが何らかの費用若しくは源泉徴収税を負担し、又は受益権者に対して源泉徴収税を適用することが法律によって要求される範囲内において、当該額を当ファンドが受益権者に対して負う支払額と相殺し、また当該受益権者が保有する受益証券に対して当該金額を分配することができる。AE01法令を遵守するため当ファンドによって又は当ファンドを代表して行われた措置又は求められた救済によって発生した一切の損害又は負債に対し、当該措置又は救済の影響を受ける受益権者は、当ファンドに対する請求権を有しないものとする。

受益権者は、サブファンドの受益証券への投資に対する、AE01法令の適用の可能性及びこれらの想定される影響について、自らのアドバイザーに相談することが奨励される。

() 日本の課税上の取扱い

日本の投資家は、各受益証券の申込の時点において適用される有価証券税制を個別に確認されたい。本書の日付現在、日本の税法で定義されている、日本で公募される外国株式投資信託(いわゆる「公募外国株式投資信託」)に関する税制は、下記のとおりである。日本の投資家は、所得税法、法人税法、租税特別措置法及びその他の税法の変更により、課税率及び課税方法も変更の対象となることに留意すべきである。

(a) 個人受益権者に支払われる当ファンドの分配金について、その課税方法は以下のとおりとなる。

個人に支払われるファンドの分配金については、20%(所得税15%、住民税5%)の税率による源泉徴収が行われる。受益権者の選択により、申告不要とすることも、配当所得として確定申告をすることもできる。また、2016年1月1日以降に取得した有価証券に係る分配金については、少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置を利用した場合、一定の要件下で、毎年120万円の投資枠内での投資については5年間配当所得が非課税となる。

受益権者は、申告不要を選択した場合、20%(所得税15%、住民税5%)の税率で源泉徴収された税額のみで課税関係は終了する。

申告不要を選択せず、確定申告を行う場合、総合課税又は申告分離課税を選択することになる。申告分離課税を選択した場合の税率は、20%(所得税15%、住民税5%)となる。

なお、申告分離課税を選択した場合(源泉徴収選択口座におけるファンドの分配金について申告分離課税を選択した場合を含む。)、その年分の上場株式等の譲渡損失又はその年の前年以前3年内の各年に生じた上場株式等の譲渡損失(前年以前に既に控除したものを除く。)を控除することができる。

但し、上記の税率は、復興特別措置法に基づき、2014年1月1日から2037年12月31日までは

20.315% (所得税15.315%、住民税 5 %)、2038年 1 月 1 日以降は20% (所得税15%、住民税 5 %) となる。

(b) 法人 (公共法人等を除く。) が分配金を受け取る場合は、15% (所得税のみ) の税率による源泉徴収が行われる。法人の益金不算入の適用は認められない。

但し、上記の税率は、復興特別措置法に基づき、2014年 1 月 1 日から2037年12月31日までは15.315% (所得税のみ)、2038年 1 月 1 日以降は15% (所得税のみ) となる。

(c) 個人が受益証券を譲渡・買戻請求した場合、その課税方法は以下のとおりとなる。

譲渡損益における申告分離課税での税率は20% (所得税15%、住民税 5 %) となり、申告分離課税の上場株式等の譲渡による所得及び上場株式等の配当所得等との損益通算が可能となる。また、2016年 1 月 1 日以降に取得した有価証券に係る譲渡所得については、少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置を利用した場合、一定の要件下で、毎年120万円の投資枠内での投資については 5 年間譲渡所得が非課税となる。

源泉徴収選択口座における譲渡による所得について申告不要を選択した場合は、20% (所得税15%、住民税 5 %) の税率で源泉徴収された税額のみで課税関係は終了する。

但し、上記の税率は、復興特別措置法に基づき、2014年 1 月 1 日から2037年12月31日までは20.315% (所得税15.315%、住民税 5 %)、2038年 1 月 1 日以降は20% (所得税15%、住民税 5 %) となる。

(d) 上記の分配金及び譲渡・買戻しの対価につき、一定の場合、支払調書が税務署長に提出される。

(e) 当ファンドの償還についても譲渡があったものとみなされ、(c) と同様の扱いとなる。

当ファンドは、日本で公募される株式投資信託 (公募外国株式投資信託) として取扱われる。但し、当ファンドの受益権者が課税当局により異なる扱いを受ける可能性があることに留意すべきである。上記の課税上の取扱いは、税法又は課税当局の決定の変更によって影響を受けることがある。

5【運用状況】

(1)【投資状況】

(2022年3月31日現在)

	資産の種類	国名	時価合計 円	投資比率
	グリーン	スーパーファンド・グリーン・ ゴールドSPCの株式(クラスB・ジャパ ン) 及びスーパーファンド・グリーンSPCの 株式(クラスB・ジャパン)	ケイマン諸島	2,524,883,274
現金、受取債権及びその他の資産 (負債控除後)		該当なし	7,549,343	0.30%
純資産総額			2,532,432,617	100.00%
	資産の種類	国名	時価合計 円	投資比率
	グリーンC	スーパーファンド・グリーンSPCの株式 (クラスC・ジャパン)	ケイマン諸島	410,571,075
現金、受取債権及びその他の資産 (負債控除後)		該当なし	6,745,583	1.62%
純資産総額			417,316,658	100.00%
	資産の種類	国名	時価合計 米ドル (円)	投資比率
	レッド	スーパーファンド・レッドワンSPCの 株式(クラス・ジャパン)	ケイマン諸島	7,726,389.89 (990,600,448)
現金、受取債権及びその他の資産 (負債控除後)		該当なし	71,083.52 (9,113,618)	0.91%
純資産総額			7,797,473.41 (999,714,066)	100.00%
	資産の種類	国名	時価合計 円	投資比率
	システムティック・ オールウェザー(注)	スーパーファンドSPCの株式 (分別ポートフォリオ・システマ ティック・オールウェザー・ファンド・ クラスB・ジャパン)	ケイマン諸島	505,621,439
現金、受取債権及びその他の資産 (負債控除後)		該当なし	9,531,471	1.85%
純資産総額			515,152,910	100.00%

(注) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

(2022年3月31日現在)

サブ ファンド	発行地	銘柄	業種	数量	金額(簿価)		金額(時価)		投資 比率
グリーン	ケイマン 諸島	スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCの株式(クラスB・ジャパン)及びスーパーファンド・グリーンSPCの株式(クラスB・ジャパン)	分別 ポート フォリオ 会社	1,659,208.39	1,861,283,018円		2,524,883,269円		100%
					単価	1,121.79円	単価	1,521.74円	
グリーンC	ケイマン 諸島	スーパーファンド・グリーンSPCの株式(クラスC・ジャパン)	分別 ポート フォリオ 会社	298,142.39	293,670,289円		410,571,075円		100%
					単価	985.00円	単価	1,377.10円	
レッド	ケイマン 諸島	スーパーファンド・レッドワンSPCの株式(クラス・ジャパン)	分別 ポート フォリオ 会社	6,590.53	6,618,401.07米ドル (848,545,201円)		7,726,389.82米ドル (990,600,439円)		100%
					単価	1,004.23米ドル (128,752円)	単価	1,172.35米ドル (150,307円)	
シャープ パリティ (注)	ケイマン 諸島	スーパーファンドSPCの株式(分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド・クラスB・ジャパン)	分別 ポート フォリオ 会社	294,003.51	520,095,202円		505,621,393円		100%
					単価	1,769.01円	単価	1,719.78円	

(注) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

【投資不動産物件】

該当なし

【その他投資資産の主要なもの】

該当なし

(3) 【運用実績】

* サブファンド「グリーン」(2021年1月1日付でサブファンド「グリーンB」より名称変更)の受益証券は、当初設立(2009年)以降2017年12月31日まで、約2ヵ月毎の申込期間に対応して異なるシリーズとして発行されたが、その後順次当初シリーズに統合された。

【純資産の推移】

(a) 純資産総額の推移

* 下記表中の「サブファンドB 円建てクラス」は現在のサブファンド「グリーン」ゴールド円・クラス(2021年1月1日付でサブファンド「グリーンB」ゴールド円・クラスより名称変更)である(以下同じ)。

サブファンドB円建てクラス		
純資産総額(円)		
	当初シリーズ	第2～42 シリーズ
2012年12月	561,302,766	-
2013年12月	439,984,178	-
2014年12月	444,745,667	-
2015年12月	307,101,495	-
2016年12月	248,681,504	-
2017年12月	285,519,878	-

- (注1) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。
(注2) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。
(注3) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。
(注4) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。
(注5) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。
(注6) 第38シリーズから第42シリーズまでの各シリーズは、2015年12月1日より当初シリーズに統合された。
(注7) 第43シリーズから第60シリーズまでの各シリーズは発行されなかったため、上表においても省略されている。

	サブファンド 「グリーン」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーン」 (米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド 円・クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド 米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーンC」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーンC」 (米ドル・ クラス)
	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)
2018年12月	571,375,492	2,028,793.62	339,227,272	74,863.60	264,774,602	1,317,843.39
2019年12月	649,761,961	1,917,820.80	431,665,715	112,628.46	245,467,414	1,467,651.12
2020年12月	590,598,795	1,759,940.16	1,057,956,161	296,303.30	235,038,559	1,374,166.26
2021年4月	683,034,510	1,872,096.49	1,344,632,690	194,890.63	236,635,623	1,380,111.43
5月	705,863,169	1,927,703.32	1,383,825,943	275,197.59	248,345,427	1,442,138.91
6月	678,296,029	1,807,787.89	1,181,772,070	251,267.37	239,534,373	1,380,111.43
7月	688,665,040	1,880,099.40	1,230,775,797	263,232.48	247,513,112	1,442,138.91
8月	672,701,102	1,868,989.08	1,263,424,557	263,232.48	247,254,808	1,426,632.04
9月	667,623,760	1,831,692.54	1,259,994,205	263,232.48	243,982,951	1,395,618.30
10月	682,231,065	1,823,841.60	1,332,341,995	251,270.63	253,597,618	1,411,125.17
11月	627,401,316	1,681,620.48	1,197,241,242	263,235.89	230,436,315	1,302,577.08
12月	626,784,346	1,699,137.36	1,308,157,520	243,293.78	227,675,117	1,318,083.95
2022年1月	631,590,261	1,700,443.08	1,310,327,364	257,253.26	231,123,068	1,333,590.82
2月	646,585,331	1,752,497.46	1,427,701,859	230,637.34	241,466,922	1,395,618.30
3月	672,056,927	1,723,106.00	1,610,918,041	254,245.89	250,928,100	1,364,604.56

	サブファンド 「レッド」 (円・クラス)	サブファンド 「レッド」 (米ドル・クラ ス)	サブファンド 「レッド」 (ゴールド 円・クラス)	サブファンド 「レッド」 (ゴールド 米ドル・クラス)	サブファンド 「レッド」 (シルバー 円・クラス)	サブファンド 「レッド」 (シルバー 米ドル・クラス)
	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)	純資産総額 (円)	純資産総額 (米ドル)
2018年12月	186,320,367	181,711.07	163,155,964	362,379.15	114,405,818	4,574,903.92
2019年12月	183,583,741	204,641.60	191,078,019	476,214.08	109,588,466	2,542,985.37
2020年12月	133,486,916	187,488.14	190,859,484	516,292.88	131,703,402	3,242,499.10
2021年4月	142,359,712	188,815.97	184,816,509	483,430.50	143,608,519	3,294,204.85
5月	144,031,565	190,155.15	201,303,913	523,568.36	157,419,295	3,589,394.82
6月	139,410,016	188,261.55	187,730,251	482,226.77	146,356,709	3,316,926.71
7月	137,637,935	193,503.27	194,528,577	506,805.04	148,214,543	3,345,546.23
8月	138,254,773	193,798.48	185,826,150	507,052.49	139,733,994	3,140,927.89
9月	135,230,676	187,399.26	175,777,884	473,597.82	125,711,619	2,841,991.70
10月	138,296,762	187,043.75	182,738,963	479,999.30	139,769,316	3,079,024.27
11月	132,307,831	180,311.24	173,888,455	459,737.24	126,939,281	2,814,161.96
12月	134,268,325	180,600.10	182,458,076	473,820.48	132,559,185	2,884,695.95
2022年1月	134,146,604	180,333.46	175,861,562	464,190.44	127,108,947	2,760,421.79
2月	131,108,769	176,489.49	182,035,844	480,611.61	135,350,846	2,938,915.95
3月	135,682,459	184,910.68	193,512,168	513,787.95	150,724,957	3,155,316.12

	サブファンド 「システム ティック・オール ウェザー」 (円・クラス)	サブファンド 「システム ティック・オール ウェザー」 (ゴールド円・ クラス)
	純資産総額 (円)	純資産総額 (円)
2018年12月	107,994,977	218,335,809
2019年12月	77,319,294	175,257,399
2020年12月	66,812,165	189,205,761
2021年4月	60,467,114	187,580,930
5月	61,162,458	205,541,115
6月	63,206,770	198,805,434
7月	66,769,721	213,740,010
8月	66,970,533	214,685,305
9月	74,780,242	204,588,618
10月	79,001,575	222,920,717
11月	173,232,456	213,095,671
12月	187,748,935	244,374,590
2022年1月	196,495,436	241,703,490
2月	194,680,130	264,416,413
3月	209,279,886	305,874,804

(注1) 2018年1月1日以降、「サブファンドB 円建てクラス」はサブファンド「グリーン」ゴールド円・クラス(2020年12月31日以前の名称:「グリーンB」ゴールド円・クラス)として運用されている。

(注2) サブファンド「グリーン」円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス(2020年12月31日以前の名称:「グリーンB」円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス)、サブファンド「レッド」及びサブファンド「システムティック・オールウェザー」(2019年12月31日以前の名称:「ブルー」/2020年1月1日~2021年6月30日の名称:「シャープパリティ」)は、新設クラス及び新設ファンドとして2018年1月より運用が開始されたため、2017年12月以前の情報が無い。

(注3) サブファンド「グリーンC」は、新設ファンドとして2018年7月より運用が開始されたため、2018年6月以前の情報が無い。

(注4) サブファンド「ブルー」円ヘッジ有・クラス及びサブファンド「ブルー」ゴールド円・クラスは、2020年1月1日付で、サブファンド「シャープパリティ」円・クラス及びサブファンド「シャープパリティ」ゴールド円・クラスとそれぞれ名称が変更された。その後、サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

(注5) サブファンド「グリーンB」は、2021年1月1日付で、サブファンド「グリーン」と名称が変更された。

(b) 1口当たりの純資産価額の推移

サブファンドB円建てクラス		
1口当たりの純資産価額(円)		
	当初シリーズ	第2~42シリーズ
2012年12月	101.21	-
2013年12月	94.88	-
2014年12月	116.80	-
2015年12月	98.67	-
2016年12月	80.10	-
2017年12月	103.35	-

(注1) 1口当たりの純資産価額は、小数点以下第2位まで計算されている。

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注6) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注7) 第38シリーズから第42シリーズまでの各シリーズは、2015年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注8) 第43シリーズから第60シリーズまでの各シリーズは発行されなかったため、上表においても省略されている。

	サブファンド 「グリーン」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーン」 (米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド 円・クラス)	サブファンド 「グリーン」 (ゴールド 米ドル・ クラス)	サブファンド 「グリーンC」 (円・クラス)	サブファンド 「グリーンC」 (米ドル・ クラス)
	1口当たりの 純資産価額(円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)	1口当たりの 純資産価額(円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)	1口当たりの 純資産価額(円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)
2018年12月	58.31	0.74	74.42	0.70	56.44	0.61
2019年12月	70.59	0.90	102.38	0.98	71.63	0.78
2020年12月	71.56	0.96	118.95	1.20	72.97	0.83
2021年4月	79.42	1.01	128.27	1.22	82.45	0.89
5月	82.50	1.04	144.93	1.38	86.53	0.93
6月	80.46	1.00	133.19	1.26	83.46	0.89
7月	82.23	1.04	137.95	1.32	86.24	0.93
8月	82.16	1.04	138.45	1.32	86.15	0.92
9月	81.49	1.02	133.76	1.26	85.01	0.90
10月	84.27	1.03	142.81	1.32	88.36	0.91
11月	78.21	0.96	131.78	1.22	80.29	0.84
12月	80.12	0.97	140.71	1.29	82.54	0.85
2022年1月	81.01	0.98	139.28	1.27	83.79	0.86
2月	83.66	1.01	152.55	1.40	87.54	0.90
3月	87.65	1.00	171.05	1.48	90.97	0.88

	サブファンド 「レッド」 (円・クラス)	サブファンド 「レッド」 (米ドル・クラ ス)	サブファンド 「レッド」 (ゴールド 円・クラス)	サブファンド 「レッド」 (ゴールド 米ドル・クラス)	サブファンド 「レッド」 (シルバー 円・クラス)	サブファンド 「レッド」 (シルバー 米ドル・クラス)
	1口当たりの 純資産価額(円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)	1口当たりの 純資産価額(円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)	1口当たりの 純資産価額(円)	1口当たりの 純資産価額 (米ドル)
2018年12月	92.0331	0.8178	73.2756	0.6510	50.1816	0.4458
2019年12月	102.6311	0.9210	95.3368	0.8555	62.5566	0.5613
2020年12月	89.3884	0.8438	98.2600	0.9275	75.8240	0.7157
2021年4月	95.3300	0.8498	97.4376	0.8498	78.9129	0.7033
5月	96.4495	0.8558	106.0152	0.9406	86.3816	0.7664
6月	96.5887	0.8473	98.7686	0.8663	80.7438	0.7082
7月	98.0093	0.8709	102.4761	0.9105	79.9657	0.7105
8月	98.4485	0.8722	102.8196	0.9109	75.2886	0.6670
9月	96.2951	0.8434	97.1550	0.8508	67.6365	0.5923
10月	98.4784	0.8418	100.8877	0.8623	75.0805	0.6417
11月	94.2138	0.8115	95.8965	0.8259	68.0911	0.5865
12月	95.9686	0.8128	100.5069	0.8512	70.9938	0.6012
2022年1月	95.8816	0.8116	98.5356	0.8339	67.9723	0.5753
2月	93.7103	0.7943	101.8792	0.8634	72.2660	0.6125
3月	103.9065	0.8322	115.2627	0.9230	82.1210	0.6576

	サブファンド 「システム ティック・オール ウェザー」 (円・クラス)	サブファンド 「システム ティック・オール ウェザー」 (ゴールド円・ クラス)
	1口当たりの 純資産価額(円)	1口当たりの 純資産価額(円)
2018年12月	53.57	64.43
2019年12月	41.66	59.01
2020年12月	43.03	65.21
2021年4月	43.48	64.65
5月	43.98	70.84
6月	45.45	68.71
7月	46.55	71.06
8月	46.69	71.48
9月	45.35	68.30
10月	47.91	74.42
11月	46.34	71.14
12月	47.51	76.18
2022年1月	46.19	72.93
2月	45.74	76.32
3月	47.02	83.50

(注1) 2018年1月1日以降、「サブファンドB 円建てクラス」はサブファンド「グリーン」ゴールド円・クラス(2020年12月31日以前の名前:「グリーンB」ゴールド円・クラス)として運用されている。

(注2) サブファンド「グリーン」円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス(2020年12月31日以前の名前:「グリーンB」円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス)、サブファンド「レッド」及びサブファンド「システムティック・オールウェザー」(2019年12月31日以前の名称:「ブルー」/2020年1月1日~2021年6月30日の名称:「シャープパリティ」)は、新設クラス及び新設ファンドとして2018年1月より運用が開始されたため、2017年12月以前の情報が無い。

(注3) サブファンド「グリーンC」は、新設ファンドとして2018年7月より運用が開始されたため、2018年6月以前の情報が無い。

(注4) サブファンド「ブルー」円ヘッジ有・クラス及びサブファンド「ブルー」ゴールド円・クラスは、2020年1月1日付で、サブファンド「シャープパリティ」円・クラス及びサブファンド「シャープパリティ」ゴールド円・クラスとそれぞれ名称が変更された。その後、サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

(注5) サブファンド「グリーンB」は、2021年1月1日付で、サブファンド「グリーン」と名称が変更された。

【分配の推移】

該当なし

【収益率の推移】

サブファンドB 円建てクラス

	自2012年 1月1日 至2012年 12月31日	自2013年 1月1日 至2013年 12月31日	自2014年 1月1日 至2014年 12月31日	自2015年 1月1日 至2015年 12月31日	自2016年 1月1日 至2016年 12月31日	自2017年 1月1日 至2017年 12月31日
当初シリーズ	0.72%	- 6.25%	23.10%	- 15.52%	- 18.82%	29.03%
第2シリーズ	-	-	-	-	-	-
第3シリーズ	-	-	-	-	-	-
第4シリーズ	-	-	-	-	-	-
第5シリーズ	-	-	-	-	-	-
第6シリーズ	-	-	-	-	-	-
第7シリーズ	-	-	-	-	-	-
第8シリーズ	-	-	-	-	-	-
第9シリーズ	-	-	-	-	-	-
第10シリーズ	-	-	-	-	-	-
第11シリーズ	-	-	-	-	-	-
第12シリーズ	-	-	-	-	-	-
第13シリーズ	-	-	-	-	-	-
第14シリーズ	-	-	-	-	-	-
第15シリーズ	-	-	-	-	-	-
第16シリーズ	-	-	-	-	-	-
第17シリーズ	- 9.42%	-	-	-	-	-
第18シリーズ	- 17.37%	-	-	-	-	-
第19シリーズ	- 13.13%	-	-	-	-	-
第20シリーズ	- 16.57%	-	-	-	-	-
第21シリーズ	- 10.00%	-	-	-	-	-
第22シリーズ	- 11.16%	-	-	-	-	-
第23シリーズ	- 12.48%	-	-	-	-	-
第24シリーズ	-	-	-	-	-	-
第25シリーズ	-	-	-	-	-	-
第26シリーズ	-	- 18.30%	-	-	-	-
第27シリーズ	-	- 16.37%	-	-	-	-
第28シリーズ	-	1.97%	-	-	-	-
第29シリーズ	-	-	-	-	-	-
第30シリーズ	-	2.41%	-	-	-	-
第31～38シリーズ	-	-	-	-	-	-
第39シリーズ	-	-	-	- 18.45%	-	-
第40シリーズ	-	-	-	- 17.34%	-	-
第41シリーズ	-	-	-	- 17.06%	-	-
第42シリーズ	-	-	-	- 3.88%	-	-

(注1) 各シリーズの収益率の推移は、各運用開始日からの収益率の推移を表わしている。各シリーズの運用開始日はそれぞれ以下のとおりである。

シリーズ	当初シリーズ	第2シリーズ	第3シリーズ	第4シリーズ	第5シリーズ
運用開始日	2009年8月3日	2009年10月1日	2009年12月1日	2010年2月1日	2010年4月1日
シリーズ	第6シリーズ	第7シリーズ	第8シリーズ	第9シリーズ	第10シリーズ
運用開始日	2010年6月1日	2010年7月1日	2010年8月1日	2010年10月1日	2010年12月1日
シリーズ	第11シリーズ	第12シリーズ	第13シリーズ	第14シリーズ	第15シリーズ
運用開始日	2011年2月1日	2011年4月1日	2011年6月1日	2011年7月1日	2011年8月1日
シリーズ	第16シリーズ	第17シリーズ	第18シリーズ	第19シリーズ	第20シリーズ
運用開始日	2011年10月1日	2011年12月1日	2012年2月1日	2012年4月1日	2012年6月1日
シリーズ	第21シリーズ	第22シリーズ	第23シリーズ	第24シリーズ	第25シリーズ
運用開始日	2012年7月1日	2012年8月1日	2012年10月1日	2012年12月1日	2013年2月1日
シリーズ	第26シリーズ	第27シリーズ	第28シリーズ	第29シリーズ	第30シリーズ
運用開始日	2013年4月1日	2013年6月1日	2013年7月1日	2013年8月1日	2013年10月1日
シリーズ	第31シリーズ	第32シリーズ	第33シリーズ	第34シリーズ	第35シリーズ
運用開始日	2013年12月1日	2014年2月1日	2014年4月1日	2014年6月1日	2014年7月1日
シリーズ	第36シリーズ	第37シリーズ	第38シリーズ	第39シリーズ	第40シリーズ
運用開始日	2014年8月1日	2014年10月1日	2014年12月1日	2015年2月1日	2015年4月1日
シリーズ	第41シリーズ	第42シリーズ			
運用開始日	2015年6月1日	2015年7月1日			

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注6) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注7) 第38シリーズから第42シリーズまでの各シリーズは、2015年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注8) 第43シリーズから第60シリーズまでの各シリーズは発行されなかったため、上表においても省略されている。

サブファンド「グリーン」

	収益率			
	円・クラス	米ドル・クラス	ゴールド 円・クラス	ゴールド 米ドル・クラス
自2018年 1月1日 至2018年 12月31日	- 25.95%	- 13.95%	- 27.99%	- 26.32%
自2019年 1月1日 至2019年 12月31日	21.06%	21.62%	37.57%	40.00%
自2020年 1月1日 至2020年 12月31日	1.37%	6.67%	16.18%	22.45%
自2021年 1月1日 至2021年 12月31日	11.96%	1.04%	18.29%	7.50%

サブファンド「グリーンC」

	収益率	
	円・クラス	米ドル・クラス
自2018年 1月1日 至2018年 12月31日	- 28.98%	- 26.61%
自2019年 1月1日 至2019年 12月31日	26.91%	27.87%
自2020年 1月1日 至2020年 12月31日	1.87%	6.41%
自2021年 1月1日 至2021年 12月31日	13.11%	2.41%

サブファンド「レッド」

	収益率					
	円・クラス	米ドル・クラス	ゴールド 円・クラス	ゴールド 米ドル・クラス	シルバー 円・クラス	シルバー 米ドル・クラス
自2018年 1月1日 至2018年 12月31日	- 12.89%	- 10.51%	- 17.03%	- 14.77%	- 23.81%	- 21.73%
自2019年 1月1日 至2019年 12月31日	11.52%	12.62%	30.11%	31.41%	24.66%	25.91%
自2020年 1月1日 至2020年 12月31日	- 12.90%	- 8.38%	3.07%	8.42%	21.21%	27.51%
自2021年 1月1日 至2021年 12月31日	7.36%	- 3.67%	2.29%	- 8.23%	- 6.37%	- 16.00%

サブファンド「システムティック・オールウェザー」

	収益率	
	円・クラス	ゴールド 円・クラス
自2018年 1月1日 至2018年 12月31日	- 27.45%	- 30.85%
自2019年 1月1日 至2019年 12月31日	- 22.23%	- 8.41%
自2020年 1月1日 至2020年 12月31日	3.29%	10.51%
自2021年 1月1日 至2021年 12月31日	10.41%	16.82%

- (注1) 2018年1月1日以降、「サブファンドB 円建てクラス」はサブファンド「グリーン」ゴールド円・クラス(2020年12月31日以前の名称:「グリーンB」ゴールド円・クラス)として運用されている。
- (注2) サブファンド「グリーン」円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス(2020年12月31日以前の名称:「グリーンB」円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス)、サブファンド「レッド」及びサブファンド「システムティック・オールウェザー」(2019年12月31日以前の名称:「ブルー」/2020年1月1日~2021年6月30日の名称:「シャープパリティ」)は、新設クラス及び新設ファンドとして2018年1月より運用が開始されたため、2017年12月31日以前の情報が無い。
- (注3) サブファンド「グリーンC」は、新設ファンドとして2018年7月より運用が開始されたため、2018年6月30日以前の情報が無い。
- (注4) サブファンド「ブルー」円ヘッジ有・クラス及びサブファンド「ブルー」ゴールド円・クラスは、2020年1月1日付で、サブファンド「シャープパリティ」円・クラス及びサブファンド「シャープパリティ」ゴールド円・クラスとそれぞれ名称が変更された。その後、サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。
- (注5) サブファンド「グリーンB」は、2021年1月1日付で、サブファンド「グリーン」と名称が変更された。

(4) 【販売及び買戻しの実績】

(自2012年1月1日至2012年12月31日)

		販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
サブファンドB (円建てクラス)	当初シリーズ	661,738 (661,738)	657,009 (657,009)	5,545,922 (5,545,922)
	第2～16シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)
	第17シリーズ	- (-)	145,400 (145,400)	- (-)
	第18シリーズ	198,000 (198,000)	198,000 (198,000)	- (-)
	第19シリーズ	10,000 (10,000)	10,000 (10,000)	- (-)
	第20シリーズ	22,000 (22,000)	22,000 (22,000)	- (-)
	第21シリーズ	10,000 (10,000)	10,000 (10,000)	- (-)
	第22シリーズ	330,000 (330,000)	330,000 (330,000)	- (-)
	第23シリーズ	60,000 (60,000)	60,000 (60,000)	- (-)
	第24シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(自2013年1月1日至2013年12月31日)

		販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
サブファンドB (円建てクラス)	当初シリーズ	392,677 (392,677)	1,301,329 (1,301,329)	4,637,270 (4,637,270)
	第2~25シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)
	第26シリーズ	260,000 (260,000)	260,000 (260,000)	- (-)
	第27シリーズ	20,000 (20,000)	20,000 (20,000)	- (-)
	第28シリーズ	125,600 (125,600)	125,600 (125,600)	- (-)
	第29シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)
	第30シリーズ	10,000 (10,000)	10,000 (10,000)	- (-)
	第31シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注6) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。

(自2014年1月1日至2014年12月31日)

		販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
サブファンドB (円建てクラス)	当初シリーズ	- (-)	755,102 (755,102)	3,807,754 (3,807,754)
	第2~38シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注6) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注7) 第38シリーズから第42シリーズまでの各シリーズは、2015年12月1日より当初シリーズに統合された。

(自2015年1月1日至2015年12月31日)

		販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
サブファンドB (円建てクラス)	当初シリーズ	159,934 (159,934)	855,278 (855,278)	3,112,410 (3,112,410)
	第2~38シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)
	第39シリーズ	139,000 (139,000)	139,000 (139,000)	- (-)
	第40シリーズ	10,000 (10,000)	10,000 (10,000)	- (-)
	第41シリーズ	11,500 (11,500)	11,500 (11,500)	- (-)
	第42シリーズ	40,000 (40,000)	40,000 (40,000)	- (-)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注6) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注7) 第38シリーズから第42シリーズまでの各シリーズは、2015年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注8) 第43シリーズから第46シリーズまでの各シリーズは発行されなかったため、上表においても省略されている。

(自2016年1月1日至2016年12月31日)

		販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
サブファンドB (円建てクラス)	当初シリーズ	- (-)	7,772 (7,772)	3,104,638 (3,104,638)
	第2~42シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注6) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注7) 第38シリーズから第42シリーズまでの各シリーズは、2015年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注8) 第43シリーズから第53シリーズまでの各シリーズは発行されなかったため、上表においても省略されている。

(自2017年1月1日至2017年12月31日)

		販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
サブファンドB (円建てクラス)	当初シリーズ	- (-)	341,988 (341,988)	2,762,650 (2,762,650)
	第2~42シリーズ	- (-)	- (-)	- (-)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) 第2シリーズから第9シリーズまでの各シリーズは、2010年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注3) 第10シリーズから第16シリーズまでの各シリーズは、2011年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注4) 第17シリーズから第23シリーズまでの各シリーズは、2012年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注5) 第24シリーズから第30シリーズまでの各シリーズは、2013年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注6) 第31シリーズから第37シリーズまでの各シリーズは、2014年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注7) 第38シリーズから第42シリーズまでの各シリーズは、2015年12月1日より当初シリーズに統合された。

(注8) 第43シリーズから第60シリーズまでの各シリーズは発行されなかったため、上表においても省略されている。

(自2018年1月1日至2018年12月31日)

サブ ファンド	クラス	販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
グリーン B	円・クラス	11,488,944 (11,488,944)	1,690,016 (1,690,016)	9,798,928 (9,798,928)
	米ドル・クラス	3,091,564 (3,091,564)	349,951 (349,951)	2,741,613 (2,741,613)
	ゴールド円・ク ラス	4,957,175 (4,957,175)	398,894 (398,894)	4,558,281 (4,558,281)
	ゴールド米ド ル・ クラス	106,948 (106,948)	- (-)	106,948 (106,948)
グリーン C	円・クラス	5,210,817 (5,210,817)	519,559 (519,559)	4,691,258 (4,691,258)
	米ドル・クラス	2,451,482 (2,451,482)	291,083 (291,083)	2,160,399 (2,160,399)
レッド	円・クラス	2,197,935 (2,197,935)	173,442 (173,442)	2,024,493 (2,024,493)
	米ドル・クラス	227,195 (227,195)	5,000 (5,000)	222,195 (222,195)
	ゴールド円・ク ラス	2,388,791 (2,388,791)	162,184 (162,184)	2,226,607 (2,226,607)
	ゴールド米ド ル・ クラス	556,650 (556,650)	- (-)	556,650 (556,650)
	シルバー円・ク ラス	2,443,421 (2,443,421)	163,585 (163,585)	2,279,836 (2,279,836)
	シルバー米ド ル・ クラス	10,262,234 (262,234)	- (-)	10,262,234 (262,234)
ブルー	円ヘッジ有・ク ラス	2,415,633 (2,415,633)	399,673 (399,673)	2,015,960 (2,015,960)
	ゴールド円・ク ラス	4,617,993 (4,617,993)	1,229,264 (1,229,264)	3,388,729 (3,388,729)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) 2018年1月1日以降、「サブファンドB 円建てクラス」はサブファンド「グリーンB」ゴールド円・クラスとして運用されている。

(注3) サブファンド「グリーンB」円・クラス、米ドル・クラス、ゴールド米ドル・クラス、サブファンド「レッド」及びサブファンド「ブルー」は、新設クラス及び新設ファンドとして2018年1月より運用が開始されたため、2017年12月31日以前の情報が無い。

(注4) サブファンド「グリーンC」については、新設ファンドとして2018年7月より運用が開始されたため、2018年7月1日から2018年12月31日の期間の実績を表示している。

(自2019年1月1日至2019年12月31日)

サブ ファンド	クラス	販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
------------	-----	----------------	----------------	-----------------

グリーン B	円・クラス	302,722 (302,722)	896,968 (896,968)	9,204,731 (9,204,731)
	米ドル・クラス	- (-)	610,701 (610,701)	2,130,912 (2,130,912)
	ゴールド円・クラス	193,855 (193,855)	535,851 (535,851)	4,216,309 (4,216,309)
	ゴールド米ドル・ クラス	7,979 (7,979)	- (-)	114,927 (114,927)
グリーン C	円・クラス	- (-)	1,264,378 (1,264,378)	3,426,880 (3,426,880)
	米ドル・クラス	- (-)	278,795 (278,795)	1,881,604 (1,881,604)
レッド	円・クラス	36,814 (36,814)	272,537 (272,537)	1,788,773 (1,788,773)
	米ドル・クラス	- (-)	- (-)	222,195 (222,195)
	ゴールド円・クラス	32,616 (32,616)	254,982 (254,982)	2,004,242 (2,004,242)
	ゴールド米ドル・ クラス	- (-)	- (-)	556,650 (556,650)
	シルバー円・クラス	128,060 (128,060)	656,067 (656,067)	1,751,829 (1,751,829)
	シルバー米ドル・ クラス	- (-)	5,731,706 (26,000)	4,530,528 (236,234)
ブルー	円ヘッジ有・クラス	- (-)	160,000 (160,000)	1,855,960 (1,855,960)
	ゴールド円・クラス	118,731 (118,731)	537,499 (537,499)	2,969,961 (2,969,961)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) サブファンド「ブルー」円ヘッジ有・クラス及びサブファンド「ブルー」ゴールド円・クラスは、2020年1月1日付で、サブファンド「シャープパリティ」円・クラス及びサブファンド「シャープパリティ」ゴールド円・クラスとそれぞれ名称が変更された。

(自2020年1月1日至2020年12月31日)

サブ ファンド	クラス	販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
グリーン B	円・クラス	131,268.63 (131,268.63)	1,082,802 (1,082,802)	8,253,197.24 (8,253,197.24)
	米ドル・クラス	N/A (N/A)	300,766 (300,766)	1,830,146 (1,830,146)
	ゴールド円・クラス	5,146,929.96 (5,146,929.96)	469,114 (469,114)	8,894,124.93 (8,894,124.93)
	ゴールド 米ドル・クラス	131,992.41 (131,992.41)	N/A (N/A)	246,919.41 (246,919.41)
グリーン C	円・クラス	N/A (N/A)	205,850 (205,850)	3,221,030 (3,221,030)
	米ドル・クラス	N/A (N/A)	225,982 (225,982)	1,655,622 (1,655,622)
レッド	円・クラス	N/A (N/A)	295,437 (295,437)	1,493,336 (1,493,336)
	米ドル・クラス	N/A (N/A)	N/A (N/A)	222,195 (222,195)
	ゴールド円・クラス	7,628.47 (7,628.47)	69,478 (69,478)	1,942,392.47 (1,942,392.47)
	ゴールド 米ドル・クラス	N/A (N/A)	N/A (N/A)	556,650 (556,650)
	シルバー円・クラス	3,132.93 (3,132.93)	18,000 (18,000)	1,736,961.93 (1,736,961.93)
	シルバー 米ドル・クラス	N/A (N/A)	N/A (N/A)	4,530,528.29 (236,234.00)
シャープ パリティ	円・クラス	N/A (N/A)	303,272 (303,272)	1,552,688 (1,552,688)
	ゴールド円・クラス	3,483.03 (3,483.03)	71,960 (71,960)	2,901,483.83 (2,901,483.83)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) サブファンド「ブルー」円ヘッジ有・クラス及びサブファンド「ブルー」ゴールド円・クラスは、2020年1月1日付で、サブファンド「シャープパリティ」円・クラス及びサブファンド「シャープパリティ」ゴールド円・クラスとそれぞれ名称が変更された。

(注3) サブファンド「グリーンB」は、2021年1月1日付で、サブファンド「グリーン」と名称が変更された。

(自2021年1月1日至2021年12月31日)

サブ ファンド	クラス	販売受益証券数 (口)	買戻受益証券数 (口)	発行済受益証券数 (口)
グリーン	円・クラス	1,008,690.48 (1,008,690.48)	1,438,818 (1,438,818)	7,823,069.73 (7,823,069.73)
	米ドル・クラス	114,455 (114,455)	192,913 (192,913)	1,751,688 (1,751,688)
	ゴールド円・クラス	3,108,484.12 (3,108,484.12)	2,705,775 (2,705,775)	9,296,834.05 (9,296,834.05)
	ゴールド米ドル ・クラス	39,674.72 (39,674.72)	87,173 (87,173)	199,421.13 (199,421.13)
グリーンC	円・クラス	- (-)	462,669 (462,669)	2,758,361 (2,758,361)
	米ドル・クラス	- (-)	104,935 (104,935)	1,550,687 (1,550,687)
レッド	円・クラス	- (-)	94,250 (94,250)	1,399,086 (1,399,086)
	米ドル・クラス	- (-)	- (-)	222,195 (222,195)
	ゴールド円・クラス	45,198.14 (45,198.14)	172,212 (172,212)	1,815,378.61 (1,815,378.61)
	ゴールド米ドル ・クラス	- (-)	- (-)	556,650 (556,650)
	シルバー円・クラス	157,309.89 (157,309.89)	27,078 (27,078)	1,867,193.82 (1,867,193.82)
	シルバー米ドル ・クラス	- (267,701.82)	- (-)	4,798,230.12 (503,935.82)
システム ティック・ オール ウェザー	円・クラス	2,561,089.20 (2,561,089.20)	162,000 (162,000)	3,951,777.20 (3,951,777.20)
	ゴールド円・クラス	333,384.74 (333,384.74)	27,011 (27,011)	3,207,857.58 (3,207,857.58)

(注1) ()は、本邦内で行われたものを内数で表している。

(注2) サブファンド「グリーンB」は、2021年1月1日付で、サブファンド「グリーン」と名称が変更された。

(注3) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

第2【管理及び運営】

1【申込(販売)手続等】

(1) 申込(販売)期間

2022年7月1日から2023年6月30日まで。

(2) 受益証券の価格

サブファンド	クラス	
グリーン	円・クラス	1口100円
	米ドル・クラス	1口1米ドル
	ゴールド円・クラス	1口100円
	ゴールド米ドル・クラス	1口1米ドル
グリーンC	円・クラス	1口100円
	米ドル・クラス	1口1米ドル
レッド	円・クラス	1口100円
	米ドル・クラス	1口1米ドル
	ゴールド円・クラス	1口100円
	ゴールド米ドル・クラス	1口1米ドル
	シルバー円・クラス	1口100円
	シルバー米ドル・クラス	1口1米ドル
システムティック	円・クラス	1口100円
・オールウェザー(注3)	ゴールド円・クラス	1口100円

(注1) 各発行日(以下に定義する。)に発行された各クラスの受益証券は、当該発行日に係る評価日に当該クラスの既発行分と即座に統合され、当該評価日における当該クラスの純資産価額に応じて、受益証券の申込希望者(以下「申込者」という。)に発行された受益証券数が調整される。そのため、最終的には、各クラスの受益証券は、各発行日に係る評価日現在における当該クラスの1口当たりの純資産価額により、当該評価日に発行されることになる。

(注2) 「発行日」とは、申込及び申込金の支払の直後に到来する評価日を意味する。

(注3) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

(3) 最小申込単位

サブファンド	クラス	最小申込単位
グリーン	円・クラス	5,000口以上、100口単位
	米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド円・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
グリーンC	円・クラス	100,000口以上、100口単位
	米ドル・クラス	100,000口以上、100口単位
レッド	円・クラス	5,000口以上、100口単位
	米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド円・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
	シルバー円・クラス	5,000口以上、100口単位
	シルバー米ドル・クラス	5,000口以上、100口単位
システムティック ・オールウェザー(注2)	円・クラス	5,000口以上、100口単位
	ゴールド円・クラス	5,000口以上、100口単位

(注1) 月の最終ファンド営業日にあたる評価日では、最小申込単位は、(サブファンド「グリーンC」を除き)各クラスとも1,000口以上、100口単位である。

(注2) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

(4) 申込手数料

各申込に適用する申込手数料は、当該申込についての申込金額に上限5.50%(税抜5%)の申込料率を乗じた額とする。

(注) 上記申込手数料には、上記申込手数料に課される日本において適用される現行の法定消費税率である10%の消費税相当額が含まれている。投資家が受益証券について実際に支払う金額(申込金)は、()申込金額及び()申込手数料(かかる申込手数料に課される消費税相当額等を含む。)の合計額となる。

(5) 申込の方法

申込者は、販売会社(販売取次会社を含む。)と「外国証券の取扱いに関する契約」を締結する。販売会社(販売取次会社を含む。)は「外国証券取引口座約款」を申込者それぞれに交付し、申込者は当該約款に基づき取引口座の開設を申し込む旨を記載した申込書を提出する。

申込者は、それぞれの評価日の2ファンド営業日前の期日までに、申込用紙を販売会社へ提出する。その後、申込金(申込金額及び申込手数料)は、国内受渡日までに販売会社へ支払われるものとする。受益証券の発行及び登録は、当該申込に係る払込期日に、申込金額の全額の支払いが当ファンド又は該当サブファンドの勘定分として事務管理会社により確認されたときに法的に有効となるものとする。

(注1) 上記手続に従ってなされる申込は、申込金額の受領が当ファンド又は該当サブファンドの勘定分として事務管理会社によって確認されたことをもって有効となる。マスターファンドは、申込が当ファンド又は該当サブファンドの勘定分として事務管理会社によって受け付けられた場合でも、その裁量により申込を拒否することができる。したがって、申込がマスターファンドにより受け付けられる保証はない。マスターファンドに受け付けられなかった金額、及びマスターファンドに対するサブファンドの持分につき強制買戻しされた場合の金員は、当該申込者へ利息なしに払い戻される。

(注2) 受益証券はそれぞれの発行日まで発行されないが、支払金は直ちに当ファンドに預託され、利子を付されることなく保管される。

2【買戻し手続等】

(1) 買戻しの方法

受益権者は、販売会社に対してそれぞれの評価日の2ファンド営業日前までに事前に通知することで、各「買戻日」(それぞれの評価日の翌ファンド営業日、又は管理会社が当該受益証券の償還を行うことを許可したその他の日)に保有する受益証券のすべて又は一部の償還を当ファンドの販売会社に対して請求することができる。かかる償還は、当該評価日時点における受益証券1口当たりの純資産価額にて行われるものとする。

受益証券の買戻請求が当初の申込時から12ヶ月以内になされた場合又は強制償還が当ファンドによってなされた場合、買戻価格の2%の買戻し手数料(以下「買戻し手数料」という。)が、当ファンドから、受益権者に対して、管理会社の裁量により、課される場合がある。かかる買戻し手数料は、当ファンドの利益のために留保される。同様に、マスターファンドの株式の当ファンドによる償還が申込時から12ヶ月以内になされた場合又はマスターファンドの取締役による強制償還が行われた場合、別途当ファンドに対し支払われる償還価格の2%の償還手数料が、マスターファンドの取締役の裁量により、マスターファンドの当該サブファンドによって課される場合がある。かかる償還手数料は、マスターファンド投資顧問会社及び/又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社に対して(マスターファンドの投資顧問会社としての資格において)支払われる。

本書に記載される一定の条件に従い、当ファンド又は当該サブファンドの勘定につき活動する事務管理会社は、事務管理会社が取引計算書及び適用される買戻し手数料に係る情報を販売会社に交付した日から2本邦営業日以内に販売会社に対して買戻金を送金する。日本における買戻しの約定日は、販売会社が取引計算書及び適用される買戻金に係る情報を同日の正午(東京時間)までに受領し、確認した日である。買戻金は、販売会社又は販売取次会社が約定日(同日を含む。)から4本邦営業日以内に受益権者に支払う。支払日が確定し次第、事務管理会社は取引計算書を販売会社に送付した後、買戻金を送金する。なお、買戻日から実際の支払日までの間については、利息は付されない。

マスターファンドによる償還につき、アンダーライニング・マスターファンドレベルで課される買戻し又は償還費用はない。

(2) 買戻額

受益権者は、管理会社による単独の裁量で承諾されない限り、当該買戻請求の結果、当該受益権者が保有する受益証券数が、各クラスについて初回申込の最小申込口数未満になるような場合には、部分的な買戻請求を行うことはできない。

受益権者は、いずれの買戻日においても、買戻日の2ファンド営業日前までに通知(以下「買戻通知」という。)することにより、当該受益権者の保有する受益証券の全部の買戻し又は本書に記載の投資最低額の規制に従った一部の買戻しにつき、販売会社を通じて管理会社及び事務管理会社に対して請求することができる。かかる買戻通知はいずれも、受託会社の書面による事前の承認がある場合を除き、取り消すことができない。

各クラスの受益証券の買戻価格(以下「買戻価格」という。)は、各買戻日のいずれにおいても当該買戻日に係る評価日の受益証券1口当たりの純資産価額とする。

本書に記載される一定の条件に従い、事務管理会社は、当該ファンドのために当該ファンドに代わり、買戻日以降、取引計算書及び適用される買戻価格を事前に販売会社に送付した翌々本邦営業日(2本邦営業日目)以内に買戻代金を送金する。日本における買戻しの約定日(「国内約定日」)は、販売会社が事務管理会社から取引計算書及び買戻代金を同日の正午(東京時間)までに受領し、確認した日である。買戻し金は、販売会社又は販売取次会社が買戻金支払期日までに受益権者に支払う。上述の手続、及び最低保有額(又は最低保有口数)に関する規定は、将来変更される可能性がある。

(注) 買戻請求の手続及び買戻し代金の支払等に関する詳細については、販売会社又は販売取次会社に問い合わせたい。

なお、管理会社は、受益権者の保有する受益証券を当ファンドが買い戻すために、将来発生しうる債務(訴訟費用その他の費用を含む。)のための準備金を設けたり、償還された受益証券について、上記のとおり支払われる額から一定額を留保したりする必要があると判断する場合がある。かかる準備金は、例えば、受益権者が保有する受益証券の販売、買戻し又はその他の取引に関して当ファンドが訴訟の対象となった場合に設置することがある。管理会社はまた、当ファンド又は受益権者の利益を保全するのに最良の方法であると確信する場合は、買戻し返戻金の支払いを遅らせる権利を留保する。

(注) 受益証券は、各買戻日において消却されることとなるが、買戻金は支払いが完了するまで、当ファンド中に利息を付さずに保持されることになる。

(3) 管理会社が買戻しを制限する権利

管理会社は、全受益権者の利益を保護するため、1以上のクラスにおける買戻可能受益証券総数、又は特定の買戻日に買い戻される可能性のあるサブファンドに関する各クラスにおける買戻可能受益証券総数を、発行済の当該クラスの各受益証券の純資産価額総額の20%に相当する数まで制限することができる。かかる制限が行われた場合、通常、当該買戻請求が販売会社に受領された順に、買戻しが有効となる。また、販売会社の裁量により、該当するクラスの受益権者の受益証券保有割合に応じて按分比例により買戻制限を適用することもできるものとする。特定の買戻日に、管理会社による買戻制限を理由として買戻請求が受け付けられなかった受益証券は、次回の当該クラスの受益証券の買戻日に買い戻されるものとするが、20%制限は引き続き適用されるものとする。買戻請求がこうして繰り延べられた場合、管理会社は販売会社に対して、当該買戻日から7日以内に、当該受益証券の買戻しが無かったこと及び当該受益証券は次回の該当するクラスの買戻日に買い戻されるが、20%の買戻制限の適用を引き続き受ける旨の通知を行う。販売会社及び販売取次会社は、当該受益権者に通知を回送するものとする。

3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

() 資産の評価

純資産価額及び受益証券1口当たりの純資産価額の計算は、事務管理会社により行われる。

サブファンドの純資産価額とは、サブファンドの受益証券の各クラスに帰属せしめられるサブファンドの資産を公正な市場価格で評価したものをいい、既発生かつ未払の費用及び特定の状況のための留保金を含む一切の負債を差し引いて評価される。「受益証券1口当たりの純資産価額」とは、当該受益証券がその一部を形成する、受益証券の各クラスに適正に帰属せしめられるサブファンドの純資産価額を、発行済未償還の各クラスの受益証券数で除したものをいう。受益証券1口当たりの純資産価額は、円建てのクラス及び米ドル建てのクラスに関しては、サブファンド「レッド」においては小数点第4位まで、サブファンド「グリーン」、「グリーンC」及びサブファンド「システムティック・オールウェザー(2021年7月1日付でシャープパリティより名称が変更された)」においては小数点第2位まで計算する。純資産価額の計算結果は、代行協会員によってJSDAに毎月報告され、受益権者に開示される。費用、手数料及びその他の負債は、実行可能な限り、米国の一般会計原則に従って処理されるものとする。

各サブファンドの資産の評価において、市場の相場が容易に入手可能である上場株式については、その購入価格にかかわらず、決定する日の最終の売値で評価されるものとする。かかる売値が付かなかった上場有価証券及び非上場株式は、現在の取引値、又はブルームバーグ(取得可能な場合)での現在の気配値(もしあれば)における売り注文及び買い注文の仲値で決定される。60日以下の償還期限の短期投資は、経過利息を加えた償却原価で評価される。市場の相場が容易に入手可能であるその他の証券は、時価で評価される。その他の証券及び資産は、マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社により誠実に決定された公正な価格で評価される。サブファンドが投資会社へ投資し、当該投資会社の現在の純資産価額の計算値が入手できない場合、マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、かかる投資会社により提供される計算日現在において直近の純資産価額の見積額を決定し、かかる見積額を、当該サブファンドの純資産価額の決定に用いるものとする。アンダーライング・マスターファンドの取締役会、マスターファンドの取締役会、マスターファンド投資顧問会社、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社、管理会社及び事務管理会社は、サブファンドが資産を投資している投資会社のマネージャーにより提供された、純資産価額の見積額等の評価に依拠することができる。

サブファンドの純資産価額を決定することができない又は上記の手続に従ってサブファンドの純資産価額を決定することが実行不可能若しくは不適切である場合、純資産価額はアンダーライング・マスターファンドの取締役会が規定する方法で誠実に決定された公正な評価額によるものとする。アンダーライング・マスターファンドの取締役会、マスターファンドの取締役会、管理会社、受託会社、事務管理会社、マスターファンド投資顧問会社又はスーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社は、その下した決定又はその他の作為若しくは不作為につき、意図的な不正行為、悪意又は過失によらないものについては、一切責任を負わない。

(注)直近に計算された純資産価額は、代行協会員により、毎月10日又は10日が本邦営業日でない場合にはその直後の本邦営業日に、JSDAに報告される。

() 評価及び取引の停止

受託会社は、下記の期間中、純資産価額の計算及びサブファンドの受益証券の買戻しを停止することができる。

- (a) 当該サブファンドの投資について相場が決定される証券取引所又は商品取引所が通常の休業日又は週末以外で閉鎖されている期間及び取引が制限又は停止されている期間
- (b) 関連するサブファンドによる投資対象の処分が、合理的に実行不可能である又は買戻しをしていないサブファンドの受益権者を害する可能性があるとして受託会社が考える事象が発生している期間
- (c) 関連するサブファンドの投資対象の価格若しくは価値又は前述した証券取引所若しくは商品取引所における時価につき、これらの決定に通常用いられる通信手段に支障が生じている期間
- (d) 資金の移動又は投資対象の取得に伴う換金を通常の為替レートで行うことができないと受託会社が判断する期間
- (e) マスターファンド又はアンダーライニング・マスターファンドが純資産額の計算及び当ファンド若しくはマスターファンド(場合により)が投資している株式の買戻しの制限を宣言した期間
受託会社が停止を宣言した場合、受託会社は宣言後可及的速やかにその停止の旨を事務管理会社及び販売会社に通知するものとする。それを受けて販売会社は、受益証券の実質的所有者及び受益証券の買戻しの申込停止により影響を受ける一切の者に対して、停止が宣言された旨の通知を行うものとする。停止期間中に受益証券は買い戻されず、また買戻代金は支払われない。

(2) 【保管】

受益証券の所有権について、証書は発行されない。事務管理会社は、受益証券の申込及び買戻しについてのすべての記録を維持するものとする。

(3) 【信託期間】

信託証書に従って関連する当事者により終了された場合を除き、当ファンドは、信託証書の日付より150年後の日に終了するものとする。

(4) 【計算期間】

当ファンドの最初の計算期間は2009年12月31日に終了し、以降の計算期間は、毎年12月31日に終了する。

(5) 【その他】

() 報告

各サブファンドのクラスの純資産価額は、事務管理会社によって毎週計算される。月末時点の純資産価額は代行協会員によってJSDAに報告され、受益権者に開示される。なお、販売会社は、法令に従って、取引残高報告書及び年次運用報告書を受益権者に交付する。当ファンドの監査済財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に従い、BDOケイマンリミテッドにより作成される。

() 強制買戻し

当ファンドは、当該サブファンドが下記について決定した場合又は下記のとおりとする理由が存すると判断した場合、10日を下回らない事前の書面による通知の上で、販売会社に対して、当ファンドが保有する当該サブファンドの受益証券のすべて又は一部を買い戻すよう請求する権利を留保する。

- (a) 信託証書に反して当該サブファンドの受益証券の一部を移転した又は移転を試みた場合
- (b) 当該受益証券の所有により、当ファンド又はサブファンドが、米国若しくはその他該当する法域の有価証券若しくは商品に関する法又は当ファンド若しくはサブファンドに適用のある自主

規制機関の規則に違反する場合、又はそれに基づきサブファンドの受益証券の登録が必要となり又は当ファンド、サブファンド、管理会社、販売会社、マスターファンド投資顧問会社、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社若しくは受託会社がさらなる規制に服することとなる場合

(c) 受益証券の継続的な所有が、当ファンド、サブファンド、管理会社、販売会社、マスターファンド投資顧問会社、スーパーファンド・レッドワンSPC投資顧問会社若しくは受託会社の事業若しくは世評に悪影響を及ぼす等有害である場合、又は当ファンド、サブファンド若しくはその他の受益権者に過度のリスク若しくは不利な税効果若しくは会計上の効果をもたらす可能性のある場合

(d) 受益証券の取得に関する表明及び保証のいずれかが、行われた時点において事実と反する場合、又は重要な点において事実と反することとなった場合

(e) 受益証券の部分的な償還により、その発行済償還対象受益証券の属するサブファンドについて必要とされる最小投資単位に満たない純資産価額総額のみ保有することとなる場合

さらに、当ファンドは、サブファンドの資産の一部の投資を効果的に実行できないと判断した場合、当該サブファンドの受益証券の強制買戻しを請求する権利を有する。かかる状況の下で、サブファンドは、販売会社の名義で、適当と認められる方法により受益証券を償還する権利を有し、かかる権利は撤回されないものとする。

強制買戻しにおいて、買戻価格は、買戻し手数料を差し引いた、買戻日の営業終了時の当該サブファンドの受益証券1口当たりの純資産価額をいう。かかる買戻し手数料は、当ファンドの利益のために留保される。

強制買戻しが行われた場合、販売会社は、買戻価格を利息の支払いなく受領する権利を除き、買戻価格が計算される日の営業終了時間後に買い戻される受益証券に関する権利を有しない。

() 主要契約等の更改等に関する手続及び変更した場合の開示

受益証券販売・買戻契約

受益証券販売・買戻契約は、他方当事者に対し3ヶ月前に書面で通知することにより本契約を終了することができる。上記にかかわらず、管理会社又は販売会社は、受益証券販売・買戻契約に規定されるその他の状況においても終了することができる。

代行協会員契約

代行協会員契約は、他方当事者に対し3ヶ月前に書面で通知することにより本契約を終了することができる。上記にかかわらず、管理会社又は代行協会員は、代行協会員契約に規定されるその他の状況においても終了することができる。

代行協会員及び/又は販売会社は、管理会社と引き続き協議の上、新たなサブファンドの設立その他、当ファンドに影響を与える契約等のすべての重要な変更について、受益権者に対して適切に開示する。

() ファンドの終了

(a) 受託会社による終了

受託会社は、以下のいずれかの事由の場合に、当ファンド又はいずれかのサブファンドを終了させることができる。

() 当ファンドの運用を違法と定める法律が成立し、又は受託会社が当ファンドを継続させるのは実行不可能又は得策ではないと合理的に判断する場合。但し、管理会社及び販売会社は、受託会社から後任の受託会社を任命する事前の機会を与えられる。

() 信託証書の定めるところにより管理会社が解任され、かかる解任から30日以内に、後任の管理会社が任命されていない場合。

- () 販売会社の破産その他信託証書に記載された事由に基づき、管理会社又は受託会社により販売会社が解任されてから30日以内に、後任の販売会社が任命されない場合。
- () 受託会社が辞任することを選択したものの、受託会社が管理会社及び販売会社に対して辞任することを選択した旨を通知してから90日以内に、管理会社及び販売会社が後任の受託会社を任命していない場合。
- () 販売会社が辞任することを選択したものの、販売会社が管理会社及び受託会社に対して辞任することを選択した旨を通知してから6ヶ月以内に、管理会社及び受託会社が後任の販売会社を任命していない場合。
- (b) 管理会社による終了
- 管理会社は、受託会社及び販売会社に対して通知を行うことにより、その絶対的な裁量をもって当ファンド又はいずれかのサブファンドを終了させることができる。
- (c) 共同での終了
- 受託会社は、販売会社及び管理会社から当ファンドを終了するよう共同で指図する書面を受領した場合、当ファンドを速やかに終了させる。
- 受託会社、管理会社及び販売会社が信託証書の規定に基づき解任され、当該当事者の職務を遂行する後任の者が解任の効力発生日より30日以内に任命されない場合、信託証書の残りの当事者は合意により当ファンドを終了させることができる。
- (d) 販売会社による終了
- 販売会社は、販売会社が辞任する旨を選択したにもかかわらず、管理会社及び受託会社に対しかかる選択について通知してから6ヶ月以内に、管理会社及び受託会社が後任販売会社を任命していない場合に、受託会社及び管理会社に対して通知を行うことにより、その絶対的かつ自由な裁量をもって当ファンドを終了させることができる。
- (e) 終了の通知
- 信託証書の規定に基づき、受託会社、管理会社又は販売会社が、当ファンド又はサブファンドを終了させる場合、当該当事者は、終了する旨の通知をその他の当事者に対し交付し、かかる通知において当ファンドの終了の効力発生日を定めるものとする(当該日は、当該通知の送達後6ヶ月目以降の日とする。)。但し、信託証書の特定の規定に基づき終了した場合には、かかる終了は終了する旨の通知の交付後、実行可能となり次第効力が発生する。信託証書に従い、販売会社は、受益権者に通知を行い、また清算日の1ヶ月前までに日本の主要新聞紙一紙上にかかる清算に関する公告を掲載し、かかる公告に要する経費は受託会社が当ファンドの資産から支払う。
- (f) 終了手続
- 当ファンドが終了した場合、受託会社は以下に従って手続を行うものとする。
- () 管理会社は、当該時点において当ファンドを構成するすべての証券を換価するものとし、かかる換価は、受託会社及び管理会社が望ましいと判断する当ファンドの終了後の期間において、望ましいと判断する方法により遂行され、完了する。
- () 換価が行われた場合、受託会社は、その手取金(下記()項に服することを条件とする。)を、当ファンドのクラス間で、当該終了日の直前の評価日現在における各純資産価額の比例割合にて割り当てる。
- () 受託会社は、販売会社に対して、上記()項に従い得られた正味の手取金のうち(下記()及び()に従うことを条件として)分配の目的のために供される金額を適宜分配し、かかる分配は、販売会社が有するクラスの受益証券数との比例割合にて行われる。
- () 分配に関する一切の支払いは、信託証書に従って行われる。
- () 受託会社は、最終の分配の場合を除き、当該時点においてサブファンドを構成する金員のうち、受益証券1口につき1米ドルに相当する額に満たない金額については分配の義務を負わない。

- () 受託会社は、サブファンドを構成する金員から、受託会社が当ファンド、又は当ファンドの終了に関して負担し、行い、開始し、認識したあらゆる経費、賦課金、費用、請求、要求、訴訟及び手続の全額に充当することを受託会社が決定する金額を留保する権利を有し、かつ留保した金員から、当該経費、賦課金、費用、請求、要求、訴訟及び手続についての補償及び免責を受ける。
- () 関連する受益権者の同意を得ることを条件として、受託会社は、受益権者が受領すべき金額の全部又は一部を、現物で分配することができる。
- () 受取請求のなされない手取金、その他本書の規定に基づき受託会社が保有する本書に記載する金員は、当該金員が支払可能となった日から12ヶ月の期間が満了した時点で、裁判所に供託することができる。この場合、受託会社は、供託に際して受託会社が負担した費用を、受取請求のなされない手取金から控除することができる。

販売会社は、上記()項に従って支払われた手取金を、当ファンドの各クラスの受益権を保有する受益権者に対して分配する。かかる手取金は当該クラスについて販売会社が各受益権者に代わって保有している受益権の口数に応じて配分される。

4【受益者の権利等】

(1)【受益者の権利等】

当ファンドの発行済受益権数は、受益権者名簿に記載され、受益権者名簿は事務管理会社が管理するものとする。受益権者名簿には、受益権の保有者として販売会社が登録される。受益権者の要請に応じて、受益権者には受益証券の所有権を証明する書面が発行されることがあるが、受益証券証書は発行されない。

当ファンドの法的所有権及び当ファンドにより何らかの取引を行う権利は、受託会社又はその代理人に授与されており、受益権者はこの権利を有せず、ただ受益証券が付与する受益権のみを持つ。受益権者は当ファンドの財産、収入、権利又は持分を分割又は分配するよう要求するいかなる権利を持たない一方、受益権者が当ファンドの損失を分担若しくは負担するよう要求されること、又は受益証券の所有を理由として何らかの負担を課されることはない。受益証券は個人的財産であって、当ファンドを構成する信託証書に存する権利のみを与えるものとする。受益権者は、自身の受益証券を用いた自身の取引に由来するものを除き、個人として、当ファンド又は当ファンドの取引、債務若しくは事務に関連して、いかなる債務をも負うことはないものとする。

登録された受益権者は、本書の記載及び信託証書の規定するところに従い、書面による通知後、自らの受益証券を償還することができる。

登録された受益権者は、当ファンドの管理会社及び受託会社の事前の書面による承認なしに、自らの受益証券を譲渡してはならない。

(2)【為替管理上の取扱い】

ケイマン諸島には、日本その他の国における受益権者に係る受益証券に関する配当及び償還金の支払いについて外国為替管理規制はない。

(3)【本邦における代理人】

下記法律事務所は、以下の目的のために日本において当ファンドを代理する真正かつ合法的な代理人である。

- () 法律上及びJSDAの規則上の問題に関する、一切の書簡、請求、訴状その他訴訟関係書類の受領
- () 当ファンドの受益証券の日本における募集、販売及び買戻しに関係する取引に関する、一切の紛争、論争又は意見の差違に関連した裁判上及び裁判外の行為

財務省関東財務局長に対する受益証券の当初募集に関する届出及び継続開示に関する代理人は、下記のとおりとする。

東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
弁護士 森 下 国 彦
電話番号 03(6775)1000

(4)【裁判管轄等】

当ファンドの受益証券の日本における募集、販売及び買戻しに関連する取引に関して、日本の投資家が提起する訴訟に限って、その裁判管轄権は下記の裁判所が有し、日本法が適用される。

東京都千代田区霞ヶ関一丁目1番4号
東京地方裁判所

第3【ファンドの経理状況】

1. スーパーファンド・ジャパン(以下「第3 ファンドの経理状況」において「当ファンド」という。)の2021年及び2020年12月31日に終了した期間の財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して作成された財務書類を、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)第131条第5項但書の規定に従って日本文に翻訳して作成されたものである。
2. 当ファンドの2021年及び2020年12月31日に終了した期間の財務書類の原文は、本国における独立監査人であり、外国監査法人等(公認会計士法(昭和23年法律第103号)第1条の3第7項に規定される外国監査法人等をいう。)であるBD0ケイマンリミテッドから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するものを添付のとおり受領している。
3. BD0ケイマンリミテッドの監査報告書に相当するものは、専らファンドによる利用にのみ供される。また、同監査報告書に相当するものは、それぞれ2022年6月9日付及び2021年5月31日付で作成されており、BD0ケイマンリミテッドは、同日以降、それぞれの日付を延長するようないかなる性質の手続も行っていない。
4. 当ファンドの2021年及び2020年12月31日に終了した期間の原文の財務書類の一部は、米ドルで開示されている。翻訳された日本文の財務書類には主要な金額について円換算額が併記されている。この日本円による金額は、2022年5月31日の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=128.21円)を用いて換算され、千円未満を四捨五入して表示されている。したがって、合計数値は関係数値の合計額と必ずしも一致しない。

1【財務諸表】

(1)【貸借対照表】

2021年12月31日終了年度

スーパーファンド・ジャパン - サブファンド・グリーン(旧称:スーパーファンド・グリーンBジャパン)

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:日本円)

	注記	
資産		
ファンドへの投資(公正価値)		
(原価:1,822,778,850円)	2(b),3,11	2,153,284,748
ファンドへの投資に関する未収金		7,435,570
現金		30,640,116
外貨建て現金(原価:9,479,945円)		1,274,456
その他の資産		2,192,634,890
負債		
前受申込金		4,700,000
投資有価証券の取得に係る支出		17,500,000
未払買戻金		13,585,646
外貨建の銀行当座貸越		
(原価:1,457,487円)		53
未払金及び未払費用	5,8,10	3,884,009
		39,669,708
純資産		2,152,965,182

	米ドル	円
ゴールド円クラス受益証券 1口当たり純資産：		
発行済9,269,983口に基づく		
(2021年12月31日現在におけるゴールド円クラスの株式の価値合計：6,227.70オンス(金))	-	140.71
(2021年12月31日現在の金価格：209,448.03円)		0.001オンス(金)
円クラス受益証券 1口当たり純資産：		
発行済7,793,466口に基づく(単位：日本円)	-	80.12
ゴールド米ドル・クラス受益証券 1口当たり純資産：		
発行済199,421口に基づく		
(2021年12月31日現在におけるゴールド米ドル・クラスの株式の価値合計：141.34オンス(金))	1.29	165.39
(2021年12月31日現在の金価格：1,820.10米ドル)		0.001オンス(金)
米ドル・クラス受益証券 1口当たり純資産：		
発行済1,751,688口に基づく(単位：米ドル)	0.97	124.36

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - サブファンド・グリーン(旧称:スーパーファンド・グリーンBジャパン)

投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:日本円)

銘柄(純資産における%)	償還条件	株式数	原価	公正価値
ファンドへの投資(公正価値) (100.02%)				
マネージドフューチャーズ				
スーパーファンド・グリーン・ゴールド SPC B:クラスBジャパン(円)及び クラスBジャパン(米ドル) (61.97%)	週次	918,733.97	1,135,583,426	1,334,145,616
スーパーファンド・グリーン SPC B:クラスBジャパン(円) (38.05%)	週次	746,451.07	687,195,424	819,139,132
ファンドへの合計投資額(公正価値) (99.80%)		円	<u>1,822,778,850</u>	<u>2,153,284,748</u>

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - サブファンド・グリーン(旧称:スーパーファンド・グリーンBジャパン)

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:日本円)

	<u>注記</u>	
収益		
その他の収益		-
		-
費用		
受託会社報酬	9	1,209,827
代行協会員報酬	8	2,202,729
事務管理報酬	10	1,359,803
専門家報酬		2,679,556
管理報酬	5	2,202,582
その他の費用		6,978,946
		<u>16,633,443</u>
正味投資損失		<u>(16,633,443)</u>
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動		
投資及び外貨に係る正味実現利益		118,094,924
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		235,103,716
		<u>353,198,640</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u><u>336,565,197</u></u>

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - サブファンド・グリーン(旧称:スーパーファンド・グリーンBジャパン)

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:日本円)

営業活動

正味投資損失	(16,633,443)
投資及び外貨に係る正味実現利益	118,094,924
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	235,103,716
	<hr/>
	336,565,197

資本取引

ゴールド円クラス受益証券の発行	394,714,674
円クラス受益証券の発行	72,635,391
ゴールド米ドル・クラス受益証券の発行	5,292,253
米ドル・クラス受益証券の発行	11,343,985
ゴールド円クラス受益証券の買戻し	(378,259,218)
円クラス受益証券の買戻し	(117,629,370)
ゴールド米ドル・クラス受益証券の買戻し	(10,974,575)
米ドル・クラス受益証券の買戻し	(21,532,259)
	<hr/>
	(44,409,119)

当期純資産増加額

292,156,078

期首純資産残高

1,860,809,104

期末純資産残高

2,152,965,182**期末純資産の内訳:**

ゴールド円クラス	1,304,359,568
ゴールド米ドル・クラス	29,495,476
円クラス	624,445,450
米ドル・クラス	194,664,688
	<hr/>
	2,152,965,182

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンCジャパン

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位: 日本円)

	注記	
資産		
マスターファンドへの投資(公正価値)	2(c), 3	378,238,885
その他の資産		1,274,456
		379,513,341
負債		
銀行当座貸越		36,984
未払金及び未払費用	5, 8, 10	847,738
		884,722
純資産		378,628,619

円クラス受益証券1口当たり純資産:

発行済2,758,361口に基づく(単位: 日本円)

米ドル	円
-	82.54

米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産:

発行済1,550,687口に基づく(単位: 米ドル)

0.85	108.98
------	--------

添付の注記並びにスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンCジャパン

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

	<u>注記</u>	
マスターファンドから配分された正味投資損失		
受取利子		36,740
費用		(28,436,181)
		<u>(28,399,441)</u>
サブファンドの費用		
代行協会員報酬	8	398,543
受託会社報酬	9	1,209,827
事務管理報酬	10	1,099,524
専門家報酬		508,720
管理報酬	5	398,478
支払利息		12
その他費用		1,345,676
		<u>4,960,780</u>
正味投資損失		<u>(33,360,221)</u>
サブファンドの外貨に係る実現利益及び未実現損失の変動		
外貨に係る正味実現利益		205,736
外貨に係る未実現損失の変動		(177,245)
		<u>28,491</u>
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動		
投資及び外貨に係る正味実現利益		70,150,782
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		11,994,085
		<u>82,144,867</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u><u>48,813,137</u></u>

添付の注記並びにスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンCジャパン

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位：日本円)

営業活動

正味投資損失	(33,360,221)
投資及び外貨に係る正味実現利益	70,356,518
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	11,816,840
	<u>48,813,137</u>

資本取引

円クラス受益証券の買戻し	(37,753,503)
米ドル・クラス受益証券の買戻し	(9,964,008)
	<u>(47,717,511)</u>

当期純資産増加額1,095,626

期首純資産残高

377,532,993

期末純資産残高378,628,619**期末純資産の内訳：**

円クラス	227,676,779
米ドル・クラス	150,951,840
	<u><u>378,628,619</u></u>

添付の注記並びにスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オール
ウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ・ジャパン」)

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位: 日本円)

	注記	
資産		
マスターファンドへの投資	2(c), 3	422,273,905
マスターファンドからの未収金	2(m)	6,207
現金		15,233,665
外貨建て現金(原価: 7,187,192円)		7,369,258
その他資産		1,274,456
		446,157,491
負債		
前受申込金		8,200,000
投資有価証券に係る支払		5,060,150
未払買戻金		729,991
未払金及び未払費用	5, 8, 10	758,133
		14,748,274
純資産		431,409,217
ゴールド円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済3,207,858口に基づく		
(単位: 日本円)		76.18円
円ヘッジ有クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済3,936,412口に基づく		
(単位: 日本円)		47.51円

添付の注記並びにスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)の財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システマティック・オール
ウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ・ジャパン」)

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

	<u>注記</u>	
マスターファンドから配分された正味投資損失		
費用		(5,680,190)
		<u>(5,680,190)</u>
サブファンドの収益		
その他の収益		-
		<u>-</u>
サブファンドの費用		
受託会社報酬	9	1,209,827
代行協会員報酬	8	289,245
事務管理報酬	10	1,109,712
専門家報酬		335,790
管理報酬	5	289,182
販売報酬		1,735,438
その他の費用		1,745,894
		<u>6,715,088</u>
正味投資損失		<u>(12,395,278)</u>
サブファンドの外貨に係る実現損失及び未実現利益の変動		
外貨に係る正味実現損失		(269,949)
外貨に係る未実現利益の変動		226,388
		<u>(43,561)</u>
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る		
正味実現及び未実現利益の変動		
投資及び外貨に係る正味実現利益		44,342,424
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		6,887,496
		<u>51,229,920</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u>38,791,081</u>

添付の注記並びにスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)の財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システマティック・オール
ウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ・ジャパン」)

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

営業活動

正味投資損失	(12,395,278)
投資及び外貨に係る正味実現利益	44,072,475
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	7,113,884
	<hr/> 38,791,081

資本取引

ゴールド円クラス受益証券の発行	24,000,155
円クラス受益証券の発行	122,200,000
ゴールド円クラス受益証券の買戻し	(1,922,631)
円クラス受益証券の買戻し	(7,657,331)
	<hr/> 136,620,193

当期純資産増価額

175,411,274

期首純資産残高

255,997,943

期末純資産残高

431,409,217**期末純資産残高の内訳:**

ゴールド円クラス	244,379,755
円クラス	187,029,462
	<hr/> 431,409,217

添付の注記並びにスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)の財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
マスターファンドへの投資	2(c),3	7,344,960	941,697
マスターファンドからの未収金	2(m)	32,357	4,148
現金		45,831	5,876
外貨建て現金(原価:36,693米ドル)		31,862	4,085
その他の資産		11,075	1,420
		<u>7,466,085</u>	<u>957,227</u>
負債			
前受申込金		3,476	446
未払買戻金		32,836	4,210
未払金及び未払費用	5,8,10	14,744	1,890
		<u>51,056</u>	<u>6,546</u>
純資産		<u>7,415,029</u>	<u>950,681</u>

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

貸借対照表(続き)

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	米ドル	円
シルバー円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済1,867,194口に基づく(単位:日本円)	-	70.99
ゴールド円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済1,782,762口に基づく(単位:日本円)	-	100.51
円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済1,399,086口に基づく(単位:日本円)	-	95.97
ゴールド米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済556,650口に基づく(単位:米ドル)	0.85	108.98
シルバー米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済4,798,230口に基づく(単位:米ドル)	0.60	76.93
米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済222,195口に基づく(単位:米ドル)	0.81	103.85

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された正味投資損失			
受取利息		1,369	176
費用		(352,970)	(45,254)
		(351,601)	(45,079)
サブファンドの収益			
その他の収益		-	-
		-	-
サブファンドの費用			
受託会社報酬	9	11,000	1,410
代行協会員報酬	8	8,098	1,038
事務管理報酬	10	10,090	1,294
専門家報酬		10,431	1,337
管理報酬	5	8,098	1,038
その他の費用		31,339	4,018
		79,056	10,136
正味投資損失		(430,657)	(55,215)
サブファンドの外貨に係る実現損失及び未実現損失の変動			
外貨に係る正味実現損失		(1,090)	(140)
外貨に係る未実現損失の変動		(2,717)	(348)
		(3,807)	(488)
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る正味実現利益及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		45,817	5,874
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(605,559)	(77,639)
		(559,742)	(71,765)
営業活動から生じた純資産の正味減少額		(994,206)	(127,467)

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
営業活動			
正味投資損失		(430,657)	(55,215)
投資及び外貨に係る正味実現利益		44,727	5,734
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(608,276)	(77,987)
		<u>(994,206)</u>	<u>(127,467)</u>
資本取引			
シルバー円クラス受益証券の発行		115,778	14,844
ゴールド円クラス受益証券の発行		42,315	5,425
シルバー米ドル・クラス受益証券の発行		178,000	22,821
シルバー円クラス受益証券の買戻し		(20,241)	(2,595)
ゴールド円クラス受益証券の買戻し		(131,423)	(16,850)
円クラス受益証券の買戻し		(82,317)	(10,554)
		<u>102,112</u>	<u>13,092</u>
当期純資産減少額		(892,094)	(114,375)
期首純資産残高		8,307,123	1,065,056
期末純資産残高		<u>7,415,029</u>	<u>950,681</u>
期末純資産の内訳:			
シルバー円クラス		1,151,937	147,690
ゴールド円クラス		1,557,069	199,632
円クラス		1,166,789	149,594
ゴールド米ドル・クラス		473,806	60,747
シルバー米ドル・クラス		2,884,820	369,863
米ドル・クラス		180,608	23,156
		<u>7,415,029</u>	<u>950,681</u>

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記

2021年12月31日現在

(単位：日本円及び米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・ジャパン(以下、「当信託」という。)は、UBSファンド・サービス(ケイマン)リミテッド(以下、「退任受託会社」という。)及びスーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下、「管理会社」という。)の間で締結された信託証書(以下、「信託証書」という。)に従ってケイマン諸島の法律に基づいて設立された。当信託は、信託証書に従ってケイマン諸島の信託法に基づいて2009年6月5日に組織され、2009年6月29日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法セクション4(1)(b)に基づいて登録された。当信託の旧名称はスーパーファンド・グリーン・ゴールド・ジャパンであった。当信託の名称は2018年1月1日にスーパーファンド・ジャパンへ変更された。退任・指名・変更証書に従い、2015年5月8日付でハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド(以下、「受託会社」という。)が当信託の受託会社に指名された。受託会社の当信託に関する主な営業拠点はケイマン諸島である。

当信託はオープン・エンド型のアンブレラ・ファンドであり、スーパーファンド・ジャパン サブファンド・グリーン、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパン(以下、それぞれ「サブファンド」、及び総称して「サブファンズ」という。)が設定されている。各サブファンドは独立した資産及び負債のプールとして、他のサブファンドと分別して管理されている。

管理会社は当信託の再編を行うことを希望し、2020年12月18日に受託会社は2021年1月1日からこの再編を実施することを決議した。

2021年1月1日付で、スーパーファンド・グリーンBジャパンの名称は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーンに変更された。スーパーファンド・ジャパン株式会社(以下、「販売会社」)は、2020年12月31日にサブファンド・スーパーファンド・グリーンAジャパンから強制的に償還された。2021年1月1日にスーパーファンド・グリーンAジャパンの受益者はスーパーファンド・グリーンBジャパンの対応するクラスの口数を獲得した。償還後、スーパーファンド・グリーンAジャパンは終了された。

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)は、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCの分別ポートフォリオBに投資している。

スーパーファンド・グリーンCジャパンは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーンSPC(以下、「グリーン・マスターファンド」という。)の分別ポートフォリオCに投資している。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC(以下、「グリーン・ゴールド・マスターファンド」という。)のスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター・分別ポートフォリオに投資している。グリーン・ゴールド・マスターファンドの目的は、テクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。グリーン・ゴールド・マスターファンドは、金先物を含む様々な種類の先物契約にその資産を投資しており、金現物にも投資する場合がある。

グリーン・マスターファンド、すなわちスーパーファンド・グリーンSPCは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・マスター(以下、「グリーン・アンダーライニング・マスターファンド」という。)に投資している。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドの目的は、株式及び証券市場の動きの影響を受けない投資形態として、平均以上の長期的なキャピタル・ゲインを達成するための投資を投資家に提供することである。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドは、投資機会及び取引戦略を利用する意向であるため、対象とする先物投資の特性に関する見解を事前に決めているわけではなく、どのような制約も受けることはない。

2021年7月1日付で、スーパーファンド・シャープパリティは、その名称をスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーへ変更した。

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)は、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)(以下、「システムティック・オールウェザー・マスターファンド」という。)の分別ポートフォリオであるシステムティック・オールウェザー・ファンド(旧称:「シャープパリティ」)に投資している。

システムティック・オールウェザー・マスターファンドの主な目的は、先物及び/又は先渡契約のレバレッジ取引を通じて資産増加を達成することである。システムティック・オールウェザー・ファンド分別ポートフォリオは主にロングオンリーのリスクパリティ戦略を採用し、この目的を追求する。この戦略は、スーパーファンドにより独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用される。さらに他の戦略も限られた重みづけで合わせて使用される可能性がある。また、これらの戦略は、先物及び/又は先渡契約を空売りする可能性がある。

スーパーファンド・レッド・ジャパンは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・レッド・ワンSPC(以下、「レッド・マスターファンド」という。)の分別ポートフォリオIに投資している。

レッド・マスターファンドの目的は、株式及び証券市場の動きの影響を受けない(実質的には、株式、証券及びオプション市場との相関関係に基づくものではない)投資形態として、平均以上の長期的なキャピタル・ゲインを達成するための投資を投資家に提供することである。分別ポートフォリオIの投資目的は、特定のソフトウェアを使用したテクニカル分析を行うことにより、長期のキャピタル・ゲインを達成することである。

グリーン・マスターファンド、システムティック・オールウェザー・マスターファンド及びレッド・マスターファンドを総称して「マスターファンド」という。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドは「アンダーライニング・マスターファンド」という。

管理会社は、代行協会員契約に従って、スーパーファンド・ジャパン株式会社(以下、「販売会社」という。)を当信託の日本における代行協会員に選任している。代行協会員は1口当たり純資産価額を公表し、日本証券業協会(以下、「JSDA」という。)に財務諸表を提出する責任を有している。当信託の年次監査済財務諸表は、日本における開示義務の一環として有価証券報告書及び有価証券届出書に含まれており、関東財務局に提出されている。グリーン・マスターファンド、グリーン・アンダーライニング・マスターファンド、システムティック・オールウェザー・マスターファンド及びレッド・マスターファンドの財務諸表は本報告書に含まれており、当信託の財務諸表と共に読まれるべきである。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。当信託はGAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

2018年8月、FASBIは、ASC 820に記載されている公正価値測定の開示要件を修正する内容のASU 2018 - 13を公表した。これにより、非公開企業は、レベル3に分類される投資対象について期首・期末残高調整表を提出する必要がなくなった。その代わりに、公正価値階層のレベル3における該当及び非該当の変更時に加え、レベル3に分類される投資対象の購入時にも開示が必要となった。また、ASUにおけるその他の開示要件の一部についても改訂、修正及び撤廃が行われた。この基準は、2019年12月15日以降に開始するすべての年度を対象とする。当信託は、レベル3の投資対象を保有していないため、当期にこの基準を適用しても、財務諸表に大きな影響はなかった。

当信託が適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積りとは異なる可能性がある。

(b) ファンドへの投資(公正価値)

投資ファンドへの投資は、その純資産価額(以下、「NAV」という。)で表示されており、投資ファンドの経営陣により報告される。投資ファンドに適用される契約上の買戻し及び流動性に関する条件に基づいて、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が保有する投資ファンドにおける持分を売却する際には、当該投資ファンドのNAV報告額のうち該当する金額で、当該投資ファンドと共に取引が行われる。ASU - 2015 - 07により、実務上の簡便法としてNAVを用いて投資対象の公正価値を測定し、これらのすべての投資対象を公正価値の階層に分類するための要件が撤廃された。実務上の簡便法としてNAVを用いて算出された2021年12月31日現在の資産額は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が2,153,284,748円であった。

添付の損益計算書において、投資ファンドへの投資に係る正味実現利益及び未実現利益は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)に対して生じた利息、配当、費用、有価証券の取引に係る実現損益及び未実現損益、並びに投資ファンドからの報酬の持分相当額を含めて計上した。評価には不確実性を伴うため、NAVの見積もりは、既存の証券市場が存在した場合に使用されると考えられる価値、又は自己売買により得られる可能性のある価値と異なる場合があり、その差異が大きい可能性がある。

(c) マスターファンドの分別ポートフォリオへの投資

マスターファンドの分別ポートフォリオへの投資は、取引日基準で会計処理されている。投資は当初は原価で測定され、当初認識後は公正価値で測定される。公正価値は、当信託に帰属する純資産(マスターファンドの事務管理会社により報告される。)に基づき決定される。投資に係る実現損益及び未実現損益は、損益計算書に計上される。マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの投資に関する評価方針は、本報告書に含まれているマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの財務諸表注記に記載されている。

(d) 投資収益及び費用

各サブファンドは、期首現在のマスターファンドの分別ポートフォリオの純資産価額に対する持分割合に基づき、マスターファンドの分別ポートフォリオの収益、費用並びに実現損益及び未実現損益の持分相当額を、週次で損益計算書に計上している。また、各サブファンドの収益及び費用についても発生主義で計上している。

(e) 1口当たり純資産価額

1口当たり純資産価額(以下、「1口当たりNAV」という。)は、日本円、米ドル及び金の単位オンスで表示されており、特定のクラスに帰属するサブファンドの純資産価額を、計算時における当該クラスの発行済み受益証券口数で除し、金の単位オンスで表示されている受益証券については、さらに評価日におけるロンドンの金1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(f) 受取利息及び支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上されている。

(g) 現金

現金は日本円建て及び外貨建ての要求払いの預金及び利付預金から構成されており、いずれも当初の満期が3ヶ月以内で流動性が高いとみなされている。

(h) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで日本円に換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで日本円に換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益は、損益計算書に含まれる。当信託は投資に係る為替レートの変動により生じる損益と保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、投資及び外貨に係る正味実現損益及び未実現損益に含まれる。

(i) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当信託は、税制優遇措置法第6条に従って、2059年6月5日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督より受け取っている。よって、法人税等に関する引当金はこれらの財務諸表に含まれていない。

当信託は、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)不特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当信託は、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は、当信託のタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して、税務費用に係る負債又は税務便益に係る資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(j) 収益及び費用の配分

特定のサブファンドに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、各サブファンドに配分又は費用計上されている。その他の収益及び費用は、サブファンド間で比例配分されるか、あるいは受託会社の判断により配分されている。

(k) 未払買戻金

受益証券保有者又は当信託の選択により買戻される受益証券は、買戻通知が受理され、買戻金額が決定された時点で未払買戻金に分類される。

(l) ファンドへの投資に関する未収金

未収金は、買戻通知で請求する金額が確定した時点で資産に計上される。一般的に、未払金は、その請求の性質に応じて、対象投資ファンドが当該通知を受領した時点又は会計年度の最終日の時点で発生する場合がある。

(m) マスターファンドからの未収金

マスターファンドからの未収金は、マスターファンドが未払いの買戻金額である。

(n) 前受申込金

前受申込金は申込みの通知を受領し、申込金額を受領した時点で計上されている。

(o) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドが保有する投資の公正価値の階層については、本報告書に含まれているそれぞれの財務諸表の注記に開示されている。

3. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)

通常の事業の過程において、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)は、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、投資対象ファンド、結果的にスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)は、これらのファンドが保有している投資対象を通じて、市場価格で評価されている金融商品に関して市場リスクにさらされている。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。

流動性リスクとは、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が目的を達成するために行う資金調達において困難が生じるリスクである。流動性リスクは、公正価値に近い金額で投資対象を速やかに売却できなかつたことにより生じる場

合がある。管理会社は、ファンドへの投資に際して、その株式又は受益証券を合理的な期間内に買い戻すための機会を提供するファンドを選んで投資することを目指すものの、買い戻しが請求された際に、常に、その請求どおりに買い戻し処理を行うのに十分なほど当該投資ファンドの投資対象が流動的であると保証はない。流動性が不足すると、受益証券の流動性及び投資価値に影響を及ぼす場合がある。

スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパン

スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンのマスターファンドへの投資は、これらを通じて間接的に、マスターファンドの投資対象である金融商品及び市場に関連する多様なリスクにさらされている。

スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンがさらされている金融リスクの種類は、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクである。スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンがさらされている金融リスクに関しては、マスターファンドの財務諸表を参照のこと。

マスターファンドが保有する投資に関する詳細(投資を公正価値で測定する際に用いられる市場価格の観察可能性のレベルに関する内訳を含む。)については、本報告書に含まれているマスターファンドの財務諸表の注記2に開示されている。

4. 受益証券保有者資本

	口数
スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン (旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)	
ゴールド円クラス:	
期首残高	8,894,125
期中の発行	3,108,484
期中の買戻し	(2,732,626)
	9,269,983
スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン (旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)	
円クラス:	
期首残高	8,253,197
期中の発行	1,008,691
期中の買戻し	(1,468,422)
	7,793,466
スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン (旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)	
ゴールド米ドル・クラス:	
期首残高	246,919
期中の発行	39,675

期中の買戻し

(87,173)199,421

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン (旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)	口数
米ドル・クラス:	
期首残高	1,830,146
期中の発行	114,455
期中の買戻し	(192,913)
	1,751,688
スーパーファンド・グリーンCジャパン	
円クラス:	
期首残高	3,221,030
期中の買戻し	(462,669)
	2,758,361
スーパーファンド・グリーンCジャパン	
米ドル・クラス:	
期首残高	1,655,622
期中の買戻し	(104,935)
	1,550,687
スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・ オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)	
ゴールド円クラス:	
期首残高	2,901,484
期中の発行	333,385
期中の買戻し	(27,011)
	3,207,858
スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・ オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)	
円クラス:	
期首残高	1,552,688
期中の発行	2,561,089
期中の買戻し	(177,365)
	3,936,412

	口数
スーパーファンド・レッド・ジャパン	
シルバー円クラス：	
期首残高	1,736,962
期中の発行	157,310
期中の買戻し	(27,078)
	<u>1,867,194</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン	
ゴールド円クラス：	
期首残高	1,883,574
期中の発行	45,198
期中の買戻し	(146,010)
	<u>1,782,762</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン	
円クラス：	
期首残高	1,493,336
期中の買戻し	(94,250)
	<u>1,399,086</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン	
ゴールド米ドル・クラス：	
期首残高	556,650
	<u>556,650</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン	
シルバー米ドル・クラス：	
期首残高	4,530,528
期中の発行	267,702
	<u>4,798,230</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン	
米ドル・クラス：	
期首残高	222,195
	<u>222,195</u>

各サブファンドには、最低申込単位が設定されている。スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)、スーパーファンド・レッド・ジャパン及びスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)は、5,000口以上で100口ごとに申込みが可能で、スーパーファンド・グリーンCジャパンは、100,000口以上で100口ごとに申込みが可能である。販売会社は、管理会社と協議のうえ、特定の申込みについてはこれらの条件の全体又は一部を免除することができる。

信託証書に記載されている場合を除き、すべての受益証券は平等であり、ほぼ同等の権利及び条件を有している。

受益証券の申込みには申込手数料が適用される。特定の投資家の申込みに応用される申込手数料は、当該投資家による各シリーズの申込総額(以下、「購入金額」という。)に基づき決定される。各申込みに応用される申込手数料は、購入金額に5.4%(税抜きでは5%)を上限とする料率を乗じた金額である。

受益証券保有者は、通常、当信託の販売会社に書面による事前の通知を提示することにより、毎月最終日付ですべて又は一部の受益証券の買戻しを要求することができる。当該買戻しは、該当月の最終日に決定される受益証券1口当たり純資産価額で行われる。

当初申込みから12ヶ月以内に買戻請求が行われるか、あるいは当信託による強制的な買戻しが行われる場合、管理会社の単独の裁量により、当信託から受益証券保有者に対して、買戻価格の2%の買戻手数料が請求される可能性がある。当該買戻手数料の請求は当信託の利益のために行われる。

管理会社の単独の裁量により認められる場合を除き、受益証券保有者は、いかなる状況においても、買戻後の保有残高が各シリーズにおける最低当初投資額を下回るような一部買戻しを請求することはできない。

5. 管理報酬

当信託の投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である管理会社により管理されている。投資顧問契約に基づいて、管理会社は、各サブファンドの純資産価額の0.1%(年率)相当の月次管理報酬を後払いで受領している。

2021年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が552,323円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが100,956円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)が94,094円、スーパーファンド・レッド・ジャパンが1,908米ドルである。

6. 成功報酬

各サブファンドのレベルで支払われる成功報酬はない。マスターファンドが支払う成功報酬については、本報告書に添付されているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

7. 販売会社報酬

関連会社であるスーパーファンド・ジャパン株式会社(「販売会社」)はスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)の販売会社として、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)純資産価額の0.6%(年率)相当の報酬を毎月受領する権利を有している。

2021年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払販売会社報酬は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)の211,982円であり、そのほかのサブファンドについては未払販売会社報酬はない。その他のサブファンドにつきマスターファンドが支払う販売会社報酬については、本報告書に添付されているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

8. 代行協会員報酬

代行協会員は、各サブファンドの純資産価額の0.1%(年率)相当の報酬を受領する権利を有している。

2021年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払代行協会員報酬は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が180,153円、

スーパーファンド・グリーンCジャパンが32,503円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)が35,331円、スーパーファンド・レッド・ジャパンが620米ドルである。

9. 受託会社報酬

2015年5月8日付で、ハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド(以下、「受託会社」という。)が、当信託の受託会社となった。

信託証書に規定されたとおり、当信託は、各サブファンドにつき年間8,500米ドルの報酬を受託会社に支払うことに合意している。

2021年12月31日に終了した年度において、サブファンドであるスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンに対する未払受託会社報酬はない。

10. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、当信託はエイペックス・ファンド・サービシズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という。)に対し、毎月最終評価日において計算された報酬を後払いで支払っており、その金額はスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が年間12,364米ドル、スーパーファンド・グリーンCジャパンが年間9,997米ドル、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンが年間10,090米ドルである。

2021年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が118,563円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが95,869円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ」)が0円、スーパーファンド・レッド・ジャパンが0米ドルである。

11. 関連当事者間取引

管理会社及び販売会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。管理会社及び販売会社に支払われる報酬は、独立第三者間条件に基づく交渉により設定されたものではない。

当信託は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)を通じて、スーパーファンドの投資会社グループの一部である対象ファンドへの投資を実行した。管理会社の取締役であるテニソン・ブリッグス(Tennyson Briggs)及びヨセフ・ホルツァー(Josef Holzer)が、対象ファンドの取締役も務めている。2021年12月31日現在、この対象ファンドが保有するスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)の純資産の公正価値は、純資産において102.02%を占める2,153,284,748円である。期中において、その他のスーパーファンドの関連投資会社の売却に係る実現利益は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称「スーパーファンド・グリーンBジャパン」)が119,987,937円であった。

12. 公正価値

2021年12月31日現在、経営陣は、各クラスの金融商品の公正価値を見積るために以下の手法及び仮定を使用した。現金、外貨建て現金、ファンドへの投資に関する未収金、マスターファンドからの未収金、その他の資産、未払買戻金、前受申込金並びに未払金及び未払費用を含む当信託の特定の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに期日を迎える又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドが保有する投資の公正価値測定のカテゴリに関する情報については、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの財務諸表を参照のこと。

[次へ](#)

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2021年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13. 財務ハイライト

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称:スーパーファンド・グリーンBジャパン)

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たりの純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失
 投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動
 投資活動による利益合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用
 正味投資損失

	ゴールド円クラス	円クラス
	(円)	(円)
期首受益証券1口当たりの純資産価額	118.95	71.56
投資活動による収入		
正味投資損失	(1.00)	(0.61)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	22.76	9.17
投資活動による利益合計	21.76	8.56
期末受益証券1口当たり純資産価額	140.71	80.12
総利回り ⁽²⁾	18.29 %	11.96 %
平均純資産比率		
営業費用及びその他費用	(0.75) %	(0.76) %
正味投資損失	(0.75) %	(0.76) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2021年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13. 財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン(旧称:スーパーファンド・グリーンBジャパン)
(続き)1株当たりの業績(期中発行済み受益証券に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動

投資活動による利益合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

正味投資損失

	ゴールド米ドルクラス	米ドルクラス
	(米ドル)	(米ドル)
期首受益証券1口当たり純資産価額	1.20	0.96
投資活動による収入		
正味投資損失	(0.01)	(0.01)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	0.10	0.02
投資活動による利益合計	0.09	0.01
期末受益証券1口当たり純資産価額	1.29	0.97
総利回り ⁽²⁾	7.50 %	1.04 %
平均純資産比率		
営業費用及びその他費用	(0.77) %	(0.75) %
正味投資損失	(0.77) %	(0.75) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2021年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13. 財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・グリーンCジャパン

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動
投資活動による利益合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用
正味投資損失

	円クラス _____ (円) _____	米ドルクラス _____ (米ドル) _____
期首受益証券1口当たり純資産価額	72.97	0.83
投資活動による収入		
正味投資損失	(7.00)	(0.08)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	16.57	0.10
投資活動による利益合計	9.57	0.02
期末受益証券1口当たり純資産価額	82.54	0.85
総利回り ⁽²⁾	13.11 %	2.41 %
平均純資産比率		
営業費用及びその他費用	(8.38) %	(8.36) %
正味投資損失	(8.37) %	(8.36) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2021年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13. 財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー
(旧称「スーパーファンド・シャープパリティ・ジャパン」)1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動

投資活動による利益合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

正味投資損失

	ゴールド円クラス	円クラス
	(円)	(円)
期首受益証券1口当たり純資産価額	65.21	43.03
投資活動による収入		
正味投資損失	(2.99)	(1.89)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	13.96	6.37
投資活動による利益合計	10.97	4.48
期末受益証券1口当たり純資産価額	76.18	47.51
総利回り ⁽²⁾	16.82 %	10.41 %
平均純資産比率		
営業費用及びその他費用	(4.35) %	(4.15) %
正味投資損失	(4.35) %	(4.15) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2021年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13. 財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・レッド・ジャパン

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

	シルバー円クラス (円)	ゴールド円クラス (円)	円クラス (円)
期首受益証券1口当たり純資産価額	75.82	98.26	89.39
投資活動による収入			
正味投資損失	(4.11)	(5.27)	(5.07)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現(損失)/利益の変動	(0.72)	7.52	11.65
投資活動による(損失)/利益合計	(4.83)	2.25	6.58
期末受益証券1口当たり純資産価額	70.99	100.51	95.97
総利回り ⁽²⁾	(6.37)%	2.29%	7.36%
補足情報:			
平均純資産比率			
営業費用及びその他費用	(5.36)%	(5.32)%	(5.32)%
正味投資損失	(5.34)%	(5.30)%	(5.30)%

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2021年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13. 財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・レッド・ジャパン(続き)

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

	ゴールド米ドルクラス (米ドル)	シルバー米ドルクラス (米ドル)	米ドルクラス (米ドル)
期首受益証券1口当たり純資産価額	0.93	0.72	0.84
投資活動による収入			
正味投資損失	(0.05)	(0.04)	(0.04)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現(損失)/利益の変動	(0.03)	(0.08)	0.01
投資活動による損失合計	(0.08)	(0.12)	(0.03)
期末受益証券1口当たり純資産価額	0.85	0.60	0.81
総利回り ⁽²⁾	(8.60)%	(16.67)%	(3.57)%
補足情報:			
平均純資産比率			
営業費用及びその他費用	(5.30)%	(5.33)%	(5.31)%
正味投資損失	(5.29)%	(5.31)%	(5.29)%

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

[次へ](#)

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2021年12月31日現在

(単位: 日本円及び米ドル)

14. 重大な出来事

2021年1月1日付で、スーパーファンド・グリーンBジャパンの名称がスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーンへと変更し、また、2021年7月1日付でスーパーファンド・シャープパリティの名称をスーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーへと変更した。

15. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月9日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2021年12月31日より後に、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーンに対し179,572,349円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーに対し83,770,000円、スーパーファンド・レッド・ジャパンに対して10,428米ドルの申込みが処理された。

スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーンに約428,401,655円、スーパーファンド・グリーンC・ジャパンに対し約12,522,982円、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザーに対し約5,054,665円、スーパーファンド・レッド・ジャパンに対し、約7,416,597米ドルの買戻しが処理された。

2022年4月1日付で、ナブ・ファンドアドミニストレーション・グループが、当信託の新しい事務管理会社に任命された。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:3,486,552米ドル)	2(g)	3,487,120	447,084
マスターファンドへの投資	4	4,035,062	517,335
マスターファンドからの未収買戻金	2(c)	48,942	6,275
現金		197,819	25,362
ブローカーに対する債権	3	779,114	99,890
未決済先物契約に係る未実現利益	2(g),4,5	57,678	7,395
その他の資産		1,291	166
		8,607,026	1,103,507
負債			
未払買戻金		22,149	2,840
未払金及び未払費用	7,9,10	44,386	5,691
		66,535	8,530
純資産		8,540,491	1,094,976
		米ドル	円
クラスA参加型株式1株当たり純資産: 発行済5,914.91株に基づく (単位:米ドル)		1,050.13	134,637
(単位:オンス(金))		0.58オンス	
クラスA2参加型株式1株当たり純資産: 発行済2,258.28株に基づく (単位:米ドル)		1,031.34	132,228
(単位:オンス(金))		0.57オンス	

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(40.84%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(10.21%)	871,779.94	871,780	871,780
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (10.21%)	871,779.94	871,780	871,780
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(10.21%)	871,779.94	871,780	871,780
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティLvnav - インスト D(10.21%)	871,780.37	871,780	871,780
MMFへの投資合計		米ドル	3,487,120
銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(0.68%)			
金(0.68%)	2022年2月	4,205,780	57,678
先物契約に係る未実現利益		米ドル	57,678

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された正味投資損失			
収益		185	24
費用		(14,189)	(1,819)
		(14,004)	(1,795)
ファンド収益			
受取利息		568	73
		568	73
ファンド費用			
管理報酬	7	263,575	33,793
販売会社報酬	9	158,203	20,283
事務管理報酬	10	10,090	1,294
専門家報酬		9,856	1,264
取締役報酬		1,042	134
一般管理費		18,751	2,404
		461,517	59,171
正味投資損失		(474,953)	(60,894)
ファンドの投資及び外貨に係る実現及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現損失		(83,549)	(10,712)
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(171,753)	(22,020)
		(255,302)	(32,732)

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

損益計算書(続き)

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る 正味実現利益及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		1,056,472	135,450
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(377,290)	(48,372)
		679,182	87,078
営業活動から生じた純資産の正味減少額		(51,073)	(6,548)

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオA

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
営業活動			
正味投資損失		(474,953)	(60,894)
投資及び外貨に係る正味実現利益		972,923	124,738
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(549,043)	(70,393)
		(51,073)	(6,548)
資本取引			
参加型株式の買戻しに係る支払い:			
クラスA 2 (米ドル)		(338,055)	(43,342)
クラスA (米ドル)		(220,173)	(28,228)
		(558,228)	(71,570)
当期純資産減少額		(609,301)	(78,118)
期首純資産残高		9,149,792	1,173,095
期末純資産残高		8,540,491	1,094,976
期末純資産の内訳:			
		米ドル	千円
クラスA (米ドル) 株式		6,211,445	796,369
クラスA 2 (米ドル) 株式		2,329,046	298,607
		8,540,491	1,094,976

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:572,585米ドル)	2(g)	572,585	73,411
マスターファンドへの投資	4	8,950,495	1,147,543
マスターファンドからの未収買戻し金	2(c)	76,503	9,808
ファンドへの投資に関する未収金		152,075	19,498
現金		1,665,602	213,547
ブローカーに対する債権	3	642,834	82,418
未決済先物契約に係る未実現利益	2(g),4,5	40,124	5,144
その他資産		1,727	221
		12,101,945	1,551,590
資産合計			
負債			
未払買戻金	2(n)	115,052	14,751
未払金及び未払費用	7,9,10	47,471	6,086
		162,523	20,837
純資産		11,939,422	1,530,753
		米ドル	円
クラスB参加型株式1株当たり純資産:			
発行済308.14株に基づく			
(単位:米ドル)			
		1,121.93	143,843
(単位:オンス(金))			
		0.62オンス	
		米ドル	円
クラスBジャパン(米ドル)参加型株式1株当たり純資産:			
発行済184.19株に基づく			
(単位:円)			
		1,387.85	177,936
(単位:オンス(金))			
		0.76オンス	
		米ドル	円
クラスBジャパン(円)参加型株式1株当たり純資産:			
発行済918,549.78株に基づく			
(単位:円)			
		-	1,420.42
(単位:オンス(金))			
		0.01オンス	

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(4.80%)			
ブラックロック・米ドル・ コア・ リクイディティ(1.20%)	143,146.05	143,146	143,146
ゴールドマンサックス・米 ドル・ リキッド・リザーブズ・ INST(1.20%)	143,146.05	143,146	143,146
インベスコ・グローバル・ 米ドル・ コーポ1937(1.20%)	143,146.05	143,146	143,146
JPモルガン・リクイディ ティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav - INST D(1.20%)	143,146.35	143,147	143,147
MMFへの投資合計		米ドル	572,585
銘柄(純資産における%)	満期	想定元 本	公正価値
先物契約(0.34%)			
金(0.34%)	2022年2月	2,925,760	40,124
先物契約に係る未実現利益		米ドル	40,124

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された正味投資損失			
収益		404	52
費用		(30,755)	(3,943)
		(30,351)	(3,891)
ファンド収益			
受取利息		93	12
		93	12
ファンド費用			
管理報酬	7	249,828	32,030
販売会社報酬	9	221,827	28,440
専門家報酬		9,613	1,232
事務管理報酬	10	7,567	970
取締役報酬		1,017	130
一般管理費		6,643	852
		496,495	63,656
正味投資損失		(526,753)	(67,535)
ファンドの投資及び外貨に係る実現及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現損失		(29,953)	(3,840)
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(115,378)	(14,793)
		(145,331)	(18,633)

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

損益計算書(続き)

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る 実現利益及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		2,321,473	297,636
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(694,965)	(89,101)
		1,626,508	208,535
営業活動から生じた純資産の正味増加額		954,424	122,367

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(526,753)	(67,535)
投資及び外貨に係る正味実現利益	2,291,520	293,796
投資及び外貨に係る未実現損失の変動	(810,343)	(103,894)
	954,424	122,367
資本取引		
参加型株式の発行に係る収入：		
クラスBジャパン(円)	3,223,016	413,223
クラスBジャパン(米ドル)	76,664	9,829
参加型株式の買戻しに係る支払い：		
クラスBジャパン(円)	(3,029,855)	(388,458)
クラスBジャパン(米ドル)	(133,561)	(17,124)
	136,264	17,470
当期純資産増加額	1,090,688	139,837
期首純資産残高	10,848,734	1,390,916
期末純資産残高	11,939,422	1,530,753
期末純資産の内訳：	米ドル	千円
クラスB(米ドル)株式	345,716	44,324
クラスBジャパン(米ドル)株式	255,631	32,774
クラスBジャパン(円)株式	11,338,075	1,453,655
	11,939,422	1,530,753

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

財務諸表注記

2021年12月31日(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC(以下、「当社」という。)は、2004年10月8日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2005年9月28日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

当社の目的は、テクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。当社の資産は一般的な会社資産と分別ポートフォリオ資産に分けることができる。分別ポートフォリオに帰属する資産の内訳は、分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び剰余金と分別ポートフォリオに帰属する又は保有されるその他の資産である。一般資産は、分別ポートフォリオ資産ではない当社の資産である。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。

当社は複数クラス型ファンドであり、以下の株式の販売を通じて投資家に独立型投資ポートフォリオを提供している。クラスA参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオAの持分)及びクラスB参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオBの持分)、(以下、総称して「当ファンド」という。)

分別ポートフォリオは「マスター・フィーダー」ファンド構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除有限会社であるスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターファンドSPC(以下、「マスターファンド」という。)のスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオに投資している。マスターファンドの財務諸表(要約投資明細表を含む。)は、本報告書に含まれており、当社の財務諸表と共に読まれるべきである。

2021年12月31日現在、スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオA(以下、「分別ポートフォリオA」という。)、スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオB(以下、「分別ポートフォリオB」という。)は、マスターファンドのそれぞれ18.51%、41.06%を保有している。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「USGAAP」という。)に従って作成されている。当社はUSGAAPにおける投資会社に該当するため、FASBASC946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

当社が適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

USGAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それら見積りとは異なる可能性がある。

(b) MMF(マネー・マーケット・ファンド)への投資

マネー・マーケット・ファンドへの投資は取引日基準で会計処理されている。投資は当初原価で測定される。当初認識後の投資は、公正価値で測定される。公正価値は、各マネー・マーケット・ファンドによって報告されている通りにマスターファンドに帰属する純資産として決定される。未実現損益の実現及び変動は損益計算書に含まれている。

(c) マスターファンドへの投資

マスターファンドへの投資は、取引日基準で会計処理されている。投資は当初は原価で測定され、当初認識後は公正価値で測定される。

公正価値は、当ファンドに帰属する純資産(実務的にはマスターファンドの事務管理会社により報告される。)が使用される。投資に係る実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。マスターファンドへの投資の評価は、本報告書に含まれるマスターファンドの財務諸表の注記に記載されている。

(d) 投資収益及び費用

各分別ポートフォリオは、マスターファンドの純資産価額に対する持分割合に基づき、マスターファンドの収益、費用並びに実現損益及び未実現損益の変動の持分相当額を損益計算書に計上している。また、各分別ポートフォリオの収益及び費用についても発生主義で計上している。

(e) 1株当たり純資産価額

1株当たり純資産価額(以下、「1株当たりNAV」という。)は、金の単位オンスで表示されており、特定のクラスに帰属する分別ポートフォリオの純資産価額を、計算時における当該クラスの発行済み株式数で除し、金の単位オンスで表示されている株式については、さらにロンドンの金1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(f) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(g) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2021年12月31日現在の当ファンドの投資に係る評価の概要である。

分別ポートフォリオA	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
MMFへの投資	3,487,120	3,487,120	-
未決済先物契約に係る未実現利益	57,678	57,678	-
合計	3,544,798	3,544,798	-

分別ポートフォリオB	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
MMFへの投資	572,585	572,585	-
未決済先物契約に係る未実現利益	40,124	40,124	-
合計	612,709	612,709	-

マスターファンドが保有する投資の公正価値の階層は、マスターファンドの財務諸表の注記2(e)に開示されている。

(h) 受取利息

受取利息は発生主義で計上される。

(i) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

当ファンドは投資に係る為替レートの変動により生じる損益と保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、投資及び外貨に係る正味実現損益及び未実現損益の変動に含まれている。

(j) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2024年11月16日までの期間における将来の収益又は利益に関する現地におけるすべての税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

当ファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当ファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当ファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関する未認識の税務便益について負債を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(k) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、該当する分別ポートフォリオに対して配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役の判断により配分される。

(l) 未払買戻金

当ファンドの保有者の選択により買い戻される株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

(m) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る未実現損益を含む。)は、当ファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、当ファンドは相殺の要件を満たしていない。

(n) 前受申込金

前受申込金は申込みの通知を受領し、申込金額を受領した時点で計上されている。

3. ブローカーに対する債権

ブローカーに対する債権には、ADMインベスター・サービスズ・インクに預けている現金残高(未決済の証券取引に関する未払金控除後)が含まれ、未決済先物契約に関して担保として差し入れられている証拠金が分別ポートフォリオAに関して189,750米ドル及び分別ポートフォリオBに関して132,000米ドル含まれている。

4. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、当ファンドは、市場リスク及び信用リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、当ファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。当ファンドは、直接保有している金融商品の市場リスク、及び、マスターファンドが保有し市場価格で評価されている投資に係る市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、当ファンドはMMF及び先物契約を締結している。当ファンドはMMFに投資している。MMFは、非常に流動的な現金及び自己勘定請求書、コマーシャルペーパー及び預金証書などの高い信用格付けを有する現金同等物にのみ投資する。これらのファンドは主に13ヶ月未満の短期満期で、非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供している債務証券に投資している。

先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。

市場リスクは、金融商品の基礎となる為替レート、指標、コモディティ及び有価証券の価値の潜在的変動により生じる。その他の市場リスクには、契約の価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接相関していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、当ファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。

その結果、先物契約における比較的少額の価格変動が契約当事者に多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取

引における価格変動の制限値を越える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、当ファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。当ファンドのマスターファンドの分別ポートフォリオへの投資は取引所外の取引である。

投資戦略の一環として、マスターファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、マスターファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、マスターファンドが投資した株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該資本の損失リスクも増える。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が当社の投資顧問会社を務めている。投資顧問会社は、レバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

当ファンドは、マスターファンドへの投資により、間接的に、マスターファンドの投資対象である金融商品及び市場に関連する多様なリスクにさらされている。

当ファンドがさらされている金融リスクの種類は、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクである。当ファンドがさらされている金融リスクに関しては、マスターファンドの財務諸表の注記4を参照のこと。

マスターファンドは、投資運用戦略に基づき、様々なデリバティブ及び非デリバティブ金融商品のポジションを維持している。2021年12月31日現在のマスターファンドの投資ポートフォリオには、先物契約、先渡契約、MMF及びその他投資商品が含まれている。

マスターファンドへの投資は、公正価値で計上されており、当該公正価値はマスターファンドに帰属する純資産(マスターファンドの事務管理会社により報告される。)に基づいている。マスターファンドは、マスターファンドの収益、費用、並びに実現及び未実現利益及び損失の持分相当額を計上している。

マスターファンドが保有する投資に関する詳細(投資を公正価値で測定する際に用いられる市場価格の観察可能性のレベルに関する内訳を含む。)については、添付されているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

5. デリバティブ契約

当ファンドはトレーディング目的で金先物取引を行っているため、当社がさらされている主要なリスク・エクスポージャーは金の価格である。これらのリスクに加えて、デリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

当ファンドはデリバティブ取引を時価評価している。公正価値は市場価格を用いて決定されている。2021年12月31日現在でマスターファンドが保有しているデリバティブ契約の詳細(2021年12月31日に終了した年度におけるこれらのデリバティブ契約に関連する損益を含む。)については、マスターファンドの財務諸表の注記5を参照のこと。

2021年12月31日現在における金先物契約の公正価値は要約投資明細表に含まれている。下表は、2021年12月31日に終了した年度の損益計算書において、投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)、並びに投資及び外貨に係る未実現利益(損失)の変動に含まれている、金先物に係る利益及び損失を示したものである。

資産 デリバティブ	想定元本	未実現利益	実現利益
米ドル	米ドル	米ドル	米ドル

先物契約

分別ポートフォリオ A	57,678	4,205,780	(180,922)	(72,496)
分別ポートフォリオ B	40,124	2,925,760	(76,276)	(43,951)
	<u>97,802</u>	<u>7,131,540</u>	<u>(257,198)</u>	<u>(116,447)</u>

2021年12月31日現在の保有デリバティブ商品及びその損益計算書への影響額は、当期中における当社のデリバティブ取引高を示している。

6. 株式資本

	米ドル
授権株式：	
1株当たり額面0.01米ドルの発起人株式100株	1
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式4,999,900株	49,999
	<u>50,000</u>

	株式数
発行済み及び全額払込済み：	
発起人株式	1
分別ポートフォリオA	
クラスA(米ドル)参加型株式：	
期首残高	6,128.83
期中の買戻し	(213.92)
期末残高	5,914.91
分別ポートフォリオA	
クラスA2(米ドル)参加型株式：	
期首残高	2,592.44
期中の買戻し	(334.16)
期末残高	2,258.28
分別ポートフォリオB	
クラスB(米ドル)参加型株式：	
期首残高	308.14
期末残高	308.14
分別ポートフォリオB	
クラスBジャパン(米ドル)参加型株式：	
期首残高	227.52
期中の発行	57.37
期中の買戻し	(100.70)
期末残高	184.19
分別ポートフォリオB	
クラスBジャパン(円)参加型株式：	
期首残高	886,457.32
期中の発行	272,601.76
期中の買戻し	(240,509.30)
期末残高	918,549.78

発起人株式

発起人株式は、額面価額でのみ発行することが可能で、株主の選択により買戻すことはできない。発起人株式は、1株当たり1票の議決権を有し、当社の解散時には以下に記載されている権利が与えられるが、当社の利益又は資産に関するその他の権利は与えられていない。2021年12月31日現在、当社の発起人株式は、当社の投資顧問会社の株主によって保有されている。

参加型株式

クラスA、クラスA2及びクラスB参加型株式は、それぞれの1株当たり純資産価額で毎週発行される。分別ポートフォリオA及びBには日本円建て株式クラスがあるが、その他の株式クラスはすべて米ドル建てである。クラスA及びクラスB参加型株式の申込みは米ドル、日本円、ユーロ又はスイスフランで

受け付けられているが、当社は受領した申込金を米ドル又は日本円に転換している(該当する株式クラスの通貨に応じて)。

米ドル建て株式クラスに関して当社が受け付ける最低当初申込金額は、クラスA参加型株式は5,000米ドル、クラスA2参加型株式は20,000米ドル、クラスB参加型株式は50,000米ドルである。日本円建て株式クラスに関して当社が受け付ける最低当初申込金額は、クラスA参加型株式は500,000円及びクラスB参加型株式は5,000,000円である。

取締役は、単独の裁量により、これらの最低当初申込金額を下回る金額で当初申込を受け付けることができる。参加型株式は、毎週水曜日の前営業日、又は毎月最終週の最終営業日、毎月の最終営業日、又は取締役がその時々決定する日に、該当する分別ポートフォリオの1株当たり純資産価額で買い戻すことができるが、定款で認められている事項に関する場合を除き議決権は与えられていない。参加型株式の株主は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、分別ポートフォリオの発行済み株式のすべての株主による書面での同意をもって、あるいは該当する分別ポートフォリオの株主総会において4分の3以上の同意により可決した特別決議の承認をもって変更することができる。

当社が解散する際に、分別ポートフォリオ及び一般資産はまず、それぞれ分別ポートフォリオの債権者及び一般債権者の債権の弁済に充当される。一般資産の残高がある場合は、発起人株式の払込済みの額面金額返済に使用され、残りは各分別ポートフォリオの純資産価額に基づき、分別ポートフォリオに割り当てられる。

各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて各分別ポートフォリオの株主に支払われる。分別ポートフォリオに複数クラスの参加型株式が存在する場合、分別ポートフォリオの資産は、関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分された後、保有しているクラスの参加型株式数に応じて株主に支払われる。

2021年12月31日現在、クラスBジャパン(円)参加型株式918,549.78株、クラスB(米ドル)参加型株式162.55株及びクラスBジャパン(米ドル)参加型株式184.19株が関連当事者によって保有されている。

7. 管理報酬

当ファンドの投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である投資顧問会社により管理されている。投資顧問契約の条件に基づいて、投資顧問会社は、クラスA(米ドル)、クラスA2(米ドル)及びクラスB(米ドル)の各参加型株式の純資産価額の3%(年率)の管理報酬を月次で後払いで受領している。クラスAジャパン(円)、クラスBジャパン(円)、クラスBジャパン(米ドル)の各参加型株式については、純資産価額の2%(年率)の管理報酬を月次で後払いで受領している。

2021年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は、分別ポートフォリオAに関しては21,578米ドル、分別ポートフォリオBに関しては20,059米ドルである。

8. 成功報酬

投資顧問会社はまた、それぞれの株式クラスに関して年度末で有効な投資顧問契約の定義に基づき、各株式クラスの1株当たり純資産価額が過去の最高水準を上回った部分について、クラスA(米ドル)、クラスA2(米ドル)及びクラスA(円)は増加分の20%、クラスAジャパン(円)は増加分の15%、クラスB(米ドル)及びクラスB(円)は増加分の25%、クラスBジャパン(米ドル)及びクラスBジャパン(円)は20%を成功報酬として受け取る権利を有している。成功報酬は、分別ポートフォリオに関するその他のすべての報酬及び費用を控除後の純資産価額に基づいて計算され、月次で支払われる。

2021年12月31日現在、分別ポートフォリオA及びBに関する未払成功報酬はない。

9. 販売会社報酬

共通支配下に置かれている関連当事者であるスーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当社株式の販売会社として業務を行っており、各分別ポートフォリオの参加型株式の純資産価額の1.8%(年率)相当の販売会社報酬を月次で後払いで受け取る権利を有している。

2021年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払販売会社報酬は、分別ポートフォリオAに関しては12,952米ドル、分別ポートフォリオBに関しては17,799米ドルである。

販売会社は、取締役の判断により、各申込に関して7%を上限とした申込手数料を受け取る権利を有している。

2021年12月31日現在、分別ポートフォリオA及びBに関する未払申込手数料はない。

10. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、当ファンドはエイベックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、毎月最終評価日において計算された事務管理報酬を後払いで支払っており、金額は分別ポートフォリオAが月間841米ドル、分別ポートフォリオBが月間630米ドルである。

2021年12月31日現在、分別ポートフォリオA及び分別ポートフォリオBにつき、未払事務管理報酬はない。

11. 株式買戻手数料

当初申込から12ヶ月以内にクラスA又はクラスB参加型株式の買戻しが行われるか、あるいは取締役による強制的な買戻しが行われる場合、取締役の判断により、買戻価格の2%の買戻手数料が請求され、投資顧問会社に支払われる可能性がある。

クラスA2参加型株式の買戻しが行われるか、あるいは取締役による強制的な買戻しが行われる場合、取締役の判断により、以下のとおり買戻価格に対する買戻手数料が請求され、投資顧問会社に支払われる。

- ・当初申込から12ヶ月以内に買戻しが行われる場合、5%の買戻手数料
- ・当初申込から24ヶ月以内に買戻しが行われる場合、4%の買戻手数料
- ・当初申込から36ヶ月以内に買戻しが行われる場合、3%の買戻手数料
- ・当初申込から48ヶ月以内に買戻しが行われる場合、2%の買戻手数料
- ・当初申込から60ヶ月以内に買戻しが行われる場合、1%の買戻手数料
- ・当初申込から60ヶ月を超えて買戻しが行われる場合、買戻手数料なし

2021年12月31日現在、未払買戻手数料は分別ポートフォリオAが0米ドル、分別ポートフォリオBが0米ドルである。

12. 関連当事者間取引

投資顧問会社及び販売会社は共通の支配下にある関連当事者である。投資顧問会社及び販売会社に対する未払報酬は、独立した第三者間の交渉により設定されたものではない。投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は、かかる契約がない場合に比べてリスクが高い、又はより投機的な投資を行う誘因となる可能性がある。

13. 公正価値

2021年12月31日現在、経営陣は、各クラスの金融商品の公正価値を見積るために以下の手法及び仮定を使用した。現金、未払金及び未払費用、並びに未払買戻金を含む当ファンドの特定の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに決済される又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

MMFへの投資は、相場価格又はディーラー相場に基づく時価で計上されるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

先物契約の未決済残高は、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づいて市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。マスターファンドが保有する投資の公正価値測定のカテゴリに関する情報については、マスターファンドの財務諸表注記を参照のこと。

[次へ](#)

14. 財務ハイライト

分別ポートフォリオA

	クラスA	クラスA 2
1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して)⁽¹⁾	(米ドル)	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	1,054.75	1,035.87
投資活動による収入		
正味投資損失	(56.98)	(55.96)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益	52.36	51.43
投資取引による利益合計	(4.62)	(4.53)
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	1,050.13	1,031.34
総利回り⁽²⁾	(0.44)%	(0.44)%
補足情報:		
平均純資産比率		
営業及びその他費用	(5.41)%	(5.41)%
正味投資損失	(5.40)%	(5.40)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

分別ポートフォリオB

	クラスB	クラスB ジャパン	クラスB ジャ
1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して) ⁽¹⁾	(米ドル)	(米ドル)	(円)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	1,059.19	1,297.19	1,191.19
投資活動による収入			
正味投資損失	(59.32)	(58.32)	(56.32)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益	122.06	148.98	286.98
投資取引による利益合計	62.74	90.66	229.66
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	1,121.93	1,387.85	1,420.85
総利回り⁽²⁾	5.92 %	6.99 %	19.99 %
補足情報:			
平均純資産比率			
営業及びその他費用	(5.31)%	(4.25)%	(4.25)%
正味投資損失	(5.31)%	(4.24)%	(4.24)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

[次へ](#)

15. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月8日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2021年12月31日より後、分別ポートフォリオAに対して処理された申込はなかった。分別ポートフォリオBに対しては、1,018,918米ドルの申込が処理された。分別ポートフォリオAに対して278,073米ドル、分別ポートフォリオBに対し889,225米ドルの買戻金が支払われた。

2022年4月1日付で、NAVファンド・アドミニストレーション・グループが当ファンドの新しい事務管理会社に任命された。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位：米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資			
(原価：4,262,762米ドル)	2(f)	4,262,761	546,529
ファンドへの投資(原価：624,264米ドル)	2(c),4	634,567	81,358
現金		6,727,665	862,554
ブローカーに対する債権	3	9,796,294	1,255,983
ファンドへの投資に関する未収金		115,052	14,751
未決済先物契約に係る未実現利益	2(f),4,5	1,265,504	162,250
未決済先渡契約に係る未実現利益	2(f),4,5	81,062	10,393
その他の資産		7,602	975
		22,890,507	2,934,792
負債			
ブローカーに対する債務	3	54,001	6,923
未決済先物契約に係る未実現損失	2(f),4,5	770,156	98,742
未決済先渡契約に係る未実現損失	2(f),4,5	128,792	16,512
未払買戻金		125,444	16,083
未払金及び未払費用	8	14,663	1,880
		1,093,056	140,141
純資産		21,797,451	2,794,651
		米ドル	円
参加型株式1株当たり純資産：			
発行済6,644.88株に基づく		3,280.34	420,572

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(19.56%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(4.89%)	1,065,690.35	1,065,690	1,065,690
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (4.89%)	1,065,690.35	1,065,690	1,065,690
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(4.89%)	1,065,690.35	1,065,690	1,065,690
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav - インスト D(4.89%)	1,065,690.65	1,065,692	1,065,691
MMFへの投資合計		米ドル	4,262,761
銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
ファンドへの投資(2.91%)			
スーパーファンド・グリーン・ ゴールド・エスピー・クリプト・ ファンド - クラス D・米ドル (2.91%)	762.96	624,264	634,567
ファンドへの投資合計		米ドル	634,567
銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(5.80%)			
債券先物(0.06%)	2022年3月	29,029,066	13,999
通貨(0.74%)	2022年3月	18,014,204	162,310
コモディティ(1.32%)	2022年1~4月	7,196,072	256,840
エネルギー(0.90%)	2022年1~4月	6,163,015	197,264
食品/繊維/木材/ゴム(0.06%)	2022年3月	2,356,945	42,896
金(1.56%)	2022年2~8月	23,145,921	339,494
インデックス(0.88%)	2022年1~3月	14,378,209	192,075
金属(0.28%)	2022年3~4月	5,207,678	60,626
先物契約に係る未実現利益		米ドル	1,265,504

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
要約投資明細書(続き)

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(-3.54%)			
債券先物(-1.92%)	2022年3月	66,526,856	(419,382)
通貨(-0.26%)	2022年3月	6,743,950	(56,743)
コモディティ(-0.31%)	2022年2~3月	4,195,121	(54,945)
エネルギー(-0.07%)	2022年1~12月	1,481,840	(14,530)
食品/繊維/木材/ゴム(-0.10%)	2022年3~5月	1,616,200	(35,115)
金(-0.01%)	2022年10月	807,456	(1,234)
インデックス(-0.26%)	2022年1~3月	5,185,389	(55,726)
金属(-0.61%)	2022年3~10月	3,235,064	(132,481)
先物契約に係る未実現損失		米ドル	(770,156)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(0.37%)			
外国為替(0.37%)	2022年3月	11,871,276	81,062
先渡契約に係る未実現利益		米ドル	81,062

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(-0.59%)			
外国為替(-0.59%)	2022年3月	12,487,523	(128,792)
先渡契約に係る未実現損失		米ドル	(128,792)

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	注記	米ドル	千円
収益			
受取利息		959	123
		959	123
費用			
事務管理報酬	8	28,903	3,706
専門家報酬		14,664	1,880
支払利息		1,464	188
取締役報酬		5,000	641
その他の費用		23,008	2,950
		73,039	9,364
正味投資損失		(72,080)	(9,241)
投資及び外貨に係る正味実現利益及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		5,301,313	679,681
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(1,683,279)	(215,813)
		3,618,034	463,868
営業活動から生じた純資産の正味増加額		3,545,954	454,627

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	注記	米ドル	千円
営業活動			
正味投資損失		(72,080)	(9,241)
投資及び外貨に係る正味実現利益		5,301,313	679,681
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(1,683,279)	(215,813)
		3,545,954	454,627
資本取引			
参加型株式の発行		2,508,067	321,559
参加型株式の買戻し		(4,321,457)	(554,054)
		(1,813,390)	(232,495)
当期純資産増加額		1,732,564	222,132
期首純資産残高		20,064,887	2,572,519
期末純資産残高		21,797,451	2,794,651

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2021年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC(以下、「マスターファンド」という。)は、2004年9月6日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2013年6月12日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

マスターファンドの目的は、テクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。マスターファンドはその資産を金先物を含む様々な種類の先物契約に投資し、また金現物にも投資することができる。

マスターファンドの資産は一般資産と分別ポートフォリオ資産に分けることができる。分別ポートフォリオに帰属する資産の内訳は、分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び剰余金と分別ポートフォリオに帰属する又は保有されるその他の資産である。一般資産は、分別ポートフォリオ資産ではないマスターファンドの資産である。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。2021年12月31日現在、マスターファンドは一般資産を保有していない。

2021年12月31日現在、マスターファンドが保有している分別ポートフォリオは、2006年に設立されたスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオの1種類である。マスターファンドは、その資産を金先物を含む様々な先物に投資し、また金現物にも投資することができる。マスターファンドの株式は、「マスター・フィーダー」構造の一部として、スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC(以下、「フィーダー・ファンド」という。)に販売されている。フィーダー・ファンドは、複数クラス型ファンドであり、以下の株式の販売を通じて投資家に独立型投資ポートフォリオを提供している。クラスA参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオAの持分)及びクラスB参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオBの持分)。2021年12月31日現在、スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオAとスーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオBは、マスターファンドのそれぞれ18.516%と41.06%を保有していた。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「US GAAP」という。)に従って作成されている。マスターファンドはUS GAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

マスターファンドが適用した重要な会計方針は以下の通りである。

(a) 見積りの使用

US GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに報告年度中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積りとは異なる可能性がある。

(b) MMFへの投資

MMFへの投資は取引日基準で会計処理されている。投資は当初原価で測定される。当初認識後の投資は、公正価値で測定される。公正価値は、それぞれのマネーマーケットファンドによって報告されるマスターファンドに帰属する純資産として決定される。実現および未実現利益と損失の変動は、損益計算書に含まれている。

(c) 公正価値によるファンドへの投資

投資ファンドへの投資は、投資ファンドの経営陣によって報告された純資産価額(「NAV」)で表示される。投資ファンドの運用契約の償還および流動性の条件に従って、マスターファンドの投資ファンドに対する持分の売却は、当該投資ファンドの報告されたNAVで取引される。ASU-2015-07では、実務上便宜的にNAVを用いて公正価値を測定しているすべての投資について、公正価値ヒエラルキーに分類する要件が削除された。2021年12月31日時点で、実務上便宜的にNAVを用いて測定された資産の金額は、634,567米ドルだった。

(d) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(e) 先渡契約

未決済先渡契約は、契約価格と、該当する公表フォワード・レートとの差額として計算された市場価値にて計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(f) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2021年12月31日現在のマスターファンドの投資に係る評価の要約である。

資産	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
MMFへの投資	4,262,761	4,262,761	-
未決済先物契約に係る未実現利益	1,265,504	1,265,504	-
未決済先渡契約に係る未実現利益	81,062	-	81,062
合計	5,609,327	5,528,265	81,062

負債	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
未決済先物契約に係る未実現損失	(770,156)	(770,156)	-
未決済先渡契約に係る未実現損失	(128,792)	-	(128,792)
合計	(898,948)	(770,156)	(128,792)

(g) 受取利息及び支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上される。

(h) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

マスターファンドは投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損益と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)及び未実現利益(損失)の変動に含まれる。

(i) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、マスターファンドは、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2024年10月26日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

マスターファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。マスターファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣はマスターファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関する未認識の税務便益について負債を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(j) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、各分別ポートフォリオに配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役の判断により配分される。

(k) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る未実現損益を含む。)は、マスターファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、マスターファンドは相殺の要件を満たしていない。

(l) 未収買戻金

保有者又はマスターファンドの選択により償還された参加株式は、償還要求が受領され、償還額が決定された時点で未収買戻金として分類される。

3. ブローカーに対する債権及び債務

ブローカーに対する債権及び債務には、ADMインベスター・サービスズ・インク及びINTL・FCストーン・ファイナンシャル・インクに預けている現金残高が含まれ、未決済先物契約及び先渡契約に関して担保として差し入れられている証拠金5,686,678米ドルが含まれる。2021年12月31日現在、ブローカーに対する債権・債務には、未決済取引に関する未収金及び未払金は含まれていない。

4. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、マスターファンドは、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、マスターファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。マスターファンドは、市場価格で評価されている金融商品に関する市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、マスターファンドは先物契約を締結している。先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。先物契約保有者にとって契約内容の履行に関する相手先は相殺ポジションを保有する事業体ではなく取引所である。

マスターファンドは先渡契約を締結している。先渡契約の場合、契約期間終了時まで様々な契約相手先について未実現評価益に係る信用リスク(但し担保分を除いた額)を内包する。マスターファンドは、先渡契約については、取引を信用に値する契約相手先に限定することにより信用リスクの軽減を図っている。

マスターファンドは、マネーマーケットファンドに投資する。MMFは、財務省証券、コマーシャルペーパー、預金証書などの高い信用格付けを備えた流動性の高い現金および現金同等物にのみ投資する。マネーマーケットミューチュアルファンドとも呼ばれるこれらのファンドは、主に13か月未満の短期満期でかつ、非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供する債券ベースの証券に投資する。

マスターファンドは、他の投資ファンドに投資している。2021年12月31日現在、マスターファンドの唯一のファンド投資は、スーパーファンド・グリーン・ゴールド・セグリゲイテッド・ポートフォリオ・クリプト・ファンド(「SF Crypto Fund」)である。SF Crypto Fundの投資目的は、主要な流動性のある「暗号通貨」の取引所取引先物契約を体系的に取引することで、大きなプラスのリターンを達成することである。従って、マスターファンドのSF Crypto Fundのポジションの価値は、暗号通貨価格の変動に影響

を受ける。暗号通貨はデジタル資産の一種である。デジタル資産は投機的な投資であり、高いリスクを伴う。デジタル資産は比較的新しい技術であり、規制が緩く、通貨交換のための中央市場がない。

市場リスクは、金融商品の基礎となる為替レート、指標、コモディティ及び有価証券の価値の潜在的変動により生じる。その他の市場リスクには、契約の価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接相関していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、マスターファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。マスターファンドは信用リスクの影響を最小限に抑えるために多数のブローカーを利用している。経営陣はブローカーの信用格付け及び取引結果をレビューし、マスターファンドの信用リスクの集中について問題はないと考えている。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いいため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。

その結果、先物契約における比較的少額の価格変動がマスターファンドに多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取引における価格変動の制限値を越える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、マスターファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として、マスターファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、マスターファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、マスターファンドに投資された株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が、マスターファンドの投資顧問会社を務めている。投資顧問会社は、レバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

マスターファンドは様々な先物契約及び先渡契約をトレーディング目的で行っており、これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされている。これらのリスクに加えて、デリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

マスターファンドはデリバティブ取引を時価評価している。公正価値は市場価格を用いて決定されている。2021年12月31日現在でマスターファンドが保有しているデリバティブの公正価値は、貸借対照表に個別項目として記載されている。

下表は、2021年12月31日現在におけるデリバティブ契約の公正価値を、資産及び負債価値並びに契約種類ごとに分けて示したものである。当該金額は、貸借対照表の未決済先物契約及び未決済先渡契約に係る未実現損益に含まれている。また下表は、デリバティブに関する実現損益及び未実現損益を契約種類ごとに示しており、当該金額は損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現損益並びに投資及び外貨に係る未実現損益の変動に含まれている。

また下表は、2021年12月31日現在の未決済契約の想定元本も契約種類ごとに示している。

デリバティブ 資産	想定元本	デリバティブ 負債	想定元本	未実現利益 /(損失)	実現利益 /(損失)
--------------	------	--------------	------	----------------	---------------

	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル
先物契約						
債券先物	13,999	29,029,066	(419,382)	66,526,856	(460,721)	453,721
通貨	162,310	18,014,204	(56,743)	6,743,950	71,324	(784,922)
コモディティ	256,840	7,196,072	(68,197)	4,579,954	(919,466)	960,339
エネルギー	197,264	6,163,015	(14,530)	1,481,840	(146,338)	3,727,043
株式先物	-	-	-	-	(103,261)	28,012
食品 / 繊維 / 木材 / ゴム	42,896	2,356,945	(21,863)	1,231,369	(24,422)	294,775
金	339,494	23,145,921	(1,234)	807,456	336,052	(1,790,337)
インデックス	192,075	14,378,209	(55,726)	5,185,389	24,688	3,102,271
畜類	-	-	-	-	-	(84,368)
金属	60,626	5,207,678	(132,481)	3,235,064	(153,209)	61,518
合計	1,265,504	105,491,110	(770,156)	89,791,878	(1,375,353)	5,968,052
	デリバティブ 資産	想定元本	デリバティブ 負債	想定元本	未実現利益	実現利益
	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル
先渡契約						
外国為替	81,062	11,871,276	(128,792)	12,487,523	(213,635)	(103,162)
合計	81,062	11,871,276	(128,792)	12,487,523	(213,635)	(103,162)

2021年12月31日現在の保有デリバティブ商品及びその損益計算書への影響額は、当期中におけるマスターファンドのデリバティブ取引高を示している。

6. 株式資本

授権株式：

1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式5,000,000株	50,000米ドル
--------------------------------	-----------

株式数

参加型株式：

期首残高	7,160.61
期中の発行	845.40
期中の買戻し	(1,361.13)
期末残高	6,644.88

参加型株式

参加型株式には議決権が与えられており、各歴月の最初の営業日又は取締役会の定める日に、各分別ポートフォリオの1株当たり純資産価額で買戻すことができる。参加型株式の株主は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、分別ポートフォリオの発行済み株式のすべての株主による書面での同意をもって、あるいは分別ポートフォリオの株主総会において4分の3以上の同意により可決した特別決議の承認をもって変更することができる。

マスターファンドが解散する際、分別ポートフォリオ及び一般資産は、それぞれ分別ポートフォリオ債権者及び一般債権者の債権に対して支払われる。一般資産の残高がある場合は、各分別ポートフォリオの純資産価額に基づき、分別ポートフォリオに割り当てられる。各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて各分別ポートフォリオの株主に支払われる。分別ポートフォリオに複数クラスの参加型株式が存在する場合、分別ポートフォリオの資産は、関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分された後、保有しているクラスの参加型株式数に応じて株主に支払われる。

7. 公正価値

2021年12月31日現在、経営陣は、各クラスの金融商品の公正価値を見積るために以下の手法及び仮定を使用した。現金並びに未払金及び未払費用を含むマスターファンドの一部の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに換金可能又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

MMFへの投資は、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づいて市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。

先物契約の未決済残高は、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づいて市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。

未決済先渡契約への投資は、デリバティブ契約締結日の公正価値にて初めて認識される。先渡契約の公正価値の変動から増価又は減価が生じたときは、直接損益計算書に反映される。当初計測の後は先渡契約は公正価値にて計測される。

ファンドへの投資は、アンダーライニング・ファン及び/又はその事務管理会社から提示された価額が、実務上便宜的に公正価値として計上されている。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

8. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、マスターファンドはエイペックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、マスターファンドの純資産価額の総額が0米ドルから5,000万米ドルの間の場合は年率0.06%、マスターファンドの純資産価額の総額が5,000万米ドルから1億米ドルの間の場合は年率0.035%、マスターファンドの純資産価額の総額が1億米ドル超の場合は年率0.01%の事務管理報酬を毎週後払いで支払っており、最低事務管理報酬は28,903米ドルである。

2021年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、0米ドルである。

9. 財務ハイライト

	米ドル
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾ :	
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	2,802.12
投資活動による収入 :	
正味投資損失	(10.32)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	488.54
投資活動による収入合計	478.22
期末の1株当たり純資産価額	3,280.34
総利回り⁽²⁾	17.07 %
補足情報 :	
平均純資産比率	
費用	(0.33)%
正味投資損失	(0.33)%

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

10. 関連当事者間取引

2021年12月31日現在、関連当事者によって保有されているマスターファンド参加型株式は2,686.28株であった。

マスターファンドは、投資会社のスーパーファンド・グループに属するスーパーファンド・グリーン・ゴールド・セグリゲイテッド・ポートフォリオ・クリプト・ファンド(「SF Crypto Fund」)に投資していた。マスターファンドの投資顧問は、SF Crypto Fundの投資顧問も兼ねている。2021年12月31日現在、SF Crypto Fundへの投資の公正価値は634,567米ドルであり、マスターファンドの純資産の2.91%に相当する。当年度中は、この投資の売却は行われなかった。

11. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月8日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2021年12月31日より後、約810,511米ドルの申込が処理された。また、約1,021,326米ドルの買戻しが処理された。

2022年4月1日付で、NAVファンド・アドミニストレーション・グループが当ファンドの新しい事務管理会社に任命された。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:215,160米ドル)	2(j)	215,160	27,586
スーパーファンド・グリーン・マスターへの投資	11	293,522	37,632
マスターファンドからの未収買戻金		6,838	877
現金	3	78,636	10,082
その他資産		590	76
		594,746	76,252
負債			
未払金及び未払費用	5,7,8	4,237	543
		4,237	543
純資産	米ドル	590,509	75,709
		米ドル	円
クラスA(米ドル)株式1株当たり純資産: 発行済72,902.25株に基づく		8.10	1,038.50

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(36.44%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(9.11%)	53,789.93	53,790	53,790
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (9.11%)	53,789.93	53,790	53,790
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(9.11%)	53,789.93	53,790	53,790
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティLvnav - インスト D(9.11%)	53,790.35	53,790	53,790
MMFへの投資合計		米ドル	215,160

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された正味投資損失			
受取利息		29	4
費用		(797)	(102)
		(768)	(98)
サブファンドの収益			
その他の収益		47	6
		47	6
サブファンド費用			
管理報酬	5	18,195	2,333
販売会社報酬	7	10,921	1,400
事務管理報酬	8	7,521	964
専門家報酬		1,821	233
取締役報酬		639	82
一般管理費		10,010	1,283
		49,107	6,296
正味投資損失		(49,828)	(6,388)
サブファンドの外貨に係る利益/(損失)			
外貨に係る正味実現損失		(1,783)	(229)
外貨に係る未実現利益の変動		1,783	229
		-	(229)
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		82,422	10,567
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(17,733)	(2,274)
		64,689	8,294
営業活動から生じた純資産の正味増加額		14,861	1,905

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(49,828)	(6,388)
投資及び外貨に係る正味実現利益	80,639	10,339
投資及び外貨に係る未実現損失の変動	(15,950)	(2,045)
	<u>14,861</u>	<u>1,905</u>
当期純資産増加額	<u>14,861</u>	<u>1,905</u>
期首純資産残高	575,648	73,804
期末純資産残高	<u><u>590,509</u></u>	<u><u>75,709</u></u>
期末純資産残高の内訳:		
クラスA(米ドル)株式	<u>590,509</u>	<u>75,709</u>
	<u><u>590,509</u></u>	<u><u>75,709</u></u>

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:1,649,861米ドル)	2(j)	1,649,861	211,529
スーパーファンド・グリーン・マスターへの投資	11	5,317,886	681,806
マスターファンドからの未収買戻金		48,461	6,213
現金	3	295,791	37,923
その他資産		7,342	941
		<u>7,319,341</u>	<u>938,413</u>
負債			
未払買戻金	2(i)	100,087	12,832
未払金及び未払費用	5,7,8	33,885	4,344
		<u>133,972</u>	<u>17,177</u>
純資産		<u>7,185,369</u>	<u>921,236</u>
		<u>米ドル</u>	<u>円</u>
クラスB(米ドル)株式1株当たり純資産: 発行済6,893.37株に基づく		9.73	1,247
クラスBジャパン(円)株式1株当たり純資産: 発行済746,451.07株に基づく		-	1,097.38

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(22.96%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(5.74%)	412,465.21	412,465	412,465
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (5.74%)	412,465.21	412,465	412,465
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(5.74%)	412,465.21	412,465	412,465
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティLvnav - インスト D(5.74%)	412,465.46	412,466	412,466
MMFへの投資合計		米ドル	1,649,861

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された正味投資損失			
受取利息		574	74
費用		(15,915)	(2,040)
		(15,341)	(1,967)
サブファンドの収益			
その他の収益		301	39
		301	39
サブファンド費用			
成功報酬	6	168,819	21,644
管理報酬	5	162,903	20,886
販売会社報酬	7	146,058	18,726
専門家報酬		10,309	1,322
事務管理報酬	8	10,097	1,295
取締役報酬		3,625	465
一般管理費		13,150	1,686
		514,961	66,023
正味投資損失		(530,001)	(67,951)
サブファンドの外貨に係る利益/(損失)			
外貨に係る正味実現利益		3,484	447
外貨に係る未実現損失の変動		(5,974)	(766)
		(2,490)	(319)
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された投資及び外貨に係る 正味実現利益及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		1,182,079	151,554
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(487,899)	(62,554)
		694,180	89,001
営業活動から生じた純資産の正味増加額		161,689	20,730

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(530,001)	(67,951)
投資及び外貨に係る正味実現利益	1,185,563	152,001
投資及び外貨に係る未実現損失の変動	(493,873)	(63,319)
	161,689	20,730
資本取引		
クラスジャパン(円)参加型株式の発行による収入	774,101	99,247
クラスジャパン(円)参加型株式の買戻し	(1,274,996)	(163,467)
	(500,895)	(64,220)
当期純資産減少額	(339,206)	(43,490)
期首純資産残高	7,524,575	964,726
期末純資産残高	7,185,369	921,236
期末純資産残高の内訳：		
クラスB(米ドル)株式	67,063	8,598
クラスジャパン(円)株式	7,118,306	912,638
	7,185,369	921,236

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
スーパーファンド・グリーン・マスターへの投資	11	5,710,402	732,131
マスターファンドからの未収買戻金		111,540	14,301
現金	3	69,082	8,857
その他資産		5,747	737
		5,896,771	756,025
負債			
未払買戻金		83,349	10,686
未払金及び未払費用	5,7,8	29,495	3,782
		112,844	14,468
純資産		5,783,927	741,557
		米ドル	円
クラスC(米ドル)株式1株当たり純資産: 発行済268,718.53株に基づく		8.22	1,053.89
		-	円
クラスジャパン(円)1株当たり純資産: 発行済305,290.86株に基づく			1,238.04
		ユーロ	円
クラスC(ユーロ)1株当たり純資産: 発行済30,986.80株に基づく		8.28	1,140.65

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された正味投資損失			
受取利息		586	75
費用		(16,204)	(2,078)
		(15,618)	(2,002)
サブファンド費用			
管理報酬	5	151,762	19,457
販売会社報酬	7	112,549	14,430
成功報酬	6	91,836	11,774
事務管理報酬	8	10,097	1,295
専門家報酬		8,515	1,092
取締役報酬		2,987	383
一般管理費		16,348	2,096
		394,094	50,527
正味投資損失		(409,712)	(52,529)
サブファンドの外貨に係る利益			
外貨に係る正味実現利益		1,170	150
外貨に係る正味未実現利益の変動		415	53
		1,585	203
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された投資及び外貨に係る 正味実現利益及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		1,372,444	175,961
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(441,223)	(56,569)
		931,221	119,392
営業活動から生じた純資産の正味増加額		523,094	67,066

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(409,712)	(52,529)
投資及び外貨に係る正味実現利益	1,373,614	176,111
投資及び外貨に係る未実現損失の変動	(440,808)	(56,516)
	523,094	67,066
資本取引		
クラスCジャパン(円)参加型株式の発行	61,772	7,920
クラスCジャパン(円)参加型株式の買戻し	(505,949)	(64,868)
クラスC(米ドル)参加型株式の買戻し	(323,323)	(41,453)
クラスC(ユーロ)参加型株式の買戻し	(168,525)	(21,607)
	(936,025)	(120,008)
当期純資産減少額	(412,931)	(52,942)
期首純資産残高	6,196,858	794,499
期末純資産残高	5,783,927	741,557
期末純資産残高の内訳:		
クラスC(米ドル)株式	2,208,949	283,209
クラスCジャパン(円)株式	3,284,477	421,103
クラスC(ユーロ)株式	290,501	37,245
	5,783,927	741,557

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

財務諸表注記

2021年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーンSPC(以下、「当社」という。)は、2003年3月24日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2003年4月1日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

当社は分別ポートフォリオ会社として設立され、以下の株式の販売を通じて投資家に独立型投資ポートフォリオを提供している。クラスA参加型株式(スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAの持分)、クラスB参加型株式(スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBの持分)、クラスC参加型株式(スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCの持分)(以下、総称して「サブファンド」という。)

当社は、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・マスター(以下、「マスターファンド」という。)のクラスB、クラスC及びクラスEマスター株式に投資している。マスターファンドの財務諸表(要約投資明細表を含む)は、本報告書に含まれており、当社の財務諸表と共に読まれるべきである。2021年12月31日現在、当社はクラスBマスター株式の100%、クラスCマスター株式の1.60%、及びクラスEマスター株式の100%を保有している。

当社の目的は、投資家に対して、資本及び有価証券市場の発展とは関係なく、平均以上の長期的キャピタル・ゲインを達成しうる投資を提供することである。

当社の資産は一般的な会社資産と分別ポートフォリオ資産に分けることができる。分別ポートフォリオに帰属する資産の内訳は、分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び剰余金と分別ポートフォリオに帰属する又は保有されるその他の資産である。一般資産は、分別ポートフォリオ資産ではない当社の資産である。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。2021年12月31日現在の一般資産残高は、発行人株式(注記4を参照)の発行時に受領した現金1米ドルだけであり、今日までに一般資産に帰属する収益又は費用が発生していないため、貸借対照表、損益計算書及び純資産変動計算書において一般資産は個別に表示されていない。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「US GAAP」という。)に従って作成されている。当社はUS GAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

当社が適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

US GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに報告年度中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それら見積りとは異なる可能性がある。

(b) マスターファンドへの投資

マスターファンドへの投資は、取引日基準で会計処理されている。投資は当初は原価で測定される。当初認識後は、投資は公正価値で測定される。公正価値は、当社に帰属する純資産(実務的な手段として、マスターファンドの事務管理会社により報告される。)に基づき決定される。投資に係る実現損益及び未実現損益は、損益計算書に計上される。マスターファンドの投資の評価については、本報告書に含まれるマスターファンドの財務諸表の注記に記載されている。

(c) MMFへの投資

MMFへの投資は取引日基準で会計処理されている。投資は当初原価で測定される。当初認識後の投資は、公正価値で測定される。公正価値は、それぞれのマネーマーケットファンドによって報告される当社に帰属する純資産として決定される。実現および未実現利益と損失の変動は、損益計算書に含まれている。

(d) 投資収益及び費用

各分別ポートフォリオは、マスターファンドの純資産価額に対する持分割合に基づき、マスターファンドの収益、費用並びに実現損益及び未実現損益変動の持分相当額を、損益計算書に計上している。また、各分別ポートフォリオの収益及び費用についても発生主義で計上している。

(e) 受取利息

受取利息は発生主義で計上される。

(f) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

当社は投資に係る為替レートの変動により生じる損益と保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、投資及び外貨に係る正味実現損益及び未実現損益の変動に含まれる。

(g) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2023年4月1日までの期間における将来の収益又は利益に関する現地におけるすべての税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

当社は、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)未確定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当社は、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当社のタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して税金費用についての負債又は税務便益に対する資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(h) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、該当する分別ポートフォリオに対して配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役会の判断により配分される。

(i) 未払買戻金

保有者又は当社の選択により買い戻される参加型株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

(j) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。

レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。

レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2021年12月31日現在のマスターファンドの投資に係る評価の概要である。

分別ポートフォリオA	合計 (米ドル)	レベル1 (米ドル)	レベル2 (米ドル)
MMFへの投資	215,160	215,160	-
合計	215,160	215,160	-

分別ポートフォリオB

	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
MMFへの投資	1,649,861	1,649,861	-
合計	1,649,861	1,649,861	-

マスターファンドによって保有される投資に関する公正価値の階層については、マスターファンドの財務諸表の注記2(e)に開示されている。

3. 現金

現金には、要求払いの預金が含まれる。

4. 正味払込資本

	米ドル
授権株式：	
1株当たり額面0.01米ドルの発起人株式100株	1
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式99,999,900株	999,999
	1,000,000
	株式数
発行済み及び全額払込済み：	
発起人株式	100
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA クラスA(米ドル)株式：	
期首残高	72,902.25
期末残高	72,902.25
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB クラスB(米ドル)株式：	
期首残高	6,893.37
期末残高	6,893.37
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB クラスジャパン(円)株式：	
期首残高	792,604.31
期中の発行	82,157.26
期中の買戻し	(128,310.50)
期末残高	746,451.07

	株式数
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC	
クラスC(米ドル)株式:	
期首残高	307,866.65
期中の買戻し	(39,148.12)
期末残高	268,718.53
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC	
クラスC(ユーロ)株式:	
期首残高	48,260.85
期中の買戻し	(17,274.05)
期末残高	30,986.80
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC	
クラスジャパン(円)株式:	
期首残高	344,519.87
期中の発行	5,811.30
期中の買戻し	(45,040.31)
期末残高	305,290.86

2021年12月31日現在、当社の発起人株式は、当社の元取締役でもあるスーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)の株主が保有している。

当該株式に付随する権利は以下のとおりである。

発起人株式

発起人株式は、額面価額でのみ発行することが可能で、保有者の選択により買戻すことはできない。発起人株式は、1株当たり1票の議決権を有し、当社の解散時には以下に記載されている権利が与えられるが、当社の利益又は資産に関するその他の権利は与えられていない。

参加型株式

取締役会の決議により、当社は2018年4月1日から毎週換金できるようになった。参加型株式は、クラスA(米ドル)株式、クラスA(円)株式、クラスAジャパン(円)株式、クラスB(米ドル)株式、クラスB(円)株式、クラスBジャパン(円)株式、クラスBジャパン(米ドル)株式、クラスC(米ドル)株式、クラスC(ユーロ)株式及びクラスCジャパン(円)株式につき、該当する取引日ごとに、あるいは取締役の裁量により、各分別ポートフォリオの1株当たり純資産価額で買戻すことができるが、定款で認められている事項に関する場合を除き議決権は与えられていない。参加型株式の保有者は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、分別ポートフォリオの発行済み株式のすべての株主による書面での同意をもって、あるいは該当する分別ポートフォリオの株主総会において4分の3以上の同意により可決した特別決議の承認をもって変更することができる。

当社が解散する際に、分別ポートフォリオ及び一般資産はまず、それぞれ分別ポートフォリオの債権者及び一般債権者の債権の弁済に充当される。一般資産の残高がある場合は、発起人株式の払込済みの額面金額返済に使用され、残りは純資産価額に基づき、分別ポートフォリオに割り当てられる。各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて各分別ポートフォリオの株主に支払われる。分別ポートフォリオ

に複数クラスの参加型株式が存在する場合、分別ポートフォリオの資産は、関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分された後、保有しているクラスの参加型株式数に応じて株主に支払われる。

5. 管理報酬

当社の投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である投資顧問会社により管理されている。

投資顧問契約の条件に基づいて、投資顧問会社は、クラスAジャパン(円)株式、クラスBジャパン(米ドル)株式、クラスBジャパン(円)株式及びクラスCジャパン(円)株式の純資産価額の2%(年率)の管理報酬を、それ以外の株式クラスに関してはそれぞれの純資産の3%(年率)の管理報酬を月次で後払いで受領している。

2021年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAに関しては1,510米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBに関しては12,419米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCに関しては12,047米ドルである。

6. 成功報酬

また、投資顧問会社は、投資顧問契約で定義されているとおり、各株式クラスの1株当たり純資産価額の増加分に対して、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAのクラスA(米ドル)株式については20%、クラスAジャパン(円)株式については15%、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBのクラスB(米ドル)株式については25%、クラスBジャパン(円)株式及びクラスBジャパン(米ドル)株式については20%、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCのクラスC(米ドル)株式及びクラスC(ユーロ)株式については30%、クラスCジャパン(円)株式については20%を成功報酬として受け取る権利を有している。成功報酬は、分別ポートフォリオに関するその他のすべての報酬及び費用を控除後の純資産価額に基づいて計算され、月次で支払われる。スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA、B及びCにつき、それぞれ0米ドル、168,819米ドル並びに91,836米ドルが成功報酬として課金された。

当期末において、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA、B及びCに関する未払成功報酬の残高はない。

成功報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではないため、投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は、かかる契約がない場合に比べてリスクが高い、又はより投機的な投資を行う誘因となる可能性がある。

7. 販売会社報酬

共通支配下に置かれている関連当事者であるスーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当社株式の販売会社として業務を行っており、各分別ポートフォリオの参加型株式の純資産価額の1.8%(年率)相当の販売会社報酬を月次で後払いで受け取る権利を有している。

2021年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払販売会社報酬は、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAに関しては906米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBに関しては11,130ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCに関しては8,933米ドルである。

販売会社は、取締役の判断により、各申込に関して7%を上限とした申込手数料を受け取る権利を有している。当期中に申込手数料は発生していない。

8. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、当社はエイベックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、毎月最終評価日において計算された事務管理報酬を後払いで支払っており、最

低報酬は、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAが年間7,521米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB及びCがそれぞれ年間10,097米ドルである。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA、分別ポートフォリオB、分別ポートフォリオCにつき、2021年12月31日現在未払事務管理報酬はなかった。

9. 株式買戻手数料

当初申込から12ヶ月以内に買戻しが行われるか、あるいは取締役による強制的な買戻しが行われる場合、取締役の判断により、買戻価格の2%の買戻手数料が発生し、投資顧問会社に支払われる可能性がある。

2021年12月31日現在、未払買戻手数料の残高はない。

10. 関連当事者間取引

2021年12月31日現在、クラスA(米ドル)株式811.47株、クラスBジャパン(円)株式746,451.07株、及びクラスCジャパン(円)株式305,290.86株が、関連当事者によって保有されている。

投資顧問及び販売会社は共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問及び販売会社に対して未払いの手数料は、独立第三者間の交渉により設定されたものではない。

11. 金融商品

当社のマスターファンドへの投資は、間接的に、マスターファンドの投資対象である金融商品及び市場に関連する多様なリスクにさらされている。

当社がさらされている金融リスクの種類は、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクである。マスターファンドがさらされている金融リスクに関しては、マスターファンドの財務諸表を参照のこと。

マスターファンドが保有する投資に関する詳細(投資を公正価値で測定する際に用いられる市場価格の観察可能性のレベル、並びに2021年12月31日に終了した年度にマスターファンドが保有していたデリバティブに関連する損益に関する内訳を含む)については、本報告書に含まれているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

12. 財務ハイライト

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA(米ドル)

米ドル

1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾

期首の参加型株式1株当たり純資産価額 7.90

投資活動による収入

正味投資損失 (0.68)

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動 0.88

投資活動による利益合計 0.20

期末の参加型株式1株当たり純資産価額 8.10

総利回り⁽²⁾ 2.53%

補足情報:

平均純資産比率

営業及びその他費用	(8.23)%
正味投資損失	(8.22)%

- (1) 期中平均発行済み株式数に基づく。
(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB(米ドル)

米ドル

1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾

期首の参加型株式1株当たり純資産価額	8.76
投資活動による収入	
正味投資損失	(0.79)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	1.76
投資活動による利益合計	0.97
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	9.73
総利回り ⁽²⁾	11.07%

補足情報：

平均純資産比率

営業及びその他費用	(8.09)%
正味投資損失	(8.08)%

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBジャパン(円)

円

1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾

期首の参加型株式1株当たり純資産価額 972.33

投資活動による収入

正味投資損失	(71.51)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	196.56
投資活動による利益合計	125.05

期末の参加型株式1株当たり純資産価額

1,097.38

成功報酬前総利回り	15.23%
成功報酬	(2.37)%

総利回り⁽²⁾

12.86%

補足情報：

平均純資産比率

営業及びその他費用	(4.44)%
成功報酬	(2.10)%
費用合計	(6.54)%

正味投資損失 (6.52)%

(1) 発行以降の当期中の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC(米ドル)	米ドル
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾	
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	7.06
投資活動による収入	
正味投資損失	(0.46)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	1.62
投資活動による利益合計	1.16
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	8.22
総利回り ⁽²⁾	16.43 %
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(5.62)%
正味投資損失	(5.62)%

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC(ユーロ)	ユーロ
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾	
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	7.13
投資活動による収入	
正味投資損失	(0.46)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	1.61
投資活動による利益合計	1.15
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	8.28
総利回り ⁽²⁾	16.13 %
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(5.64)%
正味投資損失	(5.63)%

- (1) 期中平均発行済み株式数に基づく。
(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCジャパン(円)	円
1株当たりの業績⁽¹⁾(期中発行済み参加型株式に関して)	
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	1,079.53
投資活動による収入	
正味投資損失	(90.59)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	249.10
投資活動による利益合計	158.51
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	1,238.04
成功報酬前総利回り	17.65 %
成功報酬	(2.97) %
総利回り⁽²⁾	14.68 %
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(4.70) %
成功報酬	(2.57) %
費用合計	(7.27) %
正味投資損失	(7.26) %

- (1) 発行以降の当期中の平均発行済み株式数に基づく。
(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

13. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月8日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2021年12月31日の後、グリーンSPC・Bに対し755米ドル、グリーンSPC・Cに対し、133,213米ドルの申込が処理された。グリーンSPC・Bに対し157,585米ドル、グリーンSPC・Cに対し555,328米ドルの買戻しがそれぞれ処理された。

2022年4月1日付で、NAVファンド・アドミニストレーション・グループが当ファンドの新しい事務管理会社に任命された。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーン・マスター
貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:17,416,515米ドル)	2(f),4	17,416,515	2,232,971
ファンドへの投資(原価:902,097米ドル)	2(c),4	916,960	117,563
現金		283,833	36,390
ブローカーに対する債権	3	27,256,786	3,494,593
未決済先物契約に係る未実現利益	2(f),4,5	1,516,072	194,376
未決済先渡契約に係る未実現利益	2(f),4,5	119,462	15,316
その他の資産		13,578	1,741
		47,523,206	6,092,950
負債			
ブローカーに対する債務	3	14,847,743	1,903,629
未決済先物契約に係る未実現損失	2(f),4,5	1,279,042	163,986
未決済先渡契約に係る未実現損失	2(f),4,5	171,338	21,967
未払買戻金		85,904	11,014
未払金及び未払費用	8,10	22,792	2,922
		16,406,819	2,103,518
純資産		31,116,387	3,989,432
		米ドル	円
クラスA株式1株当たり純資産: (発行済30,371.07株に基づく)		82.20	10,539
クラスBマスター株式1株当たり純資産: (発行済8,225.59株に基づく)		306.99	39,359
		ユーロ	円
クラスCマスター株式1株当たり純資産: (発行済60,971.49株に基づく)		254.63	35,078
			円
クラスEマスター株式1株当たり純資産: (発行済63,359.48株に基づく)			15,459.54

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・マスター
要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	株数	原価	公正価値
MMFへの投資(55.96%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(13.99%)	4,354,128.77	4,354,129	4,354,129
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (13.99%)	4,354,128.77	4,354,129	4,354,129
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(13.99%)	4,354,128.72	4,354,129	4,354,129
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティLvnav - インスト D(13.99%)	4,354,129.08	4,354,129	4,354,129
MMFへの投資合計		米ドル	17,416,515
銘柄(純資産における%)	株数	原価	公正価値
ファンドへの投資(2.95%)			
スーパーファンド・グリーン・ ゴールド・エスピー・クリプト・ ファンド - クラス D・米ドル (2.95%)	1,102.49	902,097	916,960
ファンドへの投資合計		米ドル	916,960
銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(4.87%)			
債券先物(0.07%)	2022年3月	42,815,751	20,388
通貨(1.18%)	2022年3月	43,085,463	367,335
コモディティ(1.30%)	2022年2~4月	10,732,073	403,943
エネルギー(0.86%)	2022年1~4月	8,843,195	268,922
食品/繊維/木材/ゴム(0.04%)	2022年3月	2,938,485	13,942
金(0.02%)	2022年2~8月	1,500,949	5,022
インデックス(0.90%)	2022年1~3月	21,042,947	280,599
金属(0.50%)	2022年3~4月	8,609,342	155,921
先物契約に係る未実現利益		米ドル	1,516,072

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(-4.11%)			
債券先物(-2.08%)	2022年3月	96,185,095	(648,342)
通貨(-0.60%)	2022年3月	18,340,700	(187,050)
コモディティ(-0.28%)	2022年2~3月	6,446,812	(85,627)
エネルギー(-0.06%)	2022年3月	1,633,380	(17,529)
食品/繊維/木材/ゴム(-0.10%)	2022年3月	1,531,895	(30,520)
金(-0.00%)	2022年10月	1,038,158	(1,208)
インデックス(-0.24%)	2022年1~3月	5,943,847	(74,373)
金属(-0.75%)	2022年3~10月	5,728,440	(234,393)

先物契約に係る未実現損失	米ドル	(1,279,042)
--------------	-----	-------------

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(0.38%)			
外国為替(0.38%)	2022年3月	16,943,182	119,462

先渡契約に係る未実現利益	米ドル	119,462
--------------	-----	---------

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(-0.55%)			
外国為替(-0.55%)	2022年3月	16,326,951	(171,338)

先渡契約に係る未実現損失	米ドル	(171,338)
--------------	-----	-----------

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・マスター
損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
収益			
受取利息		3,488	447
		3,488	447
費用			
事務管理報酬	10	31,530	4,042
専門家手数料		20,670	2,650
取締役報酬		5,000	641
管理報酬	8	24,630	3,158
支払利息		3,696	474
成功報酬	9	11,023	1,413
その他費用		34,803	4,462
		131,352	16,841
正味投資損失		(127,864)	(16,393)
投資及び外貨に係る正味実現利益及び未実現損失の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		8,148,458	1,044,714
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(2,372,595)	(304,190)
		5,775,863	740,523
営業活動から生じた純資産の正味増加額		5,647,999	724,130

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・マスター
純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(127,864)	(16,393)
投資及び外貨に係る正味実現利益	8,148,458	1,044,714
投資及び外貨に係る未実現損失の変動	(2,372,595)	(304,190)
	5,647,999	740,523
資本取引		
クラスBマスター株式の発行による収入	13,323	1,708
クラスCマスター株式の発行による収入	932	119
クラスEマスター株式の発行による収入	567,299	72,733
クラスBマスター株式の買戻しに係る支払	(536,373)	(68,768)
クラスCマスター株式の買戻しに係る支払	(12,009,211)	(1,539,701)
クラスEマスター株式の買戻しに係る支払	(2,305,421)	(295,578)
	(14,269,451)	(1,829,486)
当期純資産減少額	(8,621,452)	(1,105,356)
期首純資産残高	39,737,839	5,094,788
期末純資産残高	31,116,387	3,989,432
期末純資産残高の内訳		
クラスA株式	2,496,585	320,087
クラスBマスター株式	2,525,142	323,748
クラスCマスター株式	17,582,745	2,254,284
クラスEマスター株式	8,511,915	1,091,313
	31,116,387	3,989,432

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2021年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーン・マスター(以下、「マスターファンド」という。)は、2001年3月22日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2001年4月2日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

2021年12月31日現在、マスターファンドはクラスA、クラスB、クラスC及びクラスEの4種類の有効な株式を発行しており、そのうちクラスB、クラスC及びクラスEについては、それぞれクラスBマスター株式、クラスCマスター株式及びクラスEマスター株式(以下、総称して「マスター株式」という。)を販売している。2021年12月31日に終了した年度において、クラスD又はFマスター株式は発行されていない。マスター株式は、「マスター・フィーダー」構造の一部として販売され、クラスB、クラスC及びクラスEは、スーパーファンド・グループの他のファンドのマスターファンドとしての役割を担っている。クラスA株式については、依然として追加販売は行われていない。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が、投資顧問契約に基づいて、マスターファンドの投資顧問会社を務めている。マスターファンドの目的は、投資家に対して、資本及び有価証券市場の発展とは関係なく、平均以上の長期的キャピタル・ゲインを達成するための投資を提供することである。マスターファンドは、投資の機会及び取引戦略を有効に利用する予定であるため、将来の投資の性質に関してあらかじめ見通しを立てておらず、制限条項もない。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「US GAAP」という。)に従って作成されている。マスターファンドはUS GAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

マスターファンドが適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積りとは異なる可能性がある。

(b) MMFへの投資

MMFへの投資は、取引日基準で会計処理される。投資は当初取得原価で測定される。当初認識の後、投資は公正価値で測定される。公正価値は、各マネー・マーケット・ファンドによって報告されている通りにマスターファンドに帰属する純資産として決定される。未実現損益の実現及び変動は損益計算書に含まれている。

(c) 公正価値によるファンドへの投資

投資ファンドへの投資は、投資ファンドの経営陣によって報告された純資産価額(「NAV」)で表示される。投資ファンドの運用契約の償還および流動性の条件に従って、マスターファンドの投資ファンドに対する持分の売却は、当該投資ファンドの報告されたNAVで取引される。ASU-2015-07では、実務上便宜的にNAVを用いて公正価値を測定しているすべての投資について、公正価値ヒエラルキーに分類する要件が削除された。2021年12月31日時点で、実務上便宜的にNAVを用いて測定された資産の金額は、916,960米ドルだった。

(d) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(e) 先渡契約

未決済先渡契約は、公表フォワード・レートと売買レートとの差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(f) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。

レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。

レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2021年12月31日現在のマスターファンドの投資に係る評価の概要である。

資産	合計	レベル1	レベル2
	米ドル	米ドル	米ドル
MMFへの投資	17,416,515	17,416,515	-
未決済先物契約に係る未実現利益	1,516,072	1,516,072	-
未決済先渡契約に係る未実現利益	119,462	-	119,462
合計	19,052,049	18,932,587	119,462
負債	合計	レベル1	レベル2
	米ドル	米ドル	米ドル
未決済先物契約に係る未実現損失	(1,279,042)	(1,279,042)	-
未決済先渡契約に係る未実現損失	(171,338)	-	(171,338)
合計	(1,450,380)	(1,279,042)	(171,338)

2021年12月31日に終了した年度において、レベル3として指定された投資及びレベル間での振替はない。

(g) 受取利息

受取利息は発生主義で計上される。

(h) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損失及び未実現損失の変動は、損益計算書に計上される。

マスターファンドは投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損失と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損失を区別していない。このような変動は損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現損失及び未実現利益の変動に含まれる。

(i) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2039年8月20日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

マスターファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)未確定の申告内容についてのみ税務便益を認識している。マスターファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣はマスターファンドの申告内容を分析した結果、未確定の申告内容に関して、税務費用のための負債又は税務便益について資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のある申告内容も存在しないと考えている。

(j) 収益及び費用の配分

異なるクラス間の利益、損失、収益及び費用(特定の株式クラスに帰属する費用を除く。)の配分は、純資産価額の相対的な割合に基づいて行われている。

(k) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る正味未実現利益(損失)を含む。)は、マスターファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、マスターファンドは相殺の要件を満たしていない。

(l) 未収買戻金

保有者又はマスターファンドの選択により償還された参加株式は、償還要求が受領され、償還額が決定された時点で未収買戻金として分類される。

3. ブローカーに対する債権・債務

ブローカーに対する債権・債務には、ADMインベスター・サービスズ・インク及びINTL FCストーンフィナンシャル・インクに預けている現金残高が含まれ、未決済先物契約及び未決済先渡契約に関して担保として差し入れられている証拠金7,181,284米ドルが含まれる。

4. 金融商品及び関連するリスク

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、マスターファンドは、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、マスターファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。マスターファンドは、市場価格で評価されている金融商品に関する市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、マスターファンドは先物契約を締結している。先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による当初証拠金(担保)が要求される。当初証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。

マスターファンドは先渡契約を締結している。先渡契約は保有される担保の正味額について契約期間中に様々な契約相手から未実現評価増を受けるリスクを含んでいる。当社は、信用力のある契約相手とのみ取引を行うことにより先渡契約の信用リスクを軽減するよう努めている。

マスターファンドはMMFに投資している。マネー・マーケット・ファンドは、非常に流動的な現金及び自己勘定請求書、コマーシャルペーパー及び預金証書などの高い信用等级付けを有する現金同等物にのみ投資する。これらのファンドは主に13ヶ月未満の短期満期を有し、非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供している債務証券に投資している。

マスターファンドは、他の投資ファンドに投資している。2021年12月31日現在、マスターファンドの唯一のファンド投資は、スーパーファンド・グリーン・ゴールド・セグリゲイテッド・ポートフォリオ・クリプト・ファンド(「SF Crypto Fund」)である。SF Crypto Fundの投資目的は、主要な流動性のある「暗号通貨」の取引所取引先物契約を体系的に取引することで、大きなプラスのリターンを達成することである。従って、マスターファンドのSF Crypto Fundのポジションの価値は、暗号通貨価格の変動に影響を受ける。暗号通貨はデジタル資産の一種である。デジタル資産は投機的な投資であり、高いリスクを伴う。デジタル資産は比較的新しい技術であり、規制が緩く、通貨交換のための中央市場がない。

市場リスクは、金融商品の基礎となる為替レート、指標、コモディティ及び有価証券の価値の潜在的変動により生じる。その他の市場リスクには、契約価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接相関していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、マスターファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外の金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。マスターファンドは信用リスクの影響を最小限に抑えるために多数のブローカーを利用している。経営陣はブローカーの信用格付け及び取引結果をレビューし、マスターファンドの信用リスクの集中について問題はないと考えている。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いいため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。その結果、先物契約における比較的少額の価格変動が契約当事者に多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取引における価格変動の制限値を越える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、マスターファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として、マスターファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、マスターファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、マスターファンドが投資した株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

投資顧問会社がレバレッジを管理するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

マスターファンドは様々な先物契約及び先渡契約をトレーディング目的で行っており、これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされている。またデリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

マスターファンドはデリバティブ取引を時価評価ベースで計上している。公正価値は市場価格に基づき決定されている。2021年12月31日現在でマスターファンドが保有しているデリバティブの公正価値は、貸借対照表に個別項目として記載されている。

下表は、2021年12月31日現在におけるデリバティブ契約の公正価値を、資産及び負債価値並びに契約種類ごとに分けて示したものである。当該金額は、貸借対照表の未決済先物契約及び先渡契約に係る未実現損益に含まれている。また下表には、損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)に含まれている契約種類ごとのデリバティブの実現損益が含まれている。

さらに下表は、2021年12月31日現在の未決済契約の想定元本も契約種類ごとに示している。

先渡契約	デリバティブ		デリバティブ		未実現利益 /(損失)	実現利益 /(損失)
	資産	想定元本	負債	想定元本		
債券先物	20,388	42,815,751	(648,342)	96,185,095	(720,819)	810,503
通貨	367,335	43,085,463	(187,050)	18,340,700	29,636	(3,490,418)
コモディティ	403,943	10,732,073	(85,627)	6,446,812	(149,862)	(73,781)
エネルギー	268,922	8,843,195	(17,529)	1,633,380	(356,374)	6,540,236
株式先物	-	-	-	-	(188,052)	38,112
食品/繊維/ 木材/ゴム	13,942	2,938,485	(30,520)	1,531,895	(94,089)	537,112
金	5,022	1,500,949	(1,208)	1,038,158	66	(507,809)
インデックス	280,599	21,042,947	(74,373)	5,943,847	(81,939)	5,787,237
金属	155,921	8,609,342	(234,393)	5,728,440	(288,790)	(180,183)
畜類	-	-	-	-	-	(276,149)
米ドル合計	1,516,072	139,568,205	(1,279,042)	136,848,327	(1,850,223)	9,184,860

先渡契約	デリバティブ		デリバティブ		未実現利益 /(損失)	実現利益 /(損失)
	資産	想定元本	負債	想定元本		
外国為替	119,462	16,943,182	(171,338)	16,326,951	(409,284)	(100,170)
米ドル合計	119,462	16,943,182	(171,338)	16,326,951	(409,284)	(100,170)

2021年12月31日現在、保有デリバティブ商品及びその損益計算書への影響額は、当期中におけるマスターファンドのデリバティブ取引高を示している。

6. 株式資本

	2021年
授権株式：	
1株当たり額面0.01米ドルの発起人株式100株	1米ドル
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式99,999,900株	999,999米ドル
	<u>1,000,000米ドル</u>
1株当たり額面0.01ユーロの参加型株式25,000,000株	<u>250,000ユーロ</u>

7. 正味払込資本

	株数
発行済み及び全額払込済み：	
発起人株式	<u>1</u>
クラスA株式：	
期首残高	<u>30,371.07</u>
期末残高	<u>30,371.07</u>

	株数
クラスB株式：	
期首残高	9,982.34
期中の発行	44.80
期中の買戻し	(1,801.55)
期末残高	8,225.59
クラスC株式：	
期首残高	102,135.51
期中の発行	3.36
期中の買戻し	(41,167.38)
期末残高	60,971.49
クラスE株式：	
期首残高	75,671.96
期中の発行	4,638.52
期中の買戻し	(16,951.00)
期末残高	63,359.48

マスターファンドの発起人株式は投資顧問会社の株主が保有している。クラスA株式27,692.88株は、関連会社が保有している。

当該株式に付随する権利は以下のとおりである。

発起人株式

発起人株式は、額面価額でのみ発行することが可能で、株主の選択により買戻すことはできない。発起人株式は、1株当たり1票の議決権を有し、マスターファンドの解散時には以下に記載されている権利が与えられるが、マスターファンドの利益又は資産に関するその他の権利は与えられていない。

参加型株式

参加型株式は、関連する取引日における各株式クラスの1株当たり純資産価額で買戻すことができるが、定款で認められている事項に関する場合を除き議決権は与えられていない。参加型株式の株主は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、クラスの発行済み株式のすべての株主による書面の同意をもって、あるいは該当するクラスの株主総会において4分の3以上の同意により可決した決議の承認をもって変更することができる。

マスターファンドが解散する際に、株主に分配可能な資産は、債権者に対する支払い並びに投資顧問会社、事務管理会社、又はその他の専門的アドバイザーに対する未払報酬の支払いに充当された後、以下の優先順位で支払われる。

- ・ 第一に、参加型株式の保有者に対して、払込済の額面金額相当額が支払われる。
- ・ 第二に、発起人株式の保有者に対して、払込済の額面金額相当額が支払われる。
- ・ 第三に、参加型株式の保有者に対して、保有株式数に応じて残高が支払われる。

2021年12月31日現在、マスターファンドのクラスC(ユーロ)参加型株式24,959.79株が関連当事者によって保有されている。

8. 管理報酬

マスターファンドの投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である投資顧問会社により管理されている。投資顧問契約の条件に基づいて、投資顧問会社は、クラスA株式の純資産価額の1%(年率)相当の管理報酬を月次で後払いで受領している。

2021年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は2,122米ドルである。

9. 成功報酬

また、投資顧問会社は、投資顧問契約で定義されているとおり、クラスA株式の純資産価額が過去の最高水準を上回った部分について、増加分の35%を成功報酬として受け取る権利を有している。成功報酬は月次で計算され、後払いされる。2021年12月31日現在、未払成功報酬残高は0米ドルである。

投資顧問会社に対する成功報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではないため、投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は、かかる契約がない場合に比べてリスクが高い、又は投機的な投資を行う誘因となる可能性がある。

10. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、マスターファンドはエイペックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、マスターファンドの純資産価額の総額が0米ドルから5,000万米ドルの間の場合は年率0.06%、マスターファンドの純資産価額の総額が5,000万米ドルから1億米ドルの間の場合は年率0.035%、マスターファンドの純資産価額の総額が1億米ドル超の場合は年率0.01%の事務管理報酬を毎週後払いで支払っており、最低事務管理報酬は31,530米ドルである。

2021年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は0米ドルである。

11. 公正価値

2021年12月31日現在、経営陣は、金融商品の各クラスの公正価値を見積るにあたり以下の手法及び仮定を使用した。現金、未払買戻金、並びに未払金及び未払費用を含むマスターファンドの特定の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに期日を迎える又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

MMFへの投資は公正価値で測定されている。公正価値は、当該MMFによって報告されたとおりに、マスターファンドに帰属する純資産として決定される。

未決済の先物契約のポジションは、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づく市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。関連プライベート投資ファンドへの投資の公正価値は、実務手段として、投資先ファンド及び/又はその事務管理会社から提供される価値で計上されている。

未決済の先渡契約への投資は、デリバティブ契約が締結された日の公正価値で当初認識されている。先渡契約の公正価値の変動により生じる評価増減は、損益計算書に直接計上されている。当初測定の後、先渡契約は公正価値で測定されている。

ファンドへの投資は、アンダーライニング・ファン及び/又はその事務管理会社から提示された価額が、実務上便宜的に公正価値として計上されている。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

12. 関連当事者

投資顧問会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問会社に支払われる報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではない。

マスターファンドは、投資会社のスーパーファンド・グループに属するスーパーファンド・グリーン・ゴールド・セグリゲイテッド・ポートフォリオ・クリプト・ファンド(「SF Crypto Fund」)に投資していた。マスターファンドの投資顧問は、SF Crypto Fundの投資顧問も兼ねている。2021年12月31日現在、SF Crypto Fundへの投資の公正価値は916,690米ドルであり、マスターファンドの純資産の2.95%に相当する。当年度中は、この投資の売却は行われなかった。

13. 財務ハイライト

	クラスA	クラスB	クラスC	クラスE
	米ドル	米ドル	ユーロ	円
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾ :				
期首の参加型株式				
1株当たり純資産価額	67.75	249.46	208.26	12,560.32
投資事業による収入				
正味投資(損失)/利益	(1.38)	(0.75)	(0.62)	(37.92)
投資に係る正味実現及び未実現利益の変動	15.83	58.28	46.99	2,937.14
投資事業による利益合計	14.45	57.53	46.37	2,899.22
期末の参加型株式				
1株当たり純資産価額	82.20	306.99	254.63	15,459.54
成功報酬前総利回り	21.86 %	23.06 %	22.27 %	23.08 %
成功報酬	(0.53) %	0.00 %	0.00 %	0.00 %
総利回り⁽²⁾	21.33 %	23.06 %	22.27 %	23.08 %
補足情報 :				
平均純資産比率				
営業費用及びその他費用	(1.26) %	(0.26) %	(0.26) %	(0.26) %
成功報酬	(0.45) %	0.00 %	0.00 %	0.00 %
費用合計	(1.71) %	(0.26) %	(0.26) %	(0.26) %
正味投資損失	(1.70) %	(0.25) %	(0.25) %	(0.25) %

(1) 期中の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

14. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月8日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2021年12月31日より後、61,729米ドルの申込が処理された。約2,864,840米ドルの買戻しが処理された。

2022年4月1日付で、NAVファンド・アドミニストレーション・グループが当ファンドの新しい事務管理会社に任命された。

[次へ](#)

スーパーファンド S P C - 分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド
 (旧称「スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ・シャープパリティ」)
 貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:ユーロ)

	注記	2021年	
		ユーロ	千円
資産			
現金		4,976,980	685,629
ブローカーに対する債権	3	3,546,654	488,587
未決済先物契約に係る未実現利益	2(d), 4, 5	186,647	25,712
未決済先渡契約に係る未実現利益	2(d), 4, 5	5,325	734
ファンドへの投資に関する未収金		38,826	5,349
その他の資産		8,381	1,155
		<u>8,762,813</u>	<u>1,207,165</u>
負債			
ブローカーに対する債務	3	372,498	51,315
未決済先物契約に係る未実現損失	2(d), 4, 5	87,148	12,006
未決済先渡契約に係る未実現損失	2(d), 4, 5	9,322	1,284
未払買戻金		90,518	12,470
未払金及び未払費用	7	24,819	3,419
		<u>584,305</u>	<u>80,494</u>
純資産		<u><u>8,178,508</u></u>	<u><u>1,126,671</u></u>

	2021年	
	ユーロ	円
クラス S (ユーロ) 株式 1 株当たり純資産: (発行済4,179.67株に基づく)	1,183.01	162,973
クラス B ジャパン (円) 株式 1 株当たり純資産: (発行済258,250.60株に基づく)	-	706.64
クラス B ジャパン (ゴールド・ユーロ) 株式 1 株当たり純資産: (発行済1,954.21株に基づく)		
2021年12月31日現在のクラス B ジャパン (ゴールド・ユーロ) 株式の価値合計: 1,141.72オンス (金)	0.58オンス	
2021年12月31日現在の金の価格: 1,606.06ユーロ		

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - 分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド
(旧称「スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ・シャープパリティ」)

要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位:ユーロ)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(2.28%)			
債券(0.02%)	2022年3月	1,956,264	1,410
通貨(0.34%)	2022年3月	3,835,141	27,767
コモディティ(0.13%)	2022年2~3月	187,759	10,719
エネルギー(0.55%)	2022年1~3月	877,253	45,387
食品/繊維/木材/ゴム(0.00%)	2022年3月	80,232	400
インデックス(0.91%)	2022年1~3月	6,211,576	74,580
金(0.32%)	2022年2月	1,937,503	26,384
先物契約に係る未実現利益合計			186,647

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(-1.06%)			
債券(-0.53%)	2022年3月	4,237,621	(43,702)
通貨(-0.51%)	2022年3月	3,600,836	(41,878)
コモディティ(-0.01%)	2022年3月	59,125	(849)
エネルギー(-0.01%)	2022年3月	68,677	(719)
先物契約に係る未実現損失合計			(87,148)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(0.07%)			
外国為替(0.07%)	2022年3月	690,470	5,325
先渡契約に係る未実現利益合計			5,325

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - 分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド
(旧称「スーパーファンド S P C - スーパーファンドSPC分別ポートフォリオ・シャープパリティ」)

要約投資明細書

2021年12月31日現在

(単位：ユーロ)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約 (-0.11%)			
外国為替 (-0.11%)	2022年3月	763,833	(9,322)
先渡契約に係る未実現損失合計			<u>(9,322)</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - 分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド
(旧称「スーパーファンド S P C - スーパーファンドSPC分別ポートフォリオ・シャープパリティ」)

損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位：ユーロ)

	注記	2021年	
		ユーロ	千円
投資収益			
その他収益		9,870	1,360
		<u>9,870</u>	<u>1,360</u>
費用			
投資顧問報酬	7	68,216	9,397
事務管理報酬	9	23,944	3,299
専門家報酬		25,715	3,542
支払利息		3,354	462
その他費用		26,053	3,589
		<u>147,282</u>	<u>20,290</u>
正味投資損失		<u>(137,412)</u>	<u>(18,930)</u>
投資及び外貨に係る実現及び未実現利益			
投資及び外貨に係る正味実現利益		875,569	120,618
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		130,713	18,007
		<u>1,006,282</u>	<u>138,625</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u><u>868,870</u></u>	<u><u>119,696</u></u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - 分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド
(旧称「スーパーファンド S P C - スーパーファンドSPC分別ポートフォリオ・シャープパリティ」)

純資産変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位：ユーロ)

	2021年	
	ユーロ	千円
営業活動		
正味投資損失	(137,412)	(18,930)
投資及び外貨に係る正味実現利益	875,569	120,618
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	130,713	18,007
	868,870	119,696
資本取引		
参加型株式の発行による収入：		
クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)	193,519	26,659
クラスBジャパン(円)	929,579	128,059
参加型株式の買戻しによる支払い：		
クラスS(ユーロ)	(75,166)	(10,355)
クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)	(61,460)	(8,467)
クラスBジャパン(円)	(95,211)	(13,116)
	891,261	122,780
当期純資産増加額	1,760,131	242,476
期首純資産残高	6,418,377	884,196
期末純資産残高	8,178,508	1,126,671
期末純資産残高の内訳：		
クラスS(ユーロ)利益参加シェア	4,944,586	681,166
クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)利益参加シェア	1,833,679	252,608
クラスBジャパン(円)利益参加シェア	1,400,243	192,897
	8,178,508	1,126,671

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2021年1月1日から2021年12月31日までの期間

(単位:ユーロ)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンドSPC分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド(旧称「シャープパリティ分別ポートフォリオ」)「以下、「当ファンド」という。)は、スーパーファンドSPC(以下、「当社」という。)の分別ポートフォリオの一つである。当社は、2005年1月4日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除分別ポートフォリオ会社として設立され、2005年1月18日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

当ファンドの投資目的は、先物、先渡契約又はオプションのレバレッジ取引を通じて、キャピタル・ゲインを達成することである。当ファンドは、主にロング・オンリーのリスクパリティ戦略を通じて投資目的を達成する。この戦略はスーパーファンド・グループの関連会社が独自に開発した運用戦略である。また、他の戦略が限られた重しづけで用いられることもある。他の戦略には、先物/先渡契約の短期売り戦略も含まれている。

当社の資産は、一般資産または分別ポートフォリオ資産のいずれかである。分別ポートフォリオに帰属する資産は、分別ポートフォリオに帰属する株式資本および準備金を表す資産と、その分別ポートフォリオに帰属または保有するその他の資産で構成されている。一般資産は、分別ポートフォリオ資産ではない当社の資産で構成されている。特定の分別ポートフォリオに関する取引から発生し、その分別ポートフォリオ内に十分な資産がない場合の負債は、他の分別ポートフォリオの資産からではなく、一般資産でまかなう。

2021年12月31日現在、当社は1つの分別ポートフォリオ、すなわち、スーパーファンドSPC分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド(旧称:シャープパリティ分別ポートフォリオ)を有しており、当ファンドは3つの参加株式クラスを発行している。すなわち、クラスS(ユーロ)、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)、クラスBジャパン(円)である。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が、投資顧問契約に基づき、当社の投資顧問を務めている。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「US GAAP」という。)に従って作成されている。当ファンドはUS GAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

当ファンドが適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

US GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それら見積りとは異なる可能性がある。

(b) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(c) 先渡契約

未決済先渡契約は、契約価格と、該当する公表フォワード・レートとの差額として計算された市場価値にて計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(d) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。

レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。

レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく当ファンドの投資に係る評価の要約である。

資産	合計	レベル1	レベル2
	(ユーロ)	(ユーロ)	(ユーロ)
未決済先物契約に係る未実現利益	186,647	186,647	-
未決済先渡契約に係る未実現利益	5,325	-	5,325
合計	191,972	186,647	5,325

負債	合計	レベル1	レベル2
	(ユーロ)	(ユーロ)	(ユーロ)
未決済先物契約に係る未実現損失	(87,148)	(87,148)	-
未決済先渡契約に係る未実現損失	(9,322)	-	(9,322)
合計	(96,470)	(87,148)	(9,322)

2021年12月31日に終わった年度において、レベル間での移動はなかった。

(e) 受取利息及び支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上される。

(f) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートでユーロに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートでユーロに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

当ファンドは外貨建ての有価証券への投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損益と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は投資及び外貨に係る正味実現利益/(損失)及び未実現利益/(損失)の変動に含まれる。

(g) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2025年1月18日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。したがって、法人税等に関する引当金はこれらの財務諸表に含まれていない。

当ファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当ファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当ファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して、未認識の税務便益について負債を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12カ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(h) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、各分別ポートフォリオに配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役会の判断により配分される。

(i) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る未実現損益を含む。)は、当ファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、当ファンドは相殺の要件を満たしていない。

(j) 1株当たり純資産価額

1株当たり純資産価額(以下、「1株当たりNAV」という。)は、クラスS(ユーロ)参加シェアではユーロで、クラスBジャパン(円)参加シェアでは円に表示されている。クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)参加シェアは金の単位オンスで表示されており、特定のクラスに帰属する分別ポートフォリオの純資産価額を、計算時における当該クラスの発行済み株式数で除し、金の単位オンスで表示されている株式については、さらにロンドンの金1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(k) 未払買戻金

当ファンドの保有者の選択により買い戻される株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

(l) 未受領申込金

未受領申込金は、2021年12月31日以前に発行された株式に関して保有者から受領する予定の金額を表す。

3. ブローカーに対する債権/ブローカーに対する債務

ブローカーに対する債権には、ADMインベスター・サービズ・インク及びINTL FCストーン・ファイナンシャル・インクに預けている現金残高(未決済の証券取引に関する未払金控除後)が含まれ、未決済先物契約に関して担保として差し入れられている証拠金が767,146ユーロ含まれている。2021年12月31日現在、ブローカーに対する債権には、未決済取引に関する未収金及び未払金は含まれていない。

4. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、当ファンドは、市場リスク及び信用リスクを招く可能性のある様々な金融商品を買っており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、当ファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。当ファンドは、市場価格で評価されている金融商品に関する市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、当ファンドは上場有価証券の取引を行い、先物及びスポットFX契約並びにスワップ契約を締結している。先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。先物契約保有者にとって契約内容の履行に関する相手先は相殺ポジションを保有する事業体ではなく取引所である。

スワップ契約の基礎となる有価証券の価値の増減が当ファンドに未実現損失をもたらした場合、定期的に、当ファンドは最低証拠金を維持するために追加証拠金の差入れを求められる場合がある。当ファンドはスワップの取引相手に差し入れた担保に関して市場レートでの利息を受け取っている。

これらの契約を締結する場合、契約相手が契約条件を履行できない可能性、及び基礎となる株式指標の増減によりリスクが生じる可能性がある。

その他の市場リスクには、契約の価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接相関していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、当ファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で取引された金融商品の場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手については、取引所清算機関の履行保証がないためである。

流動性リスクとは、当ファンドが責務を果たすための資金調達において困難に遭遇するリスクである。流動性リスクは、公正価値に近い金額で投資を迅速に売却できないことから生じる可能性がある。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いいため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。その結果、先物契約における比較的少額の価格変動が取引当事者に多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取引における価格変動の制限値を越

える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、当ファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として、当ファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、当ファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、当ファンドに投資された株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

当ファンドの投資顧問会社であるスーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インクは、適切なレバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

当ファンドは様々な先物及びスワップ契約をトレーディング目的で行っており、これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされている。これらのリスクに加えて、デリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

当ファンドはデリバティブ取引を時価評価している。公正価値は市場価格を用いて決定されている。

2021年12月31日現在、当ファンドはいかなるデリバティブポジションも保有していなかった。

下表には、契約種類ごとのデリバティブ契約の実現損益及び未実現損益を含んでいる。この金額は2021年12月31日に終了した年度の損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益、並びに投資及び外貨に係る未実現利益の変動に含まれている。

	デリバティブ資産		デリバティブ負債		未実現利益 (損失)	実現利益 (損失)
	公正価値	想定元本	公正価値	想定元本		
	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ		
先物契約						
債券先物	1,956,264	1,410	4,237,621	(43,702)	(43,947)	123,824
通貨	3,835,141	27,767	3,600,836	(41,878)	(15,575)	(86,568)
コモディティ	187,759	10,719	59,125	(849)	(85,056)	5,090
エネルギー	877,253	45,387	68,677	(719)	28,375	52,704
株式先物	-	-	-	-	(1,650)	3,217
食品 / 繊維 / 木材 / ゴム	80,232	400	-	-	(7,540)	25,935
金	1,937,503	26,384	-	-	26,384	(275,055)
インデックス	6,211,576	74,580	-	-	(50,811)	1,055,433
畜類	-	-	-	-	-	1,049
合計	15,085,728	186,647	7,966,259	(87,148)	(149,820)	905,629
	デリバティブ 資産	想定元本	デリバティブ 負債	想定元本	未実現損失	実現損失
	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ
先渡契約						
外国為替	5,325	690,470	(9,322)	763,833	(10,547)	1,899
合計	5,325	690,470	(9,322)	763,833	(10,547)	1,899

6. 株式資本

2021年

ユーロ

授権株式：

1株当たり額面0.01ユーロの経営株式(100株)	1
1株当たり0.001ユーロの参加型株式(99,999,000株)	99,999
	<u>100,000</u>

2021年

株式数

発行済み及び全額払込済み：

経営株式	<u>100</u>
------	------------

クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)株式：

期首残高	1,811.71
期中の発行	216.88
期中の買戻し	(74.38)
期末残高	<u>1,954.21</u>

クラスBジャパン(円)株式：

期首残高	104,498.13
期中の発行	172,875.10
期中の買戻し	(19,122.63)
期末残高	<u>258,250.60</u>

クラスS(ユーロ)株式：

期首残高	4,248.50
期中の買戻し	(68.83)
期末残高	<u>4,179.67</u>

当該株式に付随する権利は以下のとおりである。

経営株式

経営株式は、額面価額でのみ発行され、所有者の選択による償還はできない。当経営株式は、1株につき1票の議決権を有し、下記のような解散の際にその保有者に権利を付与するが、その他に当ファンドの利益や資産に参加する権利は付与されない。2021年12月31日現在、経営株式は投資顧問会社の関連会社が保有していた。

参加型株式

分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド(旧称「シャープパリティ分別ポートフォリオ」)の初回の最小購入金額は、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)株式では50,000ユーロ、クラスBジャパン(円)株式では5,000,000円である。既存の株主によるその後の購入には、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)株式は5,000ユーロ、クラスBジャパン(円)株式は500,000円の最低購入額が必要となる。

目論見書に記載されている最低投資額及び保有額は、通貨の変動または同様の变化を考慮して、取締役が独自の裁量で随時調整することができるものとする。

参加型株式は、任意の償還日にそれぞれの種類の株式1株当たりの純資産額で償還することができ、定款で認められた事項を除き、議決権を持たない。参加型株式の保有者は、それぞれ保有する株式の払込金額に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。2021年12月31日時点で、クラスS

(ユーロ)3,337.62株、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)1,954.21株、クラスBジャパン(円)258,250.60株がそれぞれ関連会社によって保有されている。

当社の清算時には、分別ポートフォリオ及び一般資産は、まず最初に分別ポートフォリオ債権者及び一般債権者の請求を返済する。一般資産の残高がある場合は、経営株式の名目払込資本金の返済に充てられ、残額は各分別ポートフォリオの純資産価額に応じて分別ポートフォリオに移転される。各分別ポートフォリオの資産は、それぞれの分別ポートフォリオの株主に対して、保有する株式数に応じて支払われる。分別ポートフォリオに複数の種類の参加株式がある場合、分別ポートフォリオの資産は、相対的な純資産価値に応じて各種類に比例して配分され、保有する当該種類の参加株式の数に応じて株主に支払われる。

7. 投資顧問報酬

当ファンドの投資活動は、共通の支配下にあることから関連当事者である投資顧問会社によって管理されている。投資顧問契約の条件に基づき、投資顧問会社は、分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド(旧称「シャープパリティ分別ポートフォリオ」)内の各クラスの株式の純資産価値の年率1.0%の投資顧問報酬を、毎月、前月の最終評価日から15日以内に受け取る。

2021年12月31日現在、未払い金及び未払費用には、6,829ユーロの未払投資顧問報酬が含まれている。

8. 成功報酬

投資顧問会社は、目論見書で定義される通り、各株式クラスの1株当たり純資産価額が過去の最高水準を上回った部分について、クラスB及びクラスSは増加額の20%を成功報酬として受け取る権利を有している。クラスS(ユーロ)は利益が当初インデックス値の150%を上回った場合にのみ支払われる。成功報酬はそれぞれ月次で計算され後払いされる。

ゴールド・クラスの株式に関しては、1株当たりの純資産価額及びハイ・ウォーターマークは、当該クラスの関連通貨建て及び金オンスの両方で計算される。ハイ・ウォーターマークを基準とする成功報酬の計算方法においては、投資顧問会社が他の全ての投資対象で新たな取引利益を達成した期間中に関連通貨建ての金価格が下落した場合、成功報酬が支払われる際の基準となる1株当たりの関連通貨建て価額が、過去に達成された1株当たりの関連通貨建て価額の最高値を下回るような可能性がある。この成功報酬の計算方法においては、金価格の上昇のみに起因する関連通貨建ての1株当たりの純資産価値の上昇は、成功報酬の対象にならない。

2021年12月31日現在、当期中に請求された成功報酬はない。

投資顧問会社に支払われる成功報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではないため、この成功報酬が存在することにより、当該契約が存在しない場合と比べて、よりリスクの高い又はより投機的な性質の強い投資を行う誘因となる可能性がある。

9. 事務管理報酬

事務管理契約の条件に基づき、当ファンドは、エイペックス・ファンド・サービズ・エス・エー(以下、「事務管理会社」という。)に対し、毎週2,356米ドルを月次で後払いする。

当期中に発生した事務管理報酬は23,944ユーロであり、2021年12月31日現在で未払いとなっていた事務管理報酬はない。

10. 公正価値

2021年12月31日現在において、経営陣が金融商品の各クラスの公正価値の見積りに用いた手法と想定条件は以下の通りである。当ファンドの金融商品の一定部分の簿価は、現金、未払い買戻金、対ブローカー未収金・未払金、未払金・未払費用を含め、直ちに換金可能又は短期的な性質のものであるため、公正価値に極めて近い。

先物契約の未決済残高は、市場からの気配値又はディーラーからの気配値に基づいて時価にて形状される。従って簿価は公正価値に近似している。関連プライベート投資ファンドへの投資は、公正価値についての実際的な便宜地として投資先ファンド又はその事務管理会社から提供される価値にて計上される。

未決済の先渡契約に対する投資は、デリバティブ契約の締結日の公正価値にて初めて認識される。先渡契約の公正価値の変動から増価又は減価が生じた時は、直接損益計算書に計上される。当初計測の後は先渡契約は公正価値にて測定される。

公正価値の見積もりは、市場の状況と金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点において行われる。この見積もりは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

11. 販売会社報酬

スーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当ファンドの販売会社を務めている。販売会社は販売会社報酬を一切課さないことに同意している。

12. 関連当事者間取引

投資顧問会社及び販売会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問会社及び販売会社に対する支払報酬は、独立第三者間条件に基づく交渉により設定されたものではない。

[次へ](#)

12. 財務ハイライト

スーパーファンド S P C - 分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・ファンド
(旧称「スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ・シャープパリティ」)分別ポートフォリオ・システムティック・オールウェザー・
ファンド(旧称「分別ポートフォリオ・シャープパリティ」)

クラス S (ユーロ)	クラス B ジャパン (円)	クラス B ジャ (ゴールド・ユ 金オンス
ユーロ	円	

1 株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾

期首の参加型株式 1 株当たり純資産価額	1,046.08	622.05	0
----------------------	----------	--------	---

投資活動による損失

正味投資損失	(22.27)	(13.87)	(0)
--------	---------	---------	-----

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動	159.20	98.46	0
------------------------------	--------	-------	---

投資活動による利益/(損失)合計	136.93	84.59	0
------------------	--------	-------	---

期末の参加型株式 1 株当たり純資産価額	1,183.01	706.64	0
----------------------	----------	--------	---

総利回り ⁽²⁾	13.09 %	13.60 %	11
---------------------	---------	---------	----

補助データ:

平均純資産比率

営業費用及びその他の費用	(2.16)%	(2.17)%	(2)
--------------	---------	---------	-----

正味投資損失	(2.01)%	(2.07)%	(2)
--------	---------	---------	-----

(1) 期中平均発行済み参加型株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

[次へ](#)

13. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月8日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2021年12月31日より後に、約461,216ユーロの申込が処理され、約29,483ユーロの買戻しが処理された。

2022年4月1日付で、NAVファンド・アドミニストレーション・グループが当ファンドの新しい事務管理会社に任命された。

[次へ](#)

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMF(マネー・マーケット・ファンド)への投資(原価:5,788,462米ドル)	2(f)	5,788,461	797,418
公正価値でのファンドへの投資(原価:356,122米ドル)	2(e),4	355,042	48,911
ブローカーに対する債権	3	15,564,708	2,144,194
現金		618,884	85,257
未決済先物契約に係る未実現利益	2(f),4,5	303,202	41,769
その他の資産		8,822	1,215
		<u>22,639,119</u>	<u>3,118,765</u>
負債			
ブローカーに対する債務	3	10,299,075	1,418,801
未決済先物契約に係る未実現損失	2(f),4,5	138,995	19,148
未払買戻金		282,357	38,898
未払金及び未払費用	7,8,9,10	57,137	7,871
		<u>10,777,564</u>	<u>1,484,717</u>
純資産		<u>11,861,555</u>	<u>1,634,048</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

貸借対照表(続き)

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	原通貨	米ドル/ ユーロ	円
クラスA(ユーロ)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済339.40株に基づく)	ユーロ	824.36	113,564
クラスA(ゴールド)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済810.58株に基づく) 2021年12月31日現在におけるクラスA(ゴールド) 利益参加シェアの価値合計:390.16オンス(金) 2021年12月31日現在の金価格:1,820.10米ドル	米ドル	0.48オンス(金) 876.07	112,321
クラスA(シルバー)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済3,288.68株に基づく) 2021年12月31日現在におけるクラスA(シルバー) 利益参加シェアの価値合計:82,707.77オンス(銀) 2021年12月31日現在の銀価格:23.09米ドル	米ドル	25.15オンス(シルバー) 580.57	74,435
クラスA(米ドル)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済557.69株に基づく)	米ドル	919.51	117,890
クラスB(ユーロ)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済172.53株に基づく)	ユーロ	823.88	113,498
クラスB(ゴールド)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済878.96株に基づく) 2021年12月31日現在におけるクラスB(ゴールド) 利益参加シェアの価値合計:419.62オンス(金) 2021年12月31日現在の金価格:1,820.10米ドル	米ドル	0.48オンス(金) 868.93	111,406
クラスB(シルバー)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済58.49株に基づく) 2021年12月31日現在におけるクラスB(シルバー) 利益参加シェア価値合計:1,528.69オンス(銀) 2021年12月31日現在の銀価格:23.09米ドル	米ドル	25.16オンス(シルバー) 580.90	74,477
クラスB(米ドル)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済118.25株に基づく)	米ドル	919.51	117,890

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

貸借対照表(続き)

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア1株当たり純資産:

(発行済1,725.35株に基づく)

2021年12月31日現在におけるクラスジャパン(ゴールド)
利益参加シェアの価値合計:1,105.59オンス(金)

2021年12月31日現在の金価格:1,820.10米ドル

0.64オンス(金)

米ドル 1,166.31 149,533

クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア1株当たり純資産:

(発行済3,625.48株に基づく)

2021年12月31日現在におけるクラスジャパン(シルバー)
利益参加シェア価値合計:173,211.10オンス(銀)

2021年12月31日現在の銀価格:23.09米ドル

47.78オンス(シルバー)

米ドル 1,102.91 141,404

クラスジャパン(米ドル)利益参加シェア1株当たり純資産:

(発行済1,435.27株に基づく)

米ドル 929.51 119,172

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

要約投資明細書

2021年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(2.56%)			
債券先物(0.09%)	2022年3月	10,183,671	10,340
通貨(0.28%)	2022年3月	3,447,604	33,492
コモディティ(0.15%)	2022年1~3月	452,919	18,244
エネルギー(0.12%)	2022年1~3月	457,868	14,454
金(0.60%)	2022年2~10月	4,003,253	70,872
インデックス(0.56%)	2022年1~3月	6,447,901	66,718
金属(0.75%)	2022年3~4月	6,754,890	89,082
先物契約に係る未実現利益		米ドル	303,202

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(-1.17%)			
債券(-1.01%)	2022年3月	14,506,161	(119,732)
コモディティ(-0.06%)	2022年3月	537,754	(7,117)
エネルギー(-0.01%)	2022年3月	77,780	(768)
食物/繊維/木材/ゴム(-0.05%)	2022年3月	342,924	(5,704)
インデックス(-0.02%)	2022年1月	1,025,348	(2,481)
金属(-0.03%)	2022年3~10月	264,284	(3,193)
先物契約に係る未実現損失		米ドル	(138,995)

添付の財務諸表注記参照。

銘柄(純資産における%)	株式数	原価	公正価値
MMFへの投資(48.80%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(12.20%)	1,447,115.31	1,447,115	1,447,115
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (12.20%)	1,447,115.31	1,447,115	1,447,115
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(12.20%)	1,447,115.30	1,447,115	1,447,115
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティLvnav - インスト D(12.20%)	1,447,115.63	1,447,116	1,447,116
MMFへの投資総額		米ドル	5,788,461
銘柄(純資産における%)			
	数量	原価	公正価値
ファンドへの投資(2.99%)			
スーパーファンド・グリーン・ ゴールド・エスピー・ クリプト・ファンド(2.99%)	426.88	356,122	355,042
ファンドへの投資合計		米ドル	355,042

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

損益計算書

2021年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
投資収益			
受取利息		2,292	294
		2,292	294
費用			
管理報酬	7	324,046	41,546
販売会社報酬	9	242,812	31,131
事務管理報酬	10	28,903	3,706
専門家報酬		14,664	1,880
取締役報酬		4,250	545
その他費用		31,081	3,985
		645,756	82,792
正味投資損失		(643,464)	(82,499)
投資及び外貨に係る実現及び未実現利益			
投資及び外貨に係る正味実現利益		73,356	9,405
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(969,447)	(124,293)
		(896,091)	(114,888)
営業活動から生じた純資産の正味減少額		(1,539,555)	(197,386)

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

純資産変動計算書

2021年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
投資活動		
正味投資損失	(643,464)	(82,499)
投資及び外貨に係る正味実現利益	73,356	9,405
投資及び外貨に係る未実現損失の変動	(969,447)	(124,293)
	(1,539,555)	(197,386)
資本取引		
利益参加シェア発行に伴う収入:		
クラスジャパン(ゴールド)	25,354	3,251
クラスジャパン(シルバー)	241,406	30,951
クラスジャパン(米ドル)	170	22
利益参加シェア買戻しに伴う支払:		
クラスA(米ドル)	(67,150)	(8,609)
クラスB(ゴールド)	(273,366)	(35,048)
クラスB(米ドル)	(389,339)	(49,917)
クラスジャパン(ゴールド)	(144,610)	(18,540)
クラスジャパン(シルバー)	(28,827)	(3,696)
クラスジャパン(米ドル)	(102,686)	(13,165)
	(739,048)	(94,753)
当期純資産減少額	(2,278,603)	(292,140)
期首純資産残高	14,140,158	1,812,910
期末純資産残高	11,861,555	1,520,770

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

純資産変動計算書(続き)

2021年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
期末純資産残高の内訳:		
クラスA(ユーロ)利益参加シェア	316,873	40,626
クラスA(ゴールド)利益参加シェア	710,128	91,046
クラスA(シルバー)利益参加シェア	1,909,323	244,794
クラスA(米ドル)利益参加シェア	512,799	65,746
クラスB(ユーロ)利益参加シェア	160,985	20,640
クラスB(ゴールド)利益参加シェア	763,754	97,921
クラスB(シルバー)利益参加シェア	33,978	4,356
クラスB(米ドル)利益参加シェア	108,730	13,940
クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア	2,012,292	257,996
クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア	3,998,590	512,659
クラスジャパン(米ドル)利益参加シェア	1,334,103	171,045
	<u>11,861,555</u>	<u>1,520,770</u>

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2021年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・レッド・ワン分別ポートフォリオI(以下、「当ファンド」という。)は、スーパーファンド・レッド・ワンSPC(以下、「当社」という。)の分別ポートフォリオの一つであり、2012年6月7日付にてケイマン諸島会社法に準拠して適用免除会社として設立され、2012年8月6日付にてケイマン諸島ミューチュアル・ファンド法に基づいて登記された。

当社の資産は一般資産と分別ポートフォリオ資産とから成る。分別ポートフォリオに帰属する資産には分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び準備金、並びに他の資産で、分別ポートフォリオに帰属し、又は分別ポートフォリオ内に保有されるものが含まれる。一般資産には、当社の資産であるが分別ポートフォリオ資産に属さない資産が含まれる。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。2021年12月31日現在の一般資産残高は、経営株式(注記6を参照)の発行時に受領した現金1米ドルのみであり、今日までに一般資産に帰属する収益又は費用が発生していないため、貸借対照表、損益計算書及び純資産変動計算書において一般資産は個別に表示されていない。

2021年12月31日現在、当社は分別ポートフォリオ1件、すなわちスーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ(以下、「当ファンド」という。)を保有しており、当ファンドは以下に示す11クラスの株式を発行している:即ちクラスA(ユーロ)利益参加シェア、クラスA(ゴールド)利益参加シェア、クラスA(シルバー)利益参加シェア、クラスA(米ドル)利益参加シェア、クラスB(ユーロ)利益参加シェア、クラスB(ゴールド)利益参加シェア、クラスB(シルバー)利益参加シェア、クラスB(米ドル)利益参加シェア、クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア、クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア、クラスジャパン(米ドル)利益参加シェアである。

当ファンドの投資目的は、投資家に対し、(株式証券やオプション市場とは実際上なら相互関係を持つことなく)資本及び有価証券市場の発展からは潜在的に独立した投資形態で、平均以上の長期的キャピタル・ゲインを達成するための投資を提供することである。当社の投資目的は、スーパーファンド・アセット・マネジメントGmbH(以下、「投資顧問会社」という。)が随時選択する特定のソフトウェアを用いて行うテクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「US GAAP」という。)に従って作成されている。当ファンドはUS GAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

当ファンドが適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

US GAAPに準拠した財務書類を作成するためには、経営者は、財務諸表作成日現在における資産及び負債の報告金額と偶発資産・債務の開示金額、並びに報告対象年度における収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積りや仮定を行う必要がある。実際の結果はこうした見積りとは相違する可能性がある。

(b) MMF(マネー・マーケット・ファンド)への投資

MMFへの投資は取引日ベースにて計上される。投資は当初取得原価にて測定される。当初認識後は公正価値にて計測される。公正価値は当ファンド帰属の純資産の価額であるが、これはMMFの報告に基づく価額である。投資に係る実現損益及び未実現損益の変動額は損益計算書に含まれる。

(c) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合は、ブローカーの提供するレートに基づく市場価値との差額として計算される公正価値で計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(d) 先渡契約

未決済先渡契約は、契約価格と、該当する公表フォワード・レートとの差額として計算された市場価値にて計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(e) 公正価値によるファンドへの投資

投資ファンドへの投資は、投資ファンドの経営陣によって報告された純資産価額(「NAV」)で表示される。投資ファンドの運用契約の償還および流動性の条件に従って、マスターファンドの投資ファンドに対する持分の売却は、当該投資ファンドの報告されたNAVで取引される。ASU-2015-07では、実務上便宜的にNAVを用いて公正価値を測定しているすべての投資について、公正価値ヒエラルキーに分類する要件が削除された。2021年12月31日時点で、実務上便宜的にNAVを用いて測定された資産の金額は、355,042米ドルだった。

添付の損益計算書における投資ファンドへの投資に係る正味実現利益および未実現利益の変動には、投資ファンドからの利息、配当、費用、証券取引に係る実現・未実現損益および手数料に対する当ファンドの比例負担が含まれている。評価には不確実性が伴うため、推定されるNAVは、当該有価証券の市場が存在した場合に用いられたであろう価値、あるいは元本取引で受け取ることができる価値と異なる場合があり、その差は重大となる可能性がある。

(f) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。

レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。

レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は上述の公正価値の階層に基づく当ファンドの投資に係る評価の概要である。

	合計金額	レベル1	レベル2
MMFへの投資	5,788,461	5,788,461	-
未決済先物契約に係る未実現利益	303,202	303,202	-
合計	米ドル 6,446,705	6,091,663	355,042

	合計金額	レベル1	レベル2
未決済先物契約に係る未実現損失	(138,995)	(138,995)	-
合計	米ドル (138,995)	(138,995)	-

2021年12月31日に終了した年度中には各レベル間の移動は無かった。

(g) 受取利息、支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上される。

(h) 外貨

外貨建ての又は外貨にて計上された資産・負債については、資産・負債計算書作成日における適用為替レートにて米ドルに換算される。外貨取引については、取引日時点において支配的な為替レートにて米ドルに換算される。換算から生じる実現損益及び未実現損益の変動は損益計算書に含まれる。

当ファンドは投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損益と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)及び未実現利益(損失)の変動に含まれる。

(i) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2032年7月3日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

当ファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当ファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当ファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して税務費用のための負債又は税務便益について資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12カ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(j) 所得及び費用の配分

利得、損失、所得、費用(但し具体的なシェアクラスに帰属する費用を除く)については、各シェアクラスの純資産価額に基づいて割り振られている。

(k) 相殺処理

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る正味未実現利益(損失)を含む。)は、当ファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、当ファンドは相殺の要件を満たしていない。

(l) 単位当たり純資産価額

1株当たり純資産価額(以下、「1株当たりNAV」という。)は、クラスA(米ドル)利益参加シェア、クラスB(米ドル)利益参加シェア及びクラスジャパン(米ドル)利益参加シェアについては米ド

ルにて、またクラスA(ユーロ)利益参加シェア及びクラスB(ユーロ)利益参加シェアについてはユーロにて表示される。クラスA(ゴールド)利益参加シェア、クラスA(シルバー)利益参加シェア、クラスB(ゴールド)利益参加シェア、クラスB(シルバー)利益参加シェア、クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア及びクラスジャパン(シルバー)利益参加シェアの1株当たり純資産価額は、米ドルとオンス(金又は銀)の、両方で表示される。この計算は、純資産価額を当該クラスの発行済み株式数で除して行うが、オンス(金又は銀)にて表示される株式の場合には、当該評価日におけるロンドンの金又は銀1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(m) 未払買戻金

保有者又は当ファンドの選択により買い戻される参加型株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

3. ブローカーに対する債権及び債務

ブローカーに対する債権及び債務には、ADMインベスター・サービス・インク及びINTL FCストーン・インクに預けている現金残高(未決済の証券取引に関する未払金控除後)が含まれ、未決済先物契約に関して担保として差し入れられている証拠金1,658,813米ドルを含む。2021年12月31日現在、ブローカーに対する債権及び債務には、未決済取引に関する未収金及び未払金は含まれていない。

4. 金融商品及び関連リスク

市場リスク、信用リスク、流動性リスク

通常の事業活動において、当ファンドは様々な金融商品を売買する。これに伴い市場リスク、信用リスク、流動性リスクが生じ得るが、その額は財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート、株式及びコモディティ価格の変動が当ファンドの保有するポジションに影響を及ぼすリスクをいう。当ファンドは時価にて評価される金融商品に関わる市場リスクにさらされている。

当ファンドはMMFに投資している。MMFは、非常に流動的な現金及び自己勘定請求書、商業ペーパー及び預金証書などの高い信用格付けを有する現金同等物にのみ投資する。これらのファンドは主に、13ヶ月未満の短い満期で非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供している債務証券に投資する。

当ファンドは、投資ファンドに投資している。ファンド投資は、流動性の高い主要な暗号通貨や商品に関する取引所取引先物契約など、変動性の高い証券に投資する。これらのファンドは、非常に低いレベルのリスクと高い流動性をもつ、主に13ヶ月未満の短期満期の暗号通貨や商品先物に投資する。

先物契約は組織化された取引所において売買されるが、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価額の変動を反映して調節される。先物契約保有者にとって契約内容の履行に関する相手先は相殺ポジションを保有する事業体ではなく取引所である。したがって、先物契約に関する契約相手先による債務不履行リスクは極めて小さい。

為替先渡契約は、取引所外での取引であり、当ファンドは合意した将来の特定日に合意した価格で定量の外貨を受け取る又は引き渡すことに同意するものである。リスクは、契約相手が契約条件を履行できない可能性並びに通貨及び有価証券の価値並びに金利の変動により生じる。

市場リスクが生じるのは、為替レート、各種指数、コモディティ及び有価証券の価額の潜在的変動により生じる。これら以外の市場リスクには、契約価額の変動が、対象資産である通貨、コモディティあるいは株価指数の価額の変動と直接的な相関関係にない可能性があるというリスクが挙げられる。先物契約の取引には、当ファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスク取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。当ファンドは信用リスクの影響を最小限に抑えるために多数のブローカーを利用している。経営陣はブローカーの信用格付け及び取引結果をレビューし、当ファンドの信用リスクの集中について問題はないと考えている。

流動性リスクとは、当ファンドが責務を果たすための資金調達において困難に遭遇するリスクである。流動性リスクは、公正価値に近い金額で投資を迅速に売却できないことから生じる可能性がある。

先物市場は変動が激しく、需要と供給の関係の変化や、政府の計画・方針、国内外の政治・経済事象、金利の変動などの要因により影響を被る。さらに、先物取引においては通常要求される証拠金率が低いことから、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。その結果、先物契約においては相対的に小幅な価格変動が生じた場合でも取引参加者にとっては多額の損失につながる可能性がある。また先物取引は流動性に欠ける場合がある。特定の先物取引所においては、特定の先物契約について、1日の取引における価格が一定の定められた限度を超えて変動した場合には、当該価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、当ファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として当ファンドはレバレッジを活用している。レバレッジの概念は、当ファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用によ

り、当ファンドに投資された株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

投資顧問会社は、レバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

当ファンドは売買目的のために各種先物の取引を行う。これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされているデリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

当ファンドは公正価値でデリバティブ取引を評価している。公正価値は気配値を用いて決定される。当ファンドが保有するデリバティブの公正価値は貸借対照表に個別項目として記載されている。

下表は2021年12月31日現在のデリバティブ契約の公正価値を示したものである。金額は資産・負債別と契約タイプ別に分けて示している。各金額は、貸借対照表の未決済先物契約に係る未実現利益及び未決済先物契約に係る未実現損失に含まれている。

下表はまた、2021年12月31日現在における未決済契約の契約タイプ別の想定元本と、その損益計算書への影響額も含んでおり、当期中の当ファンドのデリバティブ取引高を示している。

	デリバティブ 資産		デリバティブ 負債		未実現利益 (損失)	実現利益 (損失)
	想定元本	公正価値	想定元本	公正価値		
	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル		
先物契約						
債券先物	10,183,671	10,340	14,506,161	(119,732)	(110,056)	406,824
通貨	3,447,604	33,492	-	-	7,431	(228,716)
コモディティ	452,919	18,244	537,754	(7,117)	(225,798)	24,237
エネルギー	457,868	14,454	77,780	(768)	(10,632)	435,914
株式先物	-	-	-	-	-	6,224
金	4,003,253	70,872	-	-	68,644	(700,028)
インデックス	6,447,901	66,718	1,025,348	(2,481)	34,276	497,638
金属	6,754,890	89,082	264,284	(3,193)	(677,560)	(233,461)
食品/ゴム	-	-	342,924	(5,704)	8,813	11,088
畜産	-	-	-	-	-	(7,792)
合計	31,748,106	303,202	16,754,251	(138,995)	(904,882)	211,928

	デリバティブ 資産		デリバティブ 負債		未実現利益 米ドル	実現損失 米ドル
	想定元本	想定元本	想定元本	想定元本		
	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル		
先渡契約						
外国為替	-	-	-	-	8,053	(861)
合計	-	-	-	-	8,053	(861)

6. 正味払込済資本金

	2021年 米ドル
授権株式数：	
1株当たり額面0.01米ドルの経営株式100株	1
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式4,999,900株	49,999
	50,000
	株式数
発行済み・払込済み株式数：	
経営株式	100
クラスA(ユーロ)利益参加シェア：	
期首残高	339.40
期末残高	339.40
クラスA(ゴールド)利益参加シェア：	
期首残高	810.58
期末残高	810.58
クラスA(シルバー)利益参加シェア：	
期首残高	3,288.68
期末残高	3,288.68
クラスA(米ドル)利益参加シェア：	
期首残高	628.37
期中の買戻し	(70.68)
期末残高	557.69

	株式数
クラスB(ユーロ)利益参加シェア:	
期首残高	172.53
期末残高	172.53
クラスB(ゴールド)利益参加シェア:	
期首残高	1,194.13
期中の買戻し	(315.17)
期末残高	878.96
クラスB(シルバー)利益参加シェア:	
期首残高	58.49
期末残高	58.49
クラスB(米ドル)利益参加シェア:	
期首残高	534.13
期中の買戻し	(415.88)
期末残高	118.25
クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア:	
期首残高	1,826.41
期中の発行	19.85
期中の買戻し	(120.91)
期末残高	1,725.35
クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア:	
期首残高	3,454.49
期中の発行	194.10
期中の買戻し	(23.11)
期末残高	3,625.48
クラスジャパン(米ドル)利益参加シェア:	
期首残高	1,541.23
期中の発行	0.17
期中の買戻し	(106.13)
期末残高	1,435.27

経営株式

経営株式は額面価額でのみ発行することが可能で、保有者の選択により買戻すことはできない。経営株式は、1株当たり1票の議決権を有し、当社の解散時にはいかに記載される権利を付与されるが、当社の利益又は資産に関するその他の権利は付与されない。2021年12月31日現在、経営株式は投資顧問会社の関連会社により保有されている。

利益参加シェア

当ファンドの株式に関する最低初回申込金額は、クラスA(ユーロ)シェアは10,000ユーロで、クラスA(米ドル)シェア、クラスA(ゴールド)シェア、クラスA(シルバー)シェアは各10,000米ドルである。既存株主による追加購入における最低購入金額は、クラスA(ユーロ)の場合は5,000ユーロで、クラスA(米ドル)、クラスA(ゴールド)及びクラスA(シルバー)シェアについては5,000米ドルである。

当ファンドのクラスB(ユーロ)シェアに関する最低当初申込金額は10,000ユーロで、クラスB(米ドル)、クラスB(ゴールド)及びクラスB(シルバー)シェアについては10,000米ドルである。既存の株主による追加購入における最低購入金額は、クラスB(ユーロ)の場合は5,000ユーロで、クラスB(米ドル)、クラスB(ゴールド)及びクラスB(シルバー)シェアについては5,000米ドルである。

当ファンドの株式に関する最低初回申込金額は、クラスジャパン(米ドル)シェア、クラスジャパン(ゴールド)シェア、クラスジャパン(シルバー)シェアは各10,000米ドルである。既存株主による追加購入における最低購入金額は、クラスジャパン(米ドル)シェア、クラスジャパン(ゴールド)シェア、クラスジャパン(シルバー)シェアにつき、各5,000米ドルである。

目論見書に記載された最低投資・保有額については、通貨の変更その他類似変更に対応するため、取締役の単独の裁量により適宜調整される場合がある。

利益参加シェアは、その属する株式クラスの1株当たり純資産価額でいずれの償還日においても買戻すことができるが、定款によって認められた事項を除き議決権を持たない。利益参加シェア保有者は、自身の保有する株に対して払い込んだ金額に比例して、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有する。2021年12月31日現在、関連当事者が各所有する株式は以下の通りである。クラスA(ユーロ)339.40株、クラスA(ゴールド)810.58株、クラスA(シルバー)417.91株、クラスA(米ドル)300.00株、クラスB(ユーロ)147.00株、クラスB(ゴールド)812.77株、クラスB(米ドル)118.25株、クラスジャパン(ゴールド)1,725.35株、クラスジャパン(シルバー)3,625.48株、クラスジャパン(米ドル)1,435.27株。

当社の清算に際しては、分別ポートフォリオ債権者と一般債権者の請求に応ずるため、最初に分別ポートフォリオと一般資産が割り当てられる。その後で一般資産に残高がある場合には、経営株式の払込済みの額面金額返済に充当され、なお残高があれば、各分別ポートフォリオの純資産価額に応じて分別ポートフォリオに振り替えられる。各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて、その株式保有者に支払われる。分別ポートフォリオに複数クラスの利益参加シェアがある場合には、その資産は関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分されたうえで、当該クラスについて保有する利益参加シェア数に比例して株式保有者に支払われる。

7. 管理報酬

当ファンドの投資活動は投資顧問によって運営管理されるが、投資顧問は当ファンドと共同の支配下にあるという意味で関連当事者である。投資顧問契約に基づき、投資顧問は分別ポートフォリオの利益参加シェアのクラスA(ユーロ)、クラスA(ゴールド)、クラスA(シルバー)、クラスA(米ドル)クラスB(ユーロ)、クラスB(ゴールド)、クラスB(シルバー)及びクラスB(米ドル)については各純資産価額の年率3%の管理報酬を、クラスジャパン(ゴールド)、クラスジャパン(シルバー)及びクラスジャパン(米ドル)については各純資産価額の年率2%の管理報酬を月次で受け取る権利を有する。

2021年12月31日現在における未払金及び未払費用に含まれる未払管理報酬は24,237米ドルである。

8. 成功報酬

当ファンドはまた投資顧問会社に対し、投資顧問契約に定義されているように、各シェアクラスの純資産価額がハイウォーターマーク(最高水位線)を越えた場合には、クラスA(ユーロ)、クラスA(ゴールド)、クラスA(シルバー)、クラスA(米ドル)、クラスB(ユーロ)、クラスB(ゴールド)、クラスB(シルバー)及びクラスB(米ドル)についてはその越えた分の25%に相当する成功報酬を、クラスジャパン(ゴールド)、クラスジャパン(シルバー)及びクラスジャパン(米ドル)についてはその越

えた分の20%に相当する成功報酬を、各分別ポートフォリオに帰属する資産から支払う。この報酬は月次ベースで支払われるものとする。

2021年12月31日で終了した年度につき、年末時点で成功報酬はなく、また未払成功報酬もなかった。

投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は独立した第三者間の交渉により定められたものではなく、従って投資顧問会社に支払われる成功報酬は、こうした取決めが存在しない場合におけるよりも、よりリスクの大きい投資や、より投機的な投資を行わせる動機を生む可能性がある。

9. 販売報酬

スーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当ファンドと共同の支配下にあるという意味で、関連当事者である。販売会社は当ファンドに対し、各シェアクラスの純資産価額について年率1.8%相当の販売報酬を請求する。

2021年12月31日現在において未払金及び未払費用に含まれる未払販売報酬は18,237米ドルである。

上記に加え、販売会社は、取締役会の判断により、各申込額の4.5%を上限とした申込手数料を受け取る権利がある。

10. 事務管理報酬

事務管理契約の条件に基づき、当ファンドは、エイペックス・ファンド・エス・エー(以下、「事務管理会社」という。)に対し、当ファンドの純資産価額総額の50百万米ドルまでの部分については0.06%(年率)、50百万米ドルから100百万米ドルの部分については0.035%(年率)、100百万米ドルを超える部分については0.01%(年率)の報酬を週次で後払いしている。(最低年間報酬は28,617米ドル)。

2021年12月31日現在において、未払金及び未払費用に含まれる未払事務管理報酬はなかった。

11. 公正価値

2021年12月31日現在において、経営陣が金融商品の各クラスの公正価値の見積りに用いた手法と想定条件は下記の通りである。当ファンドの金融商品の一定部分の簿価は、現金、未払償還金、対ブローカー未収金・未払金、未払金・未払費用を含め、直ちに換金可能又は短期的な性質のものであるため、公正価値に極めて近い。

MMF(マネー・マーケット・ファンド)への投資は公正価値で測定される。公正価値は、当該マネー・マーケット・ファンドによって報告されている通りに当ファンドに帰属する純資産として決定される。

先物契約の未決済残高は、市場からの気配値又はディーラーからの気配値に基づいて時価にて計上される。従って簿価は公正価値に近似している。関連プライベート投資ファンドへの投資は、公正価値についての実際的な便宜値として投資先ファンド又はその事務管理管会社から提供される価額にて計上される。

未決済先渡契約への投資は、デリバティブ契約締結日の公正価値にて初めて認識される。先渡契約の公正価値の変動から増価又は減価が生じたときは、直接損益計算書に反映される。当初計測の後は先渡契約は公正価値にて計測される。

その他のファンドへの投資は、当該ファンドの事務管理会社又はポートフォリオ・マネジャーが毎月末日に報告する確定純資産価額、あるいは入手できない場合は、当該ファンドの事務管理会社又はポートフォリオ・マネジャーが報告する暫定リターンに基づく直近の暫定純資産価額に基づいて評価されている。

公正価値の見積りは、市場の状況と金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点において行われる。この見積もりは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

[次へ](#)

12. 財務ハイライト

	クラスA (ユーロ)	クラスA (ゴールド)	クラスA (シルバー)	クラスA (米ドル)
1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して) ⁽¹⁾	(ユーロ)	(オンス(金))	(オンス(銀))	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	871.21	0.50	26.12	954.58
正味投資損失	(46.74)	(0.03)	(1.41)	(51.56)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現(損失)/利益の変動	(0.11)	0.01	0.44	16.49
投資取引による損失合計	(46.85)	(0.02)	(0.97)	(35.07)
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	824.36	0.48	25.15	919.51
総利回り⁽²⁾	(5.38)%	(4.00)%	(3.71)%	(3.67)%
補足情報:				
平均純資産比率				
営業及びその他費用	(5.40)%	(5.38)%	(5.38)%	(5.38)%
正味投資損失	(5.38)%	(5.36)%	(5.36)%	(5.36)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

	クラスB (ユーロ)	クラスB (ゴールド)	クラスB (シルバー)	クラスB (米ドル)
1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して) ⁽¹⁾	(ユーロ)	(オンス(金))	(オンス(銀))	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	870.71	0.50	26.14	954.59
正味投資損失	(46.71)	(0.03)	(1.41)	(51.41)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現(損失)/利益の変動	(0.12)	0.01	0.43	16.33
投資取引による損失合計	(46.83)	(0.02)	(0.98)	(35.08)
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	823.88	0.48	25.16	919.51
総利回り⁽²⁾	(5.38)%	(4.00)%	(3.75)%	(3.67)%
補足情報:				
平均純資産比率				
営業及びその他費用	(5.40)%	(5.38)%	(5.38)%	(5.35)%
正味投資損失	(5.38)%	(5.36)%	(5.36)%	(5.34)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して)⁽¹⁾

	クラスジャパン (ゴールド)	クラスジャパン (シルバー)	クラスジャパン (米ドル)
	(オンス(金))	(オンス(銀))	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	0.67	49.13	955.37
正味投資損失	(0.03)	(2.16)	(42.19)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	0.00	0.81	16.33
投資取引による損失合計	(0.03)	(1.35)	(25.86)
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	0.64	47.78	929.51
総利回り⁽²⁾	(4.48)%	(2.75)%	(2.71)%
補足情報:			
平均純資産比率			
営業及びその他費用	(4.38)%	(4.38)%	(4.38)%
正味投資損失	(4.36)%	(4.36)%	(4.36)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

[次へ](#)

13. 関連当事者間取引

投資顧問会社及び販売会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問会社及び販売会社に対する支払報酬は、独立第三者間条件に基づく交渉により設定されたものではない。

当ファンドは、投資会社のスーパーファンド・グループに属するスーパーファンド・グリーン・ゴールド・セグリゲイテッド・ポートフォリオ・クリプト・ファンド(以下、「SF Crypto Fund」という。)に投資している。当ファンドの投資顧問は、SF Crypto Fundの投資顧問も兼ねている。2021年12月31日現在、SF Crypto Fundへの投資の公正価値は355,042米ドルであり、ファンドの純資産の2.99%相当する。当年度は、この投資の売却は行われなかった。

14. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月8日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2021年12月31日より後に、約981米ドルの申込が処理され、約21,775米ドルの買戻しが処理された。

2022年4月1日付で、NAVファンド・アドミニストレーション・グループが当ファンドの新しい事務管理会社に任命された。

[次へ](#)

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021
(stated in Japanese Yen)

	Note	
Assets		
Investment in funds, at fair value (Cost: ¥1,822,778,850)	2(b),3,11	2,153,284,748
Receivables from investment in funds		7,435,570
Cash		30,640,116
Other assets		1,274,456
		2,192,634,890
Liabilities		
Subscriptions received in advance		4,700,000
Payable for investments purchased		17,500,000
Redemptions payable		13,585,646
Bank overdraft denominated in foreign currencies (Cost: ¥1,457,487)		53
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	3,884,009
		39,669,708
Net assets		¥ 2,152,965,182
Net assets per Class Gold JPY Units, based on 9,269,983 units outstanding (the total value of Class Gold JPY Shares in ounces of gold at December 31, 2021 is 6,227.70 Oz and the price of gold at December 31, 2021 is ¥209,448.03)		
	¥	140.71
	Oz	0.001
Net assets per Class JPY Units, based on 7,793,466 units outstanding expressed in Japanese Yen		
	¥	80.12
Net assets per Class Gold USD Units, based on 199,421 units outstanding (the total value of Class Gold USD Shares in ounces of gold at December 31, 2021 is 141.34 Oz and the price of gold at December 31, 2021 is US\$1,820.10)		
	US\$	1.29
	Oz	0.001
Net assets per Class USD Units, based on 1,751,688 units outstanding expressed in US\$		
	US\$	0.97

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN (FORMERLY
KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)**

Schedule of Investments

December 31, 2021
(stated in Japanese Yen)

Description (% of net assets)	Redemption Term	Number of shares	Cost	Fair value
INVESTMENTS IN FUNDS, at fair value (100.02%)				
<i>Managed Futures</i>				
Superfund Green Gold SPC B, Class B Japan (JPY) and Class B Japan (USD) (61.97%)	Weekly	918,733.97	1,135,583,426	1,334,145,616
Superfund Green SPC B, Class B Japan (JPY) (38.05%)	Weekly	746,451.07	687,195,424	819,139,132
Total investments in funds, at fair value (100.02%)			1,822,778,850	2,153,284,748

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN (FORMERLY
KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)**

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in Japanese Yen)

	Note	
Income		
Other income		-
Expenses		
Trustee fees	9	1,209,827
Agent member company fees	8	2,202,729
Administration fees	10	1,359,803
Professional fees		2,679,556
Management fees	5	2,202,582
Other expenses		6,978,946
		16,633,443
Net investment loss		(16,633,443)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency		
Net realized gain on investments and foreign currency		118,094,924
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		235,103,716
		353,198,640
Net increase in net assets resulting from operations	¥	336,565,197

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021

(stated in Japanese Yen)

Operations	
Net investment loss	(16,633,443)
Net realized gain on investments and foreign currency	118,094,924
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	235,103,716
	336,565,197
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class Gold JPY Units	394,714,674
Proceeds from issue of Class JPY Units	72,635,391
Proceeds from issue of Class Gold USD Units	5,292,253
Proceeds from issue of Class USD Units	11,343,985
Payments for redemption of Class Gold JPY Units	(378,259,218)
Payments for redemption of Class JPY Units	(117,629,370)
Payments for redemption of Class Gold USD Units	(10,974,575)
Payments for redemption of Class USD Units	(21,532,259)
	(44,409,119)
Increase in net assets for year	292,156,078
Net assets at beginning of year	1,860,809,104
Net assets at end of year	¥ 2,152,965,182
Net assets at end of year consist of:	
Class Gold JPY	1,304,359,568
Class Gold USD	29,495,476
Class JPY	624,445,450
Class USD	194,664,688
	¥ 2,152,965,182

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN C JAPAN

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Assets		
Investment in Master Fund	2(c),3	378,238,885
Other assets		1,274,456
		379,513,341
Liabilities		
Bank overdraft		36,984
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	847,738
		884,722
Net assets		¥ 378,628,619
Net assets per Class JPY Units, based on 2,758,361 units outstanding expressed in Japanese Yen		¥ 82.54
Net assets per Class USD Units, based on 1,550,687 units outstanding expressed in USS		US\$ 0.85

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green SPC and Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN C JAPAN

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Interest income		36,740
Expenses		(28,436,181)
		(28,399,441)
Sub-Fund income		
Other income		-
		-
Sub-Fund expenses		
Agent member company fees	8	398,543
Trustee fees	9	1,209,827
Administration fees	10	1,099,524
Professional fees		508,720
Management fees	5	398,478
Interest expense		12
Other expenses		1,345,676
		4,960,780
Net investment loss		(33,360,221)
Sub-Fund realized gain and movement in unrealized loss on foreign currency		
Net realized gain on foreign currency		205,736
Movement in unrealized loss on foreign currency		(177,245)
		28,491
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		70,150,782
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		11,994,085
		82,144,867
Net increase in net assets resulting from operations	¥	48,813,137

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green SPC and Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN C JAPAN

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021

(stated in Japanese Yen)

Operations	
Net investment loss	(33,360,221)
Net realized gain on investments and foreign currency	70,356,518
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	11,816,840
	<u>48,813,137</u>
Capital transactions	
Payments for redemption of Class JPY Units	(37,753,503)
Payments for redemption of Class USD Units	(9,964,008)
	<u>(47,717,511)</u>
Increase in net assets for year	1,095,626
Net assets at beginning of year	377,532,993
Net assets at end of year	¥ 378,628,619
Net assets at end of year consist of:	
Class JPY	227,676,779
Class USD	150,951,840
	<u>¥ 378,628,619</u>

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green SPC and Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND JAPAN SUB-FUND SYSTEMATIC ALL WEATHER (FORMELRY KNOWN AS SUPERFUND SHARPE PARITY)

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Assets		
Investment in Master Fund	2(c),3	422,273,905
Receivable from Master Fund	2(m)	6,207
Cash		15,233,665
Cash denominated in foreign currencies (Cost: ¥7,187,192)		7,369,258
Other assets		1,274,456
		446,157,491
Liabilities		
Subscriptions received in advance		8,200,000
Payable for Investments purchased		5,060,150
Redemptions payable		729,991
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	758,133
		14,748,274
Net assets		¥ 431,409,217
Net assets per Class Gold JPY Units, based on 3,207,858 units outstanding expressed in Japanese Yen		¥ 76.18
Net assets per Class JPY Hedged Units, based on 3,936,412 units outstanding expressed in Japanese Yen		¥ 47.51

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND JAPAN SUB-FUND SYSTEMATIC ALL WEATHER (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SHARPE PARITY)

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Expenses		(5,680,190)
		(5,680,190)
Sub-Fund income		
Other income		-
		-
Sub-Fund expenses		
Trustee fees	9	1,209,827
Agent member company fees	8	289,245
Administration fees	10	1,109,712
Professional fees		335,790
Management fees	5	289,182
Distribution fees		1,735,438
Other expenses		1,745,894
		6,715,088
Net investment loss		(12,395,278)
Sub-Fund realized loss and movement in unrealized gain on foreign currency		
Net realized loss on foreign currency		(269,949)
Movement in unrealized gain on foreign currency		226,388
		(43,561)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		44,342,424
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		6,887,496
		51,229,920
Net increase in net assets resulting from operations	¥	38,791,081

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND JAPAN SUB-FUND SYSTEMATIC ALL WEATHER (FORMELRY KNOWN AS SUPERFUND SHARPE PARITY)

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021

(stated in Japanese Yen)

Operations	
Net investment loss	(12,395,278)
Net realized gain on investments and foreign currency	44,072,475
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	7,113,884
	38,791,081
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class Gold JPY Units	24,000,155
Proceeds from issue of Class JPY Units	122,200,000
Payments for redemption of Class Gold JPY Units	(1,922,631)
Payments for redemption of Class JPY Units	(7,657,331)
	136,620,193
Increase in net assets for year	175,411,274
Net assets at beginning of year	255,997,943
Net assets at end of year	¥ 431,409,217
Net assets at end of year consist of:	
Class Gold JPY	244,379,755
Class JPY	187,029,462
	¥ 431,409,217

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States Dollars)

	Note	
Assets		
Investment in Master Fund	2(c),3	7,344,960
Receivable from Master Fund	2(m)	32,357
Cash		45,831
Cash denominated in foreign currencies (Cost: US\$36,693)		31,862
Other assets		11,075
		7,466,085
Liabilities		
Subscriptions received in advance		3,476
Redemptions payable		32,836
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	14,744
		51,056
Net assets		US\$ 7,415,029

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Assets and Liabilities (continued)

December 31, 2021

(stated in United States Dollars)

Net assets per Class Silver JPY Units, based on 1,867,194 units outstanding expressed in Japanese Yen	¥	70.99
Net assets per Class Gold JPY Units, based on 1,782,762 units outstanding expressed in Japanese Yen	¥	100.51
Net assets per Class JPY Units, based on 1,399,086 units outstanding expressed in Japanese Yen	¥	95.97
Net assets per Class Gold USD Units, based on 556,650 units outstanding expressed in US\$	US\$	0.85
Net assets per Class Silver USD Units, based on 4,798,230 units outstanding expressed in US\$	US\$	0.60
Net assets per Class USD Units, based on 222,195 units outstanding expressed in US\$	US\$	0.81

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States Dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Interest income		1,369
Expenses		(352,970)
		(351,601)
Sub-Fund income		
Other income		-
		-
Sub-Fund expenses		
Trustee fees	9	11,000
Agent member company fees	8	8,098
Administration fees	10	10,090
Professional fees		10,431
Management fees	5	8,098
Other expenses		31,339
		79,056
Net investment loss		(430,657)
Sub-Fund realized and movement in unrealized loss on foreign currency		
Net realized loss on foreign currency		(1,090)
Movement in unrealized loss on foreign currency		(2,717)
		(3,807)
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		45,817
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(605,559)
		(559,742)
Net decrease in net assets resulting from operations	US\$	(994,206)

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021

(stated in United States Dollars)

Operations	
Net investment loss	(430,657)
Net realized gain on investments and foreign currency	44,727
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency	(608,276)
	(994,206)
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class Silver JPY Units	115,778
Proceeds from issue of Class Gold JPY Units	42,315
Proceeds from issue of Class Silver USD Units	178,000
Payments for redemption of Class Silver JPY Units	(20,241)
Payments for redemption of Class Gold JPY Units	(131,423)
Payments for redemption of Class JPY Units	(82,317)
	102,112
Decrease in net assets for year	(892,094)
Net assets at beginning of year	8,307,123
Net assets at end of year	US\$ 7,415,029
Net assets at end of year consist of:	
Class Silver JPY	1,151,937
Class Gold JPY	1,557,069
Class JPY	1,166,789
Class Gold USD	473,806
Class Silver USD	2,884,820
Class USD	180,608
	US\$ 7,415,029

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Japan (the “Trust”) was established under the laws of the Cayman Islands by a trust deed (the “Trust Deed”) executed by UBS Fund Services (Cayman) Ltd. (the “Retiring Trustee”) and Superfund Japan Trading (Cayman) Limited (the “Manager”). The Trust was formed under the Trusts Act of the Cayman Islands pursuant to the Trust Deed on June 5, 2009 and was registered on June 29, 2009 under Section 4(1) (b) of the Mutual Funds Act of the Cayman Islands. The Trust’s original name was Superfund Green Gold Japan. The name of the Trust was changed to Superfund Japan on January 1, 2018. Pursuant to a Deed of Retirement, Appointment and Variation, effective May 8, 2015, Harneys Fiduciary (Cayman) Limited (the “Trustee”) has been appointed to be the trustee of the Trust. The Trustee provides the principal place of business for the Trust in the Cayman Islands.

The Trust is structured as an open-ended umbrella fund and has established Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Green B Japan), Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and Superfund Red Japan (each a “Sub-Fund” and collectively the “Sub-funds”). Each Sub-Fund represents a separate pool of assets and liabilities which are managed separately from the other Sub-Fund.

The Manager wished to undertake a restructuring of the Trust and on December 18, 2020 the Trustee resolved to implement this restructuring with effect from January 1, 2021.

On January 1, 2021, the name of Superfund Green B Japan was changed to Superfund Japan Sub-Fund Green. Superfund Japan Co. Ltd (the “Distributor”) was compulsorily redeemed from Superfund Green A Japan on December 31, 2020 and the unitholders in Superfund Green A Japan were issued with units of the relevant Classes of Superfund Green B Japan as redemption proceeds on January 1, 2021. Following the restructuring Superfund Green A Japan will be terminated.

Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan), invests substantially all of its assets in the segregated portfolio B of Superfund Green Gold SPC and Superfund Green SPC, Cayman Islands exempted Companies.

Superfund Green C Japan is part of a “master-feeder” structure, whereby it invests substantially all of its assets in the segregated portfolio C of Superfund Green SPC (the “Green Master Fund”), a Cayman Islands exempted Company.

Superfund Green Gold SPC, is part of a “master-feeder” structure whereby it invests substantially all of its assets in Superfund Green Gold Master Segregated Portfolio of Superfund Green Gold Master SPC (the “Green Gold Master Fund”), a Cayman Islands exempted company. The Green Gold Master Fund’s objective is long term capital appreciation through the use of technical analysis. The Green Gold Master Fund invests its assets in a variety of futures contracts, including gold futures and may also invest in physical gold.

The Green Master Fund, Superfund Green SPC is part of a “master-feeder” structure whereby it invests substantially all of its assets in Superfund Green Master (the “Green Ultimate Master Fund”), a Cayman Islands exempted company. The Green Ultimate Master Fund’s objective is to provide investors with a form of investment independent of the development of equity and securities markets, and which potentially will achieve above average returns on long term capital appreciation. The Green Ultimate Master Fund intends to take advantage of investment opportunities and trading strategies and therefore has no pre-determined views on the characteristics of its future investments and is not subject to any restrictions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

1. Incorporation and principal activity (continued)

On July 1, 2021, the name of the Superfund Sharpe Parity was changed to Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather.

Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) is part of a “master-feeder” structure, whereby it invests substantially all of its assets in Systematic All Weather Fund (formerly known as Sharpe Parity), a segregated portfolio of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) (the “Systematic All Weather Master Fund”), a Cayman Islands exempted Company.

The Systematic All Weather Master Fund’s objective is to achieve capital appreciation through the leveraged trading of futures and forward contracts. The Segregated Portfolio Systematic All Weather Fund will pursue its objective mainly by employing a long-only risk parity strategy that utilizes proprietary trading strategies developed by members of the Superfund group of affiliated companies. Additionally, other strategies may be mixed-in with limited weight. These, other, strategies may also short-sell futures and/or forward contracts.

Superfund Red Japan is part of a “master-feeder” structure, whereby it invests substantially all of its assets in the segregated portfolio I of Superfund Red One SPC (the “Red Master Fund”), a Cayman Islands exempted Company.

The Red Master Fund’s objective is to provide investors with a form of investment potentially independent (through virtually no correlation to equity securities and option markets) of the development of equity and securities markets, and which will potentially achieve above average returns on long term capital appreciation. The investment objective of Segregated Portfolio I is long-term capital appreciation through the use of technical analysis using certain software.

The Green Master Fund, the Systematic All Weather Master Fund and the Red Master Fund are collectively referred to as the “Master Funds”. The Green Ultimate Master Fund is referred to as the “Ultimate Master Fund”.

The Manager has appointed Superfund Japan Co. Ltd. (the “Distributor”), as the Agent Member Company for the Trust in Japan pursuant to an Agent Member Company Agreement. The Agent Member Company is responsible for publicizing the net asset value per unit and submitting the financial statements to Japan Securities Dealers Association (“JSDA”). The Trust’s annual audited financial statements are included in the Annual Securities Report and Securities Registration Statements and filed with the Kanto Local Finance Bureau, as part of Japanese filing requirements. The accompanying financial statements of the Green Master Fund, the Green Ultimate Master Fund, the Systematic All Weather Master Fund, and the Red Master Fund are included in this report and should be read in conjunction with the Trust’s financial statements.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Trust qualifies as an investment company under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***2. Significant accounting policies (continued)**

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Trust does not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

The significant accounting policies adopted by the Trust are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investments in funds, at fair value

Investments in investment funds are presented at their net asset value ("NAV") as reported by the management of the investment funds. In accordance with the redemption and liquidity terms of the governing agreements of the investment funds, a divestment of Superfund Japan Sub-Fund Green's (formerly known as Superfund Green B Japan) ownership interest in an investment fund is transacted with such investment fund at the applicable reported NAV of the investment fund. ASU-2015-07 removed the requirement to categorize within the fair value hierarchy all investments for which fair value is measured using the NAV practical expedient. The amount of assets measured using the NAV practical expedient at December 31, 2021, was ¥2,153,284,748 of Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan).

Net realized and unrealized gain on investments in investment funds in the accompanying statement of operations included Superfund Japan Sub-Fund Green's (formerly known as Green B Japan) proportionate share of interest, dividends, expenses, realized and unrealized gains and losses on security transactions and fees from the investment funds. Because of the uncertainty of the valuation, the estimated NAVs may differ from the value that would have been used had a ready market for the securities existed or from the value that could be received in a principal to principal transaction, and the difference could be material.

(c) Investments in the Master Funds' Segregated Portfolios

Investments in the Master Funds' Segregated Portfolios are accounted for on a trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Trust, as reported by the Master Fund's administrator. Realized and unrealized gains and losses on investments are included in the statement of operations. The valuation policy of the Master Funds' and Ultimate Master Funds' investments are discussed in the notes to the Master Funds' and Ultimate Master Funds' financial statements included in this report.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(d) Investment income and expenses*

Each Sub-Fund records its proportionate share of the Master Funds' Segregated Portfolios income, expenses and realized and unrealized gains and losses in its statement of operations weekly based on the value of its respective share of the net asset value of the Master Funds' Segregated Portfolio at the beginning of the period. In addition, each Sub-Fund also accrues its own income and expenses.

(e) Net asset value per unit

The net asset value per unit (the "NAV per unit") is expressed in both Japanese Yen, United States Dollars and ounces of gold and calculated by dividing the net asset value of the relevant Sub-Fund attributable to a particular class by the number of units of that class outstanding then, for units expressed in ounces of gold, further dividing the value obtained by the London AM gold fixing per ounce price prevailing on the relevant valuation day.

(f) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accrual's basis.

(g) Cash

Cash is comprised of cash denominated in Japanese Yen and foreign currency due on demand as well as interest bearing deposits, all of which are considered to be highly liquid with original maturities of three months or less.

(h) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into Japanese Yen at the applicable exchange rates at the date of the statements of assets and liabilities.

Foreign currency transactions are translated into Japanese Yen at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations. The Trust does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments from the fluctuations arising from changes in market prices of investments held. Such fluctuations are included with the net realized and unrealized gain or loss from investments and foreign currency.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(i) Taxation*

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and, in accordance with the provisions of Section 6 the Tax Concessions Act, the Trust has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until June 5, 2059. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Trust recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50 percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Trust analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for exam by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Trust's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(j) Allocation of income and expenses

Income and expenses that are identifiable with a particular Sub-Fund are allocated to or charged against the Sub-Fund in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro-rata between the Sub-Funds or otherwise at the discretion of the Trustee.

(k) Redemptions payable

Units redeemed at the option of the holder or the Trust are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount has been determined.

(l) Receivable from investments in funds

Receivables are recognized as assets when the amounts requested in the redemption notice become fixed. This generally may occur either at the time of the receipt of the notice by the underlying investment fund, or on the last day of a fiscal period, depending on the nature of the request.

(m) Receivable from Master Funds

Receivable from Master Funds represent redemptions payable from the Master Funds.

(n) Subscriptions received in advance

Subscriptions received in advance are recognized when the subscription request and subscription amount have been received.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(o) Valuation of investments at fair value - definition and hierarchy*

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The fair value hierarchy for the investments held by the Master Funds and the Ultimate Masters Funds are disclosed in the notes to their respective financial statements, included elsewhere in this report.

3. Financial instruments*Market risk, credit risk and liquidity risk*Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan)

In the normal course of its business, Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan) purchases and sells various financial instruments which may result in both market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the underlying investment funds and consequently, Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan). Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan) is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices through the underlying investments held by these funds.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***3. Financial instruments (continued)***Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

Liquidity risk is the risk that Superfund Japan Sub-Fund Green's (formerly known as Superfund Green B Japan) will encounter difficulty in raising funds to meet commitments. Liquidity risk may result from the inability to sell investments quickly at an amount close to fair value. Although the Manager will seek to select investments in funds that offer the opportunity to have their shares or units redeemed within a reasonable timeframe, there can be no assurance that the liquidity of the investments of such investment funds will always be sufficient to meet redemption requests as, and when, made. Any lack of liquidity may affect the liquidity of the Units and the value of their investments.

Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and Superfund Red Japan

Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and Superfund Red Japan's investment in the Master Funds, indirectly exposes the funds to various types of risk, which are associated with the financial instruments and markets in which the Master Funds invest.

The types of financial risk to which the Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and Superfund Red Japan are exposed to are market risk, credit risk and liquidity risk. Refer to the Master Funds' financial statements for information regarding financial risk to which Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and Superfund Red Japan are exposed.

Details of the investments held by the Master Funds, including a breakdown of the levels of their market price observability used in measuring investments at fair value, are disclosed in Note 2 of the Master Funds' financial statements included elsewhere in this report.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

4. Unitholders' capital

	Number of units
<i>SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN</i>	
<i>(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)</i>	
Class Gold JPY:	
Balance at beginning of year	8,894,125
Issued during the year	3,108,484
Redeemed during year	(2,732,626)
	9,269,983
<i>SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN</i>	
<i>(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)</i>	
Class JPY:	
Balance at beginning of year	8,253,197
Issued during the year	1,008,691
Redeemed during year	(1,468,422)
	7,793,466
<i>SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN</i>	
<i>(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)</i>	
Class Gold USD:	
Balance at beginning of year	246,919
Issued during the year	39,675
Redeemed during year	(87,173)
	199,421
<i>SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN</i>	
<i>(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)</i>	
Class USD:	
Balance at beginning of year	1,830,146
Issued during the year	114,455
Redeemed during year	(192,913)
	1,751,688

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

4. Unitholders' capital (continued)

<i>SUPERFUND GREEN C JAPAN</i>	
Class JPY:	
Balance at beginning of year	3,221,030
Redeemed during year	(462,669)
	2,758,361

<i>SUPERFUND GREEN C JAPAN</i>	
Class USD:	
Balance at beginning of year	1,655,622
Redeemed during year	(104,935)
	1,550,687

<i>SUPERFUND JAPAN SUB-FUND SYSTEMATIC ALL WEATHER (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SHARPE PARITY)</i>	
Class Gold JPY:	
Balance at beginning of year	2,901,484
Issued during the year	333,385
Redeemed during year	(27,011)
	3,207,858

<i>SUPERFUND JAPAN SUB-FUND SYSTEMATIC ALL WEATHER (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SHARPE PARITY)</i>	
Class JPY:	
Balance at beginning of year	1,552,688
Issued during the year	2,561,089
Redeemed during year	(177,365)
	3,936,412

<i>SUPERFUND RED JAPAN</i>	
Class Silver JPY:	
Balance at beginning of year	1,736,962
Issued during the year	157,310
Redeemed during year	(27,078)
	1,867,194

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

4. Unitholders' capital (continued)

<i>SUPERFUND RED JAPAN</i>	
Class Gold JPY:	
Balance at beginning of year	1,883,574
Issued during the year	45,198
Redeemed during year	(146,010)
	<u>1,782,762</u>
<i>SUPERFUND RED JAPAN</i>	
Class JPY:	
Balance at beginning of year	1,493,336
Redeemed during year	(94,250)
	<u>1,399,086</u>
<i>SUPERFUND RED JAPAN</i>	
Class Gold USD:	
Balance at beginning of year	556,650
	<u>556,650</u>
<i>SUPERFUND RED JAPAN</i>	
Class Silver USD:	
Balance at beginning of year	4,530,528
Issued during the year	267,702
	<u>4,798,230</u>
<i>SUPERFUND RED JAPAN</i>	
Class USD:	
Balance at beginning of year	222,195
	<u>222,195</u>

Each Sub-Fund is subject to a minimum investment amount for each series: for Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan), Superfund Red Japan and Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity), the minimum amount for subscription is 5,000 units or more in increments of 100 units respectively, for Superfund Green C Japan, the minimum amount for subscription is 100,000 units or more in increments of 100 units. The Distributor may, in consultation with the Manager, waive such minimums in whole or in part for certain subscriptions at their discretion.

All of the units shall, except as described in the Trust Deed, rank *pari passu* and have substantially the same rights, terms and conditions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***4. Unitholders' capital (continued)**

There is a sales charge applicable to subscriptions of units. The sales charges applicable to a particular investor's subscription is based upon the aggregate purchase price for the relevant subscription for each series by the investor (the "Purchase Amount"). The sales charges applicable to each subscription is an amount equal to the Purchase Amount for such subscription multiplied by a rate of up to 5.40% (5% without tax)

The unitholders will generally be permitted to request to repurchase all or some of their units effective as at the last day of each month, by providing a prior written notice to the Distributor of the Trust. Any such repurchase will take place at the net asset value per unit, determined on the last day of a given month.

Where requests for repurchase of the units are made within twelve months of initial subscription or where a compulsory redemption is made by the Trust, a repurchase fee of two percent of the repurchase price may be charged by the Trust to the unitholder, at the sole discretion of the Manager. Such repurchase fee shall be for the benefit of the Trust.

In no event may a unitholder make a partial repurchase request that would result in such unitholder holding units that are less than the amount of the relevant minimum initial investment for each series, unless otherwise waived by the Manager in their sole discretion.

5. Management fees

The Trust's investment activities are managed by the Manager, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Advisory Agreement, the Manager receives a management fee monthly in arrears at the rate of 0.1% per annum of the net asset value of each Sub-Fund.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021, are management fees payable of ¥552,323 for Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan), ¥100,956 for Superfund Green C Japan, ¥94,094 for Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and US\$1,908 for Superfund Red Japan.

6. Incentive fees

There are no incentive fees payable at the Sub-Fund level. The Master Funds pay incentive fees as disclosed in the notes of their financial statements, which are attached elsewhere in this report.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***7. Distribution fees**

Superfund Japan Co., Ltd. (the "Distributor"), a related party by virtue of common control, acts as distributor of the Sub-Fund Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) shares and is entitled to a distribution fee monthly in arrears at the rate of 0.6% per annum of the net asset value of the Sub-Fund Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity).

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021, are distribution fee payable of ¥211,982 for Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and there were no distribution fees payable in respect of other Sub-Fund. For other Sub-Fund the Master Funds pay distribution fees as disclosed in the notes of their financial statements, which are attached elsewhere in this report.

8. Agent member company fees

The Agent Member Company is entitled to receive a fee of 0.1% per annum of the net asset value of each Sub-Fund.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021, are agency fees payable of ¥180,153 for Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan), ¥32,503 for Superfund Green C Japan, ¥35,331 for Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and US\$620 for Superfund Red Japan.

9. Trustee fees

Effective May 8, 2015, Harneys Fiduciary (Cayman) Limited (the "Trustee") has been appointed to be the trustee of the Trust.

As defined in the Trust Deed, the Trust has agreed to pay the Trustee a fee of US\$8,500 per annum per Sub-Fund.

There were no trustee fees payable in the Sub-Fund Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan), Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and Superfund Red Japan for the year ended December 31, 2021.

10. Administration fees

Under the terms of the Administration agreement, the Trust pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") a fee calculated at the last valuation day in each month in arrears at the rate of US\$12,364 per annum for Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan), US\$9,997 per annum for Superfund Green C Japan, US\$10,090 per annum for Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and Superfund Red Japan.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021, are administration fees payable of ¥118,563 for Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan), ¥95,869 for Superfund Green C Japan, ¥Nil for Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather (formerly known as Superfund Sharpe Parity) and US\$Nil for Superfund Red Japan.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

11. Related party transactions

The Manager and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Manager and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

The Trust, through Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan) has invested into underlying funds, which are part of the Superfund group of investment companies. Tennyson Briggs and Josef Holzer, directors of the Manager, are also directors of these underlying fund. As at December 31, 2021 the funds have a fair value of ¥2,153,284,748 representing 100.02% of the net assets of Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan). During the year a realized gain of ¥119,987,937 was made by Superfund Japan Sub-Fund Green (formerly known as Superfund Green B Japan) on the sale of other Superfund investment companies.

12. Fair value

At December 31, 2021, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Trust's financial instruments, including cash, cash denominated in foreign currency, receivables from investment in funds, receivable from Master Fund, Other assets, redemptions payable, subscription in advance and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short-term nature of these financial instruments.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgement and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates. Refer to the Master Funds' and the Ultimate Master Funds' financial statements for information in relation to fair value measurements classification of investments held by the Master Funds and the Ultimate Master Funds.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights**

	Class Gold JPY	Class JPY
SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN)		
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(¥)	(¥)
Net asset value per Unit at beginning of year	118.95	71.56
Income from investment operations		
Net investment loss	(1.00)	(0.61)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	22.76	9.17
Total gain from investment operations	21.76	8.56
Net asset value per Unit at end of year	140.71	80.12
Total return⁽²⁾	18.29 %	11.96 %
Supplemental data:		
Ratio to average net assets		
Operating and other expenses	(0.75) %	(0.76) %
Net investment loss	(0.75) %	(0.76) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class Gold USD	Class USD
SUPERFUND JAPAN SUB-FUND GREEN (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND GREEN B JAPAN) (continued)		
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(US\$)	(US\$)
Net asset value per Unit at beginning of year	1.20	0.96
Income from investment operations	(0.01)	(0.01)
Net investment loss	0.10	0.02
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	0.09	0.01
Total gain from investment operations	1.29	0.97
Net asset value per Unit at end of year	7.50 %	1.04 %
Total return ⁽²⁾		
Supplemental data:		
Ratio to average net assets	(0.77) %	(0.75) %
Operating and other expenses	(0.77) %	(0.75) %
Net investment loss		

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class JPY	Class USD
SUPERFUND GREEN C JAPAN		
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(¥)	(US\$)
Net asset value per Unit at beginning of year	72.97	0.83
Income from investment operations		
Net investment loss	(7.00)	(0.08)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	16.57	0.10
Total gain from investment operations	9.57	0.02
Net asset value per Unit at end of year	82.54	0.85
Total return⁽²⁾	13.11 %	2.41 %
Supplemental data:		
Ratio to average net assets		
Operating and other expenses	(8.38) %	(8.36) %
Net investment loss	(8.37) %	(8.36) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

13. Financial highlights (continued)

SUPERFUND JAPAN SUB-FUND SYSTEMATIC ALL WEATHER (FORMERLY
KNOWN AS SUPERFUND SHARPE PARITY)

	Class Gold JPY	Class JPY
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(¥)	(¥)
Net asset value per Unit at beginning of year	65.21	43.03
Income from investment operations	(2.99)	(1.89)
Net investment loss	13.96	6.37
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	10.97	4.48
Total gain from investment operations	76.18	47.51
Net asset value per Unit at end of year		

Total return⁽²⁾

16.82 %

10.41 %

Supplemental data:

Ratio to average net assets

Operating and other expenses

Net investment loss

(4.35) %

(4.15) %

(4.35) %

(4.15) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class Silver JPY	Class Gold JPY	Class JPY
SUPERFUND RED JAPAN			
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year)⁽¹⁾	(¥)	(¥)	(¥)
Net asset value per Unit at beginning of year	75.82	98.26	89.39
Income from investment operations			
Net investment loss	(4.11)	(5.27)	(5.07)
Net realized and movement in unrealized (loss)/gain on investments and foreign currency	(0.72)	7.52	11.65
Total (loss)/gain from investment operations	(4.83)	2.25	6.58
Net asset value per Unit at end of year	70.99	100.51	95.97
Total return⁽²⁾	(6.37) %	2.29 %	7.36 %
Supplemental data:			
Ratio to average net assets			
Operating and other expenses	(5.36) %	(5.32) %	(5.32) %
Net investment loss	(5.34) %	(5.30) %	(5.30) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class Gold USD	Class Silver USD	Class USD
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year)⁽¹⁾	(US\$)	(US\$)	(US\$)
Net asset value per Unit at beginning of year	0.93	0.72	0.84
Income from investment operations			
Net investment loss	(0.05)	(0.04)	(0.04)
Net realized and movement in unrealized (loss)/gain on investments and foreign currency	(0.03)	(0.08)	0.01
Total loss from investment operations	(0.08)	(0.12)	(0.03)
Net asset value per Unit at end of year	0.85	0.60	0.81
Total return⁽²⁾	(8.60) %	(16.67) %	(3.57) %
Supplemental data:			
Ratio to average net assets			
Operating and other expenses	(5.30) %	(5.33) %	(5.31) %
Net investment loss	(5.29) %	(5.31) %	(5.29) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***14. Significant events**

Effective from January 1, 2021, the name of Superfund Green B Japan was changed to Superfund Japan Sub-Fund Green and on July 1, 2021, the name of the Superfund Sharpe Parity was changed to Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather.

15. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 9, 2022, which is the date that the financial statements were available for issue.

Subsequent to December 31, 2021, ¥179,572,349, ¥83,770,000 and US\$10,428 subscriptions were processed for Superfund Japan Sub-Fund Green, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather and Superfund Red Japan respectively.

Redemptions in the amount of approximately ¥428,401,655, ¥12,522,982, ¥5,054,665 and US\$7,416,597 were processed for Superfund Japan Sub-Fund Green, Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather and Superfund Red Japan respectively.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Trust.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO A**

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Notes		
Assets			
Investment in money market funds (cost: US\$3,487,120)	2(g)	3,487,120	
Investment in Master Fund	4	4,035,062	
Redemption receivable from Master Fund	2(c)	48,942	
Cash		197,819	
Due from broker	3	779,114	
Unrealized gain on open futures contracts	2(g),4,5	57,678	
Other assets		1,291	
		8,607,026	
Liabilities			
Redemptions payable		22,149	
Accounts payable and accrued expenses	7,9,10	44,386	
		66,535	
Net assets		US\$ 8,540,491	
Net assets per Class A Participating Share, based on 5,914.91 shares outstanding			
expressed in United States dollars		US\$ 1,050.13	
expressed in ounces of gold		Oz. 0.58	
Net assets per Class A2 Participating Share, based on 2,258.28 shares outstanding			
expressed in United States dollars		US\$ 1,031.34	
expressed in ounces of gold		Oz. 0.57	

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO A**

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Shares	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (40.84%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (10.21%)	871,779.94	871,780	871,780
GS USD Liq Res-Inst (10.21%)	871,779.94	871,780	871,780
Invesco Global USD Corp 1937 (10.21%)	871,779.94	871,780	871,780
JPM Li-USD Liq Lvnv-Inst D (10.21%)	871,780.37	871,780	871,780
Total money market funds		US\$	3,487,120
Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (0.68%)			
Gold (0.68%)	February 2022	4,205,780	57,678
Unrealized gain on futures contracts		US\$	57,678

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO A**

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Income		185
Expenses		(14,189)
		(14,004)
Fund income		
Interest income		568
		568
Fund expenses		
Management fees	7	263,575
Distribution fees	9	158,203
Administration fees	10	10,090
Professional fees		9,856
Directors' fees		1,042
General and administrative expenses		18,751
		461,517
Net investment loss		
		(474,953)
Fund realized loss and movement in unrealized loss on investments and foreign currency		
Net realized loss on investments and foreign currency		(83,549)
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(171,753)
		(255,302)
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		1,056,472
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(377,290)
		679,182
Net decrease in net assets resulting from operations		
	US\$	(51,073)

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO A**

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(474,953)
Net realized gain on investments and foreign currency		972,923
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(549,043)
		(51,073)
Capital transactions		
Payments for redemptions of Participating Shares:		
Class A2 (USD)		(338,055)
Class A (USD)		(220,173)
		(558,228)
Decrease in net assets for year		(609,301)
Net assets at beginning of year	US\$	9,149,792
Net assets at end of year	US\$	8,540,491
Net assets at year end consist of:		
Class A (USD) Shares		6,211,445
Class A2 (USD) Shares		2,329,046
	US\$	8,540,491

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO B**

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: US\$572,585)	2(g)	572,585
Investment in Master Fund	4	8,950,495
Redemption receivable from Master Fund	2(c)	76,503
Subscription receivable		152,075
Cash		1,665,602
Due from broker	3	642,834
Unrealized gain on open futures contracts	2(g),4,5	40,124
Other assets		1,727
Total assets		12,101,945
Liabilities		
Subscriptions received in advance	2(n)	115,052
Accounts payable and accrued expenses	7,9,10	47,471
		162,523
Net assets		US\$ 11,939,422
Net assets per Class B Participating Share, based on 308.14 shares outstanding		
expressed in United States dollars	US\$	1,121.93
expressed in ounces of gold	Oz.	0.62
Net assets per Class B Japan USD Participating Share, based on 184.19 shares outstanding		
expressed in United States dollars	US\$	1,387.85
expressed in ounces of gold	Oz.	0.76
Net assets per Class B Japan JPY Participating Share, based on 918,549.78 shares outstanding		
expressed in Japanese yen	JPY	1,420.42
expressed in ounces of gold	Oz.	0.01

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO B**

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Shares	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (4.80%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (1.20%)	143,146.05	143,146	143,146
GS USD Liq Res-Inst (1.20%)	143,146.05	143,146	143,146
Invesco Global USD Corp 1937 (1.20%)	143,146.05	143,146	143,146
JPM Li-USD Liq Lvnv-Inst D (1.20%)	143,146.35	143,147	143,147
Total money market funds		– – USS	572,585

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (0.34%)			
Gold (0.34%)	February 2022	2,925,760	40,124
Unrealized gain on futures contracts		USS	40,124

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO B**

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Income		404
Expenses		(30,755)
		(30,351)
Fund income		
Interest income		93
		93
Fund expenses		
Management fees	7	249,828
Distribution fees	9	221,827
Professional fees		9,613
Administration fees	10	7,567
Directors' fees		1,017
General and administrative expenses		6,643
		496,495
Net investment loss		(526,753)
Fund realized loss and movement in unrealized loss on investments and foreign currency		
Net realized loss on investments and foreign currency		(29,953)
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(115,378)
		(145,331)
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		2,321,473
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(694,965)
		1,626,508
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	954,424

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO B**

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations	
Net investment loss	(526,753)
Net realized gain on investments and foreign currency	2,291,520
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency	(810,343)
	954,424
Capital transactions	
Proceeds from issue of Participating Shares:	
Class B Japan (JPY)	3,223,016
Class B Japan (USD)	76,664
Payments for redemptions of Participating Shares:	
Class B Japan (JPY)	(3,029,855)
Class B Japan (USD)	(133,561)
	136,264
Increase in net assets for year	1,090,688
Net assets at beginning of year	US\$ 10,848,734
Net assets at end of year	US\$ 11,939,422
Net assets at end of year consist of:	
Class B (USD) Shares	345,716
Class B Japan (USD) Shares	255,631
Class B Japan (JPY) Shares	11,338,075
	US\$ 11,939,422

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Green Gold SPC (the “Company”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on October 8, 2004 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on September 28, 2005.

The Company’s objective is long-term capital appreciation through the use of technical analysis. The assets of the Company can either be general assets or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within that segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Company which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio.

The Company is a multi-class fund which has established separate and distinct portfolios of investments available to investors through the offering of Class A Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio A) and Class B Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio B), (collectively the “Funds”).

The segregated portfolios are part of a “master-feeder” fund structure whereby they invest substantially all of their assets in the Superfund Green Gold Master Segregated Portfolio of Superfund Green Gold Master Fund SPC (the “Master Fund”), a Cayman Islands exempted limited company. The financial statements of the Master Fund, including the condensed schedule of investments, are included in this report and should be read in conjunction with the Company’s financial statements.

At December 31, 2021, Superfund Green Gold Segregated Portfolio A (“Segregated Portfolio A”) and Superfund Green Gold Segregated Portfolio B (“Segregated Portfolio B”) held 18.51% and 41.06% of the Master Fund, respectively.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“US GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Company qualifies as an investment company under US GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

The significant accounting policies adopted by the Funds are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with US GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in money market funds

Investments in money market funds are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Funds, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Investment in Master Fund

Investments in the Master Fund are accounted for on a trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value.

Fair value is determined as the net assets attributable to the Funds, as a practical expedient, as reported by the Master Fund's administrator. Realized and movement in unrealized gains and losses on investments are included in the statement of operations. The valuation of the Master Fund's investments is discussed in the notes to the Master Fund's financial statements included in this report.

(d) Investment income and expenses

Each segregated portfolio records its proportionate share of the Master Fund's income, expenses and realized and movement in unrealized gains and losses in its statement of operations based on the value of its respective share of the net asset value of the Master Fund. In addition, each segregated portfolio also accrues its own income and expenses.

(e) Net asset value per share

The net asset value per share ("NAV per Share") is expressed in ounces of gold and calculated by dividing the net assets of the relevant segregated portfolio attributable to a particular class by the number of shares of that class outstanding then, for shares expressed in ounces of gold, further dividing the value obtained by the London AM gold fixing per ounce price.

(f) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker, if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

(g) Valuation of investments at fair value – definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Funds' investments based on the fair value hierarchy described above as at December 31, 2021.

Segregated Portfolio A	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	3,487,120	3,487,120	-
Unrealized gain on open futures contracts	57,678	57,678	-
Total	US\$ 3,544,798	3,544,798	-

Segregated Portfolio B	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	572,585	572,585	-
Unrealized gain on open futures contracts	40,124	40,124	-
Total	US\$ 612,709	612,709	-

The Fair value hierarchy for the investment held by the Master Fund is disclosed in Note 2(e) of the Master Fund's financial statements.

(h) Interest income

Interest income is recorded on an accrual's basis.

(i) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Funds do not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included with the net realized and movement in unrealized gain or loss from investments and foreign currency.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(j) Taxation*

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Company has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until November 16, 2024. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Funds recognize the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the Position. The Funds analyses all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Funds' tax positions and has concluded that no liability for unrecognized tax benefits should be recorded related to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(k) Allocation of income and expenses

Income and expenses that are identifiable with a particular segregated portfolio are allocated to or charged against the segregated portfolio in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro-rata between the segregated portfolios or otherwise at the discretion of the Directors.

(l) Redemptions payable

Shares redeemed at the option of the holder of the Funds are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined.

(m) Offsetting

Financial assets and liabilities including unrealized gain or loss on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Funds have a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Funds did not meet the requirements for offsetting during the year.

(n) Subscriptions received in advance

Subscriptions received in advance of the effective investment date are recorded as subscriptions received in advance on the statement of assets and liabilities.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

3. Due from broker

Due from broker includes cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc., net of amounts due for unsettled trades in securities and includes margin cash of US\$189,750 for Segregated Portfolio A and US\$132,000 for Segregated Portfolio B pledged as collateral against open future contracts.

4. Financial instruments*Market risk, credit risk and liquidity risk*

In the normal course of its business, the Funds purchase and sell various financial instruments which may result in both market and credit risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Funds. The Funds are exposed to market risk on financial instruments held directly as well as investments held by the Master Fund that are valued at market prices.

As part of its investment strategy, the Funds enters into money market funds and futures contracts. The Funds invests into money market funds. Money market funds invest only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. These funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months and offer high liquidity with very low level of risk.

Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Funds' investments but may also entail greater than ordinary investment risks.

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programmes and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***4. Financial instruments (continued)***Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Funds could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. The Funds' investment in the segregated portfolio of the Master Fund is not exchange traded.

As part of its investment strategy, the Master Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Master Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Master Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

Superfund Capital Management Inc. (the "Investment Adviser") acts as the investment adviser of the Funds. The Investment Adviser has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

The Funds' investment in the Master Fund indirectly exposes it to various types of risk, which are associated with the financial instruments and markets in which the Master Fund invests.

The types of financial risk to which the Funds are exposed are market risk, credit risk and liquidity risk. Refer to Note 4 of the Master Fund's financial statements for information regarding financial risk to which the Funds is exposed.

The Master Fund maintains positions in a variety of derivative and non-derivative financial instruments as dictated by its investment management strategy. The Master Fund's investment portfolio as at December 31, 2021 is comprised of futures, forwards, money market funds and other investment funds.

The investment in the Master Fund is recorded at fair value and is based on the net assets attributable to the Master Fund as reported by the Master Fund's administrator. The Master Fund records its proportionate share of the Master Fund's income, expenses, and realized and unrealized gains and losses.

Details of the investments held by the Master Fund, including a breakdown of the levels of their market price observability used in measuring investments at fair value, are disclosed in the notes to the Master Fund's financial statements which are attached.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***5. Derivative contracts**

The Funds transact in gold futures contracts for trading purposes and hence its primary risk exposure is gold prices. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Funds records its derivative activities on a mark-to-market basis. Fair values are determined by using quoted market prices. Refer to Note 5 of the Master Fund's financial statements for details of the derivative contracts held by the Master Fund as at December 31, 2021, including the gains and losses on these contracts for the year ended December 31, 2021.

The fair value amounts of gold future contracts as at December 31, 2021 has been included in the condensed schedules of investments. The table below indicates the gains and losses on gold futures, as included in net realized gain/(loss) on investments and foreign currency and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currency within the statements of operations for the year ended December 31, 2021:

	Assets derivatives	Notional amounts	Unrealized gain/loss	Realized gain/loss
Futures contracts				
Segregated Portfolio A	57,678	4,205,780	(180,922)	(72,496)
Segregated Portfolio B	40,124	2,925,760	(76,276)	(43,951)
	97,802	7,131,540	(257,198)	(116,447)

The derivative instruments held as at December 31, 2021 and their effect on the statement of operations are indicative of the volume of derivative activity of the Funds during the year.

6. Share capital

Authorized:

100 Founder Shares of US\$0.01 each	1
4,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each	49,999
	US\$ 50,000

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

6. Share capital (continued)

	Number of shares
Issued and fully paid:	
Founder Shares	1
<i>Segregated Portfolio A</i>	
Class A (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	6,128.83
Redeemed during year	(213.92)
Balance at end of year	5,914.91
<i>Segregated Portfolio A</i>	
Class A2 (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	2,592.44
Redeemed during year	(334.16)
Balance at end of year	2,258.28
<i>Segregated Portfolio B</i>	
Class B (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	308.14
Balance at end of year	308.14
<i>Segregated Portfolio B</i>	
Class B Japan (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	227.52
Issued during year	57.37
Redeemed during year	(100.70)
Balance at end of year	184.19
<i>Segregated Portfolio B</i>	
Class B Japan (JPY) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	886,457.32
Issued during year	272,601.76
Redeemed during year	(240,509.30)
Balance at end of year	918,549.78

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

6. Share capital (continued)*Founder Shares*

Founder Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below but confer no other right to participate in the profits or assets of the Company. At December 31, 2021, the Company's Founder Shares were held by a shareholder of the Investment Adviser.

Participating Shares

Classes A, A2 and B Participating Shares are issued on a weekly basis at the relevant net asset value per share. There is a Japanese yen ("JPY") share class in Segregated Portfolios A and B, all other share classes are denominated in United States dollars. Subscriptions for Classes A and B Participating Shares are accepted in United States dollars, Japanese yen, Euro or Swiss francs however, the Company converts subscription payments received to United States dollars or Japanese yen (as the case may be).

The minimum initial subscription which is accepted by the Company in respect of USD share class is US\$5,000 for Class A Participating Shares, US\$20,000 for Class A2 Participating Shares and US\$50,000 for Class B Participating Shares. The minimum initial subscription which is accepted by the Company in respect of JPY share classes is JPY500,000 for Class A Participating Shares, and JPY5,000,000 for Class B Participating Shares.

The Directors may in their sole discretion accept initial subscriptions in lesser amounts. Participating Shares are redeemable at the net asset value per share of their respective segregated portfolio on the last business day before each Wednesday or, in the last week of each month, the last business day of the month, or such other day as the Directors may from time to time determine and are non-voting except for matters allowed by the articles of association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends and are paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the segregated portfolio, or with the sanction of a special resolution passed by three fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that segregated portfolio.

On a winding up of the Company, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Founder Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio.

The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

At December 31, 2021, 918,549.78 of Class B Japan (JPY) Shares, 162.55 of Class B (USD) shares and 184.19 of Class B Japan (USD) Shares were held by related parties.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

7. Management fees

The Funds' investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee monthly in arrears at the rate of 3% per annum of the net asset value of Class A (USD), Class A2 (USD) and Class B (USD) Participating Shares. For Class A Japan (JPY), Class B Japan (JPY) and Class B Japan (USD) Participating Shares the management fee is charged at the rate of 2% per annum of the net asset value of these Participating Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are management fees payable of US\$21,578 for Segregated Portfolio A and US\$20,059 for Segregated Portfolio B.

8. Incentive fees

The Investment Adviser is also entitled to receive an incentive fee of 20% of the increase in the NAV per Share of Class A (USD), Class A2 (USD) and Class A (JPY), 15% of the increase in the NAV per Share of Class A Japan (JPY), 25% of the increase in the NAV per Share of Class B (USD) and Class B (JPY) and 20% for Class B Japan (USD) and Class B Japan (JPY) above the previous high watermarks, as defined in the Investment Advisory Agreement in force at year end, of the respective share class. Incentive fees are calculated based on the net asset value after all other fees and expenses of the segregated portfolios and are payable monthly.

As at December 31, 2021 there were no incentive fees payable for Segregated Portfolios A and B.

9. Distribution fees

Superfund Distribution and Investment, Inc. (the "Distributor"), a related party by virtue of common control, acts as distributor of the Company's shares and is entitled to a distribution fee monthly in arrears at the rate of 1.8% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are distribution fees payable of US\$12,952 for Segregated Portfolio A and US\$17,799 for Segregated Portfolio B.

The Distributor is entitled, at the discretion of the Directors, to receive a subscription charge of up to 7% of each subscription.

As at December 31, 2021, there were no subscription fees payable for Segregated Portfolios A and B.

10. Administration fees

Under the terms of the Administration agreement, the Funds pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") a fee calculated at the last valuation day in each month in arrears at the rate of US\$841 per month for Segregated Portfolio A and US\$630 per month for Segregated Portfolio B.

As at December 31, 2021, there were no administration fees payable for Segregated Portfolios A and B.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

11. Share redemption fees

At the discretion of the Directors, when a redemption of Class A or Class B Participating Shares is made within twelve months of the initial subscription or any compulsory redemption is made by the Directors, a redemption charge of 2% of the redemption price may be charged and paid to the Investment Adviser.

At the discretion of the Directors, when a redemption of Class A2 Participating Shares is made or any compulsory redemption is made by the Directors, a redemption charge of the redemption price may be charged and paid to the Investment Adviser as follows:

- redemption is made less than 12 months from initial subscription, 5% redemption charge
- redemption is made less than 24 months from initial subscription, 4% redemption charge
- redemption is made less than 36 months from initial subscription, 3% redemption charge
- redemption is made less than 48 months from initial subscription, 2% redemption charge
- redemption is made less than 60 months from initial subscription, 1% redemption charge
- redemption is made greater than 60 months from initial subscription, no redemption charge

At December 31, 2021, there were redemption fees payable of US\$nil and US\$nil for Segregated Portfolios A and B.

12. Related party transactions

The Investment Adviser and the Distributor are related parties by virtue of common control. The fees payable to the Investment Adviser and the Distributor have not been set by arms-length negotiations. The incentive fee payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments which are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

13. Fair value

At December 31, 2021, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Funds' financial instruments, including cash, accounts payable and accrued expenses and redemptions payable, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short-term nature of these financial instruments.

Investment in money market funds are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates. Refer to the notes of the Master Fund's financial statements for information in relation to fair value measurement classification of the investments held by the Master Fund.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***14. Financial highlights**

Segregated Portfolio A	Class A	Class A2
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year)⁽¹⁾	US\$	US\$
Net asset value per share at beginning of year	1,054.75	1,035.87
Income from investment operations		
Net investment loss	(56.98)	(55.96)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	52.36	51.43
Total loss from investment operations	(4.62)	(4.53)
Net asset value per share at end of year⁽³⁾	1,050.13	1,031.34
Total return⁽²⁾	(0.44)%	(0.44)%
Supplemental data:		
Ratio to average net assets		
Operating and other expenses	(5.41)%	(5.41)%
Net investment loss	(5.40)%	(5.40)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of transactions.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***14. Financial highlights (continued)**

	Class B		Class B Japan		Class B Japan JPY	
	US\$	US\$	US\$	US\$	JPY	JPY
Segregated Portfolio B						
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾						
Net asset value per share at beginning of year	1,059.19	1,297.19	1,191.21			
Income from investment operations	(59.32)	(58.32)	(56.93)			
Net investment loss	122.06	148.98	286.14			
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	62.74	90.66	229.21			
Total gain from investment operations						
Net asset value per share at end of year	1,121.93	1,387.85	1,420.42			
Total return ⁽²⁾	5.92%	6.99%	19.24%			
Supplemental data:						
Ratio to average net assets						
Operating and other expenses	(5.31)%	(4.25)%	(4.25)%			
Net investment loss	(5.31)%	(4.24)%	(4.25)%			

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

15. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 8, 2022, which is the date the financial statements were available to be issued.

Subsequent to December 31, 2021, no subscriptions were processed for Segregated Portfolio A and US\$ 1,018,918 of subscriptions were processed for Segregated Portfolio B. Redemptions in the amount of approximately US\$ 278,073 were processed for Segregated Portfolio A. Redemptions in the amount of approximately US \$889,225 were processed for Segregated Portfolio B.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Fund.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Notes	
Assets		
Investments in money market fund (cost US\$4,262,762)	2(f)	4,262,761
Investment in fund (cost US\$624,264)	2(c),4	634,567
Cash		6,727,665
Due from brokers	3	9,796,294
Subscriptions receivable		115,052
Unrealized gain on open futures contracts	2(f),4,5	1,265,504
Unrealized gain on open forward contracts	2(f),4,5	81,062
Other assets		7,602
		22,890,507
Liabilities		
Due to brokers	3	54,001
Unrealized loss on open futures contracts	2(f),4,5	770,156
Unrealized loss on open forward contracts	2(f),4,5	128,792
Redemptions payable		125,444
Accounts payable and accrued expenses	8	14,663
		1,093,056
Net assets		US\$ 21,797,451
Net assets per Participating Shares, based on 6,644.88 shares outstanding		US\$ 3,280.34

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN MONEY MARKET FUNDS			
(19.56%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (4.89%)	1,065,690.35	1,065,690	1,065,690
GS USD Liq Res-Inst (4.89%)	1,065,690.35	1,065,690	1,065,690
Invesco Global USD Corp 1937 (4.89%)	1,065,690.35	1,065,690	1,065,690
JPM Li-USD Liq Lvnv-Inst D (4.89%)	1,065,690.65	1,065,692	1,065,691
Total investment in money market funds		US\$	4,262,761
Description (% of net assets)	Number of shares	Cost	Fair Value
INVESTMENT IN FUNDS (2.91%)			
Superfund Green Gold SP Crypto Fund - Class D USD (2.91%)	762.96	624,264	634,567
Total investment in funds		US\$	634,567
Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (5.80%)			
Bond Futures (0.06%)	March 2022	29,029,066	13,999
Currencies (0.74%)	March 2022	18,014,204	162,310
Commodity (1.32%)	January - April 2022	7,196,072	256,840
Energy (0.90%)	January - April 2022	6,163,015	197,264
Food/Fibers/Lumber/Rubber (0.06%)	March 2022	2,356,945	42,896
Gold (1.56%)	February - August 2022	23,145,921	339,494
Index (0.88%)	January - March 2022	14,378,209	192,075
Metals (0.28%)	March - April 2022	5,207,678	60,626
Unrealized gain on futures contracts		US\$	1,265,504

See accompanying notes to financial statements

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Condensed Schedule of Investments (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-3.54%)			
Bond Futures (-1.92%)	March 2022	66,526,856	(419,382)
Currencies (-0.26%)	March 2022	6,743,950	(56,743)
Commodity (-0.31%)	February - March 2022	4,195,121	(54,945)
Energy (-0.07%)	January - December 2022	1,481,840	(14,530)
Food/Fibers/Lumber/Rubber (-0.10%)	March - May 2022	1,616,200	(35,115)
Gold (-0.01%)	October 2022	807,456	(1,234)
Index (-0.26%)	January - March 2022	5,185,389	(55,726)
Metals (-0.61%)	March - October 2022	3,235,064	(132,481)
Unrealized loss on futures contracts		US\$	(770,156)
FORWARD CONTRACTS (0.37%)			
Foreign exchange (0.37%)	March 2022	11,871,276	81,062
Unrealized gain on forward contracts		US\$	81,062
FORWARD CONTRACTS (-0.59%)			
Foreign exchange (-0.59%)	March 2022	12,487,523	(128,792)
Unrealized loss on forward contracts		US\$	(128,792)

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Income		
Interest income		959
		959
Expenses		
Administration fees	8	28,903
Professional fees		14,664
Interest expense		1,464
Directors' fees		5,000
Other expenses		23,008
		73,039
Net investment loss		(72,080)
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currency		
Net realized gain on investments and foreign currency		5,301,313
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(1,683,279)
		3,618,034
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	3,545,954

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(72,080)
Net realized gain on investments and foreign currency		5,301,313
Movement in unrealized loss on investments and foreign currency		(1,683,279)
		<u>3,545,954</u>
Capital transactions		
Proceeds from issue of Participating Shares		2,508,067
Payments for redemption of Participating Shares		(4,321,457)
		<u>(1,813,390)</u>
Increase in net assets for year		<u>1,732,564</u>
Net assets at beginning of year	US\$	20,064,887
Net assets at end of year	US\$	<u>21,797,451</u>

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Green Gold Master SPC (the “Master Fund”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on September 6, 2004 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on June 12, 2013.

The Master Fund’s objective is long-term capital appreciation through the use of technical analysis. The Master Fund invests its assets in a variety of futures contracts, including gold futures, and may also invest in physical gold.

The assets of the Master Fund can either be general assets or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within that segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Master Fund which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio. The Master Fund had no general assets at December 31, 2021.

At December 31, 2021, the Master Fund had one segregated portfolio which was established in 2006, the Superfund Green Gold Master Segregated Portfolio. The Master Fund invests its assets in a variety of futures, including gold futures and also may invest in physical gold. The Master Fund’s shares are offered to Superfund Green Gold SPC (the “Feeder Fund”) as part of a “master-feeder” structure. The Feeder Fund is a multi-class fund which has established separate and distinct portfolios of investments available to investors through the offering of Class A Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio A) and Class B Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio B). At December 31, 2021, Superfund Green Gold Segregated Portfolio A and Superfund Green Gold Segregated Portfolio B held 18.51% and 41.06% of the Master Fund, respectively.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“US GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Master Fund qualifies as an investment company under US GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, Financial Services – Investment Companies.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

The significant accounting policies adopted by the Master Fund are as follows:

(a) Use of Estimates

The preparation of financial statements in accordance with US GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting year. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in money market funds

Investments in money market fund are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Master Fund, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Investments in funds, at fair value

Investments in investment funds are presented at their net asset value (“NAV”) as reported by the management of the investment funds. In accordance with the redemption and liquidity terms of the governing agreements of the investment funds, a divestment of the Master Fund’s ownership interest in an investment fund is transacted with such investment fund at the applicable reported NAV of the investment fund. ASU-2015-07 removed the requirement to categorize within the fair value hierarchy all investments for which fair value is measured using the NAV practical expedient. The amount of assets measured using the NAV practical expedient at December 31, 2021, was \$634,567.

(d) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker, if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(e) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(f) Valuation of investments at fair value – definition and hierarchy*

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Master Fund's investments based on the fair value hierarchy described above as at December 31, 2021.

Assets	Total	Level 1	Level 2
Investments in money market fund	4,262,761	4,262,761	-
Unrealized gain on open futures contracts	1,265,504	1,265,504	-
Unrealized gain on open forward contracts	81,062	-	81,062
Total	5,609,327	5,528,265	81,062
	US\$		

Liabilities	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(770,156)	(770,156)	-
Unrealized loss on open forward contracts	(128,792)	-	(128,792)
Total	(898,948)	(770,156)	(128,792)
	US\$		

(g) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accrual basis.

(h) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

(h) Foreign currency

The Master Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included with the net realized gain/(loss) and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currency in the statement of operations.

(i) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Master Fund has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until October 26, 2024. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Master Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Master Fund analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Master Fund's tax positions and has concluded that no liability for unrecognized tax benefits should be recorded related to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(j) Allocation of income and expenses

Income and expenses that are identifiable with a particular segregated portfolio are allocated to or charged against the segregated portfolio in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro-rata between the segregated portfolios or otherwise at the discretion of the Directors.

(k) Offsetting

Financial assets and liabilities including unrealized gain or loss on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Master Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Master Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

(l) Redemptions payable

Participating shares redeemed at the option of the holder or the Master Fund are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

3. Due from/to brokers

Due from/to brokers include cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FC Stone Financial Inc. and includes margin cash of US\$5,686,678 pledged as collateral against open future contracts and forwards contracts. At December 31, 2021 due from/to brokers included amounts receivable and payable for unsettled trades of US\$Nil and US\$Nil, respectively.

4. Financial instruments

Market risk, credit risk and liquidity risk

In the normal course of its business, the Master Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Master Fund. The Master Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

As part of its investment strategy, the Master Fund enters into futures contracts. Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position.

The Master Fund enters into forward contracts. Forward contracts contain credit risk for unrealized appreciation from various counterparties for the duration of the contract, net of collateral held. The Master Fund seeks to reduce its credit risk for forward contracts by only transacting with creditworthy counterparties.

The Master Fund invests into money market funds. Money market funds invest only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. Also called a money market mutual fund, these funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months, and offer high liquidity with very low level of risk.

The Master Fund invests into other investment funds. At December 31, 2021 the Master Fund's only fund investment is in Superfund Green Gold Segregated Portfolio Crypto Fund (the "SF Crypto Fund"). The SF Crypto Fund's investment objective is to achieve significant positive returns by systematically trading exchange traded futures contracts on major liquid "cryptocurrencies". Consequently, the value of the Master Fund's position in the SF Crypto Fund will be impacted by changes in cryptocurrency prices. Cryptocurrencies are a type of digital asset. Digital assets represent a speculative investment and involve a high degree of risk. Digital assets are a relatively new technology, are loosely regulated and there is no central marketplace for currency exchange.

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

4. Financial instruments (continued)

Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Master Fund's investments but may also entail greater than ordinary investment risks.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Master Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit rating and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Master Fund.

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account.

As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the Master Fund. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Master Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

As part of its investment strategy, the Master Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Master Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investment it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested in the Master Fund, the use of leverage also increases the risk of loss on such capital.

Superfund Capital Management Inc. (the "Investment Advisor") acts as the investment advisor of the Master Fund. The Investment Advisor has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

5. Derivative contracts

The Master Fund transacts in a variety of futures contracts and forward contracts for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Master Fund records its derivative activities on a mark-to-market basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Master Fund as at December 31, 2021 is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

5. Derivative contracts (continued)

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2021, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain or loss on open futures contracts and open forwards contracts within the statement of assets and liabilities. The table also includes the realised gains and losses and unrealised gains and losses on derivatives by contract type, as included in the net realised gain or loss on investments and foreign currency and the movement in unrealized gain or loss on and investments and foreign currency within the statement of operations.

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2021:

	Asset derivatives	Notional amount	Liability derivatives	Notional amount	Unrealized gain/(loss)	Realized gain/(loss)	
Futures contracts							
Bond Futures	13,999	29,029,066	(419,382)	66,526,856	(460,721)	453,721	
Currencies	162,310	18,014,204	(56,743)	6,743,950	71,324	(784,922)	
Commodity	256,840	7,196,072	(54,945)	4,195,121	(906,213)	960,339	
Energy	197,264	6,163,015	(14,530)	1,481,840	(146,338)	3,727,043	
Equity	-	-	-	-	(103,261)	28,012	
Food/Fibres/Lumber /Rubber	42,896	2,356,945	(35,115)	1,616,200	(37,675)	294,775	
Gold	339,494	23,145,921	(1,234)	807,456	336,052	(1,790,337)	
Index	192,075	14,378,209	(55,726)	5,185,389	24,688	3,102,271	
Livestock	-	-	-	-	-	(84,368)	
Metals	60,626	5,207,678	(132,481)	3,235,064	(153,209)	61,518	
Total	US\$	1,265,504	105,491,110	(770,156)	89,791,876	(1,375,353)	5,968,052
Forward contracts							
	Asset derivatives	Notional Amount	Liability derivatives	Notional Amount	Unrealized loss	Realized loss	
Foreign Exchange	81,062	11,871,276	(128,792)	12,487,523	(213,635)	(103,162)	
Total	US\$	81,062	11,871,276	(128,792)	12,487,523	(213,635)	(103,162)

The derivative instruments held as at December 31, 2021 and their effect on the statement of operations are indicative of the volume of derivative activity of the Master Fund during the period.

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

6. Share capital

Authorized:	US\$	50,000
5,000,000 Participating Shares of US\$0.01 each		
		Number
Participating Shares:		
Balance at beginning of year		7,160.61
Issued during year		845.40
Redeemed during year		(1,361.13)
Balance at end of year		6,644.88

Participating Shares

Participating Shares carry voting rights and are redeemable at the net asset value per share of their respective segregated portfolio on the first business day of each calendar month or such other day as the Directors may determine. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the segregated portfolio, or with the sanction of a special resolution passed by three fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that segregated portfolio.

On a winding up of the Master Fund, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

7. Fair value

At December 31, 2021, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Master Fund's financial instruments, including cash and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short-term nature of these financial instruments.

Investment in money market funds are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

7. Fair value (continued)

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

Investments in funds are recorded at the value provided by the underlying funds and/or their administrator, as a practical expedient for fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

8. Administration fees

Under the terms of the Administration Agreement, the Master Fund pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") each week in arrears a fee calculated at the rate of 0.06% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between US\$0 and US\$50 million, 0.035% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between US\$50 million to US\$100 million, 0.01% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is over US\$100 million, subject to a minimum annual fee of US\$28,903.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are administration fees payable of US\$Nil.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in United States dollars)**9. Financial highlights**

Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating share at beginning of year	2,802.12
Income from investment operations	
Net investment loss	(10.32)
Net realized gain and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	488.54
Total income from investment operations	478.22
Net asset value per share at end of year	US\$ 3,280.34
Total return ⁽²⁾	17.07%
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Expenses	(0.33)%
Net investment loss	(0.33)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.**10. Related party transactions**

At December 31, 2021, 2,686.28 Participating Shares of the Master Fund were held by a related party.

The Master Fund has invested into the SF Crypto Fund which is part of the Superfund group of investment companies. The Investment Advisor of the Master Fund is also the Investment Advisor of the SF Crypto Fund. As at December 31, 2021, the investment in SF Crypto Fund has a fair value of US\$634,567, representing 2.91% of the net assets of the Master Fund. No sales were made of this investment during the year.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

11. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 8, 2021, which is the date that the financial statements were available to be issued. Subsequent to December 31, 2021, US\$ 810,511 subscriptions were processed. Redemptions in the amount of approximately US \$1,021,326 were processed.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Company.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: \$215,160)	2(j)	215,160
Investment in Superfund Green Master	11	293,522
Redemption receivable from Master Fund		6,838
Cash	3	78,636
Other assets		590
		<u>594,746</u>
Liabilities		
Accounts payable and accrued expenses	5,7,8	4,237
		<u>4,237</u>
Net assets		US\$ 590,509
Net assets per Class A (USD) Share, based on 72,902.25 shares outstanding		
		US\$ 8.10

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Share	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (36.44%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (9.11%)	53,789.93	53,790	53,790
GS USD Liq Res-Inst (9.11%)	53,789.93	53,790	53,790
Invesco Global USD Corp 1937 (9.11%)	53,789.93	53,790	53,790
JPM Li-USD Liq Lvnv-Inst D (9.11%)	53,790.35	53,790	53,790
Total in money market funds		US\$	215,160

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Superfund Green Master		
Interest income		29
Expenses		(797)
		(768)
Sub-Fund income		
Other income		47
		47
Sub-Fund expenses		
Management fees	5	18,195
Distribution fees	7	10,921
Administration fees	8	7,521
Professional fees		1,821
Directors' fees		639
General and administrative expenses		10,010
		49,107
Net investment loss		
		(49,828)
Sub-Fund gain/(loss) on foreign currency		
Net realized loss on foreign currencies		(1,783)
Movement in unrealized gain on foreign currency		1,783
		-
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies allocated from Superfund Green Master		
Net realized gain on investments and foreign currencies		82,422
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		(17,733)
		64,689
Net increase in net assets resulting from operations		
	US\$	14,861

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(49,828)
Net realized gain on investments and foreign currencies		80,639
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		(15,950)
		14,861
Increase in net assets for year		14,861
Net assets at beginning of year		575,648
Net assets at end of year	US\$	590,509
Net assets at end of year consist of:		
Class A (USD) Shares		590,509
	US\$	590,509

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: \$1,649,861)	2(j)	1,649,861
Investment in Superfund Green Master	11	5,317,886
Redemption receivable from Master Fund		48,461
Cash	3	295,791
Other assets		7,342
		<u>7,319,341</u>
Liabilities		
Redemptions payable	2(i)	100,087
Accounts payable and accrued expenses	5,7,8	33,885
		<u>133,972</u>
Net assets		<u>US\$ 7,185,369</u>
Net assets per Class B (USD) Share, based on 6,893.37 shares outstanding		<u>US\$ 9.73</u>
Net assets per Class B JAPAN (JPY) Share, based on 746,451.07 shares outstanding		<u>JPY 1,097.38</u>

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Share	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (22.96 %)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (5.74%)	412,465.21	412,465	412,465
GS USD Liq Res-Inst (5.74%)	412,465.21	412,465	412,465
Invesco Global USD Corp 1937 (5.74%)	412,465.21	412,465	412,465
JPM Li-USD Liq Lvnv-Inst D (5.74%)	412,465.46	412,466	412,466
Total in money market funds		US\$	1,649,861

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Superfund Green Master		
Interest income		574
Expenses		(15,915)
		(15,341)
Sub-Fund income		
Other income		301
		301
Sub-Fund expenses		
Incentive fees	6	168,819
Management fees	5	162,903
Distribution fees	7	146,058
Professional fees		10,309
Administration fees	8	10,097
Directors' fees		3,625
General and administrative expenses		13,150
		514,961
Net investment loss		
		(530,001)
Sub-Fund gain/(loss) on foreign currencies		
Net realized gain on foreign currencies		3,484
Movement in unrealized loss on foreign currencies		(5,974)
		(2,490)
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies allocated from Superfund Green Master		
Net realized gain on investments and foreign currencies		1,182,079
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		(487,899)
		694,180
Net increase in net assets resulting from operations		
	US\$	161,689

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(530,001)
Net realized gain on investments and foreign currencies		1,185,563
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		(493,873)
		161,689
Capital transactions		
Proceeds from issue of Class JAPAN (JPY) Participating Shares		774,101
Redemption of Class JAPAN (JPY) Participating Shares		(1,274,996)
		(500,895)
Decrease in net assets for year		(339,206)
Net assets at beginning of year		7,524,575
Net assets at end of year	US\$	7,185,369
Net assets at end of year consist of:		
Class B (USD) Shares		67,063
Class Japan (JPY) Shares		7,118,306
	US\$	7,185,369

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO C

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in Superfund Green Master	11	5,710,402
Redemption receivable from Master Fund		111,540
Cash	3	69,082
Other assets		5,747
		<u>5,896,771</u>
Liabilities		
Redemptions payable		83,349
Accounts payable and accrued expenses	5,7,8	29,495
		<u>112,844</u>
Net assets		<u>US\$ 5,783,927</u>
Net assets per Class C (USD) Share, based on 268,718.53 shares outstanding		<u>US\$ 8.22</u>
Net assets per Class JAPAN (JPY) Share, based on 305,290.86 shares outstanding		<u>JPY 1,238.04</u>
Net assets per Class C (EUR) Share, based on 30,986.80 shares outstanding		<u>EUR 8.28</u>

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO C

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Superfund Green Master		586
Interest income		(16,204)
Expenses		(15,618)
Sub-Fund expenses		
Management fees	5	151,762
Distribution fees	7	112,549
Incentive fees	6	91,836
Administration fees	8	10,097
Professional fees		8,515
Directors' fees		2,987
General and administrative expenses		16,348
		394,094
Net investment loss		(409,712)
Sub-Fund gain on foreign currencies		
Net realized gain on foreign currencies		1,170
Movement in unrealized gain on foreign currencies		415
		1,585
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies allocated from Superfund Green Master		
Net realized gain on investments and foreign currencies		1,372,444
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		(441,223)
		931,221
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	523,094

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO C

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations	
Net investment loss	(409,712)
Net realized gain on investments and foreign currencies	1,373,614
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies	(440,808)
	523,094
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class C JAPAN (JPY) Participating Shares	61,772
Redemption of Class C JAPAN (JPY) Participating Shares	(505,949)
Redemption of Class C (USD) Participating Shares	(323,323)
Redemption of Class C (EUR) Participating Shares	(168,525)
	(936,025)
Decrease in net assets for year	(412,931)
Net assets at beginning of year	6,196,858
Net assets at end of year	US\$ 5,783,927
Net assets at end of year consist of:	
Class C (USD) Shares	2,208,949
Class C JAPAN (JPY) Shares	3,284,477
Class C (EUR) Shares	290,501
	US\$ 5,783,927

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Green SPC (the “Company”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on March 24, 2003 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on April 1, 2003.

The Company is organized in the form of a segregated portfolio company which has established separate and distinct portfolios of investments available to investors through the offering of Class A Participating Shares (representing interests in Superfund Green Segregated Portfolio A), Class B Participating Shares (representing interests in Superfund Green Segregated Portfolio B), and Class C Participating Shares (representing interests in Superfund Green Segregated Portfolio C), (collectively “the Sub-Funds”).

The Company is part of a “master-feeder” structure whereby it invests substantially all of its assets in Class B, Class C and Class E Master Shares of Superfund Green Master (the “Master Fund”) a Cayman Islands exempted company. The financial statements of the Master Fund, including the condensed schedule of investments, are included in this report and should be read in conjunction with the Company’s financial statements. As at December 31, 2021 the Company held 100% of the Class B Master Shares, 1.62% of Class C Master Shares and 100% of the Class E Master Shares.

The Company’s objective is to provide investors with a form of investment independent of the development of equity and securities markets, which is expected achieve above average returns on long term capital appreciation.

The assets of the Company can either be general company or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within that segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Company which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio. At December 31, 2021, the general assets are not presented separately on the statements of assets and liabilities, operations and changes in net assets as there is only a cash balance of US\$1, representing the amount received upon issuance of the Founder Shares (see note 4), and no income or expenses have been attributed to the general assets to date.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“US GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Company qualifies as an investment company under US GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

The significant accounting policies adopted by the Company are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with US GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting year. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in the Master Fund

Investments in the Master Fund are accounted for on a trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Company, as a practical expedient, as reported by the Master Fund’s administrator. Realized and unrealized gains and losses on investments are included in the statement of operations. The valuation of the Master Fund’s investments is discussed in the notes to the Master Fund’s financial statements included elsewhere in this report.

(c) Investment in money market funds

Investments in money market fund are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Company, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(d) Investment income and expenses*

Each segregated portfolio records its proportionate share of the Master Fund's income, expenses and realized and movement in unrealized gains and losses in its statement of operations based on the value of its respective share of the net asset value of the Master Fund. In addition, each segregated portfolio also accrues its own income and expenses.

(e) Interest income

Interest income is recorded on an accruals basis.

(f) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Company does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included within the net realized and movement in unrealized gain or loss on investments and foreign currencies.

(g) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and, in accordance with the provisions of Section 6 of the Tax Concessions Act, the Company has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until April 1, 2023. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Company recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Company analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Company's tax positions, and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(h) Allocation of income and expenses*

Income and expenses that are identifiable with a particular segregated portfolio is allocated to or charged against the segregated portfolio in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro rata between the segregated portfolios or otherwise at the discretion of the Board of Directors.

(i) Redemptions payable

Participating Shares redeemed at the option of the holder or the Company are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount has been determined.

(j) Valuation of investments at fair value - definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

- Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.
- Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.
- Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Company's investments based on the fair value hierarchy described above as at December 31, 2021.

Segregated Portfolio A	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	215,160	215,160	-
Total	US\$ 215,160	215,160	-
Segregated Portfolio B	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	1,649,861	1,649,861	-
Total	US\$ 1,649,861	1,649,861	-

The fair value hierarchy of the investments held by the Master Fund is disclosed in Notes 2(e) of the Master Fund's financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***3. Cash**

Cash consists of cash due on demand.

4. Net paid in capital

Authorized:	
100 Founder Shares of US\$0.01 each	1
99,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each	999,999
US\$	1,000,000
	Number of shares
Issued and fully paid:	
Founder Shares	100
<i>Superfund Green Segregated Portfolio A</i>	
Class A (USD) Shares:	
Balance at beginning of year	72,902.25
Balance at end of year	72,902.25
<i>Superfund Green Segregated Portfolio B</i>	
Class B (USD) Shares:	
Balance at beginning of year	6,893.37
Balance at end of year	6,893.37
<i>Superfund Green Segregated Portfolio B</i>	
Class Japan (JPY) Shares:	
Balance at beginning of year	792,604.31
Issued during the year	82,157.26
Redeemed during year	(128,310.50)
Balance at end of year	746,451.07

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

4. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
<i>Superfund Green Segregated Portfolio C</i>	
Class C (USD) Shares:	
Balance at beginning of year	307,866.65
Redeemed during year	(39,148.12)
Balance at end of year	268,718.53
<i>Superfund Green Segregated Portfolio C</i>	
Class C (EUR) Shares:	
Balance at beginning of year	48,260.85
Redeemed during year	(17,274.05)
Balance at end of year	30,986.80
<i>Superfund Green Segregated Portfolio C</i>	
Class Japan (JPY) Shares:	
Balance at beginning of year	344,519.87
Issued during the year	5,811.30
Redeemed during year	(45,040.31)
Balance at end of year	305,290.86

At December 31, 2021, the Company's Founder Shares are held by a shareholder of Superfund Capital Management, Inc. (the "Investment Adviser") who is also a former director of the Company.

The rights attaching to the shares are as follows:

Founder shares

Founder Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below, but confer no other right to participate in the profits or assets of the Company.

Participating shares

Per director's resolution the Company moved to weekly liquidity from April 1, 2018. Participating Shares are redeemable at the net asset value per share of their respective segregated portfolio on the relevant dealing day for Class A (USD) Shares, Class A Japan (JPY) Shares, Class B (USD) Shares, Class B Japan (JPY) Shares, Class C (USD) Shares and Class C (EUR) Shares, and Class C Japan (JPY) Shares or otherwise at the discretion of the Directors, and are non-voting except for matters allowed by the Articles of Association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

4. Net paid in capital (continued)*Participating shares (continued)*

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the segregated portfolio, or with the sanction of a special resolution passed by three-fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that segregated portfolio.

On a winding up of the Company, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Founder Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

5. Management fees

The Company's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control.

Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee paid monthly in arrears at the rate of 2% per annum of the net asset value for Class A Japan (JPY), Class B Japan (USD), Class B Japan (JPY), Class C Japan (JPY) and 3% for all other share classes.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021, are management fees payable of US\$1,510 for Superfund Green Segregated Portfolio A, US\$12,419 for Superfund Green Segregated Portfolio B and US\$12,047 for Superfund Green Segregated Portfolio C.

6. Incentive fees

The Investment Adviser is also entitled to receive an incentive fee of 20% of the increase in the net asset value per Superfund Green Segregated Portfolio A Class A (USD) and 15% of the increase in the net asset value per Class A Japan (JPY), 25% of the increase in the net asset value per Superfund Green Segregated Portfolio B Class B (USD) and 20% of the increase in the net asset value per Class B Japan (JPY) and Class B Japan (USD) and 30% of the increase in the net asset value per Superfund Green Segregated Portfolio C Class C (USD) Shares and Class C (EUR) and 20% of the increase in net asset value per Class C Japan (JPY) Shares as defined in the Investment Advisory Agreement. Incentive fees are calculated based on the net asset value after all other fees and expenses of the segregated portfolios and are payable monthly. Incentive fees were charged of US\$Nil, US\$168,819 and US\$91,836 for Superfund Green Segregated Portfolios A, B and C respectively.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

6. Incentive fees (continued)

There was no incentive fees payable at the year-end for Superfund Green Segregated Portfolio A, B, and C.

The incentive fees have not been set by arms-length negotiations and therefore the incentive fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

7. Distribution fees

Superfund Distribution and Investment Inc. (the "Distributor"), a related party by virtue of common control, acts as distributor of the Company's shares and is entitled to a distribution fee monthly in arrears at the rate of 1.8% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021, are distribution fees payable of US\$906 for Superfund Green Segregated Portfolio A, US\$11,130 for Superfund Green Segregated Portfolio B and US\$8,933 for Superfund Green Segregated Portfolio C.

The Distributor is entitled, at the discretion of the Directors, to receive a subscription charge of up to 7% of each subscription. There were no subscription fees incurred during the year.

8. Administration fees

Under the terms of the Administration agreement, the Company pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") a fee calculated at the last valuation day in each month, subject to a minimum annual fee of US\$7,521, US\$10,097 and US\$10,097.

As at December 31, 2021 there were no administration fees payable at the year-end for Superfund Green Segregated Portfolio A, B, and C.

9. Share redemption fees

At the discretion of the Directors, when redemption is made within twelve months of the initial subscription or any compulsory redemption is made by the Directors, a redemption charge of 2% of the redemption price may be charged and paid to the Investment Adviser.

There were no redemption fees payable at December 31, 2021.

10. Related party transactions

At December 31, 2021, 811.47 of Class A (USD) shares, 746,451.07 of Class B Japan (JPY) shares and 305,290.86 of Class C Japan (JPY) shares were held by related parties.

The Investment Adviser and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

11. Financial instruments

The Company's investment in the Master Fund indirectly exposes it to various types of risk, which are associated with the financial instruments and markets in which the Master Fund invests.

The types of financial risk to which the Company is exposed are market risk, credit risk and liquidity risk. Refer to the Master Fund's financial statements for information regarding financial risk to which the Master Fund is exposed.

Details of the investments held by the Master Fund, including a breakdown of the levels of their market price observability used in measuring investments at fair value and gains/losses associated with derivative instruments held by the Master Fund during the year ended December 31, 2021, are disclosed in the notes to the Master Fund's financial statements included elsewhere in this report.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

12. Financial highlights

Superfund Green - Segregated Portfolio A (USD)	
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating Share at beginning of year	7.90
Income from investment operations	
Net investment loss	(0.68)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	0.88
Total gain from investment operations	0.20
Net asset value per Participating Share at end of year	US\$8.10
Total return ⁽²⁾	2.53%
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Operating and other expenses	(8.23)%
Net investment loss	(8.22)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)**

Superfund Green - Segregated Portfolio B (USD)	
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating Share at beginning of year	8.76
Income from investment operations	
Net investment loss	(0.79)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	1.76
Total gain from investment operations	0.97
Net asset value per Participating Share at end of year	US\$9.73
Total return ⁽²⁾	11.07%
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Operating and other expenses	(8.09)%
Net investment loss	(8.08)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)**

Superfund Green - Segregated Portfolio B Japan (JPY)	
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating Share at beginning of year	972.33
Income from investment operations	
Net investment loss	(71.51)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	196.56
Total gain from investment operations	125.05
Net asset value per Participating Share at end of year	JPY1,097.38
Total return before incentive fee	15.23%
Incentive fee	(2.37)%
Total return ⁽²⁾	12.86%
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Operating and other expenses	(4.44)%
Incentive fee	(2.10)%
Total expenses	(6.54)%
Net investment loss	(6.52)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)**

Superfund Green - Segregated Portfolio C (USD)	
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating Share at beginning of year	7.06
Income from investment operations	
Net investment loss	(0.46)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	1.62
Total gain from investment operations	1.16
Net asset value per Participating Share at the end of the year	US\$8.22
Total return ⁽²⁾	16.43%
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Operating and other expenses	(5.62)%
Net investment loss	(5.62)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)**

Superfund Green - Segregated Portfolio C (EUR)	
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating Share at beginning of year	7.13
Income from investment operations	
Net investment loss	(0.46)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	1.61
Total gain from investment operations	1.15
Net asset value per Participating Share at the end of year	EUR8.28
Total return ⁽²⁾	16.13%
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Operating and other expenses	(5.64)%
Net investment loss	(5.63)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)**

Superfund Green - Segregated Portfolio C Japan (JPY)	
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating Share at beginning of year	1,079.53
Income from investment operations	
Net investment loss	(90.59)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	249.10
Total gain from investment operations	158.51
Net asset value per Participating Share at the end of year	JPY1,238.04
Total return before incentive fee	17.65%
Incentive fee	(2.97)%
Total return ⁽²⁾	14.68%
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Operating and other expenses	(4.70)%
Incentive fee	(2.57)%
Total expenses	(7.27)%
Net investment loss	(7.26)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

13. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 8, 2022, which is the date that the financial statements were available to be issued.

Subsequent to December 31, 2021, US\$ 755 and US\$ 133,213 of subscriptions were processed for Green SPC B and Green SPC C. Redemptions in the amount of approximately US\$ 157,585 and US\$ 555,328 were processed for Green SPC B and Green SPC C respectively.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Company.

SUPERFUND GREEN MASTER

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investments in money market funds (cost: US\$17,416,515)	2(f),4	17,416,515
Investments in funds (cost: US\$902,097)	2(c),4	916,960
Cash		283,833
Due from brokers	3	27,256,786
Unrealized gain on open futures contracts	2(f),4,5	1,516,072
Unrealized gain on open forwards contracts	2(f),4,5	119,462
Other assets		13,578
		47,523,206
Liabilities		
Due to brokers	3	14,847,743
Unrealized loss on open futures contracts	2(f), 4,5	1,279,042
Unrealized loss on open forwards contracts	2(f),4,5	171,338
Redemptions payable		85,904
Accounts payable and accrued expenses	8,10	22,792
		16,406,819
Net assets		US\$ 31,116,387
Net assets per Class A Share, based on 30,371.07 shares outstanding		US\$ 82.20
Net assets per Class B Master Share, based on 8,225.59 shares outstanding		US\$ 306.99
Net assets per Class C Master Share, based on 60,971.49 shares outstanding		€ 254.63
Net assets per Class E Master Share, based on 63,359.48 shares outstanding		¥ 15,459.54

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN MONEY MARKET FUNDS (55.96%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (13.99%)	4,354,128.77	4,354,129	4,354,129
GS USD Liq Res-Inst (13.99%)	4,354,128.77	4,354,129	4,354,129
Invesco Global USD Corp 1937 (13.99%)	4,354,128.72	4,354,129	4,354,129
JPM LI-USD Liq Lvnv-Inst D (13.99%)	4,354,129.08	4,354,129	4,354,128
Total investment in money market funds		US\$	17,416,515

Description (% of net assets)	Number of shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN FUNDS (2.95%)			
Superfund Green Gold SP Crypto Fund - Class D USD (2.95%)	1,102.49	902,097	916,960
Total investment in funds		US\$	916,960

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (4.87%)			
Bond Futures (0.07%)	March 2022	42,815,751	20,388
Currencies (1.18%)	March 2022	43,085,463	367,335
Commodity (1.30%)	February - April 2022	10,732,073	403,943
Energy (0.86%)	January - April 2022	8,843,195	268,922
Food/Fibers/Lumber/Rubber (0.04%)	March 2022	2,938,485	13,942
Gold (0.02%)	February - August 2022	1,500,949	5,022
Index (0.90%)	January - March 2022	21,042,947	280,599
Metals (0.50%)	March - April 2022	8,609,342	155,921
Unrealized gain on futures contracts		US\$	1,516,072

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Condensed Schedule of Investments (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-4.11%)			
Bond Futures (-2.08%)	March 2022	96,185,095	(648,342)
Currencies (-0.60%)	March 2022	18,340,700	(187,050)
Commodity (-0.28%)	February - March 2022	6,446,812	(85,627)
Energy (-0.06%)	March 2022	1,633,380	(17,529)
Food/Fibers/Lumber/Rubber (-0.10%)	March 2022	1,531,895	(30,520)
Gold (-0.00%)	October 2022	1,038,158	(1,208)
Index (-0.24%)	January - March 2022	5,943,847	(74,373)
Metals (-0.75%)	March - October 2022	5,728,440	(234,393)
Unrealized loss on futures contracts		US\$	(1,279,042)

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (0.38%)			
Foreign Exchange (0.38%)	March 2022	16,943,182	119,462
Unrealized gain on forward contracts		US\$	119,462

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (-0.55%)			
Foreign Exchange (-0.55%)	March 2022	16,326,951	(171,338)
Unrealized loss on forward contracts		US\$	(171,338)

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Income		
Interest income		3,488
		<u>3,488</u>
Expenses		
Administration fees	10	31,530
Professional fees		20,670
Directors' fees		5,000
Management fees	8	24,630
Interest expense		3,696
Incentive fees	9	11,023
Other expenses		34,803
		<u>131,352</u>
Net investment loss		<u>(127,864)</u>
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		
Net realized gain on investments and foreign currencies		8,148,458
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		<u>(2,372,595)</u>
		5,775,863
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	<u>5,647,999</u>

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations	
Net investment loss	(127,864)
Net realized gain on investments and foreign currencies	8,148,458
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies	(2,372,595)
	5,647,999
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class B Master Shares	13,323
Proceeds from issue of Class C Master Shares	932
Proceeds from issue of Class E Master Shares	567,299
Payments for redemptions of Class B Master Shares	(536,373)
Payments for redemptions of Class C Master Shares	(12,009,211)
Payments for redemptions of Class E Master Shares	(2,305,421)
	(14,269,451)
Decrease in net assets for year	(8,621,452)
Net assets at beginning of year	39,737,839
Net assets at end of year	US\$ 31,116,387
Net assets at end of year consist of:	
Class A Shares	2,496,585
Class B Master Shares	2,525,142
Class C Master Shares	17,582,745
Class E Master Shares	8,511,915
	US\$ 31,116,387

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Green Master (the “Master Fund”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on March 22, 2001 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on April 2, 2001.

At December 31, 2021, the Master Fund has four active classes namely Class A, Class B, Class C and Class E Shares, of which Class B, Class C and Class E shares offer Class B Master Shares, Class C Master Shares and Class E Master Shares (collectively, the “Master Shares”) respectively. No Class D or F Master Shares were in issue during the year ended December 31, 2021. The Master Shares are offered as part of “master-feeder” structures whereby Class B, Class C and Class E act as master funds for other funds in the Superfund group. The Class A Shares remain closed to subscriptions.

Superfund Capital Management, Inc. (the “Investment Adviser”) acts as the Master Fund’s investment adviser pursuant to an Investment Advisory Agreement. The Master Fund’s objective is to provide investors with a form of investment independent of the development of equity and securities markets, and which potentially will achieve above average returns on long term capital appreciation. The Master Fund intends to take advantage of investment opportunities and trading strategies and therefore has no pre-determined views on the characteristics of its future investments and is not subject to any restrictions.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“US GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Master Fund qualifies as an investment company under US GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

The significant accounting policies adopted by the Master Fund are as follows:

(a) Use of Estimates

The preparation of financial statements in accordance with US GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(b) Investment in money market funds*

Investments in money market fund are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Master Fund, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Investment in funds

Investments in investment funds are presented at their net asset value (“NAV”) as reported by the management of the investment funds. In accordance with the redemption and liquidity terms of the governing agreements of the investment funds, a divestment of the Master Fund’s ownership interest in an investment fund is transacted with such investment fund at the applicable reported NAV of the investment fund. ASU-2015-07 removed the requirement to categorize within the fair value hierarchy all investments for which fair value is measured using the NAV practical expedient. The amount of assets measured using the NAV practical expedient at December 31, 2021, was US\$916,960.

(d) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(e) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(f) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets of identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(f) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy (continued)*

The following table summarizes the valuation of the Master Fund's investments based on the fair value hierarchy as described above as at December 31, 2021.

Assets	Total	Level 1	Level 2
Investments in money market funds	17,416,515	17,416,515	-
Unrealized gain on open futures contracts	1,516,072	1,516,072	-
Unrealized gain on open forward contracts	119,462	-	119,462
Total	US\$ 19,052,049	18,932,587	119,462

Liabilities	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(1,279,042)	(1,279,042)	-
Unrealized loss on open forward contracts	(171,338)	-	(171,338)
Total	US\$ (1,450,380)	(1,279,042)	(171,338)

There were no investments designated as Level 3 and there were no transfers in or out from level 3 during the year ended December 31, 2021.

(g) Interest income

Interest income is recorded on an accrual's basis.

(h) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Master Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included in the net realized gain/(loss) and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currencies in the statement of operations.

(i) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Master Fund has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until August 20, 2039. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(i) Taxation (continued)*

The Master Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Master Fund analyses all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analysed the Master Fund's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(j) Allocation of income and expenses

Gains, losses, income and expenses (other than expenses attributable to a specific share class) are allocated among different share classes based on their relative weighting in the net asset value.

(k) Offsetting

Financial assets and liabilities including net unrealized gain/(loss) on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Master Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Master Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

(l) Redemptions payable

Participating Shares redeemed at the option of the holder or the Master Fund are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined.

3. Due from/to brokers

Due from/to brokers include cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FC Stone Financial Inc., and includes margin cash of US\$7,181,284 pledged as collateral against open future and forwards contracts.

4. Financial instruments and associated risks*Market risk, credit risk and liquidity risk*

In the normal course of its business, the Master Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

4. Financial instruments and associated risks (continued)*Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Master Fund. The Master Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

As part of its investment strategy, the Master Fund enters into futures contracts. Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts, which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position.

The Master Fund enters into forward contracts. Forward contracts contain credit risk for unrealized appreciation from various counterparties for the duration of the contract, net of collateral held. The Master Fund seeks to reduce its credit risk for forward contracts by only transacting with creditworthy counterparties.

The Master Fund invests into money market funds. Money market funds invests only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. These funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months, and offer high liquidity with very low level of risk.

The Master Fund invests into other investment funds. At December 31, 2021 the Master Fund's only fund investment is in Superfund Green Gold Segregated Portfolio Crypto Fund (the "SF Crypto Fund"). The SF Crypto Fund's investment objective is to achieve significant positive returns by systematically trading exchange traded futures contracts on major liquid "cryptocurrencies". Consequently, the value of the Master Fund's position in the SF Crypto Fund will be impacted by changes in cryptocurrency prices. Cryptocurrencies are a type of digital asset. Digital assets represent a speculative investment and involve a high degree of risk. Digital assets are a relatively new technology, are loosely regulated and there is no central marketplace for currency exchange.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Master Fund's investments but may also entail greater than ordinary investment risks.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Master Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit ratings and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Master Fund.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

4. Financial instruments and associated risks (continued)

Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account. As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Master Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

As part of its investment strategy, the Master Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Master Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Master Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

The Investment Adviser has internal guidelines and limits to manage leverage.

5. Derivative contracts

The Master Fund transacts in a variety of futures contracts and forward contracts for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Master Fund records its derivative activities on a mark-to-market basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Master Fund as at December 31, 2021 is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2021, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain or loss on open futures and forward contracts within the statement of assets and liabilities. The table also includes the realised gains and losses on derivatives by contract type, as included in the net realised gain or loss on investments and foreign currency within the statement of operations.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

5. Derivative contracts (continued)

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2021:

Futures contracts	Asset derivatives	Notional Amount	Liability derivatives	Notional Amount	Unrealized loss	Realized gain/(loss)	
Bond futures	20,388	42,815,751	(648,342)	96,185,095	(720,819)	810,503	
Currencies	367,335	43,085,463	(187,050)	18,340,700	29,636	(3,490,418)	
Commodity	403,943	10,732,073	(85,627)	6,446,812	(149,862)	(73,781)	
Energy	268,922	8,843,195	(17,529)	1,633,380	(356,374)	6,540,236	
Equity	-	-	-	-	(188,052)	38,112	
Food/Fibers/Lumber/Rubber	13,942	2,938,485	(30,520)	1,531,895	(94,089)	537,112	
Gold	5,022	1,500,949	(1,208)	1,038,158	66	(507,809)	
Index	280,599	21,042,947	(74,373)	5,943,847	(81,939)	5,787,237	
Metals	155,921	8,609,342	(234,393)	5,728,440	(288,790)	(180,183)	
Livestock	-	-	-	-	-	(276,149)	
Total	US\$	1,516,072	139,568,205	(1,279,042)	136,848,327	(1,850,223)	9,184,860

Forward contracts	Asset derivatives	Notional Amount	Liability derivatives	Notional Amount	Unrealized loss	Realized loss	
Foreign Exchange	119,462	16,943,182	(171,338)	16,326,951	(409,284)	(100,170)	
Total	US\$	119,462	16,943,182	(171,338)	16,326,951	(409,284)	(100,170)

The derivative instruments held as at December 31, 2021 and their effect on the statement of operations are indicative of the volume of derivative activity of the Master Fund during the year.

6. Share capital

	2021
Authorized:	
100 Founder Shares of US\$0.01 each	1
99,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each	999,999
	US\$ 1,000,000
25,000,000 Participating Shares of €0.01 each	€ 250,000

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***7. Net paid in capital**

	Number of shares
Issued and fully paid:	
Founder Shares	1
Class A Shares:	
Balance at beginning of year	30,371.07
Balance at end of year	30,371.07
Class B Shares:	
Balance at beginning of year	9,982.34
Issued during year	44.80
Redeemed during year	(1,801.55)
Balance at end of year	8,225.59
Class C Shares:	
Balance at beginning of year	102,135.51
Issued during year	3.36
Redeemed during year	(41,167.38)
Balance at end of year	60,971.49
Class E Shares:	
Balance at beginning of year	75,671.96
Issued during year	4,638.52
Redeemed during year	(16,951.00)
Balance at end of year	63,359.48

The Master Fund's Founder Shares are held by a shareholder of the Investment Adviser. 27,692.88 Class A Shares are held by a related party.

The rights attaching to the shares are as follows:

Founder Shares

Founder Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below but confer no other right to participate in the profits or assets of the Master Fund.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

7. Net paid in capital (continued)*Participating Shares*

Participating Shares are redeemable at the net asset value per share of their respective share class on the relevant dealing day and are non-voting except for matters allowed by the Articles of Association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the class, or with the sanction of a resolution passed by three-fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that class.

On a winding up of the Master Fund, the assets available for distribution among the shareholders will be applied in the following priority after the satisfaction of all claims of creditors and payment of outstanding fees to the Investment Adviser, administrator, or other professional advisers:

- First, in payment to the holders of the Participating Shares a sum equivalent to the nominal amount paid up thereon;
- Second, in payment to the holders of the Founder Shares a sum equivalent to the nominal amount paid up thereon; and
- Third, in payment of the balance to the holders of the Participating Shares in proportion to the number of shares held by each shareholder.

At December 31, 2021, 24,959.79 Class C (EUR) shares of the Master Fund were held by related parties.

8. Management fees

The Master Fund's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee monthly in arrears at the annual rate of 1% of the net asset value of the Class A Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are management fees payable of US\$2,122.

9. Incentive fees

The Investment Adviser is also entitled to receive an incentive fee of 35% of the increase in net asset value of the Class A Shares above the previous high watermark, as defined in the Investment Advisory Agreement, calculated and payable monthly in arrears. As at December 31, 2021, there were no incentive fees payable.

The incentive fees to be paid to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations and therefore the incentive fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

10. Administration fees

Under the terms of the Administration Agreement, the Master Fund pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") each week in arrears a fee calculated at the rate of 0.06% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between \$0 and \$50 million, 0.035% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between \$50 million to \$100 million, 0.01% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is over \$100 million, subject to a minimum annual fee of US\$31,530.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are administration fees payable of US\$Nil.

11. Fair value

At December 31, 2021, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Master Fund's financial instruments, including cash, redemptions payable and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short term nature of these financial instruments.

Investments in money market funds are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Master Fund, as reported by the respective money market fund.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

Investment in funds are recorded at the value provided by the underlying funds and/or their administrator, as a practical expedient for fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

12. Related party transactions

The Investment Adviser is a related party by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations.

The Master Fund has invested into the SF Crypto Fund which is part of the Superfund group of investment companies. The Investment Adviser of the Master Fund is also the investment adviser of the SF Crypto Fund. As at December 31, 2021 the investment in the SF Crypto Fund had a fair value of US\$ 916,690, representing 2.95% of the net assets of the Master Fund. No sales were made of this investment during the year.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

*(stated in United States dollars)***13. Financial highlights**

	Class A (USD)	Class B (USD)	Class C (EUR)	Class E (JPY)
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾:				
Net asset value per Participating Share at beginning of year	67.75	249.46	208.26	12,560.32
Income from investment operations				
Net investment loss	(1.38)	(0.75)	(0.62)	(37.92)
Net realized gain and movement unrealized gain on investments	15.83	58.28	46.99	2,937.14
Total gain from investment operations	14.45	57.53	46.37	2,899.22
Net asset value per Participating Share at end of year	US\$82.20	US\$306.99	€254.63	¥15,459.54
Total return before incentive fees	21.86%	23.06%	22.27%	23.08%
Incentive fees	(0.53)%	0.00%	0.00%	0.00%
Total return ⁽²⁾	21.33%	23.06%	22.27%	23.08%
Supplemental data:				
Ratio to average net assets				
Operating and other expenses	(1.26)%	(0.26)%	(0.26)%	(0.26)%
Incentive fee	(0.45)%	0.00%	0.00%	0.00%
Total expenses	(1.71)%	(0.26)%	(0.26)%	(0.26)%
Net investment loss	(1.70)%	(0.25)%	(0.25)%	(0.25)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

14. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 8, 2022, which is the date that the financial statements were available for issue.

Subsequent to December 31, 2021, US\$ 61,729 subscriptions were processed. Redemptions in the amount of approximately US\$ 2,864,840 were processed.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Master Fund.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**

(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in Euro)

	Note	
Assets		
Cash		4,976,980
Due from brokers	3	3,546,654
Unrealized gain on open futures contracts	2(d),4,5	186,647
Unrealized gain on open forward contracts	2(d),4,5	5,325
Subscription receivable		38,826
Other assets		8,381
		8,762,813
Liabilities		
Due to brokers	3	372,498
Unrealized loss on open futures contracts	2(d),4,5	87,148
Unrealized loss on open forward contracts	2(d),4,5	9,322
Redemptions payable		90,518
Accounts payable and accrued expenses	7	24,819
		584,305
Net assets		€ 8,178,508
Net assets per Class S (EUR) Share, based on 4,179.67 shares outstanding		€ 1,183.01
Net assets per Class B Japan (JPY) Share, based on 258,250.60 shares outstanding		JPY 706.64
Net assets per Class B Japan (Gold EUR) Share, based on 1,954.21 shares outstanding (the total value of Class B Japan (Gold EUR) Shares in ounces of gold at December 31, 2021 is 1,141.72 Oz and the price of gold at December 31, 2021 is €1,606.06)		Oz 0.58

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**

(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2021

(stated in Euro)

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (2.28%)			
Bond Futures (0.02%)	March 2022	1,956,264	1,410
Currencies (0.34%)	March 2022	3,835,141	27,767
Commodity (0.13%)	February - March 2022	187,759	10,719
Energy (0.55%)	January - March 2022	877,253	45,387
Food/Fibers/Lumber/Rubber (0.00%)	March 2022	80,232	400
Index (0.91%)	January - March 2022	6,211,576	74,580
Gold (0.32%)	February 2022	1,937,503	26,384
Unrealized gain on futures contracts		€	186,647

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-1.06%)			
Bond Futures (-0.53%)	March 2022	4,237,621	(43,702)
Currencies (-0.51%)	March 2022	3,600,836	(41,878)
Commodity (-0.01%)	March 2022	59,125	(849)
Energy (-0.01%)	March 2022	68,677	(719)
Unrealized loss on futures contracts		€	(87,148)

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (0.07%)			
Foreign Exchange (0.07%)	March 2022	690,470	5,325
Unrealized gain on forward contracts		€	5,325

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (-0.11%)			
Foreign Exchange (-0.11%)	March 2022	763,833	(9,322)
Unrealized loss on forward contracts		€	(9,322)

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**

(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021

(stated in Euro)

	Note	
Investment income		
Other income		9,870
		9,870
Expenses		
Management fees	7	68,216
Administration fees	9	23,944
Professional fees		25,715
Interest expenses		3,354
Other expenses		26,053
		147,282
Net investment loss		(137,412)
Net realized gain and movement in unrealized gain on investment and foreign currencies		
Net realized gain on investments and foreign currencies		875,569
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		130,713
		1,006,282
Net increase in net assets resulting from operations	€	868,870

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021

(stated in Euro)

Operations	
Net investment loss	(137,412)
Net realized gain on investments and foreign currencies	875,569
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	130,713
	<u>868,870</u>
Capital transactions	
Proceeds from issue of participating shares	
Class B Japan (Gold EUR)	193,519
Class B Japan (JPY)	929,579
Payments for redemptions of participating shares	
Class S (EUR)	(75,166)
Class B Japan (Gold EUR)	(61,460)
Class B Japan (JPY)	(95,211)
	<u>891,261</u>
Increase in net assets during the year	1,760,131
Net assets at beginning of year	6,418,377
Net assets at end of year	€ 8,178,508
Net assets at end of year consist of:	
Class S (EUR) Participating Share	4,944,586
Class B Japan (Gold EUR) Participating Share	1,833,679
Class B Japan (JPY) Participating Share	1,400,243
	<u>€ 8,178,508</u>

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)**

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in Euro)

1. Incorporation and principal activity

Superfund SPC Segregated Portfolio Systematic All Weather Fund (formerly known as The Sharpe Parity Segregated Portfolio) (the “Fund”), is a segregated portfolio of Superfund SPC (the “Company”), which was incorporated as an exempted segregated portfolio company under the Companies Act of the Cayman Islands on January 4, 2005 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on January 18, 2005.

The investment objective of the Fund is to achieve capital appreciation through the leveraged trading of futures and forward contracts. The Fund pursues its objective mainly by employing a long-only risk parity strategy that utilizes proprietary trading strategies developed by members of the Superfund group of affiliated companies. Additionally, other strategies may be mixed-in with limited weight. These, other, strategies are also short-sell futures and/or forward contracts.

The assets of the Company can either be general assets or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within that segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Company which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio.

As at December 31, 2021, the Company has one segregated portfolio namely, Superfund SPC Segregated Portfolio Systematic All Weather Fund (formerly known as The Sharpe Parity Segregated Portfolio), and the Fund had issued three participating share classes: Class S (EUR), Class B Japan (Gold EUR), Class B Japan (JPY).

Superfund Capital Management, Inc. (the “Investment Adviser”) acts as the Fund’s investment adviser pursuant to an Investment Advisory Agreement.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“US GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Fund qualifies as an investment company under US GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

The significant accounting policies adopted by the Fund are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with US GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**

(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in Euro)

2. Significant accounting policies (continued)

(b) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(d) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets of identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Fund's investments based on the fair value hierarchy as described above.

	Total	Level 1	Level 2
Unrealized gain on open futures contracts	186,647	186,647	-
Unrealized gain on open forward contracts	5,325	-	5,325
Total	€ 191,972	186,647	5,325
	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(87,148)	(87,148)	-
Unrealized loss on open forward contracts	(9,322)	-	(9,322)
Total	€ (96,470)	(87,148)	(9,322)

They were no transfers between the levels during the year ended December 31, 2021.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in Euro)

2. Significant accounting policies (continued)

(e) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accruals basis.

(f) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into Euro at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into Euro at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included in the net realized gain/(loss) and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currencies in the statement of operations.

(g) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Company has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until January 18, 2025. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements. The Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Fund analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Fund's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(h) Allocation of income and expenses

Gains, losses, income and expenses (other than expenses attributable to a specific share class) are allocated among different share classes based on their relative net asset value.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in Euro)

2. Significant accounting policies (continued)

(i) Offsetting

Financial assets and liabilities including net unrealized gain/(loss) on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

(j) Net asset value per unit

The net asset value per unit (the “NAV per unit”) is expressed in Euro for Class S (EUR) Participating Shares and JPY for Class B Japan (JPY) Participating Shares. The NAV per unit for Class B (Gold EUR) Participating Shares is expressed in ounces of gold and calculated by dividing the net asset value by the number of units of that class outstanding then, for units expressed in ounces of gold, further dividing the value obtained by the London AM gold fixing per ounce price prevailing on the relevant valuation day.

(k) Redemptions payable

Participating Shares redeemed at the option of the holder or the Fund are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined.

(l) Subscription receivable

Subscriptions receivable represent amounts due from shareholders in respect of shares issued to them before December 31, 2021.

3. Due from/to brokers

Due from/to brokers includes cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FCStone Financial Inc., net of amounts due for unsettled trades in securities and includes margin cash of €767,146 pledged as collateral against open futures contracts. At December 31, 2021, there are no amounts receivable and payable for unsettled trades included within due from/to brokers.

4. Financial instruments

Market risk, credit risk and liquidity risk

In the normal course of its business, the Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in Euro)

4. Financial instruments (continued)

Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Fund. The Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts, which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position. Accordingly, the amount of risk due to non-performance of counterparties to futures contracts is minimal.

Forward foreign currency contracts are non-exchange traded contracts whereby the Fund agrees to receive or deliver a fixed quantity of foreign currency for an agreed-upon price on an agreed future date. Risks arise from the possible inability of counterparties to meet the terms of their contracts and from movements in currency and securities values and interest rates.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Fund's investments, but may also entail greater than ordinary investment risks.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit ratings and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Fund.

Liquidity risk is the risk that the Fund will encounter difficulty in raising funds to meet commitments. Liquidity risk may result from the inability to sell investments quickly at an amount close to fair value.

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account. As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in Euro)

4. Financial instruments (continued)

Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)

As part of its investment strategy, the Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

The Investment Adviser has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

5. Derivative contracts

The Fund transacts in a variety of futures for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Fund records its derivative activities on a fair value basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Fund is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2021, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain on open futures contracts and unrealized loss on open futures contracts within the statement of assets and liabilities.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in Euro)

5. Derivative contracts (continued)

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2021, and their effect on the statement of operations and are indicative of the volume of derivative activity of the Fund during the year.

	Derivative Assets		Derivative Liabilities		Movement in unrealized gain/(loss)	Realized gain/ (loss)
	Notional amount	Fair value	Notional amount	Fair value		
Futures contracts						
Bond Futures	1,956,264	1,410	4,237,621	(43,702)	(43,947)	123,824
Currencies	3,835,141	27,767	3,600,836	(41,878)	(15,575)	(86,568)
Commodity	187,759	10,719	59,125	(849)	(85,056)	5,090
Energy	877,253	45,387	68,677	(719)	28,375	52,704
Equity	-	-	-	-	(1,650)	3,217
Food/Fibers/ Lumber/Rubber	80,232	400	-	-	(7,540)	25,935
Gold	1,937,503	26,384	-	-	26,384	(275,055)
Index	6,211,576	74,580	-	-	(50,811)	1,055,43
Livestock	-	-	-	-	-	1,049
Total	15,085,728	186,647	7,966,259	(87,148)	(149,820)	905,629
	Asset derivatives	Notional amount	Liability derivatives	Notional amount	Unrealized loss	Realized gain
Forward contracts						
Foreign Exchange	5,325	690,470	(9,322)	763,833	(10,547)	1,899
Total	5,325	690,470	(9,322)	763,833	(10,547)	1,899

6. Net paid in capital

Authorized:	
100 Management Shares of €0.01 each	1
99,999,000 Participating Shares of €0.001 each	99,999
	€
	100,000

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in Euro)

6. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
Issued and fully paid: Management shares	100
Class B Japan (Gold EUR) Shares	
Balance at beginning of year	1,811.71
Issued during the year	216.88
Redeemed during year	(74.38)
Balance at end of year	1,954.21
Class B Japan (JPY) Shares:	
Balance at beginning of year	104,498.13
Issued during the year	172,875.10
Redeemed during year	(19,122.63)
Balance at end of year	258,250.60
Class S (EUR) Shares	
Balance at beginning of year	4,248.50
Redeemed during the year	(68.83)
Balance at end of year	4,179.67

Management Shares

Management Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below but confer no other right to participate in the profits or assets of the Company. At December 31, 2021, the Company's Management Shares were held by affiliates of the Investment Adviser.

Participating Shares

The minimum initial subscription amount is €50,000 for Class B Japan (Gold EUR) Shares and JPY5,000,000 for Class B Japan (JPY) Shares of the Segregated Portfolio Systematic All Weather Fund (Formerly known as Segregated Portfolio Sharpe Parity). Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of €5,000 for Class B Japan (Gold EUR) Shares and JPY500,000 for Class B Japan (JPY) Shares.

The minimum investment and holding amounts set forth as per Offering Memorandum may be adjusted by the Directors from time to time, in their sole discretion, to account for currency alterations or similar changes.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in Euro)

6. Net paid in capital (continued)

Participating Shares (continued)

Participating Shares may be redeemed at the net asset value per share of their respective share class on any redemption date and are non-voting except for matters allowed by the articles of association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively. At December 31, 2021, 3,337.62, 1,954.21 and 258,250.60 of Class S (EUR), Class B Japan (Gold EUR), Class B Japan (JPY) Shares were held by related parties respectively.

On a winding up of the Company, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Management Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

7. Management fees

The Fund's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee of 1.0% per annum of the net asset value of each class of Shares within the Segregated Portfolio Systematic All Weather Fund (Formerly known as Segregated Portfolio Sharpe Parity) payable monthly within 15 days following the last valuation date of the month.

Included in the accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are management fees payable of €6,829.

8. Performance fees

The Investment Adviser is entitled to receive a performance fee of 20% of the increase in the net asset value per Class B and Class S (EUR) will pay only if profits are above 150% of the initial index value, as defined in the Offering Memorandum, calculated and payable monthly in arrears respectively.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in Euro)

8. Performance fees (continued)

With respect to the classes of Gold Shares, both the net asset value per share and high watermark of the Shares are calculated in both the relevant currency of such classes of Shares and ounces of gold. The calculation of the performance fees on a high watermark basis may lead to a situation where, if the gold price in relevant currency declines during a period in which the Investment Adviser achieves new trading profits with all of its other investments, the relevant currency value per share on which the performance fee is paid out may be below a previously achieved currency value per share. This method of calculating the performance fees ensures that any net asset value per share increase in relevant currency that is solely due to rising gold prices will not be charged a performance fee.

As at December 31, 2021, no performance fees were charged during the financial year.

The performance fees to be paid to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations and therefore the performance fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

9. Administration fees

Under the terms of the Administration Agreement, the Master Fund will pay to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") each week in arrears a fee of \$2,356 per month.

The administration fees incurred for the financial year amounted to €23,944. There were no administration fees payable as at December 31, 2021.

10. Fair value

At December 31, 2021, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Fund's financial instruments, including cash, subscription received in advance, redemptions payable, amounts due from/to brokers and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short-term nature of these financial instruments.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value. Investments in affiliated private investment funds are recorded at the value provided by the underlying funds and/or their administrator, as a practical expedient for fair value.

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in Euro)

10. Fair value (continued)

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

11. Distribution Fees

Superfund Distribution and Investment Inc. (the “Distributor”) acts as distributor of the Fund’s shares. The Distributor has agreed not to charge any distribution fees.

12. Related party transactions

The Investment Adviser and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in Euro)

12. Financial highlights

Segregated Portfolio Systematic All Weather Fund (Formerly known as Segregated Portfolio Sharpe Parity)	Class S (EUR)	Class B Japan (JPY)	Class B Japan (Gold EUR)
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(€)	(JPY)	(ounces of Gold)
Net asset value per Participating Share at beginning of year	1,046.08	622.05	0.52
Net investment loss	(22.27)	(13.87)	(0.01)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	159.20	98.46	0.07
Total gain from investment operations	136.93	84.59	0.06
Net asset value per Participating Share at end of year	1,183.01	706.64	0.58
Total return ⁽²⁾	13.09%	13.60%	11.54%
Supplemental data:			
Ratio to average net assets	(2.16)%	(2.17)%	(2.16)%
Operating and other expenses	(2.01)%	(2.07)%	(2.01)%
Net investment loss			

⁽¹⁾ The amounts are based on the average number of Participating Shares outstanding during the year.

⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

**SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SYSTEMATIC ALL WEATHER FUND
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED
PORTFOLIO SHARPE PARITY)**
(a Segregated Portfolio of Superfund SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in Euro)

13. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 8, 2022, which is the date that the financial statements were available for issue. Subsequent to December 31, 2021, subscriptions in the amount of approximately €461,216 and redemptions in the amount of approximately €29,483 were processed.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Fund.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I

(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: US\$ 5,788,462)	2(f)	5,788,461
Investment in funds, at fair value (cost: US\$ 356,122)	2(e),4	355,042
Due from brokers	3	15,564,708
Cash		618,884
Unrealized gain on open futures contracts	2(f),4,5	303,202
Other assets		8,822
		22,639,119
Liabilities		
Due to brokers	3	10,299,075
Unrealized loss on open futures contracts	2(f),4,5	138,995
Redemptions payable		282,357
Accounts payable and accrued expenses	7,8,9,10	57,137
		10,777,564
Net assets		US\$ 11,861,555
Net assets per Class A (EUR) Participating Shares, based on 339.40 shares outstanding		
		€ 824.36
Net assets per Class A (Gold) Participating Shares, based on 810.58 shares outstanding (the total value of Class A (Gold) Participating Shares in ounces of gold at December 31, 2021 is 390.16 Oz and the price of gold at December 31, 2021 is US\$ 1,820.10)		
	Oz	0.48
	US\$	876.07
Net assets per Class A (Silver) Participating Shares, based on 3,288.68 shares outstanding (the total value of Class A (Silver) Participating Shares in ounces of silver at December 31, 2021 is 82,707.77 Oz and the price of silver at December 31, 2021 is US\$ 23.09)		
	Oz	25.15
	US\$	580.57
Net assets per Class A (USD) Participating Shares, based on 557.69 shares outstanding		
	US\$	919.51

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I

(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Statement of Assets and Liabilities (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Net assets per Class B (EUR) Participating Shares, based on 172.53 shares outstanding	€	823.88
Net assets per Class B (Gold) Participating Shares, based on 878.96 shares outstanding (the total value of Class B (Gold) Participating Shares in ounces of gold at December 31, 2021 is 419.62 Oz and the price of gold at December 31, 2021 is US\$ 1,820.10)	Oz US\$	0.48 868.93
Net assets per Class B (Silver) Participating Shares, based on 58.49 shares outstanding (the total value of Class B (Silver) Participating Shares in ounces of silver at December 31, 2021 is 1,471.81 Oz and the price of silver at December 31, 2021 is US\$ 23.09)	Oz US\$	25.16 580.90
Net assets per Class B (USD) Participating Shares, based on 118.25 shares outstanding	US\$	919.51
Net assets per Class Japan (Gold) Participating Shares, based on 1,725.35 shares outstanding (the total value of Class Japan (Gold) Participating Shares in ounces of gold at December 31, 2021 is 1,105.59 Oz and the price of gold at December 31, 2021 is US\$ 1,820.10)	Oz US\$	0.64 1,166.31
Net assets per Class Japan (Silver) Participating Shares, based on 3,625.48 shares outstanding (the total value of Class Japan (Silver) Participating Shares in ounces of silver at December 31, 2021 is 173,211.10 Oz and the price of silver at December 31, 2021 is US\$ 23.09)	Oz US\$	47.78 1,102.91
Net assets per Class Japan (USD) Participating Shares, based on 1,435.27 shares outstanding	US\$	929.51

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I

(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Condensed Schedule of Investments

Year ended December 31, 2021

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (2.56%)			
Bond (0.09%)	March 2022	10,183,671	10,340
Currencies (0.28%)	March 2022	3,447,604	33,492
Commodity (0.15%)	January - March 2022	452,919	18,244
Energy (0.12%)	January - March 2022	457,868	14,454
Gold (0.60%)	February - October 2022	4,003,253	70,872
Index (0.56%)	January - March 2022	6,447,901	66,718
Metals (0.75%)	March - April 2022	6,754,890	89,082
Unrealized gain on futures contracts		US\$	303,202

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-1.17%)			
Bond (-1.01%)	March 2022	14,506,161	(119,732)
Commodity (-0.06%)	March 2022	537,754	(7,117)
Energy (-0.01%)	March 2022	77,780	(768)
Food/Fibers/Lumber/Rubber (-0.05%)	March 2022	342,924	(5,704)
Index (-0.02%)	January 2022	1,025,348	(2,481)
Metals (-0.03%)	March - October 2022	264,284	(3,193)
Unrealized loss on futures contracts		US\$	(138,995)

Description (% of net assets)	Number of Shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN MONEY MARKET FUNDS (48.80%)			
Blackrock Inst USD Core Iulad (12.20%)	1,447,115.31	1,447,115	1,447,115
GS USD Liq Res-Inst (12.20%)	1,447,115.31	1,447,115	1,447,115
Invesco Global USD Corp 1937 (12.20%)	1,447,115.30	1,447,115	1,447,115
JPM LI-USD Liq Lvnnav-Inst D (12.20%)	1,447,115.63	1,447,116	1,447,116
Total investment in money market funds		US\$	5,788,461

Description (% of net assets)	Number of Shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN FUNDS (2.99%)			
Superfund Green Gold SP Crypto Fund (2.99%)	426.88	356,122	355,042
Total investment in funds		US\$	355,042

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Statement of Operations

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

	Note	
Investment income		
Interest income		2,292
		2,292
Expenses		
Management fees	7	324,046
Distribution fees	9	242,812
Administration fees	10	28,903
Professional fees		14,664
Directors' fees		4,250
Other expenses		31,081
		645,756
Net investment loss		(643,464)
Net realized gain and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		
Net realized gain on investments and foreign currencies		73,356
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		(969,447)
		(896,091)
Net decrease in net assets resulting from operations	US\$	(1,539,555)

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(643,464)
Net realized gain on investments and foreign currencies		73,356
Movement in unrealized loss on investments and foreign currencies		(969,447)
		<u>(1,539,555)</u>
Capital transactions		
Proceeds from issue of participating shares:		
Class Japan (Gold)		25,354
Class Japan (Silver)		241,406
Class Japan (USD)		170
Payments for redemptions of participating shares:		
Class A (USD)		(67,150)
Class B (Gold)		(273,366)
Class B (USD)		(389,339)
Class Japan (Gold)		(144,610)
Class Japan (Silver)		(28,827)
Class Japan (USD)		(102,686)
		<u>(739,048)</u>
Decrease in net assets for year		(2,278,603)
Net assets at beginning of year		14,140,158
Net assets at end of year	US\$	11,861,555

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Statement of Changes in Net Assets (continued)

Year ended December 31, 2021
(stated in United States dollars)

Net assets at end of year consist of:	
Class A (EUR) Participating Shares	316,873
Class A (Gold) Participating Shares	710,128
Class A (Silver) Participating Shares	1,909,323
Class A (USD) Participating Shares	512,799
Class B (EUR) Participating Shares	160,985
Class B (Gold) Participating Shares	763,754
Class B (Silver) Participating Shares	33,978
Class B (USD) Participating Shares	108,730
Class Japan (Gold) Participating Shares	2,012,292
Class Japan (Silver) Participating Shares	3,998,590
Class Japan (USD) Participating Shares	1,334,103
	US\$ 11,861,555

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I (a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Red One Segregated Portfolio I (the “Fund”), is a segregated portfolio of Superfund Red One SPC (the “Company”), which was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on June 7, 2012 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on August 6, 2012.

The assets of the Company can either be general assets or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within the segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Company which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio. At December 31, 2021, the general assets are not presented separately on the statement of assets and liabilities, operations and changes in net assets as there is only a cash balance of US\$1, representing the amount received upon issuance of the Management Shares (see note 6), and no income or expenses have been attributed to the general assets to date.

As at December 31, 2021, the Company has one segregated portfolio, namely Superfund Red One Segregated Portfolio I (the “Fund”), and the Fund has issued eleven share classes: Class A (EUR) Participating Shares, Class A (Gold) Participating Shares, Class A (Silver) Participating Shares, Class A (USD) Participating Shares, Class B (EUR) Participating Shares, Class B (Gold) Participating Shares, Class B (Silver) Participating Shares, Class B (USD) Participating Shares, Class Japan (Gold) Participating Shares, Class Japan (Silver) Participating Shares and Class Japan (USD) Participating Shares.

The investment objective of the Fund is to provide investors with a form of investment potentially independent (through virtually no correlation to equity securities and option markets) of the development of equity and securities markets, and which will potentially achieve above average returns on long term capital appreciation. The investment objective of Fund I is long-term capital appreciation through the use of technical analysis using certain software as selected by Superfund Asset Management GmbH. (the “Investment Adviser”) from time to time.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“US GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Fund qualifies as an investment company under US GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, Financial Services – Investment Companies.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

The significant accounting policies adopted by the Fund are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with US GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting year. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in money market funds

Investments in money market funds are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Fund, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(d) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(e) Investments in funds, at fair value

Investments in investment funds are presented at their net asset value ("NAV") as reported by the management of the investment funds. In accordance with the redemption and liquidity terms of the governing agreements of the investment funds, a divestment of the Fund's ownership interest in an investment fund is transacted with such investment fund at the applicable reported NAV of the investment fund. ASU-2015-07 removes the requirement to categorize within the fair value hierarchy all investments for which fair value is measured using the NAV practical expedient. The amount of assets measured using the NAV practical expedient at December 31, 2021, was US\$355,042.

Net realized and movement in unrealized gain on investments in investment funds in the accompanying statement of operations included the Fund's proportionate share of interest, dividends, expenses, realized and unrealized gains and losses on security transactions and fees from the investment funds. Because of the uncertainty of the valuation, the estimated NAVs may differ from the value that would have been used had a ready market for the securities existed or from the value that could be received in a principal to principal transaction, and the difference could be material.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

3. Significant accounting policies (continued)

(f) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained here:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets of identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Fund's investments based on the fair value hierarchy as described above.

	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market funds	5,788,461	5,788,461	-
Unrealized gain on open futures contracts	303,202	303,202	-
Total	US\$ 6,091,663	6,091,663	-

	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(138,995)	(138,995)	-
Total	US\$ (138,995)	(138,995)	-

They were no transfers between the levels during the year ended December 31, 2021.

(g) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accrual basis.

(h) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included in the net realized gain/(loss) and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currencies in the statement of operations.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I (a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

(i) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Company has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until July 3, 2032. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Fund analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Fund's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(j) Allocation of income and expenses

Gains, losses, income and expenses (other than expenses attributable to a specific share class) are allocated among different share classes based on their relative net asset value.

(k) Offsetting

Financial assets and liabilities including net unrealized gain/(loss) on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

(l) Net asset value per unit

The net asset value per unit (the "NAV per unit") is expressed in United States dollar for Class A (USD) Participating Shares, Class B (USD) Participating Shares and Class Japan (USD) Participating Shares and Euro for Class A (EUR) Participating Shares and Class B (EUR) Participating Shares. The NAV per unit for Class A (Gold) Participating Shares, Class A (Silver) Participating, Class B (Gold) Participating Shares, Class B (Silver) Participating Shares, Class Japan (Gold) Participating Shares and Class Japan (Silver) Participating Shares is expressed in both United States dollars and ounces of gold or silver and calculated by dividing the net asset value by the number of units of that class outstanding then, for units expressed in ounces of gold or silver, further dividing the value obtained by the London AM gold or silver fixing per ounce price prevailing on the relevant valuation day.

(m) Redemptions payable

Participating Shares redeemed at the option of the holder or the Fund are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I (a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

3. Due from/to brokers

Due from/to brokers includes cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FCStone Financial Inc., net of amounts due for unsettled trades in securities and includes margin cash of US\$1,658,813 pledged as collateral against open futures contracts. At December 31, 2021, there are no amounts receivable and payable for unsettled trades included within due from/to broker.

4. Financial instruments and associated risks

Market risk, credit risk and liquidity risk

In the normal course of its business, the Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Fund. The Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

The Fund invests into money market funds. Money market funds invest only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. These funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months, and offer high liquidity with very low level of risk.

The Fund invests into other investment funds. At December 31, 2021 the Fund's only fund investment is in Superfund Green Gold Segregated Portfolio Crypto Fund (the "SF Crypto Fund"). The SF Crypto Fund's investment objective is to achieve significant positive returns by systematically trading exchange traded futures contracts on major liquid "cryptocurrencies". Consequently, the value of the Fund's position in the SF Crypto Fund will be impacted by changes in cryptocurrency prices. Cryptocurrencies are a type of digital asset. Digital assets represent a speculative investment and involve a high degree of risk. Digital assets are a relatively new technology, are loosely regulated and there is no central marketplace for currency exchange.

Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts, which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position. Accordingly, the amount of risk due to non-performance of counterparties to futures contracts is minimal.

Forward foreign currency contracts are non-exchange traded contracts whereby the Fund agrees to receive or deliver a fixed quantity of foreign currency for an agreed-upon price on an agreed future date. Risks arise from the possible inability of counterparties to meet the terms of their contracts and from movements in currency and securities values and interest rates.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Fund's investments, but may also entail greater than ordinary investment risks.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I (a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

4. Financial instruments and associated risks (continued)

Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit ratings and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Fund.

Liquidity risk is the risk that the Fund will encounter difficulty in raising funds to meet commitments. Liquidity risk may result from the inability to sell investments quickly at an amount close to fair value.

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account. As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

As part of its investment strategy, the Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

The Investment Adviser has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

5. Derivative contracts

The Fund transacts in a variety of futures for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Fund records its derivative activities on a fair value basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Fund is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2021, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain on open futures contracts and unrealized loss on open futures contracts within the statement of assets and liabilities.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

5. Derivative contracts (continued)

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2021, and their effect on the statement of operations and are indicative of the volume of derivative activity of the Fund during the year.

	Derivative Assets		Derivative Liabilities		Movement in unrealized gain/(loss)	Realized gain/(loss)
	Notional amount	Fair Value	Notional amount	Fair Value		
Futures contracts						
Bond	10,183,671	10,340	14,506,161	(119,732)	(110,056)	406,824
Currencies	3,447,604	33,492	-	-	7,431	(228,716)
Commodity	452,919	18,244	537,754	(7,117)	(225,798)	24,237
Energy	457,868	14,454	77,780	(768)	(10,632)	435,914
Equity	-	-	-	-	-	6,224
Gold	4,003,253	70,872	-	-	68,644	(700,028)
Index	6,447,901	66,718	1,025,348	(2,481)	34,276	497,638
Metals	6,754,890	89,082	264,284	(3,193)	(677,560)	(233,461)
Food/rubber	-	-	342,924	(5,704)	8,813	11,088
Livestock	-	-	-	-	-	(7,792)
Total	31,748,106	303,202	16,754,251	(138,995)	(904,882)	211,928
	Asset derivatives	Notional amount	Liability derivatives	Notional amount	Unrealized gain	Realized loss
Forward contracts						
Foreign Exchange	-	-	-	-	8,053	(861)
Total	-	-	-	-	8,053	(861)

6. Net paid in capital

Authorized:	
100 Management Shares of US\$0.01 each	1
4,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each	49,999
	US\$ 50,000

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

6. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
Issued and fully paid:	
Management shares	100
Class A (EUR) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	339.40
Balance at end of year	339.40
Class A (Gold) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	810.58
Balance at end of year	810.58
Class A (Silver) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	3,288.68
Balance at end of year	3,288.68
Class A (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	628.37
Redeemed during the year	(70.68)
Balance at end of year	557.69
Class B (EUR) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	172.53
Balance at end of year	172.53
Class B (Gold) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	1,194.13
Redeemed during the year	(315.17)
Balance at end of year	878.96
Class B (Silver) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	58.49
Balance at end of year	58.49

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

6. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
Class B (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	534.13
Redeemed during the year	(415.88)
Balance at end of year	118.25
Class Japan (Gold) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	1,826.41
Issued during the year	19.85
Redeemed during the year	(120.91)
Balance at end of year	1,725.35
Class Japan (Silver) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	3,454.49
Issued during the year	194.10
Redeemed during the year	(23.11)
Balance at end of year	3,625.48
Class Japan (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	1,541.23
Issued during the year	0.17
Redeemed during the year	(106.13)
Balance at end of year	1,435.27

Management Shares

Management Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below, but confer no other right to participate in the profits or assets of the Company. At December 31, 2021, the Company's Management Shares were held by affiliates of the Investment Adviser.

Participating Shares

The minimum initial subscription amount is €10,000 for Class A (EUR) Shares and US\$ 10,000 for Class A (USD), Class A (Gold) and Class A (Silver) Shares of the Fund. Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of €5,000 for Class A (EUR) Shares or US\$5,000 for Class A (USD), Class A (Gold) and Class A (Silver) Shares.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I (a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

6. Net paid in capital (continued)

Participating Shares (Continued)

The minimum initial subscription amount is € 10,000 for Class B (EUR) Shares and US\$ 10,000 for Class B (USD), Class B (Gold) and Class B (Silver) Shares of the Fund. Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of €5,000 for Class B (EUR) Shares or US\$5,000 for Class B (USD), Class B (Gold) and Class B (Silver) Shares.

The minimum initial subscription amount is US\$ 10,000 for Class Japan (USD), Class Japan (Gold) and Class Japan (Silver) Shares of the Fund. Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of US\$5,000 for Class Japan (USD), Class Japan (Gold) and Class Japan (Silver) Shares.

The minimum investment and holding amounts set forth as per Offering Memorandum may be adjusted by the Directors from time to time, in their sole discretion, to account for currency alterations or similar changes.

Participating Shares may be redeemed at the net asset value per share of their respective share class on any redemption date and are non-voting except for matters allowed by the articles of association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively. At December 31, 2021, 339.40, 810.58, 417.91, 300.00, 147.00, 812.77, 118.25, 1,725.35, 3,625.48 and 1,435.27 of Class A (EUR), Class A (Gold), Class A (Silver), Class A (USD), Class B (EUR), Class B (Gold), Class B (USD), Class Japan (Gold), Class Japan (Silver) and Class Japan (USD) were held by related parties respectively.

On a winding up of the Company, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Management Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

7. Management fees

The Fund's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser is entitled to receive a management fee payable monthly equal to 3% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating Shares for Class A (EUR), Class A (Gold), Class A (Silver), Class A (USD), Class B (EUR), Class B (Gold), Class B (Silver) and Class B (USD) shares and equal to 2% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating shares for Class Japan (Gold), Class Japan (Silver) and Class Japan (USD) shares. Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are management fees payable of US\$24,237.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

8. Performance fees

The Fund also pays the Investment Adviser, out of the assets attributable to each segregated portfolio, a performance fee equal to 25% of the increase in net asset value of each Class of Shares above the high watermark for Class A (EUR), Class A (Gold), Class A (Silver), Class A (USD), Class B (EUR), Class B (Gold), Class B (Silver) and Class B (USD) shares and equal to 20% of the increase to net asset value of each Class of shares above the high watermark for Class Japan (Gold), Class Japan (Silver) and Class Japan (USD) shares as defined in the Investment Advisory Agreement. The performance fees is payable monthly.

For the year ended December 31, 2021, there were no incentive fees charged and no incentive fees payable at year-end.

The performance fees to be paid to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations and therefore the performance fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

9. Distribution fees

Superfund Distribution and Investment Inc. (the "Distributor") is a related party by virtue of common control. The Distributor charges the Fund a distribution fee equal to 1.8% per annum of the net asset value of each Class of Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2021 are distribution fees payable of US\$18,237.

In addition, the Distributor is entitled, at the discretion of the Board of Directors, to receive a subscription charge of up to 4.5% of each subscription.

10. Administration fees

Under the terms of the Administration Agreement, the Fund pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") each week in arrears a fee calculated at the rate of 0.06% per annum when gross net asset value of the Fund up to \$50 million, 0.035% per annum when gross net asset value of the Fund between \$50 million to \$100 million, 0.01% per annum when gross net asset value of the Fund over \$100 million, subject to a minimum annual fee of US\$28,903.

As at December 31, 2021, there were no administration fees payable.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

11. Fair value

At December 31, 2021, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Fund's financial instruments, including cash, redemptions payable, amounts due from/to brokers and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short term nature of these financial instruments.

Investments in money market funds are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Fund, as reported by the respective money market fund.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value. Investments in affiliated private investment funds are recorded at the value provided by the underlying funds and/or their administrator, as a practical expedient for fair value.

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

Investments in other funds are valued based on the definitive net asset value reported by the administrator or portfolio manager of such fund on the last day of each month, or if not available, the most recent provisional net asset values based on preliminary returns reported by the administrator or portfolio manager of such fund.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021
(stated in United States dollars)

12. Financial Highlights

	Class A (EUR)	Class A (Gold)	Class A (Silver)	Class A (USD)
	(€)	(ounces of Gold)	(ounces of Silver)	US\$
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾				
Net asset value per Participating Share at beginning of year	871.21	0.50	26.12	954.58
Net investment loss	(46.74)	(0.03)	(1.41)	(51.56)
Net realized and movement in unrealized (loss)/gain on investments and foreign currencies	(0.11)	0.01	0.44	16.49
Total loss from investment operations	(46.85)	(0.02)	(0.97)	(35.07)
Net asset value per Participating Share at end of year	824.36	0.48	25.15	919.51
Total return ⁽²⁾	(5.38)%	(4.00)%	(3.71)%	(3.67)%
Supplemental data:				
Ratio to average net assets	(5.40)%	(5.38)%	(5.38)%	(5.38)%
Operating and other expenses	(5.38)%	(5.36)%	(5.36)%	(5.36)%
Net investment loss				

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

12. Financial Highlights (continued)

	Class B (EUR)	Class B (Gold)	Class B (Silver)	Class B (USD)
	(€)	(ounces of Gold)	(ounces of Silver)	US\$
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾				
Net asset value per Participating Share at beginning of year	870.71	0.50	26.14	954.59
Net investment loss	(46.71)	(0.03)	(1.41)	(51.41)
Net realized and movement in unrealized (loss)/gain on investments and foreign currencies	(0.12)	0.01	0.43	16.33
Total loss from investment operations	(46.83)	(0.02)	(0.98)	(35.08)
Net asset value per Participating Share at end of year	823.88	0.48	25.16	919.51
Total return ⁽²⁾	(5.38)%	(4.00)%	(3.75)%	(3.67)%
Supplemental data:				
Ratio to average net assets	(5.40)%	(5.38)%	(5.38)%	(5.35)%
Operating and other expenses	(5.38)%	(5.36)%	(5.36)%	(5.34)%
Net investment loss				

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in *United States dollars*)

12. Financial Highlights (continued)

	Class Japan (Gold)	Class Japan (Silver)	Class Japan (USD)
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(ounces of Gold)	(ounces of Silver)	US\$
Net asset value per Participating Share at beginning of year	0.67	49.13	955.37
Net investment loss	(0.03)	(2.16)	(42.19)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	0.00	0.81	16.33
Total loss from investment operations	(0.03)	(1.35)	(25.86)
Net asset value per Participating Share at end of year	0.64	47.78	929.51
Total return ⁽²⁾	(4.48)%	(2.75)%	(2.71)%
Supplemental data:			
Ratio to average net assets	(4.38)%	(4.38)%	(4.38)%
Operating and other expenses	(4.36)%	(4.36)%	(4.36)%
Net investment loss			

⁽¹⁾ The amounts are based on the average number of Participating Shares outstanding during the year.

⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND RED ONE SEGREGATED PORTFOLIO I
(a Segregated Portfolio of Superfund Red One SPC)

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2021

(stated in United States dollars)

13. Related party transactions

The Investment Adviser and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

The Fund has invested into the Superfund Green Gold Segregated Portfolio Crypto Fund (the “SF Crypto Fund”) which is part of the Superfund group of investment companies. The Investment Adviser of the Fund is also the investment adviser of the SF Crypto Fund. As at December 31, 2021, the investment in the SF Crypto Fund has a fair value of US\$355,042, representing 2.99% of the net assets of the Fund. No sales were made of this investment during the year.

14. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 8, 2022, which is the date that the financial statements were available for issue. Subsequent to December 31, 2021, subscriptions in the amount of approximately US\$981 and redemptions in the amount of approximately US\$221,775 were processed.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Fund.

2020年12月31日終了年度

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンAジャパン
貸借対照表(清算ベース)

2020年12月31日現在

(単位: 日本円)

	注記	
資産		
ファンドへの投資に関する未収金	2(m)	275,735,477
現金		245,576
外貨建て現金(原価: 6,587,605円)		6,318,511
その他資産		439,802
		282,739,366
負債		
未払買戻金		281,339,941
未払金及び未払費用	5,8,10,2(a)	1,399,425
		282,739,366
純資産		-

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンAジャパン
損益計算書(清算ベース)

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

	<u>注記</u>	
収益		
その他の収益		-
		<u>-</u>
費用		
受託会社報酬	9	906,890
代行協会員報酬	8	306,458
事務管理報酬	10	1,790,547
専門家報酬		424,680
管理報酬	5	306,397
償還費用	2(a)	103,250
その他の費用		1,493,220
		<u>5,331,442</u>
正味投資損失		<u>(5,331,442)</u>
投資及び外貨に係る実現利益及び未実現損失の変動		
投資及び外貨に係る正味実現利益		55,950,378
投資及び外貨に係る未実現損失の変動		(28,668,200)
		<u>27,282,178</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u><u>21,950,736</u></u>

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンAジャパン
純資産変動計算書(清算ベース)

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

営業活動

正味投資損失	(5,331,442)
投資及び外貨に係る正味実現利益	55,950,378
投資及び外貨に係る未実現損失の変動	(28,668,200)
	<hr/>
	21,950,736

資本取引

円クラス受益証券の発行	1,200,000
ゴールド円クラス受益証券の買戻し	(226,501,922)
円クラス受益証券の買戻し	(73,300,142)
米ドル・クラス受益証券の買戻し	(16,129,248)
	<hr/>
	(314,731,312)

当期純資産減少額

(292,780,576)

期首純資産残高

292,780,576

期末純資産残高

-

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンBジャパン

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位：日本円)

	注記	
資産		
ファンドへの投資(公正価値)		
(原価：1,760,550,613円)	2(c), 3, 11	1,857,108,582
ファンドへの投資に関する未収金	2(m)	10,699
現金		2,848,833
外貨建て現金(原価：9,479,945円)		8,320,180
その他の資産		1,448,013
		1,869,736,307
負債		
前受申込金		2,890,000
未払買戻金		3,555,097
未払金及び未払費用	5, 8, 10	2,482,106
		8,927,203
純資産		1,860,809,104

米ドル

円

ゴールド円クラス受益証券1口当たり純資産：

発行済8,894,125口に基づく

(2020年12月31日現在におけるゴールド円クラスの株式の価値合計：5,418.30オンス(金))

(2020年12月31日現在の金価格：195,256.07円)

-

118.95

0.001オンス(金)

円クラス受益証券1口当たり純資産：

発行済8,253,197口に基づく(単位：日本円)

-

71.56

ゴールド米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産：

発行済246,919口に基づく

(2020年12月31日現在におけるゴールド米ドル・クラスの株式の価値合計：156.68オンス(金))

(2020年12月31日現在の金価格：1,891.10米ドル)

1.20

131.71

0.001オンス(金)

米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産：

発行済1,830,146口に基づく(単位：米ドル)

0.96

105.37

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンBジャパン

投資明細書

2020年12月31日現在

(単位：日本円)

銘柄(純資産における%)	償還条件	株式数	原価	公正価値
ファンドへの投資(公正価値)(99.80%)				
マネージドフューチャーズ				
スーパーファンド・グリーン・ゴールド SPC B:クラスBジャパン(円)及び クラスBジャパン(米ドル) (58.38%)	週次	886,684.92	1,036,132,996	1,086,432,779
スーパーファンド・グリーン SPC B:クラスBジャパン(円) (41.42%)	週次	792,604.31	724,417,617	770,675,803
ファンドへの合計投資額(公正価値) (99.80%)		円	<u>1,760,550,613</u>	<u>1,857,108,582</u>

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンBジャパン

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

	<u>注記</u>	
収益		
その他の収益		-
		<u>-</u>
費用		
受託会社報酬	9	906,890
代行協会員報酬	8	1,676,029
事務管理報酬	10	1,306,051
専門家報酬		1,828,369
管理報酬	5	1,675,917
支払利息		36,347
その他の費用		5,598,242
		<u>13,027,845</u>
正味投資損失		<u>(13,027,845)</u>
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動		
投資及び外貨に係る正味実現利益		21,099,380
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		51,395,224
		<u>72,494,604</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u><u>59,466,759</u></u>

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンBジャパン

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

営業活動

正味投資損失	(13,027,845)
投資及び外貨に係る正味実現利益	21,099,380
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	51,395,224
	<hr/>
	59,466,759

資本取引

ゴールド円クラス受益証券の発行	642,900,000
円クラス受益証券の発行	9,700,000
ゴールド米ドル・クラス受益証券の発行	16,975,210
ゴールド円クラス受益証券の買戻し	(58,268,955)
円クラス受益証券の買戻し	(76,130,082)
米ドル・クラス受益証券の買戻し	(31,570,573)
	<hr/>
	503,605,600

当期純資産増加額

563,072,359

期首純資産残高

1,297,736,745

期末純資産残高

1,860,809,104**期末純資産の内訳:**

ゴールド円クラス	1,057,978,166
ゴールド米ドル・クラス	30,542,808
円クラス	590,611,929
米ドル・クラス	181,676,201
	<hr/>
	1,860,809,104

添付の注記は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンCジャパン

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位：日本円)

	注記	
資産		
マスターファンドへの投資(公正価値)	2(d),3	371,920,013
マスターファンドへの投資に関する未収金	2(n)	342,966
現金		5,231,746
外貨建て現金(原価：9,479,945円)		1,142,791
その他の資産		378,637,516
負債		
未払金及び未払費用	5,8,10	1,104,523
		1,104,523
純資産		377,532,993

	米ドル	円
円クラス受益証券1口当たり純資産： 発行済3,221,030口に基づく(単位：日本円)	-	72.97
米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産： 発行済1,655,622口に基づく(単位：米ドル)	0.83	91.10

添付の注記並びにスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンCジャパン

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

	<u>注記</u>	
マスターファンドから配分された正味投資損失		
受取利子		1,823,546
費用		(30,168,016)
		<u>(28,344,470)</u>
サブファンドの費用		
代行協会員報酬	8	408,115
受託会社報酬	9	906,890
事務管理報酬	10	1,056,034
専門家報酬		656,019
管理報酬	5	408,059
支払利息		212
その他費用		1,576,718
		<u>5,012,047</u>
正味投資損失		<u>(33,356,517)</u>
サブファンドの外貨に係る実現損失及び未実現利益の変動		
外貨に係る正味実現損失		(434,160)
外貨に係る未実現利益の変動		204,816
		<u>(229,344)</u>
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動		
投資及び外貨に係る正味実現利益		44,213,092
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		235,965
		<u>44,449,057</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u><u>10,863,196</u></u>

添付の注記並びにスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・グリーンCジャパン

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

営業活動

正味投資損失	(33,356,517)
投資及び外貨に係る正味実現利益	43,778,932
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	440,781
	<hr/>
	10,863,196

資本取引

円クラス受益証券の買戻し	(16,393,084)
米ドル・クラス受益証券の買戻し	(21,351,201)
	<hr/>
	(37,744,285)

当期純資産減少額

(26,881,089)

期首純資産残高

404,414,082

期末純資産残高

377,532,993

期末純資産の内訳:

円クラス	235,045,685
米ドル・クラス	142,487,308
	<hr/>
	377,532,993
	<hr/>

添付の注記並びにスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・
ジャパン」)

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位: 日本円)

	注記	
資産		
マスターファンドへの投資	2(d), 3	249,092,772
マスターファンドからの未収金	2(n)	570,848
現金		38,553
外貨建て現金(原価: 6,043,826円)		6,222,111
その他資産		1,140,745
		257,065,029
負債		
未払金及び未払費用	5, 8, 10	1,067,086
		1,067,086
純資産		255,997,943
ゴールド円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済2,901,484口に基づく		
(単位: 日本円)		65.21円
円ヘッジ有クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済1,552,688口に基づく		
(単位: 日本円)		43.03円

添付の注記並びにスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)の財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・
ジャパン」)

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

	<u>注記</u>	
マスターファンドから配分された正味投資損失		
受取利息		997,563
費用		(5,635,367)
		<u>(4,637,804)</u>
サブファンドの収益		
その他の収益		-
		<u>-</u>
サブファンドの費用		
受託会社報酬	9	906,890
代行協会員報酬	8	241,672
事務管理報酬	10	1,065,842
専門家報酬		1,273,741
管理報酬	5	241,619
販売報酬		1,450,177
その他の費用		1,835,501
		<u>7,015,442</u>
正味投資損失		<u>(11,653,246)</u>
サブファンドの外貨に係る実現損失及び未実現損失の変動		
外貨に係る正味実現損失		(126,925)
外貨に係る未実現利益の変動		140,392
		<u>13,467</u>
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動		
投資及び外貨に係る正味実現利益		18,750,805
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		13,147,408
		<u>31,898,213</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u><u>20,258,434</u></u>

添付の注記並びにスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)の財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・
ジャパン」)

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位: 日本円)

営業活動

正味投資損失	(11,653,246)
投資及び外貨に係る正味実現利益	18,623,880
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	13,287,800
	<hr/>
	20,258,434

資本取引

ゴールド円クラス受益証券の発行	200,000
ゴールド円クラス受益証券の買戻し	(4,365,851)
円ヘッジ有クラス受益証券の買戻し	(12,691,091)
	<hr/>
	(16,856,942)

当期純資産増価額

3,401,492

期首純資産残高

252,596,451

期末純資産残高

255,997,943**期末純資産残高の内訳:**

ゴールド円クラス	189,192,422
円ヘッジ有クラス	66,805,521
	<hr/>
	255,997,943

添付の注記並びにスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)の財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
マスターファンドへの投資	2(d),3	8,265,494	1,059,719
マスターファンドからの未収金	2(n)	57,449	7,366
現金		41,309	5,296
外貨建て現金(原価:9,372米ドル)		9,492	1,217
その他の資産		11,156	1,430
		<u>8,384,900</u>	<u>1,075,028</u>
負債			
前受申込金		2,906	373
未払買戻金		55,975	7,177
未払金及び未払費用	5,8,10	18,896	2,423
		<u>77,777</u>	<u>9,972</u>
純資産		<u>8,307,123</u>	<u>1,065,056</u>

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

貸借対照表(続き)

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	米ドル	円
シルバー円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済1,736,962口に基づく(単位:日本円)	-	75.82
ゴールド円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済1,883,574口に基づく(単位:日本円)	-	98.26
円クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済1,493,336口に基づく(単位:日本円)	-	89.39
ゴールド米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済556,650口に基づく(単位:米ドル)	0.93	119.24
シルバー米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済4,530,528口に基づく(単位:米ドル)	0.72	92.31
米ドル・クラス受益証券1口当たり純資産		
発行済222,195口に基づく(単位:米ドル)	0.84	107.70

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された正味投資損失			
受取利息		27,442	3,518
費用		(330,145)	(42,328)
		(302,703)	(38,810)
サブファンドの収益			
その他の収益		-	-
		-	-
サブファンドの費用			
受託会社報酬	9	8,500	1,090
代行協会員報酬	8	7,416	951
事務管理報酬	10	9,990	1,281
専門家報酬		15,435	1,979
管理報酬	5	7,415	951
その他の費用		33,657	4,315
		82,413	10,566
正味投資損失		(385,116)	(49,376)
サブファンドの外貨に係る実現損失及び未実現損失の変動			
外貨に係る正味実現損失		(1,609)	(206)
外貨に係る未実現損失の変動		(494)	(63)
		(2,103)	(270)
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		1,029,558	132,000
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		350,556	44,945
		1,380,114	176,944
営業活動から生じた純資産の正味増加額		992,895	127,299

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン - スーパーファンド・レッド・ジャパン

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
営業活動			
正味投資損失		(385,116)	(49,376)
投資及び外貨に係る正味実現利益		1,027,949	131,793
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		350,062	44,881
		<u>992,895</u>	<u>127,299</u>
資本取引			
シルバー円クラス受益証券の発行		1,914	245
ゴールド円クラス受益証券の発行		6,615	848
ゴールド円クラス受益証券の買戻し		(118,599)	(15,206)
円クラス受益証券の買戻し		(247,812)	(31,772)
		<u>(357,882)</u>	<u>(45,884)</u>
当期純資産増価額		635,013	81,415
期首純資産残高		7,672,110	983,641
期末純資産残高		<u>8,307,123</u>	<u>1,065,056</u>
期末純資産の内訳:			
シルバー円クラス		1,275,578	163,542
ゴールド円クラス		1,792,544	229,822
円クラス		1,292,851	165,756
ゴールド米ドル・クラス		516,266	66,190
シルバー米ドル・クラス		3,242,394	415,707
米ドル・クラス		187,490	24,038
		<u>8,307,123</u>	<u>1,065,056</u>

添付の注記及びスーパーファンド・レッド・ワンSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記

2020年12月31日現在

(単位:日本円及び米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・ジャパン(以下、「当信託」という。)は、UBSファンド・サービス(ケイマン)リミテッド(以下、「退任受託会社」という。)及びスーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下、「管理会社」という。)の間で締結された信託証書(以下、「信託証書」という。)に従ってケイマン諸島の法律に基づいて設立された。当信託は、信託証書に従ってケイマン諸島の信託法に基づいて2009年6月5日に組織され、2009年6月29日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法セクション4(1)(b)に基づいて登録された。当信託の旧名称はスーパーファンド・グリーン・ゴールド・ジャパンであった。当信託の名称は2018年1月1日にスーパーファンド・ジャパンへ変更された。退任・指名・変更証書に従い、2015年5月8日付でハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド(以下、「受託会社」という。)が当信託の受託会社に指名された。受託会社の当信託に関する主な営業拠点はケイマン諸島である。

当信託はオープン・エンド型のアンブレラ・ファンドであり、スーパーファンド・グリーンAジャパン、スーパーファンド・グリーンBジャパン、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパン(以下、それぞれ「サブファンド」、及び総称して「サブファンズ」という。)が設定されている。各サブファンドは独立した資産及び負債のプールとして、他のサブファンドと分別して管理されている。

スーパーファンド・グリーンAジャパンは、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCの分別ポートフォリオAに投資している。

管理会社は当信託の再編を行うことを希望し、2020年12月18日に受託会社は2021年1月1日からこの再編を実施することを決議した。

2021年1月1日付で、スーパーファンド・グリーンBジャパンの名称は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーンに変更された。スーパーファンド・ジャパン株式会社(以下、「販売会社」)は、2020年12月31日にサブファンド・スーパーファンド・グリーンAジャパンから強制的に償還された。2021年1月1日にスーパーファンド・グリーンAジャパンの受益者はスーパーファンド・グリーンBジャパンの対応するクラスの口数を獲得した。償還後、スーパーファンド・グリーンAジャパンは終了される。

スーパーファンド・グリーンBジャパンは、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーンSPC及びスーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCの分別ポートフォリオBに投資している。

スーパーファンド・グリーンCジャパンは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーンSPC(以下、「グリーン・マスターファンド」という。)の分別ポートフォリオCに投資している。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPCは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC(以下、「グリーン・ゴールド・マスターファンド」という。)のスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター・分別ポートフォリオに投資している。グリーン・ゴールド・マスターファンドの目的は、

テクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。グリーン・ゴールド・マスターファンドは、金先物を含む様々な種類の先物契約にその資産を投資しており、金現物にも投資する場合がある。

グリーン・マスターファンド、すなわちスーパーファンド・グリーンSPCは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・マスター(以下、「グリーン・アンダーライニング・マスターファンド」という。)に投資している。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドの目的は、株式及び証券市場の動きの影響を受けない投資形態として、平均以上の長期的なキャピタル・ゲインを達成するための投資を投資家に提供することである。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドは、投資機会及び取引戦略を利用する意向であるため、対象とする先物投資の特性に関する見解を事前に決めているわけではなく、どのような制約も受けることはない。

スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)は、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンドSPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)(以下、「シャープパリティ・マスターファンド」という。)の分別ポートフォリオであるシャープパリティに投資している。

マスターファンドの主な目的は、先物及び/又は先渡契約のレバレッジ取引を通じて資産増加を達成することである。シャープパリティ分別ポートフォリオは主にロングオンリーのリスクパリティ戦略を採用し、この目的を追求する。この戦略は、スーパーファンドにより独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用される。さらに他の戦略も限られた重みづけで合わせて使用される可能性がある。又、これらの戦略は、先物及び/又は先渡契約を空売りする可能性がある。

スーパーファンド・レッド・ジャパンは、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・レッド・ワンSPC(以下、「レッド・マスターファンド」という。)の分別ポートフォリオIに投資している。

レッド・マスターファンドの目的は、株式及び証券市場の動きの影響を受けない(実質的には、株式、証券及びオプション市場との相関関係に基づくものではない)投資形態として、平均以上の長期的なキャピタル・ゲインを達成するための投資を投資家に提供することである。分別ポートフォリオIの投資目的は、特定のソフトウェアを使用したテクニカル分析を行うことにより、長期のキャピタル・ゲインを達成することである。

グリーン・マスターファンド、シャープパリティ・マスターファンド及びレッド・マスターファンドを総称して「マスターファンド」という。グリーン・アンダーライニング・マスターファンドは「アンダーライニング・マスターファンド」という。

管理会社は、代行協会員契約に従って、スーパーファンド・ジャパン株式会社(以下、「販売会社」という。)を当信託の日本における代行協会員に選任している。代行協会員は1口当たり純資産価額を公表し、日本証券業協会(以下、「JSDA」という。)に財務諸表を提出する責任を有している。当信託の年次監査済財務諸表は、日本における開示義務の一環として有価証券報告書及び有価証券届出書に含まれており、関東財務局に提出されている。グリーン・マスターファンド、グリーン・アンダーライニング・マスターファンド、シャープパリティ・マスターファンド及びレッド・マスターファンドの財務諸表は本報告書に含まれており、当信託の財務諸表と共に読まれるべきである。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。当信託はGAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

2020年8月、FASBIは、ASC 820に記載されている公正価値測定の開示要件を修正する内容のASU 2018 - 13を公表した。これにより、非公開企業は、レベル3に分類される投資対象について期首・期末残高調整表を提出する必要がなくなった。その代わりに、公正価値階層のレベル3における該当及び非該当の変更時に加え、レベル3に分類される投資対象の購入時にも開示が必要となった。又、ASUにおけるその他の開示要件の一部についても改訂、修正及び撤廃が行われた。この基準は、2020年12月15日以降に開始するすべての年度を対象とする。当信託は、レベル3の投資対象を保有していないため、当期にこの基準を適用しても、財務諸表に大きな影響はなかった。

当信託が適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 会計基準

2020年12月18日のスーパーファンド・グリーンAジャパンの終了決議(注1参照)により、スーパーファンド・グリーンAジャパンの会計基準が継続企業基準から清算基準に変更され、この日から適用されている。継続企業基準から清算基準への変更により、会計基準変更の前後で経営成績や資産・負債の帳簿価額に重要な差異はなかった。スーパーファンド・グリーンAジャパンの清算に必要な費用の見積額103,250円は、2020年12月31日時点で未払いとなっており、貸借対照表の未払金及び未払費用に含まれている。

(b) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積りとは異なる可能性がある。

(c) ファンドへの投資(公正価値)

投資ファンドへの投資は、その純資産価額(以下、「NAV」という。)で表示されており、投資ファンドの経営陣により報告される。投資ファンドに適用される契約上の買戻し及び流動性に関する条件に基づいて、スーパーファンド・グリーンAジャパン又はスーパーファンド・グリーンBジャパンが保有する投資ファンドにおける持分を売却する際には、当該投資ファンドのNAV報告額のうち該当する金額で、当該投資ファンドと共に取引が行われる。ASU - 2015 - 07により、実務上の簡便法としてNAVを用いて投資対象の公正価値を測定し、これらのすべての投資対象を公正価値の階層に分類するための要件が撤廃された。実務上の簡便法としてNAVを用いて算出された2020年12月31日現在の資産額は、スーパーファンド・グリーンAジャパンが0円、スーパーファンド・グリーンBジャパンが1,857,108,582円であった。

添付の損益計算書において、投資ファンドへの投資に係る正味実現利益及び未実現利益は、スーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパンに対して生じた利息、配当、費用、有価証券の取引に係る実現損益及び未実現損益、並びに投資ファンドからの報酬の持分相当額を含めて計上した。評価には不確実性を伴うため、NAVの見積もりは、既存の証券市場が存在した場合に使用されると考えられる価値、又は自己売買により得られる可能性のある価値と異なる場合があり、その差異が大きい可能性がある。

(d) マスターファンドの分別ポートフォリオへの投資

マスターファンドの分別ポートフォリオへの投資は、取引日基準で会計処理されている。投資は当初は原価で測定され、当初認識後は公正価値で測定される。公正価値は、当信託に帰属する純資産(マスターファンドの事務管理会社により報告される。)に基づき決定される。投資に係る実現損益及び未実現損益は、損益計算書に計上される。マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの投資に関する評価方針は、本報告書に含まれているマスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの財務諸表注記に記載されている。

(e) 投資収益及び費用

各サブファンドは、期首現在のマスターファンドの分別ポートフォリオの純資産価額に対する持分割合に基づき、マスターファンドの分別ポートフォリオの収益、費用並びに実現損益及び未実現損益の持分相当額を、週次で損益計算書に計上している。又、各サブファンドの収益及び費用についても発生主義で計上している。

(f) 1口当たり純資産価額

1口当たり純資産価額(以下、「1口当たりNAV」という。)は、日本円、米ドル及び金の単位オンスで表示されており、特定のクラスに帰属するサブファンドの純資産価額を、計算時における当該クラスの発行済み受益証券口数で除し、金の単位オンスで表示されている受益証券については、さらに評価日におけるロンドンの金1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(g) 受取利息及び支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上されている。

(h) 現金

現金は日本円建て及び外貨建ての要求払いの預金及び利付預金から構成されており、いずれも当初の満期が3ヶ月以内で流動性が高いとみなされている。

(i) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで日本円に換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで日本円に換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益は、損益計算書に含まれる。当信託は投資に係る為替レートの変動により生じる損益と保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、投資及び外貨に係る正味実現損益及び未実現損益に含まれる。

(j) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当信託は、税制優遇措置法第6条に従って、2059年6月5日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督より受け取っている。よって、法人税等に関する引当金はこれらの財務諸表に含まれていない。

当信託は、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)不特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当信託は、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は、当信託のタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して、税務費用に係る負債又は税務便益に係る資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(k) 収益及び費用の配分

特定のサブファンドに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、各サブファンドに配分又は費用計上されている。その他の収益及び費用は、サブファンド間で比例配分されるか、あるいは受託会社の判断により配分されている。

(l) 未払買戻金

受益証券保有者又は当信託の選択により買戻される受益証券は、買戻通知が受理され、買戻金額が決定された時点で未払買戻金に分類される。

(m) ファンドへの投資に関する未収金

未収金は、買戻通知で請求する金額が確定した時点で資産に計上される。一般的に、未払金は、その請求の性質に応じて、対象投資ファンドが当該通知を受領した時点又は会計年度の最終日の時点で発生する可能性がある。

(n) マスターファンドからの未収金

マスターファンドからの未収金は、マスターファンドが未払いの買戻金額である。

(o) 前受申込金

前受申込金は申込みの通知を受理し、申込金額を受領した時点で計上されている。

(p) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。

レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。

レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドが保有する投資の公正価値の階層については、本報告書に含まれているそれぞれの財務諸表の注記に開示されている。

3. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

スーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパン

通常の事業の過程において、スーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパンは、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、投資対象ファンド、結果的にスーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパンが保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。スーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパー

ファンド・グリーンBジャパンは、これらのファンドが保有している投資対象を通じて、市場価格で評価されている金融商品に関して市場リスクにさらされている。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。

流動性リスクとは、スーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパンが目的を達成するために行う資金調達において困難が生じるリスクである。流動性リスクは、公正価値に近い金額で投資対象を速やかに売却できなかったことにより生じる場合がある。管理会社は、ファンドへの投資に際して、その株式又は受益証券を合理的な期間内に買い戻すための機会を提供するファンドを選んで投資することを目指すものの、買戻しが請求された際に、常に、その請求どおりに買戻し処理を行うのに十分なほど当該投資ファンドの投資対象が流動的であるとの保証はない。流動性が不足すると、受益証券の流動性及び投資価値に影響を及ぼす場合がある。

スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパン

スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンのマスターファンドへの投資は、これらを通じて間接的に、マスターファンドの投資対象である金融商品及び市場に関連する多様なリスクにさらされている。

スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンがさらされている金融リスクの種類は、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクである。スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンがさらされている金融リスクに関しては、マスターファンドの財務諸表を参照のこと。

マスターファンドが保有する投資に関する詳細(投資を公正価値で測定する際に用いられる市場価格の観察可能性のレベルに関する内訳を含む。)については、本報告書に含まれているマスターファンドの財務諸表の注記2に開示されている。

4. 受益証券保有者資本

	口数
スーパーファンド・グリーンAジャパン	
ゴールド円クラス:	
期首残高	2,192,622
期中の買戻し	(2,192,622)
	-
スーパーファンド・グリーンAジャパン	
円クラス:	
期首残高	1,370,779
期中の発行	21,683
期中の買戻し	(1,392,462)
	-

スーパーファンド・グリーンAジャパン

米ドル・クラス：

期首残高	262,836
期中の買戻し	(262,836)
	<hr/>
	-
	<hr/>

スーパーファンド・グリーンBジャパン

ゴールド円クラス：

期首残高	4,216,309
期中の発行	5,146,930
期中の買戻し	(469,114)
	<hr/>
	8,894,125
	<hr/>

スーパーファンド・グリーンBジャパン	口数
円クラス:	
期首残高	9,139,148
期中の発行	131,268
期中の買戻し	(1,017,219)
	<u>8,253,197</u>

スーパーファンド・グリーンBジャパン	
ゴールド米ドル・クラス:	
期首残高	114,927
期中の発行	131,992
	<u>246,919</u>

スーパーファンド・グリーンBジャパン	
米ドル・クラス:	
期首残高	2,130,912
期中の買戻し	(300,766)
	<u>1,830,146</u>

スーパーファンド・グリーンCジャパン	
円クラス:	
期首残高	3,426,880
期中の買戻し	(205,850)
	<u>3,221,030</u>

スーパーファンド・グリーンCジャパン	
米ドル・クラス:	
期首残高	1,881,604
期中の買戻し	(225,982)
	<u>1,655,622</u>

スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)	
ゴールド円クラス:	
期首残高	2,969,961
期中の発行	3,483
期中の買戻し	(71,960)
	<u>2,901,484</u>

スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ ジャパン」)	口数
円ヘッジ有クラス:	
期首残高	1,855,960
期中の買戻し	(303,272)
	<u>1,552,688</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン シルバー円クラス:	
期首残高	1,733,829
期中の発行	3,133
	<u>1,736,962</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン ゴールド円クラス:	
期首残高	2,004,242
期中の発行	7,628
期中の買戻し	(128,296)
	<u>1,883,574</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン 円クラス:	
期首残高	1,788,773
期中の買戻し	(295,437)
	<u>1,493,336</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン ゴールド米ドル・クラス:	
期首残高	556,650
	<u>556,650</u>
スーパーファンド・レッド・ジャパン シルバー米ドル・クラス:	
期首残高	4,530,528
	<u>4,530,528</u>

スーパーファンド・レッド・ジャパン	口数
米ドル・クラス：	
期首残高	222,195
	222,195

各サブファンドには、最低申込単位が設定されている。スーパーファンド・グリーンAジャパン、スーパーファンド・グリーンBジャパン、スーパーファンド・レッド・ジャパン及びスーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)は、5,000口以上で100口ごとに申込みが可能で、スーパーファンド・グリーンCジャパンは、100,000口以上で100口ごとに申込みが可能である。販売会社は、管理会社と協議のうえ、特定の申込みについてはこれらの条件の全体又は一部を免除することができる。

信託証書に記載されている場合を除き、すべての受益証券は平等であり、ほぼ同等の権利及び条件を有している。

受益証券の申込みには申込手数料が適用される。特定の投資家の申込みに適用される申込手数料は、当該投資家による各シリーズの申込総額(以下、「購入金額」という。)に基づき決定される。各申込みに適用される申込手数料は、購入金額に5.4%(税抜きでは5%)を上限とする料率を乗じた金額である。

受益証券保有者は、通常、当信託の販売会社に書面による事前の通知を提示することにより、毎月最終日付ですべて又は一部の受益証券の買戻しを要求することができる。当該買戻しは、該当月の最終日に決定される受益証券1口当たり純資産価額で行われる。

当初申込みから12ヶ月以内に買戻請求が行われるか、あるいは当信託による強制的な買戻しが行われる場合、管理会社の単独の裁量により、当信託から受益証券保有者に対して、買戻価格の2%の買戻手数料が請求される可能性がある。当該買戻手数料の請求は当信託の利益のために行われる。

管理会社の単独の裁量により認められる場合を除き、受益証券保有者は、いかなる状況においても、買戻後の保有残高が各シリーズにおける最低当初投資額を下回るような一部買戻しを請求することはできない。

5. 管理報酬

当信託の投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である管理会社により管理されている。投資顧問契約に基づいて、管理会社は、各サブファンドの純資産価額の0.1%(年率)相当の月次管理報酬を後払いで受領している。

2020年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は、スーパーファンド・グリーンAジャパンが71,385円、スーパーファンド・グリーンBジャパンが449,864円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが92,513円、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)が62,850円、スーパーファンド・レッド・ジャパンが1,945米ドルである。

6. 成功報酬

各サブファンドのレベルで支払われる成功報酬はない。マスターファンドが支払う成功報酬については、本報告書に添付されているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

7. 販売会社報酬

関連会社であるスーパーファンド・ジャパン株式会社(「販売会社」)はサブファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)の販売会社として、サブファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)純資産価額の0.6%(年率)相当の報酬を毎月受領する権利を有している。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払販売会社報酬は、サブファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)の128,963円であり、そのほかのサブファンドについては未払販売会社報酬はない。その他のサブファンドにつきマスターファンドが支払う販売会社報酬については、本報告書に添付されているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

8. 代行協会員報酬

代行協会員は、各サブファンドの純資産価額の0.1%(年率)相当の報酬を受領する権利を有している。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払代行協会員報酬は、スーパーファンド・グリーンAジャパンが23,794円、スーパーファンド・グリーンBジャパンが155,300円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが31,489円、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)が21,490円、スーパーファンド・レッド・ジャパンが690米ドルである。

9. 受託会社報酬

2015年5月8日付で、ハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド(以下、「受託会社」という。)が、当信託の受託会社となった。

信託証書に規定されたとおり、当信託は、各サブファンドにつき年間8,500米ドルの報酬を受託会社に支払うことに合意している。

2020年12月31日に終了した年度において、サブファンドであるスーパーファンド・グリーンAジャパン、スーパーファンド・グリーンBジャパン、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンに対する未払受託会社報酬はない。

10. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、当信託はエイベックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という。)に対し、毎月最終評価日において計算された報酬を後払いで支払っており、その金額はスーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパンが年間12,241米ドル、スーパーファンド・グリーンCジャパンが年間9,898米ドル、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)及びスーパーファンド・レッド・ジャパンが年間9,990米ドルである。

2020年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、スーパーファンド・グリーンAジャパンが589,822円、スーパーファンド・グリーンBジャパンが105,325円、スーパーファンド・グリーンCジャパンが85,168円、スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)が85,957円、スーパーファンド・レッド・ジャパンが833米ドルである。

11. 関連当事者間取引

管理会社及び販売会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。管理会社及び販売会社に支払われる報酬は、独立第三者間条件に基づく交渉により設定されたものではない。

当信託は、スーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパンを通じて、スーパーファンドの投資会社グループの一部である対象ファンドへの投資を実行した。管理会社の取

締役であるテニソン・ブリッグス(Tennyson Briggs)及びヨセフ・ホルツァー(Josef Holzer)が、これらの対象ファンドの取締役も務めている。2020年12月31日現在、これらの対象ファンドが保有するスーパーファンド・グリーンAジャパン及びスーパーファンド・グリーンBジャパンの純資産の公正価値は、それぞれの純資産において0%を占める0円、及び99.80%を占める1,857,108,582円である。期中において、その他のスーパーファンドの関連投資会社の売却に係る実現利益は、スーパーファンド・グリーンAジャパンが56,084,866円、スーパーファンド・グリーンBジャパンが20,696,425円であった。

12. 公正価値

2020年12月31日現在、経営陣は、各クラスの金融商品の公正価値を見積るために以下の手法及び仮定を使用した。現金、外貨建て現金、ファンドへの投資に関する未収金、マスターファンドからの未収金、その他の資産、未払買戻金、前受申込金並びに未払金及び未払費用を含む当信託の特定の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに期日を迎える又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドが保有する投資の公正価値測定の分類に関する情報については、マスターファンド及びアンダーライニング・マスターファンドの財務諸表を参照のこと。

[次へ](#)

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13.財務ハイライト

スーパーファンド・グリーンAジャパン

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たりの純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動

投資活動による利益/(損失)合計

期末受益証券1口当たり純資産価額⁽³⁾総利回り/損失⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

正味投資損失

	ゴールド円クラス (円)	円クラス (円)	米ドルクラス (米ドル)
期首受益証券1口当たりの純資産価額	91.60	54.87	0.59
投資活動による収入			
正味投資損失	(1.83)	(0.97)	(0.01)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動	13.21	(1.42)	0.01
投資活動による利益/(損失)合計	11.38	(2.39)	0.00
期末受益証券1口当たり純資産価額 ⁽³⁾	102.98	52.48	0.59
総利回り/損失 ⁽²⁾	12.42 %	(4.36) %	0.00 %
平均純資産比率			
営業費用及びその他費用	(1.74) %	(1.74) %	(1.70) %
正味投資損失	(1.74) %	(1.74) %	(1.70) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

(3) 最終償還の直前の最後の1口当たり純資産価額を表している。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13.財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・グリーンBジャパン

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たりの純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動

投資活動による利益合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

正味投資損失

	ゴールド円クラス	円クラス
	(円)	(円)
期首受益証券1口当たりの純資産価額	102.38	70.59
投資活動による収入		
正味投資損失	(0.96)	(0.57)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	17.53	1.54
投資活動による利益合計	16.57	0.97
期末受益証券1口当たり純資産価額	118.95	71.56
総利回り ⁽²⁾	16.18 %	1.37 %
平均純資産比率		
営業費用及びその他費用	(0.79) %	(0.77) %
正味投資損失	(0.79) %	(0.77) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13.財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・グリーンBジャパン(続き)

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動

投資活動による利益合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

正味投資損失

	ゴールド米ドルクラス (米ドル)	米ドルクラス (米ドル)
期首受益証券1口当たり純資産価額	0.98	0.90
投資活動による収入		
正味投資損失	(0.01)	(0.01)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	0.23	0.07
投資活動による利益合計	0.22	0.06
期末受益証券1口当たり純資産価額	1.20	0.96
総利回り ⁽²⁾	22.45 %	6.67 %
平均純資産比率		
営業費用及びその他費用	(0.73) %	(0.77) %
正味投資損失	(0.73) %	(0.77) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13.財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・グリーンCジャパン

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

円クラス	米ドルクラス
(円)	(米ドル)

71.63

0.78

投資活動による収入

正味投資損失

(6.22)

(0.07)

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動

7.56

0.12

投資活動による利益合計

1.34

0.05

期末受益証券1口当たり純資産価額

72.97

0.83

総利回り⁽²⁾

1.87 %

6.41 %

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

(8.65)%

(8.58)%

正味投資損失

(8.15)%

(8.09)%

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13.財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・シャープパリティ(旧称「スーパーファンド・ブルー・ジャパン」)

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

59.01

41.66

投資活動による収入

正味投資損失

(2.89)

(1.93)

投資及び外貨に係る正味実現損失及び未実現損失の変動

9.09

3.30

投資活動による損失合計

6.20

1.37

期末受益証券1口当たり純資産価額

65.21

43.03

総利回り⁽²⁾

10.51 %

3.29 %

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

(5.23) %

(5.23) %

正味投資損失

(4.82) %

(4.82) %

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13.財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・レッド・ジャパン

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動

投資活動による利益/(損失)合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

正味投資損失

	シルバー円クラス	ゴールド円クラス	円クラス
	(円)	(円)	(円)
期首受益証券1口当たり純資産価額	62.56	95.34	102.63
投資活動による収入			
正味投資損失	(3.21)	(5.05)	(4.72)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動	16.47	7.97	(8.52)
投資活動による利益/(損失)合計	13.26	2.92	(13.24)
期末受益証券1口当たり純資産価額	75.82	98.26	89.39
総利回り ⁽²⁾	21.20 %	3.06 %	(12.90)%
平均純資産比率			
営業費用及びその他費用	(5.56)%	(5.63)%	(5.49)%
正味投資損失	(5.19)%	(5.25)%	(5.12)%

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在(単位:日本円及び米ドル)

13.財務ハイライト(続き)

スーパーファンド・レッド・ジャパン(続き)

1株当たりの業績(期中発行済み受益証券1口に関して)⁽¹⁾

期首受益証券1口当たり純資産価額

投資活動による収入

正味投資損失

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動

投資活動による利益/(損失)合計

期末受益証券1口当たり純資産価額

総利回り⁽²⁾

補足情報:

平均純資産比率

営業費用及びその他費用

正味投資損失

	ゴールド米ドルクラス (米ドル)	シルバー米ドルクラス (米ドル)	米ドルクラス (米ドル)
期首受益証券1口当たり純資産価額	0.86	0.56	0.92
投資活動による収入			
正味投資損失	(0.05)	(0.03)	(0.04)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動	0.12	0.19	(0.04)
投資活動による利益/(損失)合計	0.07	0.16	(0.08)
期末受益証券1口当たり純資産価額	0.93	0.72	0.84
総利回り ⁽²⁾	8.14 %	28.57 %	(8.70)%
補足情報:			
平均純資産比率			
営業費用及びその他費用	(5.62)%	(5.55)%	(5.58)%
正味投資損失	(5.25)%	(5.18)%	(5.21)%

(1) 期中平均発行済み口数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、受益証券の申込み及び買戻しの時期により変動する可能性がある。

[次へ](#)

スーパーファンド・ジャパン

財務諸表注記(続き)

2020年12月31日現在

(単位: 日本円及び米ドル)

14. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2021年5月31日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2020年12月31日より後に、スーパーファンド・グリーンBジャパンとスーパーファンド・レッド・ジャパンにそれぞれ27,605,014円と204,126米ドルの申込が処理され、そのうちスーパーファンド・グリーンBジャパンには2,890,000円が前払いされた。スーパーファンド・グリーンBジャパン、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・レッド・ジャパン及びスーパーファンド・シャープパリティから、それぞれ約135,574,370円、約38,403,765円、約79,780米ドル及び約6,927,340円の買戻金が支払われ、そのうちそれぞれ3,555,097円、0円、55,975米ドル及び0円が期末日現在において未払いとなっていた。

2020年12月18日に可決された再編決議に基づき、2020年12月31日にスーパーファンド・グリーンAジャパンから281,339,941円の償還が行われ、2021年1月1日にスーパーファンド・グリーンBジャパンの申込がされた。281,339,941円は、2020年12月31日にスーパーファンド・グリーンAジャパンの貸借対照表において未払買戻金として認識された。当信託の再編に関する詳細は、注記1を参照されたい。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:3,486,552米ドル)	2(g)	3,486,552	447,011
マスターファンドへの投資	4	4,324,824	554,486
マスターファンドからの未収買戻金	2(c)	1,385,056	177,578
現金		848,619	108,801
外貨建て現金(原価:2,492米ドル)		2,621	336
ブローカーに対する債権	3	1,053,225	135,034
未決済先物契約に係る未実現利益	2(g), 4, 5	238,600	30,591
その他の資産		12,120	1,554
		11,351,617	1,455,391
負債			
未払買戻金		2,140,975	274,494
未払金及び未払費用	7, 9, 10	60,850	7,802
		2,201,825	282,296
純資産		9,149,792	1,173,095
		米ドル	円
クラスA参加型株式1株当たり純資産: 発行済6,128.83株に基づく (単位:米ドル)		1,054.75	135,229.50
(単位:オンス(金))		0.56オンス	
クラスA2参加型株式1株当たり純資産: 発行済2,592.44株に基づく (単位:米ドル)		1,035.87	132,808.89
(単位:オンス(金))		0.55オンス	

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(38.12%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(9.53%)	871,638.05	871,638	871,638
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (9.53%)	871,638.05	871,638	871,638
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(9.53%)	871,638.05	871,638	871,638
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav-インスト D(9.53%)	871,638.20	871,638	871,638
MMFへの投資合計		米ドル	3,486,552
銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(2.61%)			
金(2.61%)	2021年2月	5,495,790	238,600
先物契約に係る未実現利益		米ドル	238,600

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された正味投資損失			
収益		19,012	2,438
費用		(24,798)	(3,179)
		(5,786)	(742)
ファンド収益			
受取利息		27,250	3,494
その他利益		1,994	256
		29,244	3,749
ファンド費用			
管理報酬	7	322,547	41,354
販売会社報酬	9	205,561	26,355
専門家報酬		13,602	1,744
事務管理報酬	10	9,990	1,281
取締役報酬		3,116	400
一般管理費		22,123	2,836
		576,939	73,969
正味投資損失		(553,481)	(70,962)
ファンドの投資及び外貨に係る実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		943,265	120,936
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		45,070	5,778
		988,335	126,714

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

損益計算書(続き)

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		1,085,622	139,188
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		429,987	55,129
		1,515,609	194,316
営業活動から生じた純資産の正味増加額		1,950,463	250,069

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ A

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
営業活動			
正味投資損失		(553,481)	(70,962)
投資及び外貨に係る正味実現利益		2,028,887	260,124
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		475,057	60,907
		<u>1,950,463</u>	<u>250,069</u>
資本取引			
参加型株式発行に伴う収入:			
クラスA(米ドル)		287,939	36,917
参加型株式の買戻しに係る支払い:			
クラスAジャパン(円)		(2,183,133)	(279,899)
クラスA2(米ドル)		(531,619)	(68,159)
クラスA(米ドル)		(336,353)	(43,124)
		<u>(2,763,166)</u>	<u>(354,266)</u>
当期純資産減少額		<u>(812,703)</u>	<u>(104,197)</u>
期首純資産残高		9,962,495	1,277,291
期末純資産残高		<u>9,149,792</u>	<u>1,173,095</u>
期末純資産の内訳:			
		米ドル	千円
クラスA(米ドル)株式		6,464,367	828,796
クラスA2(米ドル)株式		2,685,425	344,298
		<u>9,149,792</u>	<u>1,173,095</u>

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオ B

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:572,492米ドル)	2(g)	572,492	73,399
マスターファンドへの投資	4	8,212,789	1,052,962
マスターファンドからの未収買戻し金	2(c)	32,587	4,178
現金		1,467,554	188,155
ブローカーに対する債権	3	487,951	62,560
未決済先物契約に係る未実現利益	2(g), 4, 5	116,400	14,924
資産合計		10,889,773	1,396,178
負債			
未払買戻金		104	13
未払金及び未払費用	7, 9, 10	40,935	5,248
		41,039	5,262
純資産		10,848,734	1,390,916
		米ドル	円
クラスB参加型株式1株当たり純資産:			
発行済308.14株に基づく		1,059.19	135,798.75
(単位:米ドル)			
(単位:オンス(金))		0.56オンス	
		米ドル	円
クラスBジャパン(米ドル)参加型株式1株当たり純資産:			
発行済227.52株に基づく		1,297.19	166,312.73
(単位:円)			
(単位:オンス(金))		0.69オンス	
		米ドル	円
クラスBジャパン(円)参加型株式1株当たり純資産:			
発行済886,457.32株に基づく		-	1,191.21
(単位:円)			
(単位:オンス(金))		0.01オンス	

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(5.28%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(1.32%)	143,122.85	143,123	143,123
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・ インスト(1.32%)	143,122.85	143,123	143,123
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(1.32%)	143,122.85	143,123	143,123
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav-インストD(1.32%)	143,122.97	143,123	143,123
MMFへの投資合計		米ドル	572,492
銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(1.07%)			
金(1.07%)	2021年2月	2,653,140	116,400
先物契約に係る未実現利益		米ドル	116,400

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された正味投資損失			
収益		14,344	1,839
費用		(24,976)	(3,202)
		(10,632)	(1,363)
ファンド収益			
受取利息		4,796	615
		4,796	615
ファンド費用			
管理報酬	7	164,870	21,138
販売会社報酬	9	145,530	18,658
事務管理報酬	10	7,492	961
専門家報酬		5,948	763
取締役報酬		1,406	180
一般管理費		6,314	810
		331,560	42,509
正味投資損失		(337,396)	(43,258)
ファンドの投資及び外貨に係る実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		198,826	25,491
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		69,480	8,908
		268,306	34,400

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

損益計算書(続き)

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
マスターファンドから配分された投資及び外貨に係る 実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		509,547	65,329
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		485,682	62,269
		995,229	127,598
営業活動から生じた純資産の正味増加額		926,139	118,740

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC - スーパーファンド・グリーン・ゴールド

分別ポートフォリオB

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(337,396)	(43,258)
投資及び外貨に係る正味実現利益	708,373	90,821
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	555,162	71,177
	926,139	118,740
資本取引		
参加型株式の発行に係る収入:		
クラスBジャパン(円)	5,887,726	754,865
クラスBジャパン(米ドル)	161,303	20,681
参加型株式の買戻しに係る支払い:		
クラスBジャパン(円)	(468,175)	(60,025)
クラスBジャパン(米ドル)	(1,393)	(179)
	5,579,461	715,343
当期純資産増加額	6,505,600	834,083
期首純資産残高	4,343,134	556,833
期末純資産残高	10,848,734	1,390,916
期末純資産の内訳:	米ドル	千円
クラスB(米ドル)株式	326,383	41,846
クラスBジャパン(米ドル)株式	295,135	37,839
クラスBジャパン(円)株式	10,227,216	1,311,231
	10,848,734	1,390,916

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPCの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

財務諸表注記

2020年12月31日(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC(以下、「当社」という。)は、2004年10月8日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2005年9月28日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

当社の目的は、テクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。当社の資産は一般的な会社資産と分別ポートフォリオ資産に分けることができる。分別ポートフォリオに帰属する資産の内訳は、分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び剰余金と分別ポートフォリオに帰属する又は保有されるその他の資産である。一般資産は、分別ポートフォリオ資産ではない当社の資産である。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。

当社は複数クラス型ファンドであり、以下の株式の販売を通じて投資家に独立型投資ポートフォリオを提供している。クラスA参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオAの持分)及びクラスB参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオBの持分)、(以下、総称して「当ファンド」という。)

分別ポートフォリオは「マスター・フィーダー」ファンド構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除有限会社であるスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターファンドSPC(以下、「マスターファンド」という。)のスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオに投資している。マスターファンドの財務諸表(要約投資明細表を含む。)は、本報告書に含まれており、当社の財務諸表と共に読まれるべきである。

2020年12月31日現在、スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオA(以下、「分別ポートフォリオA」という。)、スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオB(以下、「分別ポートフォリオB」という。)は、マスターファンドのそれぞれ21.55%、40.93%を保有している。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。当社はGAAPにおける投資会社に該当するため、FASBASC946「金融サービス-投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

2018年8月、FASBはASC820の公正価値測定の開示規定を変更したASU2018-13を公表した。非公開事業体は、レベル3に分類される投資の期首残高及び期末残高の調整を行う必要がなくなった。その代わりに、公正価値の階層レベル3から、あるいはレベル3への資産の移転及びレベル3の投資の取得については開示しなければならない。さらに、本ASUは他の開示要件をいくつか修正、変更、あるいは削除している。この規定は2019年12月15日以降に開始する事業年度で適用される。当社はレベル3の投資を保有していないため、当期のこの基準の適用は、財務諸表に重大な影響を与えなかった。

当社が適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それら見積りとは異なる可能性がある。

(b) MMF(マネー・マーケット・ファンド)への投資

マネー・マーケット・ファンドへの投資は取引日基準で会計処理されている。投資は当初原価で測定される。当初認識後の投資は、公正価値で測定される。公正価値は、各マネー・マーケット・ファンドによって報告されている通りにマスターファンドに帰属する純資産として決定される。未実現損益の実現及び変動は損益計算書に含まれている。

(c) マスターファンドへの投資

マスターファンドへの投資は、取引日基準で会計処理されている。投資は当初は原価で測定され、当初認識後は公正価値で測定される。

公正価値は、当ファンドに帰属する純資産(実務的にはマスターファンドの事務管理会社により報告される。)が使用される。投資に係る実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。マスターファンドへの投資の評価は、本報告書に含まれるマスターファンドの財務諸表の注記に記載されている。

(d) 投資収益及び費用

各分別ポートフォリオは、マスターファンドの純資産価額に対する持分割合に基づき、マスターファンドの収益、費用並びに実現損益及び未実現損益の変動の持分相当額を損益計算書に計上している。また、各分別ポートフォリオの収益及び費用についても発生主義で計上している。

(e) 1株当たり純資産価額

1株当たり純資産価額(以下、「1株当たりNAV」という。)は、金の単位オンスで表示されており、特定のクラスに帰属する分別ポートフォリオの純資産価額を、計算時における当該クラスの発行済み株式数で除し、金の単位オンスで表示されている株式については、さらにロンドンの金1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(f) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(g) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2020年12月31日現在の当ファンドの投資に係る評価の概要である。

分別ポートフォリオA	合計 (米ドル)	レベル1 (米ドル)	レベル2 (米ドル)
MMFへの投資	3,486,552	3,486,552	-
未決済先物契約に係る未実現利益	238,600	238,600	-
合計	3,725,152	3,725,152	-

分別ポートフォリオB	合計 (米ドル)	レベル1 (米ドル)	レベル2 (米ドル)
MMFへの投資	572,492	572,492	-
未決済先物契約に係る未実現利益	116,400	116,400	-
合計	688,892	688,892	-

マスターファンドが保有する投資の公正価値の階層は、マスターファンドの財務諸表の注記2(e)に開示されている。

(h) 受取利息

受取利息は発生主義で計上される。

(i) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

当ファンドは投資に係る為替レートの変動により生じる損益と保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、投資及び外貨に係る正味実現損益及び未実現損益の変動に含まれている。

(j) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2024年11月16日までの期間における将来の収益又は利益に関する現地におけるすべての税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

当ファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当ファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当ファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関する未認識の税務便益について負債を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(k) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、該当する分別ポートフォリオに対して配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役の判断により配分される。

(l) 未払買戻金

当ファンドの保有者の選択により買い戻される株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

(m) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る未実現損益を含む。)は、当ファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、当ファンドは相殺の要件を満たしていない。

3. ブローカーに対する債権

ブローカーに対する債権には、ADMインベスター・サービスズ・インクに預けている現金残高(未決済の証券取引に関する未払金控除後)が含まれ、未決済先物契約に関して担保として差し入れられている証拠金が分別ポートフォリオAに関して319,000米ドル及び分別ポートフォリオBに関して154,000米ドル含まれている。2020年12月31日現在、ブローカーに対する債権には、分別ポートフォリオA及び分別ポートフォリオBの未決済取引に関する未収金及び未払金は含まれていない。

4. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、当ファンドは、市場リスク及び信用リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、当ファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。当ファンドは、直接保有している金融商品の市場リスク、及び、マスターファンドが保有し市場価格で評価されている投資に係る市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、当ファンドはMMF及び先物契約を締結している。当ファンドはMMFに投資している。MMFは、非常に流動的な現金及び自己勘定請求書、コマーシャルペーパー及び預金証書などの高い信用格付けを有する現金同等物にのみ投資する。これらのファンドは主に13ヶ月未満の短期満期で、非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供している債務証券に投資している。

先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。

市場リスクは、金融商品の基礎となる為替レート、指標、コモディティ及び有価証券の価値の潜在の変動により生じる。その他の市場リスクには、契約の価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接関連していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、当ファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いいため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。

その結果、先物契約における比較的少額の価格変動が契約当事者に多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取引における価格変動の制限値を越える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、当ファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。当ファンドのマスターファンドの分別ポートフォリオへの投資は取引所外の取引である。

投資戦略の一環として、マスターファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、マスターファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、マスターファンドが投資した株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該資本の損失リスクも増える。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が当社の投資顧問会社を務めている。投資顧問会社は、レバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

当ファンドは、マスターファンドへの投資により、間接的に、マスターファンドの投資対象である金融商品及び市場に関連する多様なリスクにさらされている。

当ファンドがさらされている金融リスクの種類は、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクである。当ファンドがさらされている金融リスクに関しては、マスターファンドの財務諸表の注記4を参照のこと。

マスターファンドは、投資運用戦略に基づき、様々なデリバティブ及び非デリバティブ金融商品のポジションを維持している。2020年12月31日現在のマスターファンドの投資ポートフォリオには、先物契約、先渡契約及びMMFが含まれている。

マスターファンドへの投資は、公正価値で計上されており、当該公正価値はマスターファンドに帰属する純資産(マスターファンドの事務管理会社により報告される。)に基づいている。マスターファンドは、マスターファンドの収益、費用、並びに実現及び未実現利益及び損失の持分相当額を計上している。

マスターファンドが保有する投資に関する詳細(投資を公正価値で測定する際に用いられる市場価格の観察可能性のレベルに関する内訳を含む。)については、添付されているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

5. デリバティブ契約

当ファンドはトレーディング目的で金先物取引を行っているため、当社がさらされている主要なリスク・エクスポージャーは金の価格である。これらのリスクに加えて、デリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

当ファンドはデリバティブ取引を時価評価している。公正価値は市場価格を用いて決定されている。2020年12月31日現在でマスターファンドが保有しているデリバティブ契約の詳細(2020年12月31日に終了した年度におけるこれらのデリバティブ契約に関連する損益を含む。)については、マスターファンドの財務諸表の注記5を参照のこと。

2020年12月31日現在における金先物契約の公正価値は要約投資明細表に含まれている。下表は、2020年12月31日に終了した年度の損益計算書において、投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)、並びに投資及び外貨に係る未実現利益(損失)の変動に含まれている、金先物に係る利益及び損失を示したものである。

	資産 デリバティブ	想定元本	未実現利益	実現利益
	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル
先物契約				
分別ポートフォリオ A	238,600	5,495,790	45,190	945,120
分別ポートフォリオ B	116,400	2,653,140	73,670	195,360
	<u>355,000</u>	<u>8,148,930</u>	<u>118,860</u>	<u>1,140,480</u>

2020年12月31日現在の保有デリバティブ商品及びその損益計算書への影響額は、当期中における当社のデリバティブ取引高を示している。

6. 株式資本

	米ドル
授権株式:	
1株当たり額面0.01米ドルの発起人株式100株	1
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式4,999,900株	49,999
	<u>50,000</u>

	株式数
発行済み及び全額払込済み：	
発起人株式	1
分別ポートフォリオA	
クラスA(米ドル)参加型株式：	
期首残高	6,169.88
期中の発行	273.70
期中の移管入庫	13.98
期中の買戻し	(328.73)
期末残高	6,128.83
分別ポートフォリオA	
クラスA2(米ドル)参加型株式：	
期首残高	3,132.55
期中の買戻し	(540.11)
期末残高	2,592.44
分別ポートフォリオA	
クラスAジャパン(円)参加型株式：	
期首残高	193,545.68
期中の買戻し	(193,545.68)
期末残高	-
分別ポートフォリオB	
クラスB(米ドル)参加型株式：	
期首残高	308.14
期末残高	308.14
分別ポートフォリオB	
クラスBジャパン(米ドル)参加型株式：	
期首残高	106.54
期中の発行	122.07
期中の買戻し	(1.09)
期末残高	227.52
分別ポートフォリオB	
クラスBジャパン(円)参加型株式：	
期首残高	423,443.92
期中の発行	502,718.39
期中の買戻し	(39,704.99)
期末残高	886,457.32

発起人株式

発起人株式は、額面価額でのみ発行することが可能で、株主の選択により買戻すことはできない。発起人株式は、1株当たり1票の議決権を有し、当社の解散時には以下に記載されている権利が与えられるが、当社の利益又は資産に関するその他の権利は与えられていない。2020年12月31日現在、当社の発起人株式は、当社の投資顧問会社の株主によって保有されている。

参加型株式

クラスA、クラスA2及びクラスB参加型株式は、それぞれの1株当たり純資産価額で毎週発行される。分別ポートフォリオA及びBには日本円建て株式クラスがあるが、その他の株式クラスはすべて米ドル建てである。クラスA及びクラスB参加型株式の申込みは米ドル、日本円、ユーロ又はスイスフランで受け付けられているが、当社は受領した申込金を米ドル又は日本円に転換している(該当する株式クラスの通貨に応じて)。

米ドル建て株式クラスに関して当社が受け付ける最低当初申込金額は、クラスA参加型株式は5,000米ドル、クラスA2参加型株式は20,000米ドル、クラスB参加型株式は50,000米ドルである。日本円建て株式クラスに関して当社が受け付ける最低当初申込金額は、クラスA参加型株式は500,000円及びクラスB参加型株式は5,000,000円である。

取締役は、単独の裁量により、これらの最低当初申込金額を下回る金額で当初申込を受け付けることができる。参加型株式は、毎週水曜日の前営業日、又は毎月最終週の最終営業日、毎月の最終営業日、又は取締役がその時々決定する日に、該当する分別ポートフォリオの1株当たり純資産価額で買い戻すことができるが、定款で認められている事項に関する場合を除き議決権は与えられていない。参加型株式の株主は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、分別ポートフォリオの発行済み株式のすべての株主による書面での同意をもって、あるいは該当する分別ポートフォリオの株主総会において4分の3以上の同意により可決した特別決議の承認をもって変更することができる。

当社が解散する際に、分別ポートフォリオ及び一般資産はまず、それぞれ分別ポートフォリオの債権者及び一般債権者の債権の弁済に充当される。一般資産の残高がある場合は、発起人株式の払込済みの額面金額返済に使用され、残りは各分別ポートフォリオの純資産価額に基づき、分別ポートフォリオに割り当てられる。

各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて各分別ポートフォリオの株主に支払われる。分別ポートフォリオに複数クラスの参加型株式が存在する場合、分別ポートフォリオの資産は、関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分された後、保有しているクラスの参加型株式数に応じて株主に支払われる。

2020年12月31日現在、クラスBジャパン(円)参加型株式886,457.32株、クラスBジャパン(米ドル)参加型株式227.52株及びクラスB(米ドル)参加型株式161.55株が関連当事者によって保有されている。

7. 管理報酬

当ファンドの投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である投資顧問会社により管理されている。投資顧問契約の条件に基づいて、投資顧問会社は、クラスA(米ドル)、クラスA2(米ドル)及びクラスB(米ドル)の各参加型株式の純資産価額の3%(年率)の管理報酬を月次で後払いで受領している。クラスAジャパン(円)、クラスBジャパン(円)、クラスBジャパン(米ドル)の各参加型株式については、純資産価額の2%(年率)の管理報酬を月次で後払いで受領している。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は、分別ポートフォリオAに関しては26,461米ドル、分別ポートフォリオBに関しては18,214米ドルである。

8. 成功報酬

投資顧問会社はまた、それぞれの株式クラスに関して年度末で有効な投資顧問契約の定義に基づき、各株式クラスの1株当たり純資産価額が過去の最高水準を上回った部分について、クラスA(米ドル)、クラスA2(米ドル)及びクラスA(円)は増加分の20%、クラスAジャパン(円)は増加分の15%、クラスB(米ドル)及びクラスB(円)は増加分の25%、クラスBジャパン(米ドル)及びクラスBジャパン(円)は20%を成功報酬として受け取る権利を有している。成功報酬は、分別ポートフォリオに関するその他のすべての報酬及び費用を控除後の純資産価額に基づいて計算され、月次で支払われる。

2020年12月31日現在、分別ポートフォリオA及びBに関する未払成功報酬はない。

9. 販売会社報酬

共通支配下に置かれている関連当事者であるスーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当社株式の販売会社として業務を行っており、各分別ポートフォリオの参加型株式の純資産価額の1.8%(年率)相当の販売会社報酬を月次で後払いで受け取る権利を有している。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払販売会社報酬は、分別ポートフォリオAに関しては16,844米ドル、分別ポートフォリオBに関しては16,155米ドルである。

販売会社は、取締役の判断により、各申込に関して7%を上限とした申込手数料を受け取る権利を有している。

2020年12月31日現在、分別ポートフォリオA及びBに関する未払申込手数料はない。

10. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、当ファンドはエイペックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、毎月最終評価日において計算された事務管理報酬を後払いで支払っており、金額は分別ポートフォリオAが月間833米ドル、分別ポートフォリオBが月間624米ドルである。

2020年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、分別ポートフォリオAが833米ドル、分別ポートフォリオBが624米ドルである。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、分別ポートフォリオAに関しては833米ドル、分別ポートフォリオBに関しては624米ドルである。

11. 株式買戻手数料

当初申込から12ヶ月以内にクラスA又はクラスB参加型株式の買戻しが行われるか、あるいは取締役による強制的な買戻しが行われる場合、取締役の判断により、買戻価格の2%の買戻手数料が請求され、投資顧問会社に支払われる可能性がある。

クラスA2参加型株式の買戻しが行われるか、あるいは取締役による強制的な買戻しが行われる場合、取締役の判断により、以下のとおり買戻価格に対する買戻手数料が請求され、投資顧問会社に支払われる。

- ・当初申込から12ヶ月以内に買戻しが行われる場合、5%の買戻手数料
- ・当初申込から24ヶ月以内に買戻しが行われる場合、4%の買戻手数料
- ・当初申込から36ヶ月以内に買戻しが行われる場合、3%の買戻手数料
- ・当初申込から48ヶ月以内に買戻しが行われる場合、2%の買戻手数料
- ・当初申込から60ヶ月以内に買戻しが行われる場合、1%の買戻手数料
- ・当初申込から60ヶ月を超えて買戻しが行われる場合、買戻手数料なし

2020年12月31日現在、分別ポートフォリオA及びBに関する未払買戻手数料はない。

12. 関連当事者間取引

投資顧問会社及び販売会社は共通の支配下にある関連当事者である。投資顧問会社及び販売会社に対する未払報酬は、独立した第三者間の交渉により設定されたものではない。投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は、かかる契約がない場合に比べてリスクが高い、又はより投機的な投資を行う誘因となる可能性がある。

13. 公正価値

2020年12月31日現在、経営陣は、各クラスの金融商品の公正価値を見積るために以下の手法及び仮定を使用した。現金、未払金及び未払費用、並びに未払買戻金を含む当ファンドの特定の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに決済される又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

MMFへの投資は、相場価格又はディーラー相場に基づく時価で計上されるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

先物契約の未決済残高は、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づいて市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。マスターファンドが保有する投資の公正価値測定のカテゴリに関する情報については、マスターファンドの財務諸表注記を参照のこと。

[次へ](#)

14. 財務ハイライト

分別ポートフォリオA

	クラスA	クラスA 2
1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して) ⁽¹⁾	(米ドル)	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	881.53	865.75
投資活動による収入		
正味投資損失	(52.16)	(51.02)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益	225.38	221.14
投資取引による利益合計	173.22	170.12
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	1,054.75	1,035.87
総利回り⁽²⁾	19.65 %	19.65 %
補足情報:		
平均純資産比率		
営業及びその他費用	(5.47) %	(5.46) %
正味投資損失	(5.03) %	(5.02) %

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

分別ポートフォリオB

	クラスB	クラスB ジャパン	クラスB ジャ
1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して) (1)	(米ドル)	(米ドル)	(円)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	867.98	1,052.43	1,016.
投資活動による収入			
正味投資損失	(54.09)	(52.70)	(50.
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益	245.30	297.46	225.
投資取引による利益合計	191.21	244.76	174.
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	1,059.19	1,297.19	1,191.
総利回り(2)	22.03 %	23.26 %	17.
補足情報:			
平均純資産比率			
営業及びその他費用	(5.45) %	(4.36) %	(4.
正味投資損失	(5.16) %	(4.12) %	(4.

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

[次へ](#)

15. 当期中の重大な出来事

2020年10月1日付で、当社はテニソン・ブリッグス氏を、当社のAMLコンプライアンス・オフィサー、マネ・ローンダリング・レポーティング・オフィサー及び取締役役に任命した。また、2020年9月30日付でウルフ・F・メディック氏は当社の取締役役を退任した。

16. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2020年5月27日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2020年12月31日より後にグリーン・ゴールドSPC・Bに対し、約2,104,724米ドルの申込みが処理された。また、グリーン・ゴールドSPC・A及びグリーン・ゴールドSPC・Bにそれぞれ約2,497,131米ドル及び約643,072米ドルの買戻しが処理され、うち期末日現在でそれぞれ2,140,975米ドル及び104米ドルが未払いとなっている。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位：米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資 (原価：3,462,164米ドル)	2(e)	3,462,164	443,884
現金		5,644,786	723,718
ブローカーに対する債権	3	10,468,134	1,342,119
未決済先物契約に係る未実現利益	2(e), 4, 5	2,372,695	304,203
未決済先渡契約に係る未実現利益	2(e), 4, 5	244,143	31,302
その他の資産		9,254	1,186
		22,201,176	2,846,413
負債			
ブローカーに対する債務	3	121,198	15,539
未決済先物契約に係る未実現損失	2(e), 4, 5	501,994	64,361
未決済先渡契約に係る未実現損失	2(e), 4, 5	78,238	10,031
未払買戻金		1,417,643	181,756
未払金及び未払費用	8	17,216	2,207
		2,136,289	273,894
純資産		20,064,887	2,572,519
		米ドル	円
参加型株式1株当たり純資産： 発行済7,160.61株に基づく		2,802.12	359,259.81

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
 スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
 要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(17.24%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(4.31%)	865,540.86	865,541	865,541
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・ インスト(4.31%)	865,540.86	865,541	865,541
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(4.31%)	865,540.86	865,541	865,541
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav-インスト D(4.31%)	865,540.94	865,541	865,541
MMFへの投資合計		米ドル	3,462,164

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(11.82%)			
債券先物(0.60%)	2021年3月 ~2022年6月	267,341,096	121,173
通貨(0.36%)	2021年3月	10,053,600	73,230
コモディティ(6.49%)	2021年1~4月	35,969,498	1,302,122
エネルギー(1.82%)	2021年1~3月	10,780,775	364,294
株式先物(0.54%)	2021年2~3月	4,034,209	108,144
食品/繊維/木材/ゴム(0.28%)	2021年2月~5月	1,397,218	56,156
金(0.01%)	2021年10月	728,833	2,673
インデックス(1.13%)	2021年1月~ 2022年6月	51,501,457	225,878
金属(0.59%)	2021年3~10月	3,191,235	119,025
先物契約に係る未実現利益		米ドル	2,372,695

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
 スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
 要約投資明細書(続き)

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(-2.50%)			
	2021年3月		
債券先物(-0.33%)	~2022年6月	42,969,611	(65,835)
通貨(-0.19%)	2021年3月	7,343,186	(38,987)
コモディティ(-0.97%)	2021年1~4月	118,317,699	(194,013)
エネルギー(-0.18%)	2021年3~5月	1,953,120	(35,222)
株式先物(-0.02%)	2021年3月	207,075	(4,883)
食品/繊維/木材/ゴム(-0.05%)	2021年1~3月	9,538,649	(10,701)
金(0.00%)	2021年8月	425,220	(465)
インデックス(-0.57%)	2021年1~12月	62,388,628	(114,217)
金属(-0.19%)	2021年3月	1,038,885	(37,671)
先物契約に係る未実現損失		米ドル	(501,994)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(1.22%)			
外国為替(1.22%)	2021年3月	16,785,976	244,143
先渡契約に係る未実現利益		米ドル	244,143

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公債価値
先渡契約(-0.39%)			
外国為替(-0.39%)	2021年3月	5,443,394	(78,238)
先渡契約に係る未実現損失		米ドル	(78,238))

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	注記	米ドル	千円
収益			
受取利息		56,657	7,264
		<u>56,657</u>	<u>7,264</u>
費用			
事務管理報酬	8	28,617	3,669
専門家報酬		14,705	1,885
支払利息		883	113
取締役報酬		10,000	1,282
その他の費用		27,031	3,466
		<u>81,236</u>	<u>10,415</u>
正味投資損失		<u>(24,579)</u>	<u>(3,151)</u>
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		2,891,277	370,691
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		1,422,748	182,411
		<u>4,314,025</u>	<u>553,101</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u>4,289,446</u>	<u>549,950</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC -
スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオ
純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	注記	米ドル	千円
営業活動			
正味投資損失		(24,579)	(3,151)
投資及び外貨に係る正味実現利益		2,891,277	370,691
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		1,422,748	182,411
		4,289,446	549,950
資本取引			
参加型株式の発行		5,169,047	662,724
参加型株式の買戻し		(3,333,128)	(427,340)
		1,835,919	235,383
当期純資産増加額		6,125,365	785,333
期首純資産残高		13,939,522	1,787,186
期末純資産残高		20,064,887	2,572,519

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2020年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスターSPC(以下、「マスターファンド」という。)は、2004年9月6日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2013年6月12日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

マスターファンドの目的は、テクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。マスターファンドはその資産を金先物を含む様々な種類の先物契約に投資し、また金現物にも投資することができる。

マスターファンドの資産は一般資産と分別ポートフォリオ資産に分けることができる。分別ポートフォリオに帰属する資産の内訳は、分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び剰余金と分別ポートフォリオに帰属する又は保有されるその他の資産である。一般資産は、分別ポートフォリオ資産ではないマスターファンドの資産である。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。2020年12月31日現在、マスターファンドは一般資産を保有していない。

2020年12月31日現在、マスターファンドが保有している分別ポートフォリオは、2006年に設立されたスーパーファンド・グリーン・ゴールド・マスター分別ポートフォリオの1種類である。マスターファンドは、その資産を金先物を含む様々な先物に投資し、また金現物にも投資することができる。マスターファンドの株式は、「マスター・フィーダー」構造の一部として、スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC(以下、「フィーダー・ファンド」という。)に販売されている。フィーダー・ファンドは、複数クラス型ファンドであり、以下の株式の販売を通じて投資家に独立型投資ポートフォリオを提供している。クラスA参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオAの持分)及びクラスB参加型株式(スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオBの持分)。2020年12月31日現在、スーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオAとスーパーファンド・グリーン・ゴールド分別ポートフォリオBは、マスターファンドのそれぞれ21.55%と40.93%を保有していた。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。マスターファンドはGAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス-投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

2018年8月、FASBはASC 820の公正価値測定の開示規定を変更したASU 2018-13を公表した。非公開事業体は、レベル3に分類される投資の期首残高及び期末残高の調整を行う必要がなくなった。その代わりに、公正価値の階層レベル3から、あるいはレベル3への資産の移転及びレベル3の投資の取得については開示しなければならない。さらに、本ASUは他の開示要件をいくつか修正、変更、あるいは削除している。この規定は2019年12月15日以降に開始する事業年度で適用される。当社はレベル3の投資を保有していないため、当期におけるこの基準の適用は財務諸表に重大な影響を与えなかった。

マスターファンドが適用した重要な会計方針は以下の通りである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積りとは異なる可能性がある。

(b) MMFへの投資

MMFへの投資は取引日基準で会計処理されている。投資は当初原価で測定される。当初認識後の投資は、公正価値で測定される。公正価値は、それぞれのマネーマーケットファンドによって報告されるマスターファンドに帰属する純資産として決定される。実現および未実現利益と損失の変動は、損益計算書に含まれている。

(c) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(d) 先渡契約

未決済先渡契約は、契約価格と、該当する公表フォワード・レートとの差額として計算された市場価値にて計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(e) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2020年12月31日現在のマスターファンドの投資に係る評価の要約である。

資産	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
MMFへの投資	3,462,164	3,462,164	-
未決済先物契約に係る未実現利益	2,372,695	2,372,695	-
未決済先渡契約に係る未実現利益	244,143	-	244,143
合計	6,079,002	5,834,859	244,143

負債	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
未決済先物契約に係る未実現損失	(501,994)	(501,994)	-
未決済先渡契約に係る未実現損失	(78,238)	-	(78,238)
合計	(580,232)	(501,994)	(78,238)

(f) 受取利息及び支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上される。

(g) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

マスターファンドは投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損益と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)及び未実現利益(損失)の変動に含まれる。

(h) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、マスターファンドは、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2024年10月26日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

マスターファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。マスターファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣はマスターファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関する未認識の税務便益について負債を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(i) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、各分別ポートフォリオに配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役の判断により配分される。

(j) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る未実現損益を含む。)は、マスターファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、マスターファンドは相殺の要件を満たしていない。

3. ブローカーに対する債権及び債務

ブローカーに対する債権及び債務には、ADMインベスター・サービシズ・インク及びINTL・FCストーン・ファイナンシャル・インクに預けている現金残高が含まれ、未決済先物契約及び先渡契約に関して担保として差し入れられている証拠金7,429,271米ドルが含まれる。2020年12月31日現在、ブローカーに対する債権・債務には、未決済取引に関する未収金及び未払金は含まれていない。

4. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、マスターファンドは、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、マスターファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。マスターファンドは、市場価格で評価されている金融商品に関する市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、マスターファンドは先物契約を締結している。先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。先物契約保有者にとって契約内容の履行に関する相手先は相殺ポジションを保有する事業体ではなく取引所である。

マスターファンドは先渡契約を締結している。先渡契約の場合、契約期間終了時まで様々な契約相手先について未実現評価益に係る信用リスク(但し担保分を除いた額)を内包する。マスターファンドは、先渡契約については、取引を信用に値する契約相手先に限定することにより信用リスクの軽減を図っている。

マスターファンドは、マネーマーケットファンドに投資する。MMFは、財務省証券、コマーシャルペーパー、預金証書などの高い信用格付けを備えた流動性の高い現金および現金同等物にのみ投資する。マネーマーケットミューチュアルファンドとも呼ばれるこれらのファンドは、主に13か月未満の短期満期でかつ、非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供する債券ベースの証券に投資する。

市場リスクは、金融商品の基礎となる為替レート、指標、コモディティ及び有価証券の価値の潜在的変動により生じる。その他の市場リスクには、契約の価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接相関していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、マスターファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。マスターファンドは信用リスクの影響を最小限に抑えるために多数のブローカーを利用している。経営陣はブローカーの信用格付け及び取引結果をレビューし、マスターファンドの信用リスクの集中について問題はないと考えている。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いいため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。

その結果、先物契約における比較的少額の価格変動がマスターファンドに多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取引における価格変動の制限値を越える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、マスターファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として、マスターファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、マスターファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、マスターファンドに投資された株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が、マスターファンドの投資顧問会社を務めている。投資顧問会社は、レバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

マスターファンドは様々な先物契約及び先渡契約をトレーディング目的で行っており、これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされている。これらのリスクに加えて、デリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

マスターファンドはデリバティブ取引を時価評価している。公正価値は市場価格を用いて決定されている。2020年12月31日現在でマスターファンドが保有しているデリバティブの公正価値は、貸借対照表に個別項目として記載されている。

下表は、2020年12月31日現在におけるデリバティブ契約の公正価値を、資産及び負債価値並びに契約種類ごとに分けて示したものである。当該金額は、貸借対照表の未決済先物契約及び未決済先渡契約に係る未実現損益に含まれている。また下表は、デリバティブに関する実現損益及び未実現損益を契約種類ごとに示しており、当該金額は損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現損益並びに投資及び外貨に係る未実現損益の変動に含まれている。

また下表は、2020年12月31日現在の未決済契約の想定元本も契約種類ごとに示している。

	デリバティブ 資産		デリバティブ 負債		未実現利益 /(損失)	実現利益 /(損失)
	米ドル	想定元本 米ドル	米ドル	想定元本 米ドル	米ドル	米ドル
先物契約						
債券先物	121,173	267,341,096	(65,835)	42,969,611	96,338	(840,575)
通貨	73,230	10,053,600	(38,987)	7,343,186	(6,272)	584,544
コモディティ	1,302,122	35,969,498	(194,013)	118,317,699	402,270	2,166,424
エネルギー	364,294	10,780,775	(35,222)	1,953,120	380,935	(459,545)
株式先物	108,144	4,034,209	(4,883)	207,075	70,479	(223,829)
食品/繊維/ 木材/ゴム	56,156	1,397,218	(10,701)	9,538,649	34,908	168,892
金	2,673	728,833	(465)	425,220	5,274	1,317,713
インデックス	225,878	51,501,457	(114,217)	62,388,628	109,818	26,158
畜類	-	-	-	-	-	(126,720)
金属	119,025	3,191,235	(37,671)	1,038,885	31,876	977,091
合計	2,372,695	384,997,921	(501,994)	244,182,073	1,125,626	3,590,153
先渡契約						
外国為替	244,143	16,785,976	(78,238)	5,443,394	220,298	17,500
合計	244,143	16,785,976	(78,238)	5,443,394	220,298	17,500

2020年12月31日現在の保有デリバティブ商品及びその損益計算書への影響額は、当期中におけるマスターファンドのデリバティブ取引高を示している。

6. 株式資本

授権株式：

1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式5,000,000株 50,000米ドル

株式数

参加型株式：

期首残高	6,532.42
期中の発行	1,843.40
期中の買戻し	(1,215.21)
期末残高	7,160.61

参加型株式

参加型株式には議決権が与えられており、各暦月の最初の営業日又は取締役会の定める日に、各分別ポートフォリオの1株当たり純資産価額で買戻すことができる。参加型株式の株主は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、分別ポートフォリオの発行済み株式のすべての株主による書面での同意をもって、あるいは分別ポートフォリオの株主総会において4分の3以上の同意により可決した特別決議の承認をもって変更することができる。

マスターファンドが解散する際、分別ポートフォリオ及び一般資産は、それぞれ分別ポートフォリオ債権者及び一般債権者の債権に対して支払われる。一般資産の残高がある場合は、各分別ポートフォリオの純資産価額に基づき、分別ポートフォリオに割り当てられる。各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて各分別ポートフォリオの株主に支払われる。分別ポートフォリオに複数クラスの参加型株式が存在する場合、分別ポートフォリオの資産は、関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分された後、保有しているクラスの参加型株式数に応じて株主に支払われる。

7. 公正価値

2020年12月31日現在、経営陣は、各クラスの金融商品の公正価値を見積るために以下の手法及び仮定を使用した。現金並びに未払金及び未払費用を含むマスターファンドの一部の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに換金可能又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

MMFへの投資は、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づいて市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。

先物契約の未決済残高は、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づいて市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。

未決済先渡契約への投資は、デリバティブ契約締結日の公正価値にて初めて認識される。先渡契約の公正価値の変動から増価又は減価が生じたときは、直接損益計算書に反映される。当初計測の後は先渡契約は公正価値にて計測される。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

8. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、マスターファンドはエイペックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、マスターファンドの純資産価額の総額が0米ドルから5,000万米ドルの間の場合は年率0.06%、マスターファンドの純資産価額の総額が5,000万米ドルから1億米ドルの間の場合は年率0.035%、マスターファンドの純資産価額の総額が1億米ドル超の場合は年率0.01%の事務管理報酬を毎週後払いで支払っており、最低事務管理報酬は28,617米ドルである。

2020年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、2,385米ドルである。

9. 財務ハイライト

米ドル

1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾ :

期首の参加型株式1株当たり純資産価額	2,133.90
投資活動による収入 :	
正味投資損失	(3.51)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	671.73
投資活動による収入合計	668.22
期末の1株当たり純資産価額	2,802.12
総利回り ⁽²⁾	31.31 %
補足情報 :	
平均純資産比率	
費用	(0.43) %
正味投資損失	(0.13) %

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

10. 関連当事者間取引

2020年12月31日現在、関連当事者によって保有されているマスターファンド参加型株式は2,686.28株であった。

11. 当期中の重大な出来事

2020年10月1日付で、マスターファンドはテニソン・ブリッグス氏を、マスターファンドのAMLコンプライアンス・オフィサー、マネ・ローンダリング・レポーティング・オフィサー及び取締役役に任命した。また、2020年9月30日付でウルフ・F・メディック氏はマスターファンドの取締役役を退任した。

12. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2021年5月27日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2020年12月31日より後に、約1,463,999米ドルの申込が処理された。また、約2,879,714米ドルの買戻しが処理されており、このうち1,417,643米ドルが期末日現在において未払いとなっていた。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:615,114米ドル)	2(j)	615,114	78,864
スーパーファンド・グリーン・マスターへの投資	11	284,901	36,527
マスターファンドからの未収買戻金		398,603	51,105
現金	3	34,965	4,483
		1,333,583	170,979
負債			
未払買戻し金		750,265	96,191
未払金及び未払費用	5,7,8	7,670	983
		757,935	97,175
純資産			
	米ドル	575,648	73,804
		米ドル	円
クラスA(米ドル)株式1株当たり純資産: 発行済72,902.25株に基づく		7.90	1,012.86

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(106.84%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(26.71%)	153,778.35	153,778	153,778
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (26.71%)	153,778.35	153,778	153,778
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(26.71%)	153,778.35	153,779	153,779
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav-インスト D(26.71%)	153,778.50	153,779	153,779
MMFへの投資合計		米ドル	615,114

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された正味投資損失			
受取利息		3,157	405
費用		(1,728)	(222)
		1,429	183
サブファンドの収益			
その他の収益		4,215	540
		4,215	540
サブファンド費用			
管理報酬	5	34,464	4,419
成功報酬	6	5,252	673
販売会社報酬	7	25,668	3,291
事務管理報酬	8	7,447	955
取締役報酬		1,305	167
専門家報酬		1,883	241
一般管理費		10,540	1,351
		86,559	11,098
正味投資損失		(80,915)	(10,374)
サブファンドの外貨に係る利益/(損失)			
外貨に係る正味実現利益		388	50
外貨に係る未実現損失の変動		(477)	(61)
		(89)	(11)
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		70,227	9,004
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		32,968	4,227
		103,195	13,231
営業活動から生じた純資産の正味増加額		22,191	2,845

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(80,915)	(10,374)
投資及び外貨に係る正味実現利益	70,615	9,054
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	32,491	4,166
	<u>22,191</u>	<u>2,845</u>
資本取引		
クラスジャパン(円)参加型株式の発行	4,100	526
クラスジャパン(円)参加型株式の買戻し	(856,150)	(109,767)
クラスA(米ドル)参加型株式の買戻し	(12,938)	(1,659)
	<u>(864,988)</u>	<u>(110,900)</u>
当期純資産減少額	<u>(842,797)</u>	<u>(108,055)</u>
期首純資産残高	1,418,445	181,859
期末純資産残高	<u><u>575,648</u></u>	<u><u>73,804</u></u>
期末純資産残高の内訳:		
クラスA(米ドル)株式	575,648	73,804
	<u><u>575,648</u></u>	<u><u>73,804</u></u>

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:1,849,560米ドル)	2(j)	1,849,560	237,132
スーパーファンド・グリーン・マスターへの投資	11	5,672,132	727,224
マスターファンドからの未収買戻金		321	41
その他の資産		15,180	1,946
現金	3	58,589	7,512
		<u>7,595,782</u>	<u>973,855</u>
負債			
未払買戻金		35,472	4,548
未払金及び未払費用	5,7,8	35,735	4,582
		<u>71,207</u>	<u>9,129</u>
純資産		<u>7,524,575</u>	<u>964,726</u>
		米ドル	円
クラスB(米ドル)株式1株当たり純資産: 発行済6,893.37株に基づく		8.76	1,123.12
クラスBジャパン(円)株式1株当たり純資産: 発行済792,604.31株に基づく		-	972.33

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	数量	原価	公正価値
MMFへの投資(24.60%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(6.15%)	462,389.97	462,390	462,390
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (6.15%)	462,389.97	462,390	462,390
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(6.15%)	462,389.97	462,390	462,390
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav-インスト D(6.15%)	462,390.03	462,390	462,390
MMFへの投資合計		米ドル	1,849,560

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された正味投資損失			
受取利息		28,420	3,644
費用		(15,054)	(1,930)
		13,366	1,714
サブファンドの収益			
その他の収益		12,673	1,625
		12,673	1,625
サブファンド費用			
管理報酬	5	170,475	21,857
成功報酬	6	31,876	4,087
販売会社報酬	7	150,026	19,235
事務管理報酬	8	9,997	1,282
取締役報酬		7,540	967
専門家報酬		10,875	1,394
一般管理費		15,139	1,941
		395,928	50,762
正味投資損失		(369,889)	(47,423)
サブファンドの外貨に係る利益/(損失)			
外貨に係る正味実現損失		(238)	(31)
外貨に係る未実現利益の変動		247	32
		9	1
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		724,018	92,826
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		278,101	35,655
		1,002,119	128,482
営業活動から生じた純資産の正味増加額		632,239	81,059

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(369,889)	(47,423)
投資及び外貨に係る正味実現利益	723,780	92,796
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	278,348	35,687
	632,239	81,059
資本取引		
クラスジャパン(円)参加型株式の発行による収入	17,464	2,239
クラスB(米ドル)参加型株式の買戻し	(456,880)	(58,577)
クラスジャパン(円)参加型株式の買戻し	(1,004,195)	(128,748)
	(1,443,611)	(185,085)
当期純資産現象額	(811,372)	(104,026)
期首純資産残高	8,335,947	1,068,752
期末純資産残高	7,524,575	964,726
期末純資産残高の内訳：		
クラスB(米ドル)株式	60,403	7,744
クラスBジャパン(円)株式	7,464,172	956,981
	7,524,575	964,726

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
スーパーファンド・グリーン・マスターへの投資	11	6,154,831	789,111
マスターファンドからの未収買戻金		26,664	3,419
現金	3	49,743	6,378
		<u>6,231,238</u>	<u>798,907</u>
負債			
未払買戻金		3,322	789,111
未払金及び未払費用	5,7,8	31,058	3,419
		<u>34,380</u>	<u>6,378</u>
純資産		<u>6,196,858</u>	<u>794,499</u>
		米ドル	円
クラスC(米ドル)株式1株当たり純資産:			
発行済307,866.65株に基づく		7.06	905.16
		-	円
クラスCジャパン(円)1株当たり純資産:			
発行済344,519.87株に基づく			1,079.53
		ユーロ	円
クラスC(ユーロ)1株当たり純資産:			
発行済48,260.85株に基づく		7.13	982.23

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された正味投資損失			
受取利息		28,533	3,658
費用		(15,513)	(1,989)
		13,020	1,669
サブファンド費用			
管理報酬	5	156,065	20,009
成功報酬	6	105,094	13,474
販売会社報酬	7	116,354	14,918
専門家報酬		8,034	1,030
事務管理報酬	8	9,997	1,282
取締役報酬		5,655	725
一般管理費		17,112	2,194
		418,311	53,632
正味投資損失		(405,291)	(51,962)
サブファンドの外貨に係る利益/(損失)			
外貨に係る正味実現損失		(1,479)	(190)
外貨に係る正味未実現利益の変動		1,124	144
		(355)	(46)
スーパーファンド・グリーン・マスターから 配分された投資及び外貨に係る 正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		656,068	84,114
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		266,858	34,214
		922,926	118,328
営業活動から生じた純資産の正味増加額		517,280	66,320

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

スーパーファンド・グリーンSPC - スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資損失	(405,291)	(51,962)
投資及び外貨に係る正味実現利益	654,589	83,925
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	267,982	34,358
	517,280	66,320
資本取引		
クラスCジャパン(円)参加型株式の買戻し	(399,624)	(51,236)
クラスC(米ドル)参加型株式の買戻し	(89,363)	(11,457)
	(488,987)	(62,693)
当期純資産増価額	28,293	3,627
期首純資産残高	6,168,565	790,872
期末純資産残高	6,196,858	794,499
期末純資産残高の内訳:		
クラスC(米ドル)株式	2,174,419	278,782
クラスCジャパン(円)株式	3,602,130	461,829
クラスC(ユーロ)株式	420,309	53,888
	6,196,858	794,499

添付の注記及びスーパーファンド・グリーン・マスターの財務諸表は、これらの財務諸表の重要な一部である。

財務諸表注記

2020年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーンSPC(以下、「当社」という。)は、2003年3月24日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2003年4月1日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

当社は分別ポートフォリオ会社として設立され、以下の株式の販売を通じて投資家に独立型投資ポートフォリオを提供している。クラスA参加型株式(スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAの持分)、クラスB参加型株式(スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBの持分)、クラスC参加型株式(スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCの持分)(以下、総称して「サブファンド」という。)

当社は、「マスター・フィーダー」構造の一部であり、その資産のほぼすべてをケイマン諸島の適用免除会社であるスーパーファンド・グリーン・マスター(以下、「マスターファンド」という。)のクラスB、クラスC及びクラスEマスター株式に投資している。マスターファンドの財務諸表(要約投資明細表を含む)は、本報告書に含まれており、当社の財務諸表と共に読まれるべきである。2020年12月31日現在、当社はクラスBマスター株式の100%、クラスCマスター株式の1.60%、及びクラスEマスター株式の100%を保有している。

当社の目的は、投資家に対して、資本及び有価証券市場の発展とは関係なく、平均以上の長期的キャピタル・ゲインを達成しうる投資を提供することである。

当社の資産は一般的な会社資産と分別ポートフォリオ資産に分けることができる。分別ポートフォリオに帰属する資産の内訳は、分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び剰余金と分別ポートフォリオに帰属する又は保有されるその他の資産である。一般資産は、分別ポートフォリオ資産ではない当社の資産である。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。2020年12月31日現在の一般資産残高は、発行人株式(注記4を参照)の発行時に受領した現金1米ドルだけであり、今日までに一般資産に帰属する収益又は費用が発生していないため、貸借対照表、損益計算書及び純資産変動計算書において一般資産は個別に表示されていない。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。当社はGAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

2018年8月、FASBはASC 820の公正価値測定の開示規定を変更したASU 2018-13を公表した。非公開事業体は、レベル3に分類される投資の期首残高及び期末残高の調整を行う必要がなくなった。その代わりに、公正価値の階層レベル3から、あるいはレベル3への資産の移転及びレベル3の投資の取得については開示しなければならない。さらに、本ASUは他の開示要件をいくつか修正、変更、あるいは削除している。この規定は2019年12月15日以降に開始する事業年度で適用される。当社はレベル3の投資を保有していないため、当期のこの基準の適用は財務諸表に重大な影響を与えなかった。当社が適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに報告年度中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それらの見積りとは異なる可能性がある。

(b) マスターファンドへの投資

マスターファンドへの投資は、取引日基準で会計処理されている。投資は当初は原価で測定される。当初認識後は、投資は公正価値で測定される。公正価値は、当社に帰属する純資産(実務的な手段として、マスターファンドの事務管理会社により報告される。)に基づき決定される。投資に係る実現損益及び未実現損益は、損益計算書に計上される。マスターファンドの投資の評価については、本報告書に含まれるマスターファンドの財務諸表の注記に記載されている。

(c) MMFへの投資

MMFへの投資は取引日基準で会計処理されている。投資は当初原価で測定される。当初認識後の投資は、公正価値で測定される。公正価値は、それぞれのマネーマーケットファンドによって報告される当社に帰属する純資産として決定される。実現および未実現利益と損失の変動は、損益計算書に含まれている。

(d) 投資収益及び費用

各分別ポートフォリオは、マスターファンドの純資産価額に対する持分割合に基づき、マスターファンドの収益、費用並びに実現損益及び未実現損益の持分相当額を、損益計算書に計上している。また、各分別ポートフォリオの収益及び費用についても発生主義で計上している。

(e) 受取利息

受取利息は発生主義で計上される。

(f) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益は、損益計算書に計上される。

当社は投資に係る為替レートの変動により生じる損益と保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、投資及び外貨に係る正味実現損益及び未実現損益に含まれる。

(g) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2023年4月1日までの期間における将来の収益又は利益に関する現地におけるすべての税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

当社は、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)未確定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当社は、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当社のタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して税金費用についての負債又は税務便益に対する資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(h) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、該当する分別ポートフォリオに対して配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役会の判断により配分される。

(i) 未払買戻金

保有者又は当社の選択により買い戻される参加型株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

(j) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。

レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。

レベル3： 公正価値測定の実体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2020年12月31日現在のマスターファンドの投資に係る評価の概要である。

分別ポートフォリオ A	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
MMFへの投資	615,114	615,114	-
合計	615,114	615,114	-

分別ポートフォリオB

	合計	レベル1	レベル2
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
MMFへの投資	1,849,560	1,849,560	-
合計	1,849,560	1,849,560	-

マスターファンドによって保有される投資に関する公正価値の階層については、マスターファンドの財務諸表の注記2(e)に開示されている。

3. 現金

現金には、要求払いの預金が含まれる。

4. 正味払込資本

	米ドル
授権株式：	
1株当たり額面0.01米ドルの発起人株式100株	1
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式99,999,900株	999,999
	1,000,000
	株式数
発行済み及び全額払込済み：	
発起人株式	100
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA クラスA(米ドル)株式：	
期首残高	74,497.75
期中の移管出庫	(1,595.50)
期末残高	72,902.25
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA クラスジャパン(円)株式：	
期首残高	91,063.77
期中の発行	429.46
期中の買戻し	(91,493.23)
期末残高	-
	株式数
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB クラスB(米ドル)株式：	
期首残高	57,836.66
期中の買戻し	(50,943.29)
期末残高	6,893.37
スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB クラスジャパン(円)株式：	
期首残高	896,027.61
期中の発行	1,850.53

期中の買戻し	(105,273.83)
期末残高	<u>792,604.31</u>

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC
クラスC(米ドル)株式:

期首残高	320,196.35
期中の買戻し	(12,329.70)
期末残高	<u>307,866.65</u>

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC
クラスC(ユーロ)株式:

期首残高	48,260.85
期末残高	<u>48,260.85</u>

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC
クラスジャパン(円)株式:

期首残高	381,375.56
期中の買戻し	(36,855.69)
期末残高	<u>344,519.87</u>

2020年12月31日現在、当社の発起人株式は、当社の元取締役でもあるスーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)の株主が保有している。

当該株式に付随する権利は以下のとおりである。

発起人株式

発起人株式は、額面価額でのみ発行することが可能で、保有者の選択により買戻すことはできない。発起人株式は、1株当たり1票の議決権を有し、当社の解散時には以下に記載されている権利が与えられるが、当社の利益又は資産に関するその他の権利は与えられていない。

参加型株式

取締役会の決議により、当社は2018年4月1日から毎週換金できるようになった。参加型株式は、クラスA(米ドル)株式、クラスA(円)株式、クラスAジャパン(円)株式、クラスB(米ドル)株式、クラスB(円)株式、クラスBジャパン(円)株式、クラスBジャパン(米ドル)株式、クラスC(米ドル)株式、クラスC(ユーロ)株式及びクラスCジャパン(円)株式につき、該当する取引日ごとに、あるいは取締役の裁量により、各分別ポートフォリオの1株当たり純資産価額で買戻すことができるが、定款で認められている事項に関する場合を除き議決権は与えられていない。参加型株式の保有者は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、分別ポートフォリオの発行済み株式のすべての株主による書面での同意をもって、あるいは該当する分別ポートフォリオの株主総会において4分の3以上の同意により可決した特別決議の承認をもって変更することができる。

当社が解散する際に、分別ポートフォリオ及び一般資産はまず、それぞれ分別ポートフォリオの債権者及び一般債権者の債権の弁済に充当される。一般資産の残高がある場合は、発起人株式の払込済みの額面金額返済に使用され、残りは純資産価額に基づき、分別ポートフォリオに割り当てられる。各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて各分別ポートフォリオの株主に支払われる。分別ポートフォリオに複数クラスの参加型株式が存在する場合、分別ポートフォリオの資産は、関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分された後、保有しているクラスの参加型株式数に応じて株主に支払われる。

5. 管理報酬

当社の投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である投資顧問会社により管理されている。

投資顧問契約の条件に基づいて、投資顧問会社は、クラスAジャパン(円)株式、クラスBジャパン(米ドル)株式、クラスBジャパン(円)株式及びクラスCジャパン(円)株式の純資産価額の2%(年率)の管理報酬を、それ以外の株式クラスに関してはそれぞれの純資産の3%(年率)の管理報酬を月次で後払いで受領している。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAに関しては2,755米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBに関しては12,671米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCに関しては12,492米ドルである。

6. 成功報酬

また、投資顧問会社は、投資顧問契約で定義されているとおり、各株式クラスの1株当たり純資産価額の増加分に対して、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAのクラスA(米ドル)株式については20%、クラスAジャパン(円)株式については15%、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBのクラスB(米ドル)株式については25%、クラスBジャパン(円)株式及びクラスBジャパン(米ドル)株式については20%、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCのクラスC(米ドル)株式及びクラスC(ユーロ)株式については30%、クラスCジャパン(円)株式については20%を成功報酬として受け取る権利を有している。成功報酬は、分別ポートフォリオに関するその他のすべての報酬及び費用を控除後の純資産価額に基づいて計算され、月次で支払われる。スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA、B及びCにつき、それぞれ5,252米ドル、31,876米ドル並びに105,094米ドルが成功報酬として課金された。

当期末において、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA、B及びCに関する未払成功報酬の残高はない。

成功報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではないため、投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は、かかる契約がない場合に比べてリスクが高い、又はより投機的な投資を行う誘因となる可能性がある。

7. 販売会社報酬

共通支配下に置かれている関連当事者であるスーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当社株式の販売会社として業務を行っており、各分別ポートフォリオの参加型株式の純資産価額の1.8%(年率)相当の販売会社報酬を月次で後払いで受け取る権利を有している。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払販売会社報酬は、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAに関しては2,044米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBに関しては11,363ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCに関しては9,298米ドルである。

販売会社は、取締役の判断により、各申込に関して7%を上限とした申込手数料を受け取る権利を有している。当期中に申込手数料は発生していない。

8. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、当社はエイペックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、毎月最終評価日において計算された事務管理報酬を後払いで支払っており、最低報酬は、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAが年間7,447米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB及びCがそれぞれ年間9,997米ドルである。

2020年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオAが621米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBが833米ドル、スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCが833米ドルである。

9. 株式買戻手数料

当初申込から12ヶ月以内に買戻しが行われるか、あるいは取締役による強制的な買戻しが行われる場合、取締役の判断により、買戻価格の2%の買戻手数料が発生し、投資顧問会社に支払われる可能性がある。

2020年12月31日現在、未払買戻手数料の残高はない。

10. 関連当事者間取引

2020年12月31日現在、クラスA(米ドル)株式811株、クラスBジャパン(円)株式792,604株、及びクラスCジャパン(円)株式344,520株が、関連当事者によって保有されている。

投資顧問及び販売会社は共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問及び販売会社に対して未払いの手数料は、独立第三者間の交渉により設定されたものではない。

11. 金融商品

当社のマスターファンドへの投資は、間接的に、マスターファンドの投資対象である金融商品及び市場に関連する多様なリスクにさらされている。

当社がさらされている金融リスクの種類は、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクである。マスターファンドがさらされている金融リスクに関しては、マスターファンドの財務諸表を参照のこと。

マスターファンドが保有する投資に関する詳細(投資を公正価値で測定する際に用いられる市場価格の観察可能性のレベル、並びに2020年12月31日に終了した年度にマスターファンドが保有していたデリバ

タイプに関連する損益に関する内訳を含む)については、本報告書に含まれているマスターファンドの財務諸表注記に開示されている。

12. 財務ハイライト

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオA(米ドル)

米ドル

1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾

期首の参加型株式1株当たり純資産価額

7.89

投資事業による収入

正味投資損失

(0.48)

投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動

0.49

投資事業による利益合計

0.01

期末の参加型株式1株当たり純資産価額

7.90

総利回り⁽²⁾

0.13 %

補足情報:

平均純資産比率

営業及びその他費用

(6.43)%

正味投資損失

(5.89)%

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオB(米ドル)	米ドル
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾	
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	8.42
投資事業による収入	
正味投資損失	(0.45)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	0.79
投資事業による利益合計	0.34
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	8.76
総利回り ⁽²⁾	4.04%
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(5.46)%
正味投資損失	(4.91)%

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオBジャパン(円)	円
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾	
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	951.38
投資事業による収入	
正味投資損失	(44.64)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	65.59
投資事業による利益合計	20.95
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	972.33
成功報酬前総利回り	2.63%
成功報酬	(0.43)%
総利回り ⁽²⁾	2.20%
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(4.51)%
成功報酬	(0.40)%
費用合計	(4.91)%
正味投資損失	(4.41)%

(1) 発行以降の当期中の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC(米ドル)	米ドル
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾	
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	6.64
投資事業による収入	
正味投資損失	(0.38)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	0.80
投資事業による利益合計	0.42
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	7.06
総利回り ⁽²⁾	6.33%
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(5.64)%
正味投資損失	(5.27)%

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオC(ユーロ)

ユーロ

1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾

期首の参加型株式1株当たり純資産価額	6.84
投資事業による収入	
正味投資損失	(0.39)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	0.68
投資事業による利益合計	0.29
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	7.13
総利回り ⁽²⁾	4.24%
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(5.64)%
正味投資損失	(5.27)%

(1) 期中平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

スーパーファンド・グリーン分別ポートフォリオCジャパン(円)

円

1株当たりの業績⁽¹⁾(期中発行済み参加型株式に関して)

期首の参加型株式1株当たり純資産価額	1,045.50
投資事業による収入	
正味投資損失	(78.51)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動	112.54
投資事業による利益合計	34.03
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	1,079.53
成功報酬前総利回り	6.24%
成功報酬	(2.99)%
総利回り ⁽²⁾	3.25%
補足情報:	
平均純資産比率	
営業及びその他費用	(4.70)%
成功報酬	(2.78)%
費用合計	(7.48)%
正味投資損失	(6.99)%

(1) 発行以降の当期中の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

13. 当期中の重大な出来事

2020年10月1日付で、当社はテニソン・ブリッグス氏を、当社のAMLコンプライアンス・オフィサー、マネ・ローンダリング・レポーティング・オフィサー及び取締役役に任命した。また、2020年9月30日付でウルフ・F・メディック氏は当社の取締役役を退任した。

14. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2021年5月28日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2020年12月31日の後、グリーンSPC・Bに対し約769,092米ドルの申し込みが処理された。また、グリーンSPC・A、グリーンSPC・B及びグリーンSPC・Cそれぞれに対し、約750,265米ドル、約569,164米ドル及び約739,173米ドルの買戻しが処理され、うち750,265米ドル、35,472米ドル及び3,322米ドルが、期末日現在で未払いとなっていた。

[次へ](#)

スーパーファンド・グリーン・マスター
貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMFへの投資(原価:17,213,646米ドル)	2(e),4	17,213,646	2,206,962
現金		4,628,213	593,383
ブローカーに対する債権	3	28,487,336	3,652,361
未決済先物契約に係る未実現利益	2(e),4,5	3,040,229	389,788
未決済先渡契約に係る未実現利益	2(e),4,5	481,867	61,780
その他の資産		14,929	1,914
		53,866,220	6,906,188
負債			
ブローカーに対する債務	3	12,599,828	1,615,424
未決済先物契約に係る未実現損失	2(e),4,5	952,976	122,181
未決済先渡契約に係る未実現損失	2(e),4,5	124,459	15,957
未払買戻金		425,587	54,565
未払金及び未払費用	8,10	25,531	3,273
		14,128,381	1,811,400
純資産		39,737,839	5,094,788
		米ドル	円
クラスA株式1株当たり純資産: (発行済30,371.07株に基づく)		67.75	8,686
クラスBマスター株式1株当たり純資産: (発行済9,982.34株に基づく)		249.46	31,983
		ユーロ	円
クラスCマスター株式1株当たり純資産: (発行済102,135.51株に基づく)		208.26	28,690
			円
クラスEマスター株式1株当たり純資産: (発行済75,671.96株に基づく)			12,560.32

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・マスター
要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)	株数	原価	公正価値
MMFへの投資(43.32%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(10.83%)	4,303,411.53	4,303,412	4,303,412
ゴールドマンサックス・米ドル・ リキッド・リザーブズ・インスト (10.83%)	4,303,411.53	4,303,412	4,303,412
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(10.83%)	4,303,411.48	4,303,411	4,303,411
JPモルガン・リクイディティ・ 米ドル・リクイディティ Lvnav-インストD(10.83%)	4,303,411.68	4,303,411	4,303,411
MMFへの投資合計		米ドル	17,213,646
銘柄(純資産における%)			
	満期	想定元本	公正価値
先物契約(7.66%)			
債券先物(0.57%)	2021年3月～ 2022年6月	517,698,196	227,517
通貨(0.56%)	2021年3月	30,621,170	221,173
コモディティ(2.17%)	2021年1～4月	48,860,123	861,644
エネルギー(1.62%)	2021年1～3月	20,635,864	642,056
株式先物(0.48%)	2021年2～3月	7,698,833	190,272
食品/繊維/木材/ゴム(0.26%)	2021年2～5月	2,492,450	103,298
金(0.01%)	2021年10月	1,275,458	4,552
インデックス(1.34%)	2021年1月～ 2022年6月	105,186,981	531,241
金属(0.65%)	2021年3～10月	5,934,010	258,476
先物契約に係る未実現利益		米ドル	3,040,229

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(-2.40%)			
	2021年3月~ 2022年6月	84,581,082	(134,652)
債券先物(-0.34%)			
通貨(-0.18%)	2021年3月	12,740,328	(70,524)
コモディティ(-0.99%)	2021年1~4月	234,089,628	(393,466)
エネルギー(-0.09%)	2021年3~5月	3,425,108	(34,289)
株式先物(-0.01%)	2021年3月	94,125	(2,220)
食品/繊維/木材/ゴム(-0.06%)	2021年1~3月	18,887,937	(25,787)
金(-0.00%)	2021年8月	607,458	(804)
インデックス(-0.61%)	2021年1~12月	119,046,981	(243,076)
金属(-0.12%)	2021年3月	1,789,228	(48,158)
先物契約に係る未実現損失		米ドル	<u>(952,976)</u>

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(1.21%)			
外国為替(1.21%)	2021年3月	31,907,613	481,867
先渡契約に係る未実現利益		米ドル	<u>481,867</u>

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(-0.31%)			
外国為替(-0.31%)	2021年3月	8,662,430	(124,459)
先渡契約に係る未実現損失		米ドル	<u>(124,459)</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・マスター
損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
収益			
受取利息		200,882	25,755
		200,882	25,755
費用			
事務管理報酬	10	31,218	4,002
専門家手数料		20,711	2,655
取締役報酬		10,000	1,282
管理報酬	8	20,814	2,669
支払利息		3,740	480
その他費用		39,180	5,023
		125,663	16,111
正味投資利益		75,219	9,644
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益の変動			
投資及び外貨に係る正味実現利益		5,821,725	746,403
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		1,762,068	225,915
		7,583,793	972,318
営業活動から生じた純資産の正味増加額		7,659,012	981,962

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・グリーン・マスター
純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
営業活動		
正味投資利益	75,219	9,644
投資及び外貨に係る正味実現利益	5,821,725	746,403
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	1,762,068	225,915
	<u>7,659,012</u>	<u>981,962</u>
資本取引		
クラスBマスター株式の発行による収入	27,879	3,574
クラスCマスター株式の発行による収入	234,800	30,104
クラスEマスター株式の発行による収入	135,743	17,404
クラスBマスター株式の買戻しに係る支払	(654,328)	(83,891)
クラスCマスター株式の買戻しに係る支払	(11,227,035)	(1,439,418)
クラスEマスター株式の買戻しに係る支払	(2,493,549)	(319,698)
	<u>(13,976,490)</u>	<u>(1,791,926)</u>
当期純資産増加額	<u>(6,317,478)</u>	<u>(809,964)</u>
期首純資産残高	46,055,317	5,904,752
期末純資産残高	<u><u>39,737,839</u></u>	<u><u>5,094,788</u></u>
期末純資産残高の内訳		
クラスA株式	2,057,525	263,795
クラスBマスター株式	2,490,210	319,270
クラスCマスター株式	25,984,643	3,331,491
クラスEマスター株式	9,205,461	1,180,232
	<u><u>39,737,839</u></u>	<u><u>5,094,788</u></u>

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2020年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・グリーン・マスター(以下、「マスターファンド」という。)は、2001年3月22日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除会社として設立され、2001年4月2日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

2020年12月31日現在、マスターファンドはクラスA、クラスB、クラスC及びクラスEの4種類の有効な株式を発行しており、そのうちクラスB、クラスC及びクラスEについては、それぞれクラスBマスター株式、クラスCマスター株式及びクラスEマスター株式(以下、総称して「マスター株式」という。)を販売している。2020年12月31日に終了した年度において、クラスD又はFマスター株式は発行されていない。マスター株式は、「マスター・フィーダー」構造の一部として販売され、クラスB、クラスC及びクラスEは、スーパーファンド・グループの他のファンドのマスターファンドとしての役割を担っている。クラスA株式については、依然として追加販売は行われていない。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が、投資顧問契約に基づいて、マスターファンドの投資顧問会社を務めている。マスターファンドの目的は、投資家に対して、資本及び有価証券市場の発展とは関係なく、平均以上の長期的キャピタル・ゲインを達成するための投資を提供することである。マスターファンドは、投資の機会及び取引戦略を有効に利用する予定であるため、将来の投資の性質に関してあらかじめ見通しを立てておらず、制限条項もない。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。マスターファンドはGAAPにおける投資会社に該当するため、FASBASC946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

2018年8月、FASBはASC820の公正価値測定の開示規定を変更したASU2018-13を公表した。非公開事業体は、レベル3に分類される投資の期首残高及び期末残高の調整を行う必要がなくなった。その代わりに、公正価値の階層レベル3から、あるいはレベル3への資産の移転及びレベル3の投資の取得については開示しなければならない。さらに、本ASUは他の開示要件をいくつか修正、変更、あるいは削除している。この規定は2019年12月15日以降に開始する事業年度で適用される。当社はレベル3の投資を保有していないため、当期のこの基準の適用は財務諸表に重大な影響を与えなかった。

マスターファンドが適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それら見積りとは異なる可能性がある。

(b) MMFへの投資

MMFへの投資は、取引日基準で会計処理される。投資は当初取得原価で測定される。当初認識の後、投資は公正価値で測定される。公正価値は、各マネー・マーケット・ファンドによって報告されている通りにマスターファンドに帰属する純資産として決定される。未実現損益の実現及び変動は損益計算書に含まれている。

(c) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(d) 先渡契約

未決済先渡契約は、公表フォワード・レートと売買レートとの差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(e) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく2020年12月31日現在のマスターファンドの投資に係る評価の概要である。

資産	合計	レベル1	レベル2
	米ドル	米ドル	米ドル
MMFへの投資	17,213,646	17,213,646	-
未決済先物契約に係る未実現利益	3,040,229	3,040,229	-
未決済先渡契約に係る未実現利益	481,867	-	481,867
合計	20,735,742	20,253,875	481,867

負債	合計	レベル1	レベル2
	米ドル	米ドル	米ドル
未決済先物契約に係る未実現損失	(952,976)	(952,976)	-
未決済先渡契約に係る未実現損失	(124,459)	-	(124,459)
合計	(1,077,435)	(952,976)	(124,459)

2020年12月31日に終了した年度において、レベル3として指定された投資及びレベル間での振替はない。

(f) 受取利息

受取利息は発生主義で計上される。

(g) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートで米ドルに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートで米ドルに換算される。換算によって生じる実現損失及び未実現損失の変動は、損益計算書に計上される。

マスターファンドは投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損失と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損失を区別していない。このような変動は損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現損失及び未実現利益の変動に含まれる。

(h) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2021年4月17日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

マスターファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)未確定の申告内容についてのみ税務便益を認識している。マスターファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣はマスターファンドの申告内容を分析した結果、未確定の申告内容に関して、税務費用のための負債又は税務便益について資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のある申告内容も存在しないと考えている。

(i) 収益及び費用の配分

異なるクラス間の利益、損失、収益及び費用(特定の株式クラスに帰属する費用を除く。)の配分は、純資産価額の相対的な割合に基づいて行われている。

(j) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る正味未実現利益(損失)を含む。)は、マスターファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、マスターファンドは相殺の要件を満たしていない。

3. ブローカーに対する債権・債務

ブローカーに対する債権・債務には、ADMインベスター・サービスズ・インク及びINTLFCストーンフィナンシャル・インクに預けている現金残高が含まれ、未決済先物契約及び未決済先渡契約に関して担保として差し入れられている証拠金12,693,906米ドルが含まれる。

4. 金融商品及び関連するリスク

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、マスターファンドは、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、マスターファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。マスターファンドは、市場価格で評価されている金融商品に関する市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、マスターファンドは先物契約を締結している。先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による当初証拠金(担保)が要求される。当初証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。

マスターファンドは先渡契約を締結している。先渡契約は保有される担保の正味額について契約期間中に様々な契約相手から未実現評価増を受けるリスクを含んでいる。当社は、信用力のある契約相手とのみ取引を行うことにより先渡契約の信用リスクを軽減するよう努めている。

マスターファンドはMMFに投資している。マネーマーケットファンドは、非常に流動的な現金及び自己勘定請求書、コマーシャルペーパー及び預金証書などの高い信用格付けを有する現金同等物にのみ投資する。これらのファンドは主に13ヶ月未満の短期満期を有し、非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供している債務証券に投資している。

市場リスクは、金融商品の基礎となる為替レート、指標、コモディティ及び有価証券の価値の潜在的変動により生じる。その他の市場リスクには、契約価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接相関していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、マスターファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外の金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。マスターファンドは信用リスクの影響を最小限に抑えるために多数のブローカーを利用している。経営陣はブローカーの信用格付け及び取引結果をレビューし、マスターファンドの信用リスクの集中について問題はないと考えている。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。その結果、先物契約における比較的少額の価格変動が契約当事者に多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取引における価格変動の制限値を越える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場

合、マスターファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として、マスターファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、マスターファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、マスターファンドが投資した株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

投資顧問会社がレバレッジを管理するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

マスターファンドは様々な先物契約及び先渡契約をトレーディング目的で行っており、これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされている。またデリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

マスターファンドはデリバティブ取引を時価評価ベースで計上している。公正価値は市場価格に基づき決定されている。2020年12月31日現在でマスターファンドが保有しているデリバティブの公正価値は、貸借対照表に個別項目として記載されている。

下表は、2020年12月31日現在におけるデリバティブ契約の公正価値を、資産及び負債価値並びに契約種類ごとに分けて示したものである。当該金額は、貸借対照表の未決済先物契約及び先渡契約に係る未実現損益に含まれている。また下表には、損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)に含まれている契約種類ごとのデリバティブの実現損益が含まれている。

さらに下表は、2020年12月31日現在の未決済契約の想定元本も契約種類ごとに示している。

先渡契約	デリバティブ		デリバティブ		未実現利益 /(損失)	実現利益 /(損失)
	資産	想定元本	負債	想定元本		
債券先物	227,517	517,698,196	(134,652)	84,581,082	222,779	(1,052,607)
通貨	221,173	30,621,170	(70,524)	12,740,328	49,649	3,914,055
コモディティ	861,644	48,860,123	(393,466)	234,089,628	(256,823)	2,058,208
エネルギー	642,056	20,635,864	(34,289)	3,425,108	742,140	(579,805)
株式先物	190,272	7,698,833	(2,220)	94,125	82,503	(650,866)
食品/繊維/ 木材/ゴム	103,298	2,492,450	(25,787)	18,887,937	37,153	670,798
金	4,552	1,275,458	(804)	607,458	30,532	409,355
インデックス	531,241	105,186,981	(243,076)	119,046,981	241,504	(153,590)
金属	258,476	5,934,010	(48,158)	1,789,228	(69,689)	2,688,491
畜類	-	-	-	-	-	(342,597)
米ドル合計	3,040,229	740,403,085	(952,976)	475,261,875	1,079,748	6,961,442

先渡契約	デリバティブ		デリバティブ		未実現利益 /(損失)	実現利益 /(損失)
	資産	想定元本	負債	想定元本		
外国為替	481,867	31,907,613	(124,459)	8,662,430	521,629	307,901
米ドル合計	481,867	31,907,613	(124,459)	8,662,430	521,629	307,901

2020年12月31日現在、保有デリバティブ商品及びその損益計算書への影響額は、当期中におけるマスターファンドのデリバティブ取引高を示している。

6. 株式資本

2020年

授権株式：

1株当たり額面0.01米ドルの発起人株式100株	1米ドル
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式99,999,900株	999,999米ドル

1,000,000米ドル

1株当たり額面0.01ユーロの参加型株式25,000,000株	250,000ユーロ
---------------------------------	------------

7. 正味払込資本

株数

発行済み及び全額払込済み：

発起人株式	1
-------	---

クラスA株式：

期首残高	30,371.07
------	-----------

期末残高	30,371.07
------	-----------

クラスB株式：

期首残高	12,474.04
------	-----------

期中の発行	113.79
-------	--------

期中の買戻し	(2,605.49)
--------	------------

期末残高	9,982.34
------	----------

クラスC株式：

期首残高	148,714.09
------	------------

期中の発行	879.58
-------	--------

期中の買戻し	(47,458.16)
--------	-------------

期末残高	102,135.51
------	------------

クラスE株式：

期首残高	92,231.73
------	-----------

期中の発行	1,150.32
-------	----------

期中の買戻し	(20,710.09)
--------	-------------

期末残高	75,671.96
------	-----------

マスターファンドの発起人株式は投資顧問会社の株主が保有している。クラスA株式27,692.88株は、関連会社が保有している。

当該株式に付随する権利は以下のとおりである。

発起人株式

発起人株式は、額面価額でのみ発行することが可能で、株主の選択により買戻すことはできない。発起人株式は、1株当たり1票の議決権を有し、マスターファンドの解散時には以下に記載されている権利が与えられるが、マスターファンドの利益又は資産に関するその他の権利は与えられていない。

参加型株式

参加型株式は、関連する取引日における各株式クラスの1株当たり純資産価額で買戻すことができるが、定款で認められている事項に関する場合を除き議決権は与えられていない。参加型株式の株主は、保有株式に対して払い込んだ金額の割合に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。

株式に付随する権利は、クラスの発行済み株式のすべての株主による書面の同意をもって、あるいは該当するクラスの株主総会において4分の3以上の同意により可決した決議の承認をもって変更することができる。

マスターファンドが解散する際に、株主に分配可能な資産は、債権者に対する支払い並びに投資顧問会社、事務管理会社、又はその他の専門的アドバイザーに対する未払報酬の支払いに充当された後、以下の優先順位で支払われる。

- ・第一に、参加型株式の保有者に対して、払込済の額面金額相当額が支払われる。
- ・第二に、発起人株式の保有者に対して、払込済の額面金額相当額が支払われる。
- ・第三に、参加型株式の保有者に対して、保有株式数に応じて残高が支払われる。

2020年12月31日現在、マスターファンドのクラスC(ユーロ)参加型株式41,568.21株が関連当事者によって保有されている。

8. 管理報酬

マスターファンドの投資活動は、共通支配下に置かれている関連当事者である投資顧問会社により管理されている。投資顧問契約の条件に基づいて、投資顧問会社は、クラスA株式の純資産価額の1%(年率)相当の管理報酬を月次で後払いで受領している。

2020年12月31日現在、未払金及び未払費用に含まれている未払管理報酬は1,714米ドルである。

9. 成功報酬

また、投資顧問会社は、投資顧問契約で定義されているとおり、クラスA株式の純資産価額が過去の最高水準を上回った部分について、増加分の35%を成功報酬として受け取る権利を有している。成功報酬は月次で計算され、後払いされる。2020年12月31日現在、未払成功報酬残高は0米ドルである。

投資顧問会社に対する成功報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではないため、投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は、かかる契約がない場合に比べてリスクが高い、又は投機的な投資を行う誘因となる可能性がある。

10. 事務管理報酬

事務管理契約に基づいて、マスターファンドはエイペックス・ファンド・サービシーズ・エス・エー(以下、「当管理会社」という)に対し、マスターファンドの純資産価額の総額が0米ドルから5,000万米ドルの間の場合は年率0.06%、マスターファンドの純資産価額の総額が5,000万米ドルから1億米ドルの間の場合は年率0.035%、マスターファンドの純資産価額の総額が1億米ドル超の場合は年率0.01%の事務管理報酬を毎週後払いで支払っており、最低事務管理報酬は30,603米ドルである。

2020年12月31日現在の未払金及び未払費用に含まれている未払事務管理報酬は2,602米ドルである。

11. 公正価値

2020年12月31日現在、経営陣は、金融商品の各クラスの公正価値を見積るにあたり以下の手法及び仮定を使用した。現金、未払買戻金、並びに未払金及び未払費用を含むマスターファンドの特定の金融商品に関しては、これらの金融商品が直ちに期日を迎える又は短期的な性質のものであるため、帳簿価額は公正価値に近似している。

MMFへの投資は公正価値で測定されている。公正価値は、当該MMFによって報告されたとおりに、マスターファンドに帰属する純資産として決定される。

未決済の先物契約のポジションは、市場価格又はディーラーによる提示価格に基づく市場価値で計上されているため、帳簿価額は公正価値に近似している。関連プライベート投資ファンドへの投資の公正価値は、実務手段として、投資先ファンド及び/又はその事務管理会社から提供される価値で計上されている。

未決済の先渡契約への投資は、デリバティブ契約が締結された日の公正価値で当初認識されている。先渡契約の公正価値の変動により生じる評価増減は、損益計算書に直接計上されている。当初測定の後、先渡契約は公正価値で測定されている。

公正価値の見積りは、市況及び金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点に行われる。これらの見積りは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

12. 関連当事者

投資顧問会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問会社に支払われる報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではない。

13. 財務ハイライト

	クラスA	クラスB	クラスC	クラスE
	米ドル	米ドル	ユーロ	円
1株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾ :				
期首の参加型株式				
1株当たり純資産価額	60.91	222.04	188.97	11,321.13
投資事業による収入				
正味投資(損失)/利益	(0.56)	0.54	0.48	26.29
投資に係る正味実現及び未実現利益の変動	7.40	26.88	18.81	1,212.90
投資事業による利益合計	6.84	27.42	19.29	1,239.19
期末の参加型株式				
1株当たり純資産価額	67.75	249.46	208.26	12,560.32
総利回り⁽²⁾	11.23 %	12.35 %	10.21 %	10.95 %
補足情報 :				
平均純資産率				
営業及びその他費用	(1.24)%	(0.24)%	(0.24)%	(0.24)%
正味投資(損失)/利益	(0.82)%	0.21%	0.23%	0.21%

(1) 期中の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

14. 当期中の重大な出来事

2020年10月1日付で、マスターファンドはテニソン・ブリッグス氏を、マスターファンドのAMLコンプライアンス・オフィサー、マネ・ローンダリング・レポートング・オフィサー及び取締役任命した。また、2020年9月30日付でウルフ・F・メディック氏はマスターファンドの取締役を退任した。

15. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2021年5月28日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2020年12月31日より後に530,363米ドルの申込が処理された。また、約9,301,604米ドルの買戻しが処理され、このうち期末日現在において425,587米ドルが未払いとなっていた。

[次へ](#)

スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ・シャープパリティ
(旧称「スーパーファンド・ブルー S P C - スーパーファンド・ブルー分別ポートフォリオ I」)

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位：ユーロ)

	注記	2020年	
		ユーロ	千円
資産			
ブローカーに対する債権	3	3,710,744	511,192
現金		2,973,406	409,616
未決済先物契約に係る未実現利益	2(d),5	291,416	40,145
未決済先渡契約に係る未実現利益	2(d),5	10,234	1,410
その他の資産		9,123	1,257
		6,994,923	963,621
負債			
ブローカーに対する債務	3	421,619	58,082
未決済先物契約に係る未実現損失	2(d),5	42,096	5,799
未決済先渡契約に係る未実現損失	2(d),5	3,684	508
未払買戻金		82,690	11,391
未払金及び未払費用	7,9	26,457	3,645
		576,546	79,425
純資産		6,418,377	884,196

	2020年	
	ユーロ	円
クラス S (ユーロ) 株式 1 株当たり純資産： (発行済4,248.50株に基づく)	1,046.08	144,108
クラス B ジャパン (円) 株式 1 株当たり純資産： (発行済104,498.13株に基づく)	-	622.05
クラス B ジャパン (ゴールド・ユーロ) 株式 1 株当たり純資産： (発行済1,811.71株に基づく)		
2020年12月31日現在のクラス B ジャパン (ゴールド・ユーロ) 株式の価値合計：947.41オンス (金)	0.52オンス	
2020年12月31日現在の金の価格：1,539.92ユーロ		

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ・シャープパリティ
(旧称「スーパーファンド・ブルー S P C - スーパーファンド・ブルー分別ポートフォリオ I」)

要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位:ユーロ)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先物契約(4.55%)			
	2021年3月~		
債券(0.07%)	2022年3月	12,192,153	4,730
通貨(0.07%)	2021年3月	377,169	4,209
コモディティ(1.95%)	2021年1~3月	10,078,319	124,977
エネルギー(0.26%)	2021年1~3月	735,321	16,383
株式先物(0.03%)	2021年3月	69,883	1,650
食品/繊維/木材/ゴム(0.12%)	2021年3月	79,240	7,603
インデックス(2.05%)	2021年1月~ 2022年6月	7,908,256	131,864
先物契約に係る未実現利益合計			291,416
銘柄(純資産における%)			
	満期	想定元本	公正価値
先物契約(-0.65%)			
	2021年3月~		
債券(-0.05%)	2022年6月	1,046,090	(3,075)
通貨(-0.04%)	2021年3月	253,607	(2,744)
コモディティ(-0.46%)	2021年3月	7,473,653	(29,715)
エネルギー(-0.00%)	2021年4月	42,420	(90)
インデックス(-0.10%)	2021年1~12月	5,185,266	(6,472)
先物契約に係る未実現損失合計			(42,096)
銘柄(純資産における%)			
	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(0.16%)			
外国為替(0.16%)	2021年3月	793,502	10,234
先渡契約に係る未実現利益合計			10,234

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ・シャープパリティ
(旧称「スーパーファンド・ブルー S P C - スーパーファンド・ブルー分別ポートフォリオ I」)

要約投資明細書

2020年12月31日現在

(単位：ユーロ)

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約 (-0.06%)			
外国為替 (-0.06%)	2021年3月	569,596	(3,684)
先渡契約に係る未実現損失合計			<u>(3,684)</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ ・ シャープパリティ
(旧称「スーパーファンド・ブルー S P C - スーパーファンド・ブルー分別ポートフォリオ I」)

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位：ユーロ)

	注記	2020年	
		ユーロ	千円
投資収益			
その他収益		30,753	4,237
		<u>30,753</u>	<u>4,237</u>
費用			
投資顧問報酬	7	61,231	8,435
事務管理報酬	9	24,528	3,379
専門家報酬		9,450	1,302
取締役報酬		10,512	1,448
支払利息		5	1
その他費用		46,405	6,393
		<u>152,131</u>	<u>20,958</u>
正味投資損失		<u>(121,378)</u>	<u>(16,721)</u>
投資及び外貨に係る実現及び未実現利益			
投資及び外貨に係る正味実現利益		401,519	55,313
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		51,687	7,120
		<u>453,206</u>	<u>62,434</u>
営業活動から生じた純資産の正味増加額		<u>331,828</u>	<u>45,713</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ ・シャープパリティ
(旧称「スーパーファンド・ブルー S P C - スーパーファンド・ブルー分別ポートフォリオ I」)

純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した年度

(単位：ユーロ)

	2020年	
	ユーロ	千円
営業活動		
正味投資損失	(121,378)	(16,721)
投資及び外貨に係る正味実現利益	401,519	55,313
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	51,687	7,120
	331,828	45,713
資本取引		
参加型株式の発行による収入：		
クラス S (米ドル)	4,446,077	612,492
参加型株式の買戻しによる支払い：		
クラス A (ゴールド・豪ドル)	(55,232)	(7,609)
クラス S (ユーロ)	(182,584)	(25,153)
クラス A (ゴールド・ユーロ)	(3,474,824)	(478,692)
クラス A (ユーロ)	(113,002)	(15,567)
クラス B ジャパン (ゴールド・ユーロ)	(79,718)	(10,982)
クラス B ジャパン (円)	(117,773)	(16,224)
クラス A (米ドル) 旧	(686,095)	(94,516)
クラス A (ゴールド・米ドル)	(45,867)	(6,319)
クラス R (米ドル)	(71,057)	(9,789)
	(380,075)	(52,359)
当期純資産減少額	(48,247)	(6,647)
期首純資産残高	6,466,624	890,842
期末純資産残高	6,418,377	884,196
期末純資産残高の内訳：		
クラス S (ユーロ) 利益参加シェア	4,444,270	612,243
クラス B ジャパン (ゴールド・ユーロ) 利益参加シェア	1,458,941	200,984
クラス B ジャパン (円) 利益参加シェア	515,166	70,969
	6,418,377	884,196

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2020年1月1日から2020年12月31日までの期間

(単位:ユーロ)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・SPC(旧称「スーパーファンド・ブルーSPC」)(以下、「当ファンド」という。)は、2005年1月4日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除分別ポートフォリオ会社として設立され、2005年1月18日にケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づいて登録された。

当ファンドは分別ポートフォリオ会社として設立された。ケイマン諸島の会社法及び当ファンドの定款では、当ファンドは、独立型投資ポートフォリオを提供する特定の分別ポートフォリオの持分を表す株式を販売することが認められており、各分別ポートフォリオは複数クラスの株式を発行することができることと規定している。分別ポートフォリオにおいて、又は、当該分別ポートフォリオの代わりに保有されている当ファンドの資産及び負債は、その他の分別ポートフォリオにおいて、又は当該分別ポートフォリオの代わりに保有されている当ファンドの資産及び負債とは分別される。2020年12月31日に終了した一年間に、当ファンドは、分別ポートフォリオ・シャープパリティという1つの分別ポートフォリオ、並びに5つの参加型株式クラスを保有している。すなわち、クラスA(米ドル)、クラスC(米ドル)、クラスS(ユーロ)、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)、クラスBジャパン(円)である。

スーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インク(以下、「投資顧問会社」という。)が、投資顧問契約に従い、当ファンドの投資顧問を務めている。

分別ポートフォリオ・シャープパリティの目的は、投機的なレバレッジを用いた有価証券、エクイティ・リターン・スワップ、先物、先渡契約又はオプションの取引を通じて、キャピタル・ゲインを達成することである。分別ポートフォリオ・シャープパリティは、主にロング・オンリーのリスクパリティ戦略を通じて投資目的を達成する。この戦略はスーパーファンド・グループの関連会社が独自に開発した運用戦略である。また、他の戦略が限られた重しづけで用いられることもある。他の戦略には、先物/先渡契約の短期売り戦略も含まれている。

前年に、当ファンドの取締役は「スーパーファンド・ブルーSPC」の名称を「スーパーファンドSPC」へと2020年1月1日付で変更することを決議した。さらに、当ファンドの取締役は既存の目論見書を更新し、スーパーファンドSPC分別ポートフォリオ・シャープパリティが、マスターファンドを通じてではなく、直接投資する運用戦略を採用していることを反映させた。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。当ファンドはGAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。

2018年8月、FASBはASC 820の公正価値測定の開示規定を変更したASU 2018-13を公表した。非公開事業体は、レベル3に分類される投資の期首残高及び期末残高の調整を行う必要がなくなった。その代わりに、公正価値の階層レベル3から、あるいはレベル3への資産の移転及びレベル3の投資の取得については開示しなければならない。さらに、本ASUは他の開示要件をいくつか修正、変更、あるいは削除している。この規定は2019年12月15日以降に開始する事業年度で適用される。

当ファンドはレベル3の投資を全く取得していないため、当期のこの基準の適用は財務諸表に重大な影響を与えなかった。

当ファンドが適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は、財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示、並びに当報告期間中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それら見積りとは異なる可能性がある。

(b) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と、公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合はブローカーが提供するレートに基づく市場価値との差額として計算された公正価値で計上される。実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

(c) 先渡契約

未決済先渡契約は、契約価格と、該当する公表フォワード・レートとの差額として計算された市場価値にて計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(d) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は、上述の公正価値の階層に基づく当ファンドの投資に係る評価の要約である。

資産	合計 (ユーロ)	レベル1 (ユーロ)	レベル2 (ユーロ)
未決済先物契約に係る未実現利益	291,416	291,416	-
未決済先渡契約に係る未実現利益	10,234	-	10,234
合計	301,650	291,416	10,234

負債	合計	レベル1	レベル2
	(ユーロ)	(ユーロ)	(ユーロ)
未決済先物契約に係る未実現損失	(42,096)	(42,096)	-
未決済先渡契約に係る未実現損失	(3,684)	-	(3,684)
合計	(45,780)	(42,096)	(3,684)

2020年12月31日に終わった年度において、レベル間での移動はなかった。

(e) 受取利息及び支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上される。

(f) 外貨

外貨建て又は外貨で会計処理される資産及び負債は、貸借対照表日現在で適用される為替レートでユーロに換算される。外貨建て取引は取引日の為替レートでユーロに換算される。換算によって生じる実現損益及び未実現損益の変動は、損益計算書に計上される。

当ファンドは外貨建ての有価証券への投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損益と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は投資及び外貨に係る正味実現利益/(損失)及び未実現利益/(損失)の変動に含まれる。

(g) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当ファンドは、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2025年1月18日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。したがって、法人税等に関する引当金はこれらの財務諸表に含まれていない。

当ファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当ファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当ファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して、未認識の税務便益について負債を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12ヶ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(h) 収益及び費用の配分

特定の分別ポートフォリオに関連付けることが可能な収益及び費用は、純資産価額の算定において、各分別ポートフォリオに配分又は費用計上される。その他の収益及び費用は、分別ポートフォリオ間で比例配分されるか、あるいは取締役会の判断により配分される。

定款に従い、当ファンドの純資産価値の実現及び未実現の増減は、各クラスの参加型株式に、各クラスの純資産価値に応じて配分される。直接帰属可能な金額は、純資産価値の計算の際に、当該参加型株式に対して配分又は請求される。

(i) 相殺

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る未実現損益を含む。)は、当ファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、当ファンドは相殺の要件を満たしていない。

(j) 1株当たり純資産価額

1株当たり純資産価額(以下、「1株当たりNAV」という。)は、クラスS(ユーロ)参加シェアではユーロで、クラスBジャパン(円)参加シェアでは円で表示されている。クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)参加シェアは金の単位オンスで表示されており、特定のクラスに帰属する分別ポートフォリオの純資産価額を、計算時における当該クラスの発行済み株式数で除し、金の単位オンスで表示されている株式については、さらにロンドンの金1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(k) 未払買戻金

当ファンドの保有者の選択により買い戻される株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

3. ブローカーに対する債権/ブローカーに対する債務

ブローカーに対する債権には、ADMインベスター・サービシズ・インク及びINTL FCストーン・ファイナンシャル・インクに預けている現金残高(未決済の証券取引に関する未払金控除後)が含まれ、未決済先物契約に関して担保として差し入れられている証拠金が837,865ユーロ含まれている。2020年12月31日現在、ブローカーに対する債権には、未決済取引に関する未収金及び未払金は含まれていない。

4. 金融商品

市場リスク、信用リスク及び流動性リスク

通常の事業の過程において、当ファンドは、市場リスク及び信用リスクを招く可能性のある様々な金融商品を売買しており、そのリスクの金額は、財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート又は株式及びコモディティ価格の変動が、当ファンドの保有しているポジションに影響を及ぼすリスクである。当ファンドは、市場価格で評価されている金融商品に関する市場リスクにさらされている。

投資戦略の一環として、当ファンドは上場有価証券の取引を行い、先物及びスポットFX契約並びにスワップ契約を締結している。先物契約は組織化された取引所で売買されており、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価値の変動を反映するために調整される。先物契約保有者にとって契約内容の履行に関する相手先は相殺ポジションを保有する事業体ではなく取引所である。

スワップ契約の基礎となる有価証券の価値の増減が当ファンドに未実現損失をもたらした場合、定期的に、当ファンドは最低証拠金を維持するために追加証拠金の差入れを求められる場合がある。当ファンドはスワップの取引相手に差し入れた担保に関して市場レートでの利息を受け取っている。

これらの契約を締結する場合、契約相手が契約条件を履行できない可能性、及び基礎となる株式指標の増減によりリスクが生じる可能性がある。

その他の市場リスクには、契約の価値の変動が、基礎となる通貨、コモディティ又は株式指標の価値の変動と直接関連していない可能性が含まれる。先物契約の取引には、当ファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは、契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスクは、通常、取引所外で取引された金融商品の場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手については、取引所清算機関の履行保証がないためである。

流動リスクとは、当ファンドが責務を果たすための資金調達において困難に遭遇するリスクである。流動性リスクは、公正価値に近い金額で投資を迅速に売却できないことから生じる可能性がある。

先物市場は変動が非常に大きく、需給関係の変動、政府のプログラム及び政策、国内外の政治及び経済事象、並びに金利の変動等の要因による影響を受ける。さらに、通常、先物取引において要求される証拠金比率は低いいため、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。その結果、先物契約における比較的少額の価格変動が取引当事者に多額の損失を発生させる可能性がある。また先物取引の流動性が低い可能性もある。特定の先物取引所は特定の先物契約に関して、1日の取引における価格変動の制限値を越える価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、当ファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として、当ファンドはレバレッジを利用している。レバレッジの概念は、当ファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、当ファンドに投資された株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

当ファンドの投資顧問会社であるスーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インクは、適切なレバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

当ファンドは様々な先物及びスワップ契約をトレーディング目的で行っており、これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされている。これらのリスクに加えて、デリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

当ファンドはデリバティブ取引を時価評価している。公正価値は市場価格を用いて決定されている。

2020年12月31日現在、当ファンドはいかなるデリバティブポジションも保有していなかった。

下表には、契約種類ごとのデリバティブ契約の実現損益及び未実現損益を含んでいる。この金額は2020年12月31日に終了した年度の損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益、並びに投資及び外貨に係る未実現利益の変動に含まれている。

	デリバティブ資産		デリバティブ負債		未実現利益 (損失)	実現利益 (損失)
	公正価値	想定元本	公正価値	想定元本		
	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ		
先物契約						
債券先物	12,192,153	4,730	1,046,090	(3,075)	1,655	(7,513)
通貨	377,169	4,209	253,607	(2,744)	1,465	47,195
コモディティ	10,078,319	124,977	7,473,653	(29,715)	95,262	272,989
エネルギー	735,321	16,383	42,420	(90)	16,293	31,595
株式先物	69,883	1,650	-	-	1,650	-
食品 / 繊維 / 木材 / ゴム	79,240	7,603	-	-	7,603	(12,696)
金	-	-	-	-	-	166,052
インデックス	7,908,256	131,864	5,185,266	(6,472)	125,392	(43,683)
畜類	-	-	-	-	-	1,897
金属	-	-	-	-	-	6,668
合計	31,440,342	291,416	14,001,036	(42,096)	249,320	462,504
	デリバティブ 資産	想定元本	デリバティブ 負債	想定元本	未実現損失	実現損失
	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ

先渡契約						
外国為替	10,234	793,502	(3,684)	569,596	6,550	95
合計	10,234	793,502	(3,684)	569,596	6,550	95

6. 株式資本

		2020年
		ユーロ
授権株式：		
1株当たり額面0.01ユーロの経営株式(100株)		1
1株当たり0.001ユーロの参加型株式(99,999,900株)		99,999
		100,000
発行済み及び全額払込済み：		
経営株式		100
クラスA(ユーロ)株式：		
期首残高		15,577.80
期中の移管出庫		(15,577.80)
期末残高		-

	2020年
	株式数
クラスA(ゴールド・ユーロ)株式:	
期首残高	3,845.52
期中の移管出庫	(3,845.52)
期末残高	-
クラスA(ゴールド・豪ドル)株式:	
期首残高	126.30
期中の移管出庫	(126.30)
期末残高	-
クラスA(ゴールド・米ドル)株式:	
期首残高	109.38
期中の移管出庫	(109.38)
期末残高	-
クラスR(米ドル)株式:	
期首残高	166.44
期中の移管出庫	(166.44)
期末残高	-
クラスA(米ドル)旧株式:	
期首残高	1,279.35
期中の移管出庫	(1,279.35)
期末残高	-
クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)株式:	
期首残高	1,917.44
期中の買戻し	(105.73)
期末残高	1,811.71
クラスBジャパン(円)株式:	
期首残高	128,915.52
期中の買戻し	(24,417.39)
期末残高	104,498.13
クラスS(ユーロ)株式:	
期首残高	-
期中の買戻し	(197.58)
期中の移管入庫	4,446.08
期末残高	4,248.50

当該株式に付随する権利は以下のとおりである。

経営株式

経営株式は、額面価額でのみ発行され、所有者の選択による償還はできない。当経営株式は、1株につき1票の議決権を有し、下記のような解散の際にその保有者に権利を付与するが、その他に当ファンドの利益や資産に参加する権利は付与されない。2020年12月31日現在、経営株式は投資顧問会社の関連会社が保有していた。

参加型株式

分別ポートフォリオ・シャープパリティの初回の最小購入金額はクラスA(米ドル)株式では100,000米ドル、クラスC(米ドル)株式では1,000,000米ドル、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)株式では50,000ユーロ、クラスBジャパン(円)株式では5,000,000円である。既存の株主によるその後の購入には、クラスA(米ドル)株式は10,000米ドル、クラスC(米ドル)株式は100,000米ドル、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)株式は5,000ユーロ、クラスBジャパン(円)株式は500,000円の最低購入額が必要となる。

旧スーパーファンド・ブルーSPC分別ポートフォリオIの投資家のみ、シャープパリティ・クラスS(ユーロ)へ乗り換えることができる。この移管は、シャープパリティ戦略を開始する前に戦略変更がなされた際に実施された。この日以降は、クラスS(ユーロ)への移管はできない。この移管は購入によってなされたものではないため、当クラスの最低投資額に拘束されない。

目論見書に記載されている最低投資額及び保有額は、通貨の変動または同様の变化を考慮して、取締役が独自の裁量で随時調整することができるものとする。

参加型株式は、任意の償還日にそれぞれの種類の株式1株当たりの純資産額で償還することができ、定款で認められた事項を除き、議決権を持たない。参加型株式の保有者は、それぞれ保有する株式の払込金額に応じて、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有している。2020年12月31日時点で、クラスS(ユーロ)3,337.62株、クラスBジャパン(ゴールド・ユーロ)1,811.71株、クラスBジャパン(円)104,498.13株がそれぞれ関連会社によって保有されている。

ファンドの清算時には、分別ポートフォリオ及び一般資産は、まず最初に分別ポートフォリオ債権者及び一般債権者の請求を返済する。一般資産の残高がある場合は、経営株式の名目払込資本金の返済に充てられ、残額は各分別ポートフォリオの純資産価額に応じて分別ポートフォリオに移転される。各分別ポートフォリオの資産は、それぞれの分別ポートフォリオの株主に対して、保有する株式数に応じて支払われる。分別ポートフォリオに複数の種類の参加株式がある場合、分別ポートフォリオの資産は、相対的な純資産価値に応じて各種類に比例して配分され、保有する当該種類の参加株式の数に応じて株主に支払われる。

7. 投資顧問報酬

当ファンドの投資活動は、共通の支配下にあることから関連当事者である投資顧問会社によって管理されている。投資顧問契約の条件に基づき、投資顧問会社は、分別ポートフォリオ・シャープパリティ内の各クラスの株式の純資産価値の年率1.0%の投資顧問報酬を、毎月、前月の最終評価日から15日以内に受け取る。

2020年12月31日現在、未払い金及び未払費用には、5,380ユーロの未払投資顧問報酬が含まれている。

8. 成功報酬

投資顧問会社は、目論見書で定義される通り、各株式クラスの1株当たり純資産価額が過去の最高水準を上回った部分について、クラスA、クラスB及びクラスSは増加額の20%、クラスCは増加額の10%を成功報酬として受け取る権利を有している。クラスS(ユーロ)は利益が当初インデックス値の150%を上回った場合にのみ支払われる。成功報酬はそれぞれ月次で計算され後払いされる。

ゴールド・クラスの株式に関しては、1株当たりの純資産価額及びハイ・ウォーターマークは、当該クラスの関連通貨建て及び金オンスの両方で計算される。ハイ・ウォーターマークを基準とする成功報酬の計算方法においては、投資顧問会社が他の全ての投資対象で新たな取引利益を達成した期間中に関連通貨建ての金価格が下落した場合、成功報酬が支払われる際の基準となる1株当たりの関連通貨建て価額が、過去に達成された1株当たりの関連通貨建て価額の最高値を下回るような可能性がある。この成功報酬の計算方法においては、金価格の上昇のみに起因する関連通貨建ての1株当たりの純資産価値の上昇は、成功報酬の対象にならない。

2020年12月31日現在、当期中に請求された成功報酬はない。

投資顧問会社に支払われる成功報酬は、独立第三者間の交渉により設定されたものではないため、この成功報酬が存在することにより、当該契約が存在しない場合と比べて、よりリスクの高い又はより投機的な性質の強い投資を行う誘因となる可能性がある。

9. 事務管理報酬

事務管理契約の条件に基づき、当ファンドは、エイペックス・ファンド・サービズ・エス・エー(以下、「事務管理会社」という。)に対し、毎週2,333米ドルを月次で後払いする。

当期中に発生した事務管理報酬は24,528ユーロであり、そのうちの1,910ユーロが2020年12月31日現在で未払いとなっていた。

10. 公正価値

2020年12月31日現在において、経営陣が金融商品の各クラスの公正価値の見積りに用いた手法と想定条件は以下の通りである。当ファンドの金融商品の一定部分の簿価は、現金、未払い買戻金、対ブローカー未収金・未払金、未払金・未払費用を含め、直ちに換金可能又は短期的な性質のものであるため、公正価値に極めて近い。

先物契約の未決済残高は、市場からの気配値又はディーラーからの気配値に基づいて時価にて形状される。従って簿価は公正価値に近似している。関連プライベート投資ファンドへの投資は、公正価値についての実際的な便宜地として投資先ファンド又はその事務管理会社から提供される価値にて計上される。

未決済の先渡契約に対する投資は、デリバティブ契約の締結日の公正価値にて初めて認識される。先渡契約の公正価値の変動から増価又は減価が生じた時は、直接損益計算書に計上される。当初計測の後は先渡契約は公正価値にて測定される。

公正価値の見積もりは、市場の状況と金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点において行われる。この見積もりは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

11. 販売会社報酬

スーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当ファンドの販売会社を務めている。販売会社は販売会社報酬を一切課さないことに同意している。

12. 関連当事者間取引

投資顧問会社及び販売会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問会社及び販売会社に対する支払報酬は、独立第三者間条件に基づく交渉により設定されたものではない。

[次へ](#)

12. 財務ハイライト

スーパーファンド S P C - スーパーファンド S P C 分別ポートフォリオ・シャープパリティ

(旧称「スーパーファンド・ブルー S P C - スーパーファンド・ブルー分別ポートフォリオ I」)

分別ポートフォリオ・シャープパリティ	クラス S (ユーロ)	クラス B ジャパン (円)	クラス B ジャパン (ゴールド・ユーロ)
	ユーロ	円	金オンス
1 株当たりの業績(期中発行済み参加型株式に関して)⁽¹⁾			
期首の参加型株式 1 株当たり純資産価額	1,000	584.26	0
投資活動による損失			
正味投資損失	(19.04)	(11.47)	(0)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現利益/(損失)の変動	65.12	49.26	(0)
投資活動による利益/(損失)合計	46.08	37.79	(0)
期末の参加型株式 1 株当たり純資産価額	1,046.08	622.05	0
総利回り⁽²⁾	4.61 %	6.47 %	(3)
補助データ:			
平均純資産比率			
営業費用及びその他の費用	(2.49)%	(2.51)%	(2)
正味投資損失	(1.98)%	(2.02)%	(1)

(1) 期中平均発行済み参加型株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込み及び買戻しの時期により異なる可能性がある。

[次へ](#)

13. 当期中の重大な出来事

2020年10月1日付で、当ファンドはテニソン・ブリッグス氏を、当ファンドのAMLコンプライアンス・オフィサー、マネ・ローンダリング・レポーティング・オフィサー及び取締役役に任命した。また、2020年9月30日付でウルフ・F・メディック氏は当ファンドの取締役役を退任した。

14. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2021年5月27日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2020年12月31日より後に、510ユーロの申込が処理された、また、約112,427ユーロの買戻しが処理されており、このうち82,690ユーロが期末日現在において未払いとなっていた。

[次へ](#)

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
資産			
MMF(マネー・マーケット・ファンド) への投資(原価:4,887,635米ドル)	2(e)	4,887,635	673,321
ブローカーに対する債権	3	16,736,172	2,145,745
現金		1,543,212	197,855
未決済先物契約に係る未実現利益	2(e),5	1,114,527	142,894
未決済先渡契約に係る未実現利益	2(e),5	105,434	13,518
その他の資産		10,473	1,343
		24,397,453	3,127,997
負債			
ブローカーに対する債務	3	9,973,720	1,278,731
未決済先物契約に係る未実現損失	2(e),5	45,437	5,825
未決済先渡契約に係る未実現損失	2(e),5	113,487	14,550
未払買戻金		57,449	7,366
未払金及び未払費用	7,8,9,10	67,202	8,616
		10,257,295	1,315,088
純資産		14,140,158	1,812,910

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

貸借対照表(続き)

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

	原通貨	米ドル/ ユーロ	円
クラスA(ユーロ)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済339.40株に基づく)	ユーロ	871.21	120,018
クラスA(ゴールド)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済810.58株に基づく) 2020年12月31日現在におけるクラスA(ゴールド) 利益参加シェアの価値合計:409.20オンス(金) 2020年12月31日現在の金価格:1,891.10米ドル	米ドル	0.50オンス(金) 954.67	122,398
クラスA(シルバー)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済3,288.68株に基づく) 2020年12月31日現在におけるクラスA(シルバー) 利益参加シェアの価値合計:85,905.51オンス(銀) 2020年12月31日現在の銀価格:26.49米ドル	米ドル	26.12オンス(シルバー) 691.83	88,700
クラスA(米ドル)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済628.37株に基づく)	米ドル	954.58	122,387
クラスB(ユーロ)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済172.53株に基づく)	ユーロ	870.71	119,949
クラスB(ゴールド)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済1,194.13株に基づく) 2020年12月31日現在におけるクラスB(ゴールド) 利益参加シェアの価値合計:597.90オンス(金) 2020年12月31日現在の金価格:1,891.10米ドル	米ドル	0.50オンス(金) 946.88	121,399
クラスB(シルバー)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済58.49株に基づく) 2020年12月31日現在におけるクラスB(シルバー) 利益参加シェア価値合計:1,528.69オンス(銀) 2020年12月31日現在の銀価格:26.49米ドル	米ドル	26.14オンス(シルバー) 692.21	88,748
クラスB(米ドル)利益参加シェア1株当たり純資産: (発行済534.13株に基づく)	米ドル	954.59	122,388

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

貸借対照表(続き)

2020年12月31日現在

(単位:米ドル)

クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア1株当たり純資産:

(発行済1,826.41株に基づく)

2020年12月31日現在におけるクラスジャパン(ゴールド)

利益参加シェアの価値合計:1,215.25オンス(金)

2020年12月31日現在の金価格:1,891.10米ドル

0.67オンス(金)

米ドル	1,258.29	161,325
-----	----------	---------

クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア1株当たり純資産:

(発行済3,454.49株に基づく)

2020年12月31日現在におけるクラスジャパン(シルバー)

利益参加シェア価値合計:169,714.13オンス(銀)

2020年12月31日現在の銀価格:26.49米ドル

49.13オンス(シルバー)

米ドル	1,301.17	166,823
-----	----------	---------

クラスジャパン(米ドル)利益参加シェア1株当たり純資産:

(発行済1,541.23株に基づく)

米ドル	955.37	122,488
-----	--------	---------

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

要約投資明細書

2020年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

銘柄(純資産における%)

満期	想定元本	公正価値
----	------	------

先物契約(7.88%)

債券先物(0.09%)	2021年3月 ~2022年3月	28,743,833	12,725
通貨(0.18%)	2021年3月	4,780,113	26,061
コモディティ(1.68%)	2021年1~3月	27,665,993	238,259
エネルギー(0.17%)	2021年1~3月	812,155	24,418
食物/繊維/木材/ゴム(0.02%)	2021年3月	209,738	2,512
金(0.02%)	2021年10月	121,472	2,228
インデックス(0.32%)	2021年1月~ 2022年6月	12,435,532	44,874
金属(5.40%)	2021年3月~10月	7,215,986	763,450
先物契約に係る未実現利益		米ドル	1,114,527

銘柄(純資産における%)

満期	想定元本	公正価値
----	------	------

先物契約(-0.33%)

債券(-0.09%)	2021年3月 ~2022年6月	3,656,232	(12,061)
コモディティ(-0.02%)	2021年3月	2,641,175	(2,675)
エネルギー(-0.00%)	2021年2月	51,820	(100)
食物/繊維/木材/ゴム(-0.11%)	2021年1月~3月	2,247,978	(15,688)
インデックス(-0.11%)	2021年1月~12月	9,552,402	(14,913)
先物契約に係る未実現損失		米ドル	(45,437)

銘柄(純資産における%)	株式数	原価	公正価値
MMFへの投資(34.56%)			
ブラックロック・米ドル・コア・ リクイディティ(8.64%)	1,221,908.66	1,221,909	1,221,909
ゴールドマンサックス・米ドル・リ キッド・ リザーブズ・インスト(8.64%)	1,221,908.66	1,221,909	1,221,909
インベスコ・グローバル・米ドル・ コーポ1937(8.64%)	1,221,908.65	1,221,908	1,221,908
JPモルガン・リクイディティ・米ド ル・リクイディティ Lvnav - インスト D(8.64%)	1,221,908.76	1,221,909	1,221,909
MMFへの投資総額		米ドル	4,887,635

添付の財務諸表注記参照。

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(0.75%)			
外国為替(0.75%)	2021年3月	7,774,818	105,434
先渡契約に係る未実現利益		米ドル	105,434

銘柄(純資産における%)	満期	想定元本	公正価値
先渡契約(-0.80%)			
外国為替(-0.80%)	2021年3月	10,340,110	(113,487)
先渡契約に係る未実現損失		米ドル	(113,487)

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

損益計算書

2020年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

	注記	米ドル	千円
投資収益			
受取利息		46,882	6,011
		46,882	6,011
費用			
管理報酬	7	304,883	39,089
販売会社報酬	9	227,297	29,142
事務管理報酬	10	28,617	3,669
専門家報酬		14,705	1,885
取締役報酬		8,500	1,090
官庁支払手数料		1,130	145
支払利息		361	46
その他費用		31,786	4,075
		617,279	79,141
正味投資損失		(570,397)	(73,131)
投資及び外貨に係る実現及び未実現利益			
投資及び外貨に係る正味実現利益		1,650,024	211,550
投資及び外貨に係る未実現利益の変動		541,253	69,394
		2,191,277	280,944
営業活動から生じた純資産の正味増加額		1,620,880	207,813

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

純資産変動計算書

2020年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
投資活動		
正味投資損失	(570,397)	(73,131)
投資及び外貨に係る正味実現利益	1,650,024	211,550
投資及び外貨に係る未実現利益の変動	541,253	69,394
	<u>1,620,880</u>	<u>207,813</u>
資本取引		
利益参加シェア発行に伴う収入:		
クラスジャパン(ゴールド)	1,489	191
クラスジャパン(シルバー)	836	107
クラスジャパン(米ドル)	848	109
利益参加シェア買戻しに伴う支払:		
クラスA(米ドル)	(16,070)	(2,060)
クラスジャパン(ゴールド)	(137,269)	(17,599)
クラスジャパン(シルバー)	(41,674)	(5,343)
クラスジャパン(米ドル)	(263,165)	(33,740)
	<u>(455,005)</u>	<u>(58,336)</u>
当期純資産増加額	<u>1,165,875</u>	<u>149,477</u>
期首純資産残高	12,974,283	1,663,433
期末純資産残高	<u>14,140,158</u>	<u>1,812,910</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・レッド・ワンSPC - スーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ

純資産変動計算書(続き)

2020年12月31日終了年度

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
期末純資産残高の内訳:		
クラスA(ユーロ)利益参加シェア	361,214	46,311
クラスA(ゴールド)利益参加シェア	773,837	99,214
クラスA(シルバー)利益参加シェア	2,275,193	291,702
クラスA(米ドル)利益参加シェア	599,832	76,904
クラスB(ユーロ)利益参加シェア	183,512	23,528
クラスB(ゴールド)利益参加シェア	1,130,699	144,967
クラスB(シルバー)利益参加シェア	40,488	5,191
クラスB(米ドル)利益参加シェア	509,870	65,370
クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア	2,298,166	294,648
クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア	4,494,905	576,292
クラスジャパン(米ドル)利益参加シェア	1,472,442	188,782
	14,140,158	1,812,910

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2020年12月31日現在(単位:米ドル)

1. 設立及び主な活動

スーパーファンド・レッド・ワンSPC(以下、「当ファンド」という。)は、2012年6月7日付にてケイマン諸島会社法に準拠して適用免除会社として設立され、2012年8月6日付にてケイマン諸島ミューチュアル・ファンド法に基づいて登記された。

当ファンドの資産は一般資産と分別ポートフォリオ資産とから成る。分別ポートフォリオに帰属する資産には分別ポートフォリオに帰属する株式資本及び準備金、並びに他の資産で、分別ポートフォリオに帰属し、又は分別ポートフォリオ内に保有されるものが含まれる。一般資産には、当ファンドの資産であるが分別ポートフォリオ資産に属さない資産が含まれる。特定の分別ポートフォリオに関する取引において負債が生じ、当該分別ポートフォリオに十分な資産がない場合、一般資産は遡求の対象となるが、その他の分別ポートフォリオの資産が遡求対象となることはない。2020年12月31日現在の一般資産残高は、経営株式(注記6を参照)の発行時に受領した現金1米ドルのみであり、今日までに一般資産に帰属する収益又は費用が発生していないため、貸借対照表、損益計算書及び純資産変動計算書において一般資産は個別に表示されていない。

当ファンドは分別ポートフォリオ会社の形態にて設立されている。ケイマン諸島の会社法(改定版)及び当ファンド定款の規定によれば基づき、当ファンドは、各サブファンドから特定の分別ポートフォリオにおける持分を表す株式を発行することができる。分別ポートフォリオ内で又はその名義にて保有される当ファンドの資産と負債は、他の分別ポートフォリオ内において、又は他の分別ポートフォリオの名義で保有される当ファンドの資産と負債からは分別される。2020年12月31日現在、当ファンドは分別ポートフォリオ1件、すなわちスーパーファンド・レッド・ワンSPC分別ポートフォリオ(以下、「分別ポートフォリオ」という。)と、以下に示す11クラスの株式を保有する:即ちクラスA(ユーロ)利益参加シェア、クラスA(ゴールド)利益参加シェア、クラスA(シルバー)利益参加シェア、クラスA(米ドル)利益参加シェア、クラスB(ユーロ)利益参加シェア、クラスB(ゴールド)利益参加シェア、クラスB(シルバー)利益参加シェア、クラスB(米ドル)利益参加シェア、クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア、クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア、クラスジャパン(米ドル)利益参加シェアである。

分別ポートフォリオの投資目的は、投資家に対し、(株式証券やオプション市場とは実際上なら相互関係を持つことなく)資本及び有価証券市場の発展からは潜在的に独立した投資形態で、平均以上の長期的キャピタル・ゲインを達成するための投資を提供することである。分別ポートフォリオの投資目的は、スーパーファンド・アセット・マネジメントGmbH(以下、「投資顧問会社」という。)が随時選択する特定のソフトウェアを用いて行うテクニカル分析の利用を通じて長期のキャピタル・ゲインを達成することである。

2. 重要な会計方針

当財務諸表は、米国会計基準審議会(以下、「FASB」という。)の会計基準編纂書(以下、「ASC」という。)に詳述される米国で一般に公正妥当と認められる会計原則(以下、「GAAP」という。)に従って作成されている。当ファンドはGAAPにおける投資会社に該当するため、FASB ASC 946「金融サービス - 投資会社」に規定される投資会社向けの会計・報告指針に従っている。2018年8月、FASBはASC 820の公正価値測定の開示規定を変更したASU 2018 - 13を公表した。非公開事業体は、レベル3に分類される投資の期首残高及び期末残高の調整を行う必要がなくなった。その代わりに、公正価値の階層レベル3から、あるいはレベル3への資産の移転及びレベル3の投資の取得については開示しなければならない。さらに、本ASUは他の開示要件をいくつか修正、変更、あるいは削除している。この規定は2019年12月15日以降に開始

する事業年度で適用される。当ファンドはレベル3の投資を保有していないため、当期のこの基準の適用は財務諸表に重大な影響を与えなかった。当ファンドが適用した重要な会計方針は以下のとおりである。

(a) 見積りの使用

GAAPに準拠した財務書類を作成するためには、経営者は、財務諸表作成日現在における資産及び負債の報告金額と偶発資産・債務の開示金額、並びに報告対象年度における収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積りや仮定を行う必要がある。実際の結果はこうした見積りとは相違する可能性がある。

(b) MMF(マネー・マーケット・ファンド)への投資

MMFへの投資は取引日ベースにて計上される。投資は当初取得原価にて測定される。当初認識後は公正価値にて計測される。公正価値は当ファンド帰属の純資産の価額であるが、これはMMFの報告に基づく価額である。投資に係る実現損益及び未実現損益の変動額は損益計算書に含まれる。

(c) 先物契約

未決済先物契約は、契約価格と公表レート又は適切なレートが容易に入手できない場合は、ブローカーの提供するレートに基づく市場価値との差額として計算される公正価値で計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(d) 先渡契約

未決済先渡契約は、契約価格と、該当する公表フォワード・レートとの差額として計算された市場価値にて計上される。実現損益と未実現損益の変動額は損益計算書に計上される。

(e) 公正価値による投資の評価 - 定義及び階層

USGAAPは公正価値の階層を規定しており、公正価値を測定する際に用いられる評価手法への入力データの優先順位を、以下に説明される3つのレベルに分類している。

- レベル1： 活発な市場における同一資産又は負債について経営陣が入手可能な未調整の相場価格に基づく評価。レベル1の有価証券に対しては、評価調整及び大量保有による割引価値の利用は適用されない。評価は活発な市場において容易にかつ定期的に入手可能な相場価格に基づいているため、当該レベルに分類される有価証券の評価については重要な判断は必要とされない。
- レベル2： 活発でない市場における相場価格、あるいは重要なデータがすべて直接又は間接的に観察可能な価格に基づく評価。
- レベル3： 公正価値測定の全体に対して重要であるが観察不能なデータに基づく評価。

下表は上述の公正価値の階層に基づく当ファンドの投資に係る評価の概要である。

	合計金額	レベル1	レベル2
MMFへの投資	4,887,635	4,887,635	-
未決済先物契約に係る未実現利益	1,114,527	1,114,527	-
未決済先渡契約に係る未実現利益	105,434	-	105,434
合計	米ドル 6,107,596	6,002,162	105,434

	合計金額	レベル1	レベル2
未決済先物契約に係る未実現損失	(45,437)	(45,437)	-
未決済先渡契約に係る未実現損失	(113,487)	-	(113,487)
合計	米ドル (158,924)	(45,437)	(113,487)

2020年12月31日に終了した年度中には各レベル間の移動は無かった。

(f) 受取利息、支払利息

受取利息及び支払利息は発生主義で計上される。

(g) 外貨

外貨建ての又は外貨にて計上された資産・負債については、資産・負債計算書作成日における適用為替レートにて米ドルに換算される。外貨取引については、取引日時点において支配的な為替レートにて米ドルに換算される。換算から生じる実現損益及び未実現損益の変動は損益計算書に含められる。

当ファンドは投資及び現金に係る為替レートの変動により生じる損益と、保有有価証券の市場価格の変動により生じる損益を区別していない。このような変動は、損益計算書の投資及び外貨に係る正味実現利益(損失)及び未実現利益(損失)の変動に含まれる。

(h) 法人税等

ケイマン諸島では、収益又は利益に対して課税されることはなく、当ファンドは、税制優遇措置法第6条の規定に従って、2032年7月3日までの期間における将来の収益又は利益に関するすべての現地における税金を免除する旨の誓約をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当財務諸表に含まれていない。

当ファンドは、税務調査が実施された場合に、テクニカル・メリットに基づいて容認される可能性が高い(50%超の確率)特定のタックス・ポジションについてのみ税務便益を認識している。当ファンドは、すべての主要な税管轄区域におけるすべての税務調査対象年度について分析を行っている。税務調査対象年度とは、各管轄区域の出訴期限法で定義された税務当局による税務調査の対象となりうる年度である。

経営陣は当ファンドのタックス・ポジションを分析した結果、未確定のタックス・ポジションに関して税務費用のための負債又は税務便益について資産を計上する必要はないと判断した。さらに経営陣は、今後12カ月の間に未認識の税務便益の合計額が著しく変化する合理的な可能性のあるタックス・ポジションも存在しないと考えている。

(i) 所得及び費用の配分

利得、損失、所得、費用(但し具体的なシェアクラスに帰属する費用を除く)については、各シェアクラスの純資産価額に基づいて割り振られている。

(j) 相殺処理

金融資産及び負債(未決済先物契約に係る正味未実現利益(損失)を含む。)は、当ファンドが認識された金額を相殺する法的な権利を有しており、当該取引を純額ベース又は同時に決済する意図がある場合は相殺され、純額で貸借対照表に計上される。当期、当ファンドは相殺の要件を満たしていない。

(k) 単位当たり純資産価額

1株当たり純資産価額(以下、「1株当たりNAV」という。)は、クラスA(米ドル)利益参加シェア、クラスB(米ドル)利益参加シェア及びクラスジャパン(米ドル)利益参加シェアについては米ドルにて、またクラスA(ユーロ)利益参加シェア及びクラスB(ユーロ)利益参加シェアについてはユーロにて表示される。クラスA(ゴールド)利益参加シェア、クラスA(シルバー)利益参加シェア、クラスB(ゴールド)利益参加シェア、クラスB(シルバー)利益参加シェア、クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア及びクラスジャパン(シルバー)利益参加シェアの1株当たり純資産価額は、米ドルとオンス(金又は銀)の、両方で表示される。この計算は、純資産価額を当該クラスの発行済み株式数で除して行うが、オンス(金又は銀)にて表示される株式の場合には、当該評価日におけるロンドンの金又は銀1オンス当たりの午前決め値で除することで計算される。

(l) 未払買戻金

保有者又は当ファンドの選択により買い戻される参加型株式は、買戻請求を受領し、買戻金額が確定した時点で未払買戻金として分類される。

3. ブローカーに対する債権及び債務

ブローカーに対する債権及び債務には、ADMインベスター・サービスズ・インク及びINTLFCストーン・インクに預けている現金残高(未決済の証券取引に関する未払金控除後)が含まれ、未決済先物契約に関して担保として差し入れられている証拠金2,455,255米ドルを含む。2020年12月31日現在、ブローカーに対する債権及び債務には、未決済取引に関する未収金及び未払金は含まれていない。

4. 金融商品及び関連リスク

市場リスク、信用リスク、流動性リスク

通常の事業活動において、当ファンドは様々な金融商品を売買する。これに伴い市場リスク、信用リスク、流動性リスクが生じ得るが、その額は財務諸表からは明白ではない。

市場リスクとは、金利、為替レート、株式及びコモディティ価格の変動が当ファンドの保有するポジションに影響を及ぼすリスクをいう。当ファンドは時価にて評価される金融商品に関わる市場リスクにさらされている。

当ファンドはMMFに投資している。MMFは、非常に流動的な現金及び自己勘定請求書、商業ペーパー及び預金証書などの高い信用格付けを有する現金同等物にのみ投資する。これらのファンドは主に、13ヶ月未満の短い満期で非常に低いレベルのリスクで高い流動性を提供している債務証券に投資する。

先物契約は組織化された取引所において売買されるが、現金又は市場性のある有価証券による証拠金(担保)が要求される。証拠金は日次で時価評価される先物契約の価額の変動を反映して調節される。先物契約保有者にとって契約内容の履行に関する相手先は相殺ポジションを保有する事業体ではなく取引所である。したがって、先物契約に関する契約相手先による債務不履行リスクは極めて小さい。

為替先渡契約は、取引所外での取引であり、当ファンドは合意した将来の特定日に合意した価格で定量の外貨を受け取る又は引き渡すことに同意するものである。リスクは、契約相手が契約条件を履行できない可能性並びに通貨及び有価証券の価値並びに金利の変動により生じる。

市場リスクが生じるのは、為替レート、各種指数、コモディティ及び有価証券の価額の潜在的変動により生じる。これら以外の市場リスクには、契約価額の変動が、対象資産である通貨、コモディティあるいは株価指数の価額の変動と直接的な相関関係にない可能性があるというリスクが挙げられる。先物契約の取引には、当ファンドの投資収益率が上がるとともに通常の投資リスクを上回る特定のリスクが伴う可能性がある。

信用リスクとは契約相手が債務不履行に陥るリスクである。信用リスク取引所外で金融商品の取引を行う場合に高くなる。これは、取引所外で取引される金融商品の契約相手は、取引所清算機関の履行保証を受けていないためである。当ファンドは信用リスクの影響を最小限に抑えるために多数のブローカーを利用している。経営陣はブローカーの信用格付け及び取引結果をレビューし、当ファンドの信用リスクの集中について問題はないと考えている。

流動性リスクとは、当ファンドが責務を果たすための資金調達において困難に遭遇するリスクである。流動性リスクは、公正価値に近い金額で投資を迅速に売却できないことから生じる可能性がある。

先物市場は変動が激しく、需要と供給の関係の変化や、政府の計画・方針、国内外の政治・経済事象、金利の変動などの要因により影響を被る。さらに、先物取引においては通常要求される証拠金率が低いことから、先物商品勘定のレバレッジ率が高くなる傾向がある。その結果、先物契約においては相対的に小幅な価格変動が生じた場合でも取引参加者にとっては多額の損失につながる可能性がある。また先物取引は流動性に欠ける場合がある。特定の先物取引所においては、特定の先物契約について、1日の取引における価格が一定の定められた限度を超えて変動した場合には、当該価格での取引を認めていない。この1日の取引における価格変動の制限値を超えて価格が変動した場合、当ファンドは不利なポジションを即時に処分することができず、多額の損失を被る可能性がある。

投資戦略の一環として当ファンドはレバレッジを活用している。レバレッジの概念は、当ファンドの借入費用が、一般的に、保有する投資の収益率を下回るという前提に基づいている。レバレッジの利用により、当ファンドに投資された株主資本に対する収益率が上がる可能性がある一方で、当該株主資本の損失リスクも増える。

投資顧問会社は、レバレッジ水準を維持するための内部指針及び制限値を設定している。

5. デリバティブ契約

当ファンドは売買目的のために各種先物の取引を行う。これらの金融商品は主に金利、為替レート、株価及びコモディティ価格に関するリスクにさらされているデリバティブ契約への投資は、その投資全体又は一部に損失を生じさせる可能性のある別のリスクにもさらされている。

当ファンドは公正価値でデリバティブ取引を評価している。公正価値は気配値を用いて決定される。当ファンドが保有するデリバティブの公正価値は貸借対照表に個別項目として記載されている。

下表は2020年12月31日現在のデリバティブ契約の公正価値を示したものである。金額は資産・負債別と契約タイプ別に分けて示している。各金額は、貸借対照表の未決済先物契約に係る未実現利益及び未決済先物契約に係る未実現損失に含まれている。

下表はまた、2020年12月31日現在における未決済契約の契約タイプ別の想定元本と、その損益計算書への影響額も含んでおり、当期中の当ファンドのデリバティブ取引高を示している。

	デリバティブ 資産		デリバティブ 負債		未実現利益 (損失)	実現利益 (損失)
	想定元本	公正価値	想定元本	公正価値		
	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル		
先物契約						
債券先物	28,743,833	12,725	3,656,232	(12,061)	(522)	(240,208)
通貨	4,780,113	26,061	-	-	23,731	324,978

コモデティ	27,665,993	238,259	2,641,175	(2,675)	10,235	674,404
エネルギー	812,155	24,418	51,820	(100)	4,683	102,322
株式先物	-	-	-	-	(590)	(57,582)
金	121,472	2,228	-	-	(12,430)	171,905
インデックス	12,435,532	44,874	9,552,402	(14,913)	25,072	(510,194)
金属	7,215,986	763,450	-	-	492,310	1,455,002
食品/ゴム	209,738	2,512	2,247,978	(15,688)	(13,176)	5,831
畜産	-	-	-	-	-	(20,810)
合計	81,984,822	1,114,527	18,149,607	(45,437)	529,313	1,905,648

	デリバティブ		デリバティブ		未実現利益	実現損失
	資産	想定元本	負債	想定元本		
	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル	米ドル
先渡契約						
外国為替	105,434	7,774,818	(113,487)	10,340,110	(29,339)	(67,177)
合計	105,434	7,774,818	(113,487)	10,340,110	(29,339)	(67,177)

6. 正味払込済資本金

	2020年
	米ドル
授権株式数：	
1株当たり額面0.01米ドルの経営株式100株	1
1株当たり額面0.01米ドルの参加型株式4,999,900株	49,999
	50,000
	株式数
発行済み・払込済み株式数：	
経営株式	100
分別ポートフォリオ	
クラスA(ユーロ)利益参加シェア：	
期首残高	339.40
期末残高	339.40
クラスA(ゴールド)利益参加シェア：	
期首残高	810.58
期末残高	810.58
クラスA(シルバー)利益参加シェア：	
期首残高	3,288.68
期末残高	3,288.68
クラスA(米ドル)利益参加シェア：	
期首残高	645.56
期中の買戻し	(17.19)
期末残高	628.37
クラスB(ユーロ)利益参加シェア：	
期首残高	172.53
期末残高	172.53
クラスB(ゴールド)利益参加シェア：	
期首残高	1,194.13
期末残高	1,194.13

	株式数
クラスB(シルバー)利益参加シェア:	
期首残高	58.49
期末残高	58.49
クラスB(米ドル)利益参加シェア:	
期首残高	534.13
期末残高	534.13
クラスジャパン(ゴールド)利益参加シェア:	
期首残高	1,938.04
期中の発行	1.33
期中の買戻し	(112.96)
期末残高	1,826.41
クラスジャパン(シルバー)利益参加シェア:	
期首残高	3,493.02
期中の発行	1.22
期中の買戻し	(39.75)
期末残高	3,454.49
クラスジャパン(米ドル)利益参加シェア:	
期首残高	1,826.76
期中の発行	0.94
期中の買戻し	(286.47)
期末残高	1,541.23

経営株式

経営株式は額面価額でのみ発行することが可能で、保有者の選択により買戻すことはできない。経営株式は、1株当たり1票の議決権を有し、当ファンドの解散時にはいかに記載される権利を付与されるが、当ファンドの利益又は資産に関するその他の権利は付与されない。2020年12月31日現在、経営株式は投資顧問会社の関連会社により保有されている。

利益参加シェア

分別ポートフォリオの株式に関する最低初回申込金額は、クラスA(ユーロ)シェアは10,000ユーロで、クラスA(米ドル)シェア、クラスA(ゴールド)シェア、クラスA(シルバー)シェアは各10,000米ドルである。既存株主による追加購入における最低購入金額は、クラスA(ユーロ)の場合は5,000ユーロで、クラスA(米ドル)、クラスA(ゴールド)及びクラスA(シルバー)シェアについては5,000米ドルである。

分別ポートフォリオのクラスB(ユーロ)シェアに関する最低当初申込金額は10,000ユーロで、クラスB(米ドル)、クラスB(ゴールド)及びクラスB(シルバー)シェアについては10,000米ドルである。既存の株主による追加購入における最低購入金額は、クラスB(ユーロ)の場合は5,000ユーロで、クラスB(米ドル)、クラスB(ゴールド)及びクラスB(シルバー)シェアについては5,000米ドルである。

分別ポートフォリオの株式に関する最低初回申込金額は、クラスジャパン(米ドル)シェア、クラスジャパン(ゴールド)シェア、クラスジャパン(シルバー)シェアは各10,000米ドルである。既存株主による追加購入における最低購入金額は、クラスジャパン(米ドル)シェア、クラスジャパン(ゴールド)シェア、クラスジャパン(シルバー)シェアにつき、各5,000米ドルである。

目論見書に記載された最低投資・保有額については、通貨の変更その他類似変更に対応するため、取締役の単独の裁量により適宜調整される場合がある。

利益参加シェアは、その属する株式クラスの1株当たり純資産価額でいずれの償還日においても買戻すことができるが、定款によって認められた事項を除き議決権を持たない。利益参加シェア保有者は、自身の保有する株に対して払い込んだ金額に比例して、宣言され支払われる配当を受け取る権利を有する。2020年12月31日現在、関連当事者が各所有する株式は以下の通りである。クラスA(ユーロ)339株、クラスA(ゴールド)811株、クラスA(シルバー)418株、クラスA(米ドル)300株、クラスB(ユーロ)147株、クラスB(ゴールド)1,128株、クラスB(米ドル)333株。

当ファンドの清算に際しては、分別ポートフォリオ債権者と一般債権者の請求に応ずるため、最初に分別ポートフォリオと一般資産が割り当てられる。その後で一般資産に残高がある場合には、経営株式の払込済みの額面金額返済に充当され、なお残高があれば、各分別ポートフォリオの純資産価額に応じて分別ポートフォリオに振り替えられる。各分別ポートフォリオの資産は、保有株式数に応じて、その株式保有者に支払われる。分別ポートフォリオに複数クラスの利益参加シェアがある場合には、その資産は関連する純資産価額に基づき各クラスに比例配分されたうえで、当該クラスについて保有する利益参加シェア数に比例して株式保有者に支払われる。

7. 管理報酬

当ファンドの投資活動は投資顧問によって運営管理されるが、投資顧問は当ファンドと共同の支配下にあるという意味で関連当事者である。投資顧問契約に基づき、投資顧問は分別ポートフォリオの利益参加シェアのクラスA(ユーロ)、クラスA(ゴールド)、クラスA(シルバー)、クラスA(米ドル)及びクラスB(米ドル)については各純資産価額の年率3%の管理報酬を、クラスジャパン(ゴールド)、クラスジャパン(シルバー)及びクラスジャパン(米ドル)については各純資産価額の年率2%の管理報酬を月次で受け取る権利を有する。

2020年12月31日現在における未払金及び未払費用に含まれる未払管理報酬は28,369米ドルである。

8. 成功報酬

当ファンドはまた投資顧問会社に対し、投資顧問契約に定義されているように、各シェアクラスの純資産価額がハイウォーターマーク(最高水位線)を越えた場合には、クラスA(ユーロ)、クラスA(ゴールド)、クラスA(シルバー)、クラスA(米ドル)、クラスB(ゴールド)及びクラスB(米ドル)についてはその越えた分の25%に相当する成功報酬を、クラスジャパン(ゴールド)、クラスジャパン(シルバー)及びクラスジャパン(米ドル)についてはその越えた分の20%に相当する成功報酬を、各分別ポートフォリオに帰属する資産から支払う。この報酬は月次ベースで支払われるものとする。

損益計算書の「その他の費用」には0米ドルの成功報酬が含まれている。

2020年12月31日現在、未払成功報酬はない。

投資顧問会社に対して支払われる成功報酬は独立した第三者間の交渉により定められたものではなく、従って投資顧問会社に支払われる成功報酬は、こうした取決めが存在しない場合におけるよりも、よりリスクの大きい投資や、より投機的な投資を行わせる動機を生む可能性がある。

9. 販売報酬

スーパーファンド・ディストリビューション・アンド・インベストメント・インク(以下、「販売会社」という。)は、当ファンドと共同の支配下にあるという意味で、関連当事者である。販売会社は分別ポートフォリオに対し、各シェアクラスの純資産価額について年率1.8%相当の販売報酬を請求する。

2020年12月31日現在において未払金及び未払費用に含まれる未払販売報酬は21,153米ドルである。

上記に加え、販売会社は、取締役会の判断により、各申込額の4.5%を上限とした申込手数料を受け取る権利がある。

10. 事務管理報酬

事務管理契約の条件に基づき、当ファンドは、エイペックス・ファンド・エス・エー(以下、「事務管理会社」という。)に対し、当ファンドの純資産価額総額の50百万米ドルまでの部分については0.06%(年率)、50百万米ドルから100百万米ドルの部分については0.035%(年率)、100百万米ドルを超える部分については0.01%(年率)の報酬を週次で後払いしている。(最低年間報酬は28,617米ドル)。

2020年12月31日現在において、未払金及び未払費用に含まれる未払事務管理報酬は2,385米ドルである。

11. 公正価値

2020年12月31日現在において、経営陣が金融商品の各クラスの公正価値の見積りに用いた手法と想定条件は下記の通りである。当ファンドの金融商品の一定部分の簿価は、現金、未払償還金、対ブローカー未収金・未払金、未払金・未払費用を含め、直ちに換金可能又は短期的な性質のものであるため、公正価値に極めて近い。

MMF(マネー・マーケット・ファンド)への投資は公正価値で測定される。公正価値は、当該マネー・マーケット・ファンドによって報告されている通りに当ファンドに帰属する純資産として決定される。

先物契約の未決済残高は、市場からの気配値又はディーラーからの気配値に基づいて時価にて計上される。従って簿価は公正価値に近似している。関連プライベート投資ファンドへの投資は、公正価値についての実際的な便宜値として投資先ファンド又はその事務管理管会社から提供される価額にて計上される。

未決済先渡契約への投資は、デリバティブ契約締結日の公正価値にて初めて認識される。先渡契約の公正価値の変動から増価又は減価が生じたときは、直接損益計算書に反映される。当初計測の後は先渡契約は公正価値にて計測される。

公正価値の見積りは、市場の状況と金融商品に関する情報に基づいて、特定の時点において行われる。この見積もりは本来主観的なものであり、不確定要因及び重要な判断を伴うため、正確に行えるものではない。仮定の変更により、見積りに重要な影響を及ぼす可能性がある。

[次へ](#)

12. 財務ハイライト

分別ポートフォリオ

1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して)⁽¹⁾

	クラスA (ユーロ)	クラスA (ゴールド)	クラスA (シルバー)	クラスA (米ドル)
	(ユーロ)	(オンス(金))	(オンス(銀))	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	966.27	0.58	30.00	1,040.76
正味投資損失	(44.29)	(0.03)	(1.36)	(48.24)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現損失	(50.77)	(0.05)	(2.52)	(37.94)
投資取引による損失合計	(95.06)	(0.08)	(3.88)	(86.18)
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	871.21	0.50	26.12	954.58
総利回り⁽²⁾	(9.84)%	(13.79)%	(12.93)%	(8.28)%
補足情報:				
平均純資産比率				
営業及びその他費用	(5.50)%	(5.48)%	(5.47)%	(5.50)%
正味投資損失	(5.11)%	(5.11)%	(5.12)%	(5.09)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

分別ポートフォリオ	クラスB (ユーロ)	クラスB (ゴールド)	クラスB (シルバー)	クラスB (米ドル)
1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して) ⁽¹⁾	(ユーロ)	(オンス(金))	(オンス(銀))	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	965.71	0.57	30.01	1,040.76
正味投資損失	(44.26)	(0.03)	(1.36)	(48.26)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現損失	(50.74)	(0.04)	(2.51)	(37.91)
投資取引による損失合計	(95.00)	(0.07)	(3.87)	(86.17)
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	870.71	0.50	26.14	954.59
総利回り⁽²⁾	(9.84)%	(12.28)%	(12.90)%	(8.28)%
補足情報:				
平均純資産比率				
営業及びその他費用	(5.50)%	(5.48)%	(5.47)%	(5.50)%
正味投資損失	(5.11)%	(5.11)%	(5.12)%	(5.09)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

分別ポートフォリオ

1株当たりの業績(期中発行済参加型株式に関して)⁽¹⁾

	クラスジャパン (ゴールド)	クラスジャパン (シルバー)	クラスジャパン (米ドル)
	(オンス(金))	(オンス(銀))	(米ドル)
期首の参加型株式1株当たり純資産価額	0.75	55.86	1,031.24
正味投資損失	(0.04)	(2.05)	(38.43)
投資及び外貨に係る正味実現及び未実現損失	(0.04)	(4.68)	(37.44)
投資取引による損失合計	(0.08)	(6.73)	(75.87)
期末の参加型株式1株当たり純資産価額	0.67	49.13	955.37
総利回り⁽²⁾	(10.67)%	(12.05)%	(7.36)%
補足情報:			
平均純資産比率			
営業及びその他費用	(4.48)%	(4.46)%	(4.50)%
正味投資損失	(4.11)%	(4.12)%	(4.07)%

(1) 期中の参加型株式の平均発行済み株式数に基づく。

(2) 各投資家の利回りは、株式の申込及び買戻の時期により異なる可能性がある。

[次へ](#)

13. 関連当事者間取引

投資顧問会社及び販売会社は、共通支配下に置かれている関連当事者である。投資顧問会社及び販売会社に対する支払報酬は、独立第三者間条件に基づく交渉により設定されたものではない。

14. 当期中の重大な出来事

2020年10月1日付で、当ファンドはテニソン・ブリッグス氏を、当ファンドのAMLコンプライアンス・オフィサー、マネ・ローンダリング・レポーティング・オフィサー及び取締役役に任命した。また、2020年9月30日付でウルフ・F・メディック氏は当ファンドの取締役役を退任した。

15. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2021年5月27日までのすべての重要な後発事象を評価し、開示した。

2020年12月31日より後に、169,456米ドルの申込みが処理された。また、約299,961米ドルの買戻しが処理され、このうち57,449米ドルが期末日現在において未払いとなっていた。

[次へ](#)

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN A JAPAN

Statement of Assets and Liabilities (Liquidation Basis)

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Assets		
Receivable from investment in funds	2(m)	275,735,477
Cash		245,576
Cash denominated in foreign currencies (Cost: ¥6,587,605)		6,318,511
Other assets		439,802
		282,739,366
Liabilities		
Redemptions payable		281,339,941
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10,2(a)	1,399,425
		282,739,366
Net assets		¥ -

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN A JAPAN

Statement of Operations (Liquidation Basis)

Year ended December 31, 2020
(stated in Japanese Yen)

	Note	
Income		
Other income		-
Expenses		
Trustee fees	9	906,890
Agent member company fees	8	306,458
Administration fees	10	1,790,547
Professional fees		424,680
Management fees	5	306,397
Liquidation fee expense	2(a)	103,250
Other expenses		1,493,220
		5,331,442
Net investment loss		(5,331,442)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency		
Net realized gain on investments and foreign currency		55,950,378
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		(28,668,200)
		27,282,178
Net increase in net assets resulting from operations		¥ 21,950,736

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN A JAPAN

Statement of Changes in Net Assets (Liquidation Basis)

Year ended December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

Operations	
Net investment loss	(5,331,442)
Net realized gain on investments and foreign currency	55,950,378
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	(28,668,200)
	21,950,736
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class JPY Units	1,200,000
Payments for redemption of Class Gold JPY Units	(226,501,922)
Payments for redemption of Class JPY Units	(73,300,142)
Payments for redemption of Class USD Units	(16,129,248)
	(314,731,312)
Decrease in net assets for year	(292,780,576)
Net assets at beginning of year	292,780,576
Net assets at end of year	¥ -

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN B JAPAN

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Assets		
Investment in funds, at fair value (Cost: ¥1,760,550,613)	2(c),3,11	1,857,108,582
Receivables from investment in funds	2(m)	10,699
Cash		2,848,833
Cash denominated in foreign currencies (Cost: ¥9,479,945)		8,320,180
Other assets		1,448,013
		1,869,736,307
Liabilities		
Subscription received in advance		2,890,000
Redemptions payable		3,555,097
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	2,482,106
		8,927,203
Net assets		¥ 1,860,809,104
Net assets per Class Gold JPY Units, based on 8,894,125 units outstanding (the total value of Class Gold JPY Shares in ounces of gold at December 31, 2020 is 5,418.30 Oz and the price of gold at December 31, 2020 is ¥195,256.07)		
	¥	118.95
	Oz	0.001
Net assets per Class JPY Units, based on 8,253,197 units outstanding expressed in Japanese Yen		
	¥	71.56
Net assets per Class Gold USD Units, based on 246,919 units outstanding (the total value of Class Gold USD Shares in ounces of gold at December 31, 2020 is 156.68 Oz and the price of gold at December 31, 2020 is US\$1,891.10)		
	US\$	1.20
	Oz	0.001
Net assets per Class USD Units, based on 1,830,146 units outstanding expressed in US\$		
	US\$	0.96

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN B JAPAN

Schedule of Investments

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

Description (% of net assets)	Redemption Term	Number of shares	Cost	Fair value
INVESTMENTS IN FUNDS, at fair value (99.80%)				
<i>Managed Futures</i>				
Superfund Green Gold SPC B, Class B Japan (JPY) and Class B Japan (USD) (58.38%)	Weekly	886,684.92	1,036,132,996	1,086,432,779
Superfund Green SPC B, Class B Japan (JPY) (41.42%)	Weekly	792,604.31	724,417,617	770,675,803
Total investments in funds, at fair value (99.80%)			1,760,550,613	1,857,108,582

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN B JAPAN

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Income		
Other income		-
Expenses		
Trustee fees	9	906,890
Agent member company fees	8	1,676,029
Administration fees	10	1,306,051
Professional fees		1,828,369
Management fees	5	1,675,917
Interest Expense		36,347
Other expenses		5,598,242
		13,027,845
Net investment loss		(13,027,845)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency		
Net realized gain on investments and foreign currency		21,099,380
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		51,395,224
		72,494,604
Net increase in net assets resulting from operations		¥ 59,466,759

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN B JAPAN

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

Operations	
Net investment loss	(13,027,845)
Net realized gain on investments and foreign currency	21,099,380
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	51,395,224
	59,466,759
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class Gold JPY Units	642,900,000
Proceeds from issue of Class JPY Units	9,700,000
Proceeds from issue of Class Gold USD Units	16,975,210
Payments for redemption of Class Gold JPY Units	(58,268,955)
Payments for redemption of Class JPY Units	(76,130,082)
Payments for redemption of Class USD Units	(31,570,573)
	503,605,600
Increase in net assets for year	563,072,359
Net assets at beginning of year	1,297,736,745
Net assets at end of year	¥ 1,860,809,104
Net assets at end of year consist of:	
Class Gold JPY	1,057,978,166
Class Gold USD	30,542,808
Class JPY	590,611,929
Class USD	181,676,201
	¥ 1,860,809,104

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN C JAPAN

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Assets		
Investment in Master Fund	2(d),3	371,920,013
Receivable from Master Fund	2(n)	342,966
Cash		5,231,746
Other assets		1,142,791
		378,637,516
Liabilities		
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	1,104,523
		1,104,523
Net assets		¥ 377,532,993
Net assets per Class JPY Units, based on 3,221,030 units outstanding expressed in Japanese Yen		¥ 72.97
Net assets per Class USD Units, based on 1,655,622 units outstanding expressed in US\$		US\$ 0.83

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green SPC and Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN C JAPAN

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Interest income		1,823,546
Expenses		(30,168,016)
		(28,344,470)
Sub-Fund expenses		
Agent member company fees	8	408,115
Trustee fees	9	906,890
Administration fees	10	1,056,034
Professional Fees		656,019
Management fees	5	408,059
Interest expense		212
Other expenses		1,576,718
		5,012,047
Net investment loss		(33,356,517)
Sub-Fund realized and movement in unrealized gain/(loss) on foreign currency		
Net realized loss on foreign currency		(434,160)
Movement in unrealized gain on foreign currency		204,816
		(229,344)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		44,213,092
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		235,965
		44,449,057
Net increase in net assets resulting from operations	¥	10,863,196

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green SPC and Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND GREEN C JAPAN

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

Operations	
Net investment loss	(33,356,517)
Net realized gain on investments and foreign currency	43,778,932
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	440,781
	<u>10,863,196</u>
Capital transactions	
Payments for redemption of Class JPY Units	(16,393,084)
Payments for redemption of Class USD Units	(21,351,201)
	<u>(37,744,285)</u>
Decrease in net assets for year	(26,881,089)
Net assets at beginning of year	404,414,082
Net assets at end of year	¥ 377,532,993
Net assets at end of year consist of:	
Class JPY	235,045,685
Class USD	142,487,308
	<u>¥ 377,532,993</u>

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green SPC and Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND SHARPE PARITY (FORMELRY KNOWN AS
SUPERFUND BLUE JAPAN)**

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Assets		
Investment in Master Fund	2(d),3	249,092,772
Receivable from Master Fund	2(n)	570,848
Cash		38,553
Cash denominated in foreign currencies (Cost: ¥6,043,826)		6,222,111
Other assets		1,140,745
		257,065,029
Liabilities		
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	1,067,086
		1,067,086
Net assets		¥ 255,997,943
Net assets per Class Gold JPY Units, based on 2,901,484 units outstanding expressed in Japanese Yen		¥ 65.21
Net assets per Class JPY Hedged Units, based on 1,552,688 units outstanding expressed in Japanese Yen		¥ 43.03

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND SHARPE PARITY (FORMERLY KNOWN AS
SUPERFUND BLUE JAPAN)**

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in Japanese Yen)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Interest income		997,563
Expenses		(5,635,367)
		(4,637,804)
Sub-Fund income		
Other income		-
		-
Sub-Fund expenses		
Trustee fees	9	906,890
Agent member company fees	8	241,672
Administration fees	10	1,065,842
Professional fees		1,273,741
Management fees	5	241,619
Distribution fees		1,450,177
Other expenses		1,835,501
		7,015,442
Net investment loss		(11,653,246)
Sub-Fund realized and movement in unrealized gain/(loss) on foreign currency		
Net realized loss on foreign currency		(126,925)
Movement in unrealized gain on foreign currency		140,392
		13,467
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		18,750,805
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		13,147,408
		31,898,213
Net increase in net assets resulting from operations	¥	20,258,434

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND SHARPE PARITY (FORMERLY KNOWN AS
SUPERFUND BLUE JAPAN)**

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020
(stated in Japanese Yen)

Operations	
Net investment loss	(11,653,246)
Net realized gain on investments and foreign currency	18,623,880
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	13,287,800
	20,258,434
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class Gold JPY Units	200,000
Payments for redemption of Class Gold JPY Units	(4,365,851)
Payments for redemption of Class JPY Hedged Units	(12,691,091)
	(16,856,942)
Increase in net assets for year	3,401,492
Net assets at beginning of year	252,596,451
Net assets at end of year	¥ 255,997,943
Net assets at end of year consist of:	
Class Gold JPY	189,192,422
Class JPY Hedged	66,805,521
	¥ 255,997,943

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States Dollars)

	Note	
Assets		
Investment in Master Fund	2(d),3	8,265,494
Receivable from Master Fund	2(n)	57,449
Cash		41,309
Cash denominated in foreign currencies (Cost: US\$9,372)		9,492
Other assets		11,156
		8,384,900
Liabilities		
Subscription received in advance		2,906
Redemptions payable		55,975
Accounts payable and accrued expenses	5,8,10	18,896
		77,777
Net assets		US\$ 8,307,123

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Assets and Liabilities (continued)

December 31, 2020

(stated in United States Dollars)

Net assets per Class Silver JPY Units, based on 1,736,962 units outstanding expressed in Japanese Yen	¥	75.82
Net assets per Class Gold JPY Units, based on 1,883,574 units outstanding expressed in Japanese Yen	¥	98.26
Net assets per Class JPY Units, based on 1,493,336 units outstanding expressed in Japanese Yen	¥	89.39
Net assets per Class Gold USD Units, based on 556,650 units outstanding expressed in US\$	US\$	0.93
Net assets per Class Silver USD Units, based on 4,530,528 units outstanding expressed in US\$	US\$	0.72
Net assets per Class USD Units, based on 222,195 units outstanding expressed in US\$	US\$	0.84

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020
(stated in United States Dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Interest income		27,442
Expenses		(330,145)
		(302,703)
Sub-Fund income		
Other income		-
		-
Sub-Fund expenses		
Trustee fees	9	8,500
Agent member company fees	8	7,416
Administration fees	10	9,990
Professional fees		15,435
Management fees	5	7,415
Other expenses		33,657
		82,413
Net investment loss		(385,116)
Sub-Fund realized and movement in unrealized loss on foreign currency		
Net realized loss on foreign currency		(1,609)
Movement in unrealized loss on foreign currency		(494)
		(2,103)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		1,029,558
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		350,556
		1,380,114
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	992,895

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN – SUPERFUND RED JAPAN

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020

(stated in United States Dollars)

Operations	
Net investment loss	(385,116)
Net realized gain on investments and foreign currency	1,027,949
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency	350,062
	992,895
Capital transactions	
Proceeds from issue of Class Silver JPY Units	1,914
Proceeds from issue of Class Gold JPY Units	6,615
Payments for redemption of Class Gold JPY Units	(118,599)
Payments for redemption of Class JPY Units	(247,812)
	(357,882)
Increase in net assets for year	635,013
Net assets at beginning of year	7,672,110
Net assets at end of year	US\$ 8,307,123
Net assets at end of year consist of:	
Class Silver JPY	1,275,578
Class Gold JPY	1,792,544
Class JPY	1,292,851
Class Gold USD	516,266
Class Silver USD	3,242,394
Class USD	187,490
	US\$ 8,307,123

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Red One SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Japan (the “Trust”) was established under the laws of the Cayman Islands by a trust deed (the “Trust Deed”) executed by UBS Fund Services (Cayman) Ltd. (the “Retiring Trustee”) and Superfund Japan Trading (Cayman) Limited (the “Manager”). The Trust was formed under the Trusts Act of the Cayman Islands pursuant to the Trust Deed on June 5, 2009 and was registered on June 29, 2009 under Section 4(1) (b) of the Mutual Funds Act of the Cayman Islands. The Trust’s original name was Superfund Green Gold Japan. The name of the Trust was changed to Superfund Japan on January 1, 2018. Pursuant to a Deed of Retirement, Appointment and Variation, effective May 8, 2015, Harneys Fiduciary (Cayman) Limited (the “Trustee”) has been appointed to be the trustee of the Trust. The Trustee provides the principal place of business for the Trust in the Cayman Islands.

The Trust is structured as an open-ended umbrella fund and has established Superfund Green A Japan, Superfund Green B Japan, Superfund Green C Japan, Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and Superfund Red Japan (each a “Sub-Fund” and collectively the “Sub-funds”). Each Sub-Fund represents a separate pool of assets and liabilities which are managed separately from the other Sub-Fund.

Superfund Green A Japan, invests substantially all of its assets in the segregated portfolio A of Superfund Green Gold SPC and Superfund Green SPC, Cayman Islands exempted Companies.

The Manager wished to undertake a restructuring of the Trust and on December 18, 2020 the Trustee resolved to implement this restructuring with effect from January 1, 2021.

On January 1, 2021, the name of Superfund Green B Japan was changed to Superfund Japan Sub-Fund Green. Superfund Japan Co. Ltd (the “Distributor”) was compulsorily redeemed from Superfund Green A Japan on December 31, 2020 and the unitholders in Superfund Green A Japan were issued with units of the relevant Classes of Superfund Green B Japan as redemption proceeds on January 1, 2021. Following the restructuring Superfund Green A Japan will be terminated.

Superfund Green B Japan, invests substantially all of its assets in the segregated portfolio B of Superfund Green Gold SPC and Superfund Green SPC, Cayman Islands exempted Companies.

Superfund Green C Japan is part of “master-feeder” structure, whereby it invests substantially all of its assets in the segregated portfolio C of Superfund Green SPC (the “Green Master Fund”), a Cayman Islands exempted Company.

Superfund Green Gold SPC, is part of a “master-feeder” structure whereby it invests substantially all of its assets in Superfund Green Gold Master Segregated Portfolio of Superfund Green Gold Master SPC (the “Green Gold Master Fund”), a Cayman Islands exempted company. The Green Gold Master Fund’s objective is long term capital appreciation through the use of technical analysis. The Green Gold Master Fund invests its assets in a variety of futures contracts, including gold futures and may also invest in physical gold.

The Green Master Fund, Superfund Green SPC is part of a “master-feeder” structure whereby it invests substantially all of its assets in Superfund Green Master (the “Green Ultimate Master Fund”), a Cayman Islands exempted company. The Green Ultimate Master Fund’s objective is to provide investors with a form of investment independent of the development of equity and securities markets, and which potentially will achieve above average returns on long term capital appreciation. The Green Ultimate

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

1. Incorporation and principal activity (continued)

Master Fund intends to take advantage of investment opportunities and trading strategies and therefore has no pre-determined views on the characteristics of its future investments and is not subject to any restrictions.

Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) is part of “master-feeder” structure, whereby it invests substantially all of its assets in Sharpe Parity, a segregated portfolio of Superfund SPC (formerly known as Superfund Blue SPC) (the “Sharpe Parity Master Fund”), a Cayman Islands exempted Company.

The Master Fund’s objective is to achieve capital appreciation through the leveraged trading of futures and forward contracts. The Sharpe Parity Segregated Portfolio will pursue its objective mainly by employing a long-only risk parity strategy that utilizes proprietary trading strategies developed by members of the Superfund group of affiliated companies. Additionally, other strategies may be mixed-in with limited weight. These, other, strategies may also short-sell futures and/or forward contracts.

Superfund Red Japan is part of “master-feeder” structure, whereby it invests substantially all of its assets in the segregated portfolio I of Superfund Red One SPC (the “Red Master Fund”), a Cayman Islands exempted Company.

The Red Master Fund’s objective is to provide investors with a form of investment potentially independent (through virtually no correlation to equity securities and option markets) of the development of equity and securities markets, and which will potentially achieve above average returns on long term capital appreciation. The investment objective of Segregated Portfolio I is long-term capital appreciation through the use of technical analysis using certain software.

The Green Master Fund, the Sharpe Parity Master Fund and the Red Master Fund are collectively referred to as the “Master Funds”. The Green Ultimate Master Fund is referred to as the “Ultimate Master Fund”.

The Manager has appointed Superfund Japan Co. Ltd. (the “Distributor”), as the Agent Member Company for the Trust in Japan pursuant to an Agent Member Company Agreement. The Agent Member Company is responsible for publicizing the net asset value per unit and submitting the financial statements to Japan Securities Dealers Association (“JSDA”). The Trust’s annual audited financial statements are included in the Annual Securities Report and Securities Registration Statements and filed with the Kanto Local Finance Bureau, as part of Japanese filing requirements. The accompanying financial statements of the Green Master Fund, the Green Ultimate Master Fund, the Sharpe Parity Master Fund, and the Red Master Fund are included in this report and should be read in conjunction with the Trust’s financial statements.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Trust qualifies as an investment company

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Trust does not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

The significant accounting policies adopted by the Trust are as follows:

(a) Basis of accounting

The resolution on December 18, 2020 to terminate Superfund Green A Japan (refer to note 1) has resulted in a change in the basis of accounting from the going-concern basis to the liquidation basis effective at this date for Superfund Green A Japan. The change in basis of accounting from the going-concern basis to a liquidation basis did not result in any meaningful differences between the results of operations or carrying values of assets and liabilities before or after the change in basis of accounting. Estimated costs to wind up the Superfund Green A Japan amounting to ¥103,250 have been accrued as of December 31, 2020 and are included in accounts payable and accrued expenses in the statement of assets and liabilities.

(b) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

(c) Investments in funds, at fair value

Investments in investment funds are presented at their net asset value (“NAV”) as reported by the management of the investment funds. In accordance with the redemption and liquidity terms of the governing agreements of the investment funds, a divestment of Superfund Green A Japan or Superfund Green B Japan’s ownership interest in an investment fund is transacted with such investment fund at the applicable reported NAV of the investment fund. ASU-2015-07 removed the requirement to categorize within the fair value hierarchy all investments for which fair value is measured using the NAV practical expedient. The amount of assets measured using the NAV practical expedient at December 31, 2020, was ¥nil and ¥1,857,108,582 of Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan respectively.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***2. Significant accounting policies (continued)**

Net realized and unrealized gain on investments in investment funds in the accompanying statement of operations included Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan's proportionate share of interest, dividends, expenses, realized and unrealized gains and losses on security transactions and fees from the investment funds. Because of the uncertainty of the valuation, the estimated NAVs may differ from the value that would have been used had a ready market for the securities existed or from the value that could be received in a principal to principal transaction, and the difference could be material.

(d) Investments in the Master Funds' Segregated Portfolios

Investments in the Master Funds' Segregated Portfolios are accounted for on a trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Trust, as reported by the Master Fund's administrator. Realized and unrealized gains and losses on investments are included in the statement of operations. The valuation policy of the Master Funds' and Ultimate Master Funds' investments are discussed in the notes to the Master Funds' and Ultimate Master Funds' financial statements included in this report.

(e) Investment income and expenses

Each Sub-Fund records its proportionate share of the Master Funds' Segregated Portfolios income, expenses and realized and unrealized gains and losses in its statement of operations weekly based on the value of its respective share of the net asset value of the Master Funds' Segregated Portfolio at the beginning of the period. In addition, each Sub-Fund also accrues its own income and expenses.

(f) Net asset value per unit

The net asset value per unit (the "NAV per unit") is expressed in both Japanese Yen, United States Dollars and ounces of gold and calculated by dividing the net asset value of the relevant Sub-Fund attributable to a particular class by the number of units of that class outstanding then, for units expressed in ounces of gold, further dividing the value obtained by the London AM gold fixing per ounce price prevailing on the relevant valuation day.

(g) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accrual's basis.

(h) Cash

Cash is comprised of cash denominated in Japanese Yen and foreign currency due on demand as well as interest bearing deposits, all of which are considered to be highly liquid with original maturities of three months or less.

(i) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into Japanese Yen at the applicable exchange rates at the date of the statements of assets and liabilities.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***2. Significant accounting policies (continued)**

Foreign currency transactions are translated into Japanese Yen at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations. The Trust does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments from the fluctuations arising from changes in market prices of investments held. Such fluctuations are included with the net realized and unrealized gain or loss from investments and foreign currency.

(j) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and, in accordance with the provisions of Section 6 the Tax Concessions Act, the Trust has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until June 5, 2059. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Trust recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50 percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Trust analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for exam by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Trust's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(k) Allocation of income and expenses

Income and expenses that are identifiable with a particular Sub-Fund are allocated to or charged against the Sub-Fund in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro-rata between the Sub-Funds or otherwise at the discretion of the Trustee.

(l) Redemptions payable

Units redeemed at the option of the holder or the Trust are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount has been determined.

(m) Receivable from investments in funds

Receivables are recognized as assets when the amounts requested in the redemption notice become fixed. This generally may occur either at the time of the receipt of the notice by the underlying investment fund, or on the last day of a fiscal period, depending on the nature of the request.

(n) Receivable from Master Funds

Receivable from Master Funds represent redemptions payable from the Master Funds.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

(o) Subscriptions received in advance

Subscriptions received in advance are recognized when the subscription request and subscription amount have been received.

(p) Valuation of investments at fair value - definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The fair value hierarchy for the investments held by the Master Funds and the Ultimate Masters Funds are disclosed in the notes to their respective financial statements, included elsewhere in this report.

3. Financial instruments

Market risk, credit risk and liquidity risk

Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan

In the normal course of its business, Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan purchases and sells various financial instruments which may result in both market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the underlying investment funds and consequently, Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan. Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan are exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices through the underlying investments held by these funds.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***3. Financial instruments (continued)***Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

Liquidity risk is the risk that Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan will encounter difficulty in raising funds to meet commitments. Liquidity risk may result from the inability to sell investments quickly at an amount close to fair value. Although the Manager will seek to select investments in funds that offer the opportunity to have their shares or units redeemed within a reasonable timeframe, there can be no assurance that the liquidity of the investments of such investment funds will always be sufficient to meet redemption requests as, and when, made. Any lack of liquidity may affect the liquidity of the Units and the value of their investments.

Superfund Green C Japan, Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and Superfund Red Japan

Superfund Green C Japan, Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and Superfund Red Japan's investment in the Master Funds, indirectly exposes the funds to various types of risk, which are associated with the financial instruments and markets in which the Master Funds invest.

The types of financial risk to which the Superfund Green C Japan, Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and Superfund Red Japan are exposed to are market risk, credit risk and liquidity risk. Refer to the Master Funds' financial statements for information regarding financial risk to which Superfund Green C Japan, Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and Superfund Red Japan are exposed.

Details of the investments held by the Master Funds, including a breakdown of the levels of their market price observability used in measuring investments at fair value, are disclosed in Note 2 of the Master Funds' financial statements included elsewhere in this report.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

4. Unitholders' capital

	Number of units
<i>SUPERFUND GREEN A JAPAN</i>	
Class Gold JPY:	
Balance at beginning of year	2,192,622
Redeemed during year	(2,192,622)
	-
<i>SUPERFUND GREEN A JAPAN</i>	
Class JPY:	
Balance at beginning of year	1,370,779
Issued during the year	21,683
Redeemed during year	(1,392,462)
	-
<i>SUPERFUND GREEN A JAPAN</i>	
Class USD:	
Balance at beginning of year	262,836
Redeemed during year	(262,836)
	-
<i>SUPERFUND GREEN B JAPAN</i>	
Class Gold JPY:	
Balance at beginning of year	4,216,309
Issued during the year	5,146,930
Redeemed during year	(469,114)
	8,894,125
<i>SUPERFUND GREEN B JAPAN</i>	
Class JPY:	
Balance at beginning of year	9,139,148
Issued during the year	131,268
Redeemed during year	(1,017,219)
	8,253,197

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***4. Unitholders' capital (continued)*****SUPERFUND GREEN B JAPAN***

Class Gold USD:

Balance at beginning of year	114,927
Issued during the year	131,992
	<u>246,919</u>

SUPERFUND GREEN B JAPAN

Class USD:

Balance at beginning of year	2,130,912
Redeemed during year	(300,766)
	<u>1,830,146</u>

SUPERFUND GREEN C JAPAN

Class JPY:

Balance at beginning of year	3,426,880
Redeemed during year	(205,850)
	<u>3,221,030</u>

SUPERFUND GREEN C JAPAN

Class USD:

Balance at beginning of year	1,881,604
Redeemed during year	(225,982)
	<u>1,655,622</u>

***SUPERFUND SHARPE PARITY (FORMERLY KNOWN AS
SUPERFUND BLUE JAPAN)***

Class Gold JPY:

Balance at beginning of year	2,969,961
Issued during the year	3,483
Redeemed during year	(71,960)
	<u>2,901,484</u>

***SUPERFUND SHARPE PARITY (FORMERLY KNOWN AS
SUPERFUND BLUE JAPAN)***

Class JPY Hedged:

Balance at beginning of year	1,855,960
Redeemed during year	(303,272)
	<u>1,552,688</u>

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***4. Unitholders' capital (continued)*****SUPERFUND RED JAPAN***

Class Silver JPY:

Balance at beginning of year	1,733,829
Issued during the year	3,133
	<u>1,736,962</u>

SUPERFUND RED JAPAN

Class Gold JPY:

Balance at beginning of year	2,004,242
Issued during the year	7,628
Redeemed during year	(128,296)
	<u>1,883,574</u>

SUPERFUND RED JAPAN

Class JPY:

Balance at beginning of year	1,788,773
Redeemed during year	(295,437)
	<u>1,493,336</u>

SUPERFUND RED JAPAN

Class Gold USD:

Balance at beginning of year	556,650
	<u>556,650</u>

SUPERFUND RED JAPAN

Class Silver USD:

Balance at beginning of year	4,530,528
	<u>4,530,528</u>

SUPERFUND RED JAPAN

Class USD:

Balance at beginning of year	222,195
	<u>222,195</u>

Each Sub-Fund is subject to a minimum investment amount for each series: for Superfund Green A Japan, Superfund Green B Japan, Superfund Red Japan and Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan), the minimum amount for subscription is 5,000 units or more in increments of 100 units respectively, for Superfund Green C Japan, the minimum amount for subscription is

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

4. Unitholders' capital (continued)

100,000 units or more in increments of 100 units. The Distributor may, in consultation with the Manager, waive such minimums in whole or in part for certain subscriptions at their discretion.

All of the units shall, except as described in the Trust Deed, rank *pari passu* and have substantially the same rights, terms and conditions.

There is a sales charge applicable to subscriptions of units. The sales charges applicable to a particular investor's subscription is based upon the aggregate purchase price for the relevant subscription for each series by the investor (the "Purchase Amount"). The sales charges applicable to each subscription is an amount equal to the Purchase Amount for such subscription multiplied by a rate of up to 5.40% (5% without tax)

The unitholders will generally be permitted to request to repurchase all or some of their units effective as at the last day of each month, by providing a prior written notice to the Distributor of the Trust. Any such repurchase will take place at the net asset value per unit, determined on the last day of a given month.

Where requests for repurchase of the units are made within twelve months of initial subscription or where a compulsory redemption is made by the Trust, a repurchase fee of two percent of the repurchase price may be charged by the Trust to the unitholder, at the sole discretion of the Manager. Such repurchase fee shall be for the benefit of the Trust.

In no event may a unitholder make a partial repurchase request that would result in such unitholder holding units that are less than the amount of the relevant minimum initial investment for each series, unless otherwise waived by the Manager in their sole discretion.

5. Management fees

The Trust's investment activities are managed by the Manager, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Advisory Agreement, the Manager receives a management fee monthly in arrears at the rate of 0.1% per annum of the net asset value of each Sub-Fund.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are management fees payable of ¥71,385 for Superfund Green A Japan, ¥449,864 for Superfund Green B Japan, ¥92,513 for Superfund Green C Japan, ¥62,850 for Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and US\$1,945 for Superfund Red Japan.

6. Incentive fees

There are no incentive fees payable at the Sub-Fund level. The Master Funds pay incentive fees as disclosed in the notes of their financial statements, which are attached elsewhere in this report.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***7. Distribution fees**

Superfund Japan Co., Ltd. (the "Distributor"), a related party by virtue of common control, acts as distributor of the Sub-Fund Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) shares and is entitled to a distribution fee monthly in arrears at the rate of 0.6% per annum of the net asset value of the Sub-Fund Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan).

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are distribution fee payable of ¥128,963 for Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and there were no distribution fees payable in respect of other Sub-Fund. For other Sub-Fund the Master Funds pay distribution fees as disclosed in the notes of their financial statements, which are attached elsewhere in this report.

8. Agent member company fees

The Agent Member Company is entitled to receive a fee of 0.1% per annum of the net asset value of each Sub-Fund.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are agency fees payable of ¥23,794 for Superfund Green A Japan, ¥155,300 for Superfund Green B Japan, ¥31,489 for Superfund Green C Japan, ¥21,490 for Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and US\$690 for Superfund Red Japan.

9. Trustee fees

Effective May 8, 2015, Harneys Fiduciary (Cayman) Limited (the "Trustee") has been appointed to be the trustee of the Trust.

As defined in the Trust Deed, the Trust has agreed to pay the Trustee a fee of US\$8,500 per annum per Sub-Fund.

There were no trustee fees payable in the Sub-Fund Superfund Green A Japan, Superfund Green B Japan, Superfund Green C Japan, Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and Superfund Red Japan for the year ended December 31, 2020.

10. Administration fees

Under the terms of the Administration agreement, the Trust pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") a fee calculated at the last valuation day in each month in arrears at the rate of US\$12,241 per annum for Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan, US\$9,898 per annum for Superfund Green C Japan, US\$9,990 per annum for Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and Superfund Red Japan.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are administration fees payable of ¥589,822 for Superfund Green A Japan, ¥105,325 for Superfund Green B Japan, ¥85,168 for Superfund Green C Japan, ¥85,957 for Superfund Sharpe Parity (formerly known as Superfund Blue Japan) and US\$833 for Superfund Red Japan.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in Japanese Yen and United States Dollars)

11. Related party transactions

The Manager and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Manager and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

The Trust, through Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan has invested into underlying funds, which are part of the Superfund group of investment companies. Tennyson Briggs and Josef Holzer, directors of the Manager, are also directors of these underlying funds. As at December 31, 2020 those funds have a fair value of ¥nil and ¥1,857,108,582 representing nil% and 99.80% of the net assets of Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan respectively. During the year a realized gain of ¥56,084,866 and ¥20,696,425 was made by Superfund Green A Japan and Superfund Green B Japan respectively on the sale of other Superfund investment companies.

12. Fair value

At December 31, 2020, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Trust's financial instruments, including cash, cash denominated in foreign currency, receivables from investment in funds, receivable from Master Fund, Other assets, redemptions payable, subscription in advance and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short-term nature of these financial instruments.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgement and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates. Refer to the Master Funds' and the Ultimate Master Funds' financial statements for information in relation to fair value measurements classification of investments held by the Master Funds and the Ultimate Master Funds.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights**

	Class Gold JPY	Class JPY	Class USD
SUPERFUND GREEN A JAPAN			
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(¥)	(¥)	(US\$)
Net asset value per Unit at beginning of year	91.60	54.87	0.59
Income from investment operations			
Net investment loss	(1.83)	(0.97)	(0.01)
Net realized and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currency	13.21	(1.42)	0.01
Total gain/(loss) from investment operations	11.38	(2.39)	0.00
Net asset value per Unit at end of year⁽³⁾	102.98	52.48	0.59
Total return/loss⁽²⁾	12.42 %	(4.36) %	0.00 %

Supplemental data:

Ratio to average net assets	(1.74) %	(1.74) %	(1.70) %
Operating and other expenses	(1.74) %	(1.74) %	(1.70) %
Net investment loss	(1.74) %	(1.74) %	(1.70) %

⁽¹⁾ Based on average units' outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of transactions.⁽³⁾ Represents ending net asset value per units immediately prior to final redemption.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class Gold JPY	Class JPY
SUPERFUND GREEN B JAPAN		
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year)⁽¹⁾	(¥)	(¥)
Net asset value per Unit at beginning of year	102.38	70.59
Income from investment operations		
Net investment loss	(0.96)	(0.57)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	17.53	1.54
Total gain from investment operations	16.57	0.97
Net asset value per Unit at end of year	118.95	71.56
Total return⁽²⁾	16.18 %	1.37 %
Supplemental data:		
Ratio to average net assets		
Operating and other expenses	(0.79) %	(0.77) %
Net investment loss	(0.79) %	(0.77) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)****SUPERFUND GREEN B JAPAN (continued)**

	Class Gold USD	Class USD
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year)⁽¹⁾	(US\$)	(US\$)
Net asset value per Unit at beginning of year	0.98	0.90
Income from investment operations		
Net investment loss	(0.01)	(0.01)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	0.23	0.07
Total gain from investment operations	0.22	0.06
Net asset value per Unit at end of year	1.20	0.96
Total return⁽²⁾	22.45 %	6.67 %

Supplemental data:

Ratio to average net assets
 Operating and other expenses (0.73) %
 Net investment loss (0.77) %
 Net investment loss (0.73) %
 Net investment loss (0.77) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)****SUPERFUND GREEN C JAPAN**

	Class JPY	Class USD
--	-----------	-----------

Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(¥)	(US\$)
--	-----	--------

Net asset value per Unit at beginning of year	71.63	0.78
---	-------	------

Income from investment operations

Net investment loss	(6.22)	(0.07)
---------------------	--------	--------

Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	7.56	0.12
--	------	------

Total gain from investment operations	1.34	0.05
---------------------------------------	------	------

Net asset value per Unit at end of year	72.97	0.83
---	-------	------

Total return ⁽²⁾	1.87 %	6.41 %
-----------------------------	--------	--------

Supplemental data:**Ratio to average net assets**

Operating and other expenses	(8.65) %	(8.58) %
------------------------------	----------	----------

Net investment loss	(8.15) %	(8.09) %
---------------------	----------	----------

(1) Based on average units outstanding during the year.

(2) An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class Gold JPY	Class JPY Hedged
SUPERFUND SHARPE PARITY (FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE JAPAN)		
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(¥)	(¥)
Net asset value per Unit at beginning of year	59.01	41.66
Income from investment operations		
Net investment loss	(2.89)	(1.93)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	9.09	3.30
Total gain from investment operations	6.20	1.37
Net asset value per Unit at end of year	65.21	43.03
Total return⁽²⁾	10.51 %	3.29 %
Supplemental data:		
Ratio to average net assets		
Operating and other expenses	(5.23) %	(5.23) %
Net investment loss	(4.82) %	(4.82) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class Silver JPY	Class Gold JPY	Class JPY
SUPERFUND RED JAPAN			
Per share operating performance (for a Unit outstanding throughout the year)⁽¹⁾	(¥)	(¥)	(¥)
Net asset value per Unit at beginning of year	62.56	95.34	102.63
Income from investment operations			
Net investment loss	(3.21)	(5.05)	(4.72)
Net realized and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currency	16.47	7.97	(8.52)
Total gain/(loss) from investment operations	13.26	2.92	(13.24)
Net asset value per Unit at end of year	75.82	98.26	89.39
Total return⁽²⁾	21.20 %	3.06 %	(12.90)%
Supplemental data:			
Ratio to average net assets			
Operating and other expenses	(5.56) %	(5.63) %	(5.49) %
Net investment loss	(5.19) %	(5.25) %	(5.12) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***13. Financial highlights (continued)**

	Class Gold USD	Class Silver USD	Class USD
Per share operating performance			
(for a Unit outstanding throughout the year)⁽¹⁾	(US\$)	(US\$)	(US\$)
Net asset value per Unit at beginning of year	0.86	0.56	0.92
Income from investment operations			
Net investment loss	(0.05)	(0.03)	(0.04)
Net realized and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currency	0.12	0.19	(0.04)
Total gain/(loss) from investment operations	0.07	0.16	(0.08)
Net asset value per Unit at end of year	0.93	0.72	0.84
Total return⁽²⁾	8.14 %	28.57 %	(8.70) %

Supplemental data:

Ratio to average net assets
 Operating and other expenses (5.62) % (5.55) % (5.58) %
 Net investment loss (5.25) % (5.18) % (5.21) %

⁽¹⁾ Based on average units outstanding during the year.

⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of unit subscriptions and redemptions.

SUPERFUND JAPAN

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in Japanese Yen and United States Dollars)***14. Subsequent events**

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to May 31, 2021 which is the date that the financial statements were available to be issued.

Subsequent to December 31, 2020, ¥27,605,014 and US\$204,126 subscriptions were processed for Superfund Green B Japan and Superfund Red Japan respectively of which ¥2,890,000 were received in advance for Superfund Green B Japan. Redemptions in the amount of approximately ¥135,574,370, ¥38,403,765, US\$79,780 and ¥6,927,340 were paid from Superfund Green B Japan, Superfund Green C Japan, Superfund Red Japan and Superfund Sharpe Parity respectively of which ¥3,555,097, ¥nil, US\$55,975 and ¥nil were payable at year end.

Pursuant to the restructuring resolution passed on December 18, 2020, redemptions to the amount of ¥281,339,941 were made from Superfund Green A Japan on December 31, 2020 and subscribed into Superfund Green B Japan on January 1, 2021. The amount of ¥281,339,941 was recognized as a redemption payable at December 31, 2020 in the Superfund Green A Japan Statement of Assets and Liabilities. Refer to Note 1 for further information on the restructuring of the Trust.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO A**

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: US\$3,486,552)	2(g)	3,486,552
Investment in Master Fund	4	4,324,824
Redemption receivable from Master Fund	2(c)	1,385,056
Cash		848,619
Cash denominated in foreign currencies (cost: US\$2,492)		2,621
Due from broker	3	1,053,225
Unrealized gain on open futures contracts	2(g),4,5	238,600
Other assets		12,120
		11,351,617
Liabilities		
Redemptions payable		2,140,975
Accounts payable and accrued expenses	7,9,10	60,850
		2,201,825
Net assets		US\$ 9,149,792
Net assets per Class A Participating Share, based on 6,128.83 shares outstanding		
expressed in United States dollars		US\$ 1,054.75
expressed in ounces of gold		Oz. 0.56
Net assets per Class A2 Participating Share, based on 2,592.44 shares outstanding		
expressed in United States dollars		US\$ 1,035.87
expressed in ounces of gold		Oz. 0.55

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC– SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO A**

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Shares	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (38.12%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (9.53%)	871,638.05	871,638	871,638
GS USD Liq Res-Inst (9.53%)	871,638.05	871,638	871,638
Invesco Global USD Corp 1937 (9.53%)	871,638.05	871,638	871,638
JPM Li-USD Liq Lvnnav-Inst D (9.53%)	871,638.20	871,638	871,638
Total money market funds		US\$	3,486,552

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional	Fair value
FUTURES CONTRACTS (2.61%)			
Gold (2.61%)	February 2021	5,495,790	238,600
Total futures contracts		US\$	238,600

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED PORTFOLIO A

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Income		19,012
Expenses		(24,798)
		(5,786)
Fund income		
Interest income		27,250
Other income		1,994
		29,244
Fund expenses		
Management fees	7	322,547
Distribution fees	9	205,561
Professional fees		13,602
Administration fees	10	9,990
Directors' fees		3,116
General and administrative expenses		22,123
		576,939
Net investment loss		(553,481)
Fund realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency		
Net realized gain on investments and foreign currency		943,265
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		45,070
		988,335
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		1,085,622
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		429,987
		1,515,609
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	1,950,463

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO A**

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(553,481)
Net realized gain on investments and foreign currency		2,028,887
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		475,057
		<u>1,950,463</u>
Capital transactions		
Proceeds from Participating shares issued:		
Class A (USD)		287,939
Payments for redemptions of Participating Shares:		
Class A Japan (JPY)		(2,183,133)
Class A2 (USD)		(531,619)
Class A (USD)		(336,353)
		<u>(2,763,166)</u>
Decrease in net assets for year		<u>(812,703)</u>
Net assets at beginning of year	US\$	9,962,495
Net assets at end of year	US\$	<u>9,149,792</u>
Net assets at year end consist of:		
Class A (USD) Shares		6,464,367
Class A2 (USD) Shares		2,685,425
	US\$	<u>9,149,792</u>

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: \$572,492)	2(g)	572,492
Investment in Master Fund	4	8,212,789
Redemption receivable from Master Fund	2(c)	32,587
Cash		1,467,554
Due from broker	3	487,951
Unrealized gain on open futures contracts	2(g),4,5	116,400
Total assets		10,889,773
Liabilities		
Redemption payable		104
Accounts payable and accrued expenses	7,9,10	40,935
		41,039
Net assets		US\$ 10,848,734
Net assets per Class B Participating Share, based on 308.14 shares outstanding expressed in United States dollars		
		US\$ 1,059.19
expressed in ounces of gold		Oz. 0.56
Net assets per Class B Japan USD Participating Share, based on 227.52 shares outstanding expressed in United States dollars		
		US\$ 1,297.19
expressed in ounces of gold		Oz. 0.69
Net assets per Class B Japan JPY Participating Share, based on 886,457.32 shares outstanding expressed in Japanese yen		
		JPY 1,191.21
expressed in ounces of gold		Oz. 0.01

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED
PORTFOLIO B**

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Shares	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (5.28%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (1.32%)	143,122.85	143,123	143,123
GS USD Liq Res-Inst (1.32%)	143,122.85	143,123	143,123
Invesco Global USD Corp 1937 (1.32%)	143,122.85	143,123	143,123
JPM Li-USD Liq Lvnv-Inst D (1.32%)	143,122.97	143,123	143,123
Total money market funds		US\$	572,492

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional	Fair value
FUTURES CONTRACTS (1.07%)			
Gold (1.07%)	February 2021	2,653,140	116,400
Total futures contracts		US\$	116,400

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment loss allocated from Master Fund		
Income		14,344
Expenses		(24,976)
		(10,632)
Fund income		
Interest income		4,796
		4,796
Fund expenses		
Management fees	7	164,870
Distribution fees	9	145,530
Administration fees	10	7,492
Professional fees		5,948
Directors' fees		1,406
General and administrative expenses		6,314
		331,560
Net investment loss		(337,396)
Fund realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency		
Net realized gain on investments and foreign currency		198,826
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		69,480
		268,306
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency allocated from Master Fund		
Net realized gain on investments and foreign currency		509,547
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		485,682
		995,229
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	926,139

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC – SUPERFUND GREEN GOLD SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(337,396)
Net realized gain on investments and foreign currency		708,373
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		555,162
		926,139
Capital transactions		
Proceeds from issue of Participating Shares:		
Class B Japan (JPY)		5,887,726
Class B Japan (USD)		161,303
Payments for redemptions of Participating Shares:		
Class B Japan (JPY)		(468,175)
Class B Japan (USD)		(1,393)
		5,579,461
Increase in net assets for year		6,505,600
Net assets at beginning of year	US\$	4,343,134
Net assets at end of year	US\$	10,848,734
Net assets at end of year consist of:		
Class B (USD) Shares		326,383
Class B Japan (USD) Shares		295,135
Class B Japan (JPY) Shares		10,227,216
	US\$	10,848,734

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Gold Master SPC are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Green Gold SPC (the “Company”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on October 8, 2004 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on September 28, 2005.

The Company’s objective is long-term capital appreciation through the use of technical analysis. The assets of the Company can either be general assets or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within that segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Company which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio.

The Company is a multi-class fund which has established separate and distinct portfolios of investments available to investors through the offering of Class A Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio A) and Class B Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio B), (collectively the “Funds”).

The segregated portfolios are part of a “master-feeder” fund structure whereby they invest substantially all of their assets in the Superfund Green Gold Master Segregated Portfolio of Superfund Green Gold Master Fund SPC (the “Master Fund”), a Cayman Islands exempted limited company. The financial statements of the Master Fund, including the condensed schedule of investments, are included in this report and should be read in conjunction with the Company’s financial statements.

At December 31, 2020, Superfund Green Gold Segregated Portfolio A (“Segregated Portfolio A”) and Superfund Green Gold Segregated Portfolio B (“Segregated Portfolio B”) held 21.55% and 40.93% of the Master Fund, respectively.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Company qualifies as an investment company under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Funds do not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

The significant accounting policies adopted by the Funds are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in money market funds

Investments in money market funds are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Funds, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Investment in Master Fund

Investments in the Master Fund are accounted for on a trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value.

Fair value is determined as the net assets attributable to the Funds, as a practical expedient, as reported by the Master Fund's administrator. Realized and movement in unrealized gains and losses on investments are included in the statement of operations. The valuation of the Master Fund's investments is discussed in the notes to the Master Fund's financial statements included in this report.

(d) Investment income and expenses

Each segregated portfolio records its proportionate share of the Master Fund's income, expenses and realized and movement in unrealized gains and losses in its statement of operations based on the value of its respective share of the net asset value of the Master Fund. In addition, each segregated portfolio also accrues its own income and expenses.

(e) Net asset value per share

The net asset value per share ("NAV per Share") is expressed in ounces of gold and calculated by dividing the net assets of the relevant segregated portfolio attributable to a particular class by the number of shares of that class outstanding then, for shares expressed in ounces of gold, further dividing the value obtained by the London AM gold fixing per ounce price.

(f) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker, if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(g) Valuation of investments at fair value – definition and hierarchy*

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Funds' investments based on the fair value hierarchy described above as at December 31, 2020.

Segregated Portfolio A	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	3,486,552	3,486,552	-
Unrealized gain on open futures contracts	238,600	238,600	-
Total	US\$ 3,725,152	3,725,152	

Segregated Portfolio B	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	572,492	572,492	-
Unrealized gain on open futures contracts	116,400	116,400	-
Total	US\$ 688,892	688,892	

The Fair value hierarchy for the investment held by the Master Fund is disclosed in Note 2(e) of the Master Fund's financial statements.

(h) Interest income

Interest income is recorded on an accrual's basis.

(i) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Funds do not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included with the net realized and movement in unrealized gain or loss from investments and foreign currency.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(j) Taxation*

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Company has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until November 16, 2024. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Funds recognize the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the Position. The Funds analyses all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Funds' tax positions and has concluded that no liability for unrecognized tax benefits should be recorded related to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(k) Allocation of income and expenses

Income and expenses that are identifiable with a particular segregated portfolio are allocated to or charged against the segregated portfolio in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro-rata between the segregated portfolios or otherwise at the discretion of the Directors.

(l) Redemptions payable

Shares redeemed at the option of the holder of the Funds are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined.

(m) Offsetting

Financial assets and liabilities including unrealized gain or loss on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Funds have a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Funds did not meet the requirements for offsetting during the year.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***3. Due from broker**

Due from broker includes cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc., net of amounts due for unsettled trades in securities and includes margin cash of US\$319,000 for Segregated Portfolio A and US\$154,000 for Segregated Portfolio B pledged as collateral against open future contracts. At December 31, 2020 due from broker included amounts receivable and payable for unsettled trades for Segregated Portfolio A and Segregated Portfolio B of US\$ nil and US\$ nil respectively.

4. Financial instruments*Market risk, credit risk and liquidity risk*

In the normal course of its business, the Funds purchase and sell various financial instruments which may result in both market and credit risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Funds. The Funds are exposed to market risk on financial instruments held directly as well as investments held by the Master Fund that are valued at market prices.

As part of its investment strategy, the Funds enters into money market funds and futures contracts. The Funds invests into money market funds. Money market funds invests only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. These funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months and offer high liquidity with very low level of risk.

Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Funds' investments but may also entail greater than ordinary investment risks.

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programmes and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***4. Financial instruments (continued)***Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Funds could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. The Funds' investment in the segregated portfolio of the Master Fund is not exchange traded.

As part of its investment strategy, the Master Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Master Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Master Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

Superfund Capital Management Inc. (the "Investment Adviser") acts as the investment adviser of the Funds. The Investment Adviser has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

The Funds' investment in the Master Fund indirectly exposes it to various types of risk, which are associated with the financial instruments and markets in which the Master Fund invests.

The types of financial risk to which the Funds are exposed are market risk, credit risk and liquidity risk. Refer to Note 4 of the Master Fund's financial statements for information regarding financial risk to which the Funds is exposed.

The Master Fund maintains positions in a variety of derivative and non-derivative financial instruments as dictated by its investment management strategy. The Master Fund's investment portfolio as at December 31, 2020 is comprised of futures, forwards and money market funds.

The investment in the Master Fund is recorded at fair value and is based on the net assets attributable to the Master Fund as reported by the Master Fund's administrator. The Master Fund records its proportionate share of the Master Fund's income, expenses, and realized and unrealized gains and losses.

Details of the investments held by the Master Fund, including a breakdown of the levels of their market price observability used in measuring investments at fair value, are disclosed in the notes to the Master Fund's financial statements which are attached.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***5. Derivative contracts**

The Funds transact in gold futures contracts for trading purposes and hence its primary risk exposure is gold prices. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Funds records its derivative activities on a mark-to-market basis. Fair values are determined by using quoted market prices. Refer to Note 5 of the Master Fund's financial statements for details of the derivative contracts held by the Master Fund as at December 31, 2020, including the gains and losses on these contracts for the year ended December 31, 2020.

The fair value amounts of gold future contracts as at December 31, 2020 has been included in the condensed schedules of investments. The table below indicates the gains and losses on gold futures, as included in net realized gain/(loss) on investments and foreign currency and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currency within the statements of operations for the year ended December 31, 2020:

	Assets derivatives	Notional amounts	Unrealized gain/loss	Realized gain/loss
Futures contracts				
Segregated Portfolio A	238,600	5,495,790	45,190	945,120
Segregated Portfolio B	116,400	2,653,140	73,670	195,360
	355,000	8,148,930	118,860	1,140,480

The derivative instruments held as at December 31, 2020 and their effect on the statement of operations are indicative of the volume of derivative activity of the Funds during the period.

6. Share capital

Authorized:

100 Founder Shares of US\$0.01 each

1

4,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each

49,999

US\$

50,000

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

6. Share capital (continued)

	Number of shares
Issued and fully paid:	
Founder Shares	1
<i>Segregated Portfolio A</i>	
Class A (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	6,169.88
Issued during year	273.70
Switch in during the year	13.98
Redeemed during year	(328.73)
Balance at end of year	6,128.83
<i>Segregated Portfolio A</i>	
Class A2 (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	3,132.55
Redeemed during year	(540.11)
Balance at end of year	2,592.44
<i>Segregated Portfolio A</i>	
Class A Japan (JPY) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	193,545.68
Redeemed during year	(193,545.68)
Balance at end of year	-
<i>Segregated Portfolio B</i>	
Class B (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	308.14
Balance at end of year	308.14
<i>Segregated Portfolio B</i>	
Class B Japan (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	106.54
Issued during year	122.07
Redeemed during year	(1.09)
Balance at end of year	227.52
<i>Segregated Portfolio B</i>	
Class B Japan (JPY) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	423,443.92
Issued during year	502,718.39
Redeemed during year	(39,704.99)
Balance at end of year	886,457.32

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

6. Share capital (continued)

Founder Shares

Founder Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below but confer no other right to participate in the profits or assets of the Company. At December 31, 2020, the Company's Founder Shares were held by a shareholder of the Investment Adviser.

Participating Shares

Classes A, A2 and B Participating Shares are issued on a weekly basis at the relevant net asset value per share. There is a Japanese yen ("JPY") share class in Segregated Portfolios A and B, all other share classes are denominated in United States dollars. Subscriptions for Classes A and B Participating Shares are accepted in United States dollars, Japanese yen, Euro or Swiss francs however, the Company converts subscription payments received to United States dollars or Japanese yen (as the case may be).

The minimum initial subscription which is accepted by the Company in respect of USD share class is US\$5,000 for Class A Participating Shares, US\$20,000 for Class A2 Participating Shares and US\$50,000 for Class B Participating Shares. The minimum initial subscription which is accepted by the Company in respect of JPY share classes is JPY500,000 for Class A Participating Shares, and JPY5,000,000 for Class B Participating Shares.

The Directors may in its sole discretion accept initial subscriptions in lesser amounts. Participating Shares are redeemable at the net asset value per share of their respective segregated portfolio on the last business day before each Wednesday or, in the last week of each month, the last business day of the month, or such other day as the Directors may from time to time determine and are non-voting except for matters allowed by the articles of association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends and are paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the segregated portfolio, or with the sanction of a special resolution passed by three fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that segregated portfolio.

On a winding up of the Company, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Founder Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio.

The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

At December 31, 2020, 886,457.32 of Class B Japan (JPY,) Shares, 227.52 of Class B Japan (USD) Shares and 161.55 of Class B (USD) Shares were held by related parties.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

7. Management fees

The Funds' investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee monthly in arrears at the rate of 3% per annum of the net asset value of Class A (USD), Class A2 (USD) and Class B (USD) Participating Shares. For Class A Japan (JPY), Class B Japan (JPY) and Class B Japan (USD) Participating Shares the management fee is charged at the rate of 2% per annum of the net asset value of these Participating Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are management fees payable of US\$26,461 for Segregated Portfolio A and US\$18,214 for Segregated Portfolio B.

8. Incentive fees

The Investment Adviser is also entitled to receive an incentive fee of 20% of the increase in the NAV per Share of Class A (USD), Class A2 (USD) and Class A (JPY), 15% of the increase in the NAV per Share of Class A Japan (JPY), 25% of the increase in the NAV per Share of Class B (USD) and Class B (JPY) and 20% for Class B Japan (USD) and Class B Japan (JPY) above the previous high watermarks, as defined in the Investment Advisory Agreement in force at year end, of the respective share class. Incentive fees are calculated based on the net asset value after all other fees and expenses of the segregated portfolios and are payable monthly.

As at December 31, 2020 there were no incentive fees payable for Segregated Portfolios A and B.

9. Distribution fees

Superfund Distribution and Investment, Inc. (the "Distributor"), a related party by virtue of common control, acts as distributor of the Company's shares and is entitled to a distribution fee monthly in arrears at the rate of 1.8% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are distribution fees payable of US\$16,844 for Segregated Portfolio A and US\$16,155 for Segregated Portfolio B.

The Distributor is entitled, at the discretion of the Directors, to receive a subscription charge of up to 7% of each subscription.

As at December 31, 2020, there were no subscription fees payable for Segregated Portfolios A and B.

10. Administration fees

Under the terms of the Administration agreement, the Funds pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") a fee calculated at the last valuation day in each month in arrears at the rate of US\$833 per month for Segregated Portfolio A and US\$624 per month for Segregated Portfolio B.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are administration fees payable of US\$833 and US\$624 for Segregated Portfolios A and B respectively.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

11. Share redemption fees

At the discretion of the Directors, when a redemption of Class A or Class B Participating Shares is made within twelve months of the initial subscription or any compulsory redemption is made by the Directors, a redemption charge of 2% of the redemption price may be charged and paid to the Investment Adviser.

At the discretion of the Directors, when a redemption of Class A2 Participating Shares is made or any compulsory redemption is made by the Directors, a redemption charge of the redemption price may be charged and paid to the Investment Adviser as follows:

- redemption is made less than 12 months from initial subscription, 5% redemption charge
- redemption is made less than 24 months from initial subscription, 4% redemption charge
- redemption is made less than 36 months from initial subscription, 3% redemption charge
- redemption is made less than 48 months from initial subscription, 2% redemption charge
- redemption is made less than 60 months from initial subscription, 1% redemption charge
- redemption is made greater than 60 months from initial subscription, no redemption charge

At December 31, 2020, there were no redemption fees payable for Segregated Portfolio A and B.

12. Related party transactions

The Investment Advisor and the Distributor are related parties by virtue of common control. The fees payable to the Investment Adviser and the Distributor have not been set by arms-length negotiations. The incentive fee payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments which are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

13. Fair value

At December 31, 2020, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Funds' financial instruments, including cash, accounts payable and accrued expenses and redemptions payable, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short-term nature of these financial instruments.

Investment in money market funds are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates. Refer to the notes of the Master Fund's financial statements for information in relation to fair value measurement classification of the investments held by the Master Fund.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

14. Financial highlights

Segregated Portfolio A	Class A	Class A2
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year)⁽¹⁾	US\$	US\$
Net asset value per share at beginning of year	881.53	865.75
Income from investment operations		
Net investment loss	(52.16)	(51.02)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	225.38	221.14
Total gain from investment operations	173.22	170.12
Net asset value per share at end of year	1,054.75	1,035.87
Total return⁽²⁾	19.65%	19.65%
Supplemental data:		
Ratio to average net assets		
Operating and other expenses	(5.47)%	(5.46)%
Net investment loss	(5.03)%	(5.02)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of transactions.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***14. Financial highlights (continued)**

Segregated Portfolio B	Class B	Class B Japan	Class B Japan JPY
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year)⁽¹⁾	US\$	US\$	JPY
Net asset value per share at beginning of year	867.98	1,052.43	1,016.62
Income from investment operations			
Net investment loss	(54.09)	(52.70)	(50.63)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency	245.30	297.46	225.22
Total gain from investment operations	191.21	244.76	174.59
Net asset value per share at end of year	1,059.19	1,297.19	1,191.21
Total return⁽²⁾	22.03%	23.26%	17.17%
Supplemental data:			
Ratio to average net assets			
Operating and other expenses	(5.45)%	(4.36)%	(4.39)%
Net investment loss	(5.16)%	(4.12)%	(4.15)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN GOLD SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

15. Significant events

The Company appointed Mr. Tennyson Briggs, to act as AML Compliance Officer, Money Laundering Reporting Officer and Director of the Company effective from October 1, 2020 and on September 30, 2020, Ulf F. Medek had resigned as a director of the Company.

16. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to May 27, 2021, which is the date the financial statements were available to be issued.

Subsequent to December 31, 2020, US\$ 2,104,724 subscriptions were processed for Green Gold SPC B. Redemptions in the amount of approximately US\$ 2,497,131 and US\$ 643,072 were paid for Green Gold SPC A and Green Gold SPC B respectively of which US\$ 2,140,975 and US\$ 104 were payable at year end.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investments in money market fund (cost US\$3,462,164)	2(e)	3,462,164
Cash		5,644,786
Due from brokers	3	10,468,134
Unrealized gain on open futures contracts	2(e),4,5	2,372,695
Unrealized gain on open forward contracts	2(e),4,5	244,143
Other assets		9,254
		<u>22,201,176</u>
Liabilities		
Due to brokers	3	121,198
Unrealized loss on open futures contracts	2(e),4,5	501,994
Unrealized loss on open forward contracts	2(e),4,5	78,238
Redemptions payable		1,417,643
Accounts payable and accrued expenses	8	17,216
		<u>2,136,289</u>
Net assets		US\$ 20,064,887
Net assets per Participating Shares, based on 7,160.61 shares outstanding		US\$ 2,802.12

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN MONEY MARKET FUNDS (17.24%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (4.31%)	865,540.86	865,541	865,541
GS USD Liq Res-Inst (4.31%)	865,540.86	865,541	865,541
Invesco Global USD Corp 1937 (4.31%)	865,540.86	865,541	865,541
JPM Li-USD Liq Lvnv-Inst D (4.31%)	865,540.94	865,541	865,541
Total investment in money market funds		US\$	3,462,164

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (11.82%)			
Bond Futures (0.60%)	March 2021 - June 2022	267,341,096	121,173
Currencies (0.36%)	March 2021	10,053,600	73,230
Commodity (6.49%)	January 2021 - April 2021	35,969,498	1,302,122
Energy (1.82%)	January 2021 - March 2021	10,780,775	364,294
Equity (0.54%)	February 2021 - March 2021	4,034,209	108,144
Food/Fibers/Lumber/Rubber (0.28%)	February 2021 - May 2021	1,397,218	56,156
Gold (0.01%)	October 2021	728,833	2,673
Index (1.13%)	January 2021 - June 2022	51,501,457	225,878
Metals (0.59%)	March 2021 - October 2021	3,191,235	119,025
Unrealized gain on futures contracts		US\$	2,372,695

See accompanying notes to financial statements

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Condensed Schedule of Investments (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-2.50%)			
Bond Futures (-0.33%)	March 2021 - June 2022	42,969,611	(65,835)
Currencies (-0.19%)	March 2021	7,343,186	(38,987)
Commodity (-0.97%)	January 2021 - April 2021	118,317,699	(194,013)
Energy (-0.18%)	March 2021 - May 2021	1,953,120	(35,222)
Equity (-0.02%)	March 2021	207,075	(4,883)
	January 2021 - March 2021		
Food/Fibers/Lumber/Rubber (-0.05%)	2021	9,538,649	(10,701)
Gold (0.00%)	August 2021	425,220	(465)
	January 2021 - December 2021		
Index (-0.57%)	2021	62,388,628	(114,217)
Metals (-0.19%)	March 2021	1,038,885	(37,671)
Unrealized loss on futures contracts		US\$	(501,994)

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (1.22%)			
Foreign exchange (1.22%)	March 2021	16,785,976	244,143
Unrealized gain on forward contracts		US\$	244,143

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (-0.39%)			
Foreign exchange (-0.39%)	March 2021	5,443,394	(78,238)
Unrealized loss on forward contracts		US\$	(78,238)

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

	Note	
Income		
Interest income		56,657
		56,657
Expenses		
Administration fees	8	28,617
Professional fees		14,705
Interest expense		883
Directors' fees		10,000
Other expenses		27,031
		81,236
Net investment loss		(24,579)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currency		
Net realized gain on investments and foreign currency		2,891,277
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		1,422,748
		4,314,025
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	4,289,446

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(24,579)
Net realized gain on investments and foreign currency		2,891,277
Movement in unrealized gain on investments and foreign currency		1,422,748
		<u>4,289,446</u>
Capital transactions		
Proceeds from issue of Participating Shares		5,169,047
Payments for redemption of Participating Shares		(3,333,128)
		<u>1,835,919</u>
Increase in net assets for year		<u>6,125,365</u>
Net assets at beginning of year	US\$	13,939,522
Net assets at end of year	US\$	<u>20,064,887</u>

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***1. Incorporation and principal activity**

Superfund Green Gold Master SPC (the “Master Fund”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on September 6, 2004 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on June 12, 2013.

The Master Fund’s objective is long-term capital appreciation through the use of technical analysis. The Master Fund invests its assets in a variety of futures contracts, including gold futures, and may also invest in physical gold.

The assets of the Master Fund can either be general assets or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within that segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Master Fund which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio. The Master Fund had no general assets at December 31, 2020.

At December 31, 2020, the Master Fund had one segregated portfolio which was established in 2006, the Superfund Green Gold Master Segregated Portfolio. The Master Fund invests its assets in a variety of futures, including gold futures and also may invest in physical gold. The Master Fund’s shares are offered to Superfund Green Gold SPC (the “Feeder Fund”) as part of a “master-feeder” structure. The Feeder Fund is a multi-class fund which has established separate and distinct portfolios of investments available to investors through the offering of Class A Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio A) and Class B Participating Shares (representing interests in Superfund Green Gold Segregated Portfolio B). At December 31, 2020, Superfund Green Gold Segregated Portfolio A and Superfund Green Gold Segregated Portfolio B held 21.55% and 40.93% of the Master Fund, respectively.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Master Fund qualifies as an investment company under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, Financial Services – Investment Companies.

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Master Fund does not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)**

The significant accounting policies adopted by the Master Fund are as follows:

(a) Use of Estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in money market funds

Investments in money market fund are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Master Fund, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker, if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(d) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(e) Valuation of investments at fair value – definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SEGREGATED PORTFOLIO

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)

(e) Valuation of investments at fair value – definition and hierarchy (continued)

The following table summarizes the valuation of the Master Fund's investments based on the fair value hierarchy described above as at December 31, 2020.

Assets	Total	Level 1	Level 2
Investments in money market fund	3,462,164	3,462,164	-
Unrealized gain on open futures contracts	2,372,695	2,372,695	-
Unrealized gain on open forward contracts	244,143	-	244,143
Total	6,079,002	5,834,859	244,143
	US\$		

Liabilities	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(501,994)	(501,994)	-
Unrealized loss on open forward contracts	(78,238)	-	(78,238)
Total	(580,232)	(501,994)	(78,238)
	US\$		

(f) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accrual basis.

(g) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Master Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included with the net realized gain/(loss) and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currency in the statement of operations.

(h) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Master Fund has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until October 26, 2024. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(h) Taxation (continued)*

The Master Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Master Fund analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Master Fund's tax positions and has concluded that no liability for unrecognized tax benefits should be recorded related to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(i) Allocation of income and expenses

Income and expenses that are identifiable with a particular segregated portfolio are allocated to or charged against the segregated portfolio in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro-rata between the segregated portfolios or otherwise at the discretion of the Directors.

(j) Offsetting

Financial assets and liabilities including unrealized gain or loss on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Master Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Master Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

3. Due from/to brokers

Due from/to brokers include cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FC Stone Financial Inc. and includes margin cash of US\$7,429,271 pledged as collateral against open future contracts and forwards contracts. At December 31, 2020 due from/to brokers included amounts receivable and payable for unsettled trades of US\$nil and US\$nil, respectively.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***4. Financial instruments***Market risk, credit risk and liquidity risk*

In the normal course of its business, the Master Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Master Fund. The Master Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

As part of its investment strategy, the Master Fund enters into futures contracts. Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position.

The Master Fund enters into forward contracts. Forward contracts contain credit risk for unrealized appreciation from various counterparties for the duration of the contract, net of collateral held. The Master Fund seeks to reduce its credit risk for forward contracts by only transacting with creditworthy counterparties.

The Master Fund invests into money market funds. Money market funds invest only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. Also called a money market mutual fund, these funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months, and offer high liquidity with very low level of risk.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Master Fund's investments but may also entail greater than ordinary investment risks.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Master Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit rating and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Master Fund.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***4. Financial instruments (continued)***Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account.

As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the Master Fund. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Master Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

As part of its investment strategy, the Master Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Master Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investment it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested in the Master Fund, the use of leverage also increases the risk of loss on such capital. Superfund Capital Management Inc. (the "Investment Advisor") acts as the investment advisor of the Master Fund. The Investment Advisor has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

5. Derivative contracts

The Master Fund transacts in a variety of futures contracts and forward contracts for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Master Fund records its derivative activities on a mark-to-market basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Master Fund as at December 31, 2020 is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2020, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain or loss on open futures contracts and open forwards contracts within the statement of assets and liabilities. The table also includes the realised gains and losses and unrealised gains and losses on derivatives by contract type, as included in the net realised gain or loss on investments and foreign currency and the movement in unrealized gain or loss on and investments and foreign currency within the statement of operations.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

5. Derivative contracts (continued)

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2020:

	Asset derivatives	Notional amount	Liability derivatives	Notional amount	Unrealized gain/(loss)	Realized gain/(loss)	
Futures contracts							
Bond Futures	121,173	267,341,096	(65,835)	42,969,611	96,338	(840,575)	
Currencies	73,230	10,053,600	(38,987)	7,343,186	(6,272)	584,544	
Commodity	1,302,122	35,969,498	(194,013)	118,317,699	402,270	2,166,424	
Energy	364,294	10,780,775	(35,222)	1,953,120	380,935	(459,545)	
Equity	108,144	4,034,209	(4,883)	207,075	70,479	(223,829)	
Food/Fibres/Lumber							
/Rubber	56,156	1,397,218	(10,701)	9,538,649	34,908	168,892	
Gold	2,673	728,833	(465)	425,220	5,274	1,317,713	
Index	225,878	51,501,457	(114,217)	62,388,628	109,818	26,158	
Livestock	-	-	-	-	-	(126,720)	
Metals	119,025	3,191,235	(37,671)	1,038,885	31,876	977,091	
Total	US\$	2,372,695	384,997,921	(501,994)	244,182,073	1,125,626	3,590,153

	Asset derivatives	Notional Amount	Liability derivatives	Notional Amount	Unrealized gain	Realized gain	
Forward contracts							
Foreign Exchange	244,143	16,785,976	(78,238)	5,443,394	220,298	17,500	
Total	US\$	244,143	16,785,976	(78,238)	5,443,394	220,298	17,500

The derivative instruments held as at December 31, 2020 and their effect on the statement of operations are indicative of the volume of derivative activity of the Master Fund during the period.

6. Share capital

Authorized:

5,000,000 Participating Shares of US\$0.01 each

US\$ 50,000

Number

Participating Shares:

Balance at beginning of year 6,532.42

Issued during year 1,843.40

Redeemed during year (1,215.21)

Balance at end of year 7,160.61

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***6. Share capital (continued)***Participating Shares*

Participating Shares carry voting rights and are redeemable at the net asset value per share of their respective segregated portfolio on the first business day of each calendar month or such other day as the Directors may determine. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the segregated portfolio, or with the sanction of a special resolution passed by three fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that segregated portfolio.

On a winding up of the Master Fund, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

7. Fair value

At December 31, 2020, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Master Fund's financial instruments, including cash and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short-term nature of these financial instruments.

Investment in money market funds are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***8. Administration fees**

Under the terms of the Administration Agreement, the Master Fund pays to Apex Fund Services S.A. (the “Administrator”) each week in arrears a fee calculated at the rate of 0.06% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between US\$0 and US\$50 million, 0.035% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between US\$50 million to US\$100 million, 0.01% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is over US\$100 million, subject to a minimum annual fee of US\$28,617.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are administration fees payable of US\$2,385.

9. Financial highlights

**Per share operating performance (for a Participating
Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾**

Net asset value per Participating share at beginning of year		2,133.90
Income from investment operations		
Net investment loss		(3.51)
Net realized gain and movement in unrealized gain on investments and foreign currency		671.73
Total income from investment operations		668.22
Net asset value per share at end of year	US\$	2,802.12
Total return ⁽²⁾		31.31%
Supplemental data:		
Ratio to average net assets		
Expenses		(0.43)%
Net investment loss		(0.13)%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.

⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

**SUPERFUND GREEN GOLD MASTER SPC – SUPERFUND GREEN GOLD MASTER
SEGREGATED PORTFOLIO**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

10. Related party transactions

At December 31, 2020, 2,686.28 Participating Shares of the Master Fund were held by a related party.

11. Significant events

The Master Fund appointed Mr. Tennyson Briggs, to act as AML Compliance Officer, Money Laundering Reporting Officer and Director of the Master Fund effective from October 1, 2020 and on September 30, 2020, Ulf F. Medek had resigned as a director of the Master Fund.

12. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to May 27, 2021, which is the date that the financial statements were available to be issued.

Subsequent to December 31, 2020, US\$ 1,463,999 subscriptions were processed. In addition, redemptions in the amount of approximately US\$ 2,879,714 were paid of which US\$ 1,417,643 were payable at year-end.

SUPERFUND GREEN SPC- SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: \$615,114)	2(j)	615,114
Investment in Superfund Green Master	11	284,901
Redemption receivable from Master Fund		398,603
Cash	3	34,965
		<u>1,333,583</u>
Liabilities		
Redemptions payable		750,265
Accounts payable and accrued expenses	5,7,8	7,670
		<u>757,935</u>
Net assets	US\$	575,648
Net assets per Class A (USD) Share, based on 72,902.25 shares outstanding		
	US\$	7.90

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Share	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (106.84%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (26.71%)	153,778.35	153,778	153,778
GS USD Liq Res-Inst (26.71%)	153,778.35	153,778	153,778
Invesco Global USD Corp 1937 (26.71%)	153,778.35	153,779	153,779
JPM Li-USD Liq Lvnav-Inst D (26.71%)	153,778.50	153,779	153,779
Total in money market funds		US\$	615,114

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment gain allocated from Superfund Green Master		
Interest income		3,157
Expenses		(1,728)
		1,429
Sub-Fund income		
Other income		4,215
		4,215
Sub-Fund expenses		
Management fees	5	34,464
Incentive fees	6	5,252
Distribution fees	7	25,668
Administration fees	8	7,447
Directors' fees		1,305
Professional fees		1,883
General and administrative expenses		10,540
		86,559
Net investment loss		
		(80,915)
Sub-Fund gain/(loss) on foreign currency		
Net realized gain on foreign currencies		388
Movement in unrealized loss on foreign currencies		(477)
		(89)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies allocated from Superfund Green Master		
Net realized gain on investments and foreign currencies		70,227
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		32,968
		103,195
Net increase in net assets resulting from operations		
	US\$	22,191

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO A

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(80,915)
Net realized gain on investments and foreign currencies		70,615
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		32,491
		22,191
Capital transactions		
Issue of Class Japan (JPY) Participating Shares		4,100
Redemption of Class Japan (JPY) Participating Shares		(856,150)
Redemption of Class A (USD) Participating Shares		(12,938)
		(864,988)
Decrease in net assets for year		(842,797)
Net assets at beginning of year		1,418,445
Net assets at end of year	US\$	575,648
Net assets at end of year consist of:		
Class A (USD) Shares		575,648
	US\$	575,648

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: \$1,849,560)	2(j)	1,849,560
Investment in Superfund Green Master	11	5,672,132
Redemption receivable from Master Fund		321
Other assets		15,180
Cash	3	58,589
		<u>7,595,782</u>
Liabilities		
Redemptions payable		35,472
Accounts payable and accrued expenses	5,7,8	35,735
		<u>71,207</u>
Net assets	US\$	<u>7,524,575</u>
Net assets per Class B (USD) Share, based on 6,893.37 shares outstanding	US\$	8.76
Net assets per Class B JAPAN (JPY) Share, based on 792,604.31 shares outstanding	JPY	972.33

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of Share	Cost	Fair value
FUND INVESTMENT (24.60 %)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (6.15%)	462,389.97	462,390	462,390
GS USD Liq Res-Inst (6.15%)	462,389.97	462,390	462,390
Invesco Global USD Corp 1937 (6.15%)	462,389.97	462,390	462,390
JPM Li-USD Liq Lvnav-Inst D (6.15%)	462,390.03	462,390	462,390
Total in money market funds		US\$	1,849,560

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment gain allocated from Superfund Green Master		
Interest income		28,420
Expenses		(15,054)
		13,366
Sub-Fund income		
Other income		12,673
		12,673
Sub-Fund expenses		
Management fees	5	170,475
Incentive fees	6	31,876
Distribution fees	7	150,026
Administration fees	8	9,997
Directors' fees		7,540
Professional fees		10,875
General and administrative expenses		15,139
		395,928
Net investment loss		(369,889)
Sub-Fund gain/(loss) on foreign currency		
Net realized loss on foreign currencies		(238)
Movement in unrealized gain on foreign currencies		247
		9
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies allocated from Superfund Green Master		
Net realized gain on investments and foreign currencies		724,018
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		278,101
		1,002,119
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	632,239

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO B

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(369,889)
Net realized gain on investments and foreign currencies		723,780
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		278,348
		632,239
Capital transactions		
Proceeds from issue of Class JAPAN (JPY) Participating Shares		17,464
Redemption of Class B (USD) Participating Shares		(456,880)
Redemption of Class JAPAN (JPY) Participating Shares		(1,004,195)
		(1,443,611)
Decrease in net assets for year		(811,372)
Net assets at beginning of year		8,335,947
Net assets at end of year	US\$	7,524,575
Net assets at end of year consist of:		
Class B (USD) Shares		60,403
Class Japan (JPY) Shares		7,464,172
	US\$	7,524,575

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO C

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in Superfund Green Master	11	6,154,831
Redemption receivable from Master Fund		26,664
Cash	3	49,743
		6,231,238
Liabilities		
Redemptions payable		3,322
Accounts payable and accrued expenses	5,7,8	31,058
		34,380
Net assets		US\$ 6,196,858
Net assets per Class C (USD) Share, based on 307,866.65 shares outstanding	US\$	7.06
Net assets per Class JAPAN (JPY) Share, based on 344,519.87 shares outstanding	JPY	1,079.53
Net assets per Class C (EUR) Share, based on 48,260.85 shares outstanding	EUR	7.13

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO C

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Net investment gain allocated from Superfund Green Master		
Interest income		28,533
Expenses		(15,513)
		13,020
Sub-Fund expenses		
Management fees	5	156,065
Incentive fees	6	105,094
Distribution fees	7	116,354
Professional fees		8,034
Administration fees	8	9,997
Directors' fees		5,655
General and administrative expenses		17,112
		418,311
Net investment loss		
		(405,291)
Sub-Fund gain/(loss) on foreign currency		
Net realized loss on foreign currencies		(1,479)
Movement in unrealized gain on foreign currencies		1,124
		(355)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies allocated from Superfund Green Master		
Net realized gain on investments and foreign currencies		656,068
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		266,858
		922,926
Net increase in net assets resulting from operations		
	US\$	517,280

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC - SUPERFUND GREEN SEGREGATED PORTFOLIO C

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(405,291)
Net realized gain on investments and foreign currencies		654,589
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		267,982
		517,280
Capital transactions		
Redemption of Class C JAPAN (JPY) Participating Shares		(399,624)
Redemption of Class C (USD) Participating Shares		(89,363)
		(488,987)
Increase in net assets for year		28,293
Net assets at beginning of year		6,168,565
Net assets at end of year	US\$	6,196,858
Net assets at end of year consist of:		
Class C (USD) Shares		2,174,419
Class C JAPAN (JPY) Shares		3,602,130
Class C (EUR) Shares		420,309
	US\$	6,196,858

The accompanying notes and the attached financial statements of Superfund Green Master are an integral part of these financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Green SPC (the “Company”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on March 24, 2003 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on April 1, 2003.

The Company is organized in the form of a segregated portfolio company which has established separate and distinct portfolios of investments available to investors through the offering of Class A Participating Shares (representing interests in Superfund Green Segregated Portfolio A), Class B Participating Shares (representing interests in Superfund Green Segregated Portfolio B), and Class C Participating Shares (representing interests in Superfund Green Segregated Portfolio C), (collectively “the Sub-Funds”).

The Company is part of a “master-feeder” structure whereby it invests substantially all of its assets in Class B, Class C and Class E Master Shares of Superfund Green Master (the “Master Fund”) a Cayman Islands exempted company. The financial statements of the Master Fund, including the condensed schedule of investments, are included in this report and should be read in conjunction with the Company’s financial statements. As at December 31, 2020 the Company held 100% of the Class B Master Shares, 1.60% of Class C Master Shares and 100% of the Class E Master Shares.

The Company’s objective is to provide investors with a form of investment independent of the development of equity and securities markets, which is expected achieve above average returns on long term capital appreciation.

The assets of the Company can either be general company or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within that segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Company which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio. At December 31, 2020, the general assets are not presented separately on the statements of assets and liabilities, operations and changes in net assets as there is only a cash balance of US\$1, representing the amount received upon issuance of the Founder Shares (see note 4), and no income or expenses have been attributed to the general assets to date.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies**

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Company qualifies as an investment company under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Company does not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

The significant accounting policies adopted by the Company are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting year. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in the Master Fund

Investments in the Master Fund are accounted for on a trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Company, as a practical expedient, as reported by the Master Fund’s administrator. Realized and unrealized gains and losses on investments are included in the statement of operations. The valuation of the Master Fund’s investments is discussed in the notes to the Master Fund’s financial statements included elsewhere in this report.

(c) Investment in money market funds

Investments in money market fund are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Company, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(d) Investment income and expenses*

Each segregated portfolio records its proportionate share of the Master Fund's income, expenses and realized and unrealized gains and losses in its statement of operations based on the value of its respective share of the net asset value of the Master Fund. In addition, each segregated portfolio also accrues its own income and expenses.

(e) Interest income

Interest income is recorded on an accruals basis.

(f) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Company does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included within the net realized and unrealized gain or loss on investments and foreign currency.

(g) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and, in accordance with the provisions of Section 6 of the Tax Concessions Act, the Company has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until April 1, 2023. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

The Company recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Company analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Company's tax positions, and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(h) Allocation of income and expenses*

Income and expenses that are identifiable with a particular segregated portfolio is allocated to or charged against the segregated portfolio in computing its net asset value. Other income and expenses are allocated pro rata between the segregated portfolios or otherwise at the discretion of the Board of Directors.

(i) Redemptions payable

Participating Shares redeemed at the option of the holder or the Company are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount has been determined.

(i) Valuation of investments at fair value - definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Company's investments based on the fair value hierarchy described above as at December 31, 2020.

Segregated Portfolio A	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	615,114	615,114	-
Total	US\$ 615,114	615,114	-

Segregated Portfolio B	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market fund	1,849,560	1,849,560	-
Total	US\$ 1,849,560	1,849,560	-

The fair value hierarchy of the investments held by the Master Fund is disclosed in Notes 2(e) of the Master Fund's financial statements.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

3. Cash

Cash consists of cash due on demand.

4. Net paid in capital

	Number of shares
Authorized:	
100 Founder Shares of US\$0.01 each	1
99,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each	999,999
US\$	1,000,000
Issued and fully paid:	
Founder Shares	100
<i>Superfund Green Segregated Portfolio A</i>	
Class A (USD) Shares:	
Balance at beginning of year	74,497.75
Switch out during the year	(1,595.50)
Balance at end of year	72,902.25
<i>Superfund Green Segregated Portfolio A</i>	
Class Japan (JPY) Shares:	
Balance at beginning of year	91,063.77
Issued during the year	429.46
Redeemed during year	(91,493.23)
Balance at end of year	-
<i>Superfund Green Segregated Portfolio B</i>	
Class B (USD) Shares:	
Balance at beginning of year	57,836.66
Redeemed during year	(50,943.29)
Balance at end of year	6,893.37
<i>Superfund Green Segregated Portfolio B</i>	
Class Japan (JPY) Shares:	
Balance at beginning of year	896,027.61
Issued during the year	1,850.53
Redeemed during year	(105,273.83)
Balance at end of year	792,604.31

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

4. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
<i>Superfund Green Segregated Portfolio C</i>	
Class C (USD) Shares:	
Balance at beginning of year	320,196.35
Redeemed during year	(12,329.70)
Balance at end of year	307,866.65
<i>Superfund Green Segregated Portfolio C</i>	
Class C (EUR) Shares:	
Balance at beginning of year	48,260.85
Balance at end of year	48,260.85
<i>Superfund Green Segregated Portfolio C</i>	
Class Japan (JPY) Shares:	
Balance at beginning of year	381,375.56
Redeemed during year	(36,855.69)
Balance at end of year	344,519.87

At December 31, 2020, the Company's Founder Shares are held by a shareholder of Superfund Capital Management, Inc. (the "Investment Adviser") who is also a former director of the Company.

The rights attaching to the shares are as follows:

Founder shares

Founder Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below, but confer no other right to participate in the profits or assets of the Company.

Participating shares

Per director's resolution the Company moved to weekly liquidity from April 1, 2018. Participating Shares are redeemable at the net asset value per share of their respective segregated portfolio on the relevant dealing day for Class A (USD) Shares, Class A Japan (JPY) Shares, Class B (USD) Shares, Class B Japan (JPY) Shares, Class C (USD) Shares and Class C (EUR) Shares, and Class C Japan (JPY) Shares or otherwise at the discretion of the Directors, and are non-voting except for matters allowed by the Articles of Association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***4. Net paid in capital (continued)***Participating shares (continued)*

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the segregated portfolio, or with the sanction of a special resolution passed by three-fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that segregated portfolio.

On a winding up of the Company, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Founder Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

5. Management fees

The Company's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control.

Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee paid monthly in arrears at the rate of 2% per annum of the net asset value for Class A Japan (JPY), Class B Japan (USD), Class B Japan (JPY), Class C Japan (JPY) and 3% for all other share classes.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are management fees payable of US\$2,755 for Superfund Green Segregated Portfolio A, US\$12,671 for Superfund Green Segregated Portfolio B and US\$12,492 for Superfund Green Segregated Portfolio C.

6. Incentive fees

The Investment Adviser is also entitled to receive an incentive fee of 20% of the increase in the net asset value per Superfund Green Segregated Portfolio A Class A (USD) and 15% of the increase in the net asset value per Class A Japan (JPY), 25% of the increase in the net asset value per Superfund Green Segregated Portfolio B Class B (USD) and 20% of the increase in the net asset value per Class B Japan (JPY) and Class B Japan (USD) and 30% of the increase in the net asset value per Superfund Green Segregated Portfolio C Class C (USD) Shares and Class C (EUR) and 20% of the increase in net asset value per Class C Japan (JPY) Shares as defined in the Investment Advisory Agreement. Incentive fees are calculated based on the net asset value after all other fees and expenses of the segregated portfolios and are payable monthly. Incentive fees are charged US\$5,252, US\$31,876 and US\$105,094 for Superfund Green Segregated Portfolios A, B and C respectively.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

6. Incentive fees (continued)

There was no incentive fees payable at the year-end for Superfund Green Segregated Portfolio A, B, and C.

The incentive fees have not been set by arms-length negotiations and therefore the incentive fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

7. Distribution fees

Superfund Distribution and Investment Inc. (the "Distributor"), a related party by virtue of common control, acts as distributor of the Company's shares and is entitled to a distribution fee monthly in arrears at the rate of 1.8% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are distribution fees payable of US\$2,044 for Superfund Green Segregated Portfolio A, US\$11,363 for Superfund Green Segregated Portfolio B and US\$9,298 for Superfund Green Segregated Portfolio C.

The Distributor is entitled, at the discretion of the Directors, to receive a subscription charge of up to 7% of each subscription. There were no subscription fees incurred during the year.

8. Administration fees

Under the terms of the Administration agreement, the Company pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") a fee calculated at the last valuation day in each month, subject to a minimum annual fee of US\$7,447, US\$9,997 and US\$9,997.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020, are administration fees payable of US\$621, US\$833 and US\$833 for Superfund Green Segregated Portfolios A, B and C respectively.

9. Share redemption fees

At the discretion of the Directors, when redemption is made within twelve months of the initial subscription or any compulsory redemption is made by the Directors, a redemption charge of 2% of the redemption price may be charged and paid to the Investment Adviser.

There were no redemption fees payable at December 31, 2020.

10. Related party transactions

At December 31, 2020, 811 of Class A (USD) shares, 792,604 of Class B Japan (JPY) shares and 344,520 of Class C Japan (JPY) shares were held by related parties.

The Investment Adviser and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

11. Financial instruments

The Company's investment in the Master Fund indirectly exposes it to various types of risk, which are associated with the financial instruments and markets in which the Master Fund invests.

The types of financial risk to which the Company is exposed are market risk, credit risk and liquidity risk. Refer to the Master Fund's financial statements for information regarding financial risk to which the Master Fund is exposed.

Details of the investments held by the Master Fund, including a breakdown of the levels of their market price observability used in measuring investments at fair value and gains/losses associated with derivative instruments held by the Master Fund during the year ended December 31, 2020, are disclosed in the notes to the Master Fund's financial statements included elsewhere in this report.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights****Superfund Green - Segregated Portfolio A (USD)****Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾**

Net asset value per Participating Share at beginning of year	7.89
--	------

Income from investment operations

Net investment loss	(0.48)
---------------------	--------

Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	0.49
--	------

Total gain from investment operations	0.01
---------------------------------------	------

Net asset value per Participating Share at end of year	US\$7.90
--	----------

Total return ⁽²⁾	0.13 %
-----------------------------	--------

Supplemental data:**Ratio to average net assets**

Operating and other expenses	(6.43) %
------------------------------	----------

Net investment loss	(5.89) %
---------------------	----------

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)****Superfund Green - Segregated Portfolio B (USD)****Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾**

Net asset value per Participating Share at beginning of year	8.42
--	------

Income from investment operations

Net investment loss	(0.45)
---------------------	--------

Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	0.79
--	------

Total gain from investment operations	0.34
---------------------------------------	------

Net asset value per Participating Share at end of year	US\$8.76
--	----------

Total return ⁽²⁾	4.04 %
------------------------------------	---------------

Supplemental data:**Ratio to average net assets**

Operating and other expenses	(5.46) %
------------------------------	----------

Net investment loss	(4.91) %
---------------------	----------

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)**

Superfund Green - Segregated Portfolio B Japan (JPY)	
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	
Net asset value per Participating Share at beginning of year	951.38
Income from investment operations	
Net investment loss	(44.64)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	65.59
Total gain from investment operations	20.95
Net asset value per Participating Share at end of year	JPY972.33
Total return before incentive fee	2.63 %
Incentive fee	(0.43)%
Total return ⁽²⁾	2.20 %
Supplemental data:	
Ratio to average net assets	
Operating and other expenses	(4.51) %
Incentive fee	(0.40) %
Total expenses	(4.91) %
Net investment loss	(4.41) %

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)****Superfund Green - Segregated Portfolio C (USD)****Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾**

Net asset value per Participating Share at beginning of year 6.64

Income from investment operations

Net investment loss (0.38)

Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies 0.80

Total gain from investment operations 0.42

Net asset value per Participating Share at the end of the year US\$7.06

Total return ⁽²⁾ 6.33 %**Supplemental data:****Ratio to average net assets**

Operating and other expenses (5.64) %

Net investment loss (5.27) %

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)****Superfund Green - Segregated Portfolio C (EUR)****Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾**

Net asset value per Participating Share at beginning of year 6.84

Income from investment operations

Net investment loss (0.39)

Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies 0.68

Total gain from investment operations 0.29

Net asset value per Participating Share at the end of year EUR7.13

Total return ⁽²⁾ 4.24 %**Supplemental data:****Ratio to average net assets**

Operating and other expenses (5.64) %

Net investment loss (5.27) %

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial highlights (continued)****Superfund Green - Segregated Portfolio C Japan (JPY)****Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾**

Net asset value per Participating Share at beginning of year	1,045.50
--	----------

Income from investment operations

Net investment loss	(78.51)
---------------------	---------

Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	112.54
--	--------

Total gain from investment operations	34.03
---------------------------------------	-------

Net asset value per Participating Share at the end of year	JPY1,079.53
--	-------------

Total return before incentive fee	6.24 %
-----------------------------------	--------

Incentive fee	(2.99)%
---------------	---------

Total return ⁽²⁾	3.25 %
------------------------------------	---------------

Supplemental data:**Ratio to average net assets**

Operating and other expenses	(4.70) %
------------------------------	----------

Incentive fee	(2.78) %
---------------	----------

Total expenses	(7.48) %
----------------	----------

Net investment loss	(6.99) %
---------------------	----------

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND GREEN SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

13. Significant events during the year

The Company appointed Mr. Tennyson Briggs, to act as AML Compliance Officer, Money Laundering Reporting Officer and Director of the Company effective from October 1, 2020 and on September 30, 2020, Ulf F. Medek had resigned as a director of the Company.

14. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to May 28, 2021, which is the date that the financial statements were available to be issued.

Subsequent to December 31, 2020, US\$ 769,092 subscriptions were processed for Green SPC B. Redemptions in the amount of approximately US\$ 750,265, US\$ 569,164 and US\$ 739,173 were paid for Green SPC A, Green SPC B and Green SPC C respectively of which US\$ 750,265, US\$ 35,472 and US\$ 3,322 were payable at year end.

SUPERFUND GREEN MASTER

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investments in money market funds (cost: US\$17,213,646)	2(e),4	17,213,646
Cash		4,628,213
Due from brokers	3	28,487,336
Unrealized gain on open futures contracts	2(e),4,5	3,040,229
Unrealized gain on open forwards contracts	2(e),4,5	481,867
Other assets		14,929
		53,866,220
Liabilities		
Due to brokers	3	12,599,828
Unrealized loss on open futures contracts	2(e), 4,5	952,976
Unrealized loss on open forwards contracts	2(e),4,5	124,459
Redemptions payable		425,587
Accounts payable and accrued expenses	8,10	25,531
		14,128,381
Net assets		US\$ 39,737,839
Net assets per Class A Share, based on 30,371.07 shares outstanding		
		US\$ 67.75
Net assets per Class B Master Share, based on 9,982.34 shares outstanding		
		US\$ 249.46
Net assets per Class C Master Share, based on 102,135.51 shares outstanding		
		€ 208.26
Net assets per Class E Master Share, based on 75,671.96 shares outstanding		
		¥ 12,560.32

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Number of shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN MONEY MARKET FUNDS (43.32%)			
Blackrock Inst US Dol Core Iulad (10.83%)	4,303,411.53	4,303,412	4,303,412
GS USD Liq Res-Inst (10.83%)	4,303,411.53	4,303,412	4,303,412
Invesco Global USD Corp 1937 (10.83%)	4,303,411.48	4,303,411	4,303,411
JPM LI-USD Liq Lvnv-Inst D (10.83%)	4,303,411.68	4,303,411	4,303,411
Total investment in money market funds		US\$	17,213,646

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (7.66%)			
Bond Futures (0.57%)	March 2021 - June 2022	517,698,196	227,517
Currencies (0.56%)	March 2021	30,621,170	221,173
Commodity (2.17%)	January - April 2021	48,860,123	861,644
Energy (1.62%)	January - March 2021	20,635,864	642,056
Equity (0.48%)	February - March 2021	7,698,833	190,272
Food/Fibers/Lumber/Rubber (0.26%)	February - May 2021	2,492,450	103,298
Gold (0.01%)	October 2021	1,275,458	4,552
Index (1.34%)	January 2021 - June 2022	105,186,981	531,241
Metals (0.65%)	March - October 2021	5,934,010	258,476
Unrealized gain on futures contracts		US\$	3,040,229

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-2.40%)			
Bond Futures (-0.34%)	March 2021 - June 2022	84,581,082	(134,652)
Currencies (-0.18%)	March 2021	12,740,328	(70,524)
Commodity (-0.99%)	January - April 2021	234,089,628	(393,466)
Energy (-0.09%)	March - May 2021	3,425,108	(34,289)
Equity (-0.01%)	March 2021	94,125	(2,220)
Food/Fibers/Lumber/Rubber (-0.06%)	January - March 2021	18,887,937	(25,787)
Gold (-0.00%)	August 2021	607,458	(804)
Index (-0.61%)	January - December 2021	119,046,981	(243,076)
Metals (-0.12%)	March 2021	1,789,228	(48,158)
Unrealized loss on futures contracts		US\$	(952,976)

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Condensed Schedule of Investments (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (1.21%) Foreign Exchange (1.21%)	March 2021	31,907,613	481,867
Unrealized gain on forward contracts		US\$	481,867

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (-0.31%) Foreign Exchange (-0.31%)	March 2021	8,662,430	(124,459)
Unrealized loss on forward contracts		US\$	(124,459)

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

	Note	
Income		
Interest income		200,882
		200,882
Expenses		
Administration fees	10	31,218
Professional fees		20,711
Directors' fees		10,000
Management fees	8	20,814
Interest expense		3,740
Other expenses		39,180
		125,663
Net investment gain		75,219
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		
Net realized gain on investments and foreign currencies		5,821,725
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		1,762,068
		7,583,793
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	7,659,012

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment gain		75,219
Net realized gain on investments and foreign currencies		5,821,725
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		1,762,068
		<u>7,659,012</u>
Capital transactions		
Proceeds from issue of Class B Master Shares		27,879
Proceeds from issue of Class C Master Shares		234,800
Proceeds from issue of Class E Master Shares		135,743
Payments for redemptions of Class B Master Shares		(654,328)
Payments for redemptions of Class C Master Shares		(11,227,035)
Payments for redemptions of Class E Master Shares		(2,493,549)
		<u>(13,976,490)</u>
Decrease in net assets for year		(6,317,478)
Net assets at beginning of year		46,055,317
Net assets at end of year	US\$	39,737,839
Net assets at end of year consist of:		
Class A Shares		2,057,525
Class B Master Shares		2,490,210
Class C Master Shares		25,984,643
Class E Master Shares		9,205,461
	US\$	39,737,839

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***1. Incorporation and principal activity**

Superfund Green Master (the “Master Fund”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on March 22, 2001 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on April 2, 2001.

At December 31, 2020, the Master Fund has four active classes namely Class A, Class B, Class C and Class E Shares, of which Class B, Class C and Class E shares offer Class B Master Shares, Class C Master Shares and Class E Master Shares (collectively, the “Master Shares”) respectively. No Class D or F Master Shares were in issue during the year ended December 31, 2020. The Master Shares are offered as part of “master-feeder” structures whereby Class B, Class C and Class E act as master funds for other funds in the Superfund group. The Class A Shares remain closed to subscriptions.

Superfund Capital Management, Inc. (the “Investment Adviser”) acts as the Master Fund’s investment adviser pursuant to an Investment Advisory Agreement. The Master Fund’s objective is to provide investors with a form of investment independent of the development of equity and securities markets, and which potentially will achieve above average returns on long term capital appreciation. The Master Fund intends to take advantage of investment opportunities and trading strategies and therefore has no pre-determined views on the characteristics of its future investments and is not subject to any restrictions.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Master Fund qualifies as an investment company under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Master Fund does not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

The significant accounting policies adopted by the Master Fund are as follows:

(a) Use of Estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(b) Investment in money market funds*

Investments in money market fund are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Master Fund, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(d) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(e) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets of identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Master Fund's investments based on the fair value hierarchy as described above as at December 31, 2020.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(e) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy (continued)*

Assets	Total	Level 1	Level 2
Investments in money market funds	17,213,646	17,213,646	-
Unrealized gain on open futures contracts	3,040,229	3,040,229	-
Unrealized gain on open forward contracts	481,867	-	481,867
Total	US\$ 20,735,742	20,253,875	481,867

Liabilities	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(952,976)	(952,976)	-
Unrealized loss on open forward contracts	(124,459)	-	(124,459)
Total	US\$ (1,077,435)	(952,976)	(124,459)

There were no investments designated as Level 3 and there were no transfers in or out from level 3 during the year ended December 31, 2020.

(f) Interest income

Interest income is recorded on an accrual's basis.

(g) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Master Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included in the net realized gain/(loss) and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currencies in the statement of operations.

(h) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Master Fund has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until April 17, 2021. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies (continued)*(h) Taxation (continued)*

The Master Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Master Fund analyses all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analysed the Master Fund's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(i) Allocation of income and expenses

Gains, losses, income and expenses (other than expenses attributable to a specific share class) are allocated among different share classes based on their relative weighting in the net asset value.

(j) Offsetting

Financial assets and liabilities including net unrealized gain/(loss) on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Master Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Master Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

3. Due From/To Brokers

Due from/to brokers include cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FC Stone Financial Inc., and includes margin cash of US\$12,693,906 pledged as collateral against open future and forwards contracts.

4. Financial instruments and associated risks*Market risk, credit risk and liquidity risk*

In the normal course of its business, the Master Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Master Fund. The Master Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***4. Financial instruments and associated risks (continued)***Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

As part of its investment strategy, the Master Fund enters into futures contracts. Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts, which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position.

The Master Fund enters into forward contracts. Forward contracts contain credit risk for unrealized appreciation from various counterparties for the duration of the contract, net of collateral held. The Master Fund seeks to reduce its credit risk for forward contracts by only transacting with creditworthy counterparties.

The Master Fund invests into money market funds. Money market funds invests only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. These funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months, and offer high liquidity with very low level of risk.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Master Fund's investments but may also entail greater than ordinary investment risks.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Master Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit ratings and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Master Fund.

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account. As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Master Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

As part of its investment strategy, the Master Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Master Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Master Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

The Investment Adviser has internal guidelines and limits to manage leverage.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

5. Derivative contracts

The Master Fund transacts in a variety of futures contracts and forward contracts for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Master Fund records its derivative activities on a mark-to-market basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Master Fund as at December 31, 2020 is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2020, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain or loss on open futures and forward contracts within the statement of assets and liabilities. The table also includes the realized gains and losses on derivatives by contract type, as included in the net realized gain or loss on investments and foreign currency within the statement of operations.

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2020:

Futures contracts	Asset derivatives	Notional Amount	Liability derivatives	Notional Amount	Unrealized gain/(loss)	Realized gain/(loss)
Bond futures	227,517	517,698,196	(134,652)	84,581,082	222,779	(1,052,607)
Currencies	221,173	30,621,170	(70,524)	12,740,328	49,649	3,914,055
Commodity	861,644	48,860,123	(393,466)	234,089,628	(256,823)	2,058,208
Energy	642,056	20,635,864	(34,289)	3,425,108	742,140	(579,805)
Equity	190,272	7,698,833	(2,220)	94,125	82,503	(650,866)
Food/Fibers/ Lumber/ Rubber	103,298	2,492,450	(25,787)	18,887,937	37,153	670,798
Gold	4,552	1,275,458	(804)	607,458	30,532	409,355
Index	531,241	105,186,981	(243,076)	119,046,981	241,504	(153,590)
Metals	258,476	5,934,010	(48,158)	1,789,228	(69,689)	2,688,491
Livestock	-	-	-	-	-	(342,597)
Total						
US\$	3,040,229	740,403,085	(952,976)	475,261,875	1,079,748	6,961,442

Forward contracts	Asset derivatives	Notional Amount	Liability derivatives	Notional Amount	Unrealized gain/(loss)	Realized gain/(loss)
Foreign Exchange	481,867	31,907,613	(124,459)	8,662,430	521,629	307,901
Total	US\$	481,867	(124,459)	8,662,430	521,629	307,901

The derivative instruments held as at December 31, 2020 and their effect on the statement of operations are indicative of the volume of derivative activity of the Master Fund during the year.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

6. Share capital

	2020
Authorized:	
100 Founder Shares of US\$0.01 each	1
99,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each	999,999
	US\$ 1,000,000
25,000,000 Participating Shares of €0.01 each	€ 250,000

7. Net paid in capital

	Number of shares
Issued and fully paid:	
Founder Shares	1
Class A Shares:	
Balance at beginning of year	30,371.07
Balance at end of year	30,371.07
Class B Shares:	
Balance at beginning of year	12,474.04
Issued during year	113.79
Redeemed during year	(2,605.49)
Balance at end of year	9,982.34
Class C Shares:	
Balance at beginning of year	148,714.09
Issued during year	879.58
Redeemed during year	(47,458.16)
Balance at end of year	102,135.51
Class E Shares:	
Balance at beginning of year	95,231.73
Issued during year	1,150.32
Redeemed during year	(20,710.09)
Balance at end of year	75,671.96

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***7. Net paid in capital (continued)**

The Master Fund's Founder Shares are held by a shareholder of the Investment Adviser. 27,692.88 Class A Shares are held by a related party.

The rights attaching to the shares are as follows:

Founder Shares

Founder Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below but confer no other right to participate in the profits or assets of the Master Fund.

Participating Shares

Participating Shares are redeemable at the net asset value per share of their respective share class on the relevant dealing day and are non-voting except for matters allowed by the Articles of Association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively.

The rights attached to any shares may be varied with the consent in writing of all the holders of the issued shares of the class, or with the sanction of a resolution passed by three-fourths of the votes cast at a meeting of the holders of the shares of that class.

On a winding up of the Master Fund, the assets available for distribution among the shareholders will be applied in the following priority after the satisfaction of all claims of creditors and payment of outstanding fees to the Investment Adviser, administrator, or other professional advisers:

- First, in payment to the holders of the Participating Shares a sum equivalent to the nominal amount paid up thereon;
- Second, in payment to the holders of the Founder Shares a sum equivalent to the nominal amount paid up thereon; and
- Third, in payment of the balance to the holders of the Participating Shares in proportion to the number of shares held by each shareholder.

At December 31, 2020, 41,568.21 Class C (EUR) shares of the Master Fund were held by related parties.

8. Management fees

The Master Fund's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee monthly in arrears at the annual rate of 1% of the net asset value of the Class A Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are management fees payable of US\$1,714.

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

9. Incentive fees

The Investment Adviser is also entitled to receive an incentive fee of 35% of the increase in net asset value of the Class A Shares above the previous high watermark, as defined in the Investment Advisory Agreement, calculated and payable monthly in arrears. As at December 31, 2020, there were no incentive fees payable.

The incentive fees to be paid to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations and therefore the incentive fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

10. Administration fees

Under the terms of the Administration Agreement, the Master Fund pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") each week in arrears a fee calculated at the rate of 0.06% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between \$0 and \$50 million, 0.035% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is between \$50 million to \$100 million, 0.01% per annum when the gross net asset value of the Master Fund is over \$100 million, subject to a minimum annual fee of US\$30,603.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are administration fees payable of US\$2,602.

11. Fair value

At December 31, 2020, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Master Fund's financial instruments, including cash, redemptions payable and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short term nature of these financial instruments.

Investments in money market fund are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Master Fund, as reported by the respective money market fund.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value.

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

12. Related party transactions

The Investment Adviser is a related party by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

13. Financial highlights

	Class A (USD)	Class B (USD)	Class C (EUR)	Class E (JPY)
Per share operating performance (for a Participating Share outstanding throughout the year)⁽¹⁾:				
Net asset value per Participating Share at beginning of year	60.91	222.04	188.97	11,321.13
Income from investment operations				
Net investment (loss)/gain	(0.56)	0.54	0.48	26.29
Net realized gain and movement in unrealized gain on investments	7.40	26.88	18.81	1,212.90
Total gain from investment operations	6.84	27.42	19.29	1,239.19
Net asset value per Participating Share at end of year	US\$67.75	US\$249.46	€208.26	¥12,560.32
Total return⁽²⁾	11.23%	12.35%	10.21%	10.95%
Supplemental data:				
Ratio to average net assets				
Operating and other expenses	(1.24)%	(0.24)%	(0.24)%	(0.24)%
Net investment (loss)/gain	(0.82)%	0.21%	0.23%	0.21%

⁽¹⁾ Based on average shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

14. Significant events

The Master Fund appointed Mr. Tennyson Briggs, to act as AML Compliance Officer, Money Laundering Reporting Officer and Director of the Master Fund effective from October 1, 2020 and on September 30, 2020, Ulf F. Medek had resigned as a director of the Master Fund.

SUPERFUND GREEN MASTER

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

15. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to May 28, 2021, which is the date that the financial statements were available to be issued.

Subsequent to December 31, 2020, US\$ 530,363 subscriptions were processed. In addition, redemptions in the amount of approximately US\$ 9,301,604 were paid of which US\$ 425,587 were payable at year-end.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Statement of Assets and Liabilities

December 31, 2020
(stated in Euro)

	Note	
Assets		
Due from brokers	3	3,710,744
Cash		2,973,406
Unrealized gain on open futures contracts	2(d),5	291,416
Unrealized gain on open forward contracts	2(d),5	10,234
Other assets		9,123
		6,994,923
Liabilities		
Due to brokers	3	421,619
Unrealized loss on open futures contracts	2(d),5	42,096
Unrealized loss on open forward contracts	2(d),5	3,684
Redemptions payable		82,690
Accounts payable and accrued expenses	7,9	26,457
		576,546
Net assets		€ 6,418,377
Net assets per Class S (EUR) Share, based on 4,248.50 shares outstanding		
		€ 1,046.08
Net assets per Class B Japan (JPY) Share, based on 104,498.13 shares outstanding		
		JPY 622.05
Net assets per Class B Japan (Gold EUR) Share, based on 1,811.71 shares outstanding (the total value of Class B Japan (Gold EUR) Shares in ounces of gold at December 31, 2020 is 947.41 Oz and the price of gold at December 31, 2020 is €1,539.92)		
		Oz 0.52

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Condensed Schedule of Investments

December 31, 2020
(stated in Euro)

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (4.55%)			
Bond Futures (0.07%)	March 2021 - March 2022	12,192,153	4,730
Currencies (0.07%)	March 2021	377,169	4,209
Commodity (1.95%)	January - March 2021	10,078,319	124,977
Energy (0.26%)	January - March 2021	735,321	16,383
Equity (0.03%)	March 2021	69,883	1,650
Food/Fibers/Lumber/Rubber (0.12%)	March 2021	79,240	7,603
Index (2.05%)	January 2021 - June 2022	7,908,256	131,864
Unrealized gain on futures contracts		€	291,416

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-0.65%)			
Bond Futures (-0.05%)	March 2021 - June 2022	1,046,090	(3,075)
Currencies (-0.04%)	March 2021	253,607	(2,744)
Commodity (-0.46%)	March 2021	7,473,653	(29,715)
Energy (-0.00%)	April 2021	42,420	(90)
Index (-0.10%)	January - December 2021	5,185,266	(6,472)
Unrealized loss on futures contracts		€	(42,096)

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (0.16%)			
Foreign Exchange (0.16%)	March 2021	793,502	10,234
Unrealized gain on forward contracts		€	10,234

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (-0.06%)			
Foreign Exchange (-0.06%)	March 2021	569,596	(3,684)
Unrealized loss on forward contracts		€	(3,684)

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Statement of Operations

Year ended December 31, 2020
(stated in Euro)

	Note	
Investment income		
Other income		30,753
		30,753
Expenses		
Management fees	7	61,231
Administration fees	9	24,528
Professional fees		9,450
Directors' fees		10,512
Interest expenses		5
Other expenses		46,405
		152,131
Net investment loss		(121,378)
Net realized and movement in unrealized gain/(loss) on investment and foreign currencies		
Net realized gain on investments and foreign currencies		401,519
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		51,687
		453,206
Net increase in net assets resulting from operations	€	331,828

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Statement of Changes in Net Assets

Year ended December 31, 2020

(stated in Euro)

Operations	
Net investment loss	(121,378)
Net realized gain on investments and foreign currencies	451,519
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies	51,687
	331,828
Capital transactions	
Proceeds from issue of participating shares	
Class S (USD)	4,446,077
Payments for redemptions of participating shares	
Class A (Gold AUD)	(55,232)
Class S (EUR)	(182,584)
Class A (Gold EUR)	(3,474,824)
Class A (EUR)	(113,002)
Class B Japan (Gold EUR)	(79,718)
Class B Japan (JPY)	(117,773)
Class A (USD) OLD	(686,095)
Class A (Gold USD)	(45,867)
Class R (USD)	(71,057)
	(380,075)
Decrease in net assets during the year	(48,247)
Net assets at beginning of year	6,466,624
Net assets at end of year	€ 6,418,377
Net assets at end of year consist of:	
Class S (EUR) Participating Share	4,444,270
Class B Japan (Gold EUR) Participating Share	1,458,941
Class B Japan (JPY) Participating Share	515,166
	€ 6,418,377

See accompanying notes to financial statements.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements

December 31, 2020
(stated in Euro)

1. Incorporation and principal activity

Superfund SPC (previously known as Superfund Blue SPC) (the “Fund”) was incorporated as an exempted segregated portfolio company under the Companies Act of the Cayman Islands on January 4, 2005 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on January 18, 2005.

The Fund is organized in the form of a segregated portfolio company. The Companies Act (as amended) of the Cayman Islands and the memorandum and articles of association of the Fund provide that the Fund may offer shares representing an interest in a particular segregated portfolio which will have a separate and distinct portfolio of investments and more than one class of shares may be issued in respect to any segregated portfolio. The assets and liabilities of the Fund held within or on behalf of a segregated portfolio will be segregated from the assets and liabilities of the Fund held within or on behalf of any other segregated portfolio. As at December 31, 2020, the Fund has one segregated portfolio namely, The Sharpe Parity Segregated Portfolio, and five participating share classes: Class A (USD), Class C (USD), Class S (EUR), Class B Japan (Gold EUR), Class B Japan (JPY).

Superfund Capital Management, Inc. (the “Investment Adviser”) acts as the Fund’s investment adviser pursuant to an Investment Advisory Agreement.

The investment objective of The Sharpe Parity Segregated Portfolio is to achieve capital appreciation through the leveraged trading of futures and forward contracts. The Sharpe Parity Segregated Portfolio are pursue its objective mainly by employing a long-only risk parity strategy that utilizes proprietary trading strategies developed by members of the Superfund group of affiliated companies. Additionally, other strategies may be mixed-in with limited weight. These, other, strategies are also short-sell futures and/or forward contracts.

In the prior year, the Directors of the Fund resolved to change the name of “Superfund Blue SPC” to “Superfund SPC” with effect from January 1, 2020. Furthermore, the Directors of the Fund resolved to update the existing offering to reflect an updated investment strategy for Superfund SPC Segregated Portfolio Sharpe Parity with investments being made directly, not through a master fund structure.

2. Significant accounting policies

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Fund qualifies as an investment company under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, *Financial Services – Investment Companies*.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)**2. Significant accounting policies (continued)**

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition, the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Fund does not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

The significant accounting policies adopted by the Fund are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting period. Actual results could differ from those estimates.

(b) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(d) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets of identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)

2. Significant accounting policies (continued)

(d) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy (continued)

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Fund's investments based on the fair value hierarchy as described above.

	Total	Level 1	Level 2
Unrealized gain on open futures contracts	291,416	291,416	-
Unrealized gain on open forward contracts	10,234	-	10,234
Total	€ 301,650	291,416	10,234

	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(42,096)	(42,096)	-
Unrealized loss on open forward contracts	(3,684)	-	(3,684)
Total	€ (45,780)	(42,096)	(3,684)

They were no transfers between the levels during the year ended December 31, 2020.

(e) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accruals basis.

(h) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into Euro at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into Euro at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included in the net realized gain/ (loss) and movement in unrealized gain/ (loss) on investments and foreign currencies in the statement of operations.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in Euro)

2. Significant accounting policies (continued)

(f) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Act, the Fund has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until January 18, 2025. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements. The Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Fund analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that

are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Fund's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(g) Allocation of income and expenses

Gains, losses, income and expenses (other than expenses attributable to a specific share class) are allocated among different share classes based on their relative net asset value.

(i) Offsetting

Financial assets and liabilities including net unrealized gain/(loss) on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

(j) Net asset value per unit

The net asset value per unit (the "NAV per unit") is expressed in Euro for Class S (EUR) Participating Shares and JPY for Class B Japan (JPY) Participating Shares. The NAV per unit for Class B (Gold EUR) Participating Shares is expressed in ounces of gold and calculated by dividing the net asset value by the number of units of that class outstanding then, for units expressed in ounces of gold, further dividing the value obtained by the London AM gold fixing per ounce price prevailing on the relevant valuation day.

(k) Redemptions payable

Participating Shares redeemed at the option of the holder or the Fund are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)**3. Due from/to brokers**

Due from/to brokers includes cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FCStone Financial Inc., net of amounts due for unsettled trades in securities and includes margin cash of €837,865 pledged as collateral against open futures contracts. At December 31, 2020, there are no due from/to brokers included amounts receivable and payable for unsettled trades.

4. Financial instruments*Market risk, credit risk and liquidity risk*

In the normal course of its business, the Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Fund. The Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts, which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position. Accordingly, the amount of risk due to non-performance of counterparties to futures contracts is minimal.

Forward foreign currency contracts are non-exchange traded contracts whereby the Fund agrees to receive or deliver a fixed quantity of foreign currency for an agreed-upon price on an agreed future date. Risks arise from the possible inability of counterparties to meet the terms of their contracts and from movements in currency and securities values and interest rates.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Fund's investments, but may also entail greater than ordinary investment risks.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit ratings and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Fund.

Liquidity risk is the risk that the Fund will encounter difficulty in raising funds to meet commitments. Liquidity risk may result from the inability to sell investments quickly at an amount close to fair value.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)**4. Financial instruments (continued)***Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account. As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

As part of its investment strategy, the Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

The Investment Adviser has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

5. Derivative contracts

The Fund transacts in a variety of futures for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Fund records its derivative activities on a fair value basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Fund is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2020, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain on open futures contracts and unrealized loss on open futures contracts within the statement of assets and liabilities.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in Euro)

5. Derivative contracts (continued)

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2020, and their effect on the statement of operations and are indicative of the volume of derivative activity of the Fund during the year.

	Derivative Assets		Derivative Liabilities		Movement in unrealized gain	Realized gain/ (loss)
	Notional amount	Fair value	Notional amount	Fair value		
Futures contracts						
Bond Futures	12,192,153	4,730	1,046,090	(3,075)	1,655	(7,513)
Currencies	377,169	4,209	253,607	(2,744)	1,465	47,195
Commodity	10,078,319	124,977	7,473,653	(29,715)	95,262	272,989
Energy	735,321	16,383	42,420	(90)	16,293	31,595
Equity	69,883	1,650	-	-	1,650	-
Food/Fibers/ Lumber/Rubber	79,240	7,603	-	-	7,603	(12,696)
Gold	-	-	-	-	-	166,052
Index	7,908,256	131,864	5,185,266	(6,472)	125,392	(43,683)
Livestock	-	-	-	-	-	1,897
Metals	-	-	-	-	-	6,668
Total	31,440,342	291,416	14,001,036	(42,096)	249,320	462,504
	Asset derivatives	Notional amount	Liability derivatives	Notional amount	Unrealized gain	Realized gain
Forward contracts						
Foreign Exchange	10,234	793,502	(3,684)	569,596	6,550	95
Total	10,234	793,502	(3,684)	569,596	6,550	95

6. Net paid in capital

Authorized:	
100 Management Shares of €0.01 each	1
99,999,900 Participating Shares of €0.001 each	99,999
	€ 100,000

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in Euro)

6. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
Issued and fully paid:	
Management shares	100
Class A (EUR) Shares:	
Balance at beginning of year	15,577.80
Switch out during the year	(15,577.80)
Balance at end of year	-
Class A (Gold EUR) Shares:	
Balance at beginning of year	3,845.52
Switch out during the year	(3,845.52)
Balance at end of year	-
Class A (Gold AUD) Shares	
Balance at beginning of year	126.30
Switch out during the year	(126.30)
Balance at end of year	-
Class A (Gold USD) Shares:	
Balance at beginning of year	109.38
Switch out during the year	(109.38)
Balance at end of year	-
Class R (USD) Shares:	
Balance at beginning of year	166.44
Switch out during the year	(166.44)
Balance at end of year	-
Class A (USD) – OLD Shares	
Balance at beginning of year	1,279.35
Switch out during the year	(1,279.35)
Balance at end of year	-

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)

6. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
Class B Japan (Gold EUR) Shares	
Balance at beginning of year	1,917.44
Redeemed during year	(105.73)
Balance at end of year	1,811.71
Class B Japan (JPY) Shares:	
Balance at beginning of year	128,915.52
Redeemed during year	(24,417.39)
Balance at end of year	104,498.13
Class S (EUR) Shares	
Balance at beginning of year	-
Redeemed during the year	(197.58)
Switch in during the year	4,446.08
Balance at end of year	4,248.50

Management Shares

Management Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below but confer no other right to participate in the profits or assets of the Fund. At December 31, 2020, the Management Shares were held by affiliates of the Investment Adviser.

Participating Shares

The minimum initial subscription amount is US\$100,000 for Class A (USD) Shares and US\$ 1,000,000 for Class C (USD) Shares, €50,000 for Class B Japan (Gold EUR) Shares and JPY5,000,000 for Class B Japan (JPY) Shares of the Segregated Portfolio Sharpe Parity. Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of US\$10,000 for Class A (USD) Shares and US\$ 100,000 for Class C (USD) Shares, €5,000 for Class B Japan (Gold EUR) Shares and JPY500,000 for Class B Japan (JPY) Shares.

Only previous investors in Superfund Blue SPC Segregated Portfolio I can switch into Sharpe Parity Class S (EUR). Such switches can only take place in the context of the strategy change before the start of trading of the Sharpe Parity strategy. After this date no more switches can be made into Class S (EUR). As these switches do not pose subscriptions these transactions are not bound to the minimum Investment of the Class.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)**6. Net paid in capital (continued)***Participating Shares (continued)*

The minimum investment and holding amounts set forth as per Offering Memorandum may be adjusted by the Directors from time to time, in their sole discretion, to account for currency alterations or similar changes.

Participating Shares may be redeemed at the net asset value per share of their respective share class on any redemption date and are non-voting except for matters allowed by the articles of association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively. At December 31, 2020, 3,337.62, 1,811.71 and 104,498.13 of Class S (EUR), Class B Japan (Gold EUR), Class B Japan (JPY) Shares were held by related parties respectively.

On a winding up of the Fund, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Management Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

7. Management fees

The Fund's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser receives a management fee of 1.0% per annum of the net asset value of each class of Shares within the Segregated Portfolio Sharpe Parity payable monthly within 15 days following the last valuation date of the month.

Included in the accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are management fees payable of €5,380.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)**8. Performance fees**

The Investment Adviser is entitled to receive a performance fee of 20% of the increase in the net asset value per Class A, Class B and Class S and 10% of the increase in the net asset value per Class C above the previous high watermark and Class S (EUR) will pay only if profits are above 150% of the initial index value, as defined in the Offering Memorandum, calculated and payable monthly in arrears respectively.

With respect to the classes of Gold Shares, both the net asset value per share and high watermark of the Shares are calculated in both the relevant currency of such classes of Shares and ounces of gold. The calculation of the performance fees on a high watermark basis may lead to a situation where, if the gold price in relevant currency declines during a period in which the Investment Adviser achieves new trading profits with all of its other investments, the relevant currency value per share on which the performance fee is paid out may be below a previously achieved currency value per share. This method of calculating the performance fees ensures that any net asset value per share increase in relevant currency that is solely due to rising gold prices will not be charged a performance fee.

As at December 31, 2020, No performance fees were charged during the financial year.

The performance fees to be paid to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations and therefore the performance fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

9. Administration fees

Under the terms of the Administration Agreement, the Master Fund will pay to Apex Fund Services S.A. (the “Administrator”) each week in arrears a fee of \$2,333 per month.

The administration fees incurred for the financial year amounted to €24,528 of which €1,910 remained payable as at December 31, 2020.

10. Fair value

At December 31, 2020, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Fund’s financial instruments, including cash, redemptions payable, amounts due from/to brokers and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short term nature of these financial instruments.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value. Investments in affiliated private investment funds are recorded at the value provided by the underlying funds and/or their administrator, as a practical expedient for fair value.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)**10. Fair value (continued)**

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

11. Distribution Fees

Superfund Distribution and Investment Inc. (the “Distributor”) acts as distributor of the Fund’s shares. The Distributor has agreed not to charge any distribution fees.

12. Related party transactions

The Investment Adviser and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)

12. Financial highlights

Segregated Portfolio Sharpe Parity	Class S (EUR)	Class B Japan (JPY)	Class B Japan (Gold EUR)
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(€)	(JPY)	(ounces of Gold)
Net asset value per Participating Share at beginning of year	1,000	584.26	0.54
Net investment loss	(19.04)	(11.47)	(0.01)
Net realized and movement in unrealized gain/(loss) on investments and foreign currencies	65.12	49.26	(0.01)
Total gain/(loss) from investment operations	46.08	37.79	(0.02)
Net asset value per Participating Share at end of year	1,046.08	622.05	0.52
Total return ⁽²⁾	4.61%	6.47%	(3.70)%
Supplemental data:			
Ratio to average net assets			
Operating and other expenses	(2.49)%	(2.51)%	(2.47)%
Net investment loss	(1.98)%	(2.02)%	(1.96)%

⁽¹⁾ The amounts are based on the average number of Participating Shares outstanding during the year.

⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

**SUPERFUND SPC – SUPERFUND SPC SEGREGATED PORTFOLIO SHARPE PARITY
(FORMERLY KNOWN AS SUPERFUND BLUE SPC – SUPERFUND BLUE
SEGREGATED PORTFOLIO I)**

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020
(stated in Euro)**13. Significant events during the year**

The Fund appointed Mr. Tennyson Briggs, to act as AML Compliance Officer, Money Laundering Reporting Officer and Director of the Fund effective from October 1, 2020 and on September 30, 2020, Ulf F. Medek had resigned as a director of the Fund.

14. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to May 27, 2021, which is the date that the financial statements were available for issue.

Subsequent to December 31, 2020, EUR 510 subscriptions were processed. Redemptions in the amount of approximately EUR 112,427 were paid, of which EUR 82,690 was payable at year-end.

SUPERFUND RED ONE SPC

Statement of Assets and Liabilities – Superfund Red One Segregated Portfolio I

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

	Note	
Assets		
Investment in money market funds (cost: US\$ 4,887,635)	2(e)	4,887,635
Due from brokers	3	16,736,172
Cash		1,543,212
Unrealized gain on open futures contracts	2(e),5	1,114,527
Unrealized gain on open forwards contracts	2(e),5	105,434
Other assets		10,473
		24,397,453
Liabilities		
Due to brokers	3	9,973,720
Unrealized loss on open futures contracts	2(e),5	45,437
Unrealized loss on open forwards contracts	2(e),5	113,487
Redemptions payable		57,449
Accounts payable and accrued expenses	7,8,9,10	67,202
		10,257,295
Net assets		US\$ 14,140,158
Net assets per Class A (EUR) Participating Shares, based on 339.40 shares outstanding		
		€ 871.21
Net assets per Class A (Gold) Participating Shares, based on 810.58 shares outstanding (the total value of Class A (Gold) Participating Shares in ounces of gold at December 31, 2020 is 409.20 Oz and the price of gold at December 31, 2020 is US\$ 1,891.10)		
	Oz	0.50
	US\$	954.67
Net assets per Class A (Silver) Participating Shares, based on 3,288.68 shares outstanding (the total value of Class A (Silver) Participating Shares in ounces of silver at December 31, 2020 is 85,905.51 Oz and the price of silver at December 31, 2020 is US\$ 26.49)		
	Oz	26.12
	US\$	691.83
Net assets per Class A (USD) Participating Shares, based on 628.37 shares outstanding		
	US\$	954.58

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SPC

Statement of Assets and Liabilities – Superfund Red One Segregated Portfolio I (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Net assets per Class B (EUR) Participating Shares, based on 172.53 shares outstanding	€	870.71
Net assets per Class B (Gold) Participating Shares, based on 1,194.13 shares outstanding (the total value of Class B (Gold) Participating Shares in ounces of gold at December 31, 2020 is 597.90 Oz and the price of gold at December 31, 2020 is US\$ 1,891.10)	Oz US\$	0.50 946.88
Net assets per Class B (Silver) Participating Shares, based on 58.49 shares outstanding (the total value of Class B (Silver) Participating Shares in ounces of silver at December 31, 2020 is 1,528.69 Oz and the price of silver at December 31, 2020 is US\$ 26.49)	Oz US\$	26.14 692.21
Net assets per Class B (USD) Participating Shares, based on 534.13 shares outstanding	US\$	954.59
Net assets per Class Japan (Gold) Participating Shares, based on 1,826.41 shares outstanding (the total value of Class Japan (Gold) Participating Shares in ounces of gold at December 31, 2020 is 1,215.25 Oz and the price of gold at December 31, 2020 is US\$ 1,891.10)	Oz US\$	0.67 1,258.29
Net assets per Class Japan (Silver) Participating Shares, based on 3,454.49 shares outstanding (the total value of Class Japan (Silver) Participating Shares in ounces of silver at December 31, 2020 is 169,714.13 Oz and the price of silver at December 31, 2020 is US\$ 26.49)	Oz US\$	49.13 1,301.17
Net assets per Class Japan (USD) Participating Shares, based on 1,541.23 shares outstanding	US\$	955.37

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SPC

Condensed Schedule of Investments – Superfund Red One Segregated Portfolio I

Year ended December 31, 2020

(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (7.88%)			
Bond (0.09%)	March 2021 - March 2022	28,743,833	12,725
Currencies (0.18%)	March 2021	4,780,113	26,061
Commodity (1.68%)	January - March 2021	27,665,993	238,259
Energy (0.17%)	January - March 2021	812,155	24,418
Food/Fibers/Lumber/Rubber (0.02%)	March 2021	209,738	2,512
Gold (0.02%)	October 2021	121,472	2,228
Index (0.32%)	January 2021 - June 2022	12,435,532	44,874
Metals (5.40%)	March - October 2021	7,215,986	763,450
Unrealized gain on futures contracts		US\$	1,114,527

Description (% of net assets)	Expiration dates	Notional amount	Fair value
FUTURES CONTRACTS (-0.33%)			
Bond (-0.09%)	March 2021- June 2022	3,656,232	(12,061)
Commodity (-0.02%)	March 2021	2,641,175	(2,675)
Energy (-0.00%)	February 2021	51,820	(100)
Food/Fibers/Lumber/Rubber (-0.11%)	January - March 2021	2,247,978	(15,688)
Index (-0.11%)	January - December 2021	9,552,402	(14,913)
Unrealized loss on futures contracts		US\$	(45,437)

Description (% of net assets)	Number of Shares	Cost	Fair value
INVESTMENT IN MONEY			
MARKET FUNDS (34.56%)			
Blackrock Inst USD Core Iulad (8.64%)	1,221,908.66	1,221,909	1,221,909
GS USD Liq Res-Inst (8.64%)	1,221,908.66	1,221,909	1,221,909
Invesco Global USD Corp 1937 (8.64%)	1,221,908.65	1,221,908	1,221,908
JPM LI-USD Liq Lvnv-Inst D (8.64%)	1,221,908.76	1,221,909	1,221,909
Total investment in money market funds		US\$	4,887,635

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SPC

Condensed Schedule of Investments – Superfund Red One Segregated Portfolio I (continued)

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Description (% of net assets)	Expiration date	Notional amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (0.75%) Foreign Exchange (0.75%)	March 2021	7,774,818	105,434
Unrealized gain on forward contracts		US\$	105,434
Description (% of net assets)	Expiration date	Notional Amount	Fair value
FORWARD CONTRACTS (-0.80%) Foreign Exchange (-0.80%)	March 2021	10,340,110	(113,487)
Unrealized loss on forward contracts		US\$	(113,487)

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SPC

Statement of Operations – Superfund Red One Segregated Portfolio I

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

	Note	
Investment income		
Interest income		46,882
		<u>46,882</u>
Expenses		
Management fees	7	304,883
Distribution fees	9	227,297
Administration fees	10	28,617
Professional fees		14,705
Directors' fees		8,500
Government fees		1,130
Interest expense		361
Other expenses		31,786
		<u>617,279</u>
Net investment loss		(570,397)
Net realized and movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		
Net realized gain on investments and foreign currencies		1,650,024
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		541,253
		<u>2,191,277</u>
Net increase in net assets resulting from operations	US\$	1,620,880

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SPC

Statement of Changes in Net Assets – Superfund Red One Segregated Portfolio I

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Operations		
Net investment loss		(570,397)
Net realized gain on investments and foreign currencies		1,650,024
Movement in unrealized gain on investments and foreign currencies		541,253
		<u>1,620,880</u>
Capital transactions		
Proceeds from issue of participating shares:		
Class Japan (Gold)		1,489
Class Japan (Silver)		836
Class Japan (USD)		848
Payments for redemptions of participating shares:		
Class A (USD)		(16,070)
Class Japan (Gold)		(137,269)
Class Japan (Silver)		(41,674)
Class Japan (USD)		(263,165)
		<u>(455,005)</u>
Increase in net assets for year		1,165,875
Net assets at beginning of year		12,974,283
Net assets at end of year	US\$	14,140,158

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SPC

Statement of Changes in Net Assets – Superfund Red One Segregated Portfolio I (continued)

Year ended December 31, 2020
(stated in United States dollars)

Net assets at end of year consist of:	
Class A (EUR) Participating Shares	361,214
Class A (Gold) Participating Shares	773,837
Class A (Silver) Participating Shares	2,275,193
Class A (USD) Participating Shares	599,832
Class B (EUR) Participating Shares	183,512
Class B (Gold) Participating Shares	1,130,699
Class B (Silver) Participating Shares	40,488
Class B (USD) Participating Shares	509,870
Class Japan (Gold) Participating Shares	2,298,166
Class Japan (Silver) Participating Shares	4,494,905
Class Japan (USD) Participating Shares	1,472,442
	US\$ 14,140,158

See accompanying notes to financial statements.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

1. Incorporation and principal activity

Superfund Red One SPC (the “Fund”) was incorporated as an exempted company under the Companies Act of the Cayman Islands on June 7, 2012 and was registered under the Mutual Funds Act of the Cayman Islands on August 6, 2012.

The assets of the Fund can either be general assets or segregated portfolio assets. The assets attributable to a segregated portfolio comprise assets representing the share capital and reserves attributable to the segregated portfolio and other assets attributable to or held within the segregated portfolio. The general assets comprise the assets of the Fund which are not segregated portfolio assets. Where a liability arises from a transaction in respect of a particular segregated portfolio and there are insufficient assets within that segregated portfolio, then there will be recourse to the general assets, but not to the assets of any other segregated portfolio. At December 31, 2020, the general assets are not presented separately on the statement of assets and liabilities, operations and changes in net assets as there is only a cash balance of US\$1, representing the amount received upon issuance of the Management Shares (see note 6), and no income or expenses have been attributed to the general assets to date.

The Fund is organized in the form of a segregated portfolio company. The Companies Act (as amended) of the Cayman Islands and the articles of association of the Fund provide that the Fund may offer shares from separate sub-funds each representing interests in a particular segregated portfolio. The assets and liabilities of the Fund held within or on behalf of a segregated portfolio are segregated from the assets and liabilities of the Fund held within or on behalf of any other segregated portfolio. As at December 31, 2020, the Fund has one segregated portfolio, namely Superfund Red One Segregated Portfolio I (“Segregated Portfolio I”), and eleven share classes: Class A (EUR) Participating Shares, Class A (Gold) Participating Shares, Class A (Silver) Participating Shares, Class A (USD) Participating Shares, Class B (EUR) Participating Shares, Class B (Gold) Participating Shares, Class B (Silver) Participating Shares, Class B (USD) Participating Shares, Class Japan (Gold) Participating Shares, Class Japan (Silver) Participating Shares and Class Japan (USD) Participating Shares.

The investment objective of the Segregated Portfolio I is to provide investors with a form of investment potentially independent (through virtually no correlation to equity securities and option markets) of the development of equity and securities markets, and which will potentially achieve above average returns on long term capital appreciation. The investment objective of Segregated Portfolio I is long-term capital appreciation through the use of technical analysis using certain software as selected by Superfund Asset Management GmbH. (the “Investment Adviser”) from time to time.

The financial statements are prepared in conformity with accounting principles generally accepted in the United States of America (“GAAP”) as detailed in the Financial Accounting Standards Board’s (“FASB”) Accounting Standards Codification (“ASC”). The Fund qualifies as an investment company under GAAP and follows the accounting and reporting guidance applicable to investment companies in FASB ASC 946, Financial Services – Investment Companies.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

2. Significant accounting policies

In August 2018, the FASB issued ASU 2018-13 which changes the fair value measurement disclosure requirements of ASC 820. Non-public entities are no longer required to provide a reconciliation of the opening and closing balances of level 3 investments. Instead transfers into and out of Level 3 of the fair value hierarchy as well as purchases of level 3 investments must be disclosed. In addition the ASU also amends and modifies and removes certain other disclosure requirements. This standard is effective for all years beginning after December 15, 2019. As the Master Fund does not hold any level 3 investments the adoption of this standard in the current year did not have a significant impact on the financial statements.

The significant accounting policies adopted by the Fund are as follows:

(a) Use of estimates

The preparation of financial statements in accordance with GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements, and the reported amounts of revenues and expenses during the reporting year. Actual results could differ from those estimates.

(b) Investment in money market funds

Investments in money market funds are accounted for on the trade date basis. Investments are initially measured at cost. Subsequent to initial recognition, investments are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Fund, as reported by the respective money market fund. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(c) Futures contracts

Open futures contracts are carried at fair value calculated as the difference between the contract price and the market value based upon rates reported in published sources or those provided by the broker if applicable rates are not readily available. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(d) Forward contracts

Open forward contracts are carried at fair value calculated as the difference between the prevailing forward exchange rates and the deal rate. Realized and movement in unrealized gains and losses are included in the statement of operations.

(e) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy

US GAAP establishes a fair value hierarchy that prioritizes the inputs to valuation techniques used to measure fair value into three broad levels explained below:

Level 1: Valuations based on the unadjusted quoted prices in active markets of identical assets or liabilities that management has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 securities. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these securities does not entail a significant degree of judgment.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(e) Valuation of investments at fair value-definition and hierarchy (continued)*

Level 2: Valuations based on quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.

Level 3: Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The following table summarizes the valuation of the Fund's investments based on the fair value hierarchy as described above.

	Total	Level 1	Level 2
Investment in money market funds	4,887,635	4,887,635	-
Unrealized gain on open futures contracts	1,114,527	1,114,527	-
Unrealized gain on open forward contracts	105,434	-	105,434
Total	US\$ 6,107,596	6,002,162	105,434

	Total	Level 1	Level 2
Unrealized loss on open futures contracts	(45,437)	(45,437)	-
Unrealized loss on open forward contracts	(113,487)	-	(113,487)
Total	US\$ (158,924)	(45,437)	(113,487)

They were no transfers between the levels during the year ended December 31, 2020.

(f) Interest income and expense

Interest income and expense are recorded on an accruals basis.

(g) Foreign currency

Assets and liabilities denominated or accounted for in foreign currencies are translated into United States dollars at the applicable exchange rates at the date of the statement of assets and liabilities. Foreign currency transactions are translated into United States dollars at the rate of exchange ruling at the date of the transaction. Realized and movement in unrealized gains and losses arising from translation are included in the statement of operations.

The Fund does not isolate that portion of the results of operations resulting from changes in foreign exchange rates on investments and cash from the fluctuations arising from changes in market prices of securities held. Such fluctuations are included in the net realized gain/ (loss) and movement in unrealized gain/ (loss) on investments and foreign currencies in the statement of operations.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(h) Taxation*

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and in accordance with the provisions of section 6 of the Tax Concessions Law, the Fund has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local taxation on future profits, income or gains until July 3, 2032. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements. The Fund recognizes the tax benefits of uncertain tax positions only where the position is more-likely-than-not (i.e. greater than 50-percent) to be sustained assuming examination by a tax authority based on the technical merits of the position. The Fund analyzes all open tax years for all major taxing jurisdictions. Open tax years are those that are open for examination by taxing authorities, as defined by the statute of limitations in each jurisdiction.

Management has analyzed the Fund's tax positions and has concluded that no liability for tax expenses or assets for tax benefits should be recorded in relation to uncertain tax positions. Further, management is not aware of any tax positions for which it is reasonably possible that the total amounts of unrecognized tax benefits will significantly change in the next twelve months.

(i) Allocation of income and expenses

Gains, losses, income and expenses (other than expenses attributable to a specific share class) are allocated among different share classes based on their relative net asset value.

(j) Offsetting

Financial assets and liabilities including net unrealized gain/(loss) on open futures contracts are offset and the net amount is reported in the statement of assets and liabilities when the Fund has a legally enforceable right to offset the recognized amounts and the transactions are intended to be settled on a net basis or simultaneously. The Fund did not meet the requirements for offsetting during the year.

(k) Net asset value per unit

The net asset value per unit (the "NAV per unit") is expressed in United States dollar for Class A (USD) Participating Shares, Class B (USD) Participating Shares and Class Japan (USD) Participating Shares and Euro for Class A (EUR) Participating Shares and Class B (EUR) Participating Shares. The NAV per unit for Class A (Gold) Participating Shares, Class A (Silver) Participating, Class B (Gold) Participating Shares, Class B (Silver) Participating Shares, Class Japan (Gold) Participating Shares and Class Japan (Silver) Participating Shares is expressed in both United States dollars and ounces of gold or silver and calculated by dividing the net asset value by the number of units of that class outstanding then, for units expressed in ounces of gold or silver, further dividing the value obtained by the London AM gold or silver fixing per ounce price prevailing on the relevant valuation day.

(l) Redemptions payable

Participating Shares redeemed at the option of the holder or the Fund are classified as redemptions payable when a redemption request has been received and the redemption amount determined.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

3. Due from/to brokers

Due from/to brokers includes cash balances maintained at ADM Investor Services, Inc. and INTL FCStone Financial Inc., net of amounts due for unsettled trades in securities and includes margin cash of US\$2,455,255 pledged as collateral against open futures contracts. At December 31, 2020, there are no due from/to brokers included amounts receivable and payable for unsettled trades.

4. Financial instruments and associated risks*Market risk, credit risk and liquidity risk*

In the normal course of its business, the Fund purchases and sells various financial instruments which may result in market, credit and liquidity risks, the amount of which is not apparent from the financial statements.

Market risk is the risk that changes in interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will affect the positions held by the Fund. The Fund is exposed to market risk on financial instruments that are valued at market prices.

The Fund invests into money market funds. Money market funds invest only in highly liquid cash and cash equivalent securities that have high credit ratings such as treasury bills, commercial paper and certificates of deposit. These funds invest primarily in debt-based securities which have a short-term maturity of less than 13 months, and offer high liquidity with very low level of risk.

Futures contracts are traded on organized exchanges and require initial margin (collateral) in the form of cash or marketable securities. The initial margin is adjusted to reflect changes in the value of the futures contracts, which is marked to market on a daily basis. Holders of futures contracts look to the exchange for performance under the contract and not to the entity holding the offsetting futures position. Accordingly, the amount of risk due to non-performance of counterparties to futures contracts is minimal.

Forward foreign currency contracts are non-exchange traded contracts whereby the Fund agrees to receive or deliver a fixed quantity of foreign currency for an agreed-upon price on an agreed future date. Risks arise from the possible inability of counterparties to meet the terms of their contracts and from movements in currency and securities values and interest rates.

Market risks arise due to the possible movement in foreign exchange rates, indices, commodities and securities' values underlying these instruments. Other market risks include the possibility that a change in the value of the contract may not directly correlate with changes in the value of the underlying currencies, commodities or stock indices. Certain risks exist when trading in futures contracts as they may increase the total return of the Fund's investments, but may also entail greater than ordinary investment risks.

Credit risk is the risk of counterparty default. Credit risk is generally higher when a non-exchange traded financial instrument is involved because the counterparty for non-exchange traded financial instruments is not backed by an exchange clearing house. In order to minimize the impact of credit risk, the Fund utilizes a number of brokers. Management reviews the credit ratings and results of the brokers and is comfortable with the concentration of credit risk by the Fund.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

4. Financial instruments and associated risks (continued)*Market risk, credit risk and liquidity risk (continued)*

Liquidity risk is the risk that the Fund will encounter difficulty in raising funds to meet commitments. Liquidity risk may result from the inability to sell investments quickly at an amount close to fair value.

Futures markets are highly volatile and are influenced by factors such as changing supply and demand relationships, governmental programs and policies, national and international political and economic events and changes in interest rates. In addition, because of the low margin deposits normally required in futures trading, a high degree of leverage may be typical of a futures trading account. As a result, a relatively small price movement in a futures contract may result in substantial losses to the trader. Futures trading may also be illiquid. Certain futures exchanges do not permit trading in particular futures contracts at prices that represent a fluctuation in price during a single day's trading beyond certain set limits. If prices fluctuate during a single day's trading beyond those limits, the Fund could be prevented from promptly liquidating unfavourable positions and thus be subject to substantial losses.

As part of its investment strategy, the Fund utilizes leverage. The concept of leveraging is based on the premise that the Fund's cost of borrowing will be at rates that normally will be lower than the rate of return earned on the investments it holds. While the use of leverage may increase the returns on equity capital invested by the Fund, the use of leverage also increases the risk of loss of such capital.

The Investment Adviser has internal guidelines and limits to maintain levels of leverage.

5. Derivative contracts

The Fund transacts in a variety of futures for trading purposes with each instrument's primary risk exposure being interest rate, foreign currency exchange rate, equity price and commodity price risks. Investments in derivative contracts are subject to additional risks that can result in a loss of all or part of an investment.

The Fund records its derivative activities on a fair value basis. Fair values are determined by using quoted market prices. The fair value of derivative instruments held by the Fund is included as a separate line item in the statement of assets and liabilities.

The following table indicates the fair value amounts of derivative contracts as at December 31, 2020, disaggregated by asset and liability values and by contract type. The amounts are included in unrealized gain on open futures contracts and unrealized loss on open futures contracts within the statement of assets and liabilities.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

5. Derivative contracts (continued)

The table also includes the notional amount of open contracts, by contract type as at December 31, 2020, and their effect on the statement of operations and are indicative of the volume of derivative activity of the Fund during the year.

	Derivative Assets		Derivative Liabilities		Movement in	
	Notional amount	Fair Value	Notional amount	Fair Value	unrealized gain/(loss)	Realized gain/(loss)
Futures contracts						
Bond	28,743,833	12,725	3,656,232	(12,061)	(522)	(240,208)
Currencies	4,780,113	26,061	-	-	23,731	324,978
Commodity	27,665,993	238,259	2,641,175	(2,675)	10,235	674,404
Energy	812,155	24,418	51,820	(100)	4,683	102,322
Equity	-	-	-	-	(590)	(57,582)
Gold	121,472	2,228	-	-	(12,430)	171,905
Index	12,435,532	44,874	9,552,402	(14,913)	25,072	(510,194)
Metals	7,215,986	763,450	-	-	492,310	1,455,002
Food/rubber	209,738	2,512	2,247,978	(15,688)	(13,176)	5,831
Livestock	-	-	-	-	-	(20,810)
Total	81,984,822	1,114,527	18,149,607	(45,437)	529,313	1,905,648

	Asset derivatives	Notional amount	Liability derivatives	Notional amount	Unrealized loss	Realized loss
Forward contracts						
Foreign Exchange	105,434	7,774,818	(113,487)	10,340,110	(29,339)	(67,177)
Total	105,434	7,774,818	(113,487)	10,340,110	(29,339)	(67,177)

6. Net paid in capital

Authorized:		
100 Management Shares of US\$0.01 each		1
4,999,900 Participating Shares of US\$0.01 each		49,999
	US\$	50,000

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

6. Net paid in capital (continued)

	Number of shares
Issued and fully paid:	
Management shares	100
<i>Segregated Portfolio I</i>	
Class A (EUR) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	339.40
Balance at end of year	339.40
Class A (Gold) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	810.58
Balance at end of year	810.58
Class A (Silver) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	3,288.68
Balance at end of year	3,288.68
Class A (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	645.56
Redeemed during the year	(17.19)
Balance at end of year	628.37
Class B (EUR) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	172.53
Balance at end of year	172.53
Class B (Gold) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	1,194.13
Balance at end of year	1,194.13
Class B (Silver) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	58.49
Balance at end of year	58.49

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***6. Net paid in capital (continued)**

	Number of shares
Class B (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	534.13
Balance at end of year	534.13
Class Japan (Gold) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	1,938.04
Issued during the year	1.33
Redeemed during the year	(112.96)
Balance at end of year	1,826.41
Class Japan (Silver) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	3,493.02
Issued during the year	1.22
Redeemed during the year	(39.75)
Balance at end of year	3,454.49
Class Japan (USD) Participating Shares:	
Balance at beginning of year	1,826.76
Issued during the year	0.94
Redeemed during the year	(286.47)
Balance at end of year	1,541.23

Management Shares

Management Shares may only be issued at par value and are not redeemable at the option of the holder. They carry one vote per share and confer on the holder thereof rights in a winding up as described below, but confer no other right to participate in the profits or assets of the Fund. At December 31, 2020, the Management Shares were held by affiliates of the Investment Adviser.

Participating Shares

The minimum initial subscription amount is €10,000 for Class A (EUR) Shares and US\$ 10,000 for Class A (USD), Class A (Gold) and Class A (Silver) Shares of the Segregated Portfolio I. Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of €5,000 for Class A (EUR) Shares or US\$5,000 for Class A (USD), Class A (Gold) and Class A (Silver) Shares.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***6. Net paid in capital (continued)***Participating Shares (Continued)*

The minimum initial subscription amount is € 10,000 for Class B (EUR) Shares and US\$ 10,000 for Class B (USD), Class B (Gold) and Class B (Silver) Shares of the Segregated Portfolio I. Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of €5,000 for Class B (EUR) Shares or US\$5,000 for Class B (USD), Class B (Gold) and Class B (Silver) Shares.

The minimum initial subscription amount is US\$ 10,000 for Class Japan (USD), Class Japan (Gold) and Class Japan (Silver) Shares of the Segregated Portfolio I. Subsequent purchases by existing shareholders will be subject to a minimum purchase requirement of US\$5,000 for Class Japan (USD), Class Japan (Gold) and Class Japan (Silver) Shares.

The minimum investment and holding amounts set forth as per Offering Memorandum may be adjusted by the Directors from time to time, in their sole discretion, to account for currency alterations or similar changes.

Participating Shares may be redeemed at the net asset value per share of their respective share class on any redemption date and are non-voting except for matters allowed by the articles of association. Holders of Participating Shares are entitled to receive all dividends declared and paid in proportion to the amounts paid up on shares held by them respectively. At December 31, 2020, 339, 811, 418, 300, 147, 1,128 and 333 of Class A (EUR), Class A (Gold), Class A (Silver), Class A (USD), Class B (EUR), Class B (Gold) and Class B (USD) were held by related parties respectively.

On a winding up of the Fund, segregated portfolio and general assets will be applied first in satisfaction of claims of the segregated portfolio creditors and general creditors, respectively. The balance of general assets, if any, will be used to repay the nominal paid-in capital on the Management Shares, with any balance transferred to the segregated portfolios in proportion to the net asset value of each segregated portfolio. The assets of each segregated portfolio will be paid to the shareholders of the respective segregated portfolio in proportion to the number of shares held. If there is more than one class of Participating Shares in a segregated portfolio, the assets of the segregated portfolio will be allocated pro-rata to each class according to the relative net asset values and then paid to the shareholders in proportion to the number of Participating Shares of the relevant class held.

7. Management fees

The Fund's investment activities are managed by the Investment Adviser, a related party by virtue of common control. Under the terms of the Investment Advisory Agreement, the Investment Adviser will be entitled to receive a management fee payable monthly equal to 3% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating Shares for Class A (EUR), Class A (Gold), Class A (Silver), Class A (USD) and Class B (USD) shares and equal to 2% per annum of the net asset value of each segregated portfolio's Participating shares for Class Japan (Gold), Class Japan (Silver) and Class Japan (USD) shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are management fees payable of US\$28,369.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***8. Performance fees**

The Fund also pays the Investment Adviser, out of the assets attributable to each segregated portfolio, a performance fee equal to 25% of the increase in net asset value of each Class of Shares above the high watermark for Class A (EUR), Class A (Gold), Class A (Silver), Class A (USD), Class B (Gold) and Class B (USD) shares and equal to 20% of the increase to net asset value of each Class of shares above the high watermark for Class Japan (Gold), Class Japan (Silver) and Class Japan (USD) shares as defined in the Investment Advisory Agreement. The performance fees shall be payable monthly.

Included in Other Expenses in the Statement of Operations are performance fees amounting to US\$Nil. As at December 31, 2020, no performance fees remained payable.

The performance fees to be paid to the Investment Adviser have not been set by arms-length negotiations and therefore the performance fees payable to the Investment Adviser may create an incentive to make investments that are riskier or more speculative than would be the case in the absence of such an arrangement.

9. Distribution fees

Superfund Distribution and Investment Inc. (the "Distributor") is a related party by virtue of common control. The Distributor charges the Segregated Portfolio I a distribution fee equal to 1.8% per annum of the net asset value of each Class of Shares.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are distribution fees payable of US\$21,153.

In addition, the Distributor is entitled, at the discretion of the Board of Directors, to receive a subscription charge of up to 4.5% of each subscription.

10. Administration fees

Under the terms of the Administration Agreement, the Fund pays to Apex Fund Services S.A. (the "Administrator") each week in arrears a fee calculated at the rate of 0.06% per annum when gross net asset value of the Fund up to \$50 million, 0.035% per annum when gross net asset value of the Fund between \$50 million to \$100 million, 0.01% per annum when gross net asset value of the Fund over \$100 million, subject to a minimum annual fee of US\$28,617.

Included in accounts payable and accrued expenses at December 31, 2020 are administration fees payable of US\$2,385.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

11. Fair value

At December 31, 2020, the following methods and assumptions were used by management to estimate the fair value of each class of financial instruments. For certain of the Fund's financial instruments, including cash, redemptions payable, amounts due from/to brokers and accounts payable and accrued expenses, the carrying amounts approximate fair value due to the immediate or short term nature of these financial instruments.

Investments in money market funds are measured at fair value. Fair value is determined as the net assets attributable to the Fund, as reported by the respective money market fund.

Investments in open futures contract positions are recorded at market values based on quoted market prices or dealer quotes and therefore, the carrying amount approximates fair value. Investments in affiliated private investment funds are recorded at the value provided by the underlying funds and/or their administrator, as a practical expedient for fair value.

Investments in open forward contracts are recognized initially at fair value on the date the derivative contract is entered into. Any appreciation or depreciation arising from changes in fair value of forward contracts are taken directly to the statement of operations. Subsequent to initial measurement, forward contracts are measured at fair value.

Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instruments. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgment and therefore, cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

SUPERFUND RED ONE SPC**Notes to Financial Statements (continued)**

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial Highlights**

Segregated Portfolio I

	Class A (EUR)	Class A (Gold)	Class A (Silver)	Class A (USD)
	(€)	(ounces of Gold)	(ounces of Silver)	US\$
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾				
Net asset value per Participating Share at beginning of year	966.27	0.58	30.00	1,040.76
Net investment loss	(44.29)	(0.03)	(1.36)	(48.24)
Net realized and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies	(50.77)	(0.05)	(2.52)	(37.94)
Total loss from investment operations	(95.06)	(0.08)	(3.88)	(86.18)
Net asset value per Participating Share at end of year	871.21	0.50	26.12	954.58
Total return ⁽²⁾	(9.84)%	(13.79)%	(12.93)%	(8.28)%
Supplemental data:				
Ratio to average net assets				
Operating and other expenses	(5.50)%	(5.48)%	(5.47)%	(5.50)%
Net investment loss	(5.11)%	(5.11)%	(5.12)%	(5.09)%

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial Highlights (continued)**

Segregated Portfolio I

	Class B (EUR)	Class B (Gold)	Class B (Silver)	Class B (USD)
	(€)	(ounces of Gold)	(ounces of Silver)	US\$
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year)⁽¹⁾				
Net asset value per Participating Share at beginning of year	965.71	0.57	30.01	1,040.76
Net investment loss	(44.26)	(0.03)	(1.36)	(48.26)
Net realized and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies	(50.74)	(0.04)	(2.51)	(37.91)
Total loss from investment operations	(95.00)	(0.07)	(3.87)	(86.17)
Net asset value per Participating Share at end of year	870.71	0.50	26.14	954.59
Total return⁽²⁾	(9.84)%	(12.28)%	(12.90)%	(8.28)%
Supplemental data:				
Ratio to average net assets	(5.50)%	(5.48)%	(5.47)%	(5.50)%
Operating and other expenses	(5.11)%	(5.11)%	(5.12)%	(5.09)%
Net investment loss				

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

*(stated in United States dollars)***12. Financial Highlights (continued)**

Segregated Portfolio I

	Class Japan (Gold)	Class Japan (Silver)	Class Japan (USD)
Per share operating performance (for a Participation Share outstanding throughout the year) ⁽¹⁾	(ounces of Gold)	(ounces of Silver)	US\$
Net asset value per Participating Share at beginning of year	0.75	55.86	1,031.24
Net investment loss	(0.04)	(2.05)	(38.43)
Net realized and movement in unrealized loss on investments and foreign currencies	(0.04)	(4.68)	(37.44)
Total loss from investment operations	(0.08)	(6.73)	(75.87)
Net asset value per Participating Share at end of year	0.67	49.13	955.37
Total return⁽²⁾	(10.67)%	(12.05)%	(7.36)%
Supplemental data:			
Ratio to average net assets	(4.48)%	(4.46)%	(4.50)%
Operating and other expenses	(4.11)%	(4.12)%	(4.07)%
Net investment loss			

⁽¹⁾ The amounts are based on the average number of Participating Shares outstanding during the year.⁽²⁾ An individual investor's return may vary due to the timing of share subscriptions and redemptions.

SUPERFUND RED ONE SPC

Notes to Financial Statements (continued)

December 31, 2020

(stated in United States dollars)

13. Related party transactions

The Investment Adviser and the Distributor are related parties by virtue of common control. Fees payable to the Investment Adviser and to the Distributor have not been set by arms-length negotiations.

14. Significant events during the year

The Fund appointed Mr. Tennyson Briggs, to act as AML Compliance Officer, Money Laundering Reporting Officer and Director of the Fund effective from October 1, 2020 and on September 30, 2020, Ulf F. Medek had resigned as a director of the Fund.

15. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to May 27, 2021, which is the date that the financial statements were available for issue.

Subsequent to December 31, 2020, US\$ 169,456 subscriptions were processed. Redemptions in the amount of approximately US\$ 299,961 were paid, of which US\$ 57,449 was payable at year-end.

(2) 【損益計算書】

当ファンドの損益計算書については、上記(1)の項目に記載したファンドの損益計算書を参照されたい。

(3) 【投資有価証券明細表等】

【投資株式明細表】

該当なし

【株式以外の投資有価証券明細表】

(2021年12月31日現在)

サブファンド		国	公正価額
グリーン	スーパーファンド・グリーンSPC Bの株式 (クラスB・ジャパン)	ケイマン 諸島	848,555,888円
	スーパーファンド・グリーン・ゴールドSPC Bの株式 (クラスB・ジャパン)	ケイマン 諸島	1,304,728,860円
グリーンC	スーパーファンド・グリーンSPC Cの株式 (クラス・ジャパン)	ケイマン 諸島	378,238,884円
レッド	スーパーファンド・レッドワンSPCの株式 (クラス・ジャパン・米ドル)	ケイマン 諸島	1,334,319.81 米ドル (171,073,143円)
	スーパーファンド・レッドワンSPCの株式 (クラス・ジャパン・ゴールド)	ケイマン 諸島	2,040,024.90 米ドル (261,551,592円)
	スーパーファンド・レッドワンSPCの株式 (クラス・ジャパン・シルバー)	ケイマン 諸島	3,998,573.08 米ドル (512,657,055円)
システムティック・オールウェザー(注)	スーパーファンドSPCの株式 (分別ポートフォリオ・システムティック・オール ウェザー・ファンド・クラスB ジャパン・日本円)	ケイマン 諸島	183,300,104円
	スーパーファンドSPCの株式 (分別ポートフォリオ・システムティック・オール ウェザー・ファンド・クラスB ジャパン・ゴールド ・ユーロ)	ケイマン 諸島	1,833,678.54 ユーロ (252,607,556円)

(注) サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

【投資不動産明細表】

該当なし

【その他投資資産明細表】

該当なし

【借入金明細表】

該当なし

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

(2022年3月31日現在)

グリーン	資産総額(円)	2,646,950,505
	負債総額(円)	114,517,888
	純資産総額(-)(円)	2,532,432,617
	発行済数量	19,031,131.99
	1単位当たり純資産額(/)(円)	133.07
グリーンC	資産総額(円)	418,606,448
	負債総額(円)	1,289,790
	純資産総額(-)(円)	417,316,658
	発行済数量	4,309,048.00
	1単位当たり純資産額(/)(円)	96.85
レッド	資産総額(米ドル)	7,981,891.62 (1,023,358,325円)
	負債総額(米ドル)	184,418.21 (23,644,259円)
	純資産総額(-)(米ドル)	7,797,473.41 (999,714,066円)
	発行済数量	10,397,168.37
	1単位当たり純資産額(/)(米ドル)	0.75 (96.16円)
システムティック・ オールウェザー(注2)	資産総額(円)	539,437,500
	負債総額(円)	24,284,590
	純資産総額(-)(円)	515,152,910
	発行済数量	8,114,040.84
	1単位当たり純資産額(/)(円)	63.49

(注1)各シリーズに係る1単位当たり純資産額についての詳細な情報は、「第二部 ファンド情報、第1 ファンドの状況、5 運用状況、(3)運用実績、純資産の推移、(b)1口当たりの純資産価額の推移」を参照されたい。

(注2)サブファンド「シャープパリティ」は、2021年7月1日付で、サブファンド「システムティック・オールウェザー」と名称が変更された。

第4【外国投資信託受益証券事務の概要】

1. 受益証券の名義書換

本有価証券届出書(その後の訂正を含む。)により募集の対象となる受益証券については、該当事項なし。

2. 受益権者名簿の閉鎖期間

該当事項なし。

3. 受益権者に付与される特権

該当事項なし。

4. 受益証券の譲渡制限

管理会社及び受託会社は、受益証券の譲渡を制限する権利を留保する。

第三部【特別情報】

第1【管理会社の概況】

1【管理会社の概況】

(1) 資本の額

- () 払込資本金総額は、1米ドル(128.21円)である。
- () 授權資本は、50,000,000円であり、50,000,000株から構成されている。
- () 発行済株式は1株である。
- () 最近5年間における資本の額の増減はない。

(2) 管理会社の組織

管理会社はケイマン諸島の会社法(その後の改正を含む。)に基づき設立された適用免除有限責任会社である。

管理会社の付属定款によれば、管理会社は、少なくとも1人の者で構成される取締役会によって運営され、その者は管理会社の株主である必要はない。取締役は既存の取締役、又は管理会社の定時総会における株主によって選出され、管理会社の株主が採択した通常決議によって解任されうる。

現在の管理会社の取締役は、テニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏である。

テニソン・ブリッグス氏は、関連会社からなるスーパーファンド・グループに20年以上在籍している。同氏はマイクロソフト認定プロフェッショナルデベロッパーとして、データ分析、受注管理、バックオフィスにおける取引調整及び収支会計といった取引プロセス全体において使用される重要なインフラストラクチャー・システムを扱う企業内ソフトウェア開発者チームを統括した。同氏はスーパーファンド・キャピタル・マネジメント・インクの取締役であり、全米先物協会(NFA)にプリンシパルとして登録されている。ブリッグス氏は西インド諸島のグレナダ国籍を有する。

ヨセフ・ホルツァー氏は、1993年にウィーン工科大学を優秀な成績において卒業し、コンピューター科学の修士号を取得した。1995年にホルツァー氏はテトレイダー・ソフトウェア GmbHを共同設立し、1998年まで同社のマネージング・ディレクターを務めた。また2000年にホルツァー氏はテトレイダー Sp. z o.o.を共同設立し、2005年まで同社のマネージング・ディレクターを務めた。テトレイダー Sp. z o.o.は金融情報及びソリューションをグローバルに提供する大手企業である。2005年に同氏は多数の投資会社から成るスーパーファンド・グループに加わり、スーパーファンド独自の受注管理システムの開発を担当した。現在、ホルツァー氏はスーパーファンド・グループのソフトウェア開発の責任者を務めている。ホルツァー氏はオーストリア国籍を有する。

管理会社の取締役会は、その構成員から議長を1人選出し、かつ代理議長を選出することができる。また、秘書役を選出し、かつ管理会社の運営及び管理に必要であると考えられる場合に、マネージャー、アシスタント・ジェネラル・マネージャー、秘書役補佐及びその他の役員を随時任命することができる。

取締役は、適切であると認める場合に業務の処理のために会議を開く。取締役会又は取締役委員会の通知を受領する権利のあるすべての取締役によって署名された書面による決議は、取締役会又は(場合により)取締役委員会により決議されたと同様に正当かつ有効であるとみなされる。かかる取締役会又は(場合により)取締役委員会は、正式に開催され、かつ1人以上の取締役によってそれぞれ署名された同様の形式の数種類の書類から構成されるが、代理取締役によって署名された決議は、かかる代理取締役を任命した者による署名を必要とせず、代理取締役を任命した取締役によって署名された場合は、代理取締役による署名を必要としない。

いずれの取締役も、管理会社の取締役会のいずれの会議においても、自己の代理として他の取締役を任命することによって、職務を執行することができる。取締役会は、少なくとも2人の取締役が取締役

会の会議に出席又は少なくとも2人の代理人を出席させている場合のみ、審議し、かつ有効に機能することができる。かかる会議において出席し又は代理人を出席させている取締役の投票の過半数によって決議がなされ、取締役会の決議は書面にて可決するものとする。

取締役会は、管理会社の企業理念並びに経営及び事業に関する事項を決定する権限を持つものとする。

2【事業の内容及び営業の概況】

管理会社は、信託証書の満期まで管理会社としての職務を継続するが、受託会社が承認したその他の法人に後継を託して辞任する権利も付与されている。管理会社が当ファンドに対して提供する投資運用業務は、非排他的なものである。管理会社は、第三者に対しても自由に投資顧問業務を提供することができる(下記「4 利害関係人との取引制限」参照)。

現在、管理会社は、以下の投資信託の投資管理会社として行為している。

名称	設立国	種類 (基本的性格)	純資産額合計(通貨別) (2022年3月31日現在)
スーパーファンド・ジャパン (当ファンド)	ケイマン諸島	適用免除、有限責任オープン・エンド型投資信託	3,528,977,349円
			7,271,321.32米ドル (約932,256,106円)

3【管理会社の経理状況】

1. スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下「SJT」という。)の2021年及び2020年12月31日に終了した事業年度の財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成された原文の財務書類を、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)第131条第5項但書の規定に従って日本語に翻訳して作成されたものである。
2. 以下に記載された2021年及び2020年12月31日に終了した期間の財務書類は、本国における独立監査人であり、外国監査法人等(公認会計士法(昭和23年法律第103号)第1条の3第7項に規定される外国監査法人等をいう。)であるBD0ケイマンリミテッドから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するものを添付のとおり受領している。
3. BD0ケイマンリミテッドの監査報告書に相当するものは、専らSJTによる利用にのみ供される。また、同監査報告書に相当するものは、2021年5月31日付及び2022年6月14日付で作成されており、BD0ケイマンリミテッドは、同日以降、それぞれの日付を延長するようないかなる性質の処理も行っていない。
4. 当社の原文の財務書類は、米ドルで作成され、表示されている。翻訳された日本文の財務書類には主要な金額について円換算額が併記されている。以下の邦貨による金額は、2022年5月31日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=128.21円)で換算され、千円未満を四捨五入して表示されている。したがって、合計数値は関係数値の合計額と必ずしも一致しない。

(1)【貸借対照表】

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド
貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	2021年		2020年	
		米ドル	千円	米ドル	千円
資産					
現金		430,644	55,213	475,559	60,971
未収管理報酬	4	8,406	1,078	8,495	1,089
資産合計		439,050	56,291	484,054	62,061
負債					
未払財務諸表作成費		1,621	208	3,090	396
未払専門家報酬		4,805	616	4,851	622
その他の未払専門家報酬		6,752	866	2,286	293
負債合計		13,178	1,690	10,227	1,311
株主持分					
株式資本	3	1	0	1	0
資本剰余金	3	420,786	53,949	420,786	53,949
利益剰余金		5,085	652	53,040	6,800
		425,872	54,601	473,827	60,749
負債及び株主持分合計		439,050	56,291	484,054	62,061

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド
損益計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	2021年		2020年	
		米ドル	千円	米ドル	千円
収益					
管理報酬	4	33,799	4,333	32,185	4,126
正味為替差損益		(48,674)	(6,240)	22,881	2,934
		<u>(14,875)</u>	<u>(1,907)</u>	<u>55,066</u>	<u>7,060</u>
費用					
取締役報酬	5	7,500	962	15,000	1,923
財務諸表作成費		6,548	840	6,459	828
専門家報酬		17,055	2,187	12,837	1,646
その他の費用		1,977	253	2,267	291
		<u>33,080</u>	<u>4,241</u>	<u>36,563</u>	<u>4,688</u>
当期純(損失)/利益		<u>(47,955)</u>	<u>(6,148)</u>	<u>18,503</u>	<u>2,372</u>

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド

株主持分変動計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	株式数	株式資本 米ドル	資本剰余金 米ドル	利益剰余金 米ドル	合計 米ドル
2021年1月1日現在残高	1	1	420,786	53,040	473,827
当期純利益	-	-	-	(47,955)	(47,955)
2021年12月31日現在残高	1	1	420,786	5,085	425,872

	株式数	株式資本 千円	資本剰余金 千円	利益剰余金 千円	合計 千円
2021年1月1日現在残高	1	0	53,949	6,800	60,749
当期純利益	-	-	-	(6,148)	(6,148)
2021年12月31日現在残高	1	0	53,949	652	54,601

	株式数	株式資本 米ドル	資本剰余金 米ドル	利益剰余金 米ドル	合計 米ドル
2020年1月1日現在残高	1	1	420,786	34,537	455,324
当期純損失	-	-	-	18,503	18,503
2020年12月31日現在残高	1	1	420,786	53,040	473,827

	株式数	株式資本 千円	資本剰余金 千円	利益剰余金 千円	合計 千円
2020年1月1日現在残高	1	0	53,949	4,428	58,377
当期純損失	-	-	-	2,372	2,372
2020年12月31日現在残高	1	0	53,949	6,800	60,749

添付の財務諸表注記参照。

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド
キャッシュ・フロー計算書

2021年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	2021年		2020年	
	米ドル	千円	米ドル	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
当期純利益 / 損失	(47,955)	(6,148)	18,503	2,372
営業活動における現金への当期純利益 / 損失の調整:				
未収管理報酬の減少 / (増加)	89	11	(1,436)	(184)
その他未払金及び未払費用の増加 / (減 少)	2,951	378	(7,326)	(939)
営業活動において(使用した) / 得た現金純額	(44,915)	(5,759)	9,741	1,249
期中の現金の純(減少) / 増加	(44,915)	(5,759)	9,741	1,249
期首現金残高	475,559	60,971	465,818	59,723
期末現金残高	430,644	55,213	475,559	60,971

添付の財務諸表注記参照。

財務諸表注記

2021年12月31日現在

(単位:米ドル)

1. 会社設立及び基礎情報

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下「当社」という。)は、2004年10月8日にケイマン諸島の会社法に基づいて適用免除有限会社として設立され、2006年1月1日に開業した。

当社の主な活動は、スーパーファンド・ジャパン(以下「当信託」という。)に対して投資運用サービスを提供することである。

当社は本信託の投資運用会社を務め、代行協会員契約に従って、スーパーファンド・ジャパン株式会社を日本における当信託の代行協会員として選任している。代行協会員は、1口当たり純資産価額を公表し、日本証券業協会に財務諸表を提出する責任がある。スーパーファンド・ジャパン株式会社は、当信託の販売会社としての業務も行っている。当社及び当信託の年次監査済財務諸表は、日本における開示義務の一環として有価証券報告書及び有価証券届出書に含まれており、関東財務局に提出されている。

2. 重要な会計方針

(a) 準拠表明

これらの財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則(「US GAAP」)に基づいて作成されたものである。

(b) 外貨換算

当社の財務諸表は米ドル(USD)建てで表示されている。

外貨建て取引は、取引日現在の為替レートで換算される。期末日現在の外貨建て資産及び負債はすべて、同日の為替レートで米ドル(\$)に換算される。換算により生じる為替換算差額は、損益計算書において認識される。

(c) 見積りの使用

US GAAPに準拠した財務諸表の作成にあたって、経営陣は財務諸表日現在の資産及び負債の報告金額並びに偶発資産及び負債の開示かつ当期中の収益及び費用の報告額に影響を及ぼす見積り及び仮定を行うことが求められている。実際の結果は、それら見積りとは異なる可能性がある。公正価値は特定時点における市況及び金融商品の情報を基準に見積られる。これらの見積りは主観的なものであり不確実性及び重要な判断を伴うため、正確に算出することはできない。仮定の変更は見積りに重要な影響を与える場合がある。

(d) 現金

現金は銀行預金を含んでおり、全額が満期まで3カ月以内で流動性が高いとみなされている。

(e) 未収管理報酬

未収管理報酬は投資運用サービスの提供先である当信託に請求した管理報酬である。

当社の方針においては一般貸倒引当金を設定しないが、すべての未収金は12カ月を経過した後に回収不能とみなされ償却される。

(f) 収益及び費用

収益及び費用は発生主義で計上される。

(g) 法人税等

ケイマン諸島では収益又は利益に対して課税されることはなく、当社は2024年10月26日まで現地におけるすべての収益、利益及び資本に係る税金を免除する旨の合意をケイマン諸島の総督から受け取っている。よって、法人税等に関する引当金は当該財務諸表に含まれていない。

(h) 運用資産

運用中の当信託の各サブファンドの資産及び負債は、当社の資産又は負債ではないため、これらの財務諸表には表示されていない。

3. 株式資本

	2021 (米ドル)	2020 (米ドル)
<u>授權済:</u>		
1株当たり額面1円の償還可能参加議決権付株式50,000,000株	351,212	351,212
<u>発行済および払込済:</u>		
1株当たり額面1円の償還可能参加議決権付株式1株	1	1
資本剰余金	420,786	420,786

4. 管理報酬

当社は信託の各サブファンドの純資産の0.10%(年率)の管理報酬を、各サブファンドによって、半年ごと、四半期ごと又は月ごとに後払いで受領している。管理報酬は、独立第三者間条件での交渉に基づき設定されたものではない。

2021年12月31日に終了した年度において、当社は、当信託から33,799米ドル(2020年:32,185米ドル)の管理報酬を稼得しており、そのうち8,406米ドル(2020年:8,495米ドル)が期末日現在未払いとなっていた。

5. 関連当事者間取引

当社は信託の投資運用活動に対して一定の支配力及び重要な影響力を有することから、信託の関連当事者とみなされる。

2021年12月31日に終了した年度において、取締役は当社から7,500米ドル(2020年:15,000米ドル)の取締役報酬及び費用を受領しており、期末日現在における未払い残高はなかった(2020年:なし)。

6. 金融商品の公正価値

金融資産及び負債の帳簿価額は満期までの期間が比較的に短いため、公正価値に近似している。

7. 金融商品及び関連リスク

信用リスク

信用リスクは、債務条件に従い取引相手先による当社への債務の不履行により当社に生じる可能性のある潜在的な損失を表す。当社を信用リスクにさらす可能性のある金融資産は、主に現金及び現金同等物並びに未収管理報酬である。信用リスクに関する最大エクスポージャーは、これらの金融資産の帳簿価額と等しい。当社は現金を信用のある金融機関に預けており、また未収管理報酬は短期的な性質であることから、現金及び現金同等物並びに未収管理報酬に関する信用リスクは低いと考えている。

当社は、米ドルの他の通貨に対する為替レートの変動により、当社の米ドル以外の通貨建ての資産及び負債の報告価値に不利な影響が及ぶリスクにさらされている。

8. 後発事象

これらの財務諸表を作成するにあたり、経営陣は、当該財務諸表の公表が可能となった2022年6月14日までのすべての重要な後発事象を評価し開示した。

2022年4月1日付で、当社の新しい事務管理会社として、NAVファンド・アドミニストレーション・グループが任命された。

[次へ](#)

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited

Balance Sheet

31 December 2021

(Stated in United States Dollars)

		31 December 2021	31 December 2020
	Notes	\$	\$
Assets			
Cash		430,644	475,559
Management fees receivable	4	8,406	8,495
Total assets		<u>439,050</u>	<u>484,054</u>
Liabilities			
Financial statement preparation payable		1,621	3,090
Professional fees payable		4,805	4,851
Other professional services fees payable		6,752	2,286
Total liabilities		<u>13,178</u>	<u>10,227</u>
Shareholder's equity			
Share capital	3	1	1
Share premium	3	420,786	420,786
Retained earnings		5,085	53,040
		<u>425,872</u>	<u>473,827</u>
Total liabilities and shareholder's equity		<u>439,050</u>	<u>484,054</u>

See accompanying notes to financial statements.

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited

Statement of Operations

Year ended 31 December 2021

(Stated in United States Dollars)

		2021	2020
	Notes	\$	\$
Income			
Management fees	4	33,799	32,185
Net (loss)/gain on foreign exchange		(48,674)	22,881
		<u>(14,875)</u>	<u>55,066</u>
Expenses			
Directors' fees and expenses	5	7,500	15,000
Financial statement reporting fees		6,548	6,459
Professional fees		17,055	12,837
Other expenses		1,977	2,267
		<u>33,080</u>	<u>36,563</u>
Net (loss)/gain for the year		<u>(47,955)</u>	<u>18,503</u>

See accompanying notes to financial statements.

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited**Statement of Changes in Shareholder's Equity**

Year ended 31 December 2021

(Stated in United States Dollars)

	Number of Shares	Share Capital \$	Share Premium \$	Retained Earnings \$	Total \$
Balance at 1 January 2021	1	1	420,786	53,040	473,827
Net loss for the year	-	-	-	(47,955)	(47,955)
Balance at 31 December 2021	1	1	420,786	5,085	425,872

	Number of Shares	Share Capital \$	Share Premium \$	Retained Earnings \$	Total \$
Balance at 1 January 2020	1	1	420,786	34,537	455,324
Net gain for the year	-	-	-	18,503	18,503
Balance at 31 December 2020	1	1	420,786	53,040	473,827

See accompanying notes to financial statements.

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited**Statement of Cash Flows**

Year ended 31 December 2021

(Stated in United States Dollars)

	2021	2020
	\$	\$
Cash flows (used in)/from operating activities		
Net (loss)/gain for the year	(47,955)	18,503
Adjustments to reconcile net (loss)/gain for the year to net cash (used in)/from operating activities:		
Decrease/(increase) in management fees receivable	89	(1,436)
Increase/(decrease) in other payables and accrued expenses	2,951	(7,326)
	<u>(44,915)</u>	<u>9,741</u>
Net cash (used in)/from operating activities	(44,915)	9,741
Net (decrease)/increase in cash during the year	(44,915)	9,741
Cash balance at beginning of the year	475,559	465,818
Cash balance at end of the year	<u>430,644</u>	<u>475,559</u>

See accompanying notes to financial statements.

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited

Notes to Financial Statements

31 December 2021

(Stated in United States Dollars)

1. Incorporation and background information

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited (the "Company") was incorporated as an exempted company with limited liability under the Companies Act of the Cayman Islands on 8 October 2004 and commenced operations on 1 January 2006.

The principal activity of the Company is the provision of investment management services to Superfund Japan (the "Trusts").

The Company serves as the investment manager for the Trusts and has appointed Superfund Japan Co., Limited as the Agent Member Company for the Trusts in Japan, pursuant to Agent Member Company Agreements. The Agent Member Company is responsible for publicizing the net asset value per unit and submitting the financial statements to the Japan Securities Dealers Association. Superfund Japan Co., Limited also serves as distributor of the Trusts. The Company's and Trusts' annual audited financial statements are included in the Annual Securities Report and Securities Registration Statements and filed with the Kanto Local Finance Bureau Japan, as part of Japanese filing requirements.

2. Significant accounting policies

(a) Statement of compliance

These financial statements are prepared in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America ("US GAAP").

(b) Foreign currency translation

The financial statements of the Company are presented in United States Dollars (USD). Transactions in foreign currencies are translated at the foreign exchange rate ruling at the date of the transaction. All assets and liabilities denominated in foreign currencies at the year-end are translated to United States Dollars (\$) at the foreign exchange rate ruling at that date. Foreign exchange differences arising on translation are recognized in the statement of operations.

(c) Use of estimates

The preparation of the financial statements in accordance with US GAAP requires management to make estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities and disclosure of contingent assets and liabilities at the date of the financial statements and the reported amounts of income and expenses during the year. Actual results could differ from those estimates. Fair value estimates are made at a specific point in time, based on market conditions and information about the financial instrument. These estimates are subjective in nature and involve uncertainties and matters of significant judgement and therefore cannot be determined with precision. Changes in assumptions could significantly affect the estimates.

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited**Notes to Financial Statements (continued)**

31 December 2021

*(Stated in United States Dollars)***2. Significant accounting policies (continued)***(d) Cash*

Cash comprises cash at bank, all of which is considered to be highly liquid with maturities of three months or less.

(e) Management fees receivable

Management fees receivable comprise management fees billed to the Trusts, to whom investment management services have been provided.

The Company's policy is not to make a general provision for bad debts, however all amounts receivable are deemed uncollectible and written-off after a period of 12 months has elapsed.

(f) Income and expenses

Income and expenses are recorded on an accrual basis.

(g) Taxation

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and the Company has received an undertaking from the Governor in Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local income, profits and capital taxes until 26 October 2024 should such taxes be enacted. Accordingly, no provision for income taxes is made in these financial statements.

(h) Assets under management

The assets and liabilities of each of the sub-funds of the Trusts under management are not shown in these financial statements since such items are not assets or liabilities of the Company.

3. Share capital

	2021 (\$)	2020 (\$)
<u>Authorized:</u>		
50,000,000 participating, redeemable, voting shares of JPY 1 each	351,212	351,212
<u>Issued and fully paid:</u>		
1 participating, redeemable, voting share of JPY 1	1	1
Share premium	420,786	420,786

Superfund Japan Trading (Cayman) Limited

Notes to Financial Statements (continued)

31 December 2021

(Stated in United States Dollars)

4. Management fees

The Company receives a management fee at the rate of 0.10% per annum of the net assets of each sub-fund of the Trusts, paid semi-annually, quarterly or monthly in arrears, depending on the sub-fund. Management fees have not been set by arms-length negotiations.

During the year ended 31 December 2021, the Company earned management fees of \$33,799 (2020: \$32,185) from the Trusts, of which \$8,406 (2020: \$8,495) was outstanding at that date.

5. Related party transactions

The Trusts are related parties by virtue of the degree of control and significant influence that the Company exerts over their investment management functions.

During the year ended 31 December 2021, the directors earned fees and expenses of \$7,500 (2020: \$15,000) from the Company, of which \$Nil (2020: \$Nil) was outstanding at that date.

6. Fair value of financial instruments

The carrying values of financial assets and liabilities approximate fair values due to the relatively short periods to maturity.

7. Financial instruments and associated risks

Credit Risk

Credit risk represents the potential loss that the Company would incur if the counterparties failed to perform pursuant to the terms of their obligations to the Company. Financial assets which potentially expose the Company to credit risk consist mainly of cash and cash equivalents and management fees receivables. The maximum exposure to credit risk equals the carrying value of these financial assets. The credit risk on cash and cash equivalents and management fees receivables are considered low as the Company maintains cash balances with a reputable financial institution and the management fees receivables are short term in nature.

The Company is exposed to risks that the exchange rate of the United States Dollars relative to other currencies may change in a manner which has an adverse effect on the reported value of the Company's assets and liabilities denominated in currencies other than the United States Dollars.

8. Subsequent events

In preparing these financial statements, management has evaluated and disclosed all material subsequent events up to June 14, 2022, which is the date that the financial statements were available to be issued.

As at April 1, 2022, a new administrator, NAV Fund Administration Group was appointed for the Company.

(2) 【損益計算書】

管理会社の損益計算書については、上記(1)の項目に記載した管理会社の損益計算書を参照されたい。

4【利害関係人との取引制限】

管理会社のその他の活動若しくは投資に関して、又は管理会社によって運用される投資ポートフォリオの活動に関して、一切制限はない。管理会社及び/又はその取締役は、当ファンドに類似する業務及び目的をもつその他のファンドの運用に関与することを許容される。かかるその他のファンドの活動は、当ファンドの活動と競争関係を生ずることがあり、この場合、管理会社の活動は利益相反とみなされることがある。

管理会社は、常に衡平かつ公正に義務を遂行することを目指す。上記の一般性を害することなく、管理会社は、サブファンドの事業及び活動を推進するために合理的に必要な時間のみを費やすことが要求される。

管理会社に支払われる報酬は、独立当事者間の交渉によって定められたものではない。テニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏は、いずれも管理会社の取締役であり、マスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドの取締役でもある。

テニソン・ブリッグス氏及びヨセフ・ホルツァー氏は、投資顧問会社、販売会社並びにマスターファンド及びアンダーライング・マスターファンドのマネジメント株式の株主と関係を有する。

(注)ファンドのマネジメント株式の保有者は、ファンドの実際の所有者である。マネジメント株式には議決権が付随するのに対し、パーティシペーティング株式には議決権が付随しない。ファンドの投資家はパーティシペーティング株式を保有しているため、議決権を有しない。

5【その他】

訴訟及びその他の重大な出来事等

管理会社は、その設立以来、訴訟又は仲裁手続に関与したことは一切ない。また、管理会社の取締役又は株主が認識している限りにおいて、管理会社により、又は管理会社に対して訴訟ないし仲裁手続が係争中であるか、若しくは提起が予定されているということはない。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1) ハーネイズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド

(Harneys Fiduciary (Cayman) Limited)

() 発行済株式資本額

7,316,407米ドル(938,036,541円)(2021年12月31日現在)

() 事業の内容

ハーネイズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッドは、ケイマン諸島の銀行及び信託会社法(その後の改正を含む。)に従いケイマン諸島の金融当局により発行された免許を保有する、信託業務専門の会社である。

(2) NAVコンサルティング・インク

(NAV Consulting, Inc.)

() 発行済株式資本額

1,000米ドル(128,210円)(2022年6月7日現在の払込済資本金残高)

() 事業の内容

NAVは世界各地において、2,000超のヘッジ・ファンド顧客、プライベート・エクイティ及び不動産ファンド顧客、並びにマネージド・アカウント顧客に対してサービスを提供している。NAVは、その革新的な技術、及び処理能力の継続的な向上への注力により、ファンドの純資産価額の算出をいかなる事務管理会社よりも高速で行うことができる。米国及びインドにチームを有するNAVは、常に稼働する週7日24時間体制のサポートを顧客に対して提供することができる。NAVのオペレーションはすべてISAE 3402タイプ2 認証済みである。NAVコンサルティング・インクは、NAVを構成する一員であり、当ファンドの純資産価額の計算並びにその他特定の会計、事務、データ処理業務及び関連する専門業務を含む役務を提供する。

(3) NAVファンド・サービスズ(ケイマン)リミテッド

(NAV Fund Services (Cayman) Ltd.)

() 発行済株式資本額

540,000米ドル(69,233,400円)(2022年6月7日現在の株式額面総額及び追加払込済資本金残高)

() 事業の内容

NAVファンド・サービスズ(ケイマン)リミテッドは、NAVを構成する一員であり、登録兼名義変更代理人/管理者として、投資者向けの以下の役務を提供する。

- ・ 申込及び償還の処理
- ・ マネー・ロンダリング防止
- ・ ワールドチェック及びOFAC(米国財務省外国資産管理局)リストにおける投資者の確認、並びに投資者リスク及びケイマン法上効力を有する制裁リストの監視
- ・ デュアル・コントロールド振込処理

(4) スーパーファンド・ジャパン株式会社

() 資本金

275百万円(2022年3月31日現在)

() 事業の内容

金融商品取引業。

2【関係業務の概要】

(1) ハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッド

(Harneys Fiduciary (Cayman) Limited)

ハーニーズ・フィデューシャリー(ケイマン)リミテッドは、当ファンドの受託会社として行なう。

(2) NAVコンサルティング・インク

(NAV Consulting, Inc.)

NAVコンサルティング・インクは、当ファンドの事務管理会社として行なう。

(3) NAVファンド・サービスズ(ケイマン)リミテッド

(NAV Fund Services (Cayman) Ltd.)

NAVファンド・サービスズ(ケイマン)リミテッドは、当ファンドの事務管理会社として行なう。

(4) スーパーファンド・ジャパン株式会社

スーパーファンド・ジャパン株式会社は、当ファンドの販売会社として、受益証券の販売及び買戻しを行い、また当ファンドの代行協会員としてその一切の業務を行う。

3【資本関係】

該当なし。

第3【投資信託制度の概要】

ケイマン諸島における信託は、世界のいかなる地域に在住する者によっても、世界のいかなる地域における資産又は投資をもっても、またいかなる通貨によっても設立することができる。ケイマン諸島における信託の設立は、ケイマン諸島の信託法(その後の改正を含む。)、不正処分法(その後の改正を含む。)及び永久権法(その後の改正を含む。)により規定されている。

1 ユニット・トラスト及びミューチュアル・ファンドの一般規制

ユニット・トラストは、信託を規定する法律に加え、ミューチュアル・ファンド法の規制対象ともなり得る、ケイマン諸島における信託の一種である。ユニット・トラストは、信託証書又は受託者による信託宣言により設立される。かかるユニット・トラストが「ミューチュアル・ファンド」の定義に該当し、とりわけ投資家が任意に信託受益権を償還又は買い戻すことができる場合、ケイマン諸島におけるミューチュアル・ファンドとして登録されなければならないことがある。ユニット型投資信託はまた、そのいずれの投資家もケイマン諸島に居住又は定住していない場合、信託法(その後の改正を含む。)の規定に基づく適用免除信託として登録することができる。当ファンドは、当該法律に規定された要件を満たしており、ケイマン諸島における適用免除信託として登録されている。

当ファンドは、ミューチュアル・ファンド法第4項に定める「ミューチュアル・ファンド」の定義に該当しないため、同法上の「ミューチュアル・ファンド」として登録されていない。

ケイマン諸島におけるユニット・トラストの財産は、信託証書又は信託宣言に基づいて受託者に帰属し、当該信託証書又は信託宣言により、通常、譲渡自由及び買戻し可能な多数の受益権に分割される。当ファンドは、信託証書に基づき設立されるケイマン諸島におけるオープン・エンド型アンブレラ・ユニット・トラストとして設立された。

2 適用免除信託

当ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づき、適用免除信託として登録された。適用免除信託として登録された信託には、当該信託、受託者又は受益権者に対して発生する資産又は収入に対し、当該信託証書の日付から50年の間に成立し、収入、固定資産、利益若しくは増額分に対する税金、又は相続税を課す、ケイマン諸島におけるいかなる法律も適用されない旨の保証を受けるための申請を行うことができる。

ユニット・トラストを、適用免除信託として登録するためには、信託登録所は、当該信託の受益権者にはいかなる時点においてもケイマン諸島に居住又は定住する者(この目的上は、企業を含む。)も含まないという要件を満たすことを確認する必要がある。ケイマン諸島において、適用免除又は通常非居住企業として設立された企業は、当該目的においてのみケイマン諸島に居住していないとみなされる。ユニット型投資信託は、一度適用免除として登録されると、いずれかの受益権者がある時点においてケイマン諸島に居住又は定住したという理由で適用免除信託としての登録を取り消されることはないが、かかる受益権者は、ユニット・トラストにおける利益に関して、税制上の恩恵を失う。

ユニット・トラストが一度適用免除信託として登録されると、受託者は、ケイマン諸島の信託の信託登録所に対し、当該ユニット・トラストの信託財産、権限及び規定を記載又は記録したすべての書類を提出しなければならない。登録の申請は、信託証書の締結後に行われる。信託が適用免除信託として登録された後、税制上の登録が行われる。当ファンドは、すでにかかる税務登録を取得している。

3 ユニット・トラストの構造

ケイマン諸島におけるユニット・トラストは、通常、()単一シリーズの受益権又は()複数シリーズの受益権をもって設立される。単一シリーズのユニット型投資信託においては、単一種類の買戻

可能受益権が、通常は当初募集金額により募集され、その後は純資産価額により、投資家に対して販売される。すべての投資家は、信託証書の規定に基づき、受益権者集会に参加する権利を有している。複数シリーズのユニット・トラストにおいては、様々な種類の買戻可能受益権が、当初募集金額で、投資家に対して販売される。

当ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づき、複数シリーズのユニット・トラストとして設立された。

4 マネー・ロンダリング防止規則

ケイマン諸島

ケイマン諸島におけるマネー・ロンダリングの防止を目的とした規則を遵守するため、事務管理会社は、すべての潜在的な投資家に対し身元証明書の提出を求める(但し、ケイマン諸島のマネー・ロンダリング防止規則(その後の改正を含む。)(以下「マネー・ロンダリング防止規則」という。))に基づき免除が事務管理会社に適用される場合を除く。)。申込の際の状況が以下のとき、完全な身元証明の書類を必要としない場合がある。

- (a) 潜在的な投資家が、承認された金融機関における当該投資家名義の口座から投資活動の支払いを行うとき
- (b) 潜在的な投資家が、承認された行政当局の規制を受け、かつ承認された法域を基盤とする若しくはかかる法域において設立された又はかかる法域の法律を準拠法としているとき
- (c) 潜在的な投資家の代理として、承認された行政当局の規制を受け、かつ承認された法域を基盤とする若しくはかかる法域において設立された又はかかる法域の法律を準拠法としている仲介者が申込を行うとき

上記の例外措置のための金融機関、行政当局又は法域の確認は、ケイマン諸島が十分と認める他の法域のマネー・ロンダリングの防止に関する規則を参考に、マネー・ロンダリング防止規則に従い決定される。

受託会社及び事務管理会社は、潜在的な投資家の身元を確認するために必要な情報を要求する権利を有する。事務管理会社はまた、本受益証券の譲受人に関する身元証明書を要求する権利を有する。潜在的な投資家又は譲受人が、確認のために求められた情報を提出することが遅れた又は提出しなかった場合、受託会社及び事務管理会社は、申込の受付又は(状況により)特定の譲渡の登録を拒否することができる。このとき、本受益証券の申込において、受領した資金は当初の支払金引落し口座に利息を付さずに返却される。

また、受益権者への償還金の支払いが、特定の法域において適用あるマネー・ロンダリングの防止に関する規則若しくは他の法令に違反する結果となる、又は受託会社若しくは事務管理会社がかかる規則若しくは法令を遵守するために受益権者に対して償還金の支払いを拒否することが必要若しくは適当であると、受託会社若しくは事務管理会社が判断又は通知した場合、受託会社及び事務管理会社は受益権者に対して償還金の支払いを拒否する権利を有する。

何らかの情報等により、ケイマン諸島の居住者(受託会社、事務管理会社及びその従業員を含む。)が、ある者がマネー・ロンダリングに関与していることを知った若しくはその疑いを持った又はそれを知り若しくはその疑いを持つ合理的な理由を有する場合、かかる居住者はケイマン諸島の犯罪収益法(その後の改正を含む。)及びテロリズム法(その後の改正を含む。)に従い、かかる情報等を報告することが要求される。かかる報告は、法律等で規制された情報開示制限の違反とみなされることはない。

日本

販売会社は、受益証券の発行又は譲渡に関して、犯罪による収益の移転防止に関する法律(平成19年法律第22号)その他の販売会社に適用のあるマネー・ロンダリングの防止に関する法令を遵守するものとし、これらの法令に従って必要な詳細情報を入手するものとする。

なお、前記にかかわらず、管理会社又は受託会社からの書面による請求があった場合には、販売会社は、マネー・ロンダリングの防止に関するその他の法令を遵守するものとする。

販売会社が、かかるマネー・ロンダリングの防止に係る法令を遵守することができなかった場合、又はこれらの法令に従って必要な詳細情報を入手することができなかった場合、販売会社は、当該申込を拒否し、かかる申込は、事務管理会社に送付しないものとする。

第4【その他】

1. 当ファンドにつき作成された目論見書の表紙及び裏表紙に、管理会社及び販売会社(それぞれの属するグループ及びグループ関連会社を含む。以下同じ。)の名称及びロゴマークを表示し、イラスト、写真その他の図案を採用することがある。また、目論見書の表紙及び表紙裏に、以下のような文言を記載することがある。
 - (a) 受益証券を購入する際の注意事項。
 - (b) 「オープン・エンド型外国投資信託」「アンブレラ型外国投資信託」「ケイマン籍」等、当ファンドの概略的性格を表示する文言。
 - (c) 当ファンドの概略的性格に関連するキャッチフレーズ。
 - (d) 当ファンドの申込方法を表示する文言。
 - (e) 「管理会社、ポートフォリオ・マネージャー又はこれらの関連会社の過去の業績は必ずしも将来の業績を示すものではない。収益が上がる又は大きな損失を被ることはないという保証はできない。」等、当ファンドに投資することに関するリスクについての断り書き。
2. 目論見書の末尾に、信託証書全文の和訳を記載することがある。
3. 目論見書の冒頭に、本書本文「第一部 証券情報」及び「第二部 ファンド情報」の要約を記載することがある。
4. 目論見書に、金融商品取引法第37条の6の規定に基づく書面に関する事項を記載することがある。
5. 目論見書は、電子媒体等として使用され、またインターネット等に掲載されることがある。
6. 受益証券(券面)を発行する予定はない。

(翻訳)

独立監査人による監査報告書

スーパーファンド・ジャパン(ケイマン諸島グランドケイマン)の
受託会社御中

監査意見

我々は、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・グリーン、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・ジャパン・サブファンド・システムティック・オールウェザー及びスーパーファンド・レッド・ジャパンで構成されるスーパーファンド・ジャパン(以下、「当信託」という。)の財務諸表の監査を行った。当該財務諸表は、投資明細書(該当する場合のみ)を含む2021年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度の損益計算書及び純資産変動計算書、並びに重要な会計方針の要約を含む財務諸表注記で構成されている。

我々の意見によれば、添付の財務諸表はすべての重要な点において、2021年12月31日現在の当信託の財政状態及び同日に終了した年度の財務業績を米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に従って適正に表示している。

監査意見の根拠

我々は、国際監査基準(以下、「ISA」という。)に従って監査を実施した。同基準に基づく我々の責任については、監査報告書の「財務諸表の監査に関する監査人の責任」のセクションで詳述されている。我々は国際会計士倫理基準審議会の「職業会計士の倫理規程」(以下、「IESBA規程」という。)に従い、当信託とは独立しており、IESBA規程に従って倫理的責任を果たした。我々の得た監査証拠は監査意見の根拠を成すに十分かつ適切であると我々は判断している。

財務諸表に関する受託会社の責任

受託会社には、米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に従って財務諸表を作成し、公正な表示を行う責任、及び、不正又は誤謬による重大な虚偽記載のない財務諸表の作成にあたり受託会社が必要と判断した内部統制に関する責任がある。

財務諸表の作成にあたり、受託会社は、継続企業としての当信託の継続能力を評価し、必要に応じて継続企業に關係する事項を開示し、経営陣が当信託を清算するか営業を停止するかのいずれかを行うことを意図している、又はそうする以外の現実的な選択肢がない場合を除き、継続企業ベースの会計を行う責任がある。

財務諸表の監査に関する監査人の責任

我々の目的は、全体として、財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかに関する合理的な保証を得て、我々の意見を含めた監査報告書を発行することにある。合理的な保証は、高い水準の保証であるが、ISAに準拠して実施された監査が、存在するすべての重要な虚偽表示を常に発見することを確約するものではない。虚偽表示は、不正又は誤謬から発生する可能性があり、個別に又は集計すると、当該財務諸表の利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

ISAに準拠した監査の一環として、我々は、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業専門家としての懐疑心を保持する。また、下記を実施することが含まれている。

- ・ 不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続きを立案、実施し、監査意見の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽

の表示を発見できないリスクは、誤謬による当該リスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の言明又は内部統制の無効化が伴うためである。

- ・ 状況に応じて適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を理解する。ただし、これは、当信託の内部統制の有効性に対する意見を表明するためではない。
- ・ 使用されている会計方針の適切性、経営者によって行われた会計上の見積もり及び関連する開示の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業の前提により会計処理を実施したことの適切性について、又は入手した監査証拠に基づいて、当信託の継続企業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して、重要な不確実性が認められるかどうかについて結論を下す。重要な不確実性が存在するとの結論に至った場合、当監査人の監査報告書において、財務諸表の関連する開示を参照するよう促すか、又は当該開示が適切でない場合は、我々の意見を修正する必要がある。我々の結論は、当監査人の監査報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。しかし、将来の事象又は状況により、当信託が継続企業として存続しなくなる可能性がある。
- ・ 開示を含めて、財務諸表の全体的な表示、構成及び内容を評価し、財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかを評価する。

我々は、特に、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施の過程で識別した内部統制の重要な不備を含めて、監査上の重要な発見事項について統治責任者とコミュニケーションをとる。

その他の事項

本報告書は2021年12月9日付のエンゲージメント・レターの条件に従い、スーパーファンド・ジャパン及びその受託会社のためにのみ作成されたものであり、その他の目的をもたない。我々の書面による明示的な事前の同意がある場合を除いて、法律で許容される最大限の範囲において、我々のその他の目的又は当報告書が提示されたか又は当報告書を入手したその他の人物に対して責任又は善管注意義務を負うものではない。

2022年6月9日

Independent Auditor's Report

To the Trustee of
Superfund Japan
Grand Cayman, Cayman Islands

Opinion

We have audited the financial statements of Superfund Japan, comprising Superfund Japan Sub-Fund Green, Superfund Green C Japan, Superfund Japan Sub-Fund Systematic All Weather and Superfund Red Japan (the "Trust"), which comprise the statement of assets and liabilities, including the schedule of investments (where applicable), as of December 31, 2021, and the statement of operations and the statement of changes in net assets for the year then ended and the notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Trust as of December 31, 2021, and its financial performance for the year then ended in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing("ISAs"). Our responsibilities under those standards are further described in the Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements section of our report. We are independent of the Trust in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' Code of Ethics for Professional Accountants("IESBA Code"), and we have fulfilled our ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Responsibilities of the Trustee for the Financial Statements

The Trustee is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America, and for such internal control as the Trustee determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the Trustee is responsible for assessing the Trust's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Trust or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.

- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Trust's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Trust's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statement or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Trust to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Other Matter

This report has been prepared for and only for the Superfund Japan and its Trustee in accordance with the terms of our engagement letter dated December 9, 2021 and for no other purpose. To the fullest extent permitted by law, we do not accept or assume any liability or duty of care for any other purpose or to any other person to whom this report is shown or into whose hands it may come save where expressly agreed by our prior consent in writing.

June 9, 2022

[次へ](#)

(翻訳)

独立監査人による監査報告書

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(ケイマン諸島グランド・ケイマン)

取締役会御中

監査意見

我々は、スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下、「当社」という。)の財務諸表の監査を行った。当該財務諸表は、2021年12月31日現在の貸借対照表及び同日に終了した年度の損益計算書、株主持分変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びに重要な会計方針の要約が含まれる財務諸表注記で構成されている。

我々の意見によれば、添付の財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められている会計原則に準拠して、当社の2021年12月31日現在の財政状態、並びに同日に終了した年度の営業成績を、すべての重要な点において適正に表示している。

監査意見の根拠

我々は、国際監査基準(以下、「ISA」という。)に準拠して監査を行った。本基準のもとでの我々の責任は、本報告書の「財務諸表の監査に関する監査人の責任」区分に詳述されている。我々は、国際会計士倫理基準審議会の定める職業会計士の倫理規程(以下、「IESBA規程」という。)に基づき当社に対して独立性を保持しており、また、当該IESBA規程で定められる倫理上の責任を果たした。我々は、我々の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に関する取締役会の責任

取締役会は、米国で一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示すること、及び不正又は誤謬による重要な虚偽の表示がない財務諸表の作成に必要であると取締役が判断した内部統制について責任を負っている。

財務諸表の作成にあたり、取締役会は、継続企業としての当社の存続能力の評価、継続企業に関する事項の開示(該当する場合)及び継続企業の前提による会計処理の実施に責任を有する。ただし、経営者が当社を清算若しくは事業を停止する意思を有する場合、又はそうする以外に現実的な代替案がない場合はこの限りではない。

財務諸表の監査に関する監査人の責任

我々の目的は、全体として、財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかに関する合理的な保証を得て、我々の意見を含めた監査報告書を発行することにある。合理的な保証は、高い水準の保証であるが、ISAに準拠して実施された監査が、存在するすべての重要な虚偽表示を常に発見することを確約するものではない。虚偽表示は、不正又は誤謬から発生する可能性があり、個別に又は集計すると、当該財務諸表の利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

ISAに準拠した監査の一環として、我々は、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業専門家としての懐疑心を保持する。また、下記を実施することが含まれている。

- ・ 不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続きを立案、実施し、監査意見の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽の表示を発見できないリスクは、誤謬による当該リスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の言明又は内部統制の無効化が伴うためである。
- ・ 状況に応じて適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を理解する。ただし、これは、当社の内部統制の有効性に対する意見を表明するためではない。
- ・ 使用されている会計方針の適切性、経営者によって行われた会計上の見積もり及び関連する開示の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業の前提により会計処理を実施したことの適切性について、又は入手した監査証拠に基づいて、当社の継続企業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して、重要な不確実性が認められるかどうかについて結論を下す。重要な不確実性が存在するとの結論に至った場合、当監査人の監査報告書において、財務諸表の関連する開示を参照するよう促すか、又は当該開示が適切でない場合は、我々の意見を修正する必要がある。我々の結論は、当監査人の監査報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。しかし、将来の事象又は状況により、当社が継続企業として存続しなくなる可能性がある。
- ・ 開示を含めて、財務諸表の全体的な表示、構成及び内容を評価し、財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかを評価する。

我々は、特に、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施の過程で識別した内部統制の重要な不備を含めて、監査上の重要な発見事項について統治責任者とコミュニケーションをとる。

その他の事項

当報告書は、2021年12月9日付のエンゲージメント・レターの条件に従って、スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド及びその取締役会のためにのみ作成されているのであり、その他の目的を持たない。我々の書面による明示的な事前の同意がある場合を除いて、法律で許容される最大限の範囲において、我々のその他の目的又は当報告書が提示されたか又は当報告書を入手したその他の人物に対して責任又は善管注意義務を負うものではない。

2022年6月14日

Independent Auditor's Report

To the Directors of
Superfund Japan Trading (Cayman) Limited
Grand Cayman, Cayman Islands

Opinion

We have audited the financial statements of Superfund Japan Trading (Cayman) Limited (the "Company"), which comprise the balance sheet as of 31 December 2021, and the statement of operations, statement of changes in shareholder's equity and statement of cash flows for the year then ended, and the notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Company as of 31 December 2021 and its financial performance for the year then ended in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing ("ISAs"). Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements* section of our report. We are independent of the Company in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' *Code of Ethics for Professional Accountants* ("IESBA Code"), and we have fulfilled our ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Responsibilities of the Directors for the Financial Statements

The directors are responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America, and for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the directors are responsible for assessing the Company's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Company or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also :

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Company's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Company's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statement or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Company to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Other Matter

This report has been prepared for and only for the Superfund Japan Trading (Cayman) Limited and its directors in accordance with the terms of our engagement letter dated December 9, 2021 and for no other purpose. To the fullest extent permitted by law, we do not accept or assume any liability or duty of care for any other purpose or to any other person to whom this report is shown or into whose hands it may come save where expressly agreed by our prior consent in writing.

June 14, 2022

(翻訳)

独立監査人による監査報告書

スーパーファンド・ジャパン(ケイマン諸島グランドケイマン)の
受託会社御中

監査意見

我々は、スーパーファンド・グリーンAジャパン(清算ベース)、スーパーファンド・グリーンBジャパン、スーパーファンド・グリーンCジャパン、スーパーファンド・シャープパリティ及びスーパーファンド・レッド・ジャパンで構成されるスーパーファンド・ジャパン(以下、「当信託」という。)の財務諸表の監査を行った。当該財務諸表は、投資明細書(該当する場合のみ)を含む2020年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度の損益計算書及び純資産変動計算書、並びに重要な会計方針の要約を含む財務諸表注記で構成されている。

我々の意見によれば、添付の財務諸表はすべての重要な点において、2020年12月31日現在の当信託の財政状態及び同日に終了した年度の財務業績を米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に従って適正に表示している。

監査意見の根拠

我々は、国際監査基準(以下、「ISA」という。)に従って監査を実施した。同基準に基づく我々の責任については、監査報告書の「財務諸表の監査に関する監査人の責任」のセクションで詳述されている。我々は国際会計士倫理基準審議会の「職業会計士の倫理規程」(以下、「IESBA規程」という。)に従い、当信託とは独立しており、IESBA規程に従って倫理的責任を果たした。我々の得た監査証拠は監査意見の根拠を成すに十分かつ適切であると我々は判断している。

強調事項

財務諸表注記1及び2に注目されたい。2020年12月18日に、受託会社は2020年12月31日付でスーパーファンド・グリーンAジャパンの受益者を強制償還し、また、その買戻金は2021年1月1日付でスーパーファンド・グリーンBジャパンの対応するクラスに申込されることが決議された。この再編の後、スーパーファンド・グリーンAジャパンは終了される。結果的に、スーパーファンド・グリーンAジャパンは会計基準を継続事業ベースから清算ベースに変更した。この件に関して我々の意見は修正されていない。

財務諸表に関する受託会社の責任

受託会社には、米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に従って財務諸表を作成し、公正な表示を行う責任、及び、不正又は誤謬による重大な虚偽記載のない財務諸表の作成にあたり受託会社が必要と判断した内部統制に関する責任がある。

財務諸表の作成にあたり、受託会社は、継続企業としての当信託の継続能力を評価し、必要に応じて継続企業に關係する事項を開示し、経営陣が当信託を清算するか営業を停止するかのいずれかを行うことを意図している、又はそうする以外の現実的な選択肢がない場合を除き、継続企業ベースの会計を行う責任がある。

財務諸表の監査に関する監査人の責任

我々の目的は、全体として、財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかに関する合理的な保証を得て、我々の意見を含めた監査報告書を発行することにある。合理的な保証は、高い水準の保証であるが、ISAに準拠して実施された監査が、存在するすべての重要な虚偽表示を常に発見することを確約するものではない。虚偽表示は、不正又は誤謬から発生する可能性があり、個別に又は集計すると、当該財務諸表の利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

ISAに準拠した監査の一環として、我々は、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業専門家としての懐疑心を保持する。また、下記を実施することが含まれている。

- ・ 不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続きを立案、実施し、監査意見の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽の表示を発見できないリスクは、誤謬による当該リスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の言明又は内部統制の無効化が伴うためである。
- ・ 状況に応じて適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を理解する。ただし、これは、当信託の内部統制の有効性に対する意見を表明するためではない。
- ・ 使用されている会計方針の適切性、経営者によって行われた会計上の見積もり及び関連する開示の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業の前提により会計処理を実施したことの適切性について、又は入手した監査証拠に基づいて、当信託の継続企業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して、重要な不確実性が認められるかどうかについて結論を下す。重要な不確実性が存在するとの結論に至った場合、当監査人の監査報告書において、財務諸表の関連する開示を参照するよう促すか、又は当該開示が適切でない場合は、我々の意見を修正する必要がある。我々の結論は、当監査人の監査報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。しかし、将来の事象又は状況により、当信託が継続企業として存続しなくなる可能性がある。
- ・ 開示を含めて、財務諸表の全体的な表示、構成及び内容を評価し、財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかを評価する。

我々は、特に、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施の過程で識別した内部統制の重要な不備を含めて、監査上の重要な発見事項について統治責任者とコミュニケーションをとる。

その他の事項

本報告書は2021年1月17日付のエンゲージメント・レターの条件に従い、スーパーファンド・ジャパン及びその受託会社のためにのみ作成されたものであり、その他の目的をもたない。我々の書面による明示的な事前の同意がある場合を除いて、法律で許容される最大限の範囲において、我々のその他の目的又は当報告書が提示されたか又は当報告書を入手したその他の人物に対して責任又は善管注意義務を負うものではない。

2021年5月31日

Independent Auditor's Report

To the Trustee of
Superfund Japan
Grand Cayman, Cayman Islands

Opinion

We have audited the financial statements of Superfund Japan, comprising Superfund Green A Japan (liquidation basis), Superfund Green B Japan, Superfund Green C Japan, Superfund Sharpe Parity and Superfund Red Japan (the "Trust"), which comprise the statement of assets and liabilities, including the schedule of investments (where applicable), as of December 31, 2020, and the statement of operations and the statement of changes in net assets for the year then ended and the notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Trust as of December 31, 2020, and its financial performance for the year then ended in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing("ISAs"). Our responsibilities under those standards are further described in the Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements section of our report. We are independent of the Trust in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' Code of Ethics for Professional Accountants("IESBA Code"), and we have fulfilled our ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Emphasis of Matter

We draw attention to notes 1 and 2 of the financial statements. On December 18, 2020 the Trustee resolved to compulsorily redeem the unitholders of Superfund Green A Japan on December 31, 2020 and these redemption proceeds will be subscribed into the relevant classes of Superfund Green B Japan on January 1, 2021. Following this restructuring Superfund Green A Japan will be terminated. As a result, Superfund Green A Japan changed its basis of accounting from the going concern basis to a liquidation basis. Our opinion is not modified in respect of this matter.

Responsibilities of the Trustee for the Financial Statements

The Trustee is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America, and for such internal control as the Trustee determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the Trustee is responsible for assessing the Trust's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Trust or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Trust's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Trust's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statement or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Trust to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Other Matter

This report has been prepared for and only for the Superfund Japan and its Trustee in accordance with the terms of our engagement letter dated January 17, 2021 and for no other purpose. To the fullest extent permitted by law, we do not accept or assume any liability or duty of care for any other purpose or to any other person to whom this report is shown or into whose hands it may come save where expressly agreed by our prior consent in writing.

May 31, 2021

[次へ](#)

(翻訳)

独立監査人による監査報告書

スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(ケイマン諸島グランド・ケイマン)

取締役会御中

監査意見

我々は、スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド(以下、「当社」という。)の財務諸表の監査を行った。当該財務諸表は、2020年12月31日現在の貸借対照表及び同日に終了した年度の損益計算書、株主持分変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びに重要な会計方針の要約が含まれる財務諸表注記で構成されている。

我々の意見によれば、添付の財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められている会計原則に準拠して、当社の2020年12月31日現在の財政状態、並びに同日に終了した年度の営業成績を、すべての重要な点において適正に表示している。

監査意見の根拠

我々は、国際監査基準(以下、「ISA」という。)に準拠して監査を行った。本基準のもとでの我々の責任は、本報告書の「財務諸表の監査に関する監査人の責任」区分に詳述されている。我々は、国際会計士倫理基準審議会の定める職業会計士の倫理規程(以下、「IESBA規程」という。)に基づき当社に対して独立性を保持しており、また、当該IESBA規程で定められる倫理上の責任を果たした。我々は、我々の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に関する取締役会の責任

取締役会は、米国で一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示すること、及び不正又は誤謬による重要な虚偽の表示がない財務諸表の作成に必要であると取締役が判断した内部統制について責任を負っている。

財務諸表の作成にあたり、取締役会は、継続企業としての当社の存続能力の評価、継続企業に関する事項の開示(該当する場合)及び継続企業の前提による会計処理の実施に責任を有する。ただし、経営者が当社を清算若しくは事業を停止する意思を有する場合、又はそうする以外に現実的な代替案がない場合はこの限りではない。

財務諸表の監査に関する監査人の責任

我々の目的は、全体として、財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかに関する合理的な保証を得て、我々の意見を含めた監査報告書を発行することにある。合理的な保証は、高い水準の保証であるが、ISAに準拠して実施された監査が、存在するすべての重要な虚偽表示を常に発見することを確約するものではない。虚偽表示は、不正又は誤謬から発生する可能性があり、個別に又は集計すると、当該財務諸表の利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

ISAに準拠した監査の一環として、我々は、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業専門家としての懐疑心を保持する。また、下記を実施することが含まれている。

- ・ 不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続きを立案、実施し、監査意見の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽の表示を発見できないリスクは、誤謬による当該リスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の言明又は内部統制の無効化が伴うためである。
- ・ 状況に応じて適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を理解する。ただし、これは、当社の内部統制の有効性に対する意見を表明するためではない。
- ・ 使用されている会計方針の適切性、経営者によって行われた会計上の見積もり及び関連する開示の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業の前提により会計処理を実施したことの適切性について、又は入手した監査証拠に基づいて、当社の継続企業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して、重要な不確実性が認められるかどうかについて結論を下す。重要な不確実性が存在するとの結論に至った場合、当監査人の監査報告書において、財務諸表の関連する開示を参照するよう促すか、又は当該開示が適切でない場合は、我々の意見を修正する必要がある。我々の結論は、当監査人の監査報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。しかし、将来の事象又は状況により、当社が継続企業として存続しなくなる可能性がある。
- ・ 開示を含めて、財務諸表の全体的な表示、構成及び内容を評価し、財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかを評価する。

我々は、特に、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施の過程で識別した内部統制の重要な不備を含めて、監査上の重要な発見事項について統治責任者とコミュニケーションをとる。

その他の事項

当報告書は、2021年1月17日付のエンゲージメント・レターの条件に従って、スーパーファンド・ジャパン・トレーディング(ケイマン)リミテッド及びその取締役会のためにのみ作成されているのであり、その他の目的を持たない。我々の書面による明示的な事前の同意がある場合を除いて、法律で許容される最大限の範囲において、我々のその他の目的又は当報告書が提示されたか又は当報告書を入手したその他の人物に対して責任又は善管注意義務を負うものではない。

2021年5月31日

Independent Auditor's Report

To the Directors of
Superfund Japan Trading (Cayman) Limited
Grand Cayman, Cayman Islands

Opinion

We have audited the financial statements of Superfund Japan Trading (Cayman) Limited (the "Company"), which comprise the balance sheet as of 31 December 2020, and the statement of operations, statement of changes in shareholder's equity and statement of cash flows for the year then ended, and the notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Company as of 31 December 2020 and its financial performance for the year then ended in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing ("ISAs"). Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements* section of our report. We are independent of the Company in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' *Code of Ethics for Professional Accountants* ("IESBA Code"), and we have fulfilled our ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Responsibilities of the Directors for the Financial Statements

The directors are responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America, and for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the directors are responsible for assessing the Company's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Company or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Auditor's Responsibilities for the Audit of the Financial Statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also :

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Company's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Company's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statement or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Company to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Other Matter

This report has been prepared for and only for the Superfund Japan Trading (Cayman) Limited and its directors in accordance with the terms of our engagement letter dated January 17, 2021 and for no other purpose. To the fullest extent permitted by law, we do not accept or assume any liability or duty of care for any other purpose or to any other person to whom this report is shown or into whose hands it may come save where expressly agreed by our prior consent in writing.

May 31, 2021